在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議
成果報告

目で見る

在宅医療・介護連携推進のための地域課題の抽出とその解決策

2019年度地域医療・介護評価指標調査

愛知県医師会　／　愛知県

ご あ い さ つ

2020年２月わが国において、新型コロナウイルス感染症が指定感染症となってから２年あまりが経過しました。現在の状況は、第６波のピークは過ぎたものの、感染者数は未だ高止まっています。この２年間、地域包括ケアの現場は、感染防止対策と ADL の維持という相反する課題の間で難しい舵取りを強いられてきました。また、感染防止対策や治療法に関しても、ウイルスが変異するたびに目まぐるしく変更され、現場は翻弄されてきました。さらに、通所系サービスや、宿泊・入所系サービスではクラスターが発生し、サービス中止に追い込まれた事業所も多数報告されました。感染まん延期には入院病床が逼迫し、高齢者が自宅や施設での療養を余儀なくされ、十分な医療を受けられず多くの方が亡くなったことは、慙愧に堪えません。地震などの災害に加え、新興感染症への備えも極めて重要だと認識させられた２年間でした。

さて、人口の高齢化が問題視されてから20年以上になります。全人口に占める65歳以上の高齢者の割合を高齢化率と言いますが、愛知県の高齢化率は2020年には23%を超え、さらに2040年には30%以上になると予測されています。WHO は高齢化率が７%を超えると「高齢化社会」、14%以上で「高齢社会」、21%以上で「超高齢社会」と定義しました。28%以上は定義されていませんが、この流れでいくと「超超高齢社会」ということになります。「超超高齢社会」においては、現在の医療・介護資源を大幅に増やしたとしても、急増するニーズに対応できるかは疑問です。そこで、データを駆使した効率的な医療・介護資源の活用を図っていかなければなりません。地域で高齢者がどのような疾患に罹患し、急性期・回復期医療をどこで受け、介護をどこで受けているか等を分析し、人口動態予測を組み合わせることで、今後地域で不足するであろう資源や予防策等を効率的に見つけることが可能と考えます。愛知県医師会では、在宅医療・介護連携推進ネットワーク会議を開き、独自の評価指標を作成し、愛知県下54市町村が抱える医療・介護も課題を抽出することを試みました。地域包括ケアシステムが提唱されて久しいですが、本システムをさらに深化・推進し、「超超高齢社会」に対処していかなければなりません。本報告書がその一助になれば幸甚です。

最後に本報告書の作成にあたり、企画、助言・指導、分析に多大なご尽力をいただきました名古屋大学医学部付属病院　先端医療開発部　先端医療・臨床研究支援センター　センター長・教授　水野　正明　先生ならびに、分析作業にご協力いただきました名古屋大学大学院　医学研究科　総合保健学科　准教授　中栃　昌弘　先生に深謝の意を表するとともに、データ収集にご協力いただきました県下各市町村の担当者様及び地区医師会担当者様に厚く御礼申し上げます。

2022年３月吉日

公益社団法人　愛知県医師会

理事　松浦　誠司

はじめに

本書は、愛知県医師会　在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議が、在宅医療・介護連携と地域包括ケアシステムの構築を推進するために、2019年度地域医療・介護評価指標調査の一環として愛知県内54の自治体が抱えるそれぞれの地域課題を抽出し、その対策を考案する際の一助となることを目的に作成したものです。

作成にあたっては、公開情報である「日本医師会　地域医療情報システム（https : //jmap .jp)」とネットワーク会議メンバーである各自治体担当者の厚意から提供いただけたデータをそれぞれ活用しました。そのため、データの一部が欠損しているところがありますが、ご了承願います。

－ 目 次 －

ごあいさつ …… 1
はじめに …… 2

概 要 Ⅰ 地域課題の抽出 2019 年度地域医療・介護評価指標調査 …… 4

Ⅱ 在宅医療・介護連携の現状と将来
1）市町村からみた在宅医療・介護連携の現状と将来
■名古屋・尾張中部医療圏 …… 7
・名古屋市 ・清須市 ・北名古屋市 ・豊山町
■海部医療圏 …… 61
・愛西市 ・弥富市 ・あま市 ・大治町 ・蟹江町 ・飛島村 ・津島市
■尾張東部医療圏 …… 139
・瀬戸市 ・尾張旭市 ・豊明市 ・日進市 ・長久手市 ・東郷町
■尾張西部医療圏 …… 207
・一宮市 ・稲沢市
■尾張北部医療圏 …… 231
・春日井市 ・小牧市 ・岩倉市 ・犬山市 ・江南市 ・大口町 ・扶桑町
■知多半島医療圏 …… 307
・半田市 ・東海市 ・常滑市 ・大府市 ・知多市 ・阿久比町 ・東浦町
・南知多町 ・美浜町 ・武豊町
■西三河北部医療圏 …… 421
・豊田市 ・みよし市
■西三河南部東医療圏 …… 447
・岡崎市 ・幸田町
■西三河南部西医療圏 …… 473
・碧南市 ・刈谷市 ・知立市 ・高浜市 ・安城市 ・西尾市
■東三河北部医療圏 …… 539
・新城市 ・設楽町 ・東栄町 ・豊根村
■東三河南部医療圏 …… 581
・豊橋市 ・豊川市 ・蒲郡市 ・田原市

2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来 …… 625

Ⅲ 調査並びに分析結果 …… 635

Ⅳ 在宅医療・介護連携推進のための地域課題の抽出とその解決策 …… 647

参 考 ① 将来の医療需要・介護需要の予測 …… 652

概 要

Ⅰ　地域課題の抽出

2019年度地域医療・介護評価指標調査

1　目的

自らの街(自治体)の医療･介護の現状を見極め､解決すべき課題を抽出し整理するとともにその解決策を見出す

2　調査項目

① 将来の医療需要・介護需要の予測

1）将来の人口推計　（参考 … P652 を参照）

2）将来の医療需要・介護需要

② 医療提供状況

患者動向(急性期医療はどこが担っているのか？)

③ 現在の介護連携

1）介護予防

（a）高齢者の増加(人口)と要支援・要介護者数

（b）原因検索

（ⅰ）<入院>レセプトデータから重要疾患を抽出(市町村レベル)

（ⅱ）<外来>レセプトデータから重要疾患を抽出(市町村レベル)

2）重度化予防

（a）１年後の follow up(要支援･要介護)

（b）要支援・要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

（ⅰ）介護予防訪問介護費の推移

（ⅱ）介護予防通所介護費の推移

3）生活支援

3　調査並びに分析結果

Ⅱ　在宅医療・介護連携の現状と将来

（ 2019年度地域医療・介護評価指標調査 ）

1）市町村からみた在宅医療・介護連携の現状と将来

名古屋・尾張中部医療圏

名古屋市
清　須　市
北名古屋市
豊　山　町

①　将来の医療需要・介護需要の予測

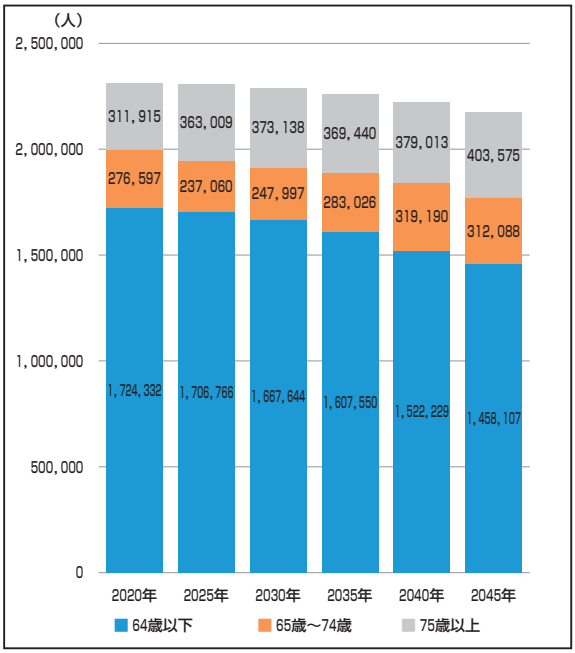
１）将来の人口推計

名古屋市

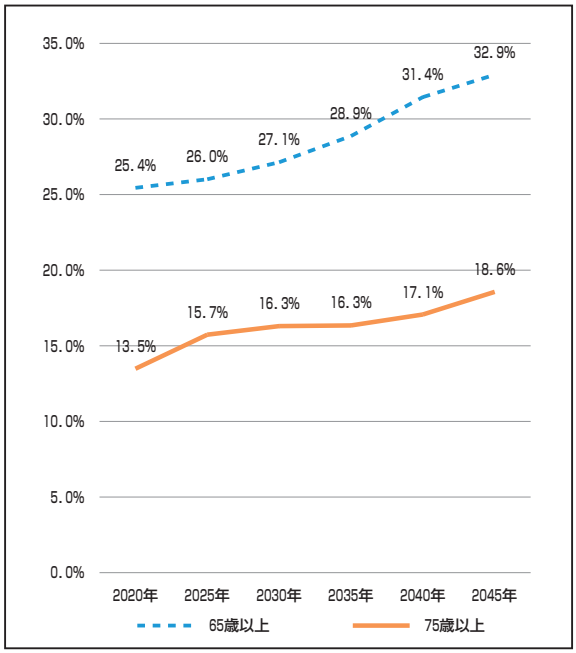
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	276, 987	265, 041	254, 838	246, 437	241, 492	234, 508
生産年齢人口（15～64歳）	1, 447, 345	1, 441, 725	1, 412, 806	1, 361, 113	1, 280, 737	1, 223, 599
高齢者人口（65歳以上）	588, 512	600, 069	621, 135	652, 466	698, 203	715, 663
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	311, 915	363, 009	373, 138	369, 440	379, 013	403, 575
総人口	2, 312, 844	2, 306, 835	2, 288, 779	2, 260, 016	2, 220, 432	2, 173, 770

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

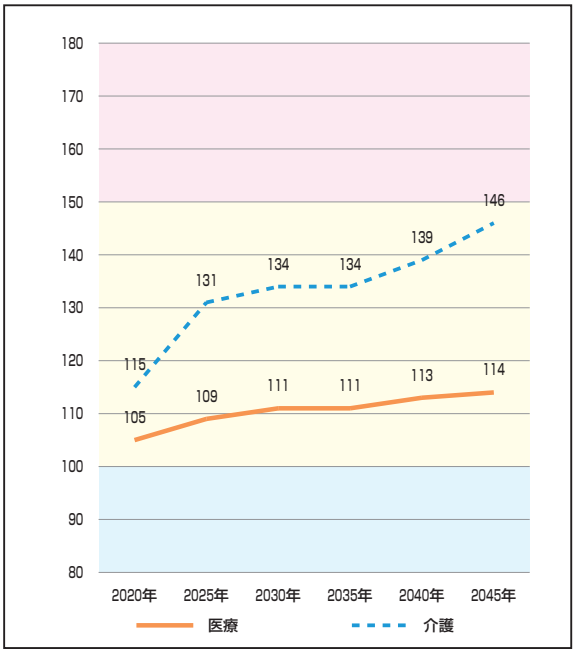
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

名古屋市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	名古屋市
医　療	105	109	111	111	113	114	医療需要
介　護	115	131	134	134	139	146	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

名古屋市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年１月 ～ 2019年２月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
名古屋市	ＫＪ病院	1,665
	ＦＨセンター	1,457
	ＣＳセンター	1,414
	ＴＪ病院	771
	ＺＨ病院	738
	ＱＯ病院	672
	ＲＭ病院	665
	ＳＴ病院	646
	ＨＹセンター	473
	ＺＺ病院	379
	ＭＱ病院	334
	ＮＰ病院	295
	ＤＫ病院	282
	ＸＬ病院	266
	ＯＸ病院	231
	ＥＴ病院	199
	ＯＬ病院	173
	ＮＣ病院	89
	ＳＫ病院	88
	ＣＢ病院	88
	ＫＸ病院	86
	ＡＺセンター	83
	ＢＵ病院	69
	ＥＪ病院	66
	ＷＮ病院	64
	ＩＩ病院	56
	ＵＣ病院	36
	ＧＣ病院	35
	ＹＫ病院	33

救急搬送先（消防等によるデータ）

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
名古屋市	ＹＮ病院	29
	ＶＨ病院	26
	ＦＣ病院	25
	ＡＶ病院	23
	ＧＪ病院	23
	ＯＦ病院	21
	ＤＶ病院	18
	ＣＲ病院	18
	ＢＯ病院	17
	ＴＸセンター	16
	ＴＴ病院	13
	ＰＧ病院	12
	ＱＴ病院	12
	ＸＵホスピタル	9
	ＪＩ病院	9
	ＪＤ病院	7
	ＰＹ病院	7
	ＭＩ病院	7
	ＪＭ病院	7
	ＪＢ病院	7
	ＰＰクリニック	6
	ＳＭ病院	6
	ＯＵ病院	6
	ＶＫセンター	5
	ＫＰ病院	5
	ＫＨ病院	5
	ＤＬクリニック	5
	ＬＺ病院	4
	ＷＤ病院	4
	ＥＫ病院	3
	ＱＰホスピタル	3
	ＡＯクリニック	3
	ＤＢ病院	3

救急搬送先（消防等によるデータ）

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
名古屋市	ＡＫ病院	3
	ＶＱ病院	3
	ＨＥ病院	3
	ＨＱ病院	3
	ＱＪ病院	2
	ＥＳ病院	2
	ＳＺ病院	2
	ＲＫ病院	2
	ＫＵクリニック	2
	ＡＹ病院	2
	ＦＬ病院	2
	ＲＪクリニック	2
	ＣＬ病院	2
	ＣＨ病院	2
	ＮＮ病院	2
	ＵＲクリニック	2
	ＨＤクリニック	1
	ＶＩクリニック	1
	ＡＪクリニック	1
	ＧＤクリニック	1
	ＧＭクリニック	1
	ＶＴクリニック	1
	ＣＵ病院	1
	ＷＡクリニック	1
	ＤＥクリニック	1
	ＦＭクリニック	1
	ＬＨクリニック	1
	ＯＧクリニック	1
	ＩＤ病院	1
	ＷＰ病院	1
	ＰＴクリニック	1
	ＲＬクリニック	1
	ＮＵクリニック	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
名古屋市	ＢＡ病院	1
	ＹＧ病院	1
	ＩＥ病院	1
	ＦＴ病院	1
	ＪＪ病院	1
	ＭＥ病院	1
	ＶＰクリニック	1
	ＺＧクリニック	1
	ＭＮクリニック	1
	ＨＫ病院	1
	ＨＲクリニック	1
	ＤＳクリニック	1
	ＹＥクリニック	1
	ＵＨクリニック	1
	ＬＢクリニック	1
	ＱＺクリニック	1
	ＧＳクリニック	1
	ＢＴ病院	1
	ＱＢクリニック	1
	ＢＷクリニック	1
	ＷＦクリニック	1
	ＩＸクリニック	1
	ＦＱクリニック	1
	ＺＶクリニック	1
	ＣＥクリニック	1
清 須 市	ＲＷ病院	1
北名古屋市	ＸＧ病院	32
	ＬＣクリニック	1
豊 明 市	ＴＫ病院	675
	ＰＷセンター	5
	ＸＸ病院	1
長久手市	ＲＵ病院	363
	ＧＨ病院	4

救急搬送先（消防等によるデータ）

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
尾張旭市	ＹＵ病院	195
春日井市	ＪＱ病院	136
	ＺＳ病院	49
	ＵＷ病院	2
	ＩＷ病院	2
	ＬＪ病院	1
瀬 戸 市	ＭＯ病院	96
弥 富 市	ＷＷ病院	32
大 府 市	ＤＮセンター	14
	ＮＦ病院	2
	ＵＫセンター	1
日 進 市	ＸＹ病院	12
	ＳＲ病院	1
	ＰＩクリニック	1
	ＴＥクリニック	1
小 牧 市	ＩＦ病院	11
あ ま 市	ＥＦ病院	9
	ＢＸ病院	2
津 島 市	ＵＮ病院	5
一 宮 市	ＡＦ病院	5
	ＢＹ病院	1
刈 谷 市	ＯＭ病院	5
江 南 市	ＴＰ病院	4
	ＮＴ病院	2
大 口 町	ＭＤ病院	2
東 海 市	ＬＮ病院	2
豊 橋 市	ＹＸ病院	2
稲 沢 市	ＳＸ病院	2
	ＥＶ病院	1
犬 山 市	ＺＥ病院	1
東 浦 町	ＸＤ病院	1
安 城 市	ＫＳ病院	1
合　　計		13,578

救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
ＫＪ病院	1,665
ＦＨセンター	1,457
ＣＳセンター	1,414
ＴＪ病院	771
ＺＨ病院	738
ＴＫ病院	675
ＱＯ病院	672
ＲＭ病院	665
ＳＴ病院	646
ＨＹセンター	473
ＺＺ病院	379
ＲＵ病院	363
ＭＱ病院	334
ＮＰ病院	295
ＤＫ病院	282
ＸＬ病院	266
ＯＸ病院	231
ＥＴ病院	199
ＹＵ病院	195
ＯＬ病院	173
ＪＱ病院	136
ＭＯ病院	96
ＮＣ病院	89
ＳＫ病院	88
ＣＢ病院	88
ＫＸ病院	86
ＡＺセンター	83
ＢＵ病院	69
ＥＪ病院	66
ＷＮ病院	64
ＩＩ病院	56
ＺＳ病院	49
ＵＣ病院	36

救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
ＧＣ病院	35
ＹＫ病院	33
ＸＧ病院	32
ＷＷ病院	32
ＹＮ病院	29
ＶＨ病院	26
ＦＣ病院	25
ＡＶ病院	23
ＧＪ病院	23
ＯＦ病院	21
ＤＶ病院	18
ＣＲ病院	18
ＢＯ病院	17
ＴＸセンター	16
ＤＮセンター	14
ＴＴ病院	13
ＸＹ病院	12
ＰＧ病院	12
ＱＴ病院	12
ＩＦ病院	11
ＥＦ病院	9
ＸＵホスピタル	9
ＪＩ病院	9
ＪＤ病院	7
ＰＹ病院	7
ＭＩ病院	7
ＪＭ病院	7
ＪＢ病院	7
ＰＰクリニック	6
ＳＭ病院	6
ＯＵ病院	6
ＶＫセンター	5
ＫＰ病院	5

救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
ＫＨ病院	5
ＤＬクリニック	5
ＵＮ病院	5
ＰＷセンター	5
ＡＦ病院	5
ＯＭ病院	5
ＬＺ病院	4
ＷＤ病院	4
ＧＨ病院	4
ＴＰ病院	4
ＥＫ病院	3
ＱＰホスピタル	3
ＡＯクリニック	3
ＤＢ病院	3
ＡＫ病院	3
ＶＱ病院	3
ＨＥ病院	3
ＨＱ病院	3
ＱＪ病院	2
ＥＳ病院	2
ＳＺ病院	2
ＲＫ病院	2
ＫＵクリニック	2
ＡＹ病院	2
ＦＬ病院	2
ＲＪクリニック	2
ＣＬ病院	2
ＣＨ病院	2
ＮＮ病院	2
ＵＲクリニック	2
ＢＸ病院	2
ＳＸ病院	2
ＵＷ病院	2

救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
ＩW病院	2
ＮＴ病院	2
ＭＤ病院	2
ＬＮ病院	2
ＮＦ病院	2
ＹＸ病院	2
ＨＤクリニック	1
ＶＩクリニック	1
ＡＪクリニック	1
ＧＤクリニック	1
ＧＭクリニック	1
ＶＴクリニック	1
ＣＵ病院	1
ＷＡクリニック	1
ＤＥクリニック	1
ＦＭクリニック	1
ＬＨクリニック	1
ＯＧクリニック	1
ＩＤ病院	1
ＷＰ病院	1
ＰＴクリニック	1
ＲＬクリニック	1
ＮＵクリニック	1
ＢＡ病院	1
ＹＧ病院	1
ＩＥ病院	1
ＦＴ病院	1
ＪＪ病院	1
ＭＥ病院	1
ＶＰクリニック	1
ＺＧクリニック	1
ＭＮクリニック	1
ＨＫ病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
ＨＲクリニック	1
ＤＳクリニック	1
ＹＥクリニック	1
ＵＨクリニック	1
ＬＢクリニック	1
ＱＺクリニック	1
ＧＳクリニック	1
ＢＴ病院	1
ＱＢクリニック	1
ＢＷクリニック	1
ＷＦクリニック	1
ＩＸクリニック	1
ＦＱクリニック	1
ＺＶクリニック	1
ＣＥクリニック	1
ＲＷ病院	1
ＬＣクリニック	1
ＸＸ病院	1
ＳＲ病院	1
ＰＩクリニック	1
ＴＥクリニック	1
ＢＹ病院	1
ＥＶ病院	1
ＬＪ病院	1
ＺＥ病院	1
ＵＫセンター	1
ＸＤ病院	1
ＫＳ病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

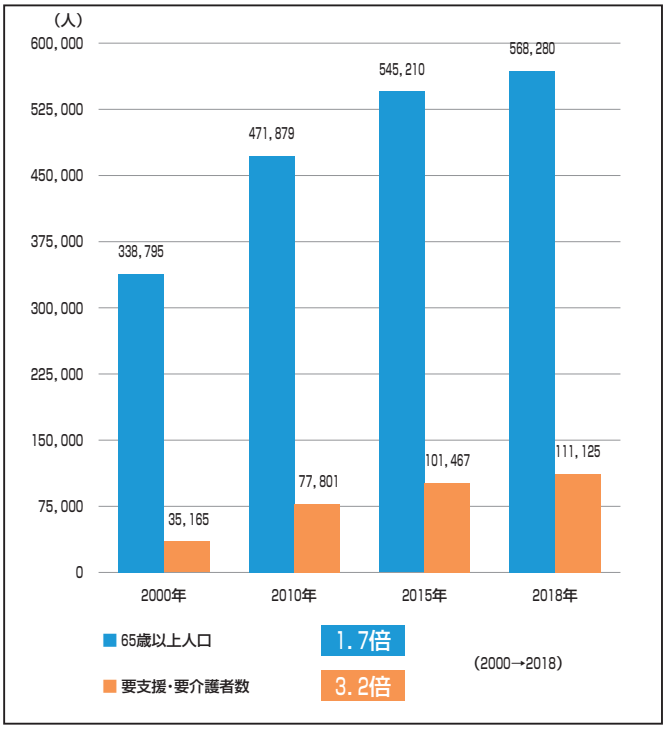
名古屋市

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

名古屋市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	338, 795	471, 879	545, 210	568, 280	1. 68
要支援・要介護者数	35, 165	77, 801	101, 467	111, 125	3. 16
	10. 4%	16. 5%	18. 6%	19. 6%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

名古屋市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	1,210,483,395	286,905,221	23.7%	923,578,174	76.3%	女性3.2倍（対男性）
2	脳梗塞	831,581,951	399,238,029	48.0%	432,343,922	52.0%	
3	不整脈	540,998,163	282,896,021	52.3%	258,102,142	47.7%	
4	慢性腎臓病（透析あり）	516,691,714	306,779,532	59.4%	209,912,182	40.6%	男性1.5倍（対女性）
5	肺炎	505,502,084	283,983,574	56.2%	221,518,510	43.8%	
6	関節疾患	456,886,701	90,149,809	19.7%	366,736,892	80.3%	女性4.1倍（対男性）
7	狭心症	371,437,538	248,373,230	66.9%	123,064,308	33.1%	男性2.0倍（対女性）
8	統合失調症	346,588,730	132,101,202	38.1%	214,487,528	61.9%	女性1.6倍（対男性）
9	大腸がん	327,752,686	183,111,807	55.9%	144,640,879	44.1%	
10	肺がん	307,912,299	195,351,814	63.4%	112,560,485	36.6%	男性1.7倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、不整脈

10位疾患男女合計：5,415,835,261点（約541億6000万円）
10位疾患男性合計：2,408,890,239点（約240億9000万円）
10位疾患女性合計：3,006,945,022点（約300億7000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

名古屋市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	1,395,794,028	733,096,402	52.5%	662,697,626	47.5%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	1,343,154,367	853,273,509	63.5%	489,880,858	36.5%	男性1.7倍（対女性）
3	高血圧症	1,234,829,879	494,032,526	40.0%	740,797,353	60.0%	女性1.5倍（対男性）
4	関節疾患	937,735,092	224,282,634	23.9%	713,452,458	76.1%	女性3.2倍（対男性）
5	脂質異常症	876,150,121	289,560,270	33.0%	586,589,851	67.0%	女性2.0倍（対男性）
6	骨粗しょう症	674,124,667	59,688,281	8.9%	614,436,386	91.1%	女性10.3倍（対男性）
7	不整脈	669,204,010	348,913,858	52.1%	320,290,152	47.9%	
8	前立腺がん	399,218,250	399,218,250	100.0%	0	0.0%	
9	肺がん	366,962,054	219,622,508	59.8%	147,339,546	40.2%	男性1.5倍（対女性）
10	緑内障	365,003,528	148,062,036	40.6%	216,941,492	59.4%	女性1.5倍（対男性）

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：8,262,175,996点（約826億2000万円）
10位疾患男性合計：3,769,750,274点（約377億円）
10位疾患女性合計：4,492,425,722点（約449億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

名古屋市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	23.1%	4.2%	1.8%	44.7%
	要支援2	8.8%	2.3%	5.5%	9.4%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
50.7%が重度化
46.5%は要介護

要支援2の
14.9%が要介護

③　現在の介護連携

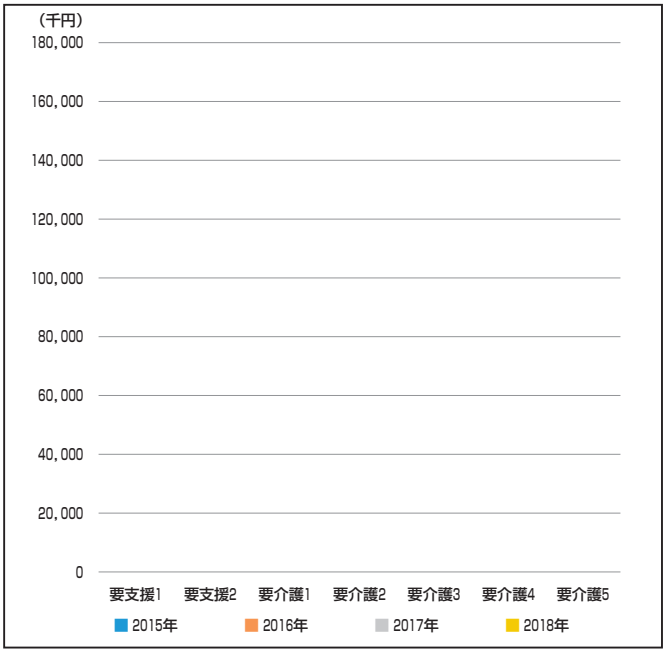
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

名古屋市　※データなし

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



③　現在の介護連携

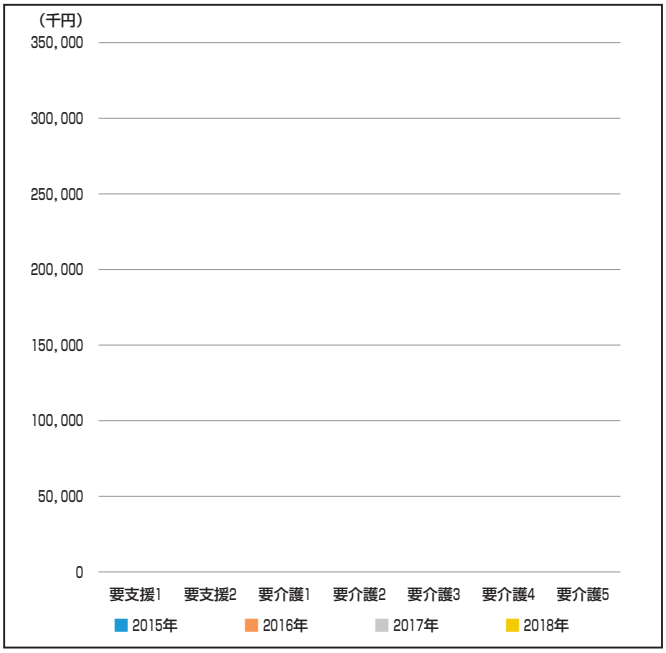
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

名古屋市　※データなし

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　60 ページ参照(名古屋市データなし)

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

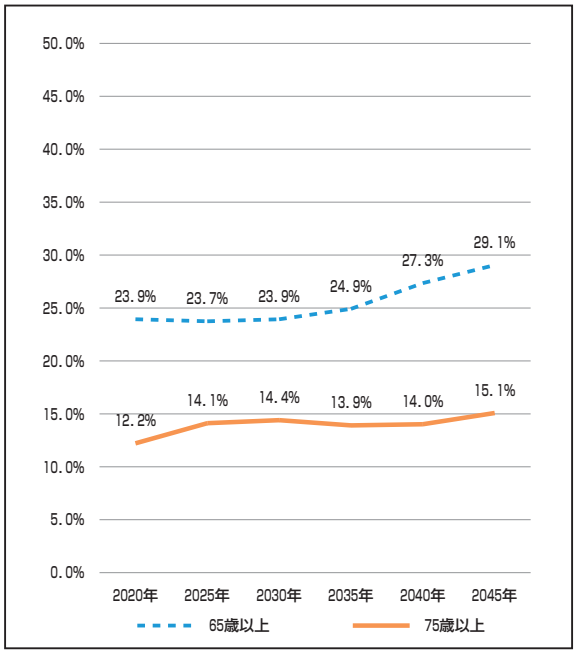
清須市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	9,545	9,250	9,054	8,863	8,748	8,559
生産年齢人口（15～64歳）	42,350	43,058	43,016	42,123	39,984	38,324
高齢者人口（65歳以上）	16,332	16,288	16,384	16,921	18,345	19,197
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	8,336	9,685	9,860	9,446	9,404	9,965
総人口	68,227	68,596	68,454	67,907	67,077	66,080

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

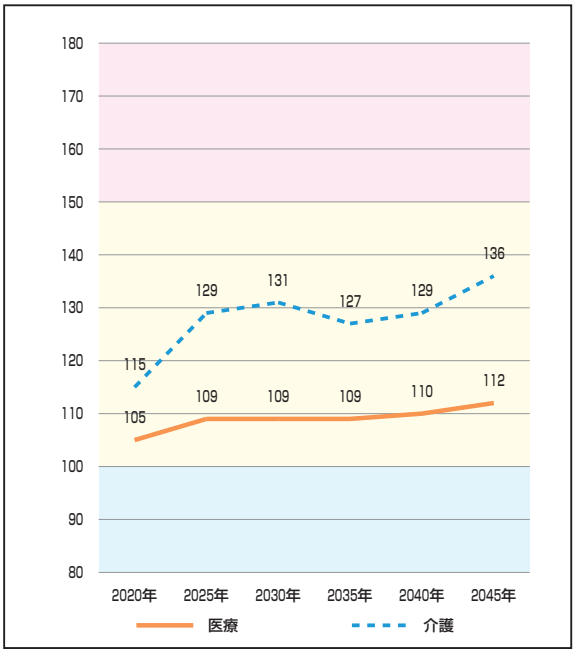
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

清須市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	清須市
医　療	105	109	109	109	110	112	医療需要
介　護	115	129	131	127	129	136	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

清須市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
名古屋市	Y病院	137
	W病院	47
	Tセンター	26
	X病院	13
	S病院	4
	Z病院	3
	U病院	1
	R病院	1
	V病院	1
	G病院	1
清 須 市	P病院	11
北名古屋市	C病院	29
あ ま 市	N病院	9
一 宮 市	F病院	10
	Q病院	3
稲 沢 市	E病院	27
	D病院	1
岩 倉 市	B病院	1
小 牧 市	A病院	1
大 口 町	O病院	1
合　　計		327

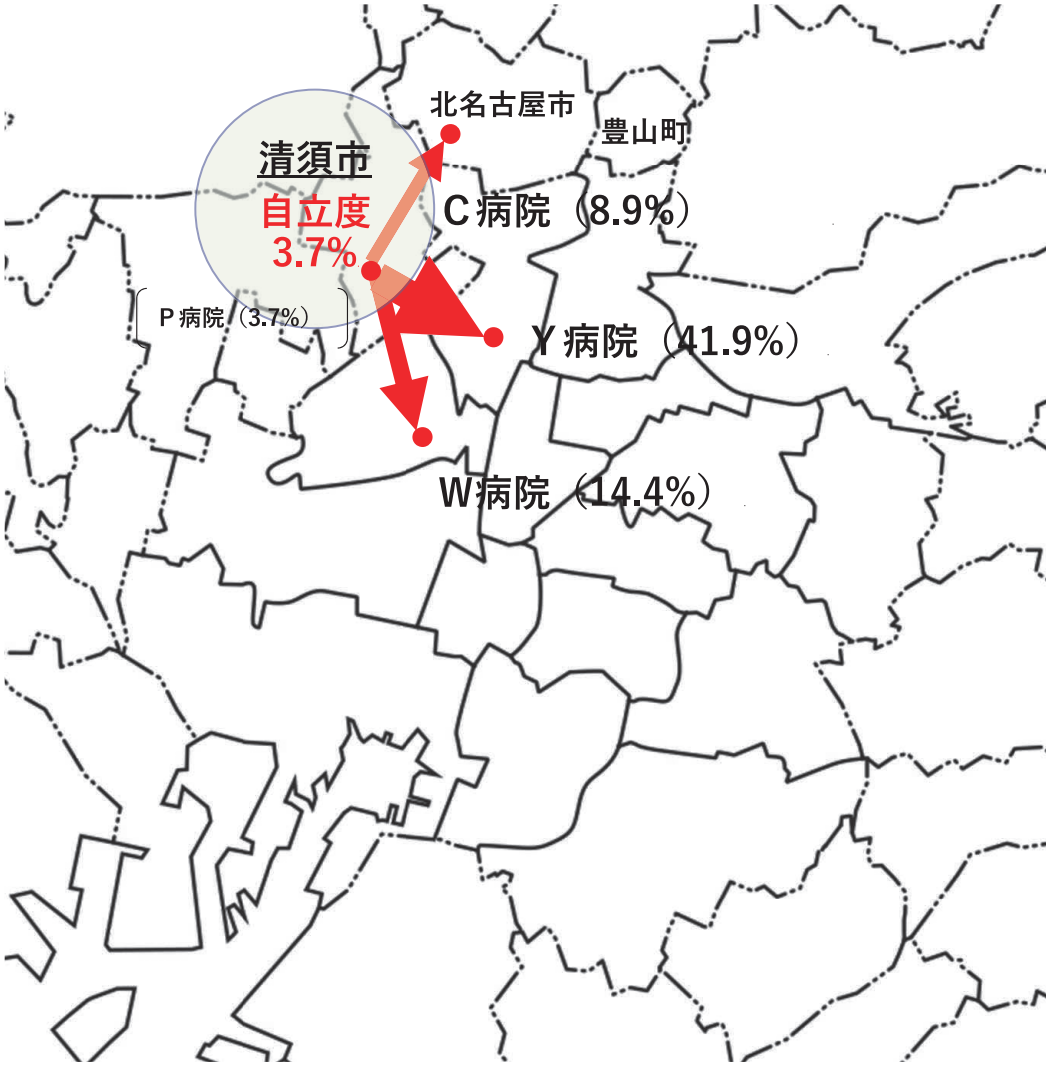
救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
Y病院	137
W病院	47
C病院	29
E病院	27
Tセンター	26
X病院	13
P病院	11
F病院	10
N病院	9
S病院	4
Q病院	3
Z病院	3
A病院	1
O病院	1
B病院	1
U病院	1
R病院	1
V病院	1
G病院	1
D病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

清須市

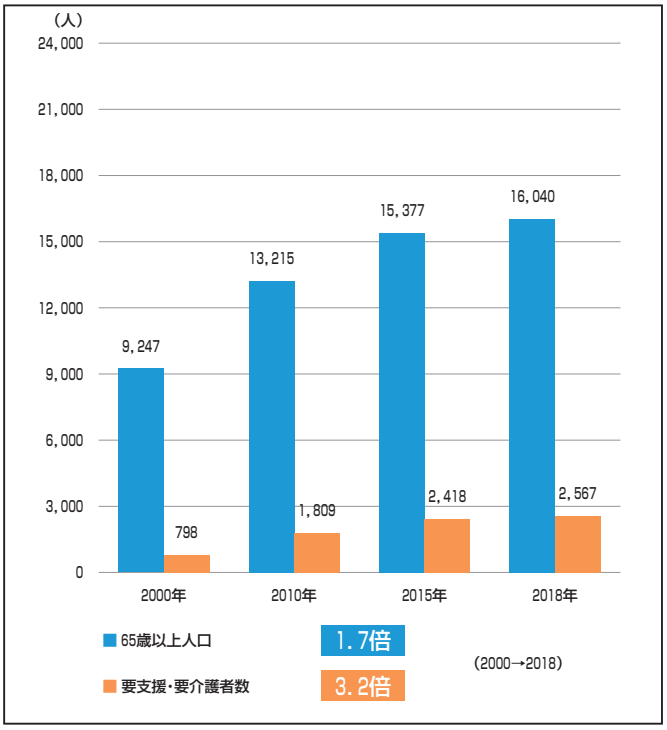


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

清須市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	9,247	13,215	15,377	16,040	1.73
要支援･要介護者数	798	1,809	2,418	2,567	3.22
	8.6%	13.7%	15.7%	16.0%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

清須市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

		区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
			総点数	総点数	割合	総点数	割合	
	1	消火器系の疾患	121,615,689	111,729,990	91.9%	9,885,699	8.1%	男性11.3倍（対女性）
	2	循環器系の疾患	90,152,634	42,722,795	47.4%	47,429,839	52.6%	
	3	新生物（腫瘍）	63,311,643	41,936,155	66.2%	21,375,488	33.8%	男性2.0倍（対女性）
※	4	呼吸器系の疾患	45,368,012	26,700,128	58.9%	9,885,699	21.8%	男性2.7倍（対女性）
	5	筋骨格系及び結合組織の疾患	43,554,345	13,374,189	30.7%	30,180,157	69.3%	女性2.3倍（対男性）
	6	損傷、中毒及びその他の外因の影響	40,269,294	12,703,301	31.5%	27,565,993	68.5%	女性2.2倍（対男性）
	7	尿路性器系の疾患	30,142,723	15,208,078	50.5%	14,934,645	49.5%	
	8	精神及び行動の障害	17,017,173	5,880,704	34.6%	11,136,470	65.4%	女性1.9倍（対男性）
	9	神経系の疾患	14,245,896	7,639,613	53.6%	6,606,283	46.4%	
	10	症状、微候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	6,377,658	2,758,447	43.3%	3,619,211	56.7%	

※ 調査回答のまま掲載

トップ3：消火器系の疾患、循環器系の疾患、新生物（腫瘍）

10位疾患男女合計：472,055,067点（約47億2000万円）
10位疾患男性合計：280,653,400点（約28億1000万円）
10位疾患女性合計：182,619,484点（約18億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

清須市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	循環器系の疾患	85,876,666	38,788,444	45.2%	47,088,222	54.8%	
2	内分泌、栄養及び代謝疾患	79,247,616	34,579,660	43.6%	44,667,956	56.4%	
3	筋骨格系及び結合組織の疾患	61,671,257	15,753,648	25.5%	45,917,609	74.5%	女性2.9倍（対男性）
4	尿路性器系の疾患	53,091,856	33,519,264	63.1%	19,572,592	36.9%	男性1.7倍（対女性）
5	新生物＜腫瘍＞	45,077,746	28,413,766	63.0%	16,663,980	37.0%	男性1.7倍（対女性）
6	眼及び付属器の疾患	36,275,953	15,354,808	42.3%	20,921,145	57.7%	
7	呼吸器系の疾患	29,105,338	16,168,214	55.6%	12,937,124	44.4%	
8	神経系の疾患	27,815,816	11,745,754	42.2%	16,070,062	57.8%	
9	消化器系の疾患	24,061,637	10,850,982	45.1%	13,210,655	54.9%	
10	感染症及び寄生虫症	11,407,463	5,551,407	48.7%	5,856,056	51.3%	

トップ3：循環器系の疾患、内分泌、栄養及び代謝疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患

10位疾患男女合計：453,631,348点（約45億4000万円）
10位疾患男性合計：210,725,947点（約21億1000万円）
10位疾患女性合計：242,905,401点（約24億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

清須市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	61.6%	7.8%	11.7%	4.2%
	要支援2	5.3%	64.8%	14.1%	4.6%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
23.7%が重度化
15.9%は要介護

要支援2の
18.7%が要介護

③　現在の介護連携

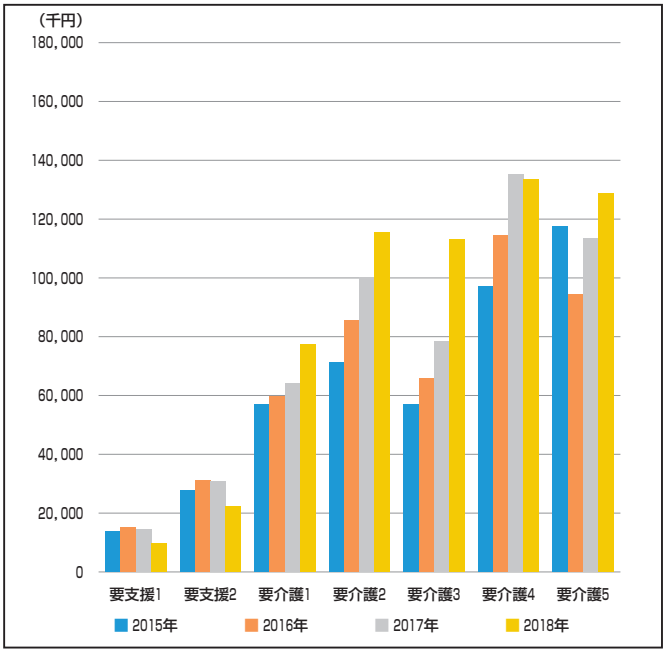
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

清須市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	13,764	14,961	14,393	9,679
要支援2	27,631	31,101	30,861	22,325
要介護1	56,798	59,648	64,120	77,375
要介護2	71,112	85,615	100,222	115,436
要介護3	57,033	65,891	78,427	112,964
要介護4	97,038	114,606	135,282	133,468
要介護5	117,371	94,214	113,538	128,669



③　現在の介護連携

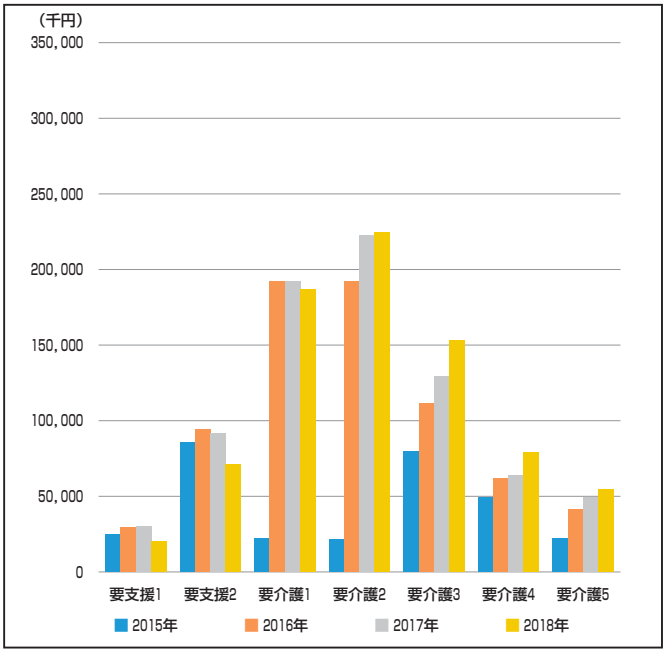
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

清須市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	24,569	29,499	30,024	20,445
要支援2	85,397	94,009	91,366	70,859
要介護1	22,142	192,223	192,207	187,087
要介護2	21,778	192,029	222,268	224,729
要介護3	79,547	111,546	129,233	153,058
要介護4	49,141	61,719	63,550	79,147
要介護5	22,137	41,126	49,451	54,817



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　60 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

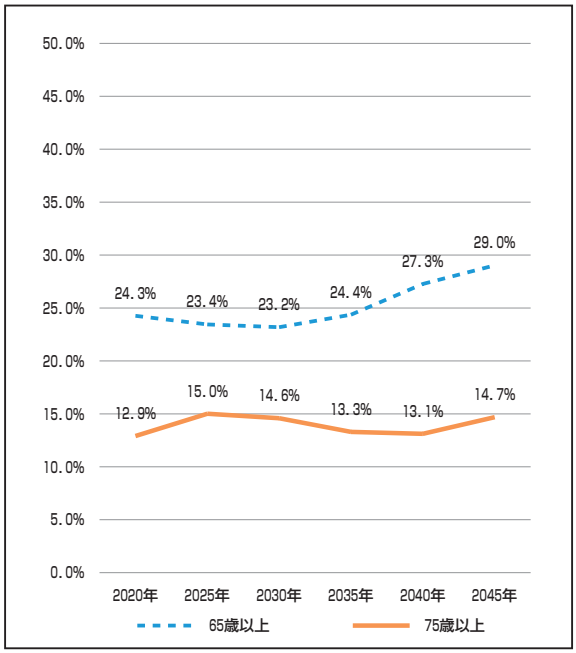
北名古屋市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	12,246	11,722	11,428	11,146	11,019	10,797
生産年齢人口（15～64歳）	52,619	54,113	54,226	52,732	49,646	47,688
高齢者人口（65歳以上）	20,778	20,165	19,818	20,580	22,747	23,918
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	11,055	12,910	12,468	11,230	10,939	12,101
総人口	85,643	86,000	85,472	84,458	83,412	82,403

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

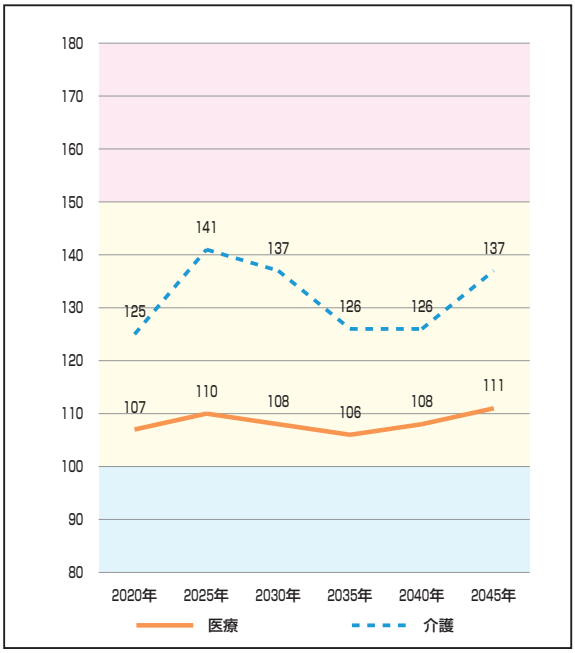
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

北名古屋市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	北名古屋市
医　療	107	110	108	106	108	111	医療需要
介　護	125	141	137	126	126	137	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

北名古屋市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

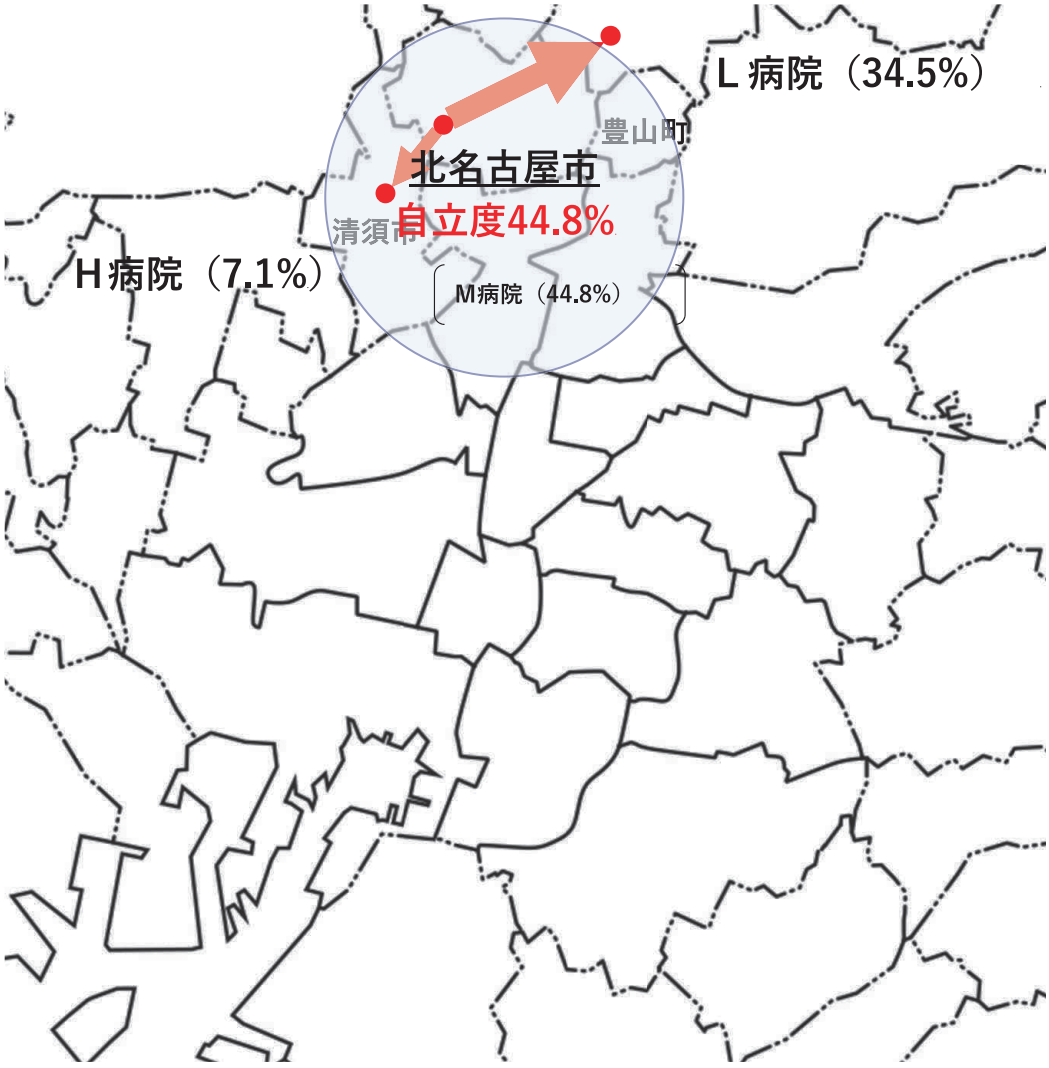
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
名古屋市	Ｉセンター	18
	Ｋ病院	18
	Ｊセンター	10
清 須 市	Ｈ病院	24
北名古屋市	Ｍ病院	152
小 牧 市	Ｌ病院	117
合　　計		339

医 療 機 関 名 称	件　数
Ｍ病院	152
Ｌ病院	117
Ｈ病院	24
Ｉセンター	18
Ｋ病院	18
Ｊセンター	10

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

北名古屋市

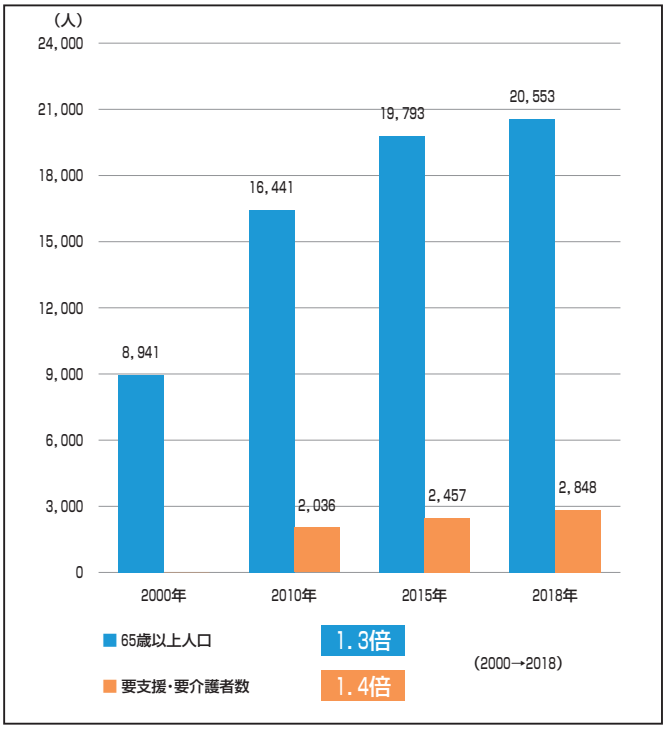


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

北名古屋市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	8，941	16，441	19，793	20，553	1．25
要支援･要介護者数		2，036	2，457	2，848	1．40
	0．00	12．4%	12．4%	13．9%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

北名古屋市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	37,468,860	12,196,572	32.6%	25,272,288	67.4%	女性2.1倍（対男性）
2	脳梗塞	31,599,260	19,534,285	61.8%	12,064,975	38.2%	男性1.6倍（対女性）
3	慢性腎不全（透析あり）	25,512,373	14,144,518	55.4%	11,367,855	44.6%	
4	不整脈	17,277,787	9,176,738	53.1%	8,101,049	46.9%	
5	肺がん	14,184,254	9,236,759	65.1%	4,947,495	34.9%	男性1.9倍（対女性）
6	関節疾患	13,778,106	2,357,001	17.1%	11,421,105	82.9%	女性4.8倍（対男性）
7	肺炎	12,424,629	7,861,239	63.3%	4,563,390	36.7%	男性1.7倍（対女性）
8	大腸がん	10,834,155	6,174,673	57.0%	4,659,482	43.0%	
9	狭心症	10,444,723	7,349,395	70.4%	3,095,328	29.6%	男性2.4倍（対女性）
10	脳出血	10,181,720	5,262,231	51.7%	4,919,489	48.3%	

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎不全（透析あり）

10位疾患男女合計：183,705,867点（約18億4000万円）
10位疾患男性合計：　93,293,411点（約　9億3000万円）
10位疾患女性合計：　90,412,456点（約　9億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

北名古屋市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎不全（透析あり）	51,794,498	33,977,861	65.6%	17,816,637	34.4%	男性1.9倍（対女性）
2	高血圧症	50,486,060	21,048,663	41.7%	29,437,397	58.3%	
3	糖尿病	50,111,803	26,023,934	51.9%	24,087,869	48.1%	
4	脂質異常症	30,311,041	10,739,097	35.4%	19,571,944	64.6%	女性1.8倍（対男性）
5	関節疾患	27,598,764	6,960,327	25.2%	20,638,437	74.8%	女性3.0倍（対男性）
6	不整脈	22,308,943	12,521,810	56.1%	9,787,133	43.9%	
7	骨粗鬆症	19,887,369	1,458,012	7.3%	18,429,357	92.7%	女性12.6倍（対男性）
8	肺がん	14,281,123	9,002,408	63.0%	5,278,715	37.0%	男性1.7倍（対女性）
9	前立腺がん	12,314,867	12,314,867	100.0%	0	0.0%	
10	白内障	12,082,867	5,167,800	42.8%	6,915,067	57.2%	

トップ3：慢性腎不全（透析あり）、高血圧症、糖尿病

10位疾患男女合計：291,177,335点（約29億1000万円）
10位疾患男性合計：139,214,779点（約13億9000万円）
10位疾患女性合計：151,962,556点（約15億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

北名古屋市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	63.5%	10.2%	21.4%	4.9%
	要支援2	12.3%	58.8%	20.6%	8.3%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
36.5%が重度化
26.3%は要介護

要支援2の
28.9%が要介護

③　現在の介護連携

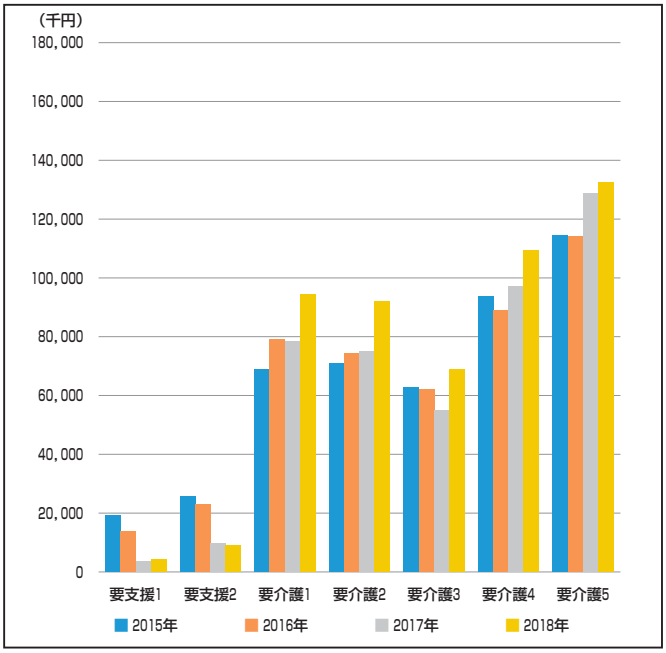
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

北名古屋市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	19,136	13,813	3,566	4,326
要支援2	25,820	22,920	9,844	8,888
要介護1	68,841	79,215	78,445	94,279
要介護2	71,067	74,342	75,087	91,922
要介護3	62,612	62,023	54,923	68,732
要介護4	93,590	89,060	97,028	109,380
要介護5	114,511	114,161	128,635	132,356



③　現在の介護連携

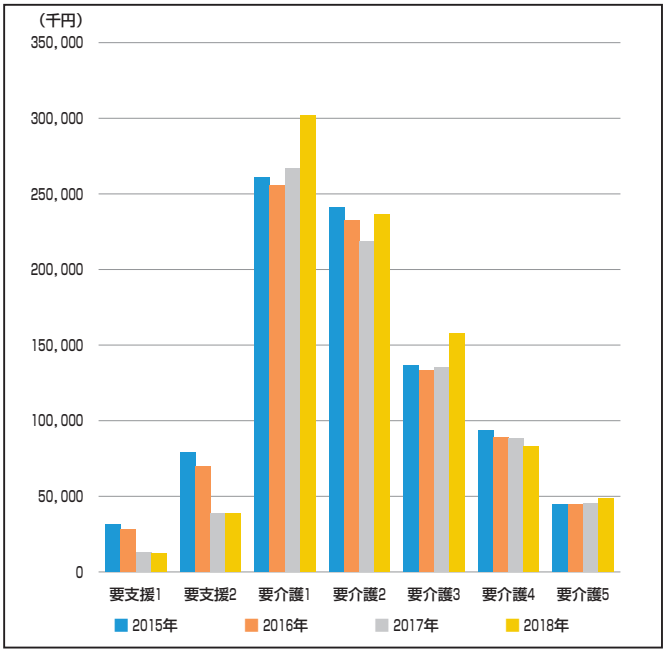
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

北名古屋市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	31,339	28,341	13,010	12,381
要支援2	79,169	70,051	38,689	38,455
要介護1	261,150	255,688	266,698	302,151
要介護2	241,303	232,545	218,656	236,426
要介護3	136,272	133,127	135,371	157,493
要介護4	93,225	88,643	88,216	82,872
要介護5	44,490	44,368	45,382	48,547



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　60 ページ参照(北名古屋市データなし)

①　将来の医療需要・介護需要の予測

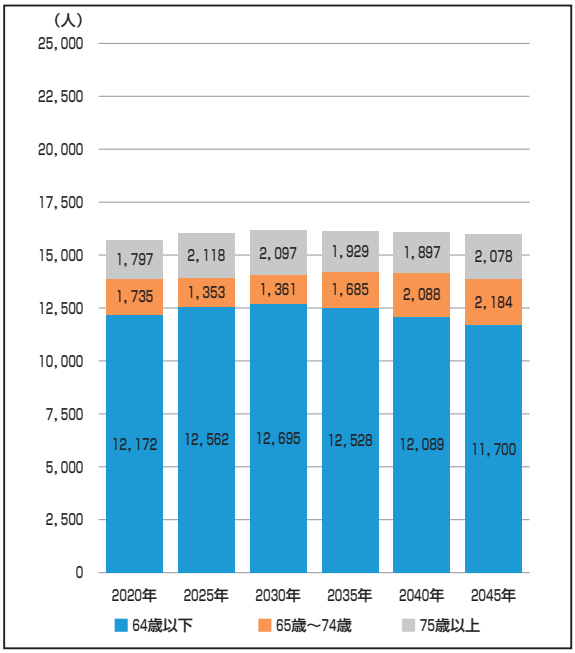
１）将来の人口推計

豊山町

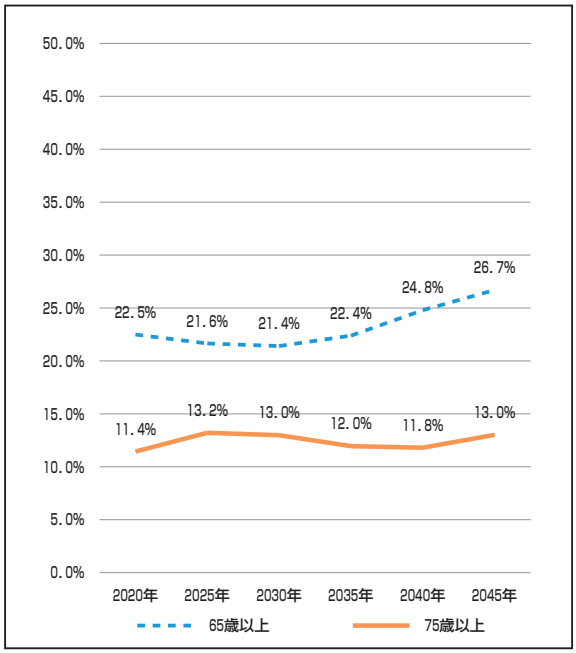
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	2,460	2,357	2,343	2,323	2,316	2,292
生産年齢人口（15～64歳）	9,712	10,205	10,352	10,205	9,773	9,408
高齢者人口（65歳以上）	3,532	3,471	3,458	3,614	3,985	4,262
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	1,797	2,118	2,097	1,929	1,897	2,078
総人口	15,704	16,033	16,153	16,142	16,074	15,962

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

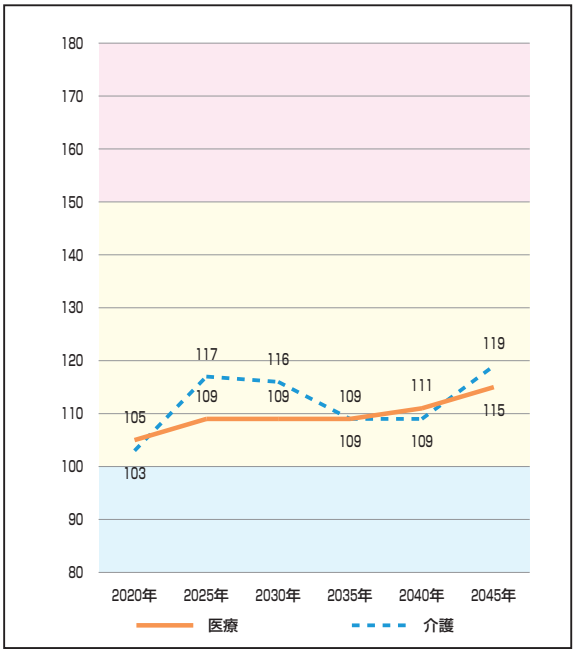
豊山町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	105	109	109	109	111	115
介　護	103	117	116	109	109	119

豊山町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊山町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

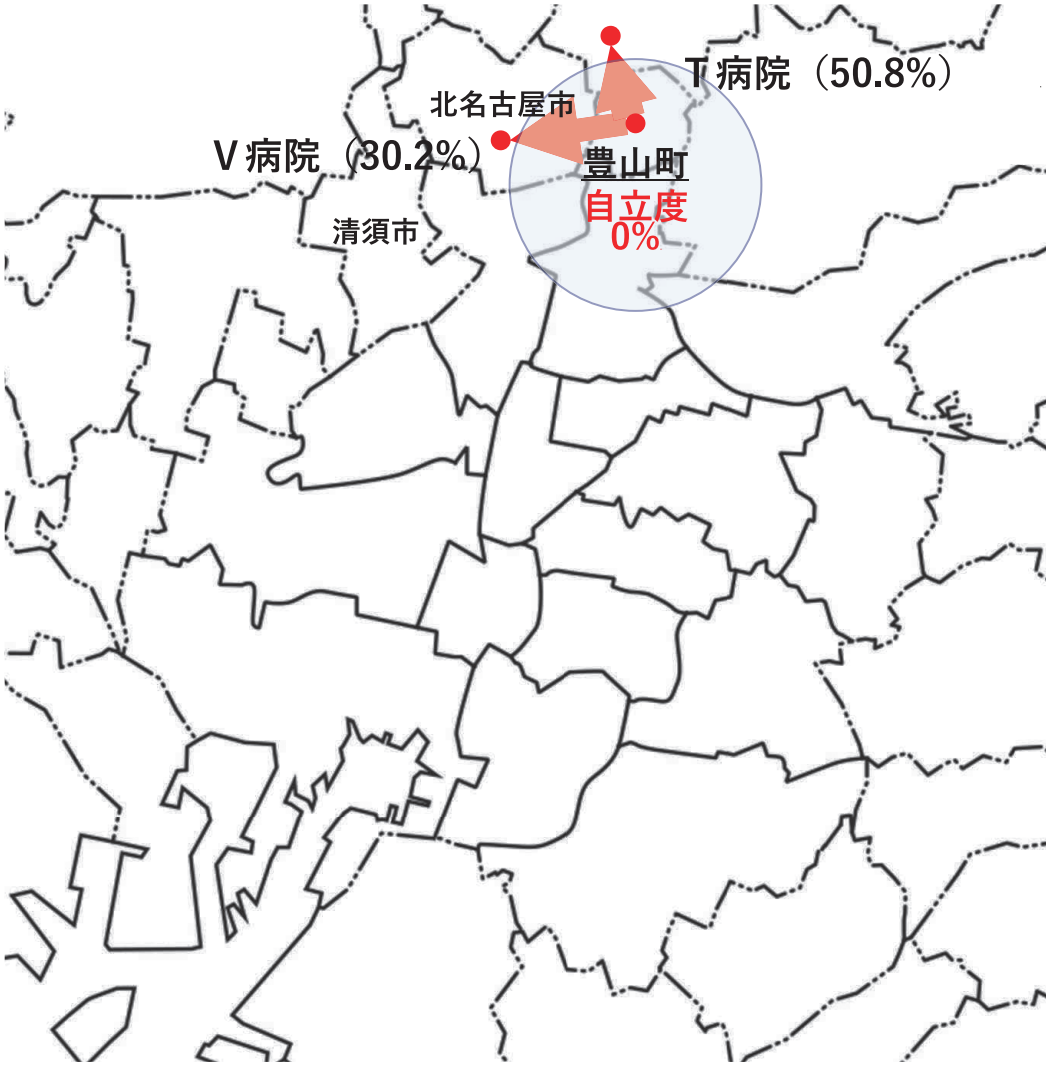
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
名古屋市	Pセンター	3
	Qセンター	2
	W病院	2
	S病院	1
	Oセンター	1
	R病院	1
清 須 市	N病院	1
北名古屋市	V病院	19
春日井市	U病院	1
小 牧 市	T病院	32
合　　計		63

医 療 機 関 名 称	件　数
T病院	32
V病院	19
Pセンター	3
Qセンター	2
W病院	2
N病院	1
S病院	1
U病院	1
Oセンター	1
R病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊山町

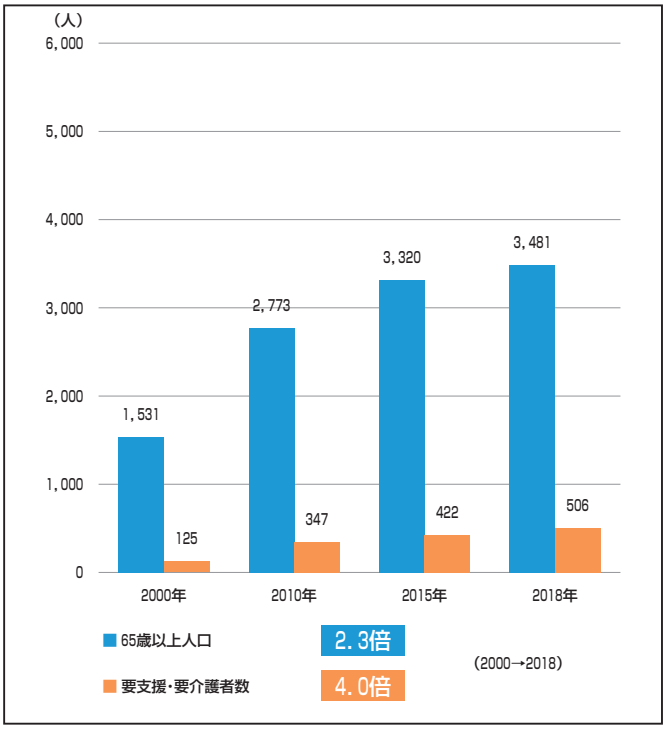


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

豊山町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	1,531	2,773	3,320	3,481	2.27
要支援･要介護者数	125	347	422	506	4.05
	8.2%	12.5%	12.7%	14.5%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊山町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	不整脈	448,468	82,092	18.3%	366,376	81.7%	女性4.5倍（対男性）
2	肺がん	388,090	119,939	30.9%	268,151	69.1%	女性2.2倍（対男性）
3	その他	341,213	182,037	53.3%	159,176	46.7%	
4	関節疾患	336,082	121,817	36.2%	214,265	63.8%	女性1.8倍（対男性）
5	骨折	321,404	146,687	45.6%	174,717	54.4%	
6	大腸がん	314,381	217,066	69.0%	97,315	31.0%	男性2.2倍（対女性）
7	脳梗塞	289,777	105,708	36.5%	184,069	63.5%	女性1.7倍（対男性）
8	腸閉塞	273,995	134,037	48.9%	139,958	51.1%	
9	胃がん	268,776	209,611	78.0%	59,165	22.0%	男性3.5倍（対女性）
10	腎臓がん	254,158	119,948	47.2%	134,210	52.8%	

トップ3：不整脈、肺がん、その他

10位疾患男女合計：3,236,344点（約3000万円）
10位疾患男性合計：1,438,942点（約1000万円）
10位疾患女性合計：1,797,402点（約2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊山町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	肺がん	86,482	69,586	80.5%	16,896	19.5%	男性4.1倍（対女性）
2	慢性腎臓病（透析あり）	77,913	39,419	50.6%	38,494	49.4%	
3	膵臓がん	74,957	34,883	46.5%	40,074	53.5%	
4	脳腫瘍	52,457	52,457	100.0%	0	0.0%	
5	大腸ポリープ	51,933	23,115	44.5%	28,818	55.5%	
6	パーキンソン病	41,058	20,250	49.3%	20,808	50.7%	
7	大腸がん	33,467	22,901	68.4%	10,566	31.6%	男性2.2倍（対女性）
8	間質性肺炎	21,071	8,890	42.2%	12,181	57.8%	
9	腸閉塞	20,586	6,694	32.5%	13,892	67.5%	女性2.1倍（対男性）
10	腎炎・ネフローゼ	18,943	16,335	86.2%	2,608	13.8%	男性6.3倍（対女性）

トップ3：肺がん、慢性腎臓病（透析あり）、膵臓がん

10位疾患男女合計：478,867点（約500万円）
10位疾患男性合計：294,530点（約300万円）
10位疾患女性合計：184,337点（約200万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

豊山町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	49.1%	35.9%	9.4%	5.6%
	要支援2	13.0%	35.0%	9.0%	6.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
50.9%が重度化
15.0%は要介護

要支援2の
15.0%が要介護

③　現在の介護連携

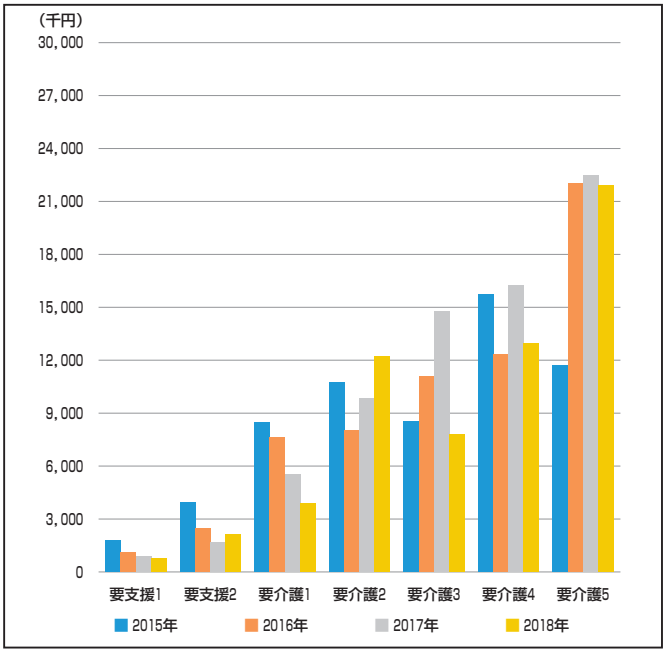
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊山町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	1,796	1,082	896	765
要支援2	3,933	2,448	1,688	2,132
要介護1	8,452	7,596	5,549	3,879
要介護2	10,746	8,027	9,844	12,223
要介護3	8,506	11,087	14,785	7,788
要介護4	15,741	12,358	16,262	12,928
要介護5	11,712	21,996	22,458	21,908



③　現在の介護連携

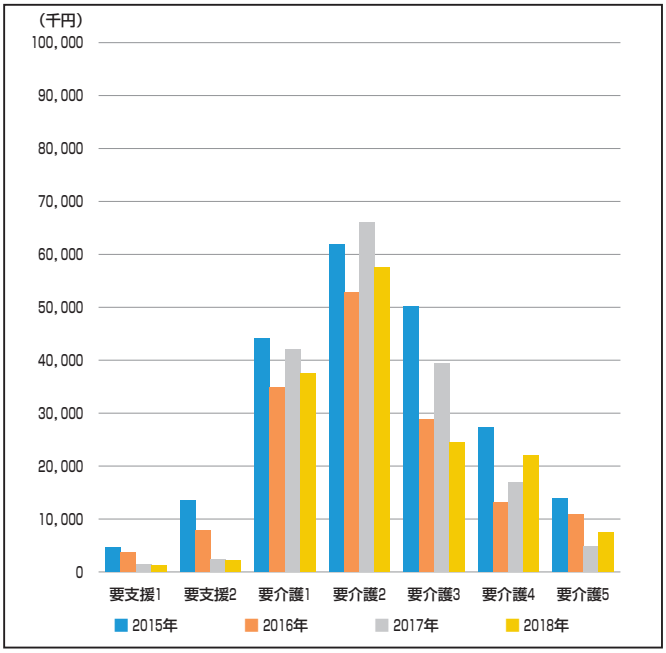
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊山町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	4,545	3,625	1,340	1,205
要支援2	13,444	7,777	2,457	2,173
要介護1	44,044	34,874	42,055	37,452
要介護2	61,801	52,718	65,961	57,446
要介護3	50,177	28,730	39,463	24,431
要介護4	27,279	13,199	16,890	22,075
要介護5	13,828	10,862	4,738	7,426



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　60 ページ参照

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《清須市》

・生活支援訪問サービス
・きよす家事サポート
・家事サポーター養成講座

《豊山町》

総合事業サービス

・現行相当の訪問型サービス
・訪問型サービスＡ（かっぽうぎサービス）
・現行相当の通所型サービス
・通所型サービスＢ（元気はつらつサロン）
・配食サービス

（ｂ）公的保険外サービス

《清須市》

配食サービス

《豊山町》

町独自サービス

・配食サービス
・タクシーチケット交付
・緊急通報電話
・寝具乾燥サービス　等

社会福祉協議会のサービス

・通院送迎サービス
・大掃除サービス

地域のボランティア団体

・傾聴ボランティアとの連携

海部医療圏

愛西市
弥富市
あま市
大治町
蟹江町
飛島村
津島市

①　将来の医療需要・介護需要の予測

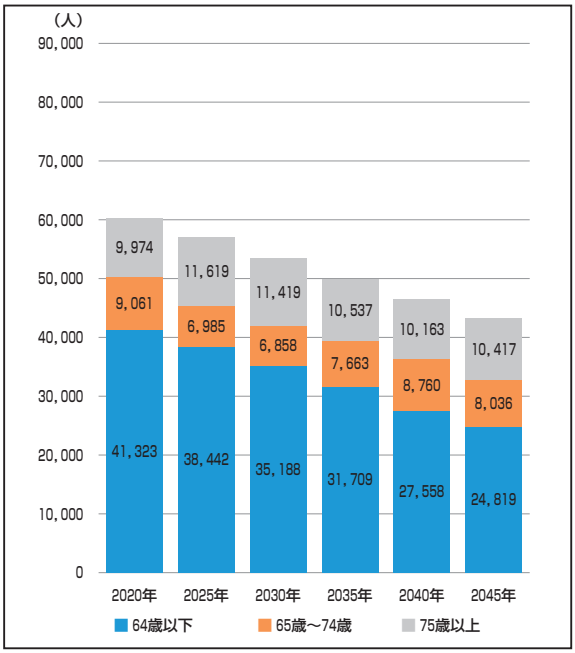
１）将来の人口推計

愛西市

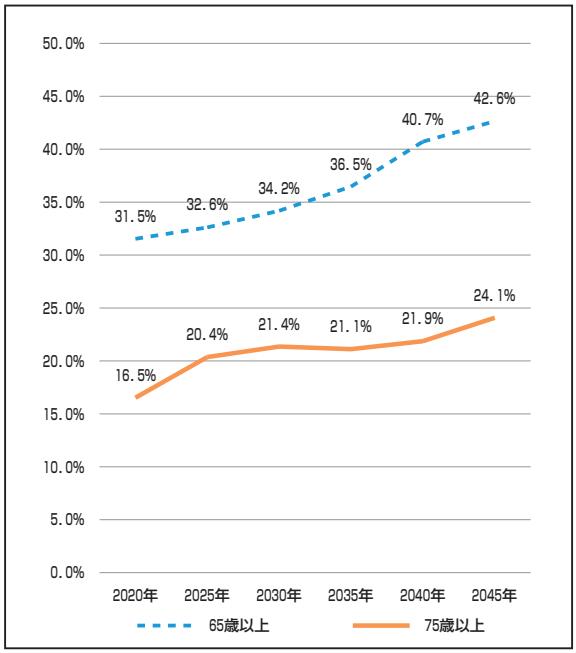
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	6,887	6,012	5,380	4,841	4,514	4,206
生産年齢人口（15～64歳）	34,436	32,430	29,808	26,868	23,044	20,613
高齢者人口（65歳以上）	19,035	18,604	18,277	18,200	18,923	18,453
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	9,974	11,619	11,419	10,537	10,163	10,417
総人口	60,358	57,046	53,465	49,909	46,481	43,272

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

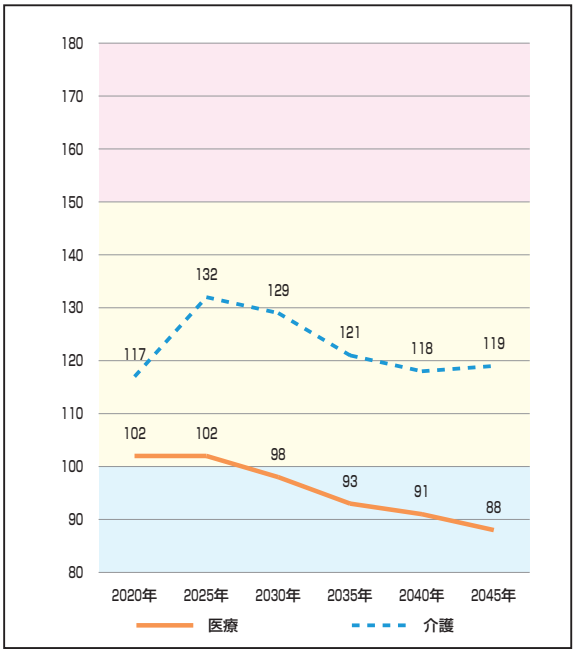
愛西市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	102	102	98	93	91	88
介　護	117	132	129	121	118	119

愛西市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

愛西市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

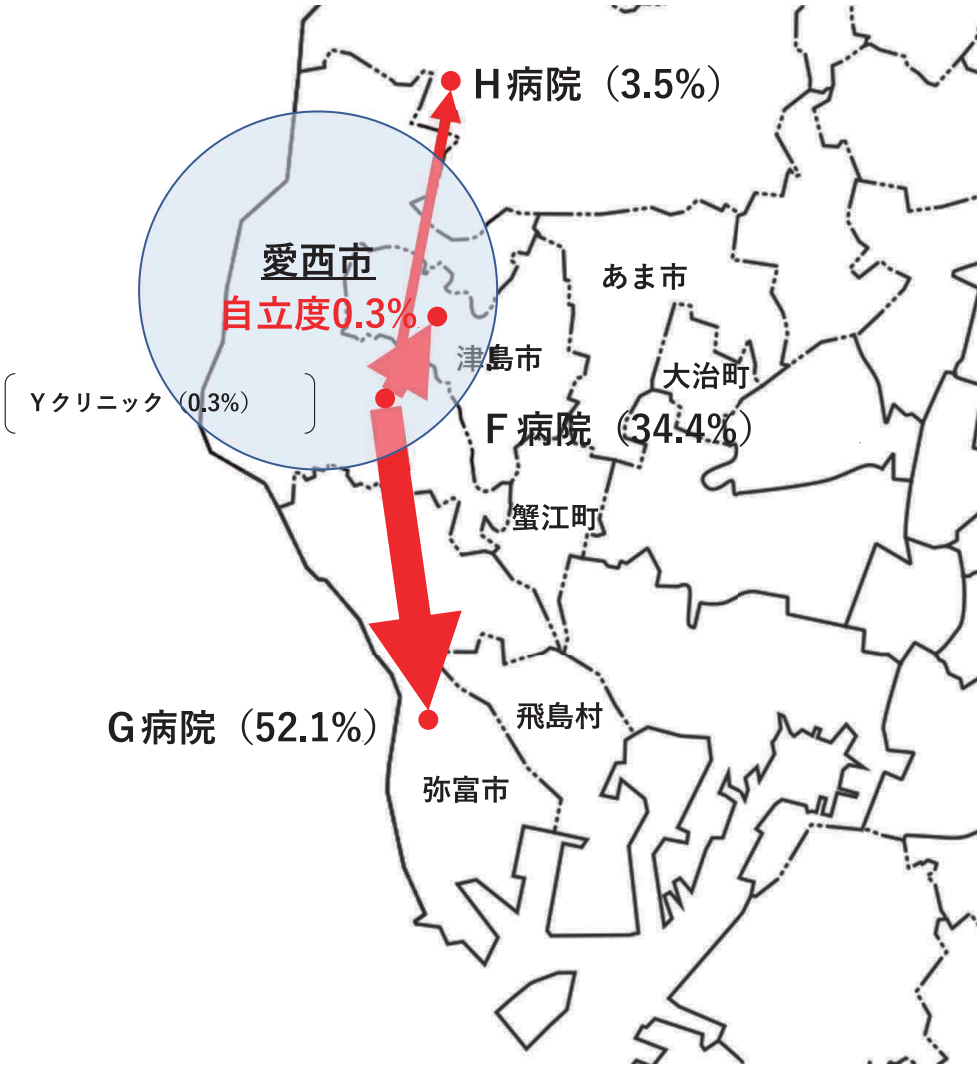
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
愛 西 市	Yクリニック	1
弥 富 市	G病院	177
あ ま 市	X病院	2
津 島 市	F病院	117
名古屋市	C病院	8
	D病院	7
	B病院	3
稲 沢 市	H病院	12
	Ｉ病院	1
	Eクリニック	1
一 宮 市	A病院	10
	Z病院	1
合　　計		340

医 療 機 関 名 称	件　数
G病院	177
F病院	117
H病院	12
A病院	10
C病院	8
D病院	7
B病院	3
X病院	2
Z病院	1
Ｉ病院	1
Eクリニック	1
Yクリニック	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

愛西市

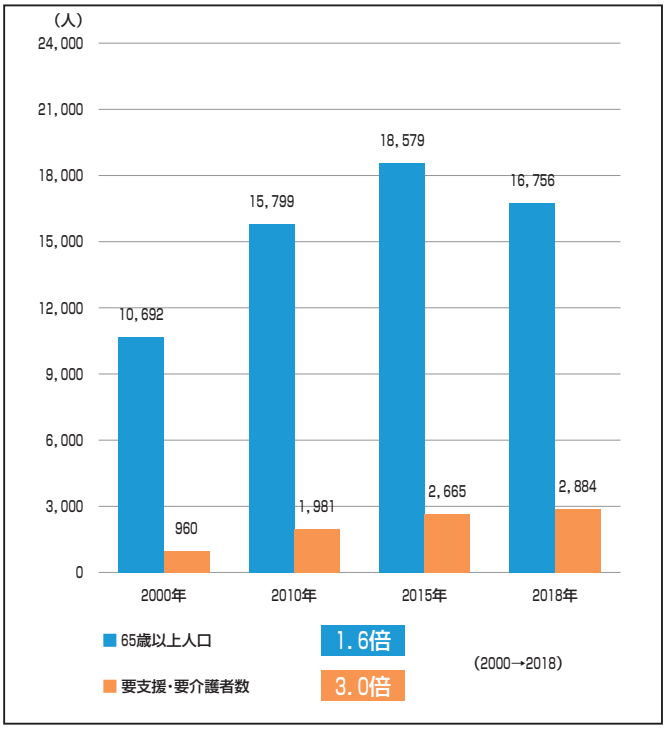


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

愛西市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	10，692	15，799	18，579	16，756	1．57
要支援･要介護者数	960	1，981	2，665	2，884	3．00
	9．0%	12．5%	14．3%	17．2%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

愛西市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	45,144,674	10,821,722	24.0%	34,322,952	76.0%	女性3.2倍（対男性）
2	脳梗塞	30,924,350	16,297,955	52.7%	14,626,395	47.3%	
3	慢性腎臓病（透析あり）	15,470,496	12,065,118	78.0%	3,405,378	22.0%	男性3.5倍（対女性）
4	統合失調症	13,972,995	8,894,436	63.7%	5,078,559	36.3%	男性1.8倍（対女性）
5	大腸がん	13,689,412	7,581,566	55.4%	6,107,846	44.6%	
6	狭心症	12,779,629	9,724,912	76.1%	3,054,717	23.9%	男性3.2倍（対女性）
7	不整脈	12,710,544	7,930,264	62.4%	4,780,280	37.6%	男性1.7倍（対女性）
8	肺炎	11,468,300	7,651,087	66.7%	3,817,213	33.3%	男性2.0倍（対女性）
9	関節疾患	11,249,754	3,007,837	26.7%	8,241,917	73.3%	女性2.7倍（対男性）
10	肺がん	11,172,681	7,619,792	68.2%	3,552,889	31.8%	男性2.1倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：178,582,835点（約17億9000万円）
10位疾患男性合計：　91,594,689点（約　9億2000万円）
10位疾患女性合計：　86,988,146点（約　8億7000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

愛西市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	64,847,898	44,857,570	69.2%	19,990,328	30.8%	男性2.2倍（対女性）
2	糖尿病	58,775,418	30,056,527	51.1%	28,718,891	48.9%	
3	高血圧症	46,716,858	20,121,169	43.1%	26,595,689	56.9%	
4	脂質異常症	34,462,245	12,647,228	36.7%	21,815,017	63.3%	女性1.7倍（対男性）
5	関節疾患	30,004,174	9,030,346	30.1%	20,973,828	69.9%	女性2.3倍（対男性）
6	不整脈	23,359,657	12,789,926	54.8%	10,569,731	45.2%	
7	骨粗しょう症	20,519,888	1,683,432	8.2%	18,836,456	91.8%	女性11.2倍（対男性）
8	前立腺がん	18,626,402	18,626,402	100.0%	0	0.0%	
9	緑内障	15,928,003	6,888,349	43.2%	9,039,654	56.8%	
10	肺がん	13,548,701	9,255,682	68.3%	4,293,019	31.7%	男性2.2倍（対女性）

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、高血圧症

10位疾患男女合計：326,789,244点（約32億7000万円）
10位疾患男性合計：165,956,631点（約16億6000万円）
10位疾患女性合計：160,832,613点（約16億1000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

愛西市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	53.9%	16.9%	22.0%	7.2%
	要支援2	11.5%	60.4%	23.3%	4.8%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
46.1%が重度化
29.2%は要介護

要支援2の
28.1%が要介護

③　現在の介護連携

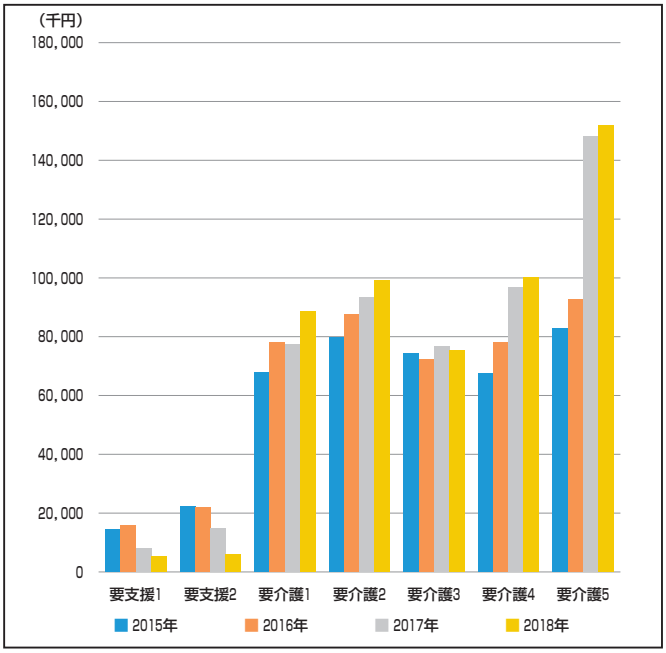
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

愛西市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	14,622	15,960	8,083	5,322
要支援2	22,372	21,851	14,809	5,835
要介護1	67,966	78,126	77,475	88,510
要介護2	79,725	87,447	93,306	99,274
要介護3	74,409	72,319	76,773	75,426
要介護4	67,473	78,208	96,724	100,086
要介護5	82,815	92,730	147,947	151,835



③　現在の介護連携

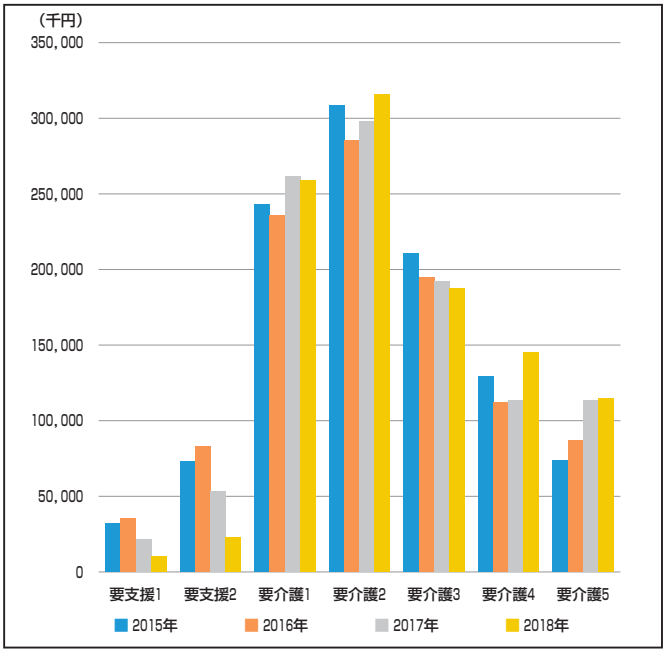
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

愛西市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	31,765	35,270	21,367	10,173
要支援2	73,163	83,003	53,270	23,099
要介護1	243,270	235,581	261,356	258,754
要介護2	308,552	285,244	297,992	315,587
要介護3	210,444	194,562	191,922	187,300
要介護4	129,533	112,249	113,160	145,012
要介護5	73,563	87,097	113,192	114,598



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　136 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

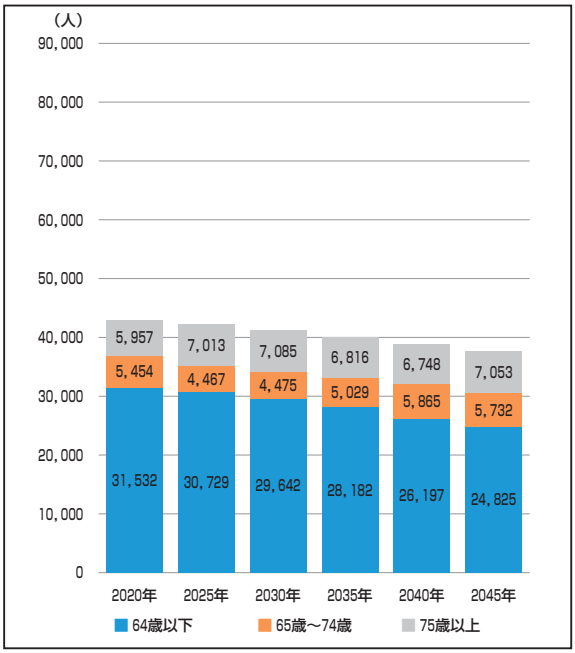
１）将来の人口推計

弥富市

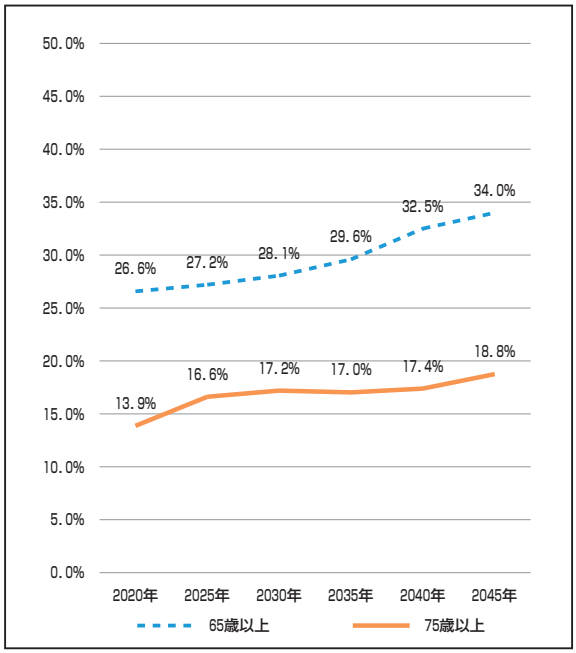
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	5,448	5,023	4,737	4,486	4,332	4,164
生産年齢人口（15～64歳）	26,084	25,706	24,905	23,696	21,865	20,661
高齢者人口（65歳以上）	11,411	11,480	11,560	11,845	12,613	12,785
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	5,957	7,013	7,085	6,816	6,748	7,053
総人口	42,943	42,209	41,202	40,027	38,810	37,610

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

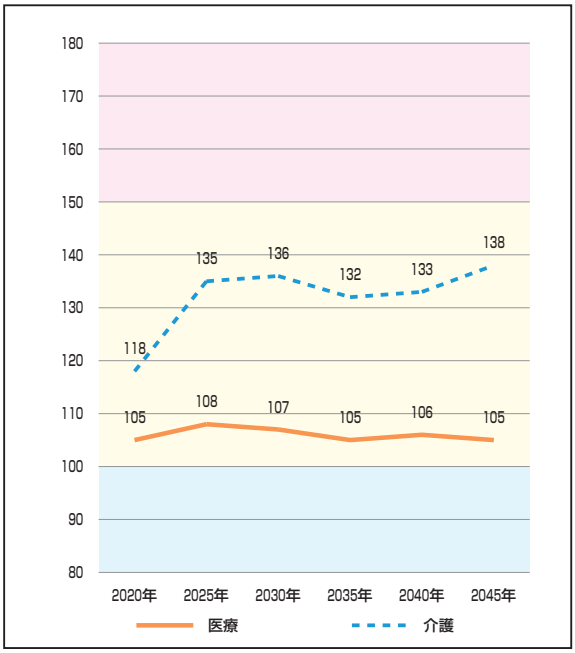
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

弥富市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	弥富市
医　療	105	108	107	105	106	105	医療需要
介　護	118	135	136	132	133	138	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

弥富市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
弥 富 市	W病院	158
	Sクリニック	11
あ ま 市	Q病院	1
蟹 江 町	Y病院	1
津 島 市	V病院	4
名古屋市	O病院	10
	M病院	2
	P病院	1
	N病院	1
	T病院	1
	K病院	1
	Rセンター	1
	L病院	1
	Z病院	1
三 重 県	Uセンター	2
	J病院	2
長 野 県	A病院	1
岐 阜 県	X病院	1
合　　計		200

救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
W病院	158
Sクリニック	11
O病院	10
V病院	4
M病院	2
Uセンター	2
J病院	2
T病院	1
Y病院	1
K病院	1
Rセンター	1
N病院	1
A病院	1
X病院	1
Q病院	1
L病院	1
P病院	1
Z病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

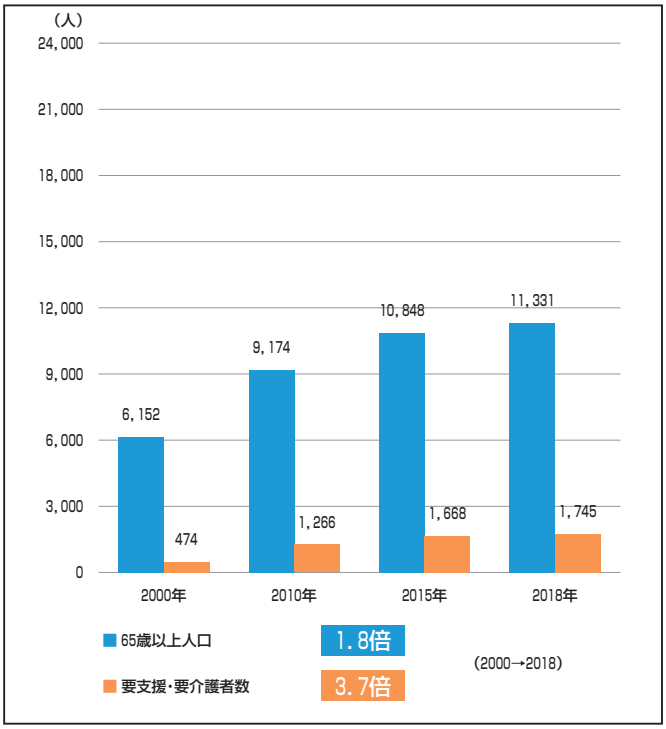
弥富市

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

弥富市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	6，152	9，174	10，848	11，331	1．84
要支援･要介護者数	474	1，266	1，668	1，745	3．68
	7．7%	13．8%	15．4%	15．4%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

弥富市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	24,540,651	7,116,836	29.0%	17,423,815	71.0%	女性2.4倍（対男性）
2	慢性腎臓病（透析あり）	10,667,747	6,812,957	63.9%	3,854,790	36.1%	男性1.8倍（対女性）
3	脳梗塞	9,171,419	4,324,057	47.1%	4,847,362	52.9%	
4	狭心症	8,305,148	4,969,197	59.8%	3,335,951	40.2%	男性1.5倍（対女性）
5	不整脈	7,625,808	4,577,046	60.0%	3,048,762	40.0%	男性1.5倍（対女性）
6	肺炎	7,560,739	3,988,189	52.7%	3,572,550	47.3%	
7	肺がん	7,233,805	5,501,153	76.0%	1,732,652	24.0%	男性3.2倍（対女性）
8	関節疾患	5,811,223	1,705,346	29.3%	4,105,877	70.7%	女性2.4倍（対男性）
9	大腸がん	5,174,610	2,076,853	40.1%	3,097,757	59.9%	女性1.5倍（対男性）
10	胆石症	4,889,258	2,815,366	57.6%	2,073,892	42.4%	

トップ3：骨折、慢性腎臓病（透析あり）、脳梗塞

10位疾患男女合計：90,980,408点（約9億1000万円）
10位疾患男性合計：43,887,000点（約4億4000万円）
10位疾患女性合計：47,093,408点（約4億7000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

弥富市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	40,013,462	20,340,006	50.8%	19,673,456	49.2%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	35,401,274	18,488,838	52.2%	16,912,436	47.8%	
3	高血圧症	28,587,849	11,928,293	41.7%	16,659,556	58.3%	
4	関節疾患	16,964,724	5,992,795	35.3%	10,971,929	64.7%	女性1.8倍（対男性）
5	脂質異常症	16,477,927	5,148,753	31.2%	11,329,174	68.8%	女性2.2倍（対男性）
6	不整脈	16,467,445	9,627,483	58.5%	6,839,962	41.5%	
7	前立腺がん	11,299,259	11,299,259	100.0%	0	0.0%	
8	緑内障	10,566,401	4,596,783	43.5%	5,969,618	56.5%	
9	骨粗しょう症	8,757,655	1,156,966	13.2%	7,600,689	86.8%	女性6.6倍（対男性）
10	肺がん	8,598,859	5,745,931	66.8%	2,852,928	33.2%	男性2.0倍（対女性）

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：193,134,855点（約19億3000万円）
10位疾患男性合計：　94,325,107点（約　9億4000万円）
10位疾患女性合計：　98,809,748点（約　9億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

弥富市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	63.0%	19.9%	14.9%	2.2%
	要支援2	7.8%	66.3%	20.4%	5.6%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
37.0%が重度化
17.1%は要介護

要支援2の
26.0%が要介護

③　現在の介護連携

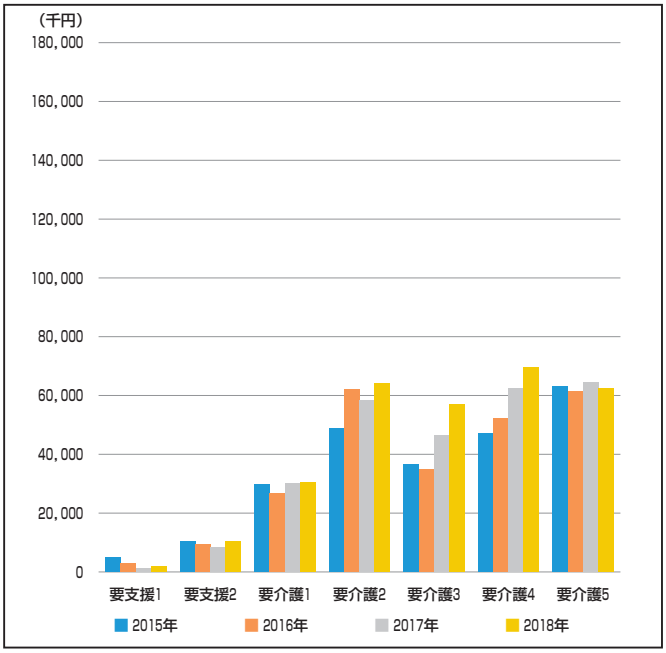
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

弥富市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	5,007	2,999	1,231	2,016
要支援2	10,312	9,268	8,398	10,506
要介護1	29,779	26,807	30,158	30,512
要介護2	48,934	62,187	58,313	64,108
要介護3	36,483	34,764	46,540	57,131
要介護4	47,147	52,056	62,262	69,693
要介護5	63,157	61,464	64,383	62,402



③　現在の介護連携

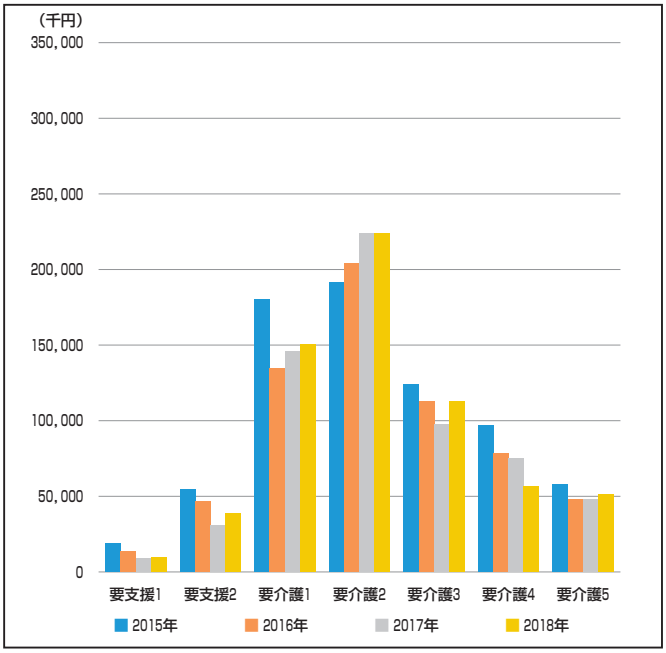
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

弥富市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	18,778	13,665	9,099	9,402
要支援2	54,764	46,460	30,636	38,479
要介護1	180,088	134,377	145,926	150,372
要介護2	191,583	203,913	223,990	223,970
要介護3	123,977	112,680	97,651	113,021
要介護4	96,657	78,363	75,294	56,853
要介護5	57,943	48,262	48,112	51,117



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　136 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

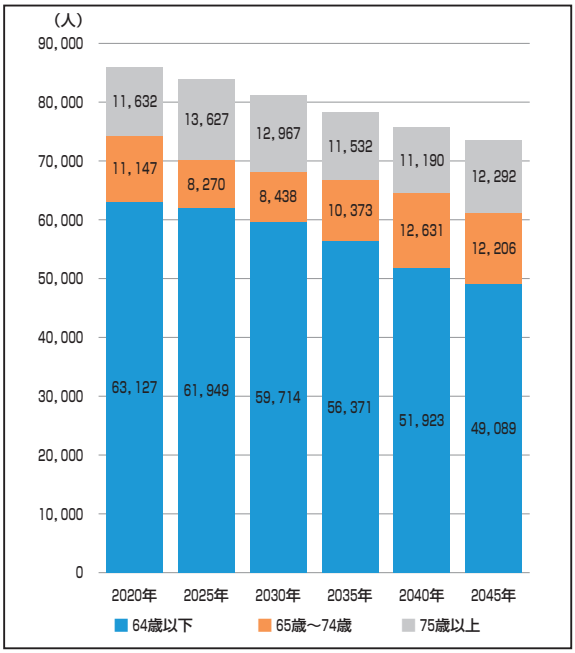
１）将来の人口推計

あま市

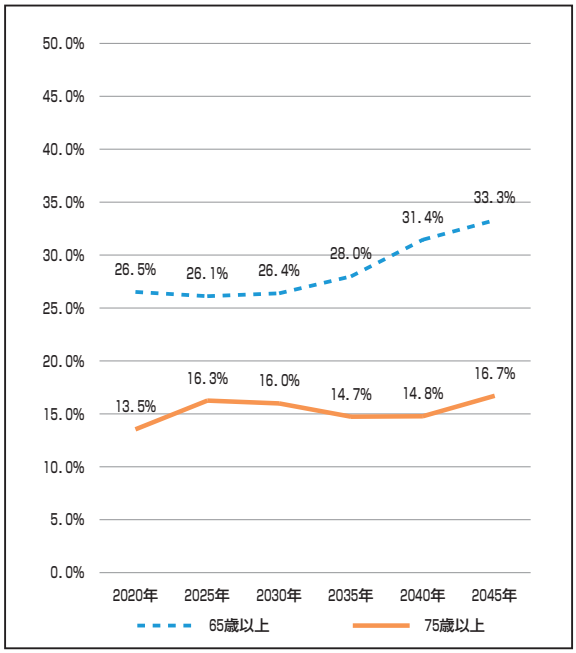
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	11,422	10,535	9,874	9,314	9,027	8,760
生産年齢人口（15～64歳）	51,705	51,414	49,840	47,057	42,896	40,329
高齢者人口（65歳以上）	22,779	21,897	21,405	21,905	23,821	24,498
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	11,632	13,627	12,967	11,532	11,190	12,292
総人口	85,906	83,846	81,119	78,276	75,744	73,587

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

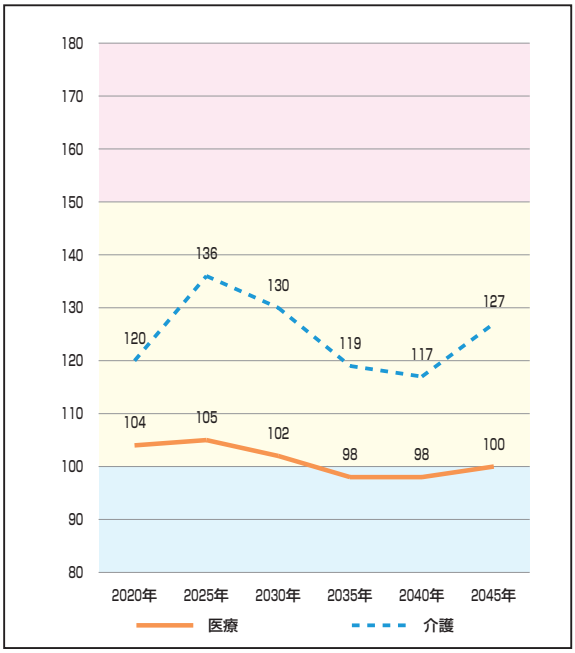
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

あま市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	あま市
医　療	104	105	102	98	98	100	医療需要
介　護	120	136	130	119	117	127	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

あま市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

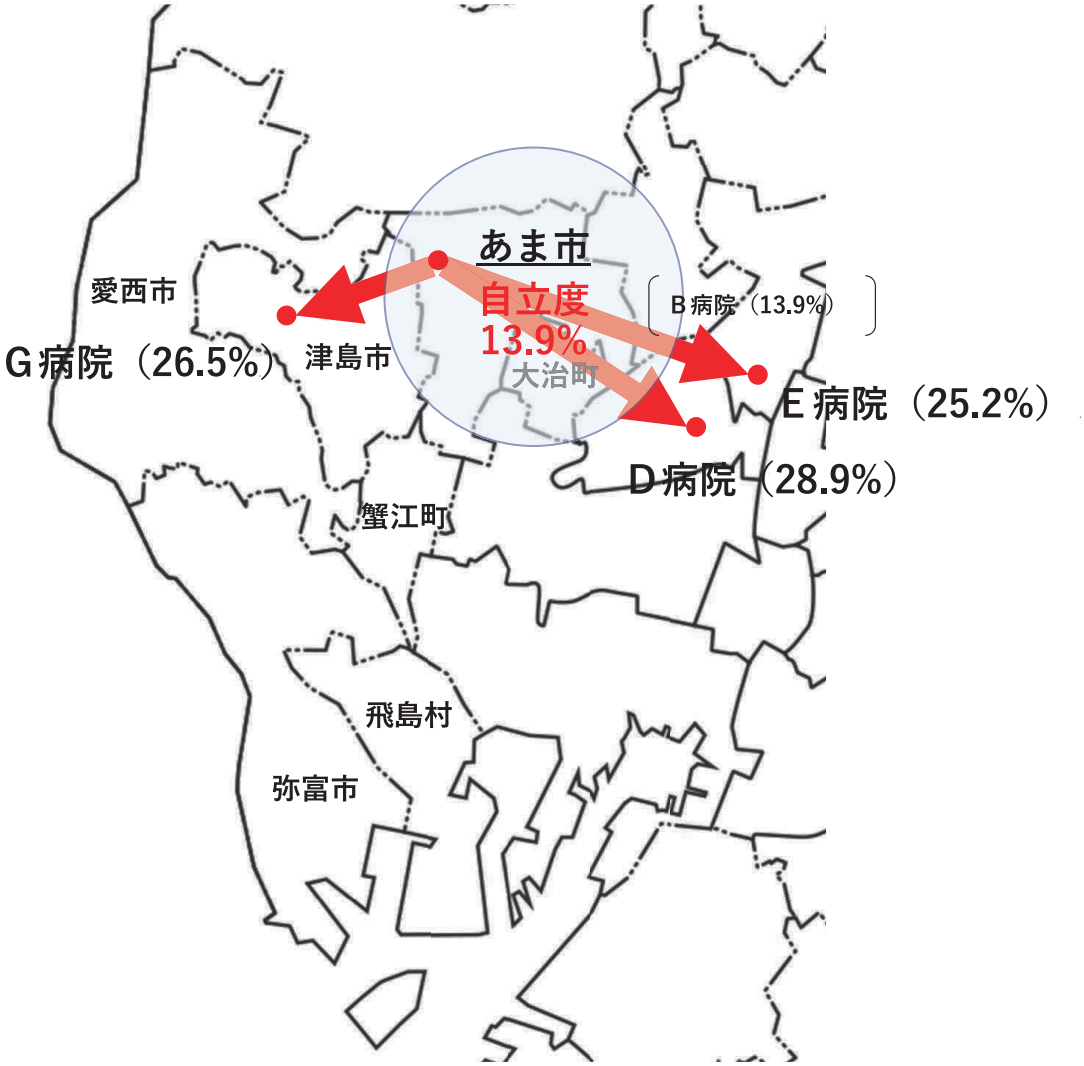
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
あ ま 市	B病院	53
津 島 市	G病院	101
名古屋市	D病院	110
	E病院	96
	F病院	9
	C病院	6
稲 沢 市	H病院	6
合　　計		381

医 療 機 関 名 称	件　数
D病院	110
G病院	101
E病院	96
B病院	53
F病院	9
H病院	6
C病院	6

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

あま市

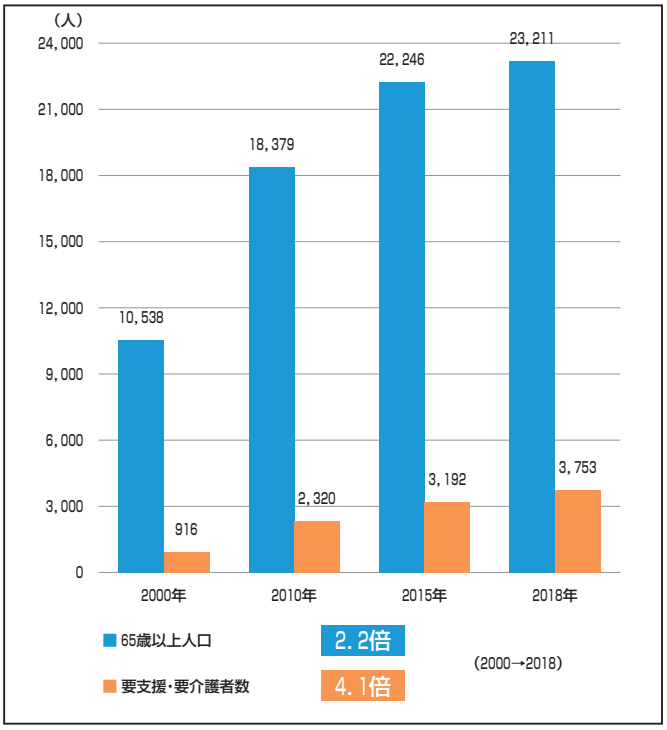


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

あま市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	10，538	18，379	22，246	23，211	2．20
要支援・要介護者数	916	2，320	3，192	3，753	4．10
	8．7%	12．6%	14．3%	16．1%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

あま市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	45,357,933	13,253,013	29.2%	32,104,920	70.8%	女性2.4倍（対男性）
2	脳梗塞	32,788,940	18,235,537	55.6%	14,553,403	44.4%	
3	慢性腎臓病（透析あり）	26,005,304	11,863,750	45.6%	14,141,554	54.4%	
4	肺炎	19,477,874	12,231,500	62.8%	7,246,374	37.2%	男性1.7倍（対女性）
5	統合失調症	17,344,243	5,556,932	32.0%	11,787,311	68.0%	女性2.1倍（対男性）
6	狭心症	15,868,530	10,286,412	64.8%	5,582,118	35.2%	男性1.8倍（対女性）
7	関節疾患	14,977,247	3,459,144	23.1%	11,518,103	76.9%	女性3.3倍（対男性）
8	肺がん	14,097,924	10,309,387	73.1%	3,788,537	26.9%	男性2.7倍（対女性）
9	不整脈	13,033,172	7,414,364	56.9%	5,618,808	43.1%	
10	パーキンソン病	11,664,343	3,813,636	32.7%	7,850,707	67.3%	女性2.1倍（対男性）

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：210,615,510点（約21億1000万円）
10位疾患男性合計：　96,423,675点（約　9億6000万円）
10位疾患女性合計：114,191,835点（約11億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

あま市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	65,501,273	42,178,894	64.4%	23,322,379	35.6%	男性1.8倍（対女性）
2	糖尿病	60,997,335	31,923,387	52.3%	29,073,948	47.7%	
3	高血圧症	53,570,768	23,107,091	43.1%	30,463,677	56.9%	
4	脂質異常症	37,195,250	12,929,604	34.8%	24,265,646	65.2%	女性1.9倍（対男性）
5	関節疾患	35,150,061	11,465,463	32.6%	23,684,598	67.4%	女性2.1倍（対男性）
6	骨粗しょう症	24,039,543	2,658,116	11.1%	21,381,427	88.9%	女性8.0倍（対男性）
7	不整脈	22,839,808	13,574,841	59.4%	9,264,967	40.6%	男性1.5倍（対女性）
8	前立腺がん	17,037,005	17,037,005	100.0%	0	0.0%	
9	肺がん	16,271,049	8,260,665	50.8%	8,010,384	49.2%	
10	緑内障	15,407,358	6,855,152	44.5%	8,552,206	55.5%	

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、高血圧症

10位疾患男女合計：348,009,450点（約34億8000万円）
10位疾患男性合計：169,990,218点（約17億0000万円）
10位疾患女性合計：178,019,232点（約17億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

あま市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	62.2%	16.4%	15.4%	6.0%
	要支援2	7.7%	66.1%	19.5%	6.7%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
37.8%が重度化
21.4%は要介護

要支援2の
26.2%が要介護

③　現在の介護連携

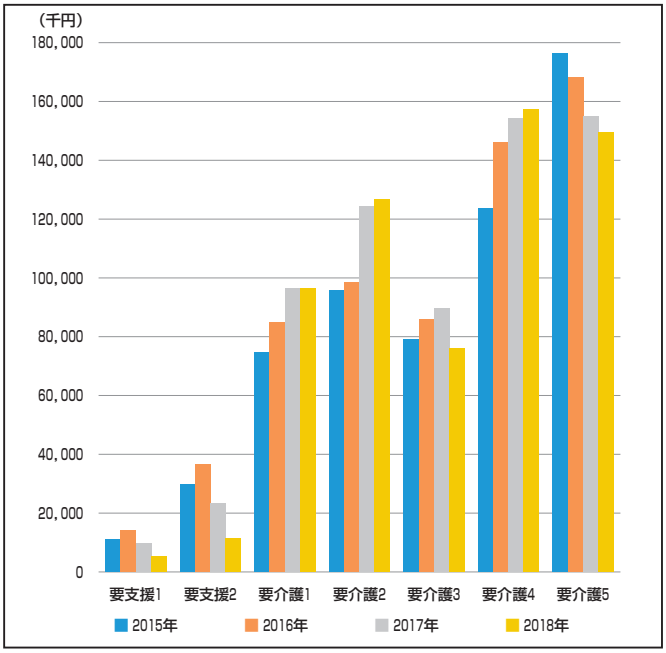
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

あま市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	11,000	14,200	9,680	5,318
要支援2	29,778	36,425	23,308	11,306
要介護1	74,715	84,839	96,501	96,492
要介護2	95,662	98,384	124,387	126,559
要介護3	79,057	85,829	89,625	75,975
要介護4	123,740	146,005	154,172	157,154
要介護5	176,303	168,334	155,038	149,353



③　現在の介護連携

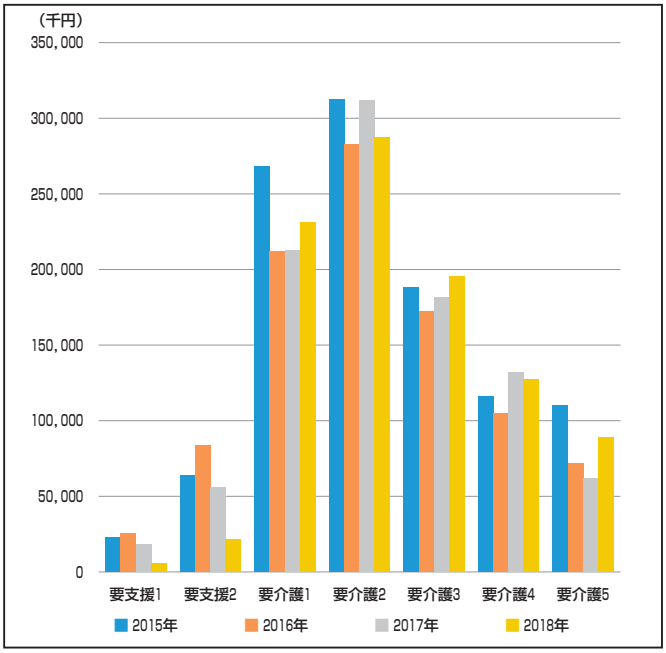
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

あま市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	22,655	25,600	17,899	5,745
要支援2	63,830	83,554	55,703	21,629
要介護1	268,389	212,171	212,685	230,977
要介護2	312,220	282,757	311,452	287,200
要介護3	188,234	172,309	181,685	195,297
要介護4	116,217	104,767	131,600	127,225
要介護5	110,393	71,648	61,952	89,134



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　136 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

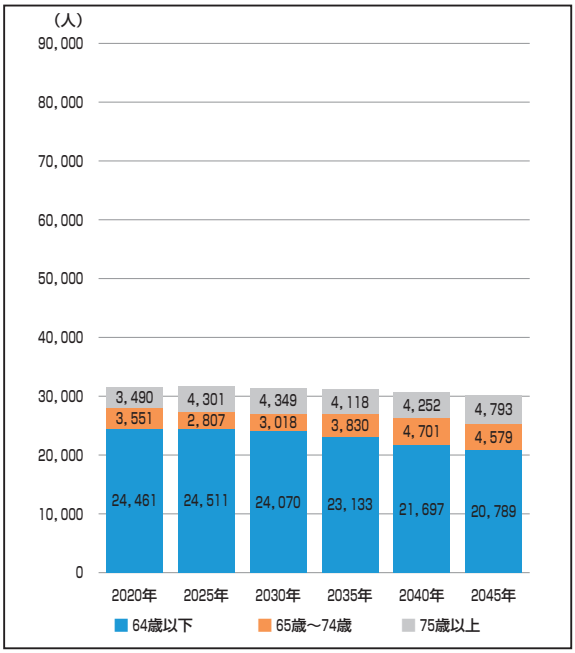
１）将来の人口推計

大治町

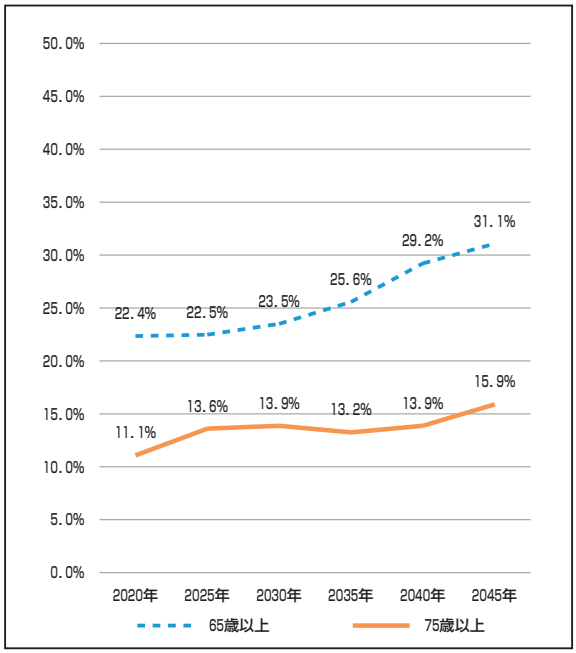
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	4,855	4,602	4,463	4,344	4,286	4,189
生産年齢人口（15～64歳）	19,606	19,909	19,607	18,789	17,411	16,600
高齢者人口（65歳以上）	7,041	7,108	7,367	7,948	8,953	9,372
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	3,490	4,301	4,349	4,118	4,252	4,793
総人口	31,502	31,619	31,347	31,081	30,650	30,161

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

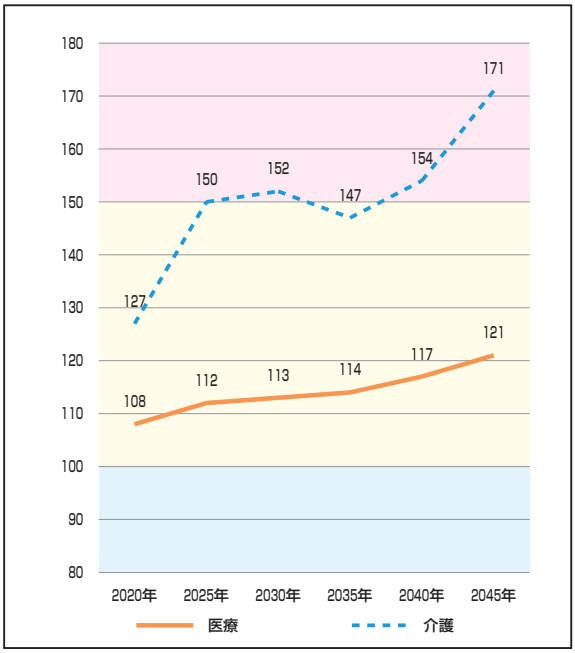
大治町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	108	112	113	114	117	121
介　護	127	150	152	147	154	171

大治町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

大治町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

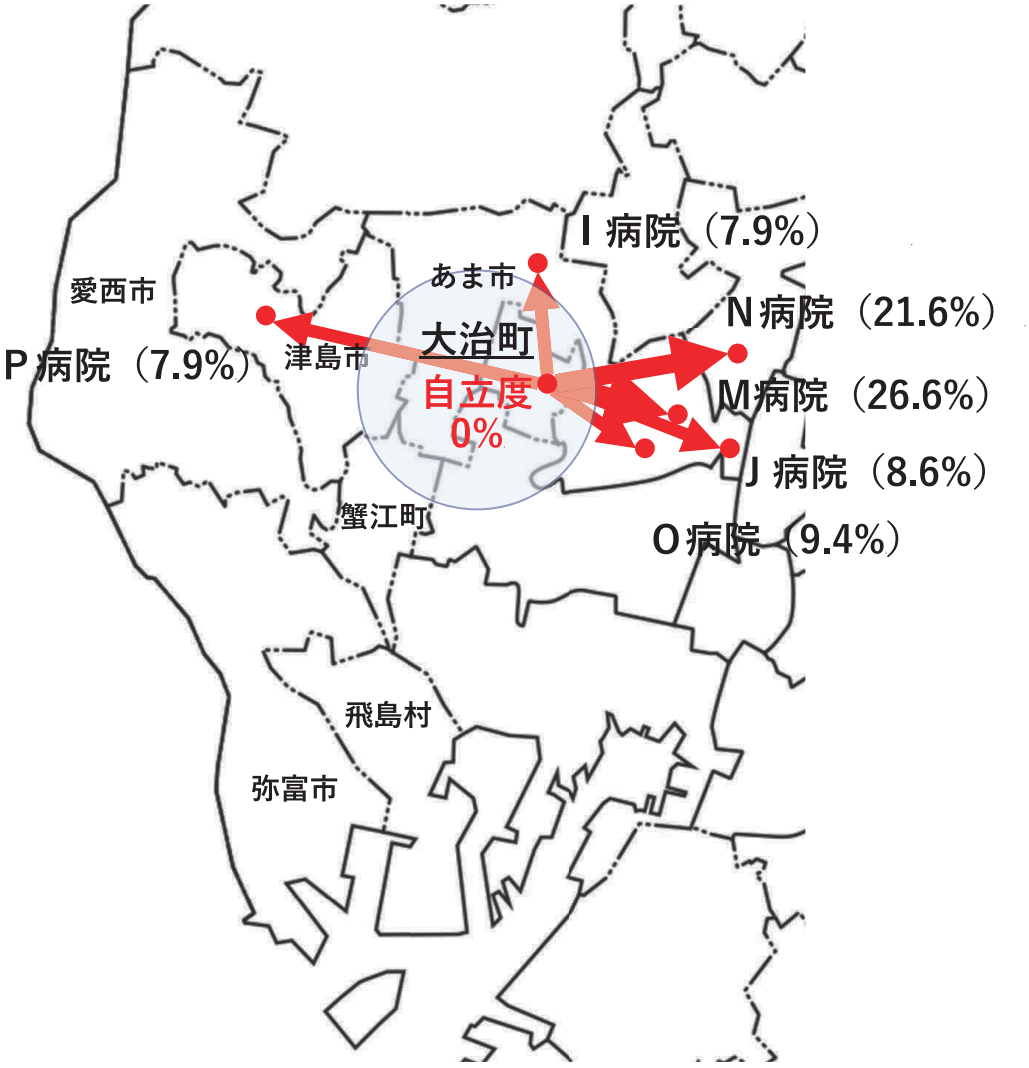
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
弥 富 市	Q病院	3
あ ま 市	Ｉ病院	11
津 島 市	P病院	11
名古屋市	M病院	37
	N病院	30
	O病院	13
	J病院	12
	Kセンター	11
	L病院	5
稲 沢 市	R病院	1
	S病院	5
合　　計		139

医 療 機 関 名 称	件　数
M病院	37
N病院	30
O病院	13
J病院	12
Ｉ病院	11
Kセンター	11
P病院	11
L病院	5
Q病院	3
R病院	1
S病院	5

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

大治町

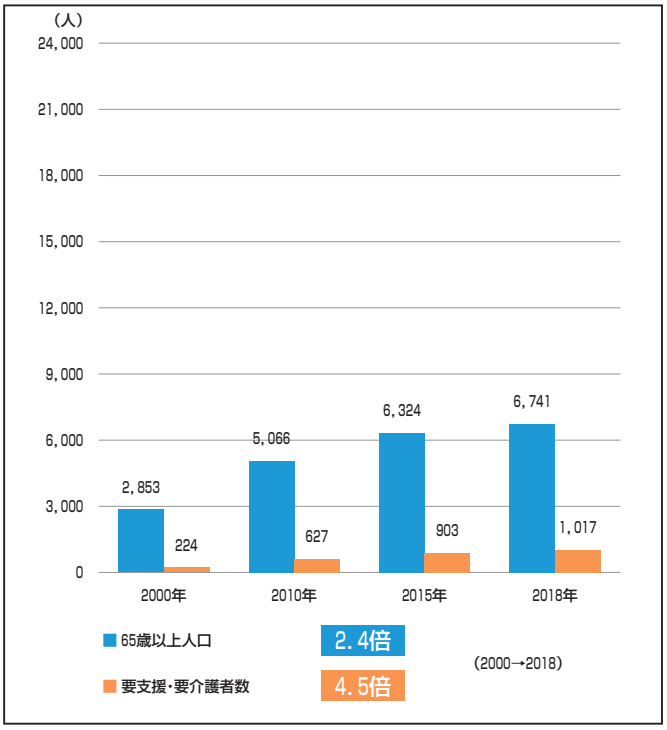


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

大治町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	2,853	5,066	6,324	6,741	2.36
要支援･要介護者数	224	627	903	1,017	4.54
	7.9%	12.4%	14.3%	15.1%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

大治町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	9,704,121	2,894,409	29.8%	6,809,712	70.2%	女性2.4倍（対男性）
2	脳梗塞	9,194,140	6,213,416	67.6%	2,980,724	32.4%	男性2.1倍（対女性）
3	慢性腎臓病（透析あり）	5,225,344	2,336,742	44.7%	2,888,602	55.3%	
4	パーキンソン病	3,912,628	1,454,917	37.2%	2,457,711	62.8%	女性1.7倍（対男性）
5	関節疾患	3,822,329	894,705	23.4%	2,927,624	76.6%	女性3.3倍（対男性）
6	肺炎	3,816,534	2,536,935	66.5%	1,279,599	33.5%	男性2.0倍（対女性）
7	統合失調症	3,728,456	1,616,334	43.4%	2,112,122	56.6%	
8	うつ病	3,224,625	450,036	14.0%	2,774,589	86.0%	女性6.2倍（対男性）
9	脳出血	2,880,724	688,547	23.9%	2,192,177	76.1%	女性3.2倍（対男性）
10	心臓弁膜症	2,880,106	992,350	34.5%	1,887,756	65.5%	女性1.9倍（対男性）

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：48,389,007点（約4億8000万円）
10位疾患男性合計：20,078,391点（約2億0000万円）
10位疾患女性合計：28,310,616点（約2億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

大治町

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	18,291,724	10,691,038	58.4%	7,600,686	41.6%	
2	糖尿病	11,988,224	6,295,153	52.5%	5,693,071	47.5%	
3	高血圧症	9,446,400	4,086,992	43.3%	5,359,408	56.7%	
4	関節疾患	6,517,786	1,760,625	27.0%	4,757,161	73.0%	女性2.7倍（対男性）
5	脂質異常症	5,646,781	1,679,426	29.7%	3,967,355	70.3%	女性2.4倍（対男性）
6	骨粗しょう症	5,569,829	576,391	10.3%	4,993,438	89.7%	女性8.7倍（対男性）
7	不整脈	5,035,129	3,135,615	62.3%	1,899,514	37.7%	男性1.7倍（対女性）
8	前立腺がん	3,608,443	3,608,443	100.0%	0	0.0%	
9	緑内障	3,297,615	1,392,281	42.2%	1,905,334	57.8%	
10	白内障	3,276,521	1,575,420	48.1%	1,701,101	51.9%	

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、高血圧症

10位疾患男女合計：72,678,452点（約7億3000万円）
10位疾患男性合計：34,801,384点（約3億5000万円）
10位疾患女性合計：37,877,068点（約3億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

大治町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	53.9%	10.6%	17.8%	5.6%
	要支援2	6.0%	60.9%	16.3%	9.3%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
34.0%が重度化
23.4%は要介護

要支援2の
25.6%が要介護

③　現在の介護連携

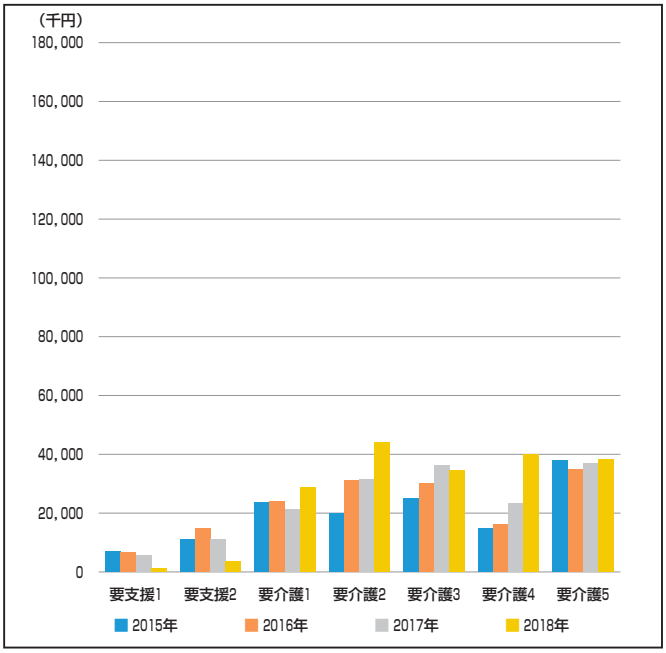
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

大治町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	6,848	6,522	5,571	1,176
要支援2	11,056	14,706	11,202	3,472
要介護1	23,782	23,969	21,127	28,609
要介護2	19,796	31,168	31,303	44,150
要介護3	24,858	30,031	36,377	34,460
要介護4	14,873	15,999	23,234	39,915
要介護5	37,917	34,939	37,018	38,334



③　現在の介護連携

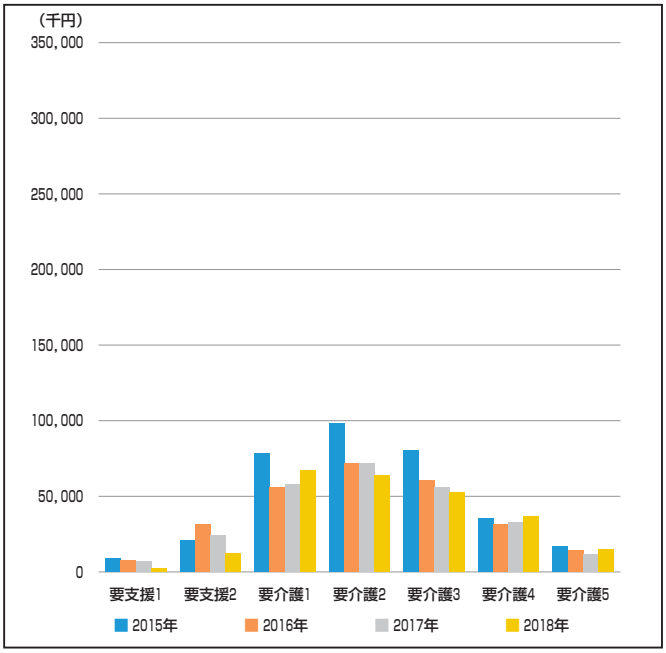
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

大治町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	8,677	7,731	6,906	2,143
要支援2	20,589	31,665	24,338	12,559
要介護1	78,475	56,182	57,960	67,125
要介護2	98,410	71,424	71,445	63,496
要介護3	80,169	60,480	56,007	52,824
要介護4	35,378	31,675	32,712	36,956
要介護5	16,927	14,337	11,445	15,053



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　136 ページ参照（大治町データなし）

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

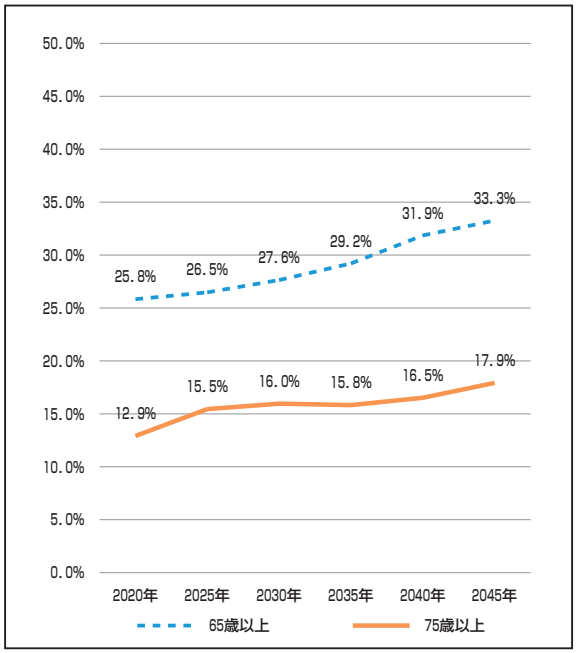
蟹江町

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	4,553	4,256	4,036	3,849	3,721	3,568
生産年齢人口（15～64歳）	22,769	22,418	21,656	20,648	19,176	18,166
高齢者人口（65歳以上）	9,516	9,606	9,814	10,107	10,702	10,832
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	4,758	5,606	5,668	5,477	5,550	5,838
総人口	36,838	36,280	35,506	34,604	33,599	32,566

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

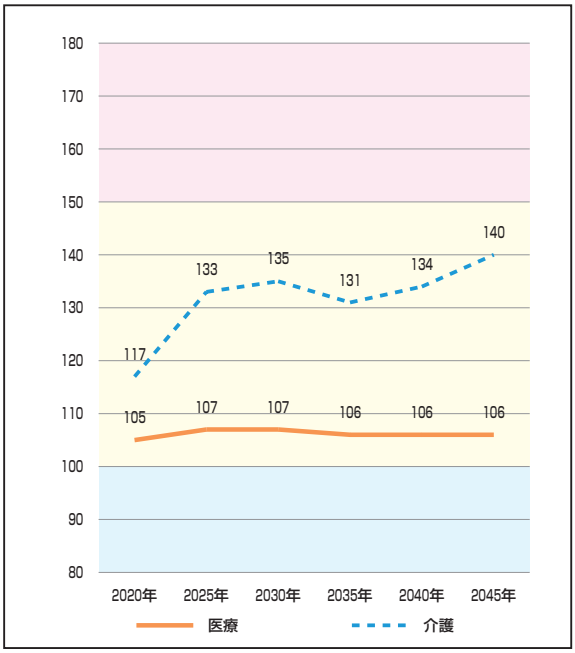
蟹江町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	105	107	107	106	106	106
介　護	117	133	135	131	134	140

蟹江町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

蟹江町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
弥 富 市	F病院	112
あ ま 市	T病院	1
	D医院	1
蟹 江 町	G病院	1
津 島 市	E病院	10
名古屋市	A病院	32
	V病院	5
	Yセンター	3
	B病院	3
	X病院	3
	W病院	2
	Z病院	1
	U病院	1
	C病院	1
合　　計		176

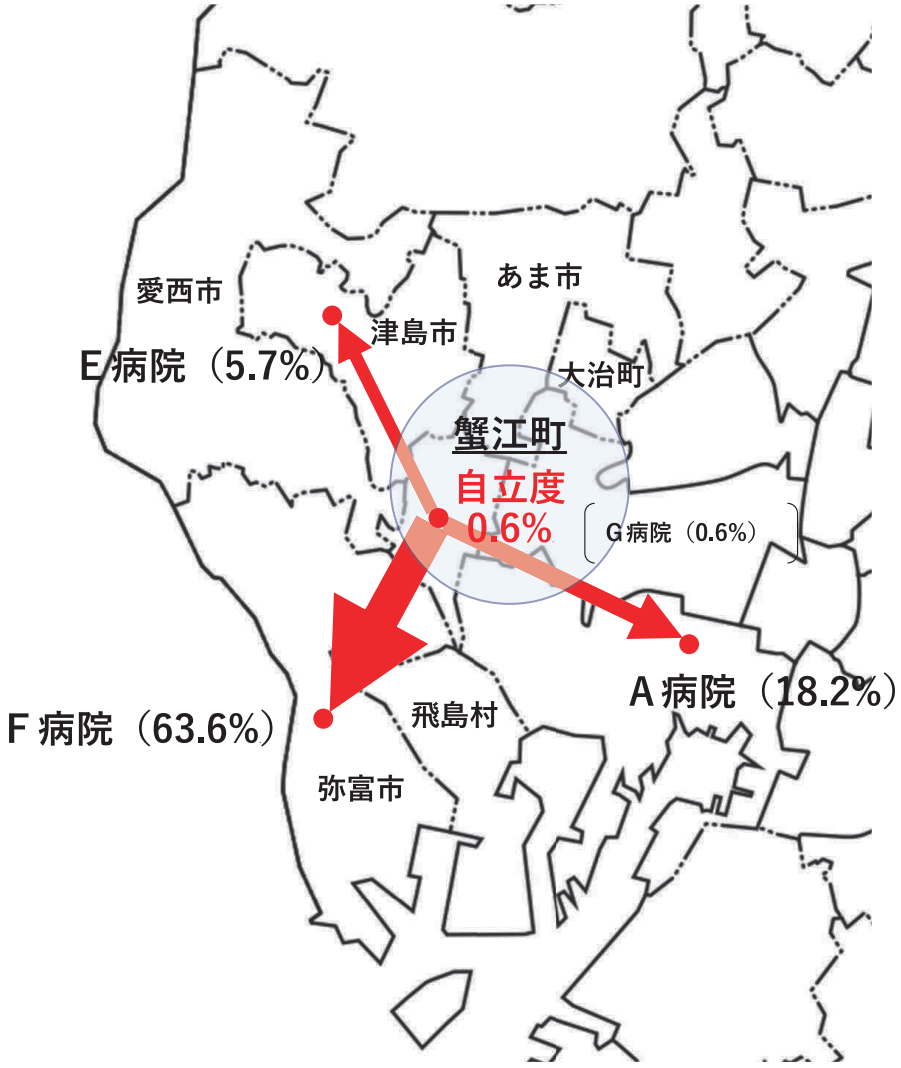
救急搬送先（消防等によるデータ）

医療機関名称	件　数
F病院	112
A病院	32
E病院	10
V病院	5
Yセンター	3
B病院	3
X病院	3
W病院	2
Z病院	1
U病院	1
C病院	1
T病院	1
G病院	1
D医院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

蟹江町

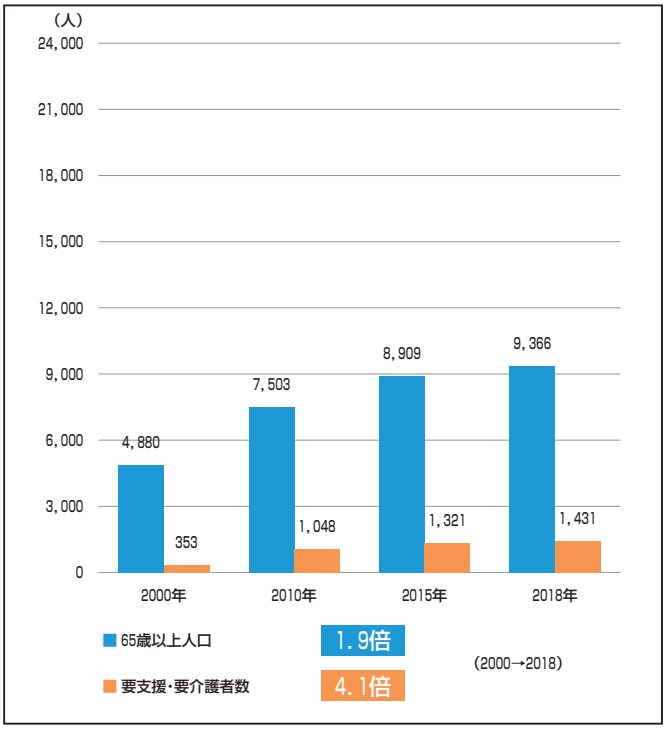


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

蟹江町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	4,880	7,503	8,909	9,366	1.92
要支援・要介護者数	353	1,048	1,321	1,431	4.05
	7.2%	14.0%	14.9%	15.3%	



③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

蟹江町

（ｉ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	21,165,133	3,229,563	15.3%	17,935,570	84.7%	女性5.6倍（対男性）
2	脳梗塞	17,277,591	8,673,830	50.2%	8,603,761	49.8%	
3	慢性腎臓病（透析あり）	8,521,519	3,597,730	42.2%	4,923,789	57.8%	
4	関節疾患	8,254,515	777,249	9.4%	7,477,266	90.6%	女性9.6倍（対男性）
5	狭心症	7,712,063	4,210,626	54.6%	3,501,437	45.4%	
6	大腸がん	7,535,148	3,903,186	51.8%	3,631,962	48.2%	
7	肺炎	6,320,942	3,874,564	61.3%	2,446,378	38.7%	男性1.6倍（対女性）
8	認知症	6,232,233	1,755,891	28.2%	4,476,342	71.8%	女性2.5倍（対男性）
9	不整脈	5,558,250	3,565,297	64.1%	1,992,953	35.9%	男性1.8倍（対女性）
10	肺がん	5,168,913	3,343,537	64.7%	1,825,376	35.3%	男性1.8倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎臓病(透析あり)

10位疾患男女合計：93,746,307点（約9億4000万円）
10位疾患男性合計：36,931,473点（約3億7000万円）
10位疾患女性合計：56,814,834点（約5億7000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

蟹江町

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	25,768,540	13,396,273	52.0%	12,372,267	48.0%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	23,212,096	13,909,595	59.9%	9,302,501	40.1%	男性1.5倍（対女性）
3	高血圧症	22,721,352	9,622,750	42.4%	13,098,602	57.6%	
4	脂質異常症	15,625,472	5,002,716	32.0%	10,622,756	68.0%	女性2.1倍（対男性）
5	関節疾患	12,822,822	3,671,122	28.6%	9,151,700	71.4%	女性2.5倍（対男性）
6	骨粗しょう症	11,892,529	1,187,522	10.0%	10,705,007	90.0%	女性9.0倍（対男性）
7	緑内障	10,786,468	4,461,973	41.4%	6,324,495	58.6%	
8	不整脈	9,883,539	5,475,087	55.4%	4,408,452	44.6%	
9	肺がん	8,934,156	5,885,474	65.9%	3,048,682	34.1%	男性1.9倍（対女性）
10	前立腺がん	7,267,482	7,267,482	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：148,914,456点（約14億9000万円）
10位疾患男性合計：　69,879,994点（約　7億0000万円）
10位疾患女性合計：　79,034,462点（約　7億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

蟹江町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	53%	20%	18%	1%
	要支援2	6%	52%	21%	9%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
39.0%が重度化
19.0%は要介護

要支援2の
30.0%が要介護

③　現在の介護連携

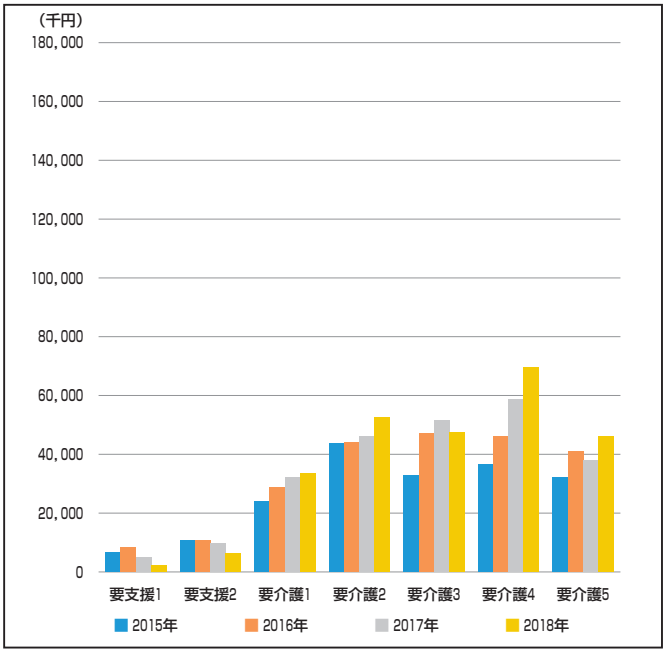
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

蟹江町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	6,519	8,219	5,063	2,265
要支援2	10,676	10,733	9,776	6,205
要介護1	24,036	28,608	32,079	33,647
要介護2	43,574	44,150	46,175	52,409
要介護3	32,796	46,994	51,542	47,478
要介護4	36,594	46,080	58,661	69,396
要介護5	32,044	40,825	37,964	46,080



③　現在の介護連携

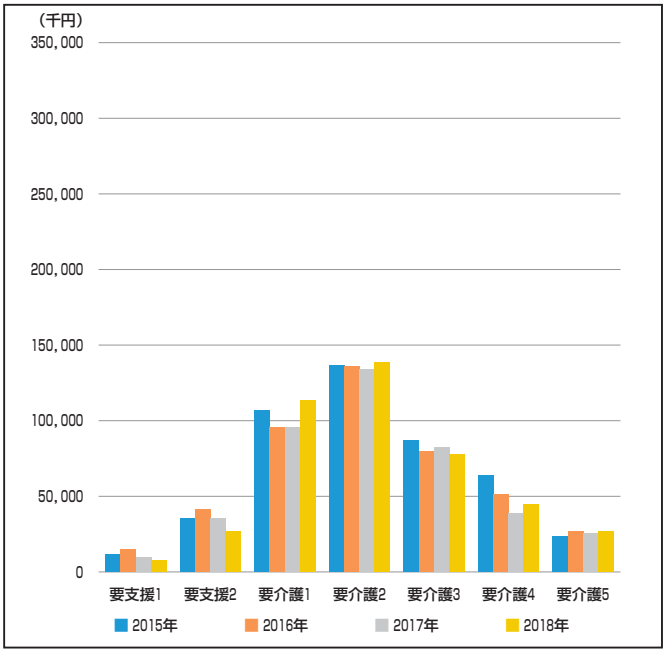
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

蟹江町

（ⅱ）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	11,569	14,838	9,899	7,767
要支援2	35,336	41,039	35,132	26,583
要介護1	106,933	95,811	95,261	113,141
要介護2	136,696	135,842	133,884	138,530
要介護3	86,983	79,915	82,517	77,987
要介護4	64,076	51,156	38,376	44,713
要介護5	23,575	26,656	25,782	26,818



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　136 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

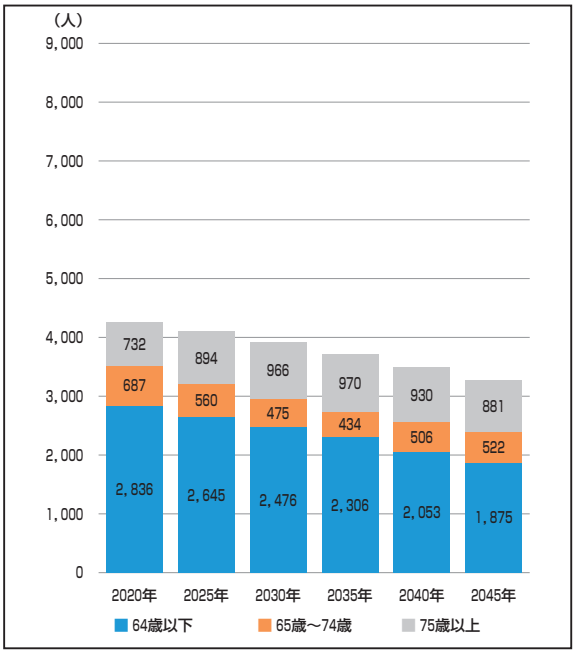
１）将来の人口推計

飛島村

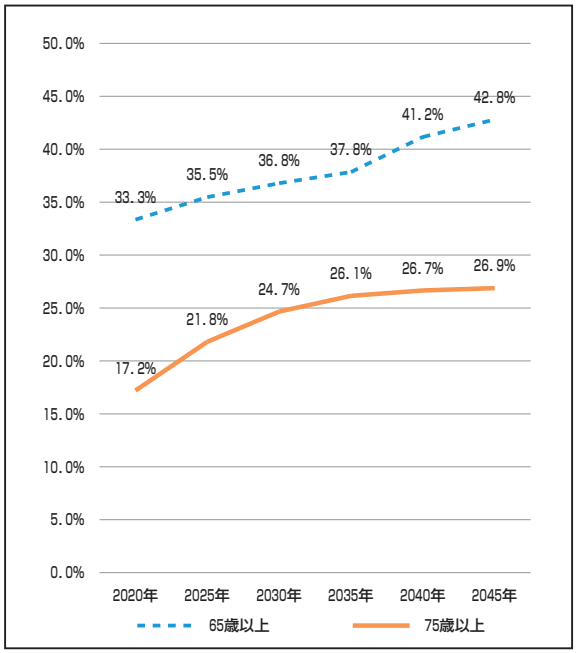
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	617	560	514	473	441	416
生産年齢人口（15～64歳）	2,219	2,085	1,962	1,833	1,612	1,459
高齢者人口（65歳以上）	1,419	1,454	1,441	1,404	1,436	1,403
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	732	894	966	970	930	881
総人口	4,255	4,099	3,917	3,710	3,489	3,278

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

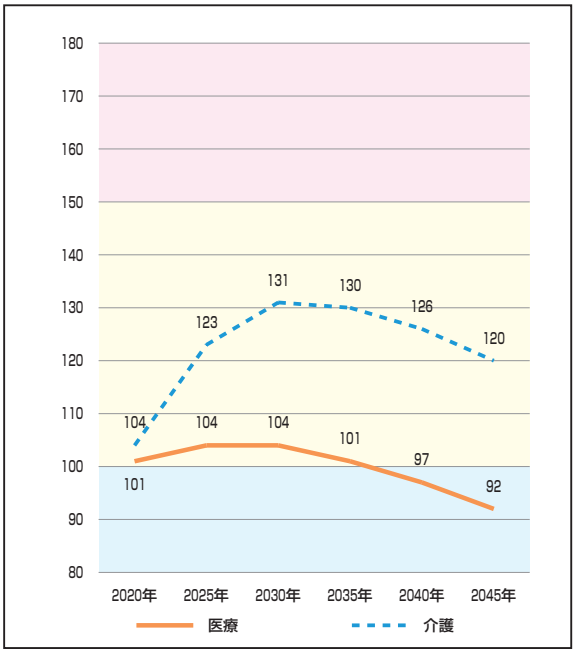
飛島村

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	101	104	104	101	97	92
介　護	104	123	131	130	126	120

飛島村
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

飛島村

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

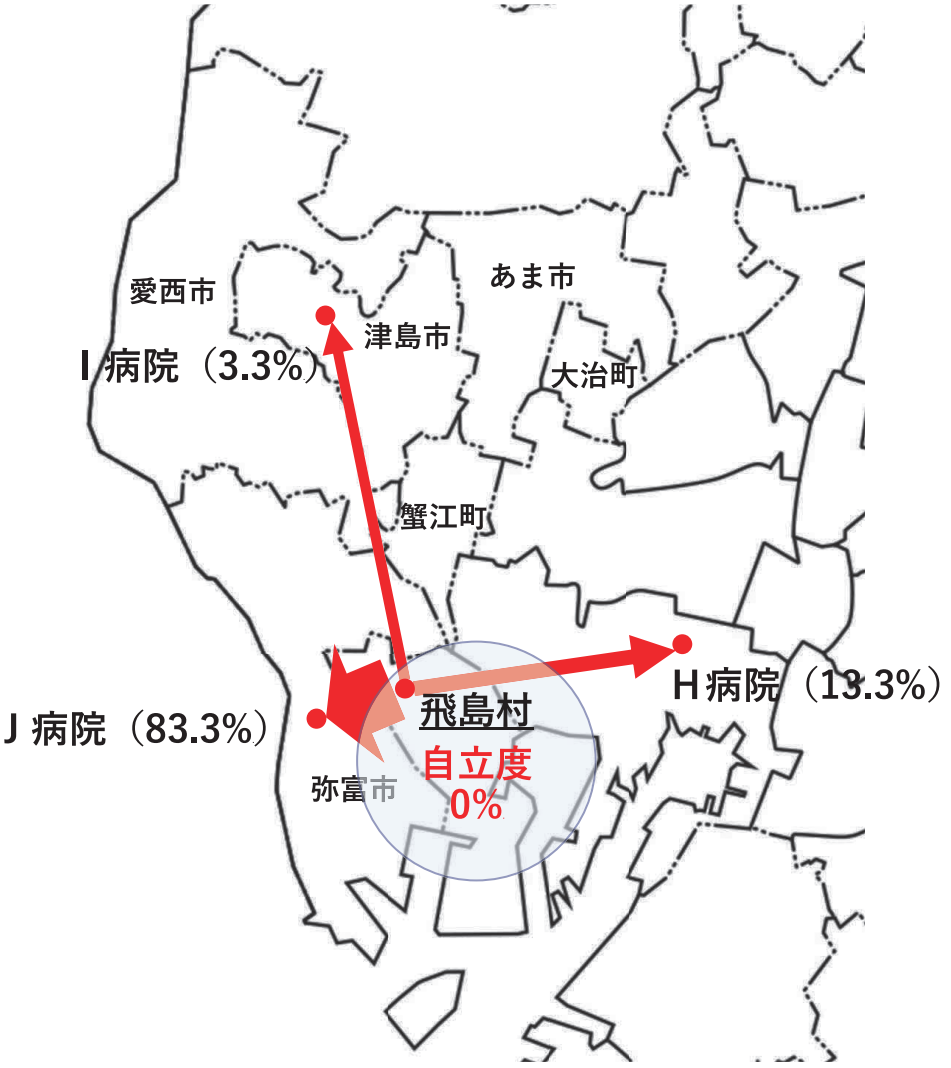
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
弥 富 市	Ｊ病院	25
津 島 市	Ｉ病院	1
名古屋市	Ｈ病院	4
合　　計		30

医 療 機 関 名 称	件　数
Ｊ病院	25
Ｈ病院	4
Ｉ病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

飛島村

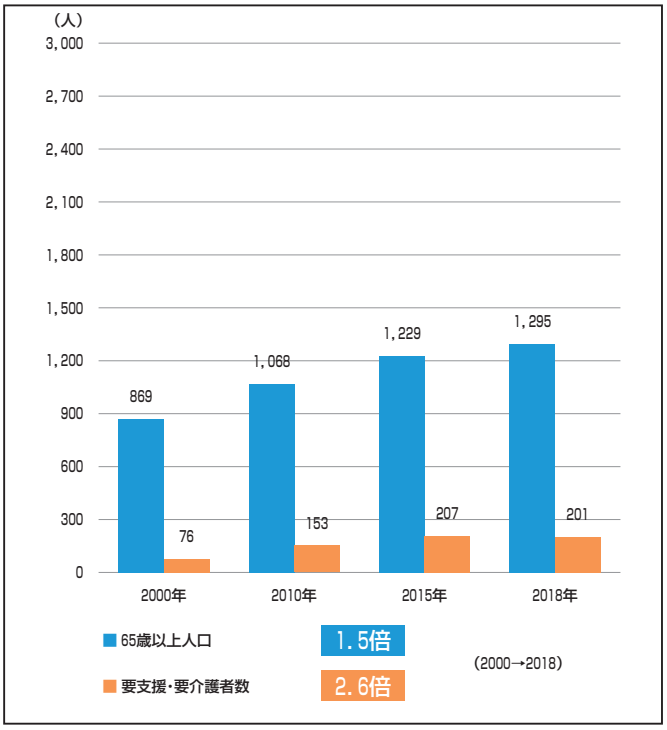


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

飛島村

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	869	1，068	1，229	1，295	1．49
要支援･要介護者数	76	153	207	201	2．64
	8．7%	14．3%	16．8%	15．5%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

飛島村

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	2,603,050	1,149,482	44.2%	1,453,568	55.8%	
2	関節疾患	1,154,881	82,309	7.1%	1,072,572	92.9%	女性13.0倍（対男性）
3	肺がん	1,013,835	55,611	5.5%	958,224	94.5%	女性17.2倍（対男性）
4	肺炎	974,359	579,650	59.5%	394,709	40.5%	男性1.5倍（対女性）
5	うつ病	830,036	433,003	52.2%	397,033	47.8%	
6	胃がん	717,769	543,320	75.7%	174,449	24.3%	男性3.1倍（対女性）
7	狭心症	693,874	611,865	88.2%	82,009	11.8%	男性7.5倍（対女性）
8	認知症	680,269	680,269	100.0%	0	0.0%	
9	脳梗塞	649,617	280,815	43.2%	368,802	56.8%	
10	不整脈	570,530	226,316	39.7%	344,214	60.3%	女性1.5倍（対男性）

トップ3：骨折、関節疾患、肺がん

10位疾患男女合計：9,888,220点（約1億円）
10位疾患男性合計：4,642,640点（約5000万円）
10位疾患女性合計：5,245,580点（約5000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

飛島村

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	4,884,275	3,251,977	66.6%	1,632,298	33.4%	男性2.0倍（対女性）
2	糖尿病	3,686,161	1,807,662	49.0%	1,878,499	51.0%	
3	高血圧症	3,065,367	1,101,949	35.9%	1,963,418	64.1%	女性1.8倍（対男性）
4	肺がん	2,400,486	1,010,035	42.1%	1,390,451	57.9%	
5	関節疾患	2,116,061	487,189	23.0%	1,628,872	77.0%	女性3.3倍（対男性）
6	脂質異常症	1,841,419	643,237	34.9%	1,198,182	65.1%	女性1.9倍（対男性）
7	緑内障	1,466,537	544,230	37.1%	922,307	62.9%	女性1.7倍（対男性）
8	不整脈	1,459,474	860,591	59.0%	598,883	41.0%	
9	腎臓がん	1,235,965	433,857	35.1%	802,108	64.9%	女性1.8倍（対男性）
10	骨粗しょう症	1,083,681	104,070	9.6%	979,611	90.4%	女性9.4倍（対男性）

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、高血圧症

10位疾患男女合計：23,239,426点（約2億3000万円）
10位疾患男性合計：10,244,797点（約1億円）
10位疾患女性合計：12,994,629点（約1億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

飛島村

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%
	要支援2	0.0%	75.0%	15.7%	3.1%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
14.3%が重度化
14.3%は要介護

要支援2の
18.8%が要介護

③　現在の介護連携

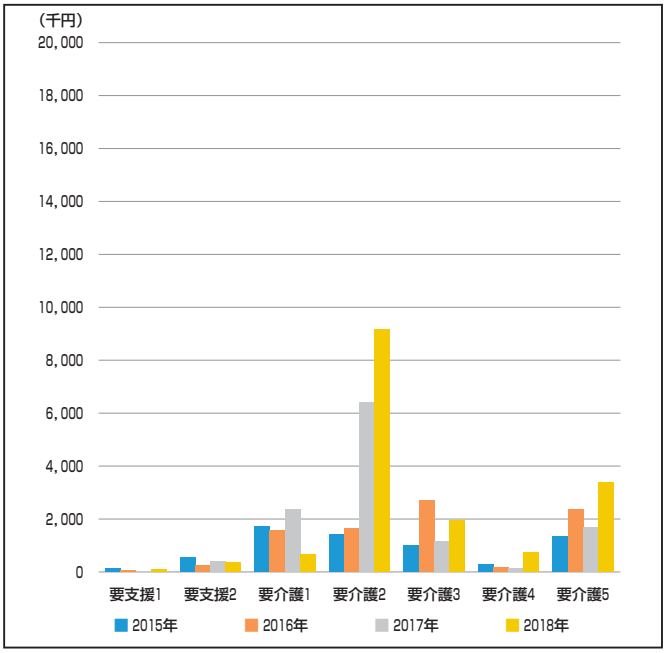
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

飛島村

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	144	46	11	84
要支援2	530	245	400	369
要介護1	1,737	1,564	2,349	672
要介護2	1,413	1,656	6,420	9,153
要介護3	987	2,702	1,160	1,953
要介護4	292	181	144	752
要介護5	1,331	2,371	1,689	3,377



③　現在の介護連携

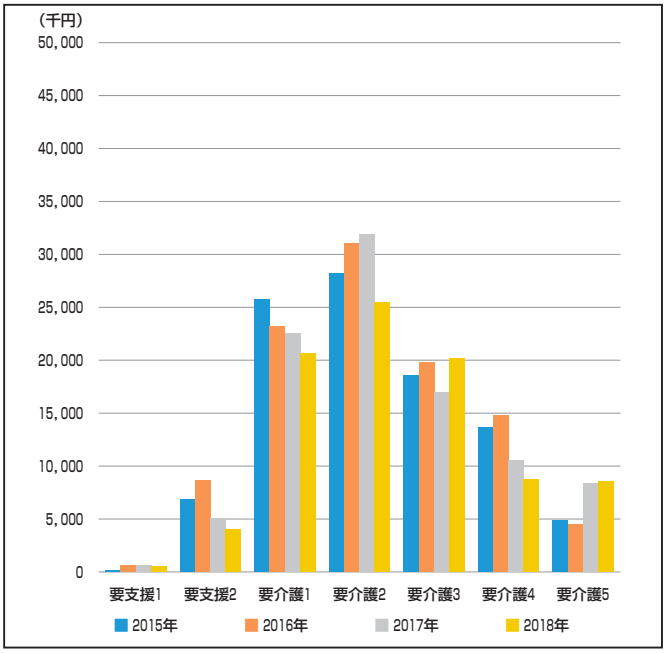
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

飛島村

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	135	633	591	482
要支援2	6,820	8,638	5,066	4,027
要介護1	25,773	23,238	22,508	20,668
要介護2	28,229	31,066	31,886	25,441
要介護3	18,606	19,744	16,974	20,138
要介護4	13,684	14,774	10,502	8,778
要介護5	4,884	4,449	8,345	8,512



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　136 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

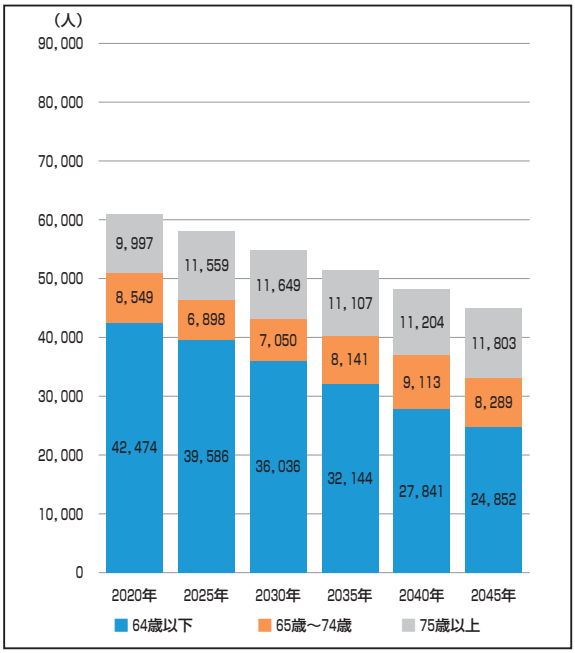
１）将来の人口推計

津島市

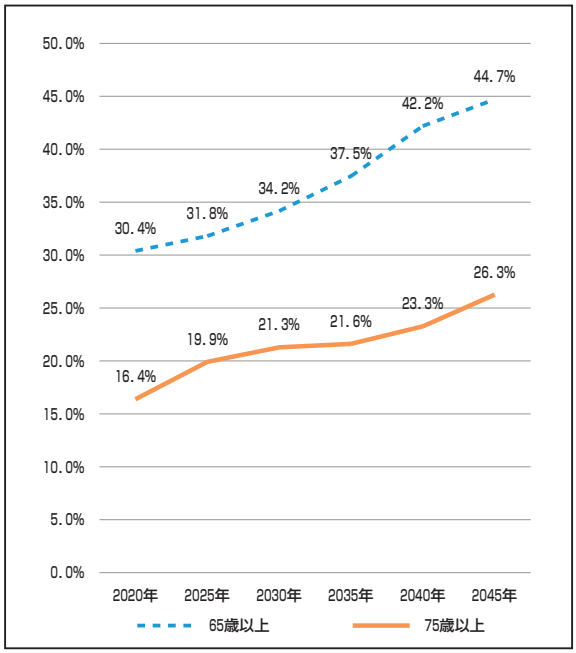
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	6,739	5,600	4,959	4,402	4,026	3,694
生産年齢人口（15～64歳）	35,735	33,986	31,077	27,742	23,815	21,158
高齢者人口（65歳以上）	18,546	18,457	18,699	19,248	20,317	20,092
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	9,997	11,559	11,649	11,107	11,204	11,803
総人口	61,020	58,043	54,735	51,392	48,158	44,944

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

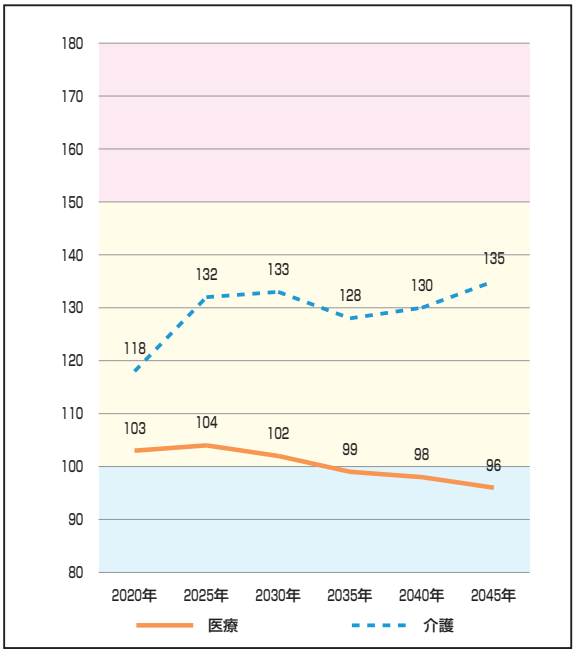
津島市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	103	104	102	99	98	96
介　護	118	132	133	128	130	135

津島市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

津島市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年１月 ～ 2019年２月 ＞

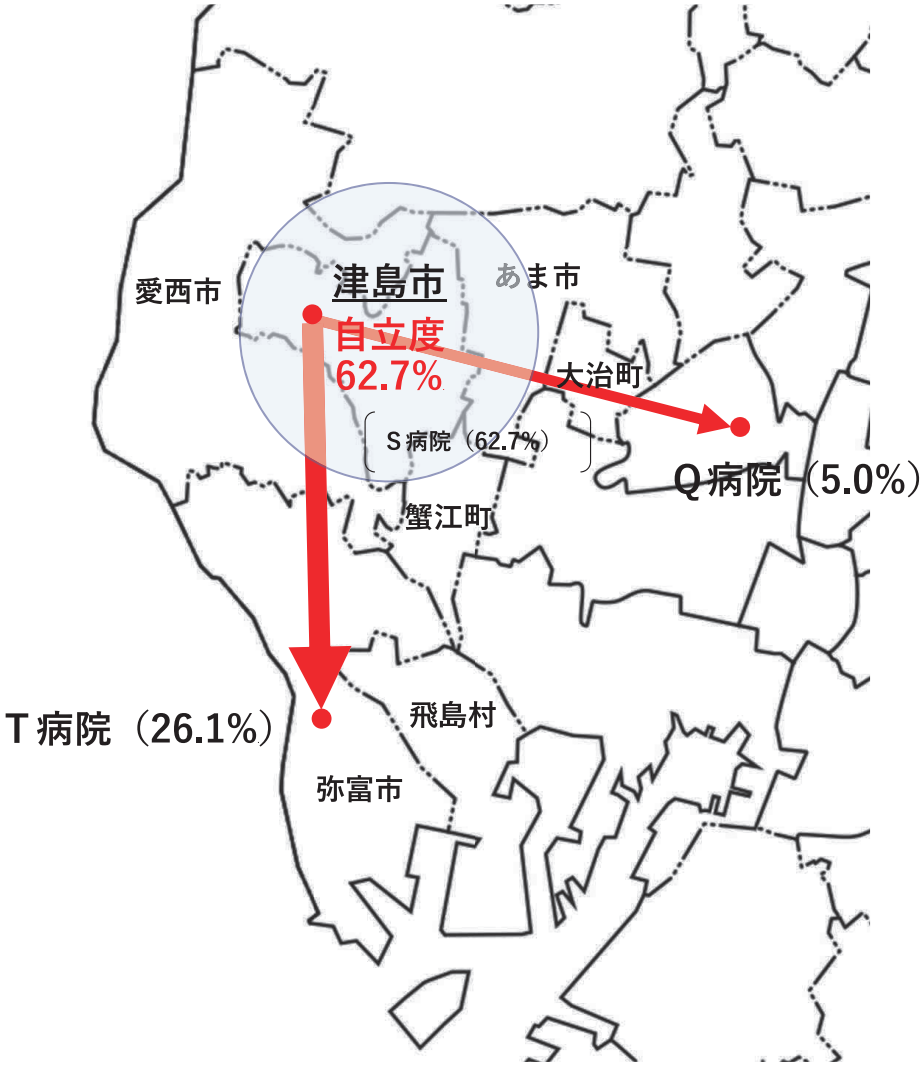
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	津 島 市
弥 富 市	T病院	84
あ ま 市	K病院	4
	Wクリニック	1
津 島 市	S病院	202
名古屋市	Q病院	16
	O病院	2
	P病院	2
	R病院	2
稲 沢 市	U病院	1
	V病院	1
一 宮 市	N病院	5
	M病院	1
清 須 市	L病院	1
合　　計		322

医 療 機 関 名 称	件　数
S病院	202
T病院	84
Q病院	16
N病院	5
K病院	4
O病院	2
P病院	2
R病院	2
L病院	1
U病院	1
M病院	1
V病院	1
Wクリニック	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

津島市

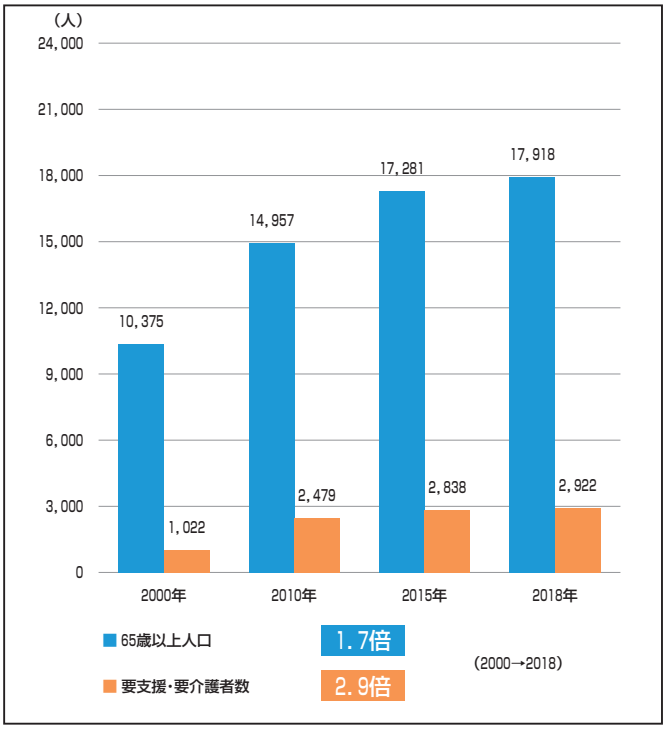


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

津島市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	10，375	14，957	17，281	17，918	1．73
要支援･要介護者数	1，022	2，479	2，838	2，922	2．86
	9．9%	16．6%	16．4%	16．7%	



③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

津島市

（ｉ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	39,091,675	9,910,561	25.4%	29,181,114	74.6%	女性2.9倍（対男性）
2	脳梗塞	35,983,876	18,513,509	51.4%	17,470,367	48.6%	
3	狭心症	14,475,543	9,735,809	67.3%	4,739,734	32.7%	男性2.1倍（対女性）
4	肺炎	13,986,842	8,498,993	60.8%	5,487,849	39.2%	男性1.5倍（対女性）
5	関節疾患	13,712,856	2,760,010	20.1%	10,952,846	79.9%	女性4.0倍（対男性）
6	慢性腎臓病（透析あり）	12,099,589	8,700,282	71.9%	3,399,307	28.1%	男性2.6倍（対女性）
7	パーキンソン病	10,123,136	4,739,669	46.8%	5,383,467	53.2%	
8	不整脈	10,049,355	5,264,728	52.4%	4,784,627	47.6%	
9	大腸がん	9,831,426	4,669,484	47.5%	5,161,942	52.5%	
10	認知症	8,582,077	1,039,519	12.1%	7,542,558	87.9%	女性7.3倍（対男性）

トップ3：骨折、脳梗塞、狭心症

10位疾患男女合計：167,936,375点（約16億8000万円）
10位疾患男性合計：　73,832,564点（約　7億4000万円）
10位疾患女性合計：　94,103,811点（約　9億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

津島市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	50,578,902	26,950,148	53.3%	23,628,754	46.7%	
2	高血圧症	43,679,247	17,262,640	39.5%	26,416,607	60.5%	女性1.5倍（対男性）
3	慢性腎臓病（透析あり）	42,937,508	28,368,366	66.1%	14,569,142	33.9%	男性1.9倍（対女性）
4	脂質異常症	25,425,335	8,343,042	32.8%	17,082,293	67.2%	女性2.0倍（対男性）
5	関節疾患	24,045,053	5,689,582	23.7%	18,355,471	76.3%	女性3.2倍（対男性）
6	不整脈	17,996,361	10,294,824	57.2%	7,701,537	42.8%	
7	骨粗しょう症	16,341,546	1,343,733	8.2%	14,997,813	91.8%	女性11.2倍（対男性）
8	緑内障	13,418,283	5,891,861	43.9%	7,526,422	56.1%	
9	白内障	13,319,825	4,928,888	37.0%	8,390,937	63.0%	女性1.7倍（対男性）
10	肺がん	13,238,855	9,601,155	72.5%	3,637,700	27.5%	男性2.6倍（対女性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：260,980,915点（約26億1000万円）
10位疾患男性合計：118,674,239点（約11億9000万円）
10位疾患女性合計：142,306,676点（約14億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

津島市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	64.5%	20.1%	10.1%	5.3%
	要支援2	5.5%	75.7%	14.4%	4.5%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
35.5%が重度化
15.4%は要介護

要支援2の
18.9%が要介護

③　現在の介護連携

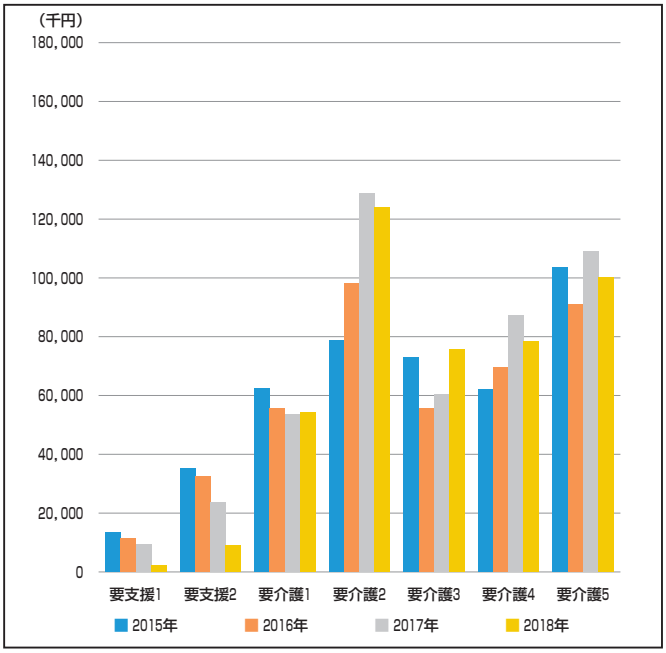
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

津島市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	13,578	11,361	9,456	2,331
要支援2	35,107	32,384	23,595	9,180
要介護1	62,448	55,682	53,510	54,151
要介護2	78,571	98,048	128,635	124,040
要介護3	72,821	55,711	60,286	75,808
要介護4	62,019	69,578	87,154	78,385
要介護5	103,383	90,867	109,058	100,057



③　現在の介護連携

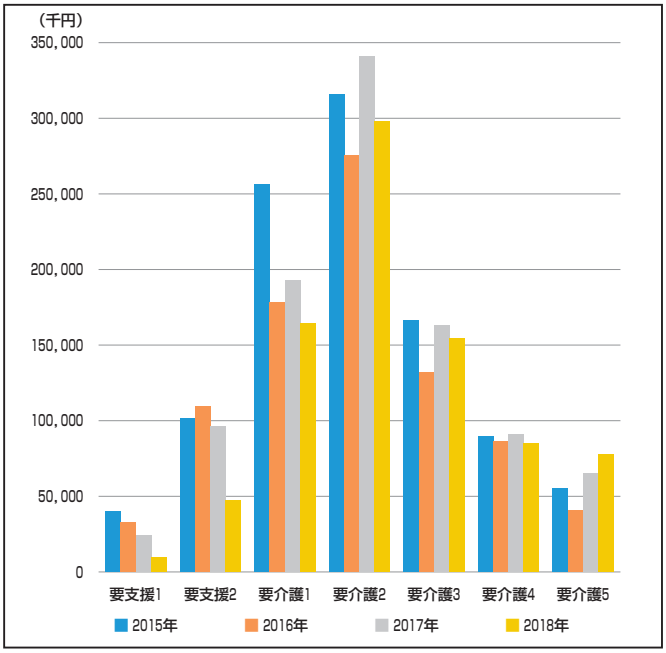
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

津島市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	39,668	32,616	24,089	9,696
要支援2	101,581	109,381	95,870	47,495
要介護1	256,189	178,163	192,687	164,480
要介護2	316,002	275,545	341,225	298,128
要介護3	166,397	131,661	162,883	154,470
要介護4	89,803	86,570	90,884	84,711
要介護5	55,329	40,536	64,955	77,997



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　136 ページ参照

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《愛西市》

・見守り訪問事業（傾聴ボランティアによる訪問）　・配食サービス
・外出支援（自宅　⇄　医療機関）　・タクシーチケット

《弥富市》

・訪問型サービス、通所型サービス、ささえあいセンター、介護予防教室、認知症予防教室、元気塾、ふれあいサロン、リハビリテーション専門職の派遣、高齢者家族介護慰労金、認知症初期集中支援チーム、認知症カフェ、認知症地域支援推進員

《蟹江町》

・かにえまるごとサポートセンター　・会員登録された利用会員とかにまるサポーターの支え合い活動を連絡・調整を行う　・例）掃除、洗濯、薬の受け取り代行など１回あたり（30 分程度）350 円程度

《飛島村》

・給食・配食サービス　・寝具洗濯サービス　・緊急通報システム事業

《津島市》

・生活支援体制整備事業　・食の自立支援事業

（ｂ）公的保険外サービス

《愛西市》

・訪問型サービス Ｂ・Ｄ　・通所型サービス Ｂ

《弥富市》
・認知症家族交流会（はっさんかい）、クッキングおやじ・男結び（おむすび）の会、88 歳おたっしゃ訪問、給食サービス、緊急通報システム、寝具洗濯乾燥消毒サービス、日常生活用具購入費助成、福祉タクシー料金助成、介護用品購入費助成、ふれあい収集

《あま市》
・緊急通報システム事業　・徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業（高齢者見守りシール等）　・高齢者見守り協力に関する協定　・認知症サポーター養成講座　・ふれあいカフェ（認知症カフェ）　・介護者のつどい　等々

《蟹江町》
・配食サービス　・緊急通報システム

《津島市》
・高齢者みまもり事業　・ひとり暮らし老人登録
・緊急通報システム事業　・高齢者救急支援事業

尾張東部医療圏

瀬戸市
尾張旭市
豊明市
日進市
長久手市
東郷町

①　将来の医療需要・介護需要の予測

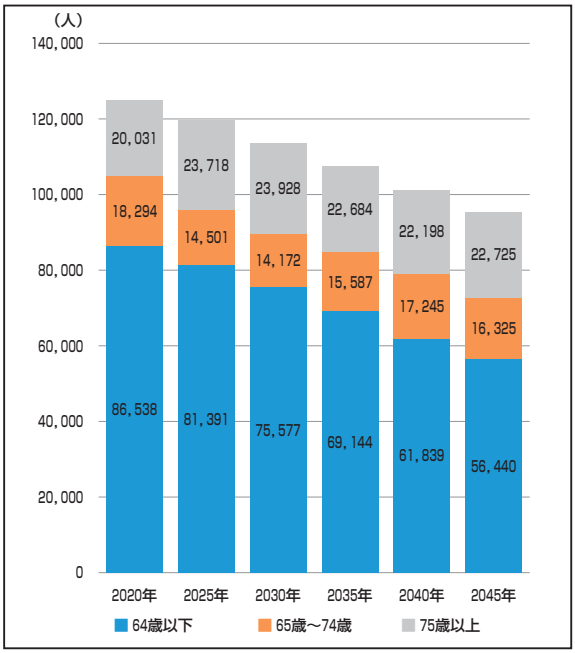
１）将来の人口推計

瀬戸市

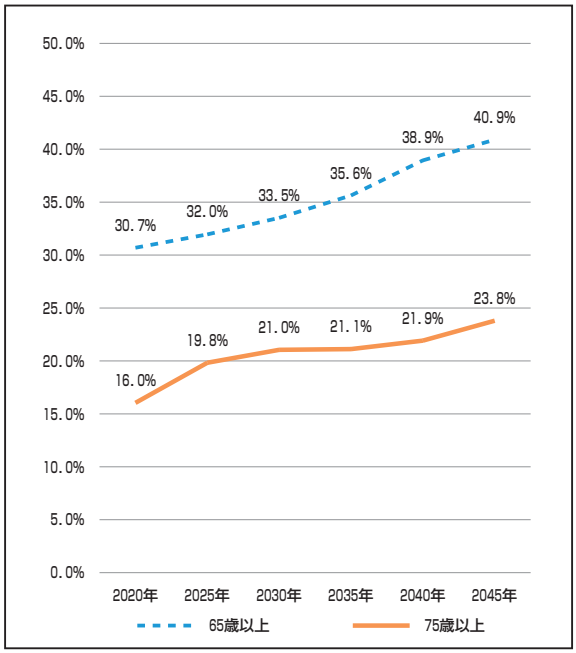
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	15,358	13,779	12,568	11,581	10,946	10,372
生産年齢人口（15～64歳）	71,180	67,612	63,009	57,563	50,893	46,068
高齢者人口（65歳以上）	38,325	38,219	38,100	38,271	39,443	39,050
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	20,031	23,718	23,928	22,684	22,198	22,725
総人口	124,863	119,610	113,677	107,415	101,282	95,490

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

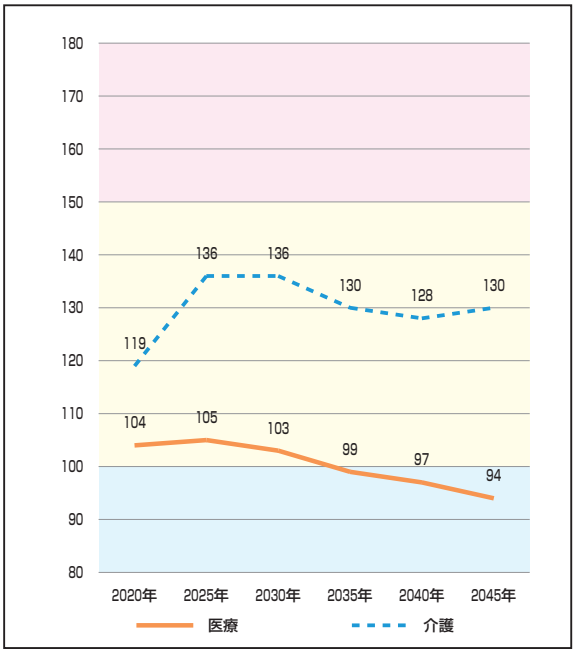
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

瀬戸市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	瀬戸市
医　療	104	105	103	99	97	94	医療需要
介　護	119	136	136	130	128	130	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

瀬戸市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

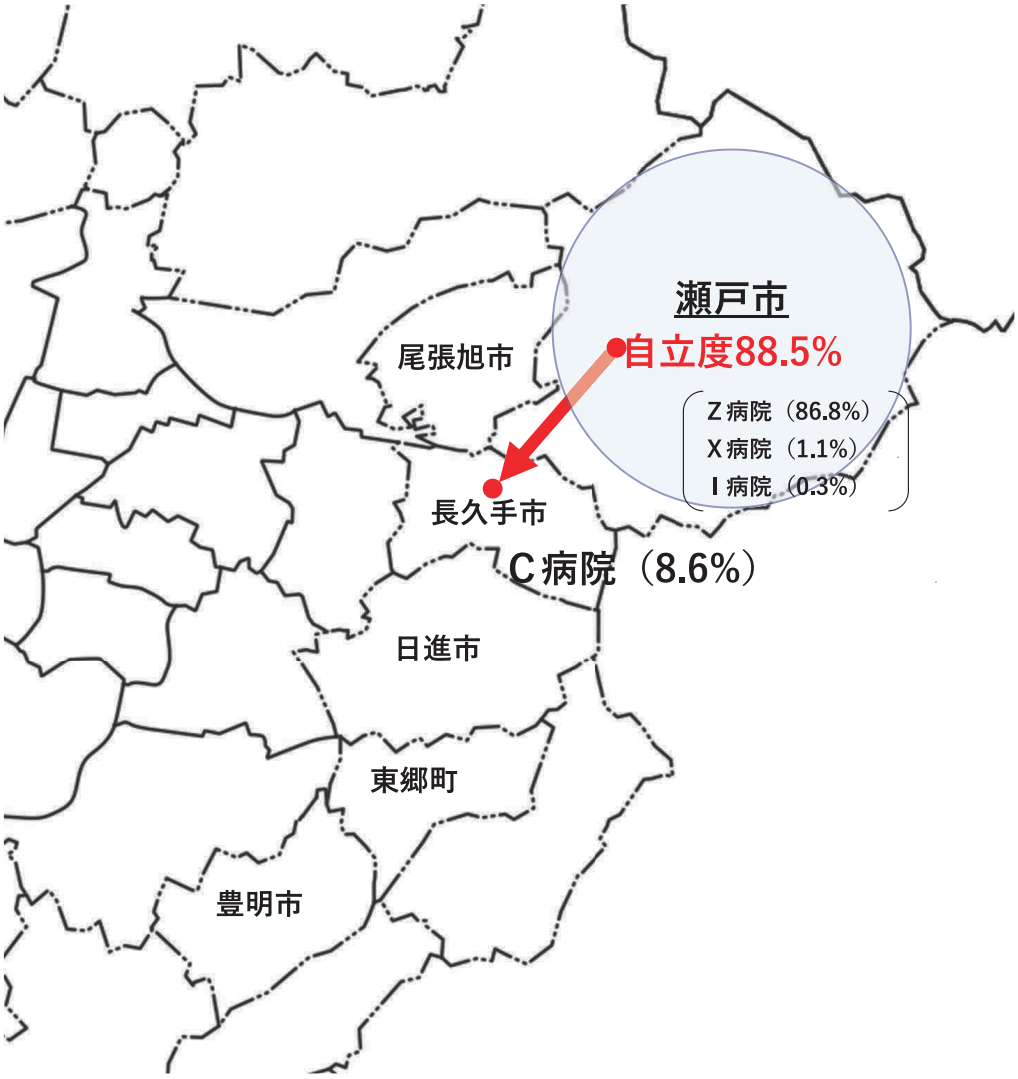
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
尾張旭市	D病院	6
瀬 戸 市	Z病院	564
	X病院	7
	Ｉ病院	2
	Yクリニック	1
	F病院	1
長久手市	C病院	56
名古屋市	A病院	1
春日井市	B病院	9
	E病院	1
豊 田 市	H病院	1
岐 阜 県	G病院	1
合　　計		650

医 療 機 関 名 称	件　数
Z病院	564
C病院	56
B病院	9
X病院	7
D病院	6
Ｉ病院	2
E病院	1
H病院	1
A病院	1
Yクリニック	1
F病院	1
G病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

瀬戸市

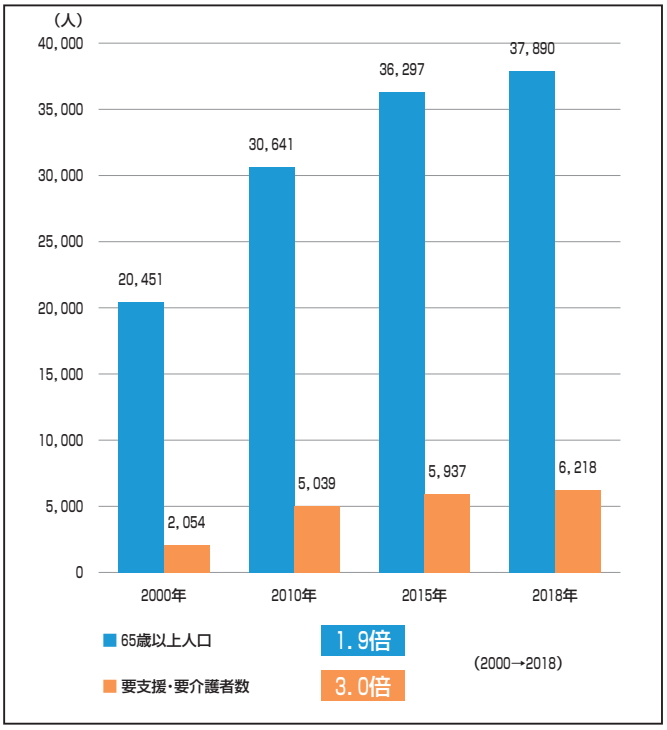


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

瀬戸市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	20，451	30，641	36，297	37，890	1．85
要支援・要介護者数	2，054	5，039	5，937	6，218	3．03
	10．0%	16．4%	16．4%	16．4%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

瀬戸市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	脳梗塞	80,816,913	36,308,461	44.9%	44,508,452	55.1%	
2	骨折	76,624,693	17,651,739	23.0%	58,972,954	77.0%	女性3.3倍（対男性）
3	不整脈	48,291,387	26,844,422	55.6%	21,446,965	44.4%	
4	肺炎	32,166,631	20,675,168	64.3%	11,491,463	35.7%	男性1.8倍（対女性）
5	慢性腎臓病（透析あり）	31,498,657	23,952,331	76.0%	7,546,326	24.0%	男性3.2倍（対女性）
6	狭心症	27,160,143	18,443,159	67.9%	8,716,984	32.1%	男性2.1倍（対女性）
7	関節疾患	27,040,048	5,315,178	19.7%	21,724,870	80.3%	女性4.1倍（対男性）
8	脳出血	22,041,018	9,394,135	42.6%	12,646,883	57.4%	
9	認知症	20,015,615	7,853,626	39.2%	12,161,989	60.8%	女性1.5倍（対男性）
10	パーキンソン病	19,126,835	8,388,375	43.9%	10,738,460	56.1%	

トップ3：脳梗塞、骨折、不整脈

10位疾患男女合計：384,781,940点（約38億5000万円）
10位疾患男性合計：174,826,594点（約17億5000万円）
10位疾患女性合計：209,955,346点（約21億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

瀬戸市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	106,486,906	53,430,215	50.2%	53,056,691	49.8%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	91,592,319	64,478,305	70.4%	27,114,014	29.6%	男性2.4倍（対女性）
3	高血圧症	76,978,205	32,460,640	42.2%	44,517,565	57.8%	
4	脂質異常症	64,569,117	25,441,640	39.4%	39,127,477	60.6%	女性1.5倍（対男性）
5	関節疾患	60,226,135	17,177,233	28.5%	43,048,902	71.5%	女性2.5倍（対男性）
6	不整脈	50,331,338	29,033,962	57.7%	21,297,376	42.3%	
7	骨粗しょう症	41,972,456	3,655,470	8.7%	38,316,986	91.3%	女性10.5倍（対男性）
8	前立腺がん	33,979,677	33,979,677	100.0%	0	0.0%	
9	肺がん	29,636,843	17,547,284	59.2%	12,089,559	40.8%	男性1.5倍（対女性）
10	緑内障	22,528,122	9,147,010	40.6%	13,381,112	59.4%	女性1.5倍（対男性）

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：578,301,118点（約57億8000万円）
10位疾患男性合計：286,351,436点（約28億6000万円）
10位疾患女性合計：291,949,682点（約29億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

瀬戸市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	87.3%	4.9%	6.3%	1.5%
	要支援2	6.4%	88.6%	4.2%	0.7%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
12.7%が重度化
7.8%は要介護

要支援2の
4.9%が要介護

③　現在の介護連携

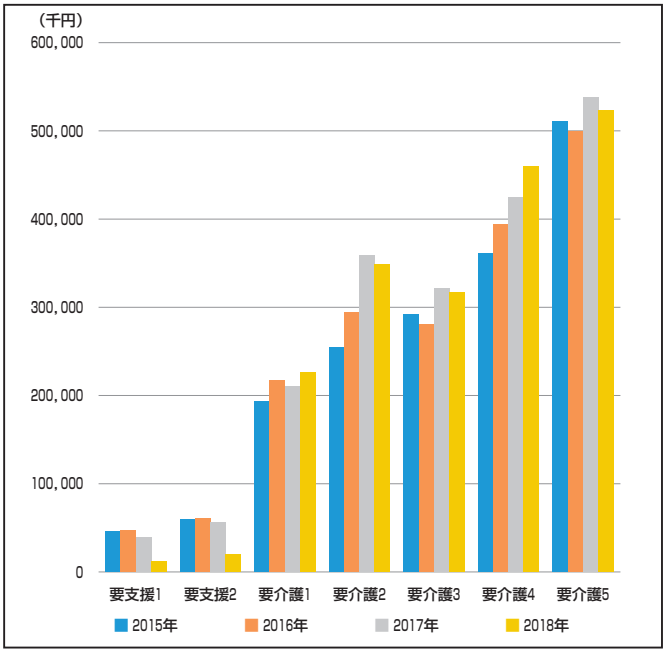
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

瀬戸市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	46,483	47,424	39,365	12,412
要支援2	59,559	60,734	56,227	20,331
要介護1	193,479	216,786	210,427	226,595
要介護2	254,395	294,339	358,233	348,203
要介護3	291,844	280,441	321,016	316,886
要介護4	361,421	393,766	424,668	459,180
要介護5	510,981	499,388	538,229	523,046



③　現在の介護連携

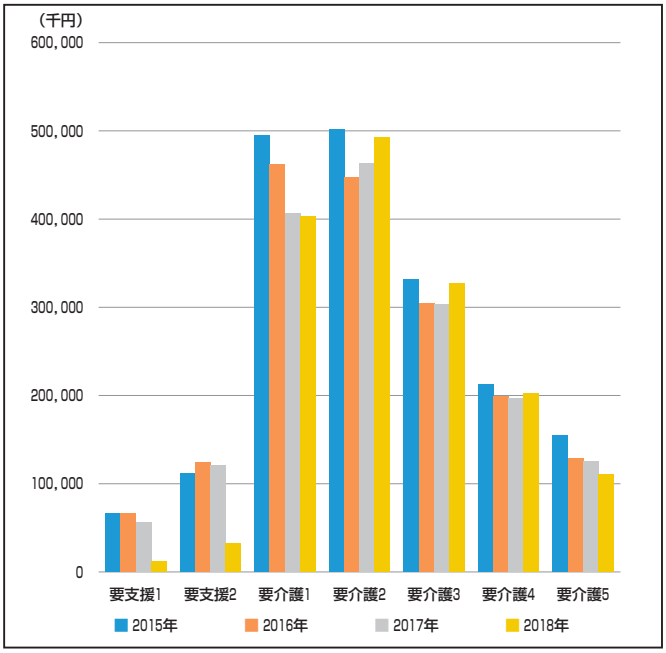
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

瀬戸市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	66,206	65,832	56,318	12,320
要支援2	112,093	123,754	120,732	32,759
要介護1	494,614	461,731	406,798	402,808
要介護2	501,475	447,008	463,469	492,377
要介護3	331,256	304,651	303,574	327,027
要介護4	212,925	199,250	197,088	201,979
要介護5	154,297	128,272	124,856	110,544



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　202 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

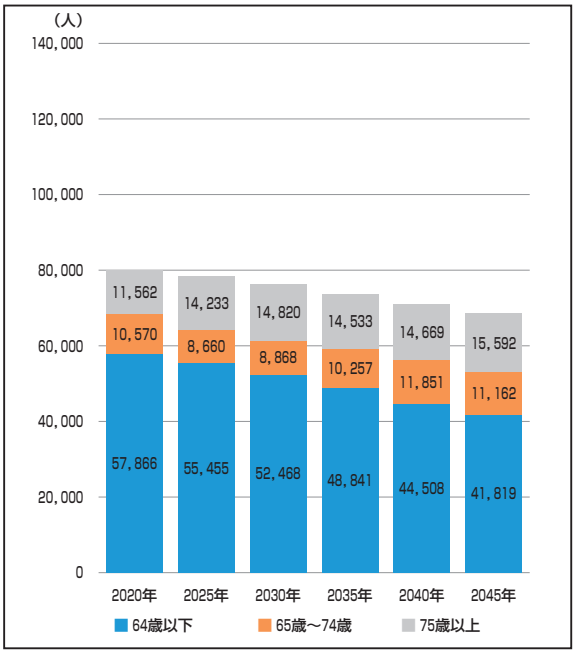
１）将来の人口推計

尾張旭市

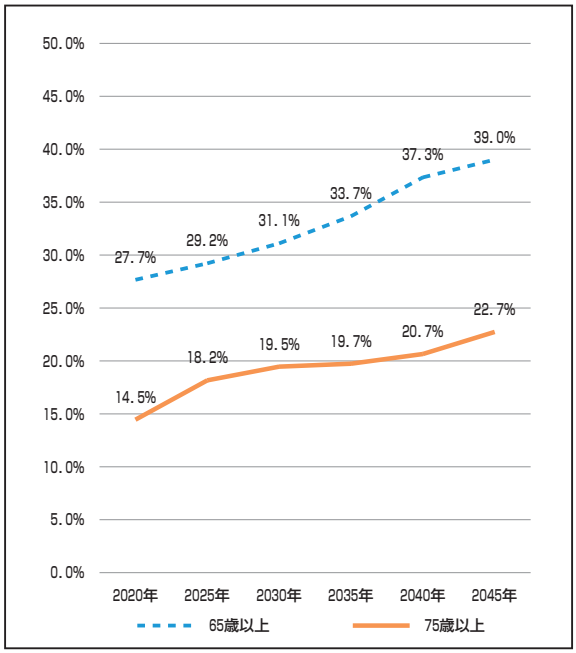
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	10,681	9,646	8,936	8,347	8,033	7,758
生産年齢人口（15～64歳）	47,185	45,809	43,532	40,494	36,475	34,061
高齢者人口（65歳以上）	22,132	22,893	23,688	24,790	26,520	26,754
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	11,562	14,233	14,820	14,533	14,669	15,592
総人口	79,998	78,348	76,156	73,631	71,028	68,573

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

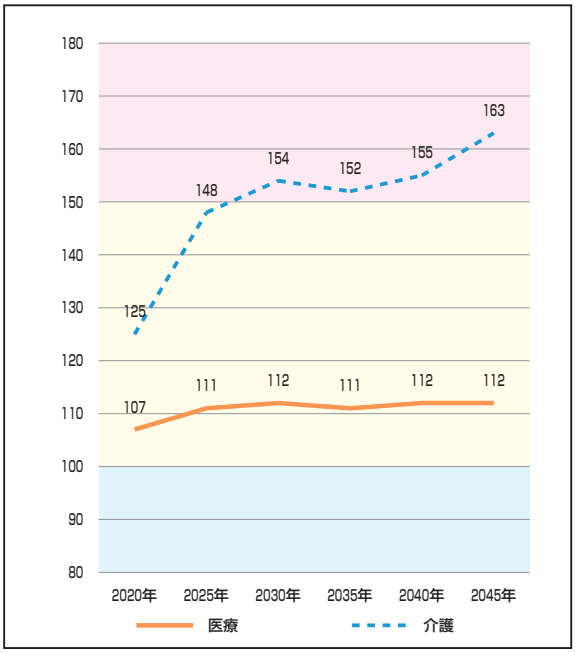
尾張旭市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	107	111	112	111	112	112
介　護	125	148	154	152	155	163

尾張旭市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

尾張旭市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

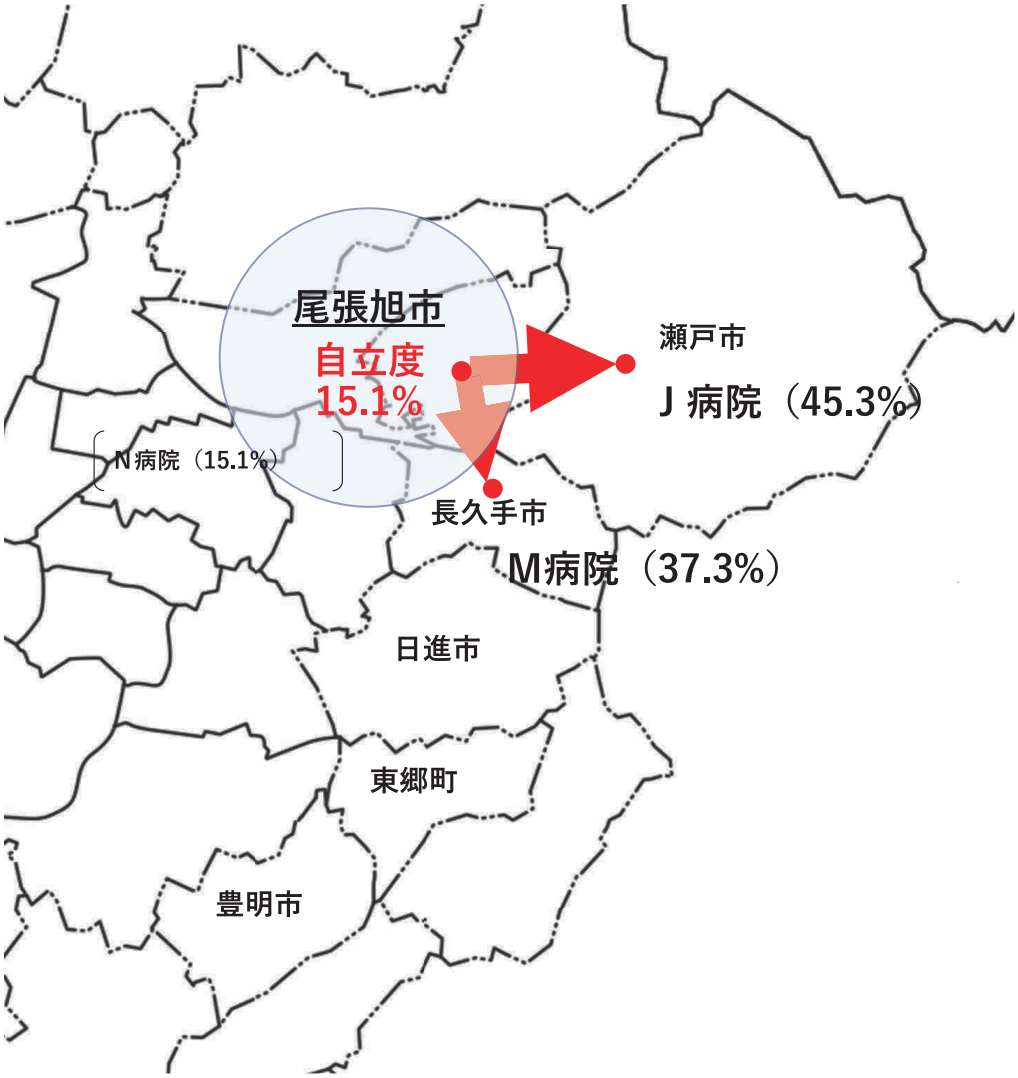
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
尾張旭市	N病院	51
瀬 戸 市	J病院	153
長久手市	M病院	126
名古屋市	L病院	4
春日井市	K病院	4
合　　計		338

医 療 機 関 名 称	件　数
J病院	153
M病院	126
N病院	51
L病院	4
K病院	4

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

尾張旭市

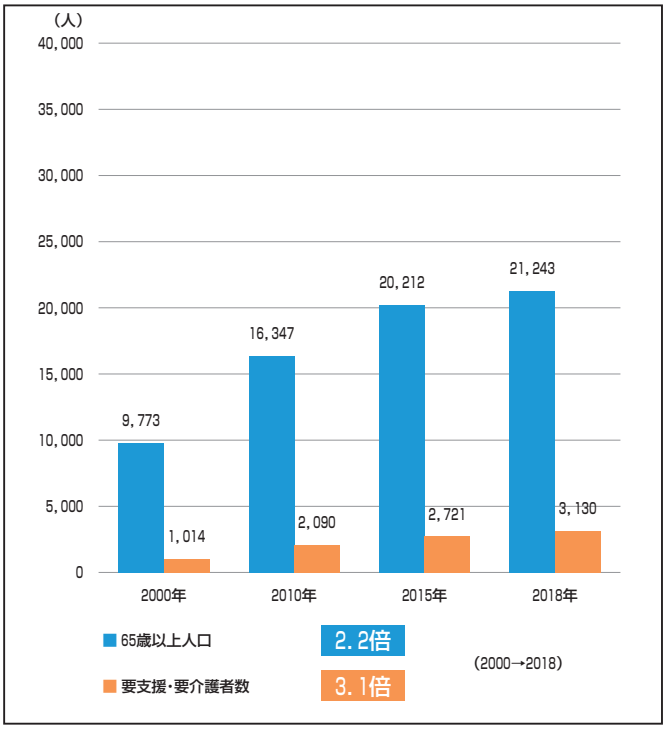


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

尾張旭市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	9，773	16，347	20，212	21，243	2．17
要支援･要介護者数	1，014	2，090	2，721	3，130	3．09
	10．4%	12．8%	13．5%	14．7%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

尾張旭市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	37,497,189	9,962,198	26.6%	27,534,991	73.4%	女性2.8倍（対男性）
2	脳梗塞	36,430,097	18,399,806	50.5%	18,030,291	49.5%	
3	不整脈	22,548,474	11,757,938	52.1%	10,790,536	47.9%	
4	慢性腎臓病	19,004,638	13,088,569	68.9%	5,916,069	31.1%	男性2.2倍（対女性）
5	肺炎	18,427,178	12,798,113	69.5%	5,629,065	30.5%	男性2.3倍（対女性）
6	関節疾患	17,254,934	3,737,535	21.7%	13,517,399	78.3%	女性3.6倍（対男性）
7	狭心症	14,007,751	10,106,766	72.2%	3,900,985	27.8%	男性2.6倍（対女性）
8	肺がん	12,461,112	7,542,491	60.5%	4,918,621	39.5%	男性1.5倍（対女性）
9	大腸がん	9,279,472	4,742,405	51.1%	4,537,067	48.9%	
10	認知症	8,667,131	6,165,676	71.1%	2,501,455	28.9%	男性2.5倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、不整脈

10位疾患男女合計：195,577,976点（約19億6000万円）
10位疾患男性合計：　98,301,497点（約　9億8000万円）
10位疾患女性合計：　97,276,479点（約　9億7000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

尾張旭市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	57,525,365	30,970,796	53.8%	26,554,569	46.2%	
2	慢性腎臓病	52,865,215	30,164,384	57.1%	22,700,831	42.9%	
3	脂質異常症	51,347,426	19,348,776	37.7%	31,998,650	62.3%	女性1.7倍（対男性）
4	高血圧	43,662,358	18,896,519	43.3%	24,765,839	56.7%	
5	関節疾患	35,354,199	8,496,080	24.0%	26,858,119	76.0%	女性3.2倍（対男性）
6	不整脈	24,824,022	14,406,080	58.0%	10,417,942	42.0%	
7	前立腺がん	24,699,477	24,699,477	100.0%	0	0.0%	
8	骨粗鬆症	21,925,641	1,644,163	7.5%	20,281,478	92.5%	女性12.3倍（対男性）
9	緑内障	13,828,789	6,127,474	44.3%	7,701,315	55.7%	
10	肺がん	12,614,467	8,034,989	63.7%	4,579,478	36.3%	男性1.8倍（対女性）

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病、脂質異常症

10位疾患男女合計：338,646,959点（約33億9000万円）
10位疾患男性合計：162,788,738点（約16億3000万円）
10位疾患女性合計：175,858,221点（約17億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

尾張旭市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	60.6%	11.3%	8.1%	3.0%
	要支援2	7.4%	58.2%	11.9%	6.7%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
22.4%が重度化
11.1%は要介護

要支援2の
18.6%が要介護

③　現在の介護連携

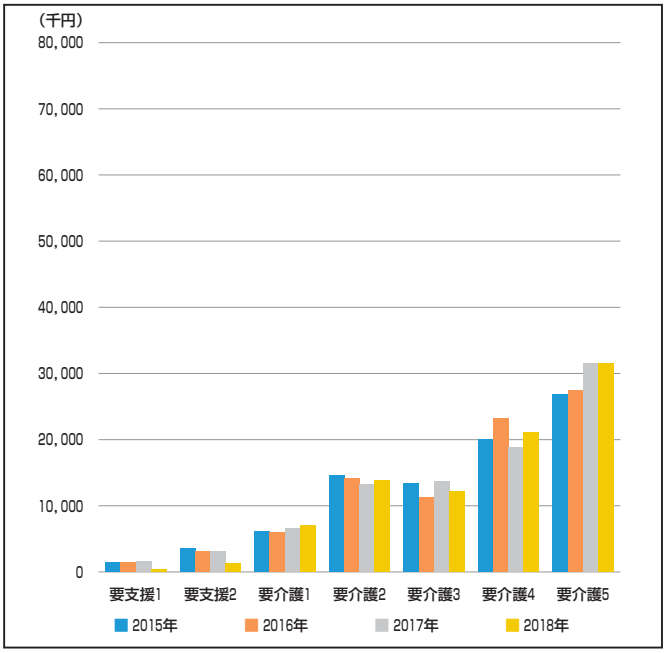
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

尾張旭市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	1,453	1,504	1,544	415
要支援2	3,506	3,140	3,103	1,239
要介護1	6,051	6,023	6,515	7,013
要介護2	14,625	14,063	13,256	13,853
要介護3	13,428	11,332	13,752	12,246
要介護4	20,029	23,134	18,822	21,048
要介護5	26,854	27,369	31,522	31,522



③　現在の介護連携

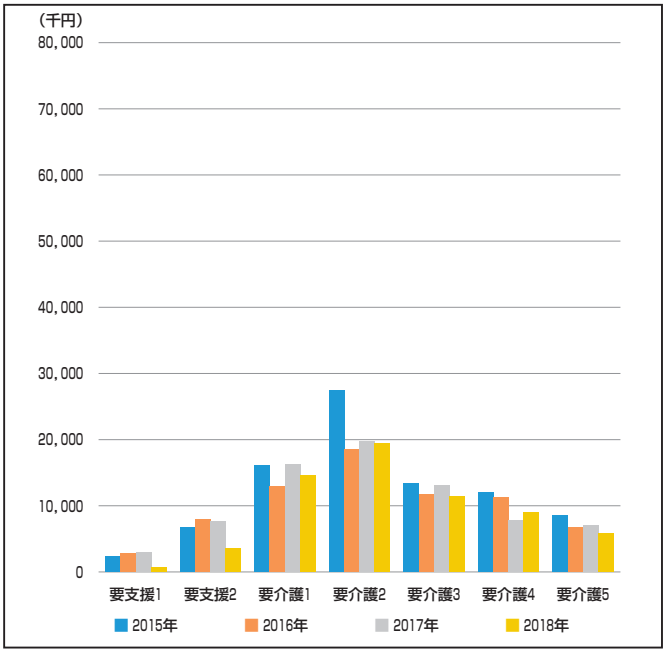
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

尾張旭市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	2,336	2,748	2,909	730
要支援2	6,732	7,896	7,669	3,557
要介護1	16,032	12,973	16,269	14,577
要介護2	27,382	18,496	19,653	19,378
要介護3	13,329	11,739	13,132	11,422
要介護4	12,008	11,290	7,821	8,978
要介護5	8,618	6,696	6,952	5,867



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　202 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

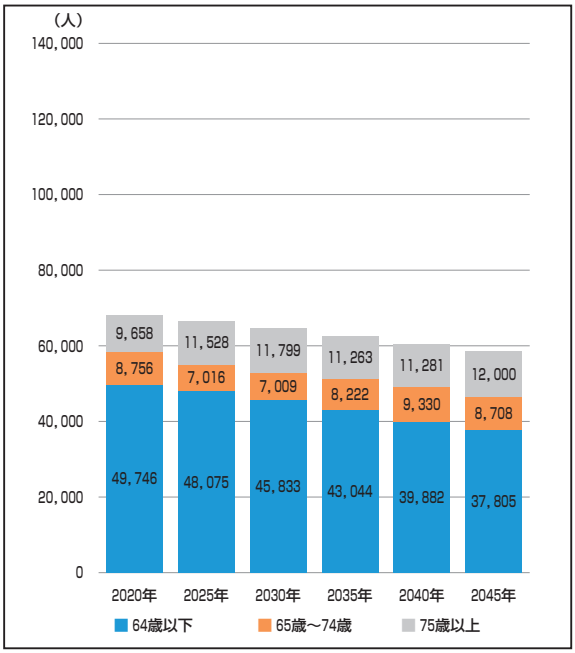
１）将来の人口推計

豊明市

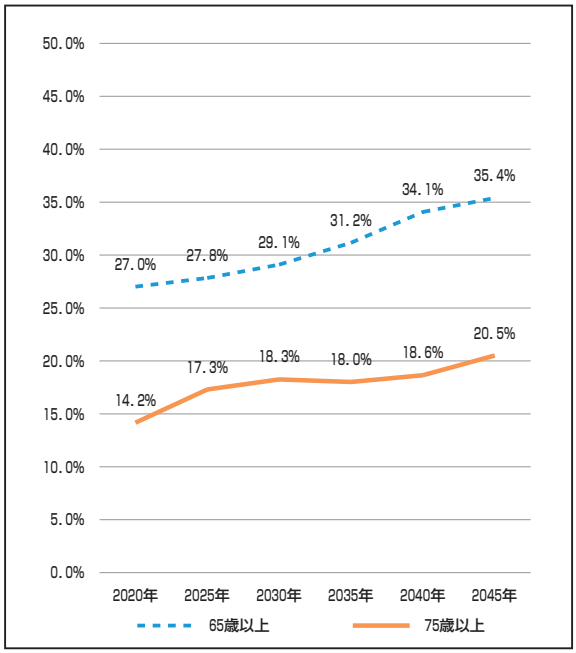
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	8,250	7,537	6,958	6,524	6,271	6,022
生産年齢人口（15～64歳）	41,496	40,538	38,875	36,520	33,611	31,783
高齢者人口（65歳以上）	18,414	18,544	18,808	19,485	20,611	20,708
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	9,658	11,528	11,799	11,263	11,281	12,000
総人口	68,160	66,619	64,641	62,529	60,493	58,513

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

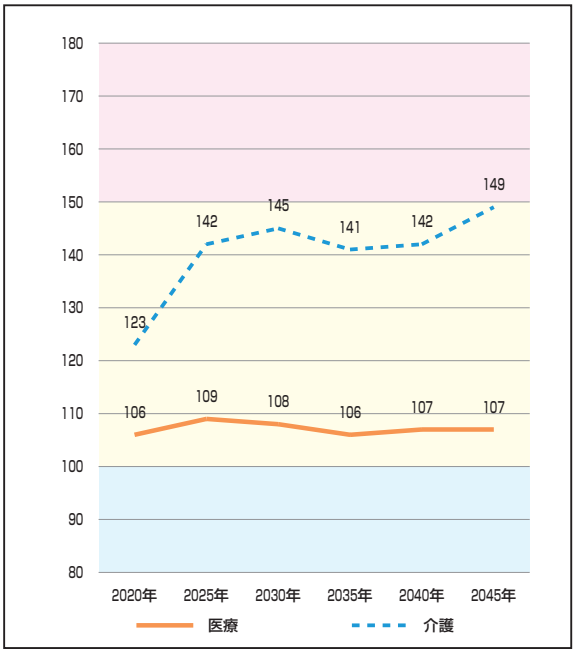
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

豊明市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	豊明市
医　療	106	109	108	106	107	107	医療需要
介　護	123	142	145	141	142	149	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊明市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

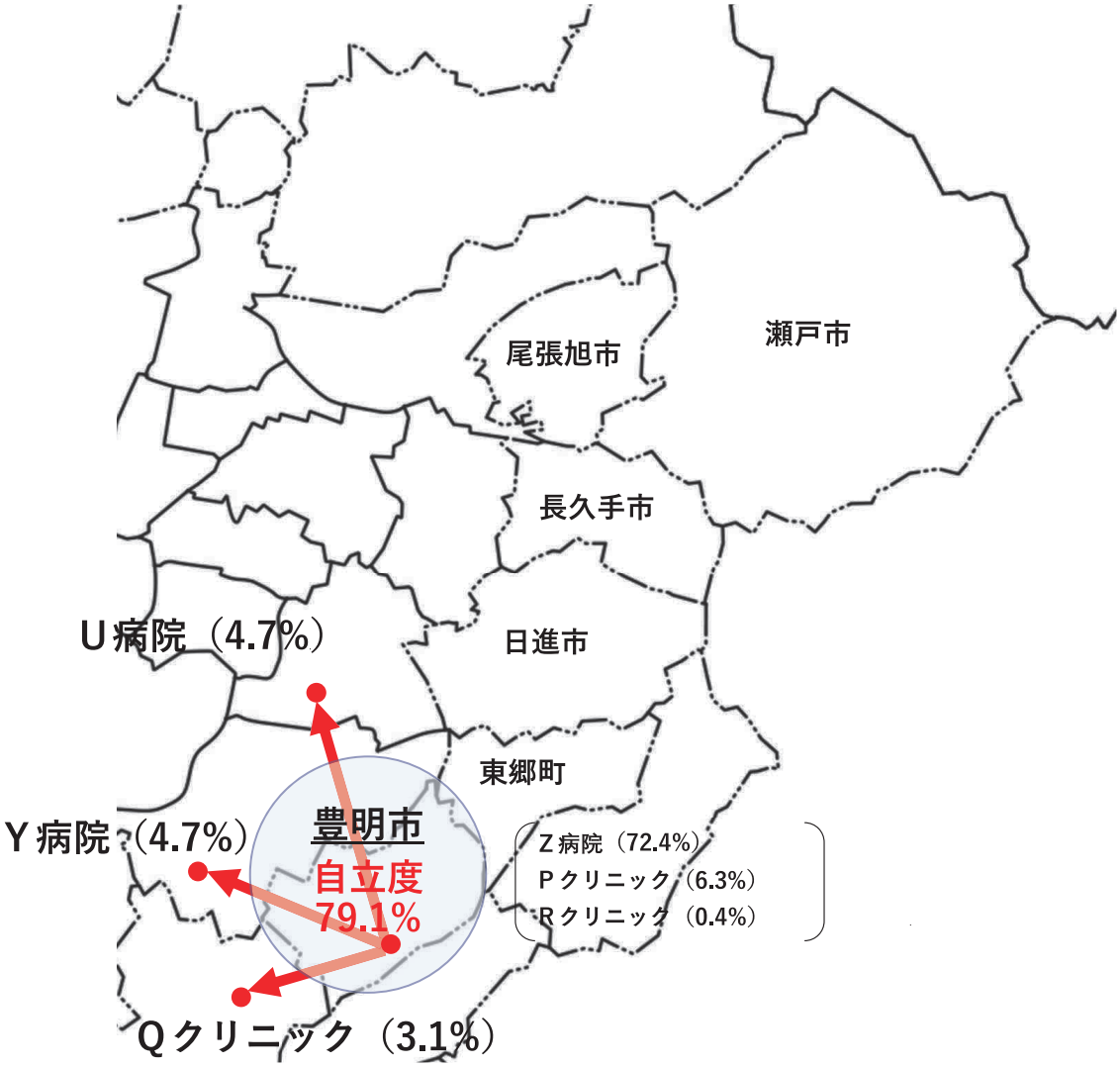
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
豊 明 市	Z病院	184
	Pクリニック	16
	Rクリニック	1
日 進 市	W病院	6
長久手市	V病院	1
名古屋市	Y病院	12
	U病院	12
	X病院	3
	S病院	2
	T病院	1
刈 谷 市	O病院	7
大 府 市	Qクリニック	8
豊 田 市	A病院	1
合　　計		254

医 療 機 関 名 称	件　数
Z病院	184
Pクリニック	16
Y病院	12
U病院	12
Qクリニック	8
O病院	7
W病院	6
X病院	3
S病院	2
A病院	1
T病院	1
Rクリニック	1
V病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊明市

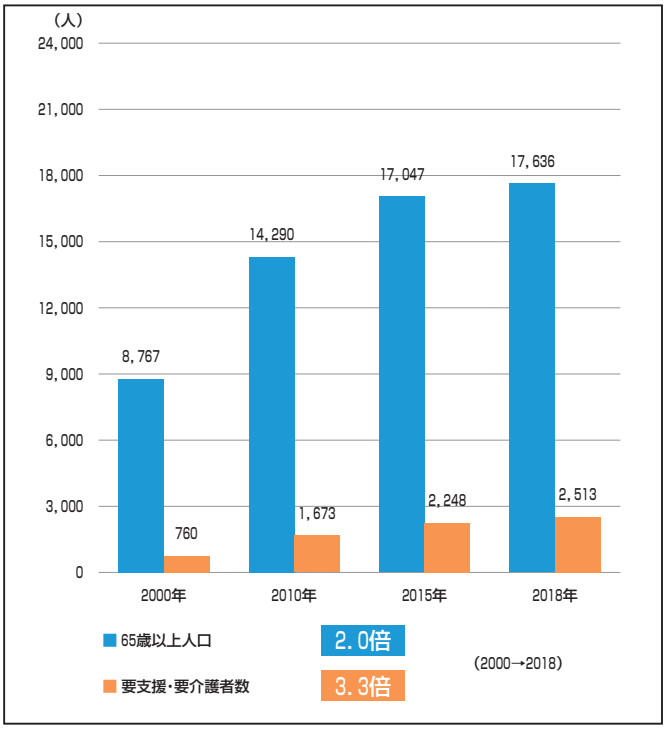


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

豊明市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	8，767	14，290	17，047	17，636	2．01
要支援･要介護者数	760	1，673	2，248	2，513	3．31
	8．7%	11．7%	13．2%	14．2%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊明市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	脳梗塞	31,910,230	18,468,816	57.9%	13,441,414	42.1%	
2	骨折	26,997,494	7,461,665	27.6%	19,535,829	72.4%	女性2.6倍（対男性）
3	関節疾患	17,684,366	6,211,740	35.1%	11,472,626	64.9%	女性1.8倍（対男性）
4	不整脈	16,537,472	8,027,891	48.5%	8,509,581	51.5%	
5	肺炎	16,050,971	9,755,484	60.8%	6,295,487	39.2%	男性1.5倍（対女性）
6	慢性腎臓病（透析あり）	15,018,361	8,443,271	56.2%	6,575,090	43.8%	
7	肺がん	12,647,642	9,241,046	73.1%	3,406,596	26.9%	男性2.7倍（対女性）
8	狭心症	11,340,518	8,745,724	77.1%	2,594,794	22.9%	男性3.4倍（対女性）
9	脳出血	9,333,031	3,867,587	41.4%	5,465,444	58.6%	
10	大腸がん	9,171,317	5,405,266	58.9%	3,766,051	41.1%	

トップ3：脳梗塞、骨折、関節疾患

10位疾患男女合計：166,691,402点（約16億7000万円）
10位疾患男性合計：　85,628,490点（約　8億6000万円）
10位疾患女性合計：　81,062,912点（約　8億1000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊明市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

		区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
			総点数	総点数	割合	総点数	割合	
	1	慢性腎臓病（透析あり）	50,114,422	29,914,408	59.7%	20,200,014	40.3%	男性1.5倍（対女性）
	2	糖尿病	43,358,207	23,289,239	53.7%	20,068,968	46.3%	
	3	高血圧症	37,859,851	16,571,917	43.8%	21,287,934	56.2%	
	4	脂質異常症	29,357,891	9,930,494	33.8%	19,427,397	66.2%	女性2.0倍（対男性）
	5	関節疾患	24,017,044	6,575,982	27.4%	17,441,062	72.6%	女性2.7倍（対男性）
	6	不整脈	20,076,303	11,773,049	58.6%	8,303,254	41.4%	
	7	骨粗しょう症	17,299,032	1,432,637	8.3%	15,866,395	91.7%	女性11.1倍（対男性）
※	8	肺がん	13,784,887	375,598	2.7%	3,728,369	27.0%	女性9.9倍（対男性）
	9	前立腺がん	9,901,800	9,901,800	100.0%	0	0.0%	
	10	白内障	9,758,116	4,301,048	44.1%	5,457,068	55.9%	

※ 調査回答のまま掲載

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、高血圧症

10位疾患男女合計：255,527,553点（約25億6000万円）
10位疾患男性合計：114,066,172点（約11億4000万円）
10位疾患女性合計：131,780,461点（約13億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

豊明市

要支援の重度化率　重度化予防が十分ではない理由の探索が重要

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	49.7%	16.9%	6.2%	2.9%
	要支援2	7.3%	54.6%	17.9%	6.5%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
26.0%が重度化
9.1%は要介護

要支援2の
24.4%が要介護

③　現在の介護連携

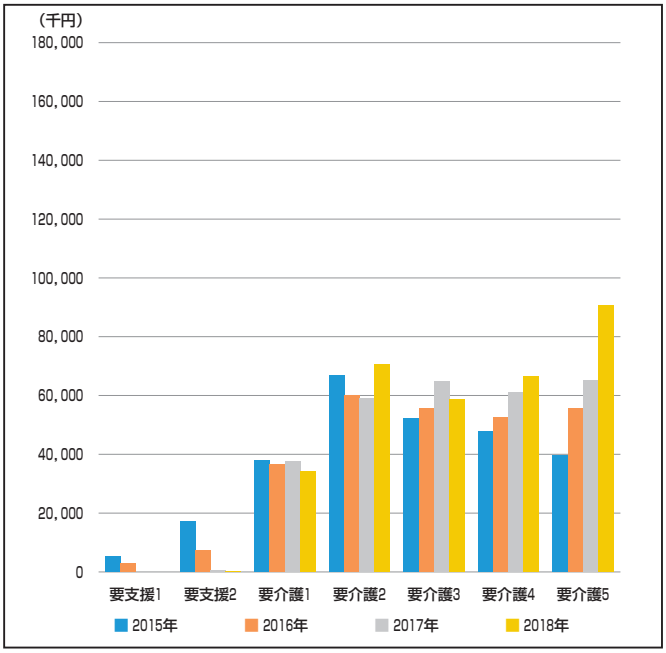
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊明市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	5,282	2,890	0	0
要支援2	17,041	7,204	395	36
要介護1	38,000	36,666	37,748	34,237
要介護2	66,942	60,167	59,071	70,651
要介護3	52,262	55,663	64,820	58,668
要介護4	47,633	52,592	61,039	66,333
要介護5	39,493	55,425	65,008	90,616



③　現在の介護連携

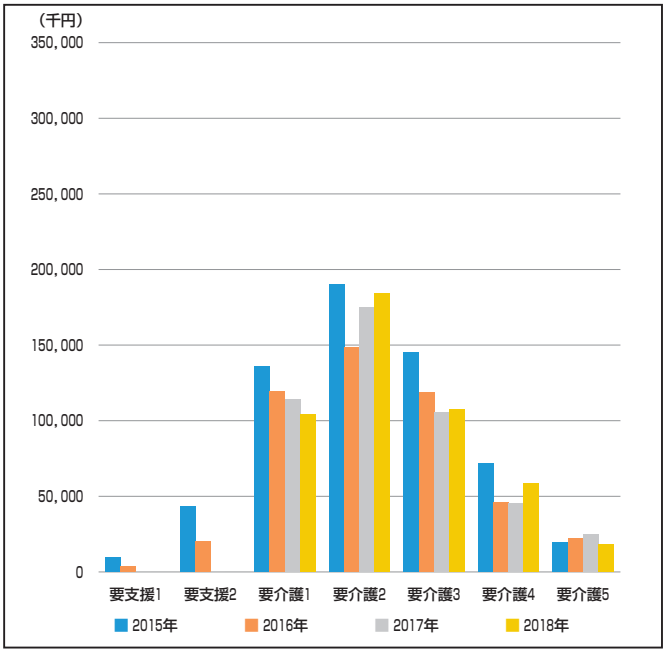
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊明市

（ⅱ）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	9,816	3,433	16	0
要支援2	43,308	19,849	32	0
要介護1	135,981	119,433	113,850	104,290
要介護2	190,233	148,410	174,986	184,077
要介護3	145,233	118,704	105,695	107,141
要介護4	71,994	46,239	45,075	58,400
要介護5	19,485	22,307	24,946	17,875



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　202 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

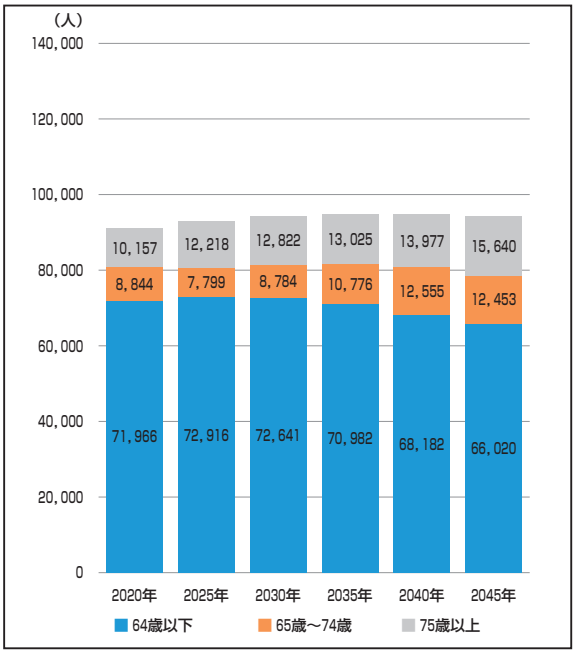
１）将来の人口推計

日進市

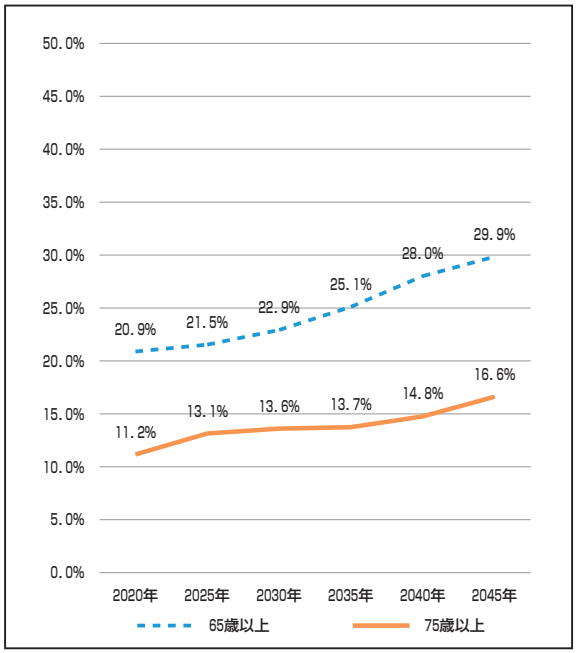
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	14, 871	14, 707	14, 432	14, 207	14, 144	13, 930
生産年齢人口（15～64歳）	57, 095	58, 209	58, 209	56, 775	54, 038	52, 090
高齢者人口（65歳以上）	19, 001	20, 017	21, 606	23, 801	26, 532	28, 093
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	10, 157	12, 218	12, 822	13, 025	13, 977	15, 640
総人口	90, 967	92, 933	94, 247	94, 783	94, 714	94, 113

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

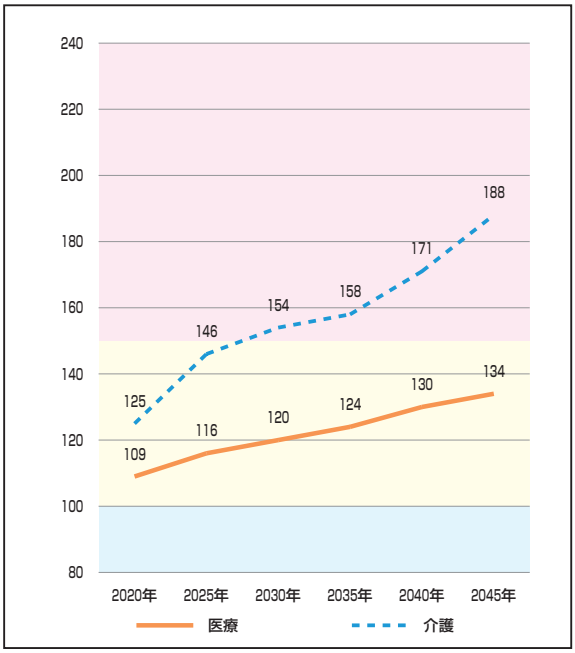
日進市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	109	116	120	124	130	134
介　護	125	146	154	158	171	188

日進市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

日進市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
尾張旭市	O病院	1
豊 明 市	R病院	32
日 進 市	N病院	62
	M病院	16
	Cクリニック	3
	Eクリニック	1
長久手市	L病院	57
東 郷 町	Bホスピタル	1
名古屋市	K病院	43
	J病院	38
	P病院	5
	H病院	2
	Fセンター	1
	G病院	1
	I病院	1
	Q病院	1
豊 田 市	S病院	15
	D病院	1
	ドクターヘリ	2
合　　計		283

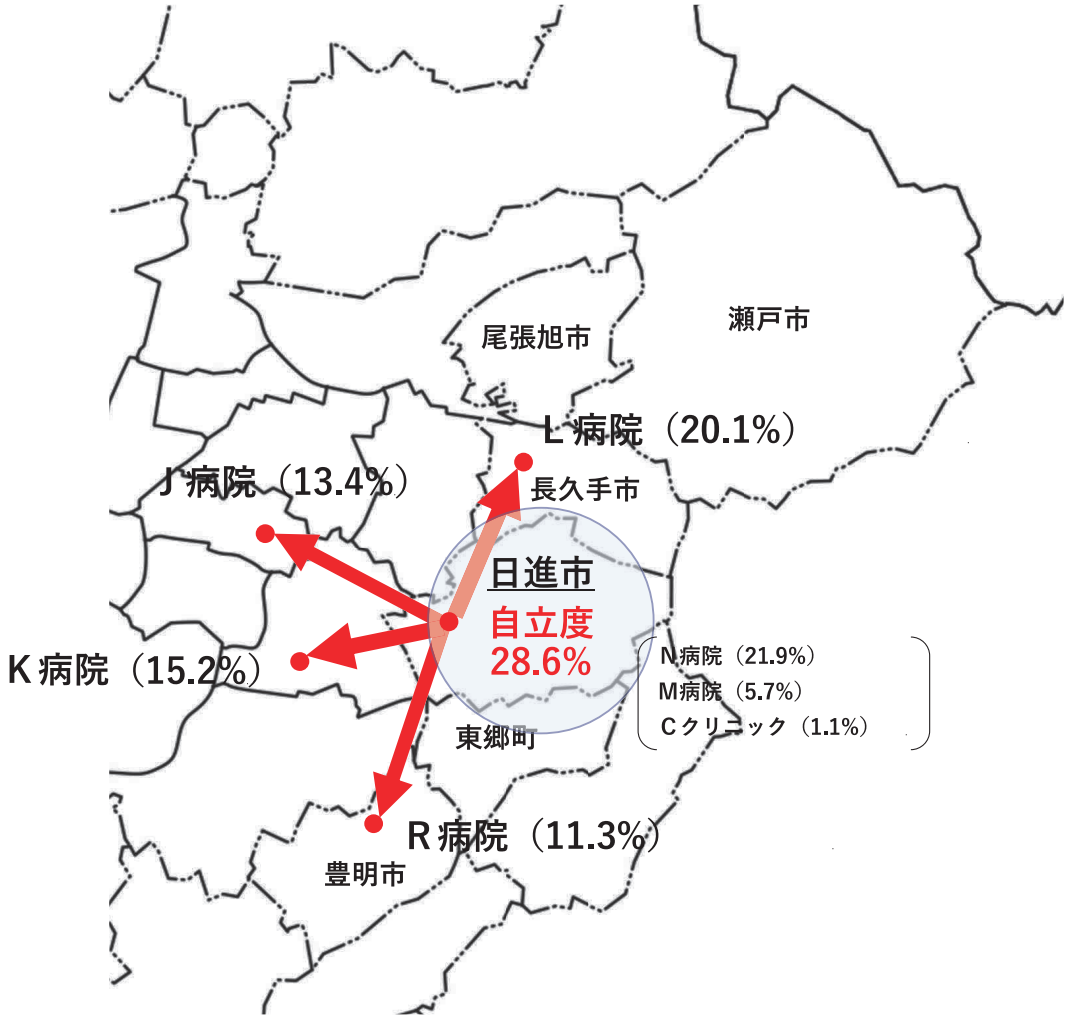
救急搬送先（消防等によるデータ）

医療機関名称	件　数
N病院	62
L病院	57
K病院	43
J病院	38
R病院	32
M病院	16
S病院	15
P病院	5
Cクリニック	3
H病院	2
ドクターヘリ	2
Fセンター	1
Bホスピタル	1
Eクリニック	1
D病院	1
G病院	1
I病院	1
O病院	1
Q病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

日進市

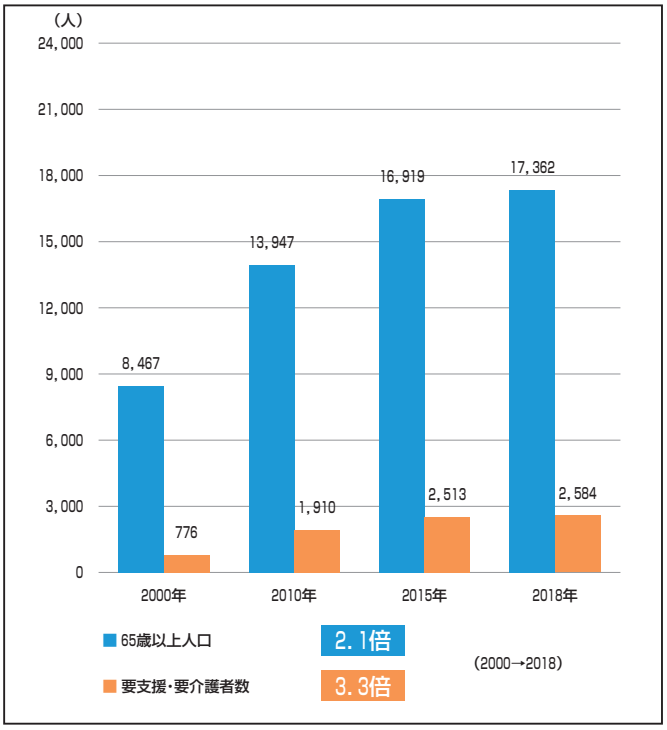


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

日進市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	8,467	13,947	16,919	17,362	2.05
要支援・要介護者数	776	1,910	2,513	2,584	3.33
	9.2%	13.7%	14.9%	14.9%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

日進市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	脳梗塞	27,208,432	13,014,488	47.8%	14,193,944	52.2%	
2	骨折	24,797,585	5,790,816	23.4%	19,006,769	76.6%	女性3.3倍（対男性）
3	不整脈	17,781,946	9,781,272	55.0%	8,000,674	45.0%	
4	慢性腎臓病（透析あり）	17,115,078	14,139,682	82.6%	2,975,396	17.4%	男性4.8倍（対女性）
5	肺炎	13,806,229	6,882,216	49.8%	6,924,013	50.2%	
6	狭心症	10,524,905	8,626,974	82.0%	1,897,931	18.0%	男性4.5倍（対女性）
7	関節疾患	10,344,941	1,637,867	15.8%	8,707,074	84.2%	女性5.3倍（対男性）
8	大腸がん	10,275,679	4,664,147	45.4%	5,611,532	54.6%	
9	大動脈瘤	9,202,314	6,688,039	72.7%	2,514,275	27.3%	男性2.7倍（対女性）
10	肺がん	8,484,633	5,178,735	61.0%	3,305,898	39.0%	男性1.6倍（対女性）

トップ3：脳梗塞、骨折、不整脈

10位疾患男女合計：149,541,742点（約15億0000万円）
10位疾患男性合計：　76,404,236点（約　7億6000万円）
10位疾患女性合計：　73,137,506点（約　7億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

日進市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	48,546,618	34,545,179	71.2%	14,001,439	28.8%	男性2.5倍（対女性）
2	糖尿病	47,102,148	25,528,940	54.2%	21,573,208	45.8%	
3	高血圧症	34,552,040	14,929,790	43.2%	19,622,250	56.8%	
4	脂質異常症	32,997,097	11,853,516	35.9%	21,143,581	64.1%	女性1.8倍（対男性）
5	関節疾患	30,057,334	8,322,213	27.7%	21,735,121	72.3%	女性2.6倍（対男性）
6	不整脈	23,922,074	13,794,914	57.7%	10,127,160	42.3%	
7	骨粗しょう症	19,639,027	1,343,962	6.8%	18,295,065	93.2%	女性13.6倍（対男性）
8	肺がん	13,915,734	9,664,471	69.4%	4,251,263	30.6%	男性2.3倍（対女性）
9	前立腺がん	12,584,852	12,584,852	100.0%	0	0.0%	
10	緑内障	12,322,581	5,473,830	44.4%	6,848,751	55.6%	

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、高血圧症

10位疾患男女合計：275,639,505点（約27億6000万円）
10位疾患男性合計：138,041,667点（約13億8000万円）
10位疾患女性合計：137,597,838点（約13億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

日進市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	61.3%	8.5%	11.4%	5.6%
	要支援2	5.0%	62.0%	12.5%	7.7%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
25.5%が重度化
17.0%は要介護

要支援2の
20.2%が要介護

③　現在の介護連携

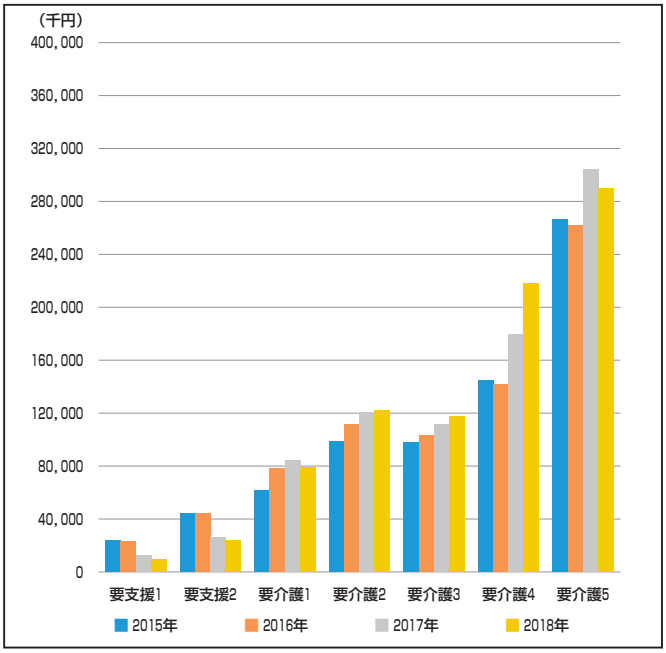
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

日進市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	23,805	22,882	12,433	9,424
要支援2	44,315	44,477	25,807	23,718
要介護1	61,610	78,047	84,133	78,964
要介護2	98,757	111,601	120,370	121,756
要介護3	97,818	103,418	111,707	117,650
要介護4	144,564	141,311	179,627	217,791
要介護5	266,655	261,604	304,339	289,476



③　現在の介護連携

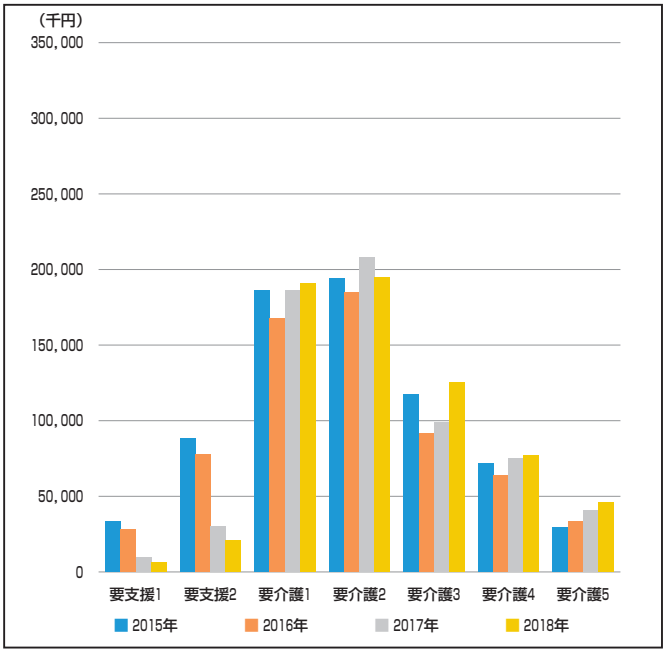
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

日進市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	33,334	28,264	9,247	6,410
要支援2	88,110	77,894	30,037	20,622
要介護1	185,874	167,862	185,920	190,530
要介護2	194,139	184,640	208,099	194,685
要介護3	117,488	91,828	99,142	125,192
要介護4	71,791	63,992	74,781	77,372
要介護5	29,378	33,532	40,471	46,041



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　202 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

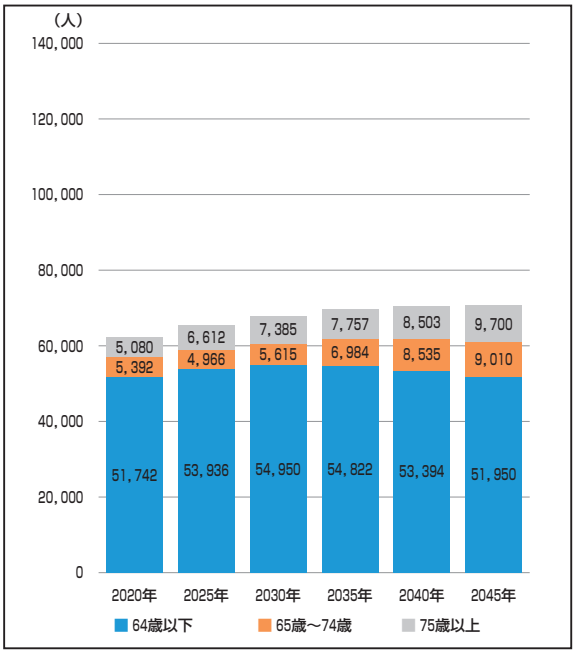
１）将来の人口推計

長久手市

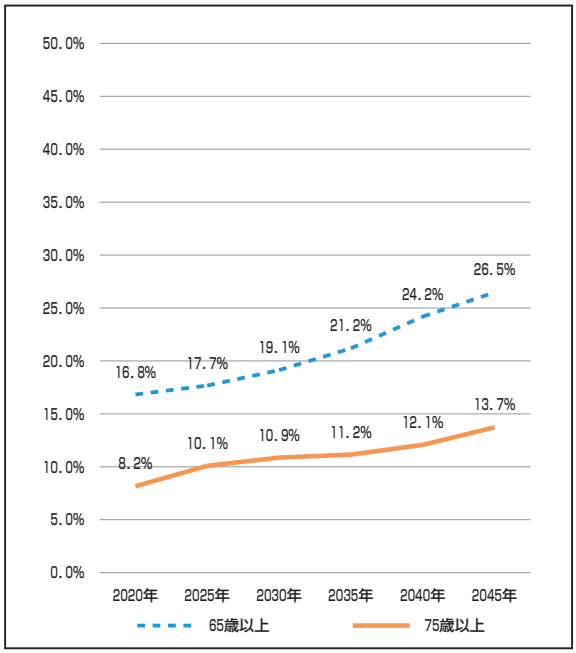
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	10,670	11,007	11,131	11,151	11,198	11,080
生産年齢人口（15～64歳）	41,072	42,929	43,819	43,671	42,196	40,870
高齢者人口（65歳以上）	10,472	11,578	13,000	14,741	17,038	18,710
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	5,080	6,612	7,385	7,757	8,503	9,700
総人口	62,214	65,514	67,950	69,563	70,432	70,660

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

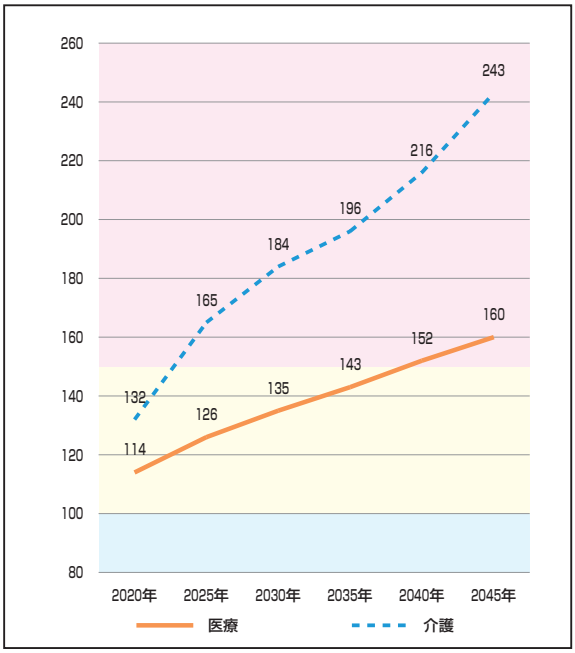
長久手市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	114	126	135	143	152	160
介　護	132	165	184	196	216	243

長久手市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

長久手市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

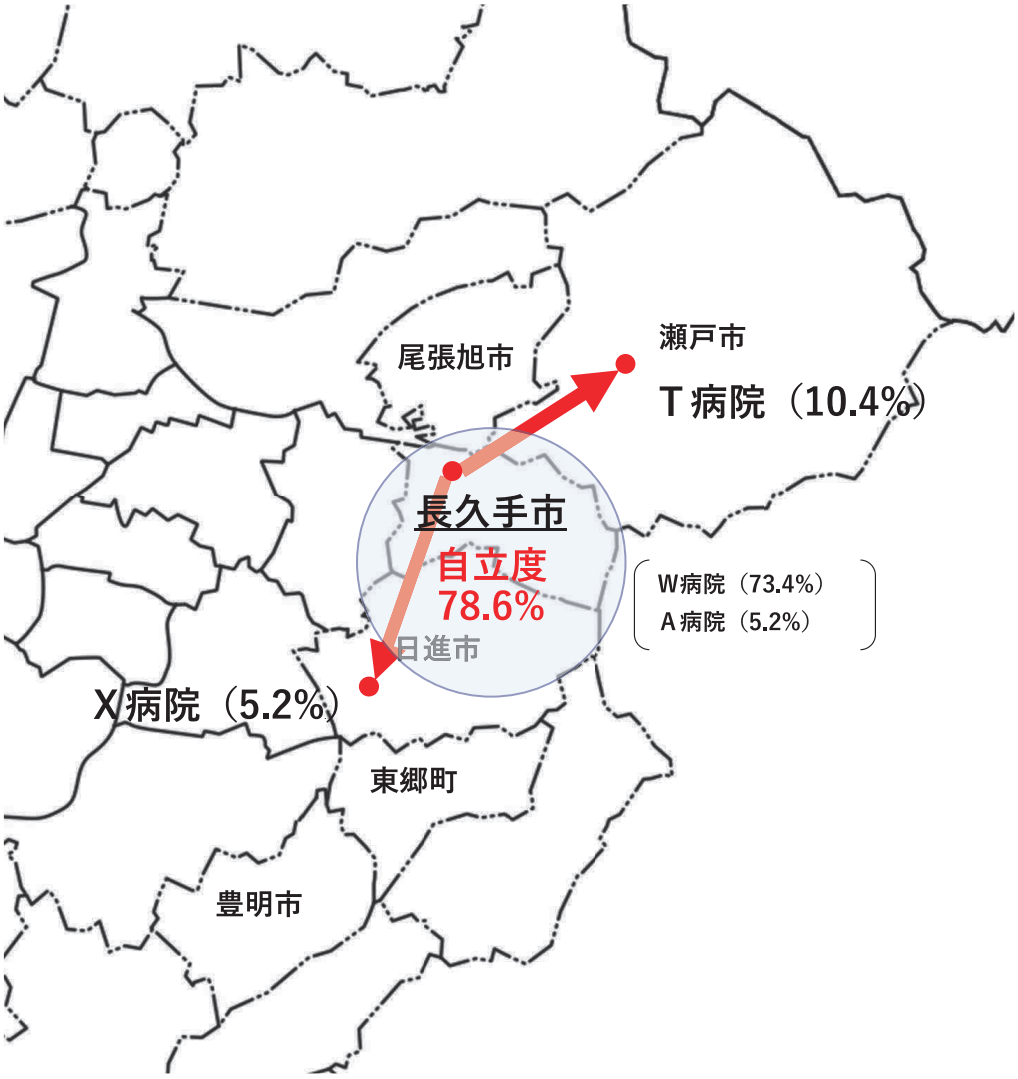
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
尾張旭市	Y病院	3
瀬 戸 市	T病院	16
豊 明 市	B病院	1
日 進 市	X病院	8
長久手市	W病院	113
	A病院	8
名古屋市	Z病院	2
	V病院	1
	U病院	2
合　　計		154

医 療 機 関 名 称	件　数
W病院	113
T病院	16
A病院	8
X病院	8
Y病院	3
Z病院	2
U病院	2
B病院	1
V病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

長久手市

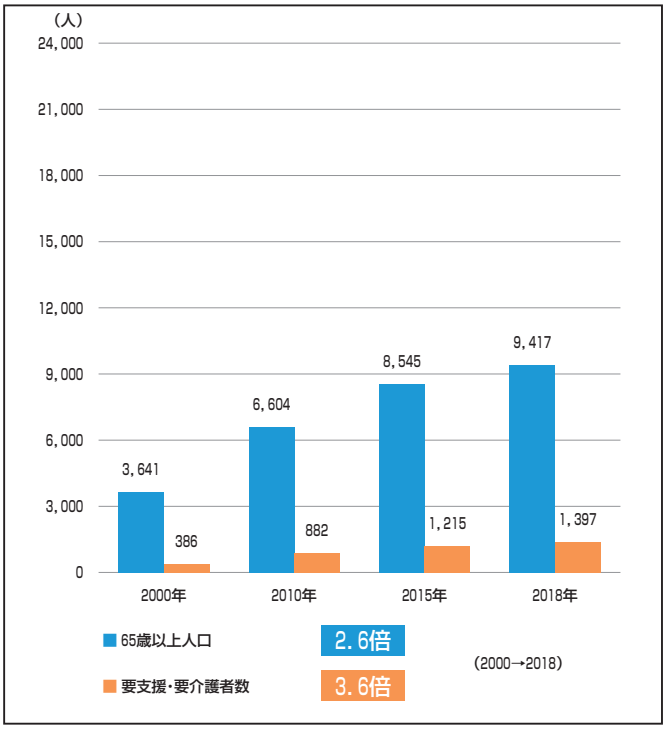


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

長久手市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	3,641	6,604	8,545	9,417	2.59
要支援･要介護者数	386	882	1,215	1,397	3.62
	10.6%	13.4%	14.2%	14.8%	



③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

長久手市

（ｉ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	14,433,232	4,425,083	30.7%	10,008,149	69.3%	女性2.3倍（対男性）
2	脳梗塞	11,858,830	5,696,190	48.0%	6,162,640	52.0%	
3	不整脈	9,209,689	3,734,199	40.5%	5,475,490	59.5%	女性1.5倍（対男性）
4	肺炎	8,612,291	4,239,582	49.2%	4,372,709	50.8%	
5	関節疾患	8,052,165	2,149,995	26.7%	5,902,170	73.3%	女性2.7倍（対男性）
6	狭心症	7,535,603	6,408,476	85.0%	1,127,127	15.0%	男性5.7倍（対女性）
7	慢性腎臓病（透析あり）	5,875,137	4,709,319	80.2%	1,165,818	19.8%	男性4.0倍（対女性）
8	肺がん	5,524,855	3,930,387	71.1%	1,594,468	28.9%	男性2.5倍（対女性）
9	大動脈瘤	4,795,303	3,738,611	78.0%	1,056,692	22.0%	男性3.5倍（対女性）
10	大腸がん	4,621,726	2,432,366	52.6%	2,189,360	47.4%	

トップ3：骨折、脳梗塞、不整脈

10位疾患男女合計：80,518,831点（約8億1000万円）
10位疾患男性合計：41,464,208点（約4億1000万円）
10位疾患女性合計：39,054,623点（約3億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

長久手市

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	23,358,728	13,088,857	56.0%	10,269,871	44.0%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	22,035,809	12,818,879	58.2%	9,216,930	41.8%	
3	高血圧症	18,546,834	8,311,470	44.8%	10,235,364	55.2%	
4	脂質異常症	15,679,504	5,602,136	35.7%	10,077,368	64.3%	女性1.8倍（対男性）
5	関節疾患	13,898,678	3,871,283	27.9%	10,027,395	72.1%	女性2.6倍（対男性）
6	不整脈	11,413,118	6,676,023	58.5%	4,737,095	41.5%	
7	前立腺がん	6,897,441	6,897,441	100.0%	0	0.0%	
8	骨粗しょう症	6,827,391	393,486	5.8%	6,433,905	94.2%	女性16.4倍（対男性）
9	肺がん	6,092,926	4,689,961	77.0%	1,402,965	23.0%	男性3.3倍（対女性）
10	気管支喘息	5,171,315	1,976,579	38.2%	3,194,736	61.8%	女性1.6倍（対男性）

トップ３：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：129,921,744点（約13億0000万円）
10位疾患男性合計：　64,326,115点（約　6億4000万円）
10位疾患女性合計：　65,595,629点（約　6億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

長久手市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	65.4%	9.9%	9.3%	2.3%
	要支援2	9.6%	65.5%	10.2%	4.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
21.5%が重度化
11.6%は要介護

要支援2の
14.2%が要介護

③　現在の介護連携

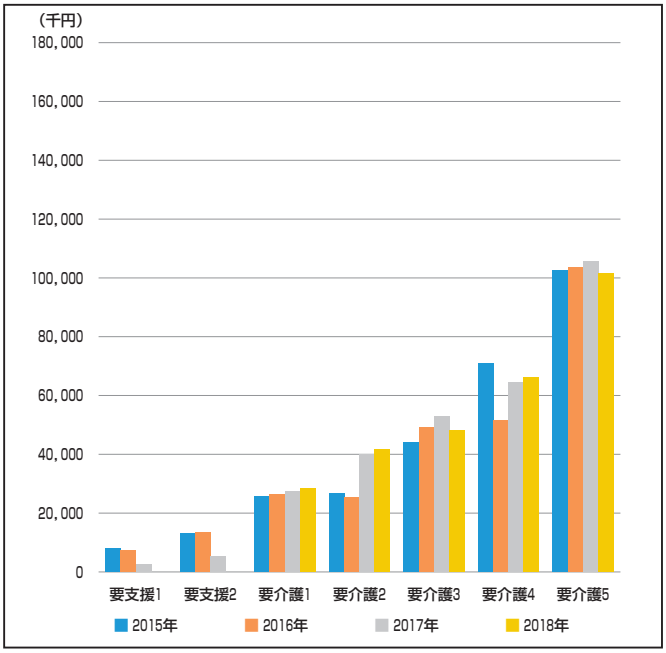
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

長久手市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	8,083	7,303	2,554	0
要支援2	13,175	13,517	5,268	23
要介護1	25,533	26,210	27,290	28,442
要介護2	26,705	25,166	39,852	41,605
要介護3	43,901	49,148	52,731	48,086
要介護4	71,068	51,656	64,470	66,264
要介護5	102,376	103,644	105,693	101,450



③　現在の介護連携

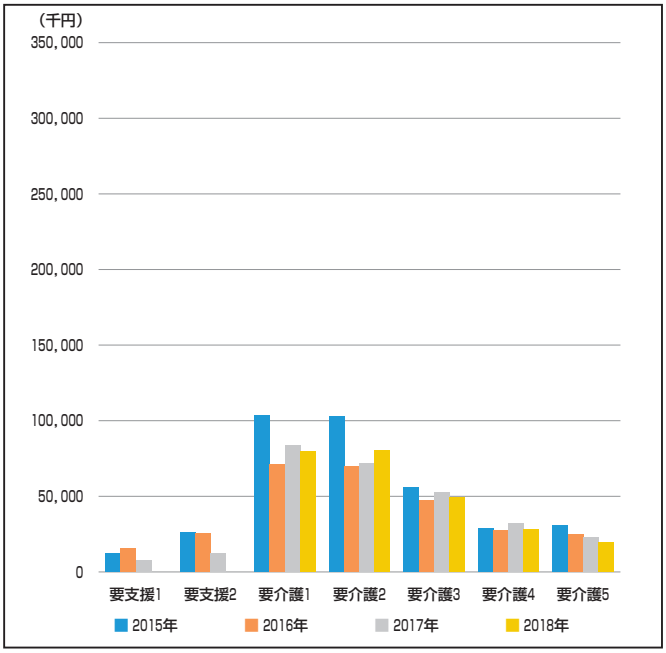
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

長久手市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	12,515	15,482	7,730	0
要支援2	26,301	25,381	12,255	0
要介護1	103,283	71,378	83,375	79,443
要介護2	102,937	69,889	71,871	80,100
要介護3	56,160	47,032	52,856	49,320
要介護4	28,550	27,684	31,887	27,917
要介護5	30,649	24,953	22,931	19,317



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　202 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

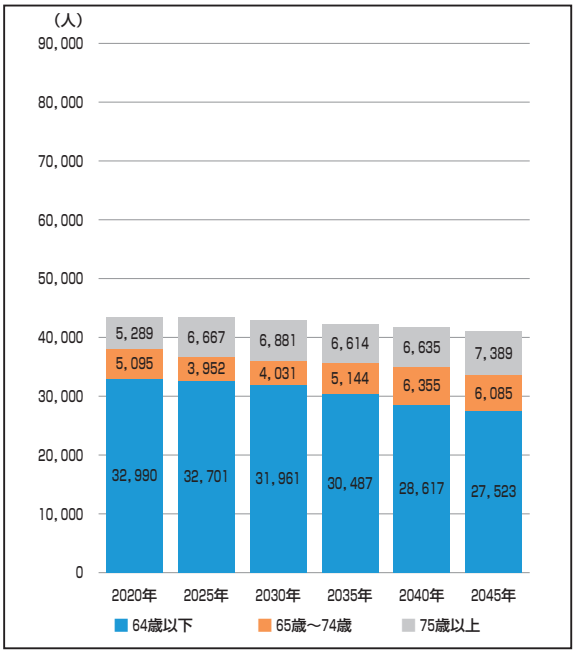
１）将来の人口推計

東郷町

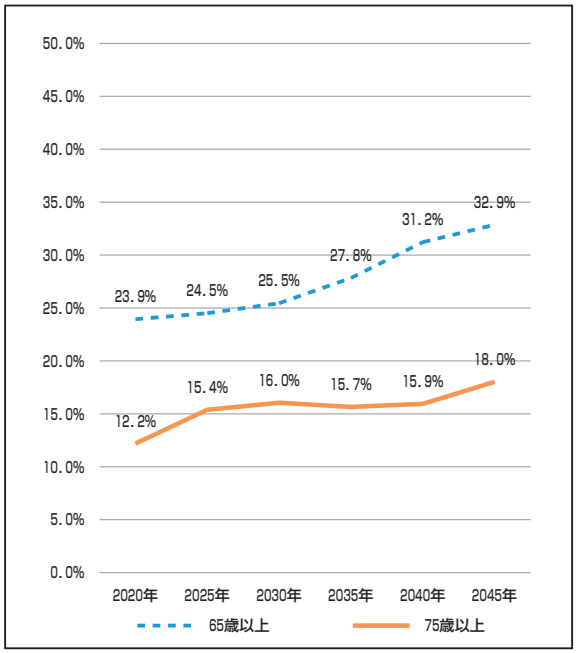
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	6,658	6,171	5,945	5,747	5,683	5,583
生産年齢人口（15～64歳）	26,332	26,530	26,016	24,740	22,934	21,940
高齢者人口（65歳以上）	10,384	10,619	10,912	11,758	12,990	13,474
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	5,289	6,667	6,881	6,614	6,635	7,389
総人口	43,374	43,320	42,873	42,245	41,607	40,997

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

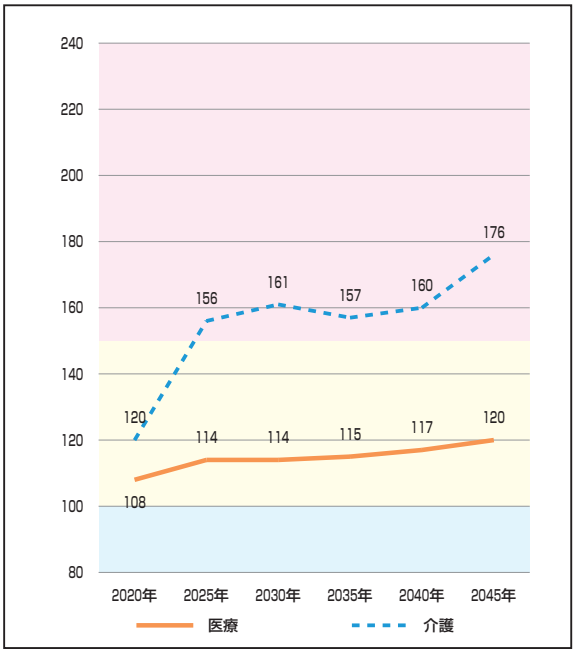
東郷町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	108	114	114	115	117	120
介　護	120	156	161	157	160	176

東郷町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

東郷町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年１月 ～ 2019年２月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
豊 明 市	N病院	42
日 進 市	K病院	28
	J病院	1
	Dクリニック	1
長久手市	Ｉ病院	8
名古屋市	H病院	27
	G病院	8
	F病院	1
	L病院	1
	E病院	1
	M病院	1
みよし市	C病院	1
豊 田 市	O病院	6
合　　計		126

医 療 機 関 名 称	件　数
N病院	42
K病院	28
H病院	27
G病院	8
Ｉ病院	8
O病院	6
J病院	1
Dクリニック	1
F病院	1
L病院	1
E病院	1
M病院	1
C病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

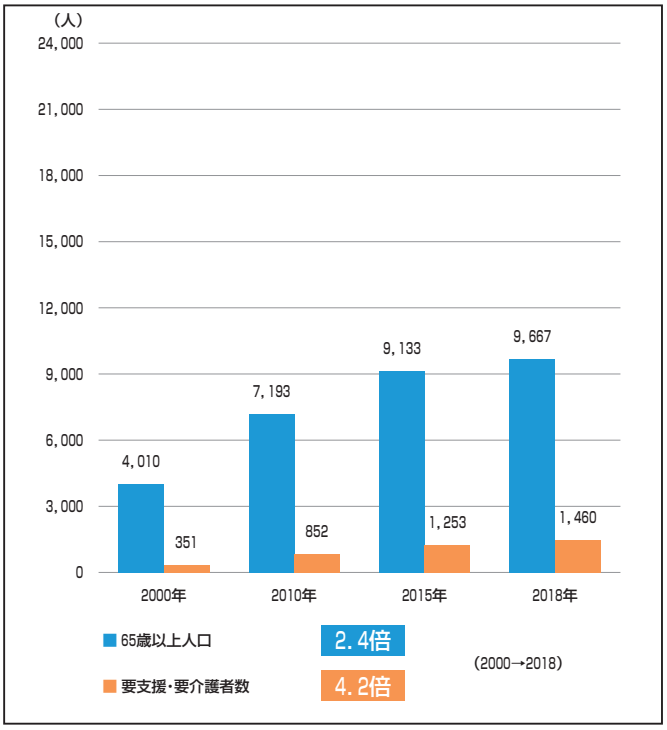
東郷町

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

東郷町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	4,010	7,193	9,133	9,667	2.41
要支援･要介護者数	351	852	1,253	1,460	4.16
	8.8%	11.8%	13.7%	15.1%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

東郷町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	14,626,088	3,977,110	27.2%	10,648,978	72.8%	女性2.7倍（対男性）
2	脳梗塞	12,571,379	6,953,338	55.3%	5,618,041	44.7%	
3	不整脈	9,395,057	5,512,974	58.7%	3,882,083	41.3%	
4	慢性腎臓病（透析あり）	8,838,084	6,910,009	78.2%	1,928,075	21.8%	男性3.6倍（対女性）
5	肺炎	8,703,537	5,206,312	59.8%	3,497,225	40.2%	男性1.5倍（対女性）
6	関節疾患	7,472,981	1,377,573	18.4%	6,095,408	81.6%	女性4.4倍（対男性）
7	狭心症	6,746,346	4,699,865	69.7%	2,046,481	30.3%	男性2.3倍（対女性）
8	大腸がん	6,659,975	3,906,103	58.7%	2,753,872	41.3%	
9	総合失調症	5,768,428	2,574,956	44.6%	3,193,472	55.4%	
10	肺がん	5,411,288	3,104,609	57.4%	2,306,679	42.6%	

トップ3：骨折、脳梗塞、不整脈

10位疾患男女合計：86,193,163点（約8億6000万円）
10位疾患男性合計：44,222,849点（約4億4000万円）
10位疾患女性合計：41,970,314点（約4億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

東郷町

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	29,404,709	20,870,262	71.0%	8,534,447	29.0%	男性2.4倍（対女性）
2	糖尿病	23,474,352	12,718,854	54.2%	10,755,498	45.8%	
3	脂質異常症	20,245,809	7,070,455	34.9%	13,175,354	65.1%	女性1.9倍（対男性）
4	高血圧症	17,359,019	7,289,314	42.0%	10,069,705	58.0%	
5	関節疾患	13,282,127	3,243,866	24.4%	10,038,261	75.6%	女性3.1倍（対男性）
6	不整脈	10,586,658	6,452,062	60.9%	4,134,596	39.1%	男性1.6倍（対女性）
7	肺がん	9,464,689	5,356,091	56.6%	4,108,598	43.4%	
8	骨粗しょう症	9,255,916	922,253	10.0%	8,333,663	90.0%	女性9.0倍（対男性）
9	前立腺がん	7,676,115	7,676,115	100.0%	0	0.0%	
10	白内障	5,628,757	2,291,685	40.7%	3,337,072	59.3%	女性1.5倍（対男性）

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、脂質異常症

10位疾患男女合計：146,378,151点（約14億6000万円）
10位疾患男性合計：　73,890,957点（約　7億4000万円）
10位疾患女性合計：　72,487,194点（約　7億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

東郷町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	67.7%	12.7%	14.8%	4.8%
	要支援2	12.2%	64.4%	17.6%	5.8%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
32.3%が重度化
19.6%は要介護

要支援2の
23.4%が要介護

③　現在の介護連携

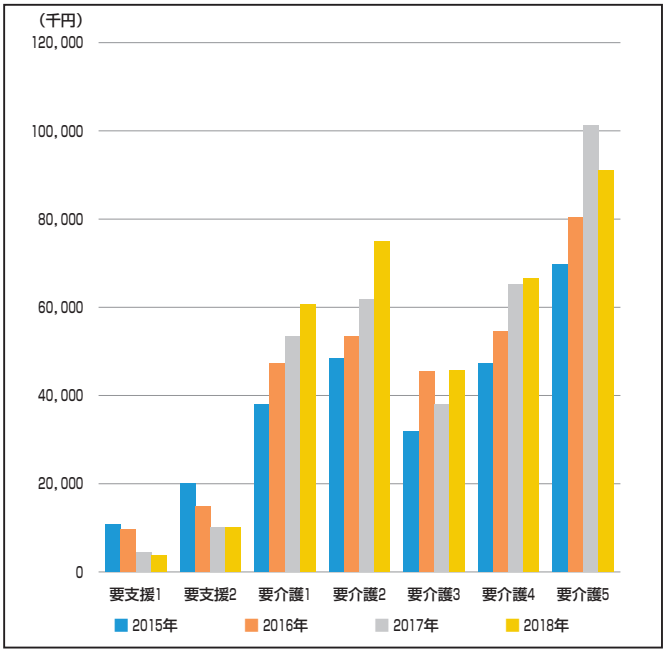
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

東郷町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	10,672	9,726	4,402	3,797
要支援2	20,053	14,865	10,161	10,019
要介護1	38,079	47,353	53,484	60,757
要介護2	48,400	53,303	61,822	74,990
要介護3	31,946	45,533	37,915	45,697
要介護4	47,184	54,572	65,258	66,567
要介護5	69,798	80,350	101,126	91,126



③　現在の介護連携

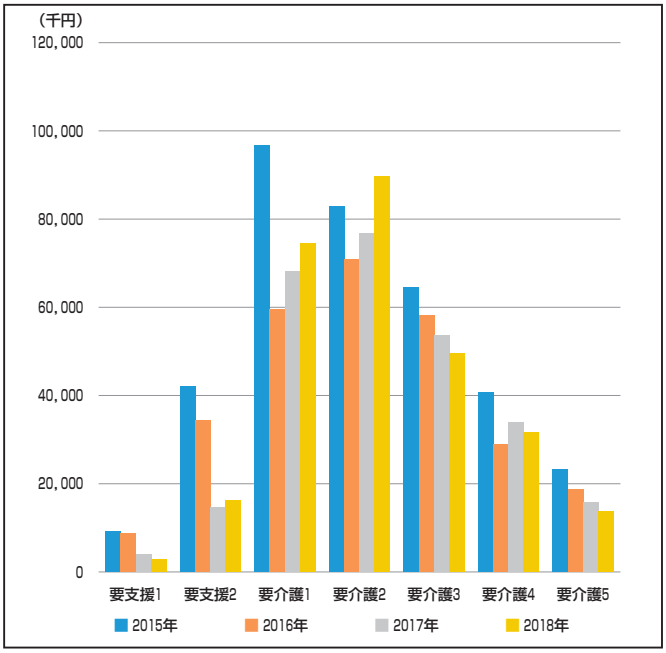
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

東郷町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	9,076	8,753	4,049	2,831
要支援2	42,060	34,229	14,600	16,249
要介護1	96,764	59,436	68,079	74,387
要介護2	82,884	70,913	76,852	89,773
要介護3	64,594	58,074	53,666	49,544
要介護4	40,619	29,003	33,897	31,537
要介護5	23,218	18,656	15,724	13,742



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　202 ページ参照

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《瀬戸市》

・生活支援訪問サービス（ホームヘルパー）
　食事・排泄・入浴の介助などを行わない１回あたり１時間未満のホームヘルプサービス。
・生活支援通所サービス（デイサービス）
　食事や入浴を行わない半日（２～３時間）のデイサービス。

《尾張旭市》

・ショートステイサービス（市が指定する施設で所得に応じて費用負担）
・給食サービス（宅配給食）　・紙おむつの給付
・日常生活用具の給付　・寝具クリーニング　・調髪サービス
・高齢者タクシー基本料金助成、移送サービス

《豊明市》

【介護保険】

・市町村特別給付：栄養指導、宅配給食、移送　・総合事業：緩和Ａ型
・生活支援体制整備事業：「おたがいさまセンターちゃっと」
　豊明市民の生活のちょっとした困りごとを互いに支えあう仕組み（南医療生協・コープあいち・JA あいち尾東の協同実施）

【市単独事業】

・タクシーチケット交付（外出支援事業：要支援・要介護認定等、対象条件あり）
・高齢者運転免許証自主返納支援事業（コミュニティバス「ひまわりバス」の定期券引換券交付又は乗り合い送迎サービス「チョイソコ」の回数券交付）

・住宅改修費補助金交付事業（介護保険による住宅改修の上乗せ事業）
・訪問理髪サービス（要介護認定４又は５等、対象条件あり）
・寝具クリーニング事業（要介護認定４又は５等、対象条件あり）

《日進市》
・住宅改修助成　・紙おむつ助成　・移送サービス助成

《長久手市》
・ワンコインサービス（ちょっとした困りごとを地域の有償ボランティアが手伝う）
・食の自立支援事業（弁当の宅配による栄養管理、安否確認）

《東郷町》
・基準緩和型サービス Ａ（訪問・通所）
・介護用品助成事業（おむつ券）
・食の自立支援事業（弁当の宅配による栄養管理、安否確認）

（ｂ）公的保険外サービス
《瀬戸市》
・サービス付高齢者住宅で相談員による相談　・見守り
・老人クラブによるひとり暮らし高齢者の訪問活動支援
・市内３カ所で高齢者が気軽に集まれるサロンの開催（送迎あり）
・高齢者が集まれる場を提供し、カラオケ等を開催。定期的に買い物ツアーや外食ツアーを開催。

《尾張旭市》
・あさひ生活応援サービス事業（ワンコインでの有償ボランティア）
・ミニデイサービス（サロン事業）
・ひとり暮らし高齢者の支援（ふれあい昼食会、宅配サービス）

《豊明市》
・市外温泉「楽の湯」からの無料送迎バス（株式会社ナカシロ）
・無料配送スーパー（コープあいち）
・乗り合い送迎サービス「チョイソコ」（アイシン精機、スギ薬局）
・カラオケボックスを活用した体操教室（第一興商）
・ドラッグストアでの体操や健康チェック（スギ薬局）
・片づけトントン（株式会社中西）

《日進市》
・配食サービス　・シルバーサポートサービス
・寝具洗濯乾燥サービス　・訪問理美容サービス
・エコサポート　・緊急通報システム装置の取り付け

《長久手市》
・緊急通報システム事業（緊急時にボタンを押すと、センターから消防本部等に通報されるシステムの貸与）
・家具転倒防止事業（転倒防止器具の取付けの補助）
・高齢者防犯対策事業（センサーライト取付けの補助）
・紙おむつ助成金支給事業（紙おむつ等の購入費用助成）
・訪問理美容サービス事業（在宅理美容サービス費用の助成）
・寝具洗濯乾燥事業（寝具洗濯の費用助成）

・高齢者住宅改修事業（非課税世帯の方へ、30 万円までの改修費用補助）

《東郷町》
・緊急通報システム事業　・理髪サービス事業
・シルバーハウジング生活援助員派遣事業
・高齢者タクシー料金助成事業
・寝具洗濯サービス事業　・ひとり暮らし高齢者登録
・外出支援サービス事業

尾張西部医療圏

一宮市
稲沢市

①　将来の医療需要・介護需要の予測

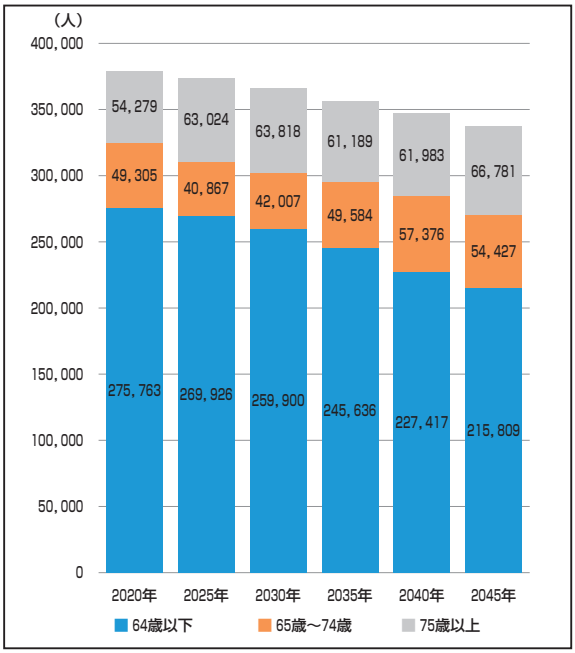
１）将来の人口推計

一宮市

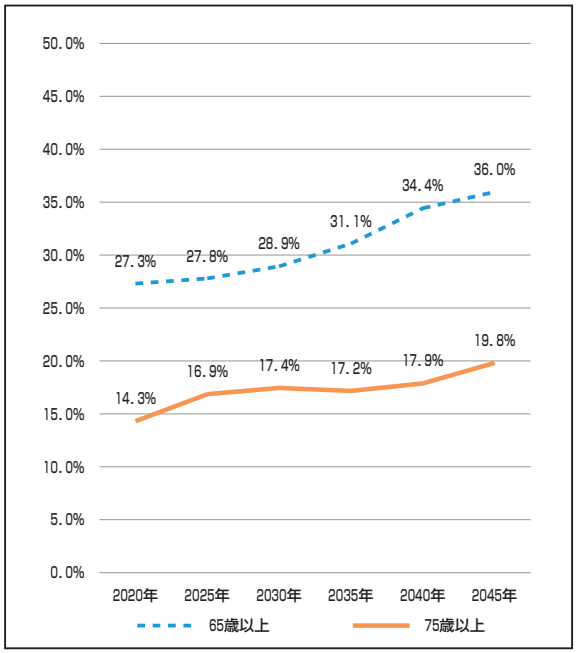
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	49, 702	45, 868	43, 178	40, 968	39, 781	38, 496
生産年齢人口（15～64歳）	226, 061	224, 058	216, 722	204, 668	187, 636	177, 313
高齢者人口（65歳以上）	103, 584	103, 891	105, 825	110, 773	119, 359	121, 208
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	54, 279	63, 024	63, 818	61, 189	61, 983	66, 781
総人口	379, 347	373, 817	365, 725	356, 409	346, 776	337, 017

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

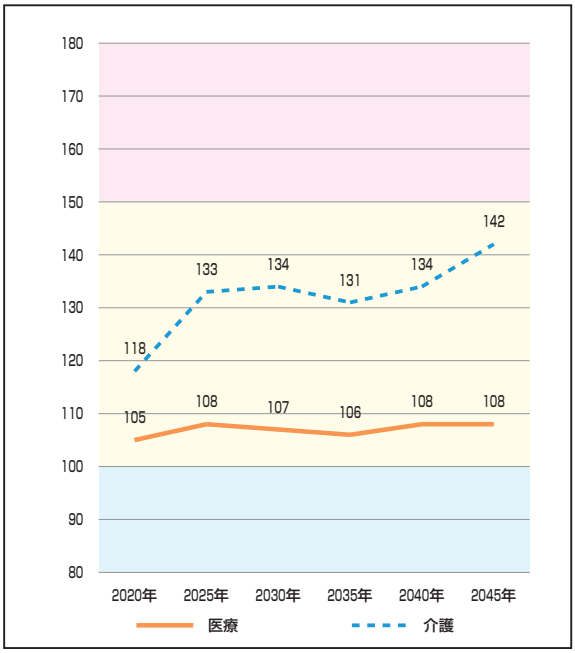
一宮市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	105	108	107	106	108	108
介　護	118	133	134	131	134	142

一宮市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

一宮市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

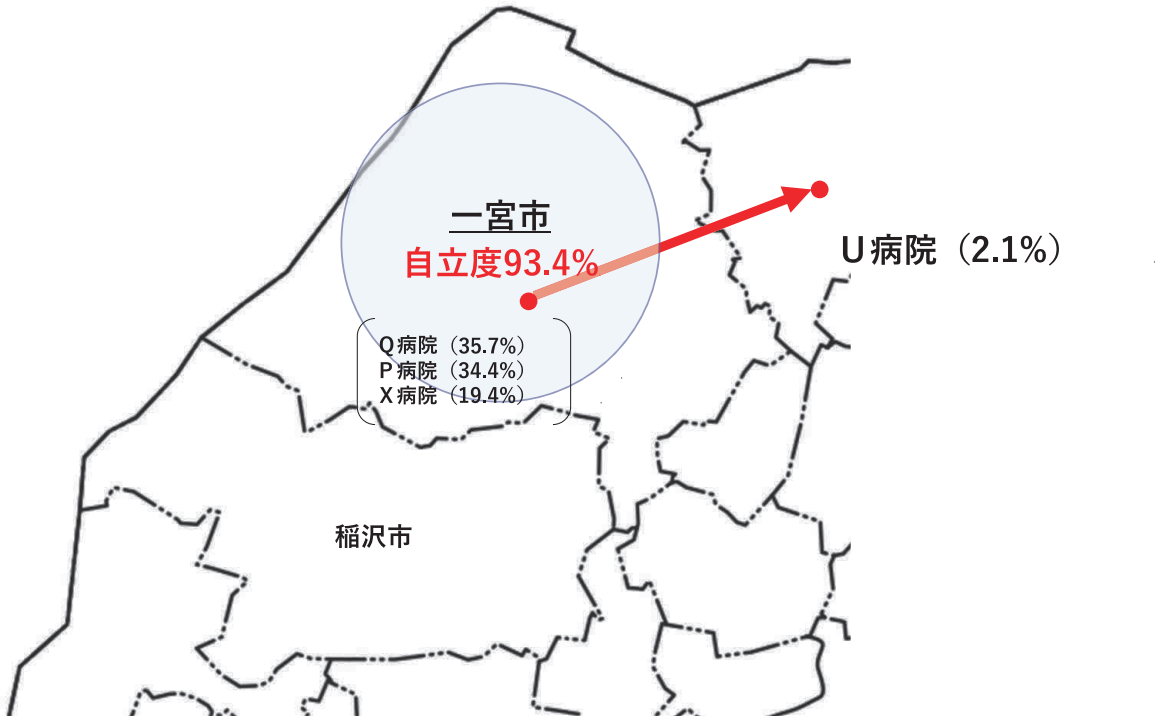
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
一 宮 市	Q病院	3,926
	P病院	3,780
	X病院	2,137
	V病院	220
	R病院	152
	S病院	48
稲 沢 市	W病院	45
江 南 市	U病院	227
岐 阜 県	T病院	210
	その他の医療機関	245
合　　計		10,990

医 療 機 関 名 称	件　数
Q病院	3,926
P病院	3,780
X病院	2,137
U病院	227
V病院	220
T病院	210
R病院	152
S病院	48
W病院	45
その他の医療機関	245

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

一宮市

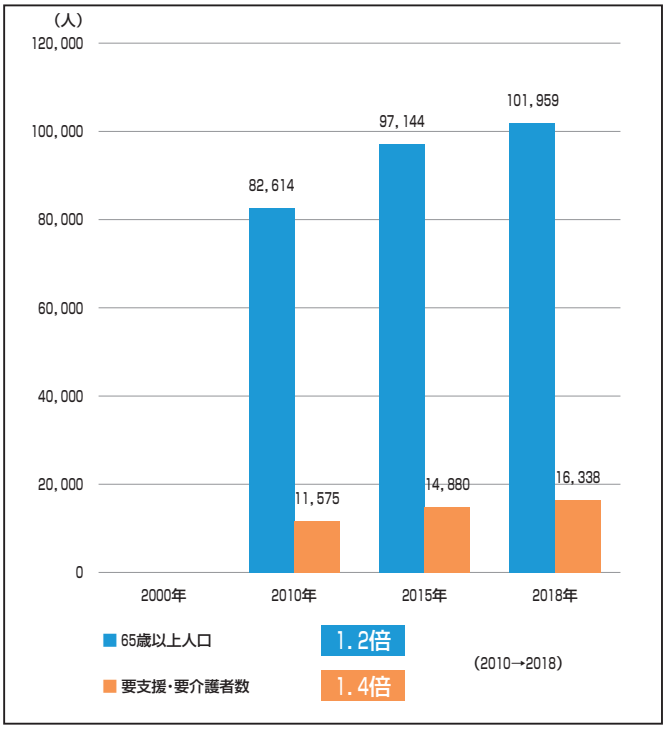


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

一宮市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2010-18年）
65歳以上人口		82,614	97,144	101,959	1.23
要支援・要介護者数		11,575	14,880	16,338	1.41
		14.0%	15.3%	16.0%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

一宮市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	240,799,224	58,380,251	24.2%	182,418,973	75.8%	女性3.1倍（対男性）
2	脳梗塞	135,327,401	68,984,785	51.0%	66,342,616	49.0%	
3	不整脈	116,101,472	62,561,944	53.9%	53,539,528	46.1%	
4	慢性腎不全（透析あり）	115,028,065	67,080,594	58.3%	47,947,471	41.7%	
5	狭心症	96,053,940	66,805,771	69.6%	29,248,169	30.4%	男性2.3倍（対女性）
6	肺炎	87,496,463	52,502,881	60.0%	34,993,582	40.0%	男性1.5倍（対女性）
7	関節疾患	67,513,167	12,788,103	18.9%	54,725,064	81.1%	女性4.3倍（対男性）
8	肺がん	59,630,336	44,910,253	75.3%	14,720,083	24.7%	男性3.1倍（対女性）
9	認知症	59,117,372	25,773,079	43.6%	33,344,293	56.4%	
10	大腸がん	51,310,797	25,329,550	49.4%	25,981,247	50.6%	

トップ3：骨折、脳梗塞、不整脈

10位疾患男女合計：1,028,378,237点（約102億8000万円）
10位疾患男性合計：　485,117,211点（約　48億5000万円）
10位疾患女性合計：　543,261,026点（約　54億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

一宮市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	271,450,560	139,688,325	51.5%	131,762,235	48.5%	
2	高血圧症	228,361,477	94,441,164	41.4%	133,920,313	58.6%	
3	慢性腎不全（透析あり）	170,880,042	113,992,649	66.7%	56,887,393	33.3%	男性2.0倍（対女性）
4	脂質異常症	164,513,457	59,538,604	36.2%	104,974,853	63.8%	女性1.8倍（対男性）
5	関節疾患	147,311,932	40,043,216	27.2%	107,268,716	72.8%	女性2.7倍（対男性）
6	不整脈	119,911,800	65,237,530	54.4%	54,674,270	45.6%	
7	骨粗しょう症	103,842,755	8,482,523	8.2%	95,360,232	91.8%	女性11.2倍（対男性）
8	肺がん	82,055,674	50,166,542	61.1%	31,889,132	38.9%	男性1.6倍（対女性）
9	緑内障	81,061,554	34,207,870	42.2%	46,853,684	57.8%	
10	前立腺がん	64,989,616	64,989,616	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、高血圧症、慢性腎不全（透析あり）

10位疾患男女合計：1,434,378,867点（約143億4000万円）
10位疾患男性合計：　670,788,039点（約　67億1000万円）
10位疾患女性合計：　763,590,828点（約　76億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

一宮市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	69.5%	11.6%	15.3%	3.6%
	要支援2	5.0%	70.9%	17.4%	6.7%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
30.5%が重度化
18.9%は要介護

要支援2の
24.1%が要介護

③　現在の介護連携

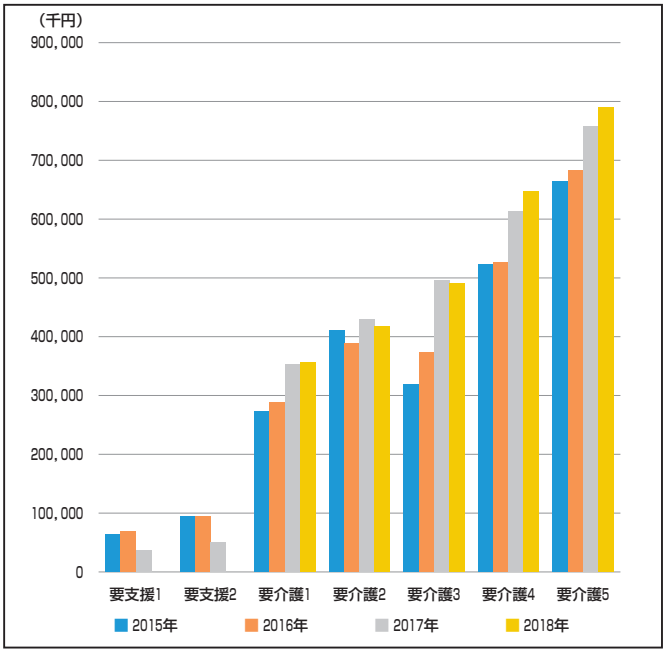
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

一宮市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	63,617	69,460	35,772	0
要支援2	94,913	94,587	50,145	84
要介護1	273,410	288,597	352,020	356,661
要介護2	410,748	388,246	428,971	418,078
要介護3	318,383	373,621	496,105	489,736
要介護4	523,287	526,362	613,300	646,427
要介護5	664,092	682,736	757,395	790,300



③　現在の介護連携

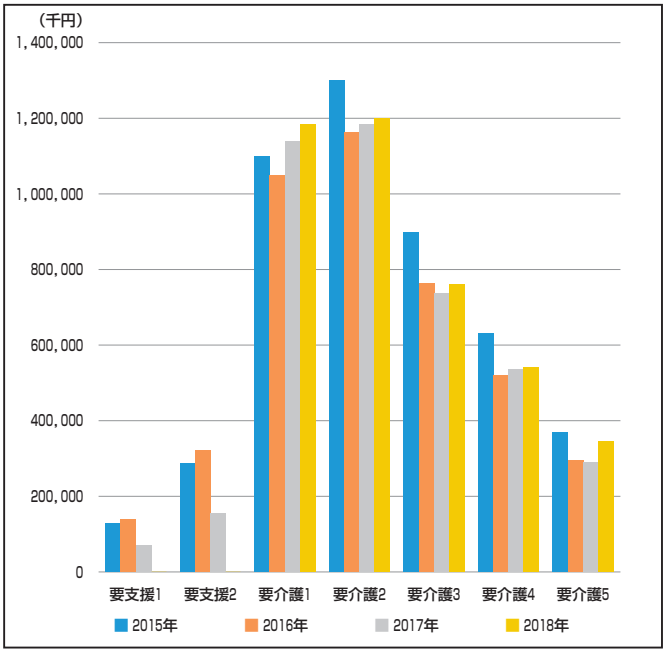
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

一宮市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	127,144	139,080	69,635	73
要支援2	286,715	322,102	154,782	49
要介護1	1,099,075	1,047,849	1,138,988	1,184,342
要介護2	1,300,752	1,162,766	1,184,759	1,200,038
要介護3	897,003	764,047	736,139	760,229
要介護4	630,850	518,747	536,362	541,705
要介護5	367,793	294,685	289,909	346,567



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　229 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

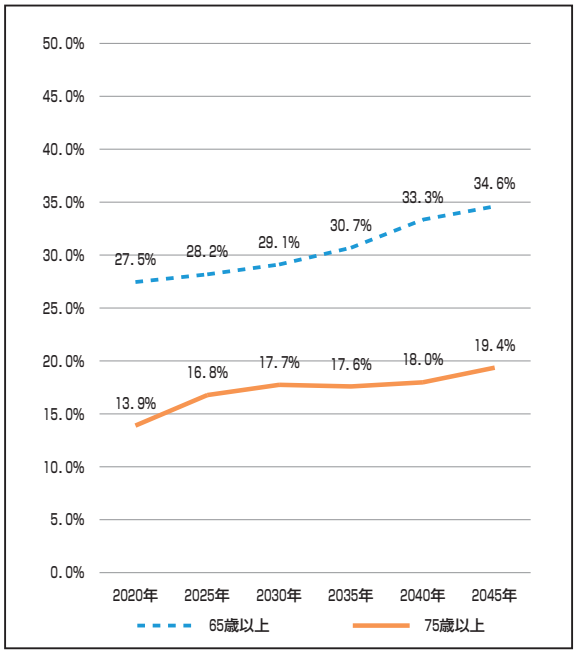
稲沢市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	17,689	16,741	15,841	15,116	14,727	14,258
生産年齢人口（15～64歳）	81,064	79,683	77,464	73,878	68,496	65,008
高齢者人口（65歳以上）	37,372	37,829	38,310	39,406	41,633	41,938
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	18,915	22,521	23,352	22,585	22,446	23,468
総人口	136,125	134,253	131,615	128,400	124,856	121,204

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

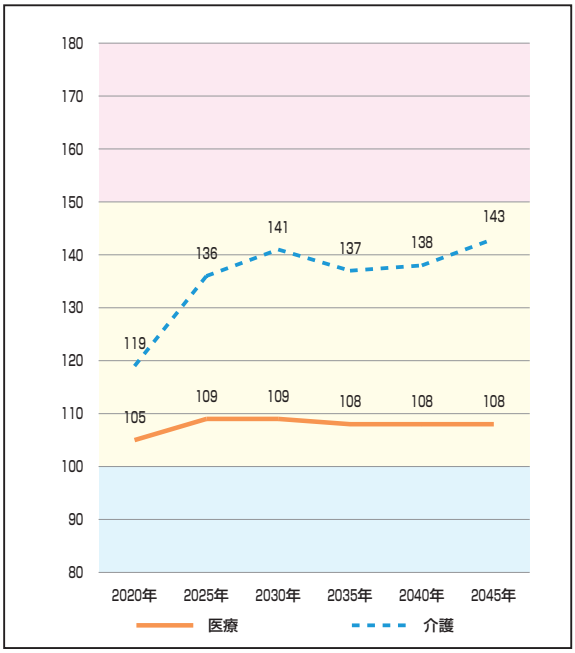
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

稲沢市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	稲沢市
医　療	105	109	109	108	108	108	医療需要
介　護	119	136	141	137	138	143	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

稲沢市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
一 宮 市	B病院	130
	A病院	69
	S病院	40
	M病院	12
	E病院	1
	I 病院	3
稲 沢 市	R病院	264
	Q病院	126
	Jクリニック	1
	D病院	1
名古屋市	Fセンター	2
	H病院	1
	G病院	1
あ ま 市	Y病院	1
	C病院	1
江 南 市	L病院	1
清 須 市	Z病院	15
津 島 市	N病院	22
北名古屋市	P病院	2
弥 富 市	O病院	9
岐 阜 県	K病院	1
合　　計		703

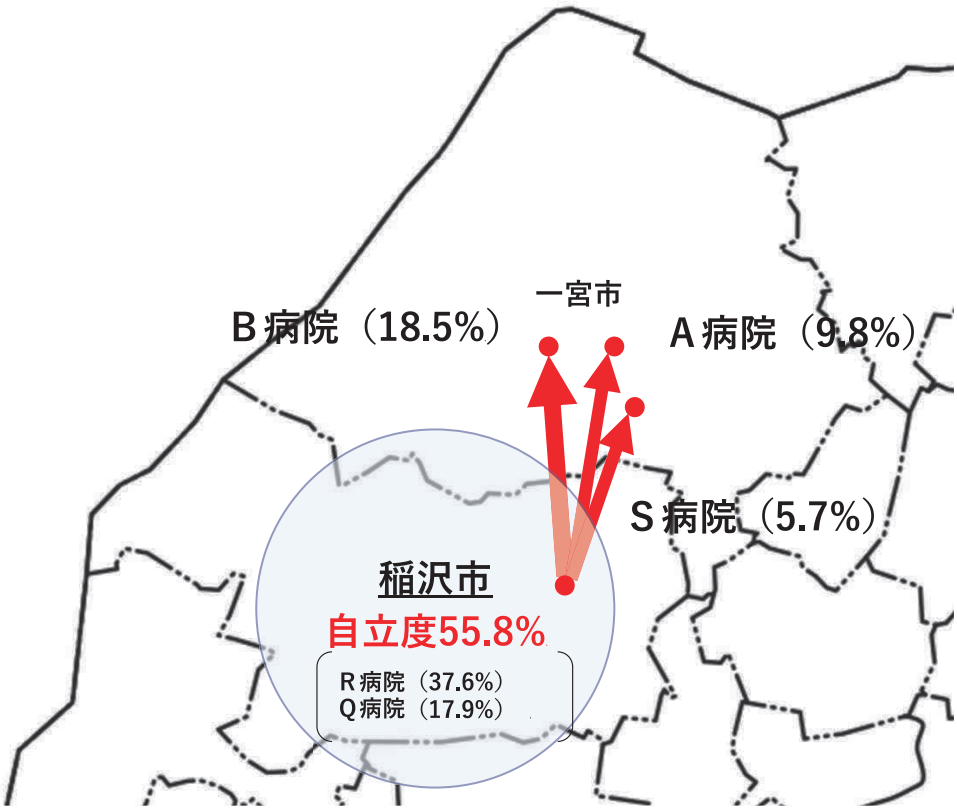
救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
R病院	264
B病院	130
Q病院	126
A病院	69
S病院	40
N病院	22
Z病院	15
M病院	12
O病院	9
Ｉ病院	3
Ｆセンター	2
P病院	2
Y病院	1
L病院	1
Ｊクリニック	1
C病院	1
E病院	1
K病院	1
H病院	1
G病院	1
D病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

稲沢市

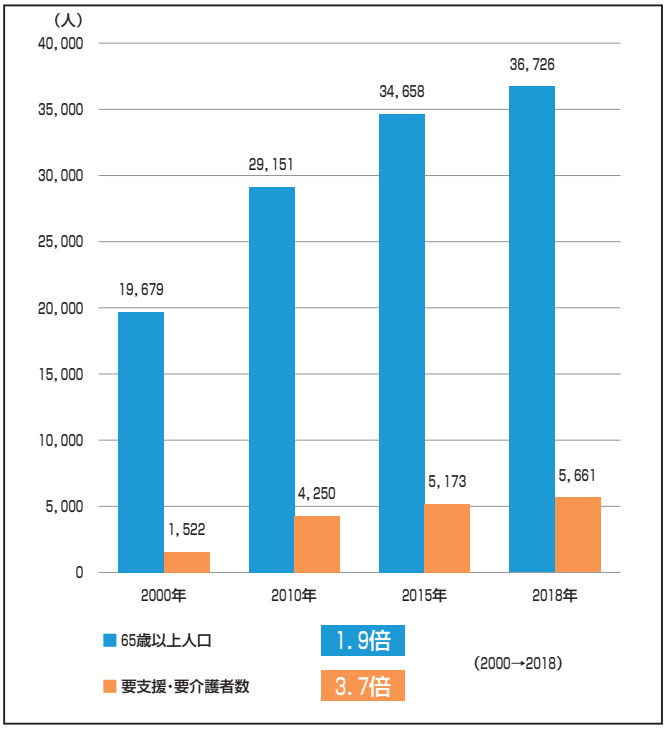


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

稲沢市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	19, 679	29, 151	34, 658	36, 726	1. 87
要支援･要介護者数	1, 522	4, 250	5, 173	5, 661	3. 72
	7. 7%	14. 6%	15. 0%	15. 4%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

稲沢市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	71,495,774	21,144,804	29.6%	50,350,970	70.4%	女性2.4倍（対男性）
2	脳梗塞	53,969,783	25,731,034	47.7%	28,238,749	52.3%	
3	慢性腎臓病（透析あり）	39,178,211	21,939,651	56.0%	17,238,560	44.0%	
4	不整脈	37,148,677	24,038,903	64.7%	13,109,774	35.3%	男性1.8倍（対女性）
5	肺炎	32,643,895	19,695,273	60.3%	12,948,622	39.7%	男性1.5倍（対女性）
6	狭心症	31,595,749	21,060,055	66.7%	10,535,694	33.3%	男性2.0倍（対女性）
7	関節疾患	24,472,893	7,113,818	29.1%	17,359,075	70.9%	女性2.4倍（対男性）
8	大腸がん	19,006,133	11,684,945	61.5%	7,321,188	38.5%	男性1.6倍（対女性）
9	脳出血	18,862,579	9,606,214	50.9%	9,256,365	49.1%	
10	統合失調症	18,790,650	8,653,833	46.1%	10,136,817	53.9%	

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：347,164,344点（約34億7000万円）
10位疾患男性合計：170,668,530点（約17億1000万円）
10位疾患女性合計：176,495,814点（約17億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

稲沢市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	106,189,378	54,294,055	51.1%	51,895,323	48.9%	
2	高血圧症	80,802,823	34,797,526	43.1%	46,005,297	56.9%	
3	慢性腎臓病（透析あり）	78,805,729	52,316,596	66.4%	26,489,133	33.6%	男性2.0倍（対女性）
4	脂質異常症	51,643,071	17,874,865	34.6%	33,768,206	65.4%	女性1.9倍（対男性）
5	関節疾患	50,588,394	14,481,156	28.6%	36,107,238	71.4%	女性2.5倍（対男性）
6	不整脈	42,930,269	24,678,941	57.5%	18,251,328	42.5%	
7	骨粗しょう症	35,989,318	4,331,872	12.0%	31,657,446	88.0%	女性7.3倍（対男性）
8	肺がん	30,651,777	20,446,741	66.7%	10,205,036	33.3%	男性2.0倍（対女性）
9	緑内障	29,619,593	12,161,881	41.1%	17,457,712	58.9%	
10	前立腺がん	24,736,572	24,736,572	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、高血圧症、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：531,956,924点（約53億2000万円）
10位疾患男性合計：260,120,205点（約26億0000万円）
10位疾患女性合計：271,836,719点（約27億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

稲沢市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	64.6%	10.9%	9.8%	3.7%
	要支援2	4.8%	71.1%	10.4%	6.6%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
35.4%が重度化
13.5%は要介護

要支援2の
17.0%が要介護

③　現在の介護連携

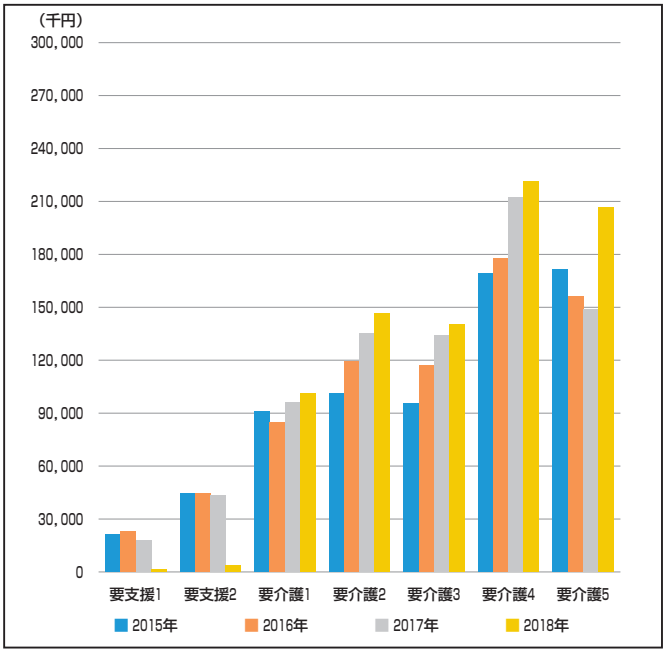
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

稲沢市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	21,513	22,749	17,691	1,388
要支援2	44,690	44,208	43,340	3,596
要介護1	90,819	84,521	96,353	101,417
要介護2	100,920	119,125	135,405	146,688
要介護3	95,552	117,043	134,136	140,588
要介護4	169,057	177,889	212,222	221,180
要介護5	171,283	155,978	148,563	206,353



③　現在の介護連携

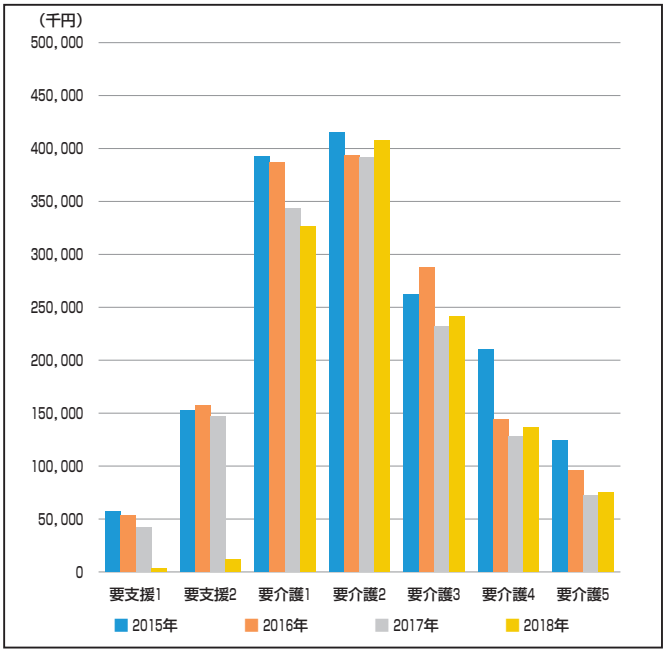
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

稲沢市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	57,150	52,962	41,550	3,725
要支援2	152,257	157,505	146,696	12,026
要介護1	392,981	387,038	343,246	325,940
要介護2	415,407	393,514	391,308	407,786
要介護3	262,029	287,201	231,894	241,634
要介護4	209,885	144,017	128,387	136,090
要介護5	124,176	96,251	71,790	74,659



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　229 ページ参照

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《一宮市》

・基本チェックリストによる把握事業（71 歳、74 歳、77 歳、80 歳となる人に基本チェックリストを送付）
・こんにちは運動事業（ひとり暮らし・寝たきりの高齢者宅を民生児童委員が訪問）
・友愛訪問活動事業（ひとり暮らし・寝たきりの高齢者宅を老人クラブ員が訪問）
・ちょこボラサービス（社会福祉協議会に委託している登録ボランティアの紹介）
・サロン、おでかけ広場（高齢者の外出機会の場の提供）
・徘徊高齢者家族支援サービス事業（GPS の貸し出し）
・行方不明高齢者等捜索メール配信事業
・家族介護用品給付事業

（ｂ）公的保険外サービス

《一宮市》

・緊急連絡通報システム設置　・配食サービス
・介護予防住宅改修費助成　・ねたきり老人等見舞金支給
・日常生活用具給付（杖、消火器、火災警報器、電磁調理器）

《稲沢市》

「緊急通報システム事業」

急病や災害時に緊急ボタンを押すことにより、緊急通報センターに通報され、助けを求めることができる緊急通報用電話機を設置する

対象者：・65 歳以上のひとり暮らしで、持病等（心疾患又は脳疾患）があり健康に不安のある方又は身体障害者手帳１～３級の方
・75 歳以上の高齢者のみで構成された世帯の方

「訪問理美容サービス事業」
・理容院や美容院に出向くことが困難な在宅高齢者に対して、居宅まで訪問して理美容サービスを行う。
対象者：65 歳以上の在宅高齢者で、介護保険の要介護度が３・４・５の状態であると認定された方

「高齢者外出支援サービス事業」
・高齢者が在宅福祉サービスや介護予防、生きがい活動支援事業を行う施設及び医療機関等を利用するときに、利用者の自宅から目的地（定められた範囲内）までをリフト付車両等で送迎するサービス。
対象者：65 歳以上の在宅高齢者で、介護保険の要介護度が３・４・５の状態であると認定された方

「寝具の洗濯乾燥サービス事業」
・ねたきり及びひとり暮らし老人の方が利用している寝具の洗濯乾燥を行う。
対象者：市内に在住し、自ら洗濯を行うことが困難かつ十分な洗濯介助が得られない方で、65 歳以上のひとり暮らしの方、又は稲沢市ねたきり老人手当受給者（65 歳以上で構成された世帯）及び身体障害者手帳１級若しくは療育手帳 A 判定の方

尾張北部医療圏

春日井市
小牧市
岩倉市
犬山市
江南市
大口町
扶桑町

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

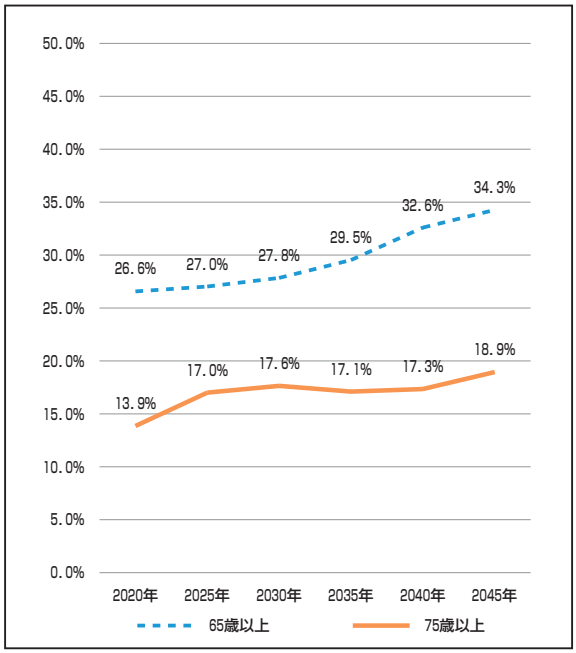
春日井市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	40,808	37,974	35,922	34,219	33,323	32,334
生産年齢人口（15～64歳）	183,087	180,823	175,104	165,952	152,482	143,633
高齢者人口（65歳以上）	81,004	81,046	81,426	83,880	89,848	91,727
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	42,254	50,995	51,600	48,583	47,809	50,717
総人口	304,899	299,843	292,452	284,051	275,653	267,694

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

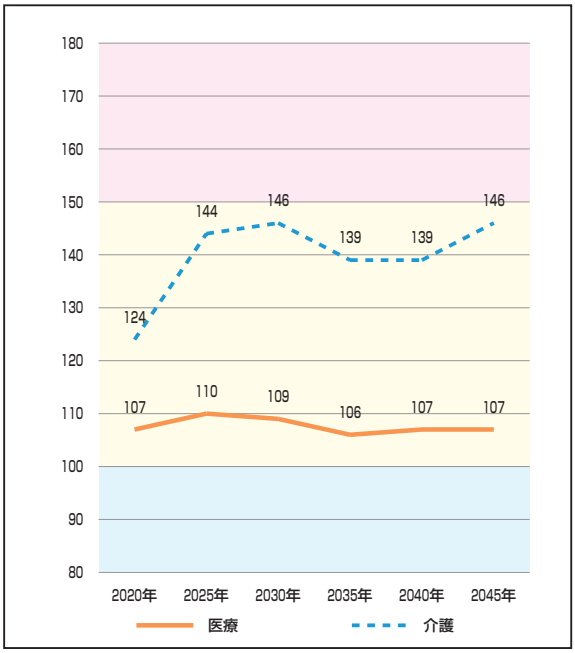
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

春日井市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	春日井市
医　療	107	110	109	106	107	107	医療需要
介　護	124	144	146	139	139	146	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

春日井市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
春日井市	T病院	373
	U病院	355
	V病院	11
合　　計		739

医 療 機 関 名 称	件　数
T病院	373
U病院	355
V病院	11

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

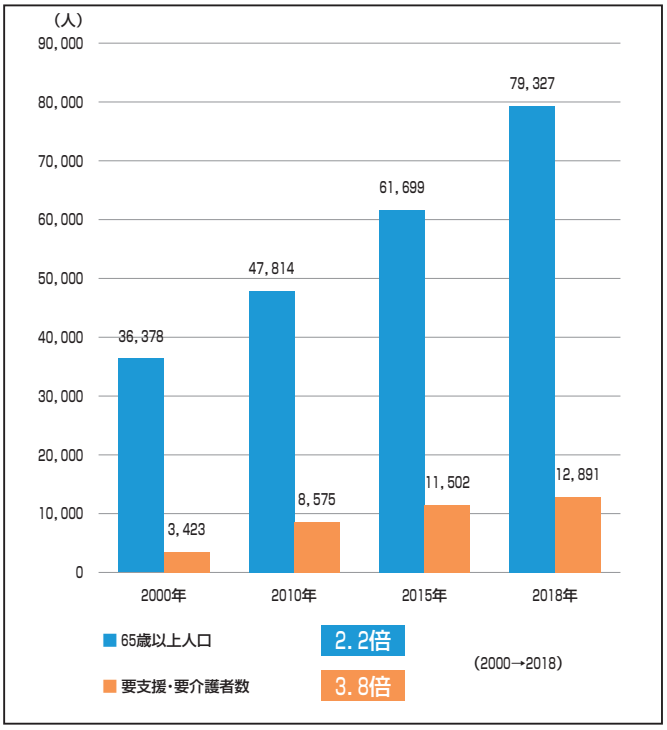
春日井市

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

春日井市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	36，378	47，814	61，699	79，327	2．18
要支援・要介護者数	3，423	8，575	11，502	12，891	3．77
	9．4%	17．9%	18．6%	16．2%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

春日井市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	不整脈	22,115,182	14,288,567	64.6%	7,826,615	35.4%	男性1.8倍（対女性）
2	肺がん	18,515,607	11,038,087	59.6%	7,477,520	40.4%	男性1.5倍（対女性）
3	骨折	17,046,133	4,478,694	26.3%	12,567,439	73.7%	女性2.8倍（対男性）
4	狭心症	14,969,314	11,535,163	77.1%	3,434,151	22.9%	男性3.4倍（対女性）
5	関節疾患	13,928,325	2,872,566	20.6%	11,055,759	79.4%	女性3.8倍（対男性）
6	脳梗塞	13,048,246	8,887,896	68.1%	4,160,350	31.9%	男性2.1倍（対女性）
7	大腸がん	11,750,284	7,544,342	64.2%	4,205,942	35.8%	男性1.8倍（対女性）
8	胃がん	8,478,276	5,952,939	70.2%	2,525,337	29.8%	男性2.4倍（対女性）
9	前立腺がん	6,193,868	6,193,868	100.0%	0	0.0%	
10	心筋梗塞	6,184,249	4,227,717	68.4%	1,956,532	31.6%	男性2.2倍（対女性）

トップ3：不整脈、肺がん、骨折

10位疾患男女合計：132,229,484点（約13億2000万円）
10位疾患男性合計：　77,019,839点（約　7億7000万円）
10位疾患女性合計：　55,209,645点（約　5億5000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

春日井市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	72,075,958	38,645,115	53.6%	33,430,843	46.4%	
2	高血圧症	59,444,589	28,208,951	47.5%	31,235,638	52.5%	
3	脂質異常症	47,786,748	16,648,362	34.8%	31,138,386	65.2%	女性1.9倍（対男性）
4	関節疾患	33,032,944	10,121,941	30.6%	22,911,003	69.4%	女性2.3倍（対男性）
5	肺がん	28,467,757	19,952,597	70.1%	8,515,160	29.9%	男性2.3倍（対女性）
6	骨粗しょう症	22,103,793	1,364,135	6.2%	20,739,658	93.8%	女性15.2倍（対男性）
7	不整脈	21,225,631	13,447,804	63.4%	7,777,827	36.6%	男性1.7倍（対女性）
8	緑内障	19,206,200	7,974,827	41.5%	11,231,373	58.5%	
9	大腸がん	16,796,698	10,567,901	62.9%	6,228,797	37.1%	男性1.7倍（対女性）
10	白内障	14,664,848	5,108,061	34.8%	9,556,787	65.2%	女性1.9倍（対男性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、脂質異常症

10位疾患男女合計：334,805,166点（約33億5000万円）
10位疾患男性合計：152,039,694点（約15億2000万円）
10位疾患女性合計：182,765,472点（約18億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

春日井市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	45.3%	29.3%	21.2%	4.2%
	要支援2	12.9%	50.8%	28.1%	8.2%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
54.7%が重度化
25.4%は要介護

要支援2の
36.3%が要介護

③　現在の介護連携

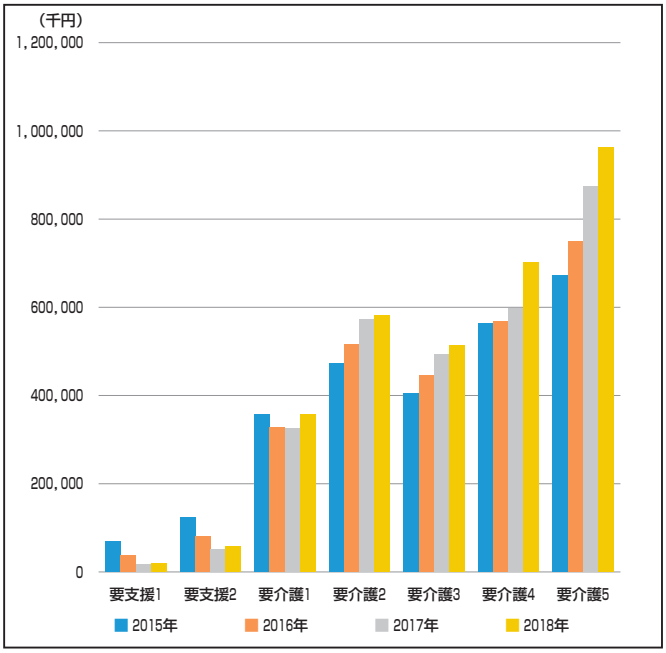
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

春日井市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	67,983	38,220	17,544	20,046
要支援2	122,898	81,559	50,792	58,362
要介護1	356,478	328,323	324,997	357,523
要介護2	473,765	515,680	571,501	582,013
要介護3	404,609	446,101	494,082	514,294
要介護4	562,455	567,424	598,166	701,080
要介護5	672,635	749,905	874,527	963,487



③　現在の介護連携

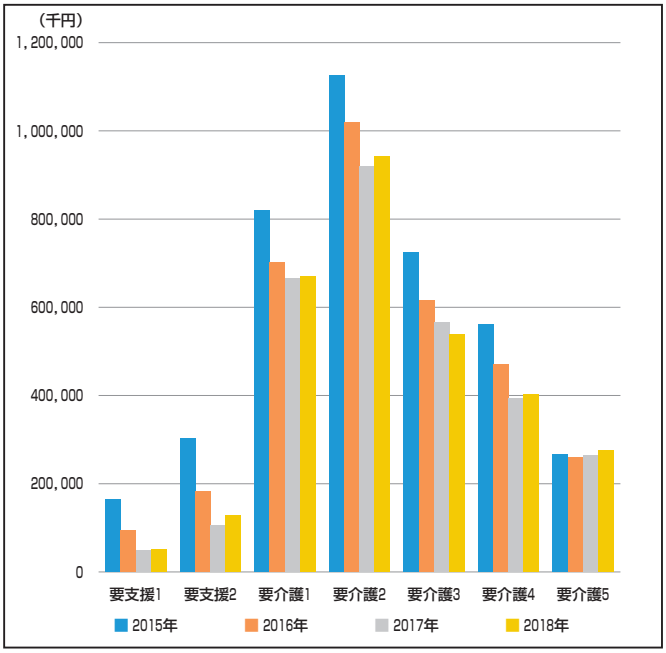
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

春日井市

（ⅱ）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	164,253	94,821	48,193	50,767
要支援2	303,605	181,582	104,997	127,902
要介護1	818,978	702,143	665,636	669,348
要介護2	1,125,782	1,018,633	918,225	941,772
要介護3	723,712	615,880	564,551	537,864
要介護4	562,262	470,033	393,692	403,145
要介護5	266,784	258,871	263,426	276,491



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　304 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

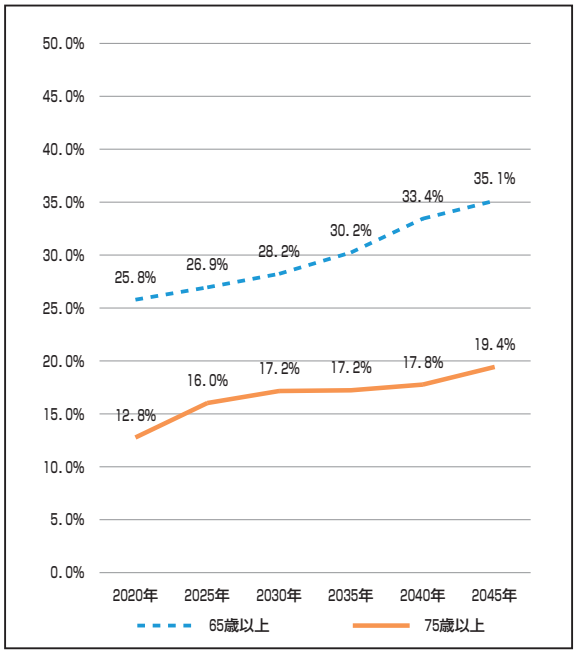
小牧市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	19,526	18,047	16,953	16,081	15,592	15,068
生産年齢人口（15～64歳）	91,757	90,660	88,072	83,688	77,078	72,684
高齢者人口（65歳以上）	38,667	40,100	41,305	43,257	46,557	47,525
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	19,151	23,844	25,108	24,639	24,734	26,287
総人口	149,950	148,807	146,330	143,026	139,227	135,277

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

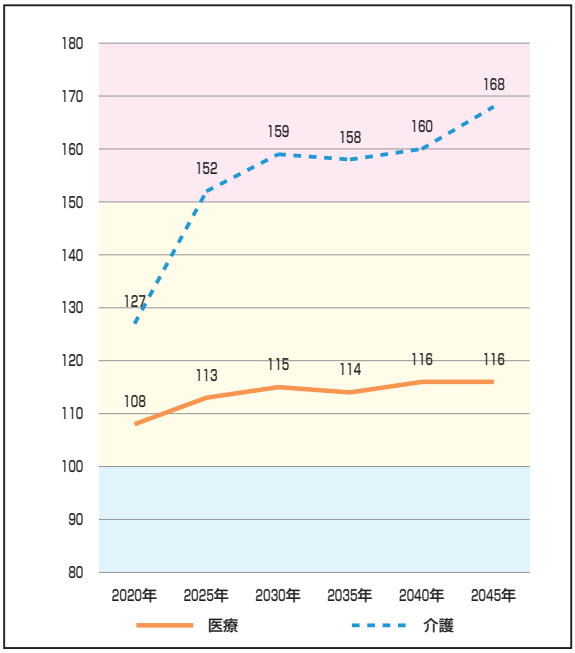
小牧市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	108	113	115	114	116	116
介　護	127	152	159	158	160	168

小牧市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

小牧市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
春日井市	G病院	94
	A病院	2
	H病院	1
	F病院	1
小 牧 市	B病院	466
	C病院	28
	Vクリニック	1
犬 山 市	K病院	2
	R病院	1
江 南 市	I病院	5
	D病院	1
大 口 町	S病院	91
名古屋市	U病院	1
	Xセンター	1
	Yセンター	1
	Z病院	1
一 宮 市	T病院	1
	W病院	1
長久手市	E病院	1
豊 明 市	L病院	1
北名古屋市	J病院	1
合　　計		702

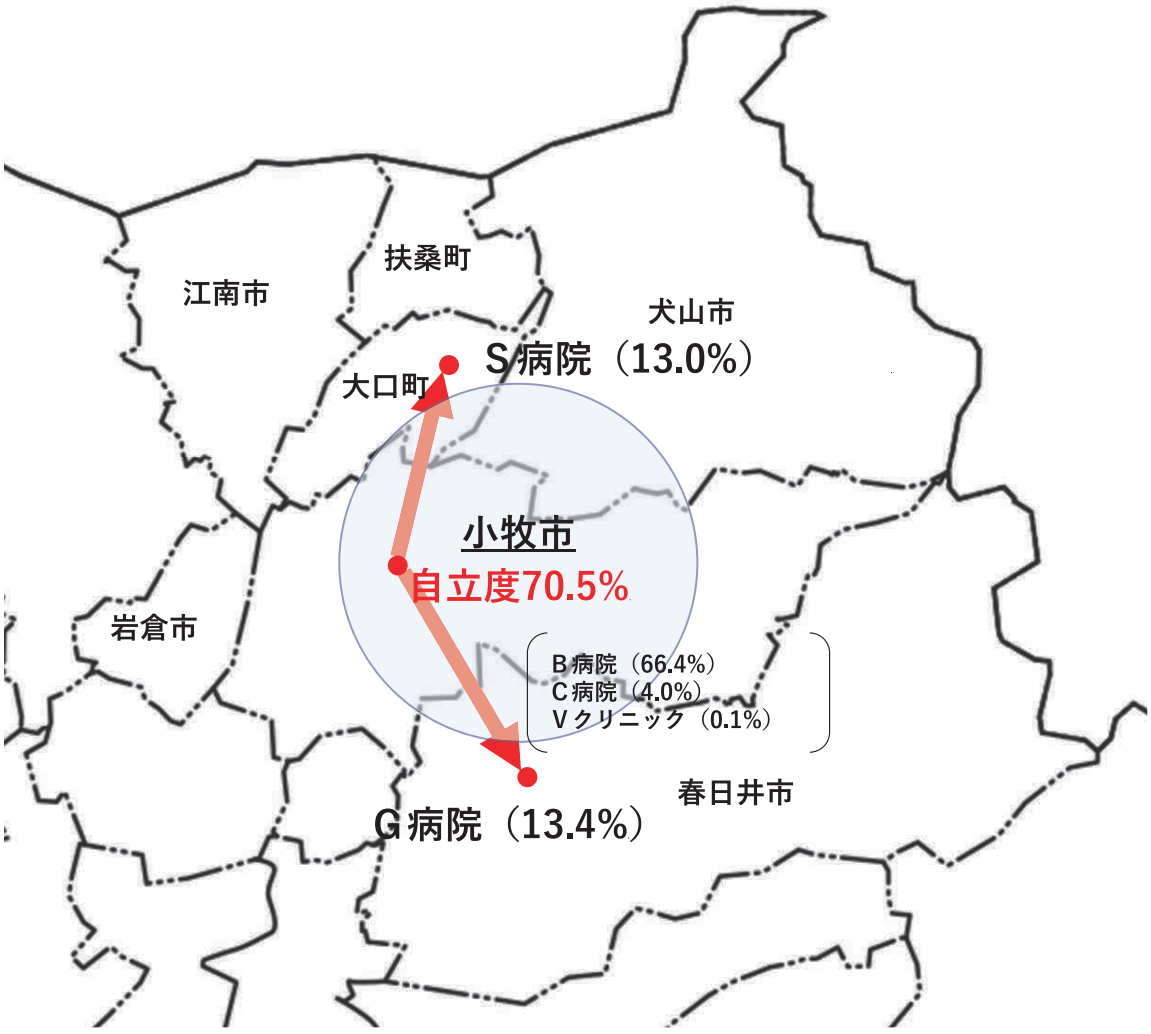
救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
B病院	466
G病院	94
S病院	91
C病院	28
Ｉ病院	5
A病院	2
K病院	2
R病院	1
F病院	1
W病院	1
H病院	1
L病院	1
D病院	1
Vクリニック	1
E病院	1
T病院	1
J病院	1
U病院	1
Xセンター	1
Yセンター	1
Z病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

小牧市

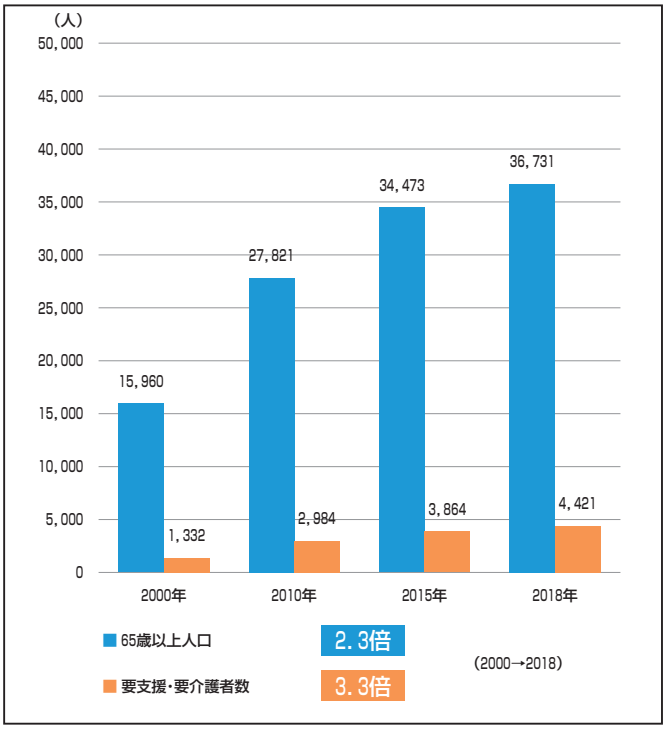


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

小牧市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	15，960	27，821	34，473	36，731	2．30
要支援・要介護者数	1，332	2，984	3，864	4，421	3．32
	8．3%	10．7%	11．2%	12．0%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

小牧市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	60,630,841	15,735,991	26.0%	44,894,850	74.0%	女性2.9倍（対男性）
2	脳梗塞	42,899,101	20,144,203	47.0%	22,754,898	53.0%	
3	不整脈	32,567,765	18,230,219	56.0%	14,337,546	44.0%	
4	肺炎	28,218,308	16,340,077	57.9%	11,878,231	42.1%	
5	関節疾患	25,594,006	6,057,936	23.7%	19,536,070	76.3%	女性3.2倍（対男性）
6	慢性腎臓病（透析あり）	19,142,969	10,589,173	55.3%	8,553,796	44.7%	
7	脳出血	16,694,413	8,972,119	53.7%	7,722,294	46.3%	
8	狭心症	16,092,801	10,166,050	63.2%	5,926,751	36.8%	男性1.7倍（対女性）
9	肺がん	14,572,508	9,238,480	63.4%	5,334,028	36.6%	男性1.7倍（対女性）
10	統合失調症	13,762,216	4,923,333	35.8%	8,838,883	64.2%	女性1.8倍（対男性）

トップ3：骨折、脳梗塞、不整脈

10位疾患男女合計：270,174,928点（約27億0000万円）
10位疾患男性合計：120,397,581点（約12億0000万円）
10位疾患女性合計：149,777,347点（約15億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

小牧市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	92,499,585	50,350,478	54.4%	42,149,107	45.6%	
2	高血圧症	88,238,096	38,558,424	43.7%	49,679,672	56.3%	
3	脂質異常症	56,651,682	19,820,613	35.0%	36,831,069	65.0%	女性1.9倍（対男性）
4	関節疾患	54,018,411	15,285,419	28.3%	38,732,992	71.7%	女性2.5倍（対男性）
5	慢性腎臓病（透析あり）	52,845,718	35,970,516	68.1%	16,875,202	31.9%	男性2.1倍（対女性）
6	不整脈	40,827,301	24,831,202	60.8%	15,996,099	39.2%	男性1.6倍（対女性）
7	骨粗しょう症	31,958,241	2,835,816	8.9%	29,122,425	91.1%	女性10.3倍（対男性）
8	緑内障	30,981,428	13,016,391	42.0%	17,965,037	58.0%	
9	気管支喘息	27,406,294	9,861,879	36.0%	17,544,415	64.0%	女性1.8倍（対男性）
10	白内障	21,298,854	9,034,430	42.4%	12,264,424	57.6%	

トップ3：糖尿病、高血圧症、脂質異常症

10位疾患男女合計：496,725,610点（約49億7000万円）
10位疾患男性合計：219,565,168点（約22億0000万円）
10位疾患女性合計：277,160,442点（約27億7000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

小牧市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	60.7%	7.8%	10.3%	5.4%
	要支援2	4.8%	68.9%	8.3%	6.9%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
23.5%が重度化
15.7%は要介護

要支援2の
15.2%が要介護

③　現在の介護連携

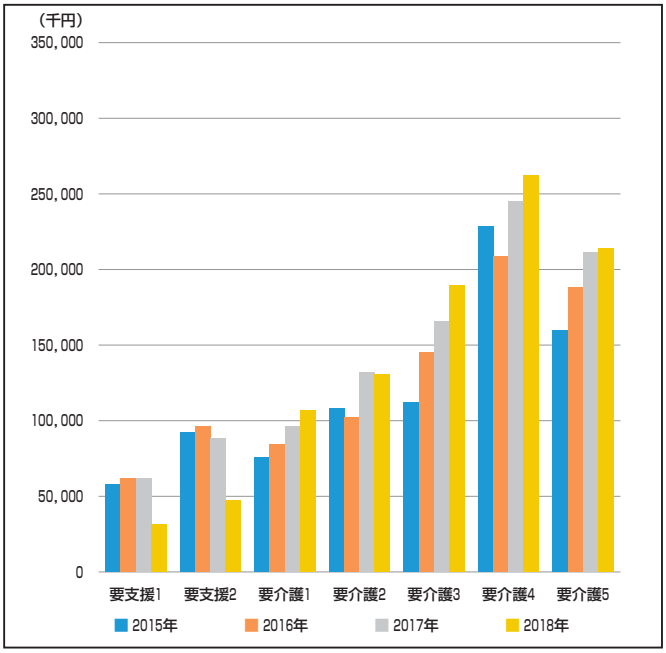
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

小牧市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	57,731	61,748	61,752	31,100
要支援2	91,971	96,362	87,996	47,441
要介護1	75,429	84,441	96,450	106,923
要介護2	108,353	102,154	131,598	130,683
要介護3	111,839	145,059	165,950	189,192
要介護4	228,319	208,670	244,756	261,972
要介護5	159,749	188,448	211,458	213,651



③　現在の介護連携

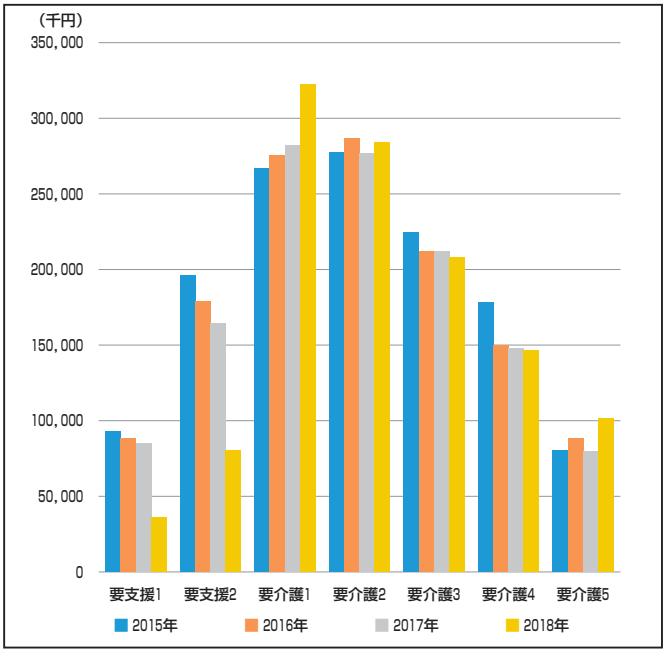
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

小牧市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	92,888	88,271	85,281	36,246
要支援2	195,867	178,931	164,197	80,196
要介護1	267,144	275,626	282,264	322,232
要介護2	277,565	286,450	277,004	284,336
要介護3	224,638	212,158	212,192	208,123
要介護4	177,887	149,852	147,561	146,727
要介護5	80,631	88,378	79,922	101,743



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　304 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

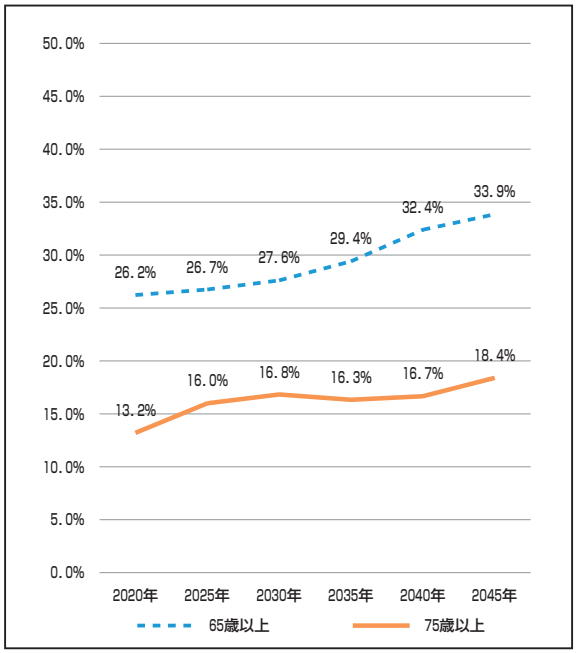
岩倉市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	5,616	5,165	4,861	4,628	4,487	4,316
生産年齢人口（15～64歳）	29,341	29,076	28,282	26,860	24,870	23,635
高齢者人口（65歳以上）	12,426	12,503	12,639	13,118	14,065	14,304
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	6,259	7,478	7,706	7,284	7,236	7,775
総人口	47,383	46,744	45,782	44,606	43,422	42,255

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

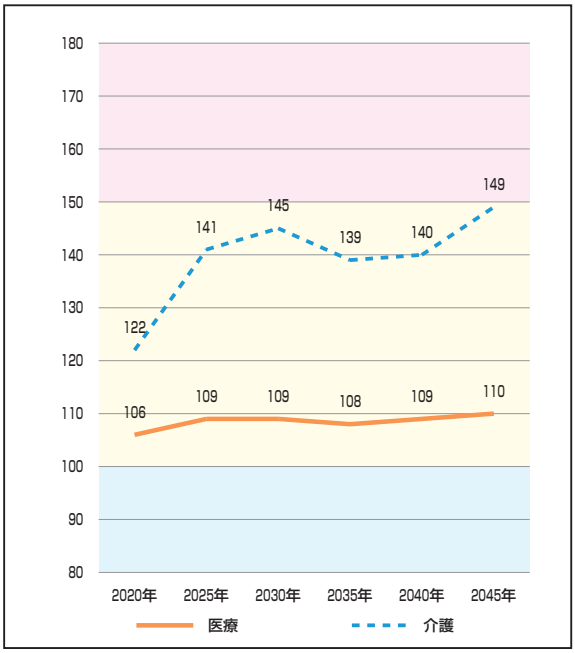
岩倉市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	106	109	109	108	109	110
介　護	122	141	145	139	140	149

岩倉市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

岩倉市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

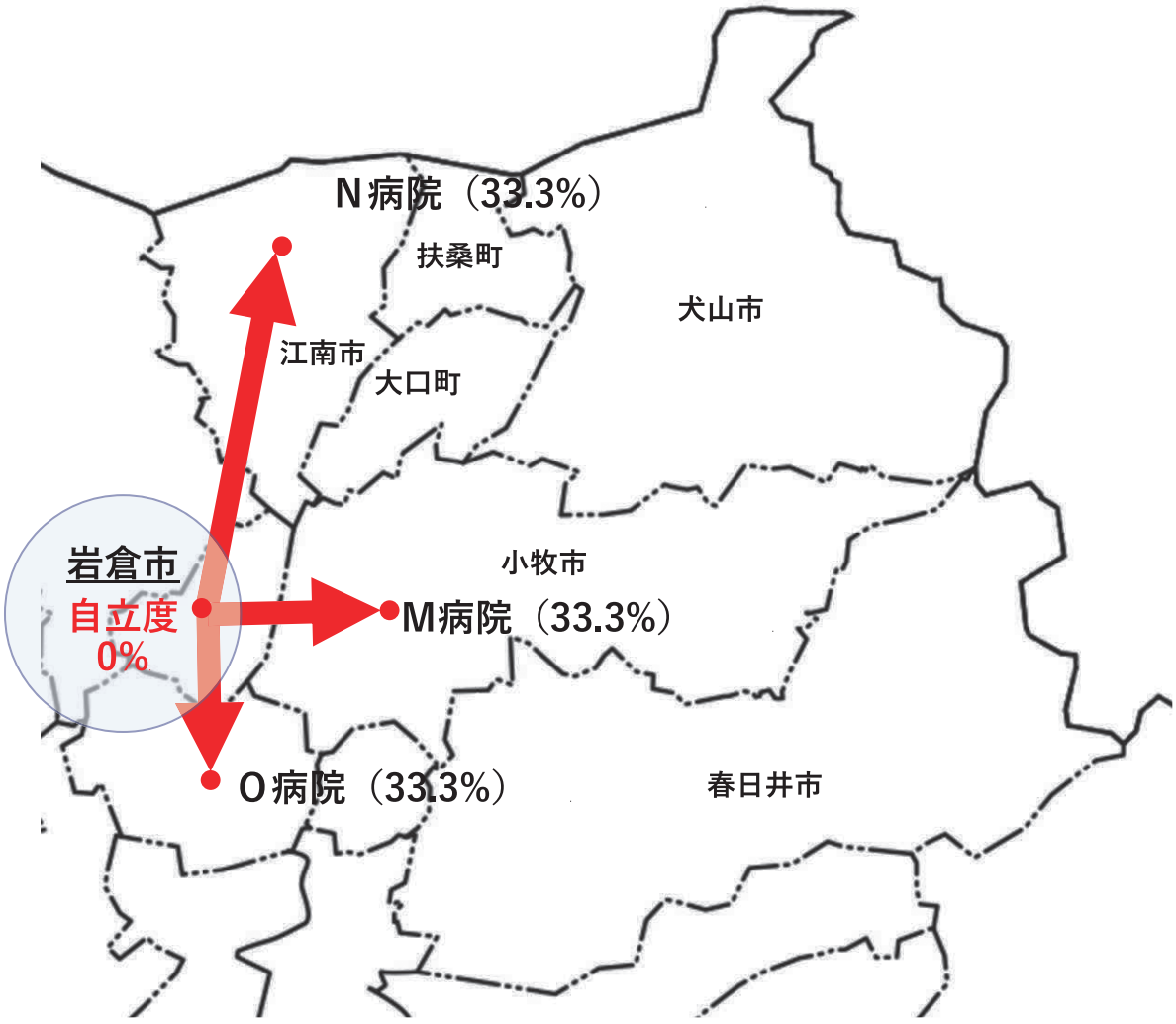
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
小 牧 市	M病院	1
江 南 市	N病院	1
北名古屋市	O病院	1
合　　計		3

医 療 機 関 名 称	件　数
M病院	1
N病院	1
O病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

岩倉市

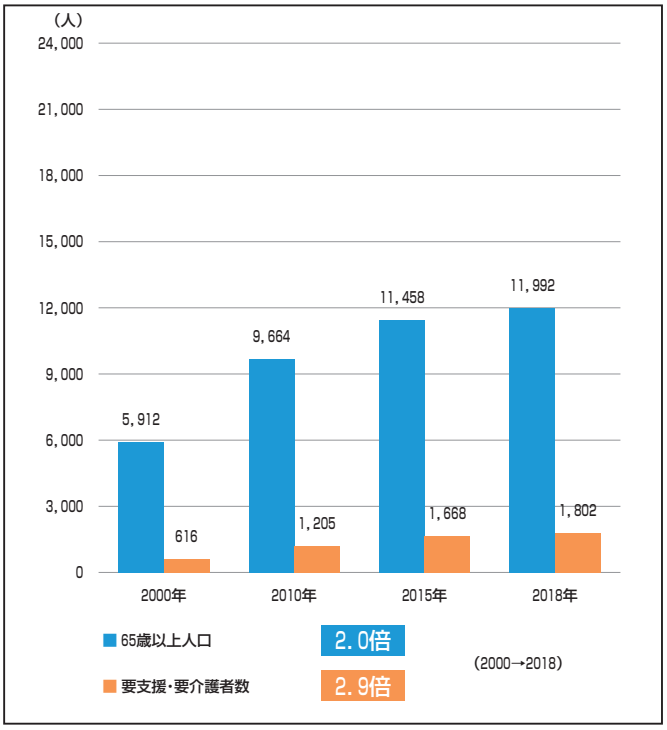


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

岩倉市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	5,912	9,664	11,458	11,992	2.03
要支援･要介護者数	616	1,205	1,668	1,802	2.93
	10.4%	12.5%	14.6%	15.0%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

岩倉市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	狭心症	3,989,851	2,820,320	70.7%	1,169,531	29.3%	男性2.4倍（対女性）
2	骨折	3,349,165	765,448	22.9%	2,583,717	77.1%	女性3.4倍（対男性）
3	肺がん	2,971,574	2,548,444	85.8%	423,130	14.2%	男性6.0倍（対女性）
4	不整脈	2,918,730	1,367,085	46.8%	1,551,645	53.2%	
5	大腸がん	2,511,623	1,398,372	55.7%	1,113,251	44.3%	
6	関節疾患	2,344,444	184,372	7.9%	2,160,072	92.1%	女性11.7倍（対男性）
7	胃がん	2,248,051	1,553,269	69.1%	694,782	30.9%	男性2.2倍（対女性）
8	心臓弁膜症	1,659,191	1,161,073	70.0%	498,118	30.0%	男性2.3倍（対女性）
9	脳梗塞	1,583,207	844,428	53.3%	738,779	46.7%	
10	肺炎	1,311,878	657,652	50.1%	654,226	49.9%	

トップ3：狭心症、骨折、肺がん

10位疾患男女合計：24,887,714点（約2億5000万円）
10位疾患男性合計：13,300,463点（約1億3000万円）
10位疾患女性合計：11,587,251点（約1億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

岩倉市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	10,626,818	5,618,281	52.9%	5,008,537	47.1%	
2	高血圧症	10,226,884	4,933,035	48.2%	5,293,849	51.8%	
3	脂質異常症	6,429,564	1,947,461	30.3%	4,482,103	69.7%	女性2.3倍（対男性）
4	関節疾患	4,317,575	998,041	23.1%	3,319,534	76.9%	女性3.3倍（対男性）
5	骨粗しょう症	3,903,470	180,412	4.6%	3,723,058	95.4%	女性20.6倍（対男性）
6	不整脈	3,664,523	2,255,320	61.5%	1,409,203	38.5%	男性1.6倍（対女性）
7	胃がん	3,447,219	2,572,087	74.6%	875,132	25.4%	男性2.9倍（対女性）
8	大腸がん	3,390,353	2,296,018	67.7%	1,094,335	32.3%	男性2.1倍（対女性）
9	緑内障	3,285,856	1,154,791	35.1%	2,131,065	64.9%	女性1.8倍（対男性）
10	肺がん	2,846,913	2,070,000	72.7%	776,913	27.3%	男性2.7倍（対女性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、脂質異常症

10位疾患男女合計：52,139,175点（約5億2000万円）
10位疾患男性合計：24,025,446点（約2億4000万円）
10位疾患女性合計：28,113,729点（約2億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

岩倉市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	54.9%	4.7%	11.9%	1.9%
	要支援2	5.2%	67.1%	12.6%	4.9%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
18.5%が重度化
13.8%は要介護

要支援2の
17.5%が要介護

③　現在の介護連携

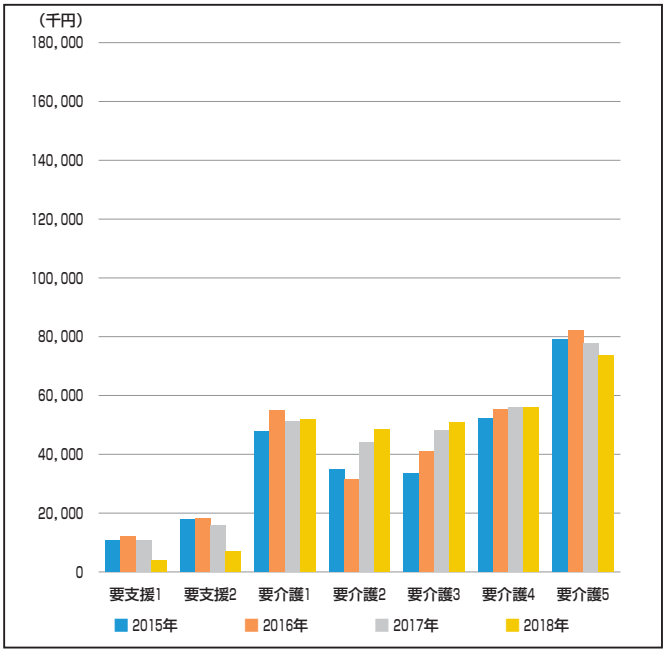
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

岩倉市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	10,808	12,038	10,598	3,965
要支援2	17,925	18,154	15,654	6,817
要介護1	47,910	55,053	51,258	51,712
要介護2	34,707	31,562	43,930	48,513
要介護3	33,517	40,837	47,971	50,971
要介護4	52,322	55,140	55,903	55,823
要介護5	79,020	81,972	77,615	73,512



③　現在の介護連携

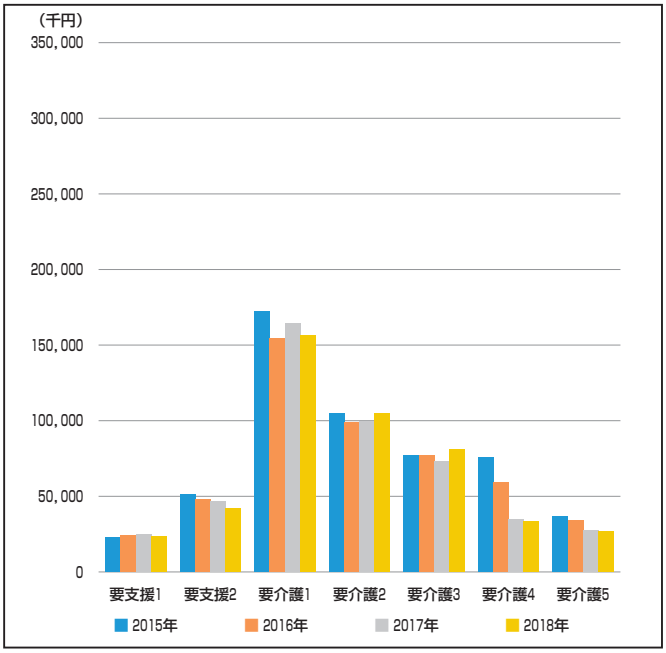
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

岩倉市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	22,893	24,043	24,916	23,213
要支援2	51,503	47,822	46,676	41,977
要介護1	172,188	154,682	164,175	156,210
要介護2	104,769	99,121	99,744	105,045
要介護3	77,091	77,061	73,304	80,953
要介護4	75,438	59,353	34,635	33,690
要介護5	36,702	33,811	27,591	26,847



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　304 ページ参照（岩倉市データなし）

①　将来の医療需要・介護需要の予測

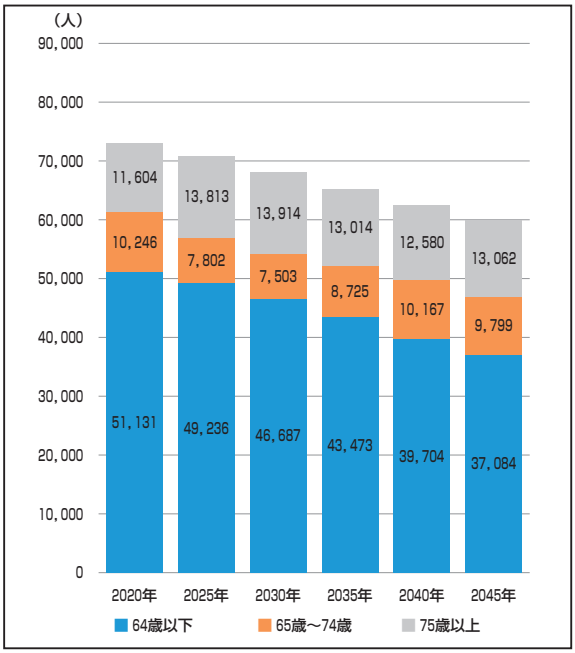
１）将来の人口推計

犬山市

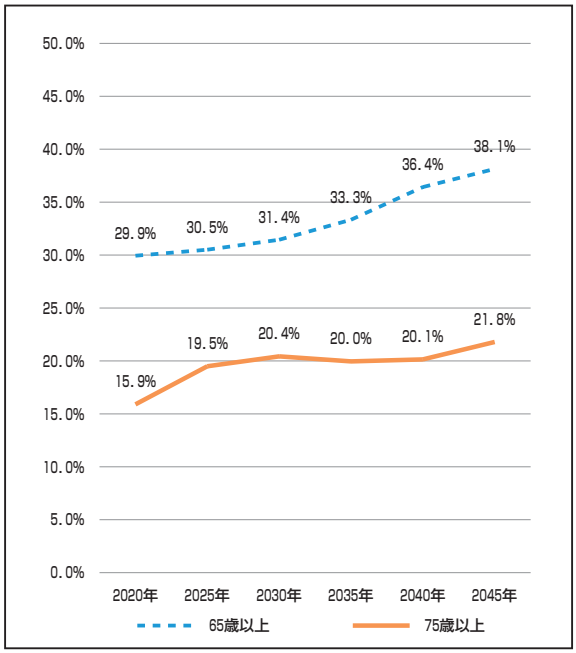
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	8,951	7,872	7,294	6,801	6,502	6,250
生産年齢人口（15～64歳）	42,180	41,364	39,393	36,672	33,202	30,834
高齢者人口（65歳以上）	21,850	21,615	21,417	21,739	22,747	22,861
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	11,604	13,813	13,914	13,014	12,580	13,062
総人口	72,981	70,851	68,104	65,212	62,451	59,945

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

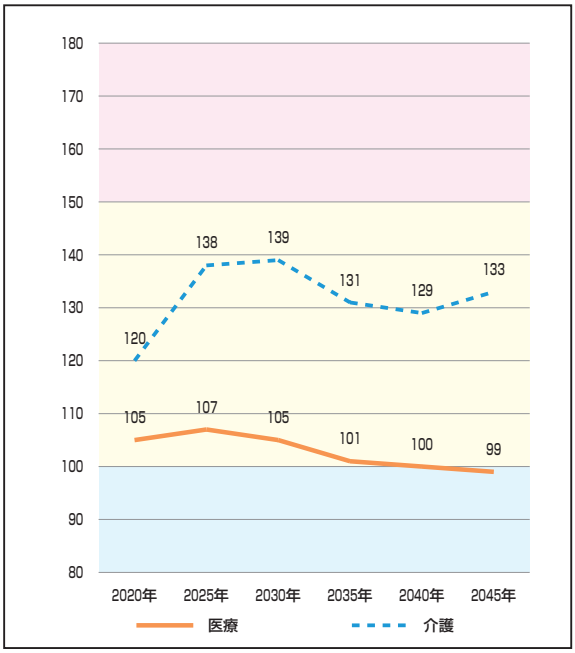
犬山市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	105	107	105	101	100	99
介　護	120	138	139	131	129	133

犬山市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

犬山市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

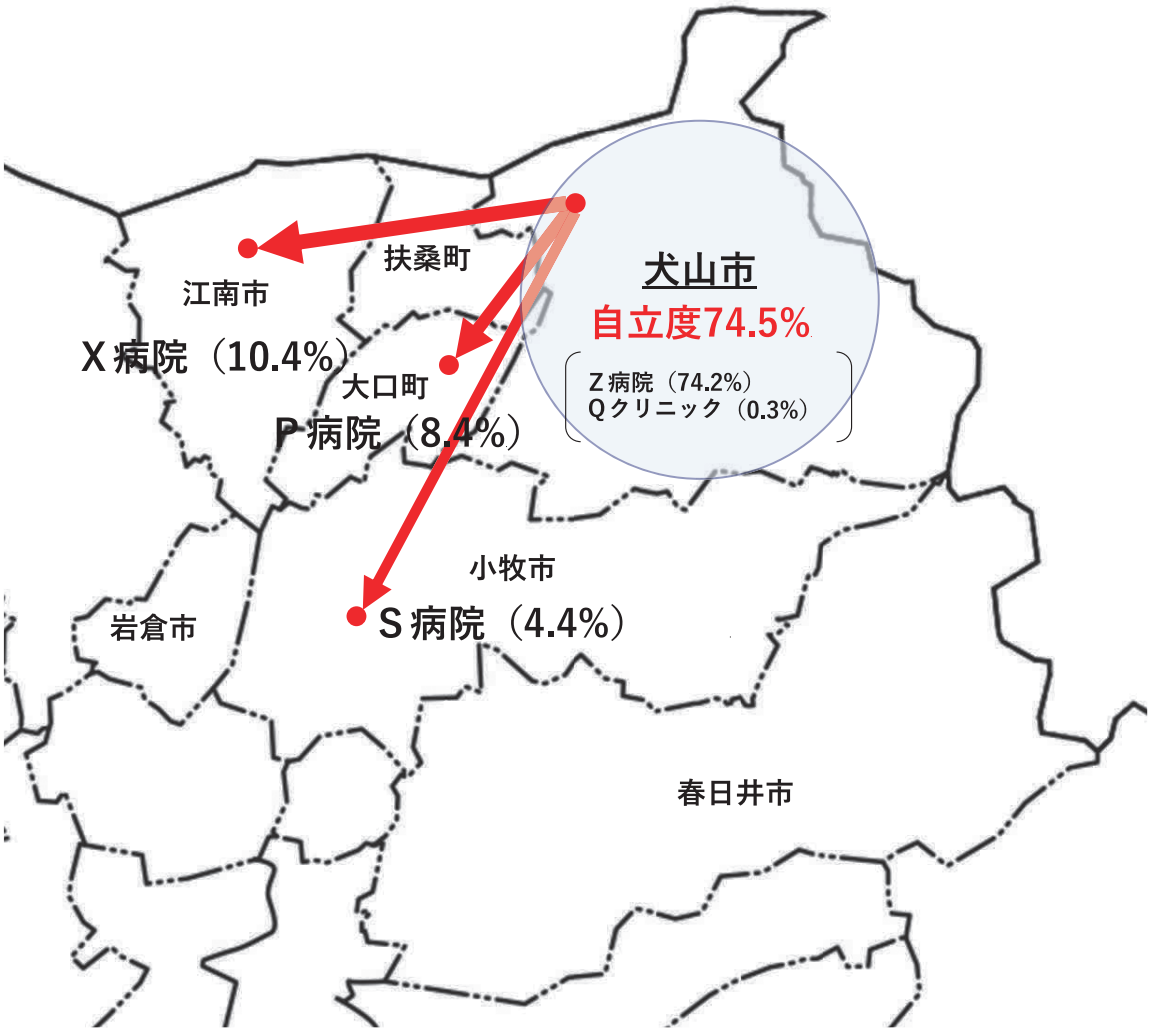
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
春日井市	R病院	2
	U病院	1
小 牧 市	S病院	13
	T病院	1
犬 山 市	Z病院	221
	Qクリニック	1
江 南 市	X病院	31
大 口 町	P病院	25
一 宮 市	Y病院	1
岐 阜 県	W病院	1
	V病院	1
合　　計		298

医 療 機 関 名 称	件　数
Z病院	221
X病院	31
P病院	25
S病院	13
R病院	2
U病院	1
T病院	1
Y病院	1
W病院	1
V病院	1
Qクリニック	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

犬山市

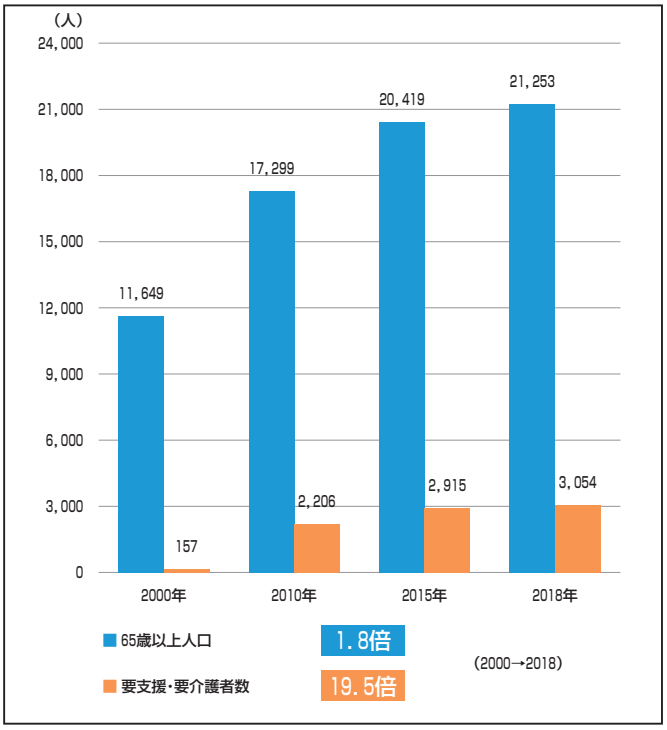


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

犬山市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	11，649	17，299	20，419	21，253	1．82
要支援・要介護者数	157	2，206	2，915	3，054	19．45
	1．3%	12．8%	14．3%	14．4%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

犬山市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	8,205,092	3,815,871	46.5%	4,389,221	53.5%	
2	狭心症	4,874,204	3,548,428	72.8%	1,325,776	27.2%	男性2.7倍（対女性）
3	脳梗塞	4,515,197	3,519,608	78.0%	995,589	22.0%	男性3.5倍（対女性）
4	胃がん	3,431,692	2,363,325	68.9%	1,068,367	31.1%	男性2.2倍（対女性）
5	大腸がん	3,193,390	2,238,804	70.1%	954,586	29.9%	男性2.3倍（対女性）
6	不整脈	3,043,910	1,921,461	63.1%	1,122,449	36.9%	男性1.7倍（対女性）
7	関節疾患	2,973,014	821,227	27.6%	2,151,787	72.4%	女性2.6倍（対男性）
8	統合失調症	2,748,586	1,082,802	39.4%	1,665,784	60.6%	女性1.5倍（対男性）
9	肺がん	2,387,997	1,276,088	53.4%	1,111,909	46.6%	
10	肺炎	2,120,702	1,510,331	71.2%	610,371	28.8%	男性2.5倍（対女性）

トップ3：骨折、狭心症、脳梗塞

10位疾患男女合計：37,493,784点（約3億7000万円）
10位疾患男性合計：22,097,945点（約2億2000万円）
10位疾患女性合計：15,395,839点（約1億5000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

犬山市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	21,940,686	12,130,583	55.3%	9,810,103	44.7%	
2	高血圧症	17,166,172	7,716,992	45.0%	9,449,180	55.0%	
3	脂質異常症	15,005,095	5,217,568	34.8%	9,787,527	65.2%	女性1.9倍（対男性）
4	関節疾患	8,237,538	2,594,955	31.5%	5,642,583	68.5%	女性2.2倍（対男性）
5	緑内障	6,201,315	2,495,020	40.2%	3,706,295	59.8%	女性1.5倍（対男性）
6	不整脈	5,308,621	3,853,590	72.6%	1,455,031	27.4%	男性2.6倍（対女性）
7	肺がん	5,266,617	2,490,192	47.3%	2,776,425	52.7%	
8	骨粗しょう症	4,747,979	317,913	6.7%	4,430,066	93.3%	女性13.9倍（対男性）
9	大腸がん	4,381,724	3,011,371	68.7%	1,370,353	31.3%	男性2.2倍（対女性）
10	前立腺がん	4,146,605	4,146,605	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、高血圧症、脂質異常症

10位疾患男女合計：92,402,352点（約9億2000万円）
10位疾患男性合計：43,974,789点（約4億4000万円）
10位疾患女性合計：48,427,563点（約4億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

犬山市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	73.8%	11.1%	11.6%	3.6%
	要支援2	9.0%	65.7%	18.0%	7.3%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
26.3%が重度化
15.2%は要介護

要支援2の
25.3%が要介護

③　現在の介護連携

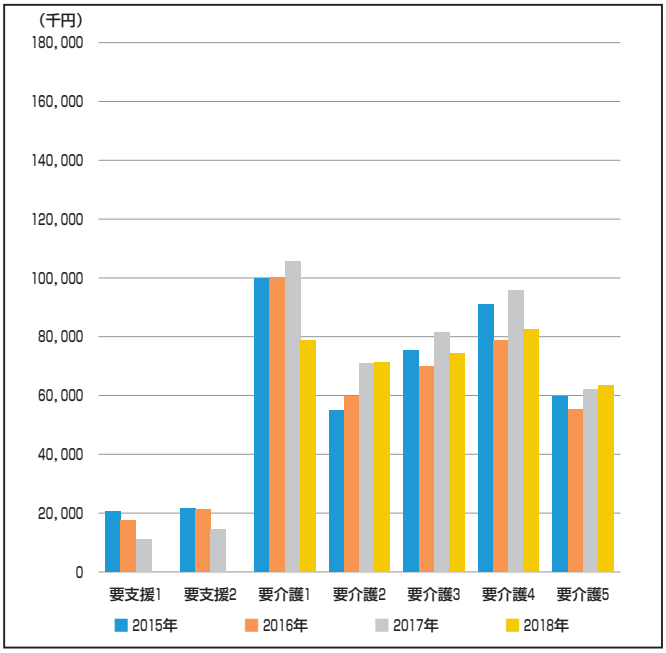
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

犬山市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	20,461	17,537	11,151	51
要支援2	21,479	21,238	14,348	12
要介護1	99,710	100,319	105,569	78,787
要介護2	54,886	59,792	70,903	71,303
要介護3	75,469	69,862	81,442	74,196
要介護4	90,985	78,733	95,886	82,436
要介護5	59,630	55,264	61,958	63,511



③　現在の介護連携

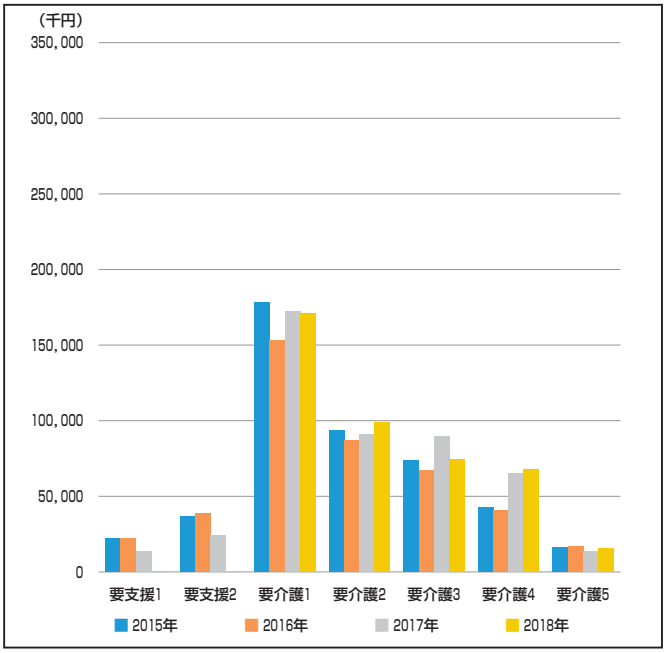
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

犬山市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	22,119	22,455	13,788	59
要支援2	36,414	38,435	23,911	28
要介護1	178,077	153,311	172,154	171,240
要介護2	93,368	86,689	90,593	99,082
要介護3	73,595	67,283	89,906	74,486
要介護4	42,706	40,585	65,009	67,815
要介護5	16,059	16,841	13,326	15,295



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　304 ページ参照（犬山市データなし）

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

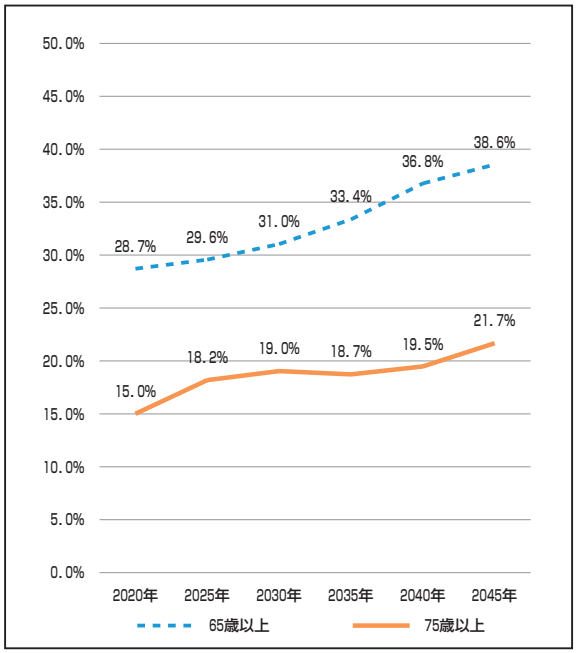
江南市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	12,084	10,911	10,017	9,295	8,859	8,414
生産年齢人口（15～64歳）	56,427	54,562	51,527	47,525	42,603	39,333
高齢者人口（65歳以上）	27,592	27,488	27,700	28,454	29,922	29,958
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	14,426	16,909	16,992	15,972	15,852	16,841
総人口	96,103	92,961	89,244	85,274	81,384	77,705

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

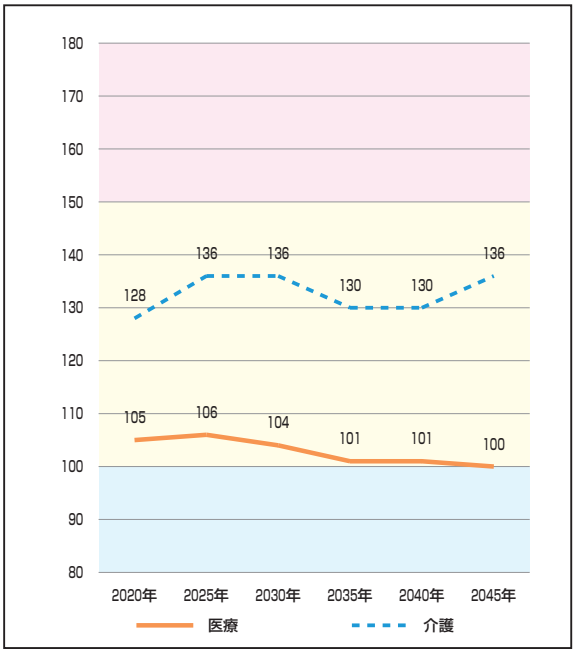
江南市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	105	106	104	101	101	100
介　護	128	136	136	130	130	136

江南市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

江南市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
江 南 市	X病院	757
合　　計		757

医 療 機 関 名 称	件　数
X病院	757

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

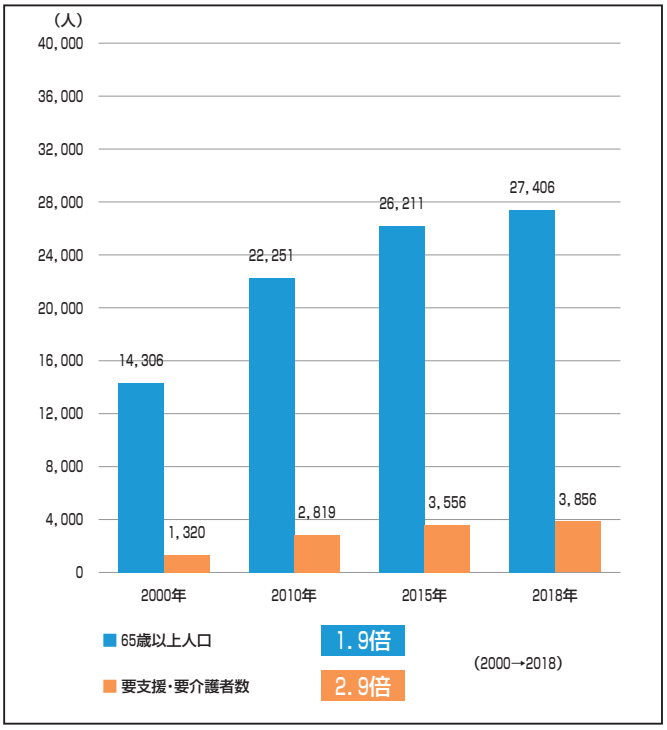
江南市

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

江南市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	14，306	22，251	26，211	27，406	1．92
要支援･要介護者数	1，320	2，819	3，556	3，856	2．92
	9．2%	12．7%	13．6%	14．1%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

江南市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	65,406,127	18,547,667	28.4%	46,858,460	71.6%	女性2.5倍（対男性）
2	脳梗塞	36,807,463	18,381,393	49.9%	18,426,070	50.1%	
3	肺炎	29,528,461	18,678,276	63.3%	10,850,185	36.7%	男性1.7倍（対女性）
4	狭心症	26,215,638	17,387,154	66.3%	8,828,484	33.7%	男性2.0倍（対女性）
5	不整脈	23,287,346	13,669,128	58.7%	9,618,218	41.3%	
6	関節疾患	19,747,474	3,802,661	19.3%	15,944,813	80.7%	女性4.2倍（対男性）
7	慢性腎臓病（透析あり）	18,819,207	9,346,769	49.7%	9,472,438	50.3%	
8	大腸がん	18,316,215	9,109,874	49.7%	9,206,341	50.3%	
9	白内障	14,879,699	6,635,095	44.6%	8,244,604	55.4%	
10	認知症	13,767,917	5,219,324	37.9%	8,548,593	62.1%	女性1.6倍（対男性）

トップ3：骨折、脳梗塞、肺炎

10位疾患男女合計：266,775,547点（約26億7000万円）
10位疾患男性合計：120,777,341点（約12億1000万円）
10位疾患女性合計：145,998,206点（約14億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

江南市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	72,270,763	38,520,657	53.3%	33,750,106	46.7%	
2	高血圧症	59,016,184	25,206,269	42.7%	33,809,915	57.3%	
3	関節疾患	45,457,820	11,567,423	25.4%	33,890,397	74.6%	女性2.9倍（対男性）
4	慢性腎臓病（透析あり）	39,683,710	20,813,544	52.4%	18,870,166	47.6%	
5	脂質異常症	34,368,954	10,396,665	30.3%	23,972,289	69.7%	女性2.3倍（対男性）
6	骨粗しょう症	27,897,446	2,565,992	9.2%	25,331,454	90.8%	女性9.9倍（対男性）
7	不整脈	27,460,129	15,459,633	56.3%	12,000,496	43.7%	
8	前立腺がん	23,862,142	23,862,142	100.0%	0	0.0%	
9	緑内障	19,086,162	8,271,983	43.3%	10,814,179	56.7%	
10	肺がん	16,066,429	10,719,426	66.7%	5,347,003	33.3%	男性2.0倍（対女性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、関節疾患

10位疾患男女合計：365,169,739点（約36億5000万円）
10位疾患男性合計：167,383,734点（約16億7000万円）
10位疾患女性合計：197,786,005点（約19億8000万円）

国保データベースより

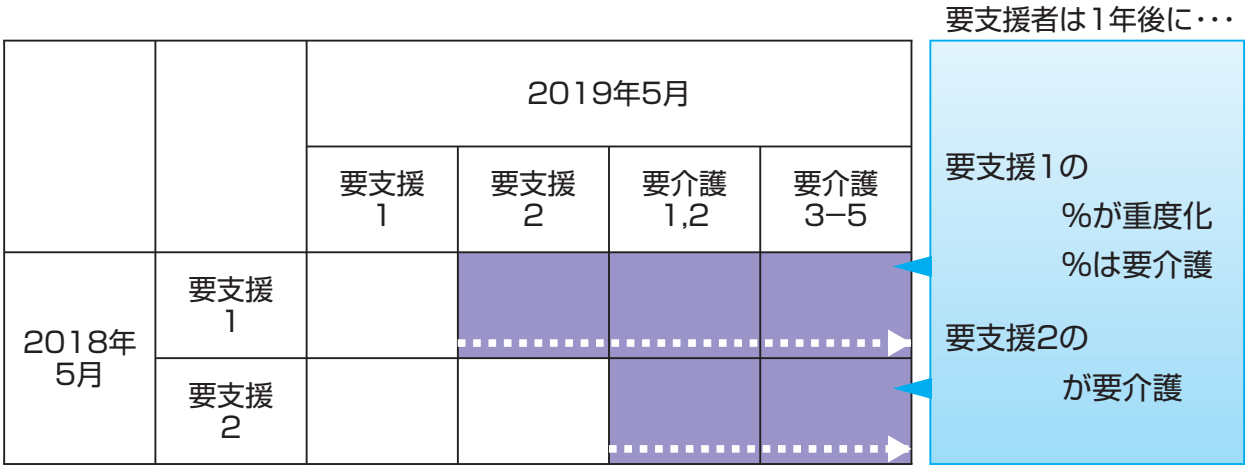
③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

江南市　※データなし

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞



③　現在の介護連携

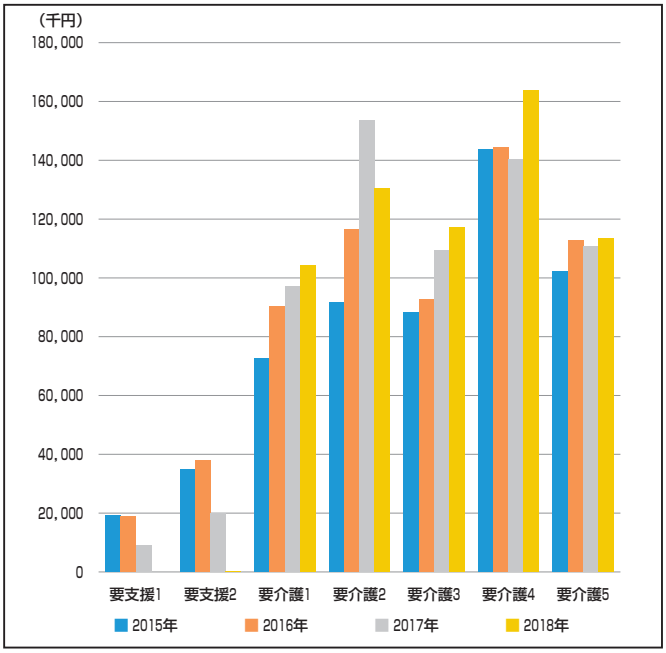
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

江南市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	19,040	18,871	8,925	59
要支援2	34,997	37,924	19,932	81
要介護1	72,527	90,161	97,193	104,098
要介護2	91,533	116,516	153,587	130,449
要介護3	88,361	92,802	109,420	117,300
要介護4	143,677	144,355	140,412	163,909
要介護5	102,330	112,656	110,847	113,320



③　現在の介護連携

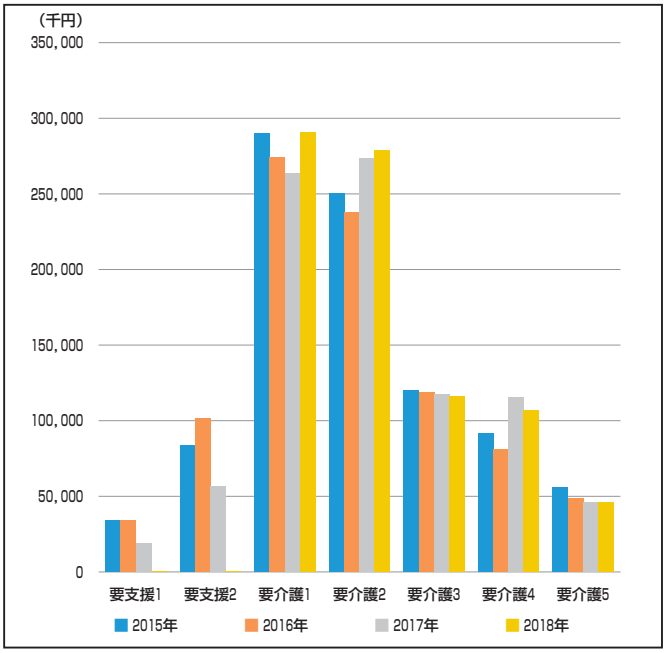
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

江南市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	33,881	34,260	18,664	118
要支援2	83,992	101,360	56,823	171
要介護1	290,038	274,214	263,306	290,669
要介護2	250,361	237,561	273,508	278,508
要介護3	120,257	119,017	117,059	115,731
要介護4	91,518	80,862	115,363	106,772
要介護5	55,962	48,776	45,689	45,886



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　304 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

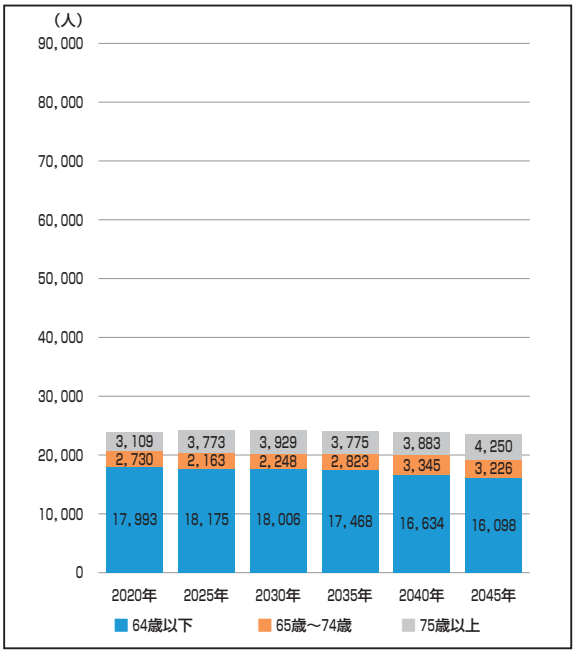
１）将来の人口推計

大口町

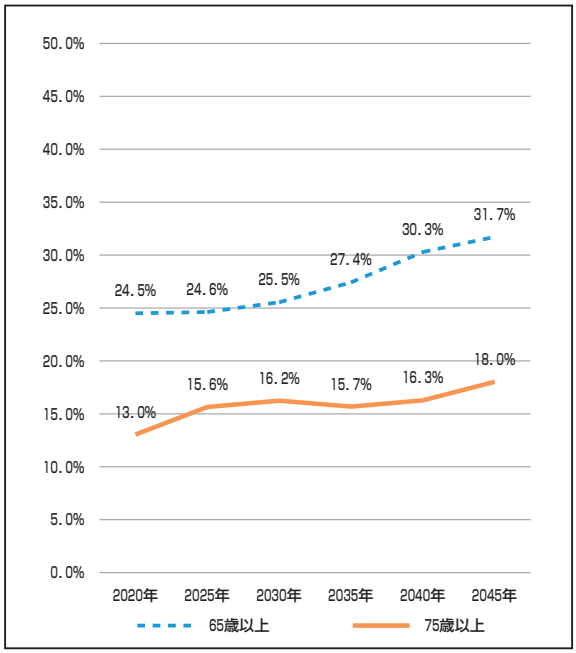
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	3,475	3,333	3,241	3,169	3,147	3,083
生産年齢人口（15～64歳）	14,518	14,842	14,765	14,299	13,487	13,015
高齢者人口（65歳以上）	5,839	5,936	6,177	6,598	7,228	7,476
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	3,109	3,773	3,929	3,775	3,883	4,250
総人口	23,832	24,111	24,183	24,066	23,862	23,574

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

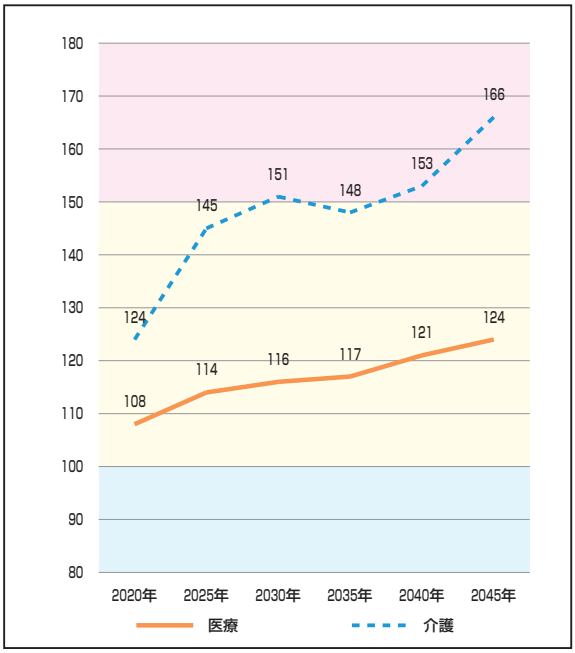
大口町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	108	114	116	117	121	124
介　護	124	145	151	148	153	166

大口町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

大口町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

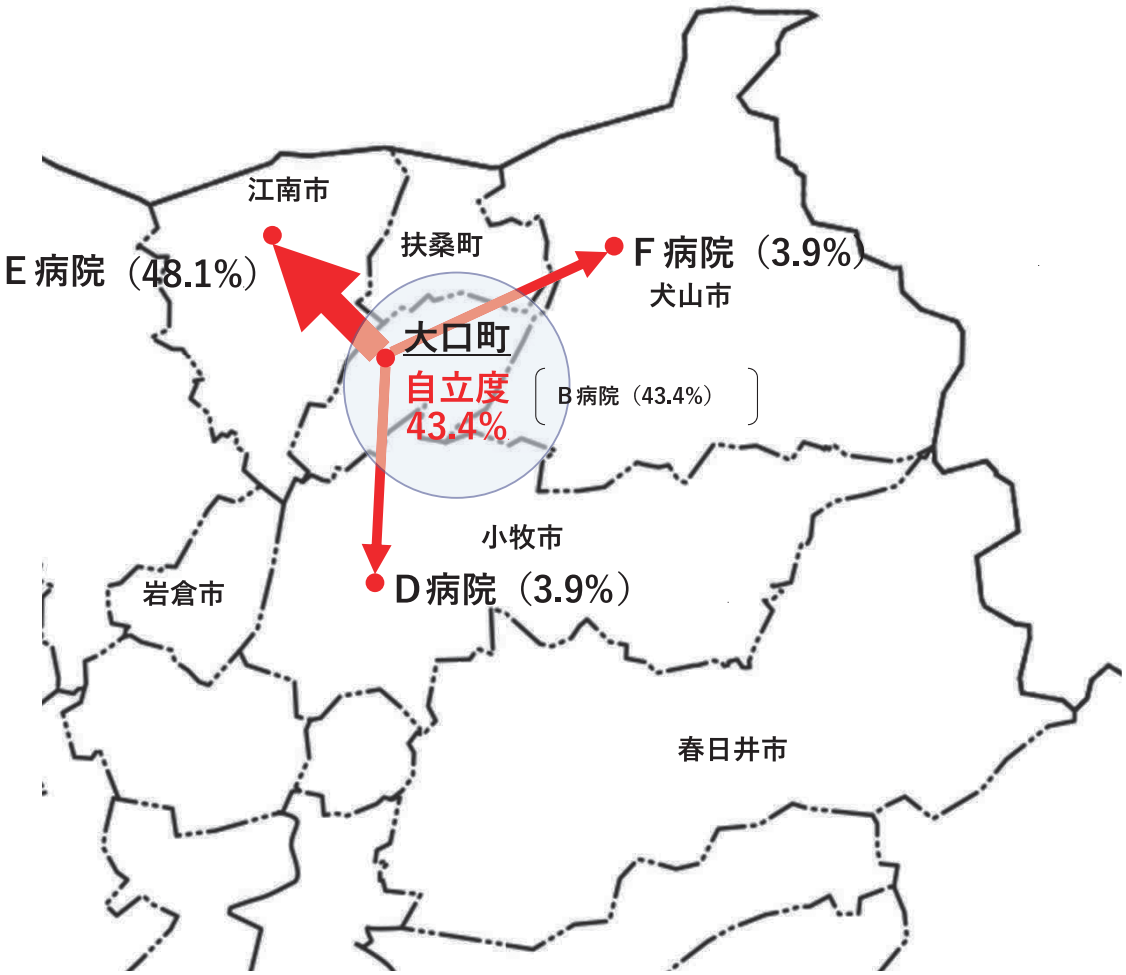
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
小 牧 市	D病院	5
犬 山 市	F病院	5
江 南 市	E病院	62
大 口 町	B病院	56
瀬 戸 市	C病院	1
合　　計		129

医 療 機 関 名 称	件　数
E病院	62
B病院	56
D病院	5
F病院	5
C病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

大口町

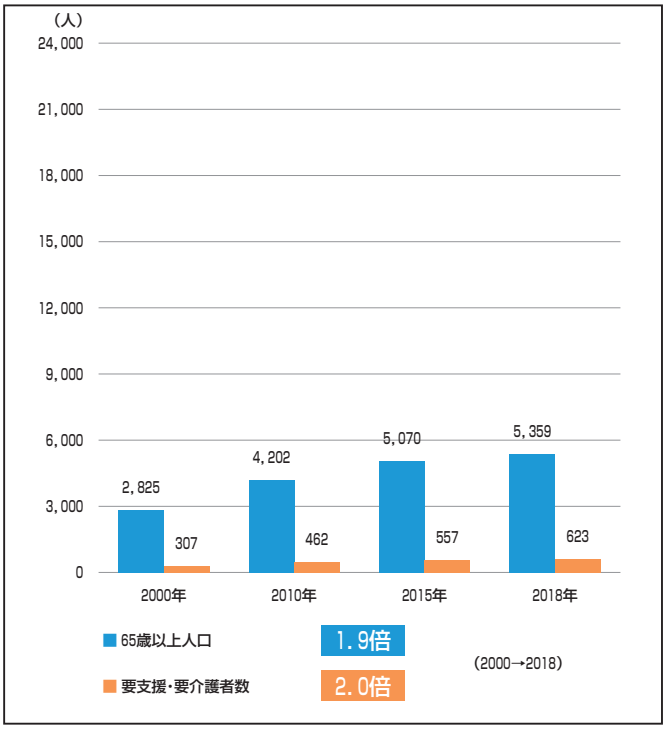


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

大口町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	2,825	4,202	5,070	5,359	1.90
要支援・要介護者数	307	462	557	623	2.03
	10.9%	11.0%	11.0%	11.6%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

大口町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	11,980,873	2,486,385	20.8%	9,494,488	79.2%	女性3.8倍（対男性）
2	脳梗塞	8,783,602	5,165,393	58.8%	3,618,209	41.2%	
3	肺炎	7,761,169	3,132,233	40.4%	4,628,936	59.6%	女性1.5倍（対男性）
4	関節疾患	4,376,732	375,046	8.6%	4,001,686	91.4%	女性10.7倍（対男性）
5	狭心症	3,799,876	2,084,866	54.9%	1,715,010	45.1%	
6	不整脈	3,785,135	2,338,550	61.8%	1,446,585	38.2%	男性1.6倍（対女性）
7	大腸がん	3,500,339	1,587,790	45.4%	1,912,549	54.6%	
8	大動脈瘤	2,969,093	2,369,642	79.8%	599,451	20.2%	男性4.0倍（対女性）
9	肺がん	2,951,008	1,863,466	63.1%	1,087,542	36.9%	男性1.7倍（対女性）
10	脳出血	2,678,772	587,643	21.9%	2,091,129	78.1%	女性3.6倍（対男性）

トップ3：骨折、脳梗塞、肺炎

10位疾患男女合計：52,586,599点（約5億3000万円）
10位疾患男性合計：21,991,014点（約2億2000万円）
10位疾患女性合計：30,595,585点（約3億1000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

大口町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	16,258,525	8,769,421	53.9%	7,489,104	46.1%	
2	高血圧症	11,181,402	5,177,986	46.3%	6,003,416	53.7%	
3	関節疾患	9,105,493	2,690,182	29.5%	6,415,311	70.5%	女性2.4倍（対男性）
4	脂質異常症	6,950,628	2,364,468	34.0%	4,586,160	66.0%	女性1.9倍（対男性）
5	慢性腎臓病（透析あり）	6,067,893	3,339,962	55.0%	2,727,931	45.0%	
6	不整脈	6,016,492	3,921,528	65.2%	2,094,964	34.8%	男性1.9倍（対女性）
7	緑内障	5,424,399	2,325,770	42.9%	3,098,629	57.1%	
8	骨粗しょう症	4,794,265	390,503	8.1%	4,403,762	91.9%	女性11.3倍（対男性）
9	肺がん	3,740,698	1,804,343	48.2%	1,936,355	51.8%	
10	前立腺がん	3,606,316	3,606,316	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、高血圧症、関節疾患

10位疾患男女合計：73,146,111点（約7億3000万円）
10位疾患男性合計：34,390,479点（約3億4000万円）
10位疾患女性合計：38,755,632点（約3億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

大口町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	71.2%	11.9%	13.5%	2.4%
	要支援2	14.5%	54.5%	21.9%	7.1%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
27.8%が重度化
15.9%は要介護

要支援2の
29.0%が要介護

③　現在の介護連携

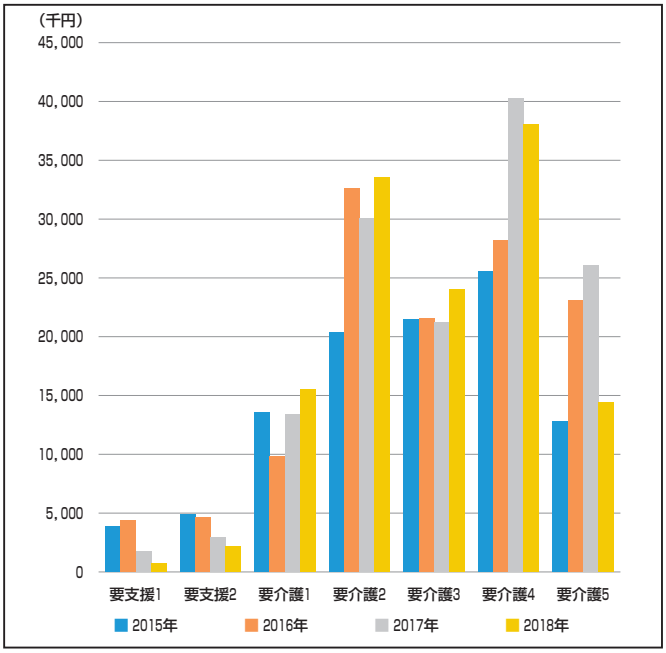
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

大口町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	3,886	4,397	1,741	740
要支援2	4,896	4,639	2,927	2,183
要介護1	13,519	9,793	13,364	15,531
要介護2	20,349	32,567	30,087	33,532
要介護3	21,445	21,510	21,229	24,041
要介護4	25,542	28,199	40,273	38,032
要介護5	12,756	23,105	26,050	14,367



③　現在の介護連携

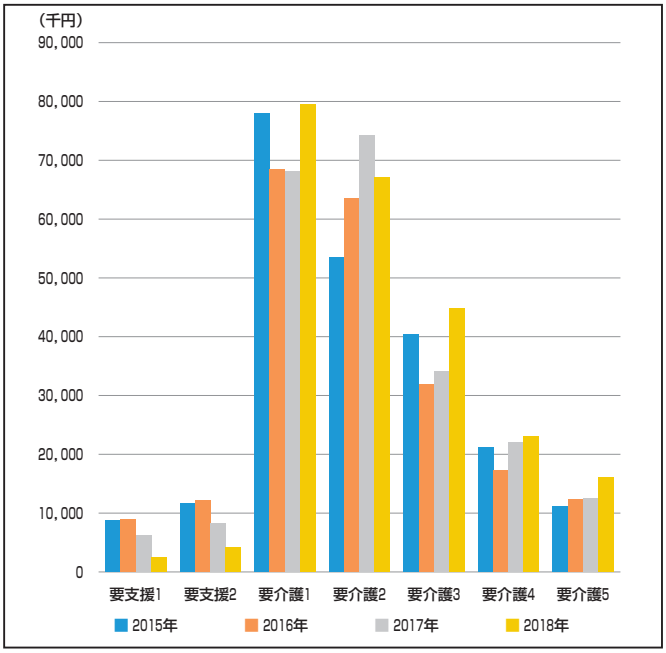
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

大口町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	8,827	8,874	6,137	2,514
要支援2	11,580	12,207	8,285	4,241
要介護1	78,009	68,391	68,043	79,477
要介護2	53,458	63,579	74,152	67,143
要介護3	40,362	31,828	34,152	44,738
要介護4	21,222	17,238	22,091	23,085
要介護5	11,172	12,275	12,456	16,105



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　304 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

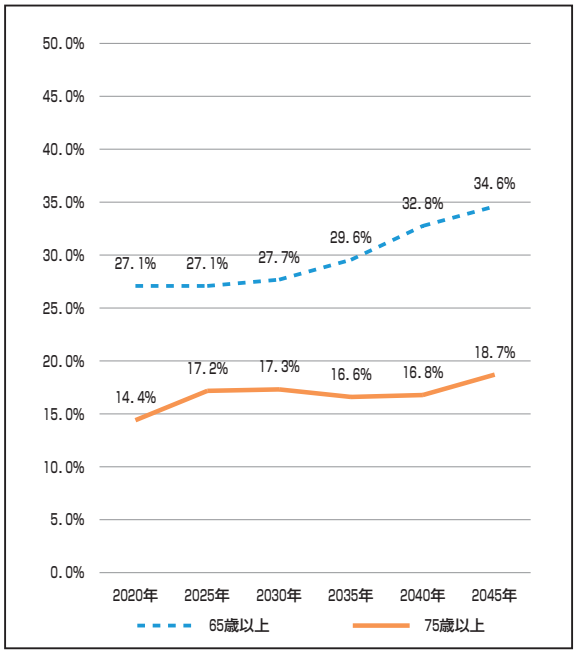
扶桑町

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	4,600	4,247	4,004	3,806	3,700	3,591
生産年齢人口（15～64歳）	19,979	19,997	19,519	18,507	17,037	16,075
高齢者人口（65歳以上）	9,130	9,005	9,002	9,361	10,101	10,403
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	4,855	5,710	5,630	5,257	5,174	5,624
総人口	33,709	33,249	32,525	31,674	30,838	30,069

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

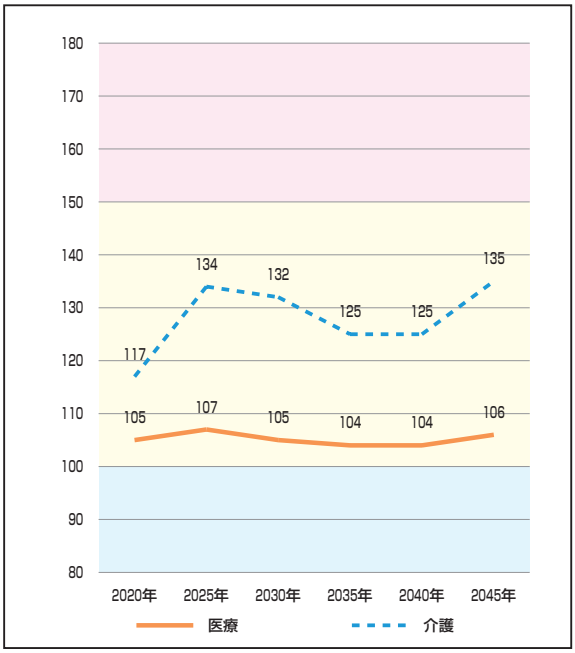
扶桑町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	105	107	105	104	104	106
介　護	117	134	132	125	125	135

扶桑町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

扶桑町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

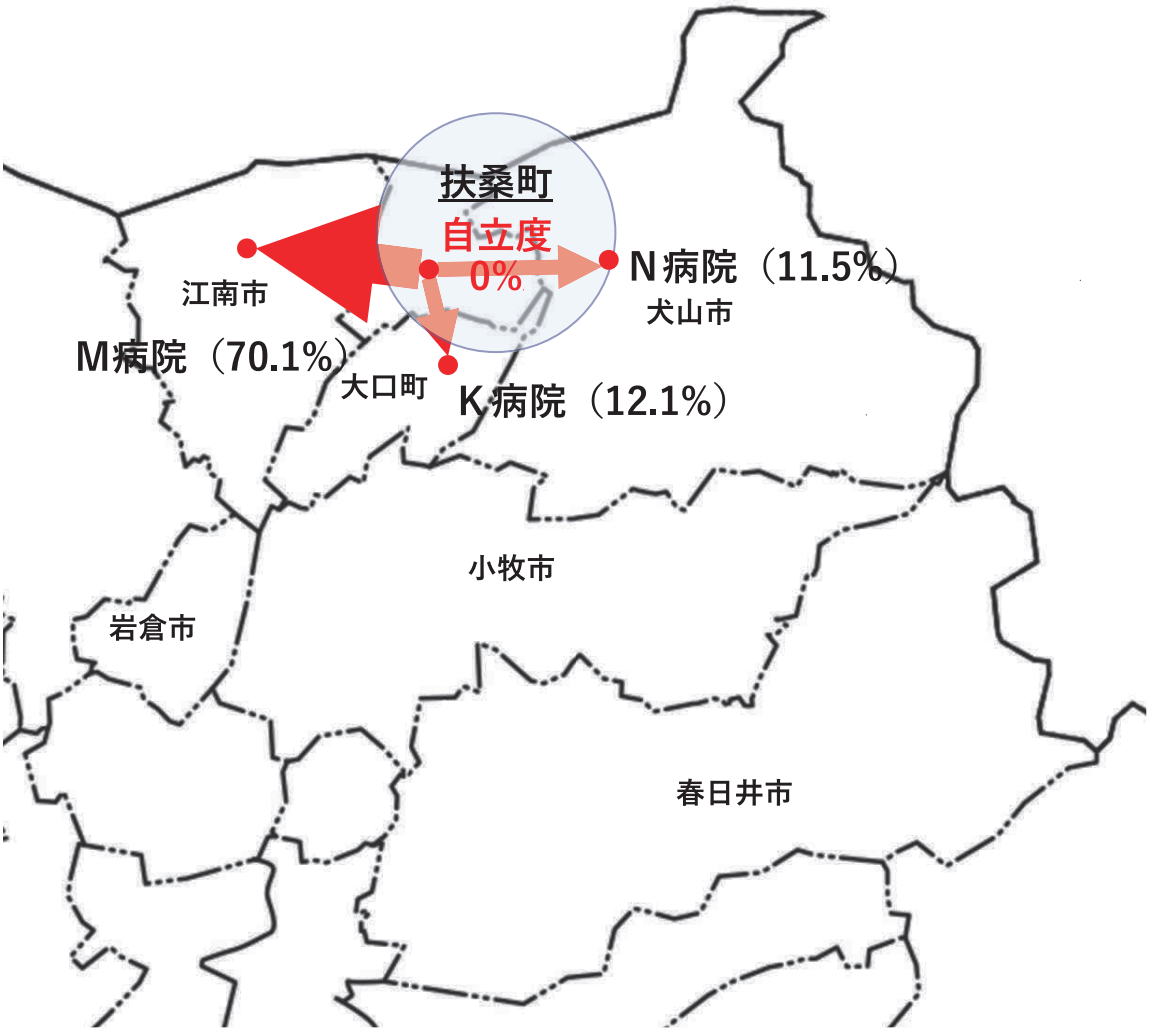
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
犬 山 市	N病院	18
江 南 市	M病院	110
大 口 町	K病院	19
一 宮 市	L病院	2
そ の 他	不搬送	8
合　　計		157

医 療 機 関 名 称	件　数
M病院	110
K病院	19
N病院	18
L病院	2
不搬送	8

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

扶桑町

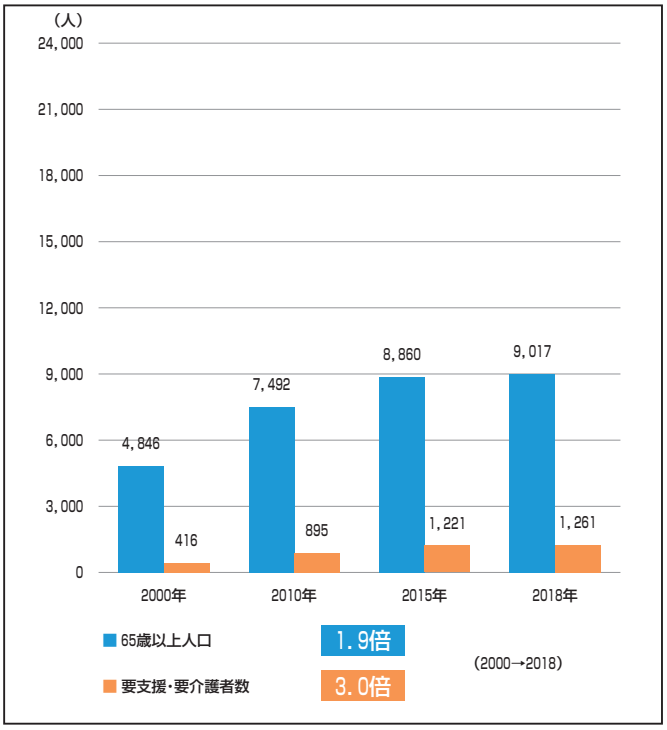


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

扶桑町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	4,846	7,492	8,860	9,017	1.86
要支援・要介護者数	416	895	1,221	1,261	3.03
	8.6%	11.9%	13.8%	14.0%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

扶桑町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	20,388,714	3,551,982	17.4%	16,836,732	82.6%	女性4.7倍（対男性）
2	肺炎	10,876,369	5,843,384	53.7%	5,032,985	46.3%	
3	関節疾患	8,662,589	2,160,824	24.9%	6,501,765	75.1%	女性3.0倍（対男性）
4	脳梗塞	7,672,711	5,152,234	67.2%	2,520,477	32.8%	男性2.1倍（対女性）
5	狭心症	7,624,865	5,943,799	78.0%	1,681,066	22.0%	男性3.5倍（対女性）
6	不整脈	7,612,140	4,468,240	58.7%	3,143,900	41.3%	
7	大腸がん	6,598,800	3,638,220	55.1%	2,960,580	44.9%	
8	慢性腎臓病（透析あり）	5,314,998	4,567,495	85.9%	747,503	14.1%	男性6.1倍（対女性）
9	脳出血	5,216,203	4,337,446	83.2%	878,757	16.8%	男性4.9倍（対女性）
10	骨粗鬆症	4,873,392	353,784	7.3%	4,519,608	92.7%	女性12.8倍（対男性）

トップ3：骨折、肺炎、関節疾患

10位疾患男女合計：84,840,781点（約8億5000万円）
10位疾患男性合計：40,017,408点（約4億円）
10位疾患女性合計：44,823,373点（約4億5000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

扶桑町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	25,954,030	13,402,042	51.6%	12,551,988	48.4%	
2	高血圧症	17,983,913	7,051,406	39.2%	10,932,507	60.8%	女性1.6倍（対男性）
3	関節疾患	17,306,884	4,627,350	26.7%	12,679,534	73.3%	女性2.7倍（対男性）
4	脂質異常症	15,050,381	5,254,937	34.9%	9,795,444	65.1%	女性1.9倍（対男性）
5	慢性腎臓病（透析あり）	13,635,819	8,528,182	62.5%	5,107,637	37.5%	男性1.7倍（対女性）
6	骨粗鬆症	13,507,868	883,868	6.5%	12,624,000	93.5%	女性14.3倍（対男性）
7	不整脈	10,895,708	6,350,077	58.3%	4,545,631	41.7%	
8	緑内障	10,020,569	4,395,542	43.9%	5,625,027	56.1%	
9	前立腺がん	9,424,512	9,424,512	100.0%	0	0.0%	
10	肺がん	7,848,454	2,723,105	34.7%	5,125,349	65.3%	女性1.9倍（対男性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、関節疾患

10位疾患男女合計：141,628,138点（約14億2000万円）
10位疾患男性合計：　62,641,021点（約　6億3000万円）
10位疾患女性合計：　78,987,117点（約　7億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

扶桑町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	40%	12%	0%	0%
	要支援2	14%	14%	0%	0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の　%が重度化
%は要介護

要支援2の　%が要介護

③　現在の介護連携

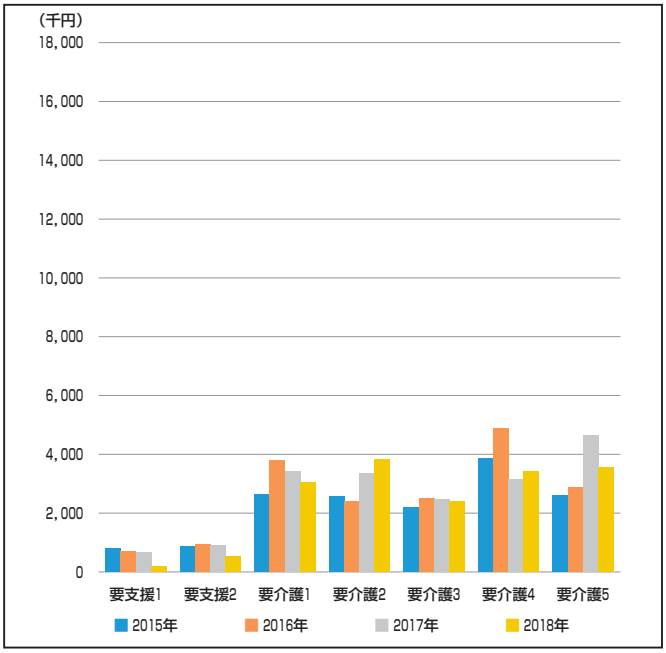
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

扶桑町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	813	696	660	177
要支援2	875	921	906	525
要介護1	2,623	3,791	3,430	3,055
要介護2	2,581	2,407	3,362	3,826
要介護3	2,178	2,515	2,481	2,392
要介護4	3,846	4,889	3,158	3,401
要介護5	2,585	2,866	4,630	3,564



③　現在の介護連携

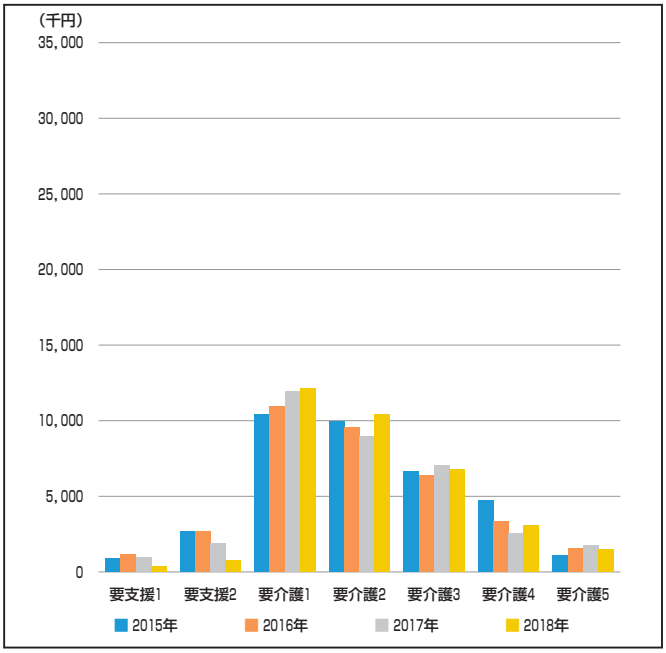
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

扶桑町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	919	1,132	989	385
要支援2	2,693	2,679	1,905	774
要介護1	10,448	10,960	11,920	12,143
要介護2	9,930	9,567	8,972	10,397
要介護3	6,632	6,389	7,037	6,763
要介護4	4,705	3,320	2,539	3,090
要介護5	1,125	1,530	1,729	1,456



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　304 ページ参照（扶桑町データなし）

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《春日井市》

・住民主体サービスへの補助事業

《小牧市》

・軽度生活援助サービス　・寝具乾燥クリーニング　・緊急通報システム装置の設置　・配食サービス　・外出支援サービス　・訪問理美容サービス　・高齢者等健康診断書料の助成　・高齢者等住宅改修費の助成　・高齢者日常生活用具の給付　・徘徊高齢者家族支援サービス（GPS の貸与）　・家族介護用品の支給　・ねたきり高齢者等介護者手当の支給　・紙おむつの支給　・ごみの戸別収集　・認知症高齢者等見守りステッカー配布

《江南市》

[医療]

・がん検診：胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん
・各種検診：肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、フレッシュ健康診査、節目年齢歯科健康診査
・健康教室：健康応援塾、からだにおいしい栄養教室、健康よもやま塾
・健康相談：医師、保健師による健康相談、栄養相談、歯の相談
・訪問相談：保健師、栄養士、歯科衛生士による訪問相談
・健康手帳の交付：がん検診の受診歴や健康講座の利用歴、健康に関するメモなどができる手帳

［介護］
・給食サービス：市と契約をしている事業所の給食サービスを利用した場合に、費用の一部を助成する。

（ｂ）公的保険外サービス
《春日井市》
・高齢者寝具乾燥交換サービス、高齢者生活支援ショートステイ、高齢者訪問入浴サービス、緊急通報システム設置、訪問等理美容サービス

《江南市》
・緊急通報システム：
ひとり暮らしの方の万一の場合に備え、緊急時にスイッチを押すと、コールセンターに通報する。
・救急医療情報キット：
「かかりつけ医」「薬の情報」「持病」「緊急連絡先」などを記載したシートを専用の容器に入れ、それを救急隊が見つけやすい冷蔵庫に保管しておくことで救急時に備える。
・生き生きライフカード：独居高齢者、高齢者世帯に民生委員が訪問し、状況を確認する。

《大口町》
・配食サービス事業　・外出支援サービス事業
・訪問理美容サービス事業　・寝具洗濯乾燥消毒サービス事業
・短期介護事業

知多半島医療圏

半田市
東海市
常滑市
大府市
知多市
阿久比町
東浦町
南知多町
美浜町
武豊町

①　将来の医療需要・介護需要の予測

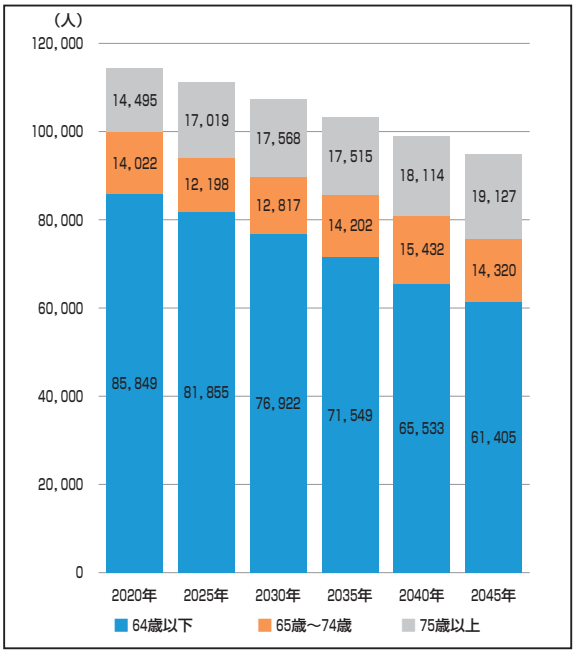
１）将来の人口推計

半田市

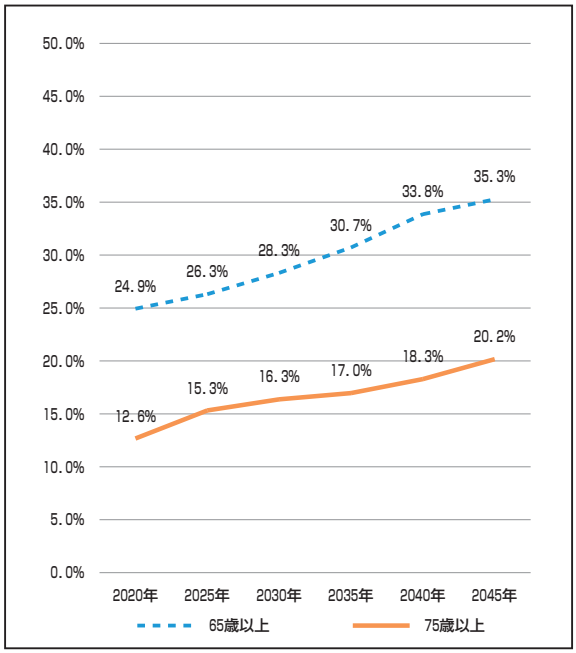
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	14,514	13,043	12,061	11,258	10,716	10,138
生産年齢人口（15～64歳）	71,335	68,812	64,861	60,291	54,817	51,267
高齢者人口（65歳以上）	28,517	29,217	30,385	31,717	33,546	33,447
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	14,495	17,019	17,568	17,515	18,114	19,127
総人口	114,366	111,072	107,307	103,266	99,079	94,852

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

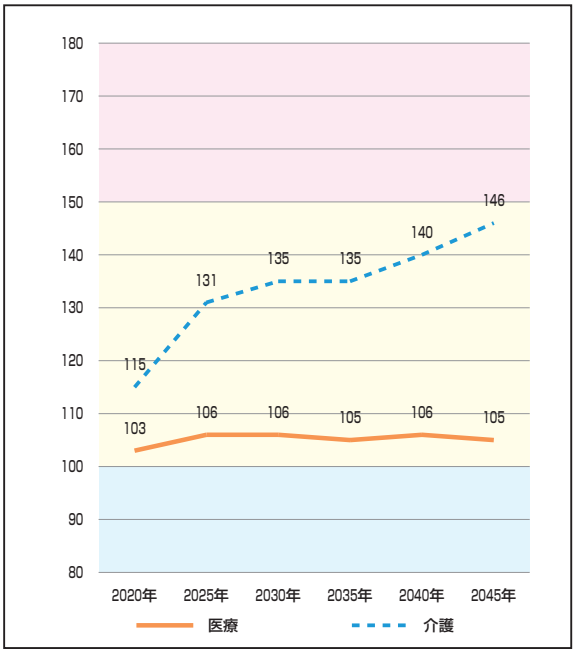
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

半田市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	半田市
医　療	103	106	106	105	106	105	医療需要
介　護	115	131	135	135	140	146	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

半田市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	R病院	532
東 海 市	P病院	4
大 府 市	Sセンター	1
常 滑 市	U病院	5
阿久比町	Bクリニック	4
	Yクリニック	1
武 豊 町	X病院	3
	A病院	1
	Oクリニック	1
美 浜 町	Z病院	1
名古屋市	Wセンター	1
豊 明 市	C病院	2
刈 谷 市	Q病院	2
碧 南 市	T病院	2
長久手市	V病院	1
合　　計		561

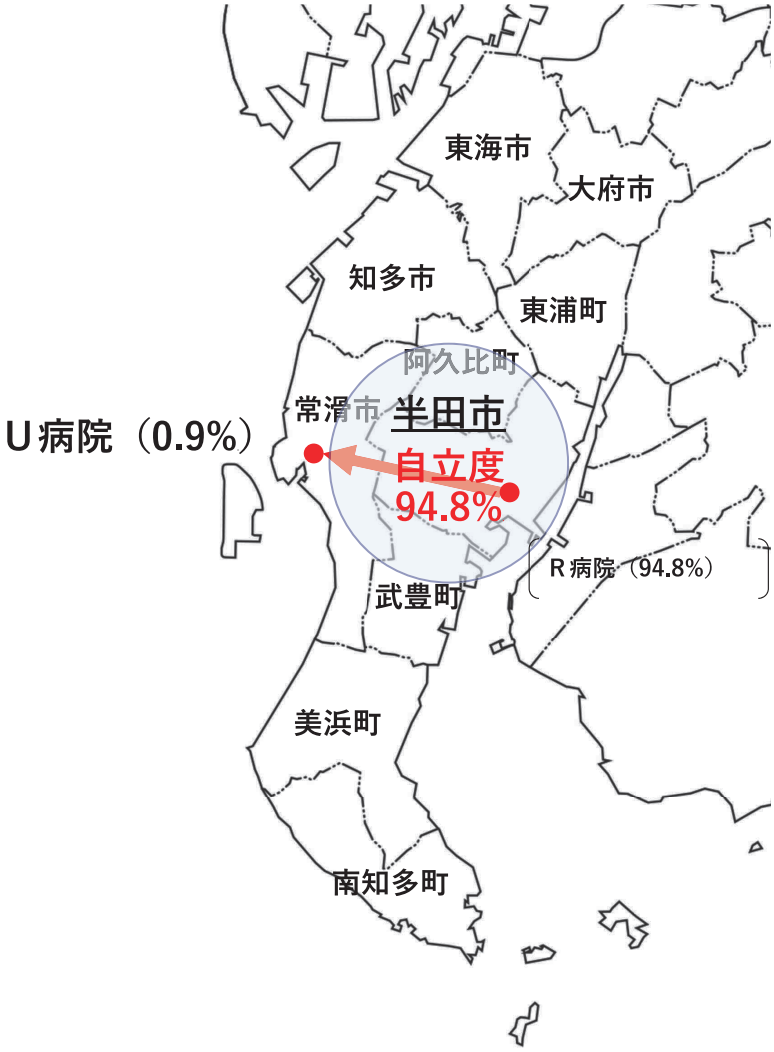
救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
R病院	532
U病院	5
P病院	4
Bクリニック	4
X病院	3
C病院	2
Q病院	2
T病院	2
Oクリニック	1
V病院	1
Wセンター	1
Sセンター	1
A病院	1
Yクリニック	1
Z病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

半田市

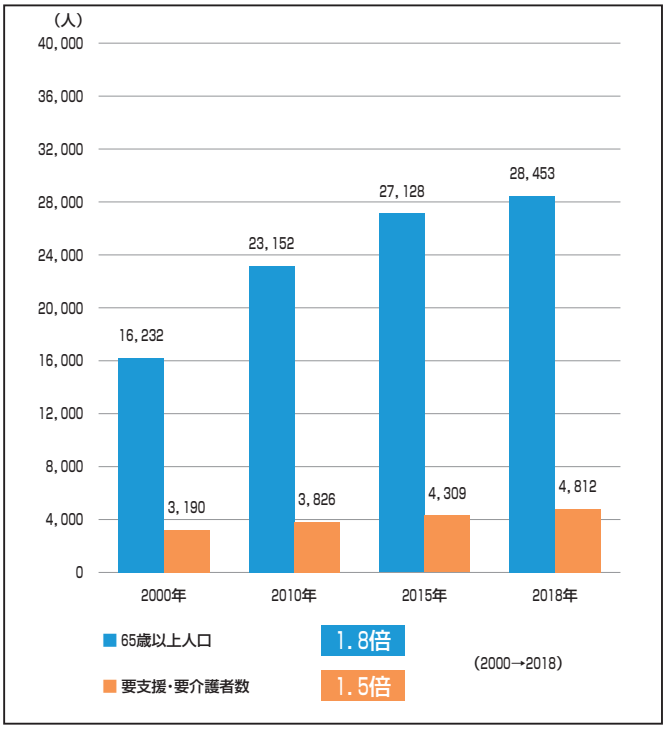


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

半田市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	16，232	23，152	27，128	28，453	1．75
要支援・要介護者数	3，190	3，826	4，309	4，812	1．51
	19．7%	16．5%	15．9%	14．7%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

半田市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	統合失調症	15,791	10,295	65.1%	5,496	34.9%	男性1.9倍（対女性）
2	骨折	15,566	5,787	37.1%	9,779	62.9%	女性1.7倍（対男性）
3	うつ病	9,684	6,418	66.2%	3,266	33.8%	男性2.0倍（対女性）
4	脳梗塞	7,243	4,439	61.2%	2,804	38.8%	男性1.6倍（対女性）
5	狭心症	5,396	4,560	84.5%	836	15.5%	男性5.5倍（対女性）
6	関節疾患	4,906	1,179	24.0%	3,727	76.0%	女性3.2倍（対男性）
7	肺がん	4,139	2,806	67.7%	1,377	33.3%	男性2.0倍（対女性）
8	不整脈	3,302	1,934	58.5%	1,368	41.5%	
9	大腸がん	3,293	2,182	66.2%	1,111	33.8%	男性2.0倍（対女性）
10	胆石	3,091	2,404	77.7%	687	22.3%	男性3.5倍（対女性）

トップ3：統合失調症、骨折、うつ病

10位疾患男女合計：72,411点（約70万円）
10位疾患男性合計：42,004点（約40万円）
10位疾患女性合計：30,451点（約30万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

半田市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	高血圧症	1,139,226	586,433	51.4%	552,793	48.6%	
2	糖尿病	741,471	430,814	58.1%	310,657	41.9%	
3	脂質異常	678,444	241,231	35.5%	437,213	64.5%	女性1.8倍（対男性）
4	関節疾患	349,483	115,507	33.0%	233,976	67.0%	女性2.0倍（対男性）
5	緑内障	326,505	158,069	48.4%	168,438	51.6%	
6	不整脈	227,893	153,248	67.2%	74,645	32.8%	男性2.1倍（対女性）
7	白内障	198,181	75,235	37.9%	122,946	62.1%	女性1.6倍（対男性）
8	骨粗しょう症	196,399	14,390	7.3%	182,009	92.7%	女性12.6倍（対男性）
9	胃潰瘍	138,895	71,017	51.1%	67,788	48.9%	
10	前立腺肥大	126,306	126,306	100.0%	0	0.0%	

トップ3：高血圧症、糖尿病、脂質異常

10位疾患男女合計：4,122,803点（約4000万円）
10位疾患男性合計：1,972,250点（約2000万円）
10位疾患女性合計：2,150,465点（約2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

半田市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	65.0%	5.0%	15.0%	6.0%
	要支援2	6.0%	67.0%	13.0%	8.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
26.0%が重度化
21.0%は要介護

要支援2の
21.0%が要介護

③　現在の介護連携

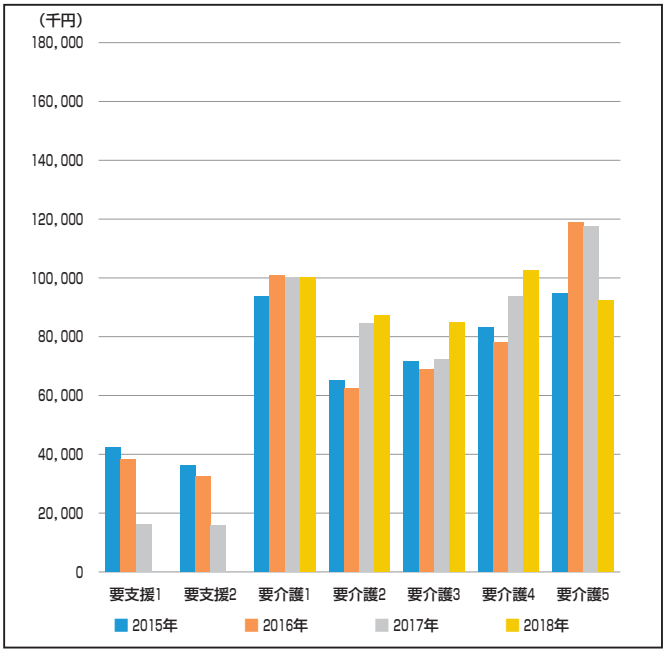
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

半田市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	42,364	38,322	16,228	4
要支援2	36,215	32,458	15,911	0
要介護1	93,560	100,834	100,259	100,150
要介護2	65,196	62,470	84,532	87,329
要介護3	71,587	68,786	72,366	85,022
要介護4	83,296	77,998	93,562	102,449
要介護5	94,602	118,738	117,504	92,408



③　現在の介護連携

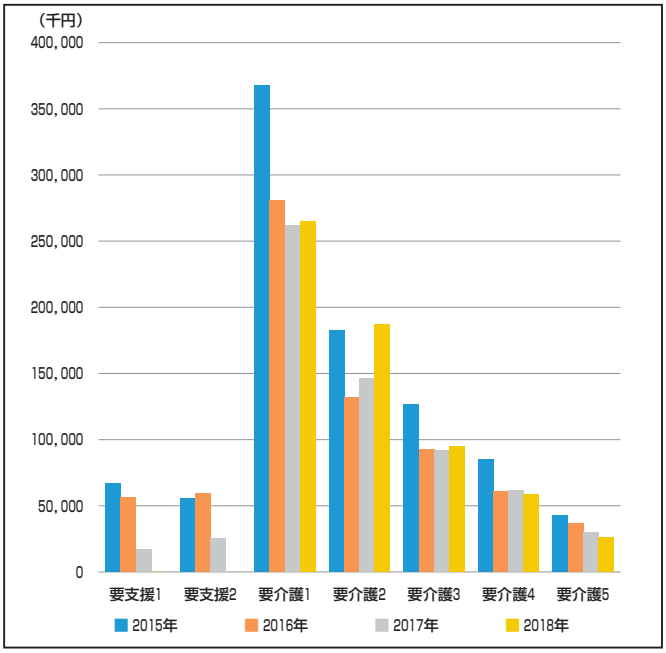
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

半田市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	67,001	56,539	17,078	19
要支援2	55,289	59,172	25,059	0
要介護1	367,501	280,880	261,988	264,983
要介護2	182,724	131,522	146,403	186,883
要介護3	126,668	92,745	92,043	94,981
要介護4	85,245	60,503	61,852	58,878
要介護5	42,695	36,663	29,702	26,093



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

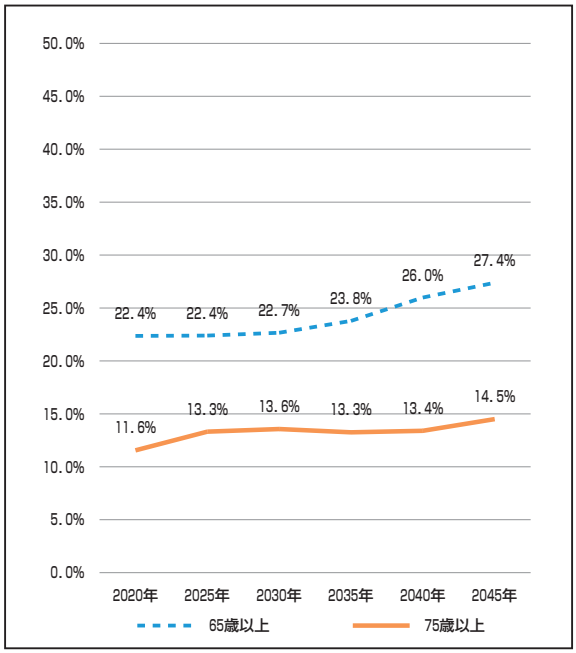
東海市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	17,403	17,187	16,987	16,792	16,757	16,566
生産年齢人口（15～64歳）	71,832	73,302	73,690	72,526	69,539	67,388
高齢者人口（65歳以上）	25,705	26,113	26,571	27,867	30,301	31,658
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	13,280	15,530	15,906	15,534	15,624	16,768
総人口	114,940	116,602	117,248	117,185	116,597	115,612

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

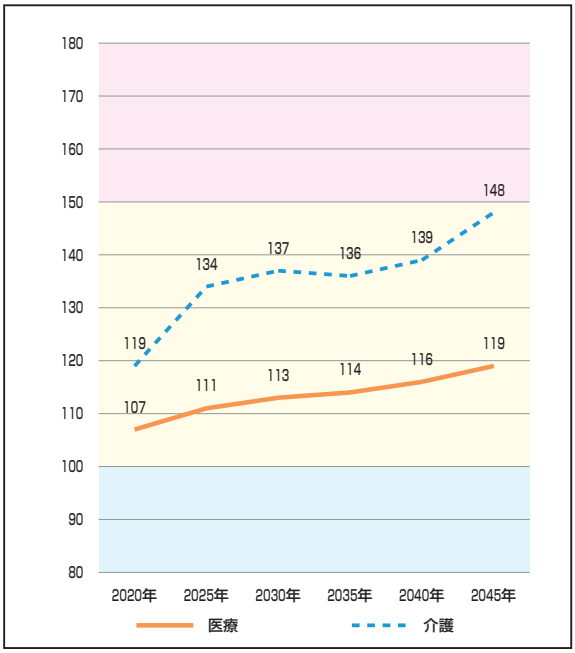
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

東海市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	東海市
医　療	107	111	113	114	116	119	医療需要
介　護	119	134	137	136	139	148	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

東海市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

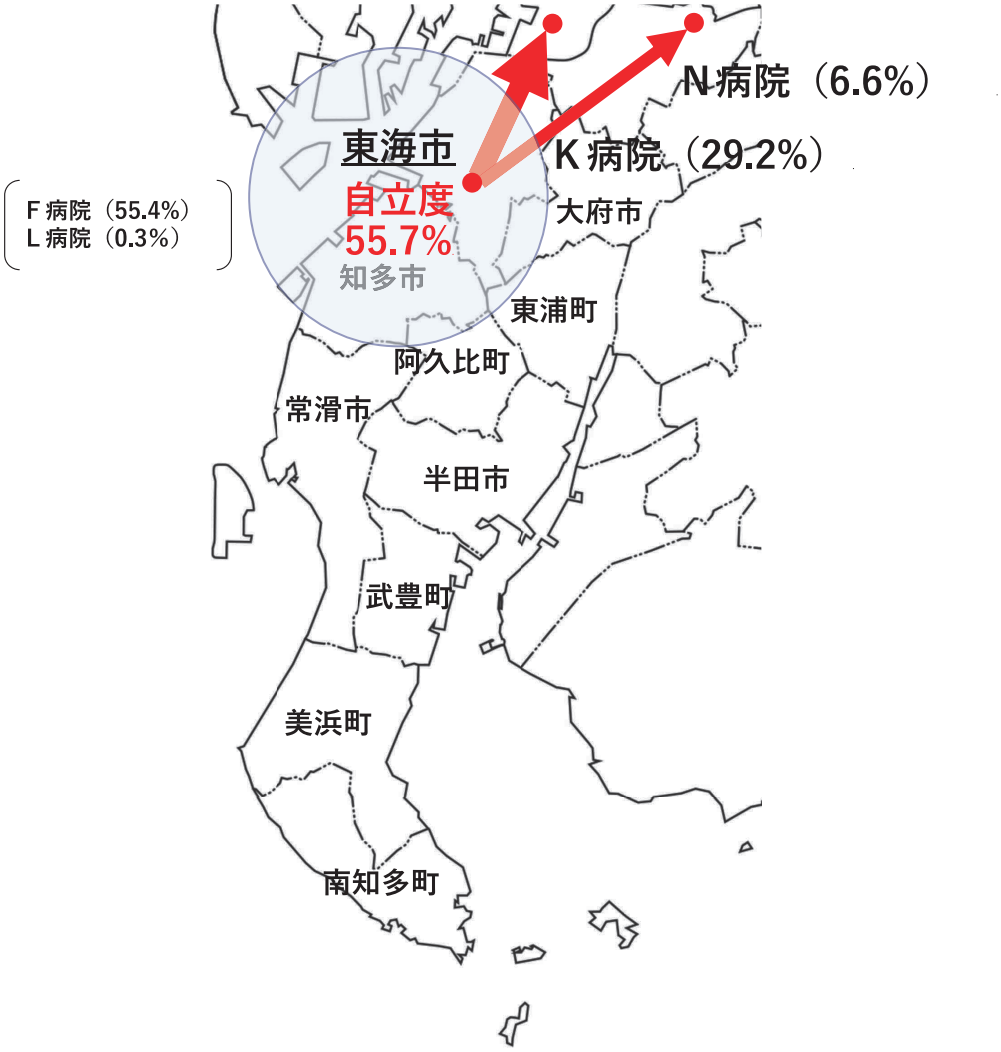
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	G病院	3
東 海 市	F病院	184
	L病院	1
大 府 市	Jセンター	12
知 多 市	M病院	1
名古屋市	K病院	97
	N病院	22
	D病院	4
	E病院	1
	Hセンター	1
	I病院	1
豊 明 市	O病院	5
合　　計		332

医 療 機 関 名 称	件　数
F病院	184
K病院	97
N病院	22
Jセンター	12
O病院	5
D病院	4
G病院	3
L病院	1
M病院	1
E病院	1
Hセンター	1
I病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

東海市

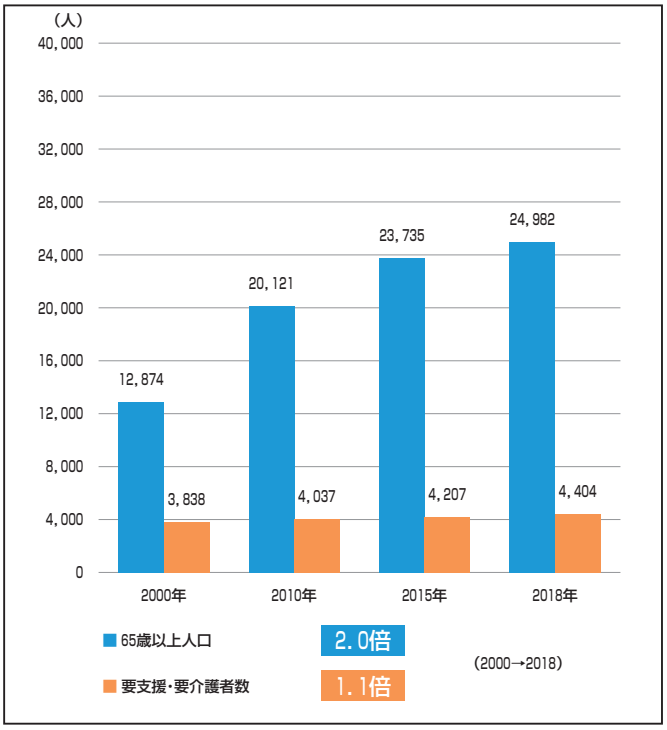


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

東海市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年4月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	12，874	20，121	23，735	24，982	1．94
要支援･要介護者数	3，838	4，037	4，207	4，404	1．15
	29．8%	20．1%	17．7%	17．6%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

東海市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	37,733,465	10,215,427	27.1%	27,518,038	72.9%	女性2.7倍（対男性）
2	脳梗塞	32,600,593	17,644,648	54.1%	14,955,945	45.9%	
3	慢性腎臓病（透析あり）	24,039,528	15,649,298	65.1%	8,390,230	34.9%	男性1.9倍（対女性）
4	肺炎	21,367,009	13,911,829	65.1%	7,455,180	34.9%	男性1.9倍（対女性）
5	狭心症	16,157,976	10,671,175	66.0%	5,486,801	34.0%	男性1.9倍（対女性）
6	不整脈	15,969,997	8,931,554	55.9%	7,038,443	44.1%	
7	大腸がん	13,061,132	8,321,958	63.7%	4,739,174	36.3%	男性1.8倍（対女性）
8	肺がん	12,867,232	9,136,318	71.0%	3,730,914	29.0%	男性2.4倍（対女性）
9	関節疾患	12,599,337	2,293,039	18.2%	10,306,298	81.8%	女性4.5倍（対男性）
10	胃がん	12,064,800	9,488,004	78.6%	2,576,796	21.4%	男性3.7倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：198,461,069点（約19億8000万円）
10位疾患男性合計：106,263,250点（約10億6000万円）
10位疾患女性合計：　92,197,819点（約　9億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

東海市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	62,982,384	32,907,594	52.2%	30,074,790	47.8%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	49,274,120	32,236,956	65.4%	17,037,164	34.6%	男性1.9倍（対女性）
3	高血圧症	49,153,397	20,114,498	40.9%	29,038,899	59.1%	
4	脂質異常症	38,887,350	13,557,105	34.9%	25,330,245	65.1%	女性1.9倍（対男性）
5	関節疾患	36,560,491	9,406,901	25.7%	27,153,590	74.3%	女性2.9倍（対男性）
6	骨粗しょう症	29,619,679	3,179,668	10.7%	26,440,011	89.3%	女性8.3倍（対男性）
7	不整脈	27,515,637	16,388,988	59.6%	11,126,649	40.4%	男性1.5倍（対女性）
8	前立腺がん	22,268,208	22,268,208	100.0%	0	0.0%	
9	緑内障	19,375,076	8,017,132	41.4%	11,357,944	58.6%	
10	肺がん	16,350,937	11,670,393	71.4%	4,680,544	28.6%	男性2.5倍（対女性）

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：351,987,279点（約35億2000万円）
10位疾患男性合計：169,747,443点（約17億0000万円）
10位疾患女性合計：182,239,836点（約18億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

東海市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	65.8%	17.7%	11.5%	5.0%
	要支援2	6.3%	75.1%	12.7%	5.9%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
34.2%が重度化
16.5%は要介護

要支援2の
18.6%が要介護

③　現在の介護連携

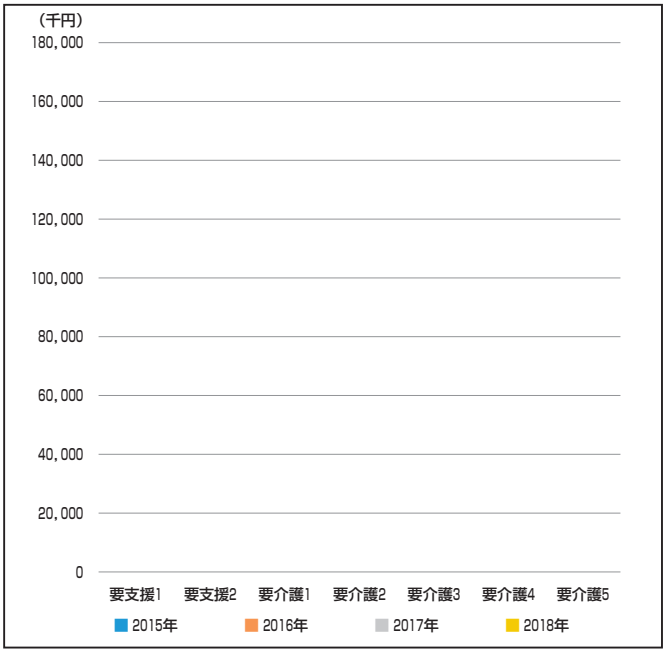
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

東海市　※データなし

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



③　現在の介護連携

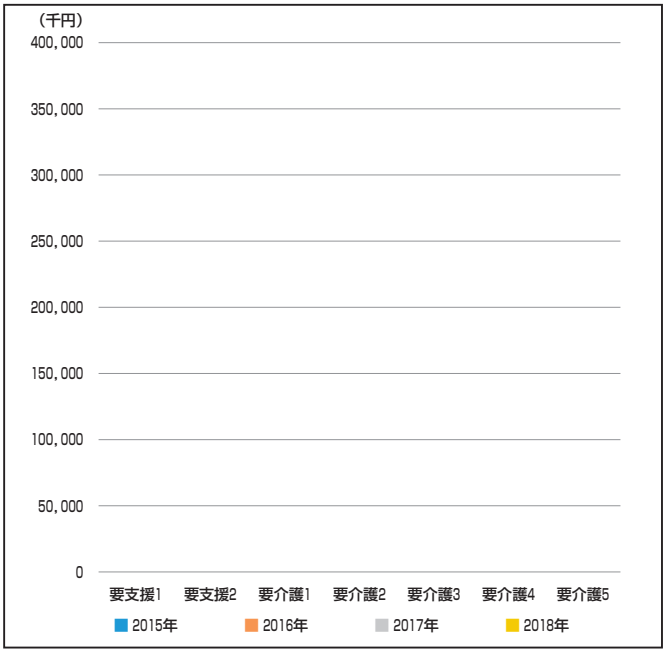
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

東海市　※データなし

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

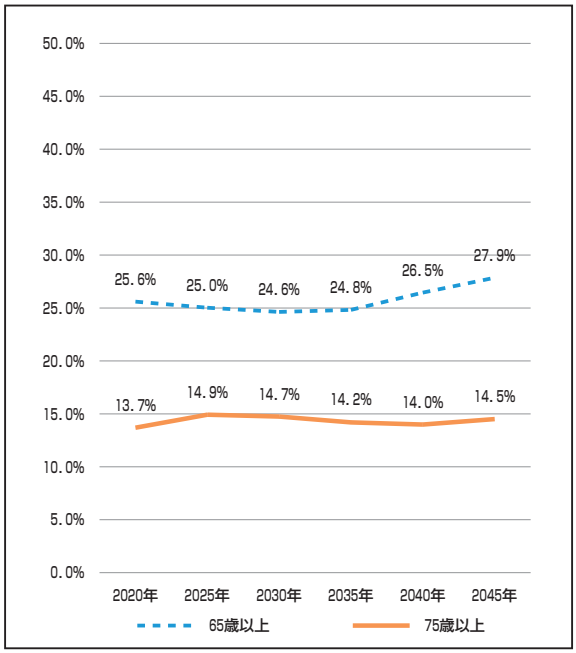
常滑市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	8,702	8,878	8,932	8,944	8,984	8,904
生産年齢人口（15～64歳）	34,292	35,156	35,841	36,006	35,073	34,230
高齢者人口（65歳以上）	14,794	14,699	14,631	14,842	15,847	16,656
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	7,913	8,763	8,759	8,487	8,381	8,674
総人口	57,788	58,733	59,404	59,792	59,904	59,790

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

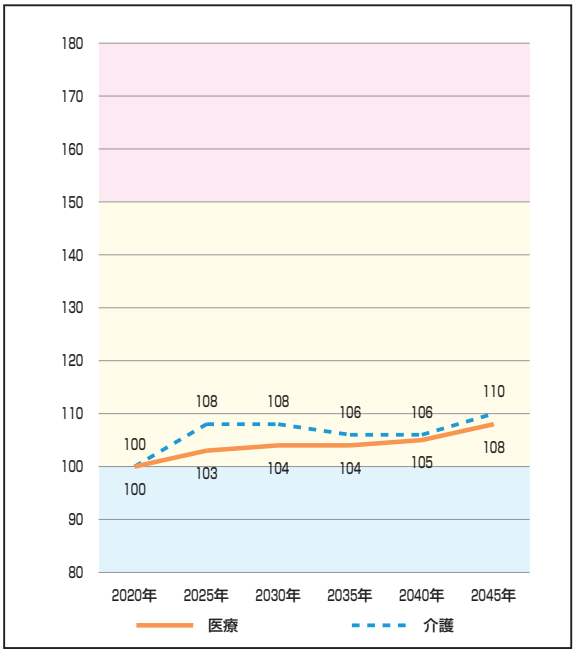
常滑市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	100	103	104	104	105	108
介　護	100	108	108	106	106	110

常滑市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

常滑市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

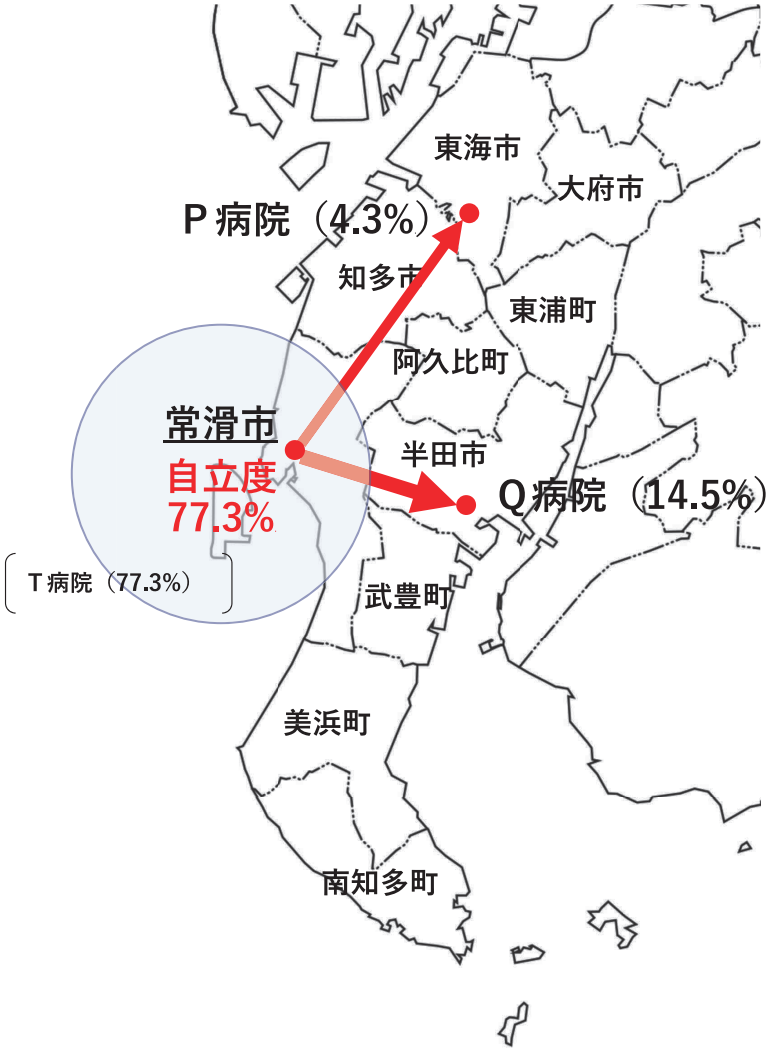
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	Q病院	41
東 海 市	P病院	12
常 滑 市	T病院	218
武 豊 町	U病院	4
	W病院	1
美 浜 町	V病院	2
名古屋市	R病院	1
豊 明 市	X病院	2
安 城 市	S病院	1
合　　計		282

医 療 機 関 名 称	件　数
T病院	218
Q病院	41
P病院	12
U病院	4
V病院	2
X病院	2
S病院	1
W病院	1
R病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

常滑市

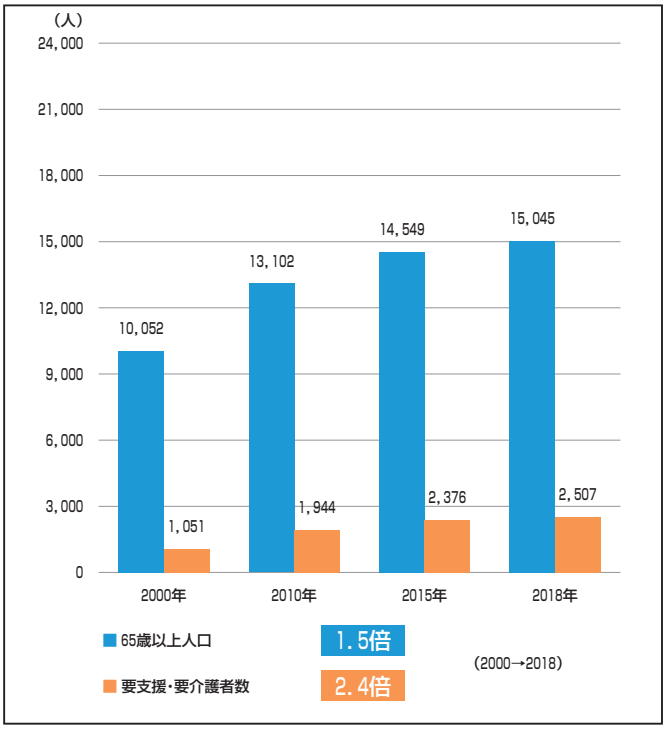


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

常滑市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	10，052	13，102	14，549	15，045	1．50
要支援･要介護者数	1，051	1，944	2，376	2，507	2．39
	10．5%	14．8%	16．3%	16．7%	



③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

常滑市

（ｉ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	40,972,819	13,495,830	32.9%	27,476,989	67.1%	女性2.0倍（対男性）
2	脳梗塞	22,116,771	11,901,934	53.8%	10,214,837	46.2%	
3	肺炎	14,077,190	7,268,461	51.6%	6,808,729	48.4%	
4	関節疾患	8,661,429	2,294,518	26.5%	6,366,911	73.5%	女性2.8倍（対男性）
5	狭心症	8,569,097	6,490,225	75.7%	2,078,872	24.3%	男性3.1倍（対女性）
6	不整脈	8,518,494	6,050,939	71.0%	2,467,555	29.0%	男性2.5倍（対女性）
7	慢性腎臓病（透析あり）	7,624,928	5,845,518	76.7%	1,779,410	23.3%	男性3.3倍（対女性）
8	肺がん	7,445,427	5,822,561	78.2%	1,622,866	21.8%	男性3.6倍（対女性）
9	脳出血	6,866,867	3,798,863	55.3%	3,068,004	44.7%	
10	大腸がん	6,299,461	4,384,925	69.6%	1,914,536	30.4%	男性2.3倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、肺炎

10位疾患男女合計：131,152,483点（約13億1000万円）
10位疾患男性合計：　67,353,774点（約　6億7000万円）
10位疾患女性合計：　63,798,709点（約　6億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

常滑市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	38,743,997	19,188,890	49.5%	19,555,107	50.5%	
2	高血圧症	37,169,605	14,988,607	40.3%	22,180,998	59.7%	女性1.5倍（対男性）
3	慢性腎臓病（透析あり）	35,752,324	23,721,215	66.3%	12,031,109	33.7%	男性2.0倍（対女性）
4	脂質異常症	24,808,192	7,759,430	31.3%	17,048,762	68.7%	女性2.2倍（対男性）
5	関節疾患	21,845,652	4,846,992	22.2%	16,998,660	77.8%	女性3.5倍（対男性）
6	不整脈	21,272,941	10,869,963	51.1%	10,402,978	48.9%	
7	骨粗しょう症	17,802,794	1,429,112	8.0%	16,373,682	92.0%	女性11.5倍（対男性）
8	肺がん	11,417,164	5,660,724	49.6%	5,756,440	50.4%	
9	気管支喘息	9,059,453	3,686,807	40.7%	5,372,646	59.3%	女性1.5倍（対男性）
10	狭心症	6,926,904	3,973,840	57.4%	2,953,064	42.6%	

トップ3：糖尿病、高血圧症、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：224,799,026点（約22億5000万円）
10位疾患男性合計：　96,125,580点（約　9億6000万円）
10位疾患女性合計：128,673,446点（約12億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

常滑市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	55.1%	13.7%	13.7%	5.6%
	要支援2	11.2%	56.7%	20.6%	5.6%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
33.0%が重度化
19.3%は要介護

要支援2の
26.2%が要介護

③　現在の介護連携

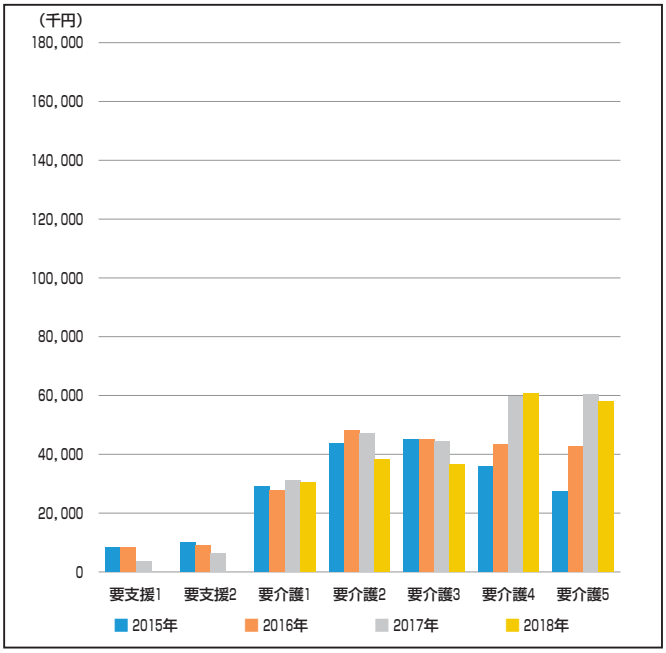
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

常滑市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	8,445	8,240	3,594	0
要支援2	10,095	9,043	6,377	0
要介護1	29,142	27,743	31,249	30,512
要介護2	43,844	48,085	47,018	38,438
要介護3	44,999	44,917	44,518	36,649
要介護4	35,736	43,236	59,689	60,799
要介護5	27,387	42,685	60,524	58,094



③　現在の介護連携

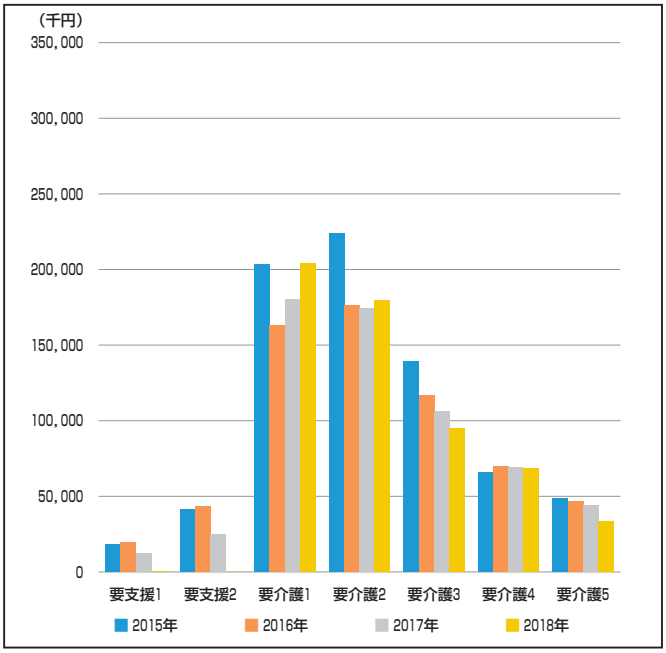
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

常滑市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	18,440	19,597	12,422	54
要支援2	41,648	43,287	24,712	6
要介護1	203,483	163,039	180,329	203,704
要介護2	223,557	176,104	174,091	179,753
要介護3	139,213	116,649	106,408	94,837
要介護4	65,577	69,865	69,311	68,460
要介護5	48,913	46,294	43,864	33,141



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

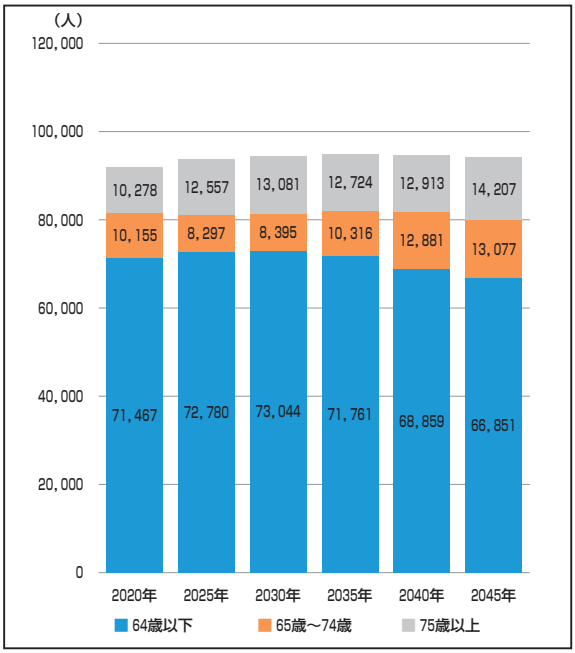
１）将来の人口推計

大府市

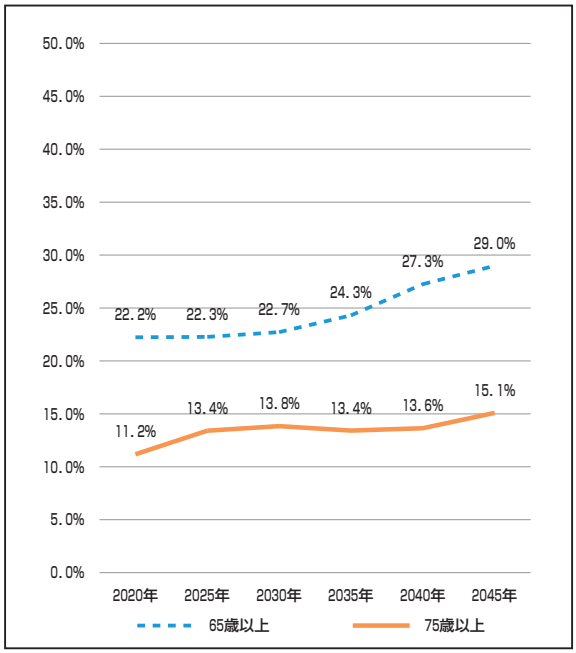
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	13,977	13,724	13,507	13,286	13,233	13,063
生産年齢人口（15～64歳）	57,490	59,056	59,537	58,475	55,626	53,788
高齢者人口（65歳以上）	20,433	20,854	21,476	23,040	25,794	27,284
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	10,278	12,557	13,081	12,724	12,913	14,207
総人口	91,900	93,634	94,520	94,801	94,653	94,135

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

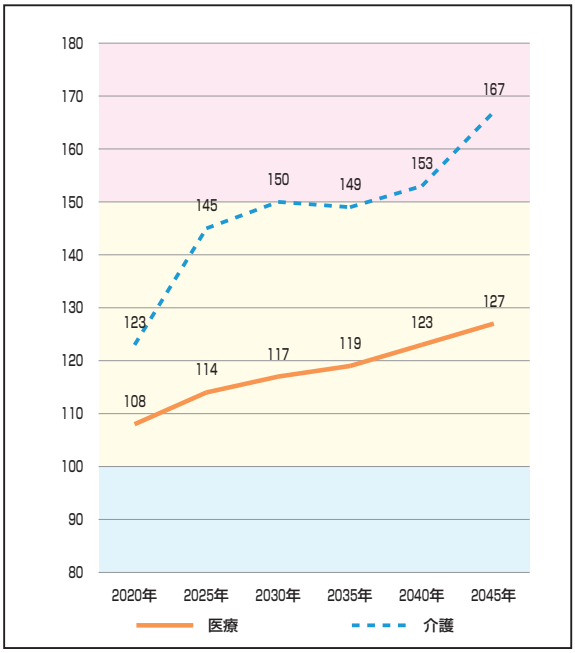
大府市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	108	114	117	119	123	127
介　護	123	145	150	149	153	167

大府市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

大府市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年１月 ～ 2019年２月 ＞

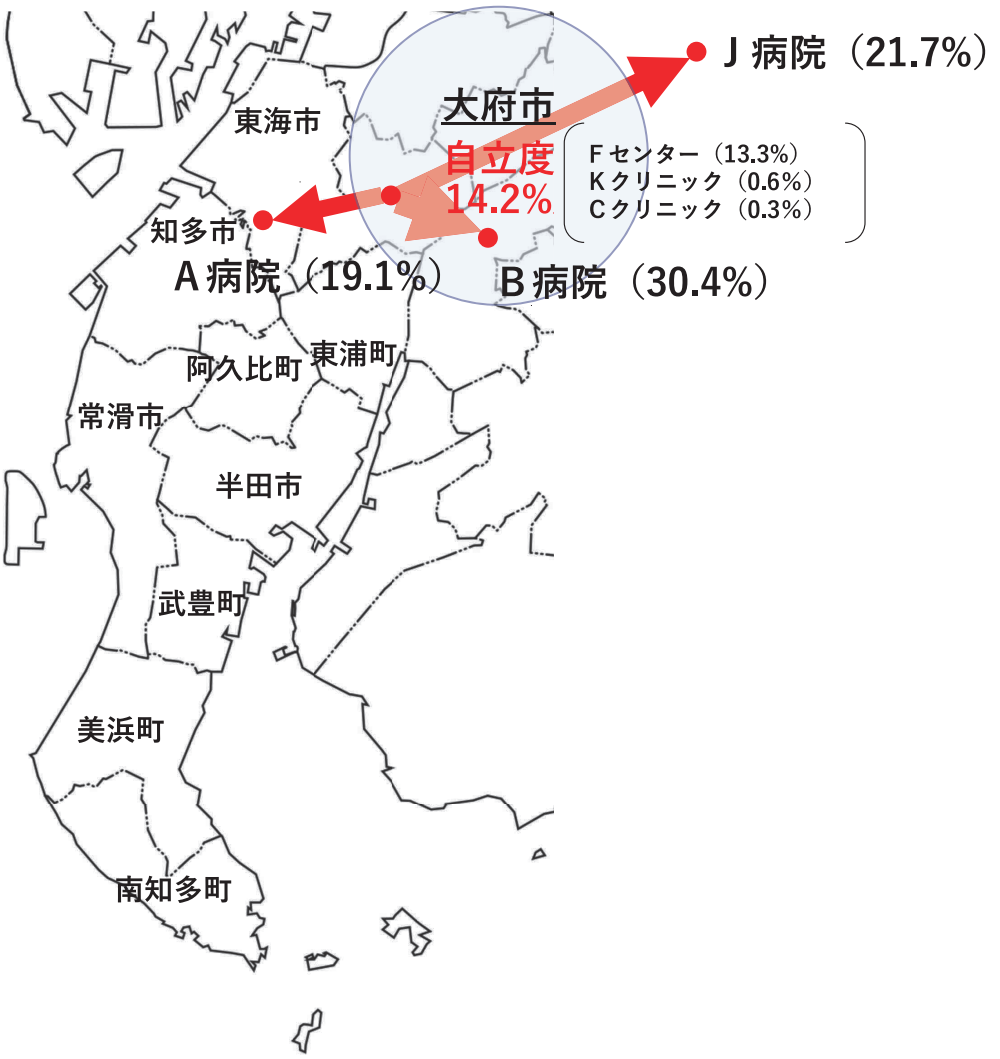
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
東 海 市	Ａ病院	66
大 府 市	Ｆセンター	46
	Ｋクリニック	2
	Ｃクリニック	1
知 多 市	Ｈ病院	1
名古屋市	Ｉ病院	30
	Ｇ病院	14
	Ｙ病院	2
	Ｅ病院	1
	Ｄ病院	1
豊 明 市	Ｊ病院	75
刈 谷 市	Ｂ病院	105
安 城 市	Ｚ病院	1
合　　計		345

医 療 機 関 名 称	件　数
Ｂ病院	105
Ｊ病院	75
Ａ病院	66
Ｆセンター	46
Ｉ病院	30
Ｇ病院	14
Ｋクリニック	2
Ｙ病院	2
Ｃクリニック	1
Ｈ病院	1
Ｚ病院	1
Ｄ病院	1
Ｅ病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

大府市

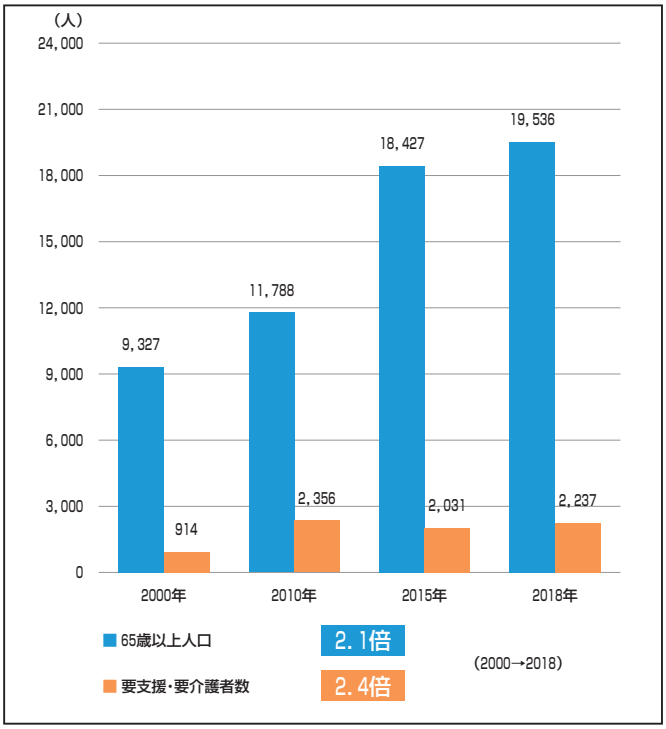


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

大府市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	9,327	11,788	18,427	19,536	2.09
要支援・要介護者数	914	2,356	2,031	2,237	2.45
	9.8%	19.9%	11.0%	11.5%	



③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

大府市

（ｉ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	35,237,726	10,036,814	28.5%	25,200,912	71.5%	女性2.5倍（対男性）
2	脳梗塞	34,678,818	19,593,754	56.5%	15,085,064	43.5%	
3	関節疾患	16,717,388	2,246,193	13.4%	14,471,195	86.6%	女性6.4倍（対男性）
4	肺がん	11,806,628	9,514,168	80.6%	2,292,460	19.4%	男性4.2倍（対女性）
5	大腸がん	11,555,173	6,871,848	59.5%	4,683,325	40.5%	男性1.5倍（対女性）
6	不整脈	11,157,715	6,692,718	60.0%	4,464,997	40.0%	男性1.5倍（対女性）
7	慢性腎臓病（透析あり）	10,961,197	5,486,664	50.1%	5,474,533	49.9%	
8	肺炎	10,810,474	6,046,209	55.9%	4,764,265	44.1%	
9	狭心症	8,052,150	5,270,267	65.5%	2,781,883	34.5%	男性1.9倍（対女性）
10	脳出血	7,836,262	4,007,532	51.1%	3,828,730	48.9%	

トップ3：骨折、脳梗塞、関節疾患

10位疾患男女合計：158,813,531点（約15億9000万円）
10位疾患男性合計：　75,766,167点（約　7億6000万円）
10位疾患女性合計：　83,047,364点（約　8億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

大府市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	48,581,772	26,035,440	53.6%	22,546,332	46.4%	
2	高血圧症	42,931,907	18,582,119	43.3%	24,349,788	56.7%	
3	関節疾患	30,491,419	7,982,361	26.2%	22,509,058	73.8%	女性2.8倍（対男性）
4	慢性腎臓病（透析あり）	29,633,060	14,497,264	48.9%	15,135,796	51.1%	
5	脂質異常症	27,349,446	9,027,235	33.0%	18,322,211	67.0%	女性2.0倍（対男性）
6	骨粗しょう症	25,104,627	1,910,645	7.6%	23,193,982	92.4%	女性12.1倍（対男性）
7	不整脈	18,816,568	11,445,623	60.8%	7,370,945	39.2%	男性1.6倍（対女性）
8	緑内障	14,887,429	6,718,276	45.1%	8,169,153	54.9%	
9	肺がん	14,793,308	10,060,291	68.0%	4,733,017	32.0%	男性2.1倍（対女性）
10	白内障	11,237,888	5,033,322	44.8%	6,204,566	55.2%	

トップ3：糖尿病、高血圧症、関節疾患

10位疾患男女合計：263,827,424点（約26億4000万円）
10位疾患男性合計：111,292,576点（約11億1000万円）
10位疾患女性合計：152,534,848点（約15億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

大府市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	67.5%	14.1%	15.8%	2.6%
	要支援2	4.7%	75.7%	14.5%	5.1%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
32.5%が重度化
18.4%は要介護

要支援2の
19.6%が要介護

③　現在の介護連携

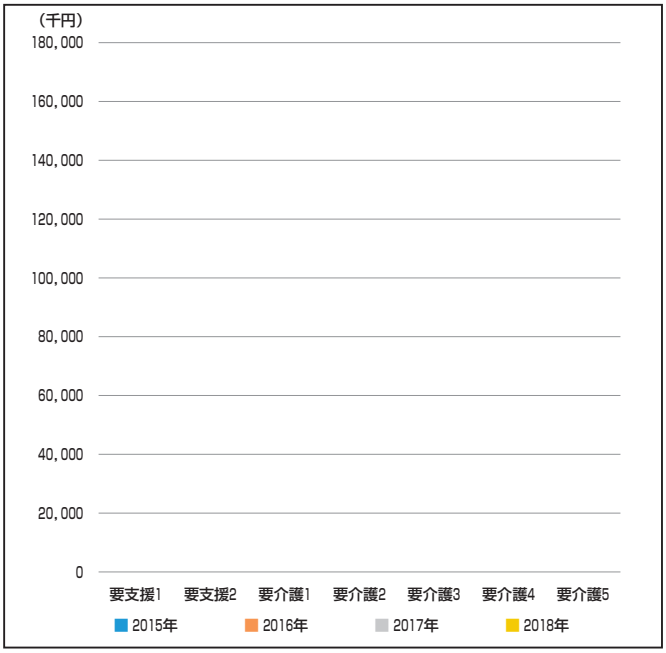
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

大府市　※データなし

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



③　現在の介護連携

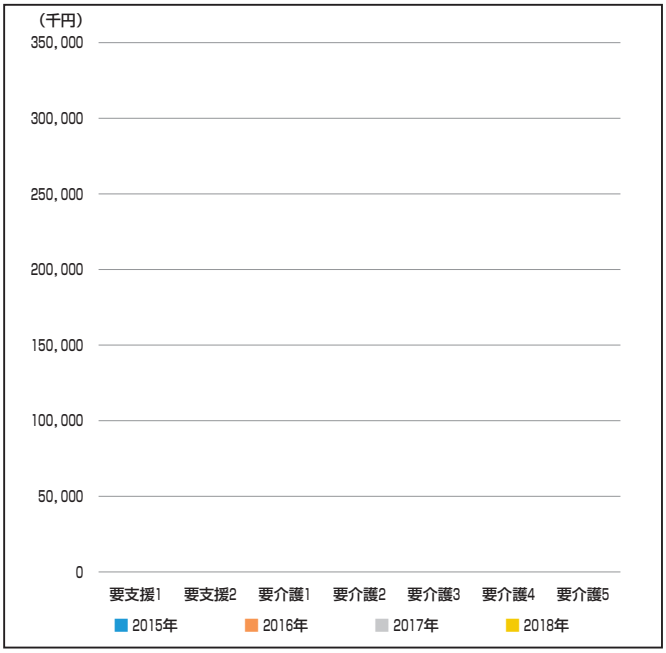
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

大府市　※データなし

（ⅱ）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

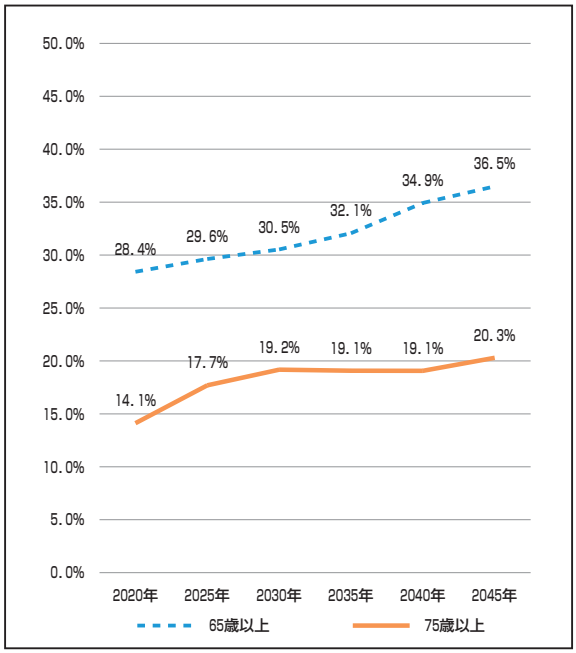
知多市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	10,894	9,836	9,161	8,565	8,203	7,898
生産年齢人口（15～64歳）	49,131	48,053	46,391	43,962	40,348	37,867
高齢者人口（65歳以上）	23,836	24,374	24,415	24,791	26,053	26,291
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	11,843	14,558	15,333	14,749	14,223	14,623
総人口	83,861	82,263	79,967	77,318	74,604	72,056

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

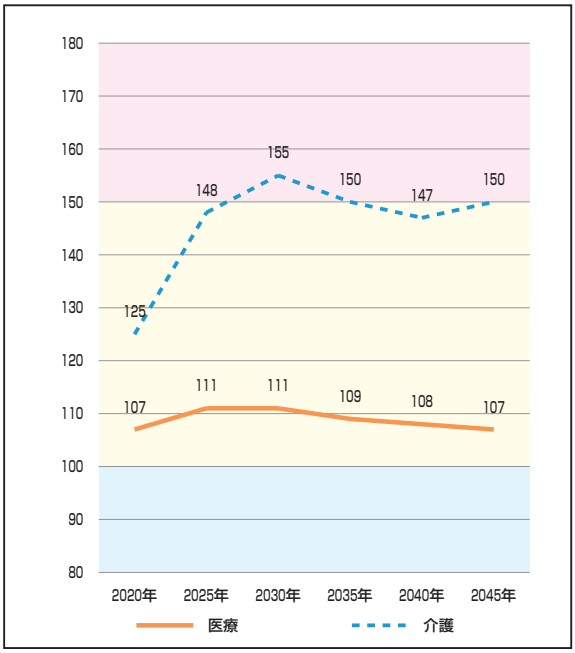
知多市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	107	111	111	109	108	107
介　護	125	148	155	150	147	150

知多市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

知多市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	O病院	18
東 海 市	M病院	245
大 府 市	Sセンター	4
常 滑 市	U病院	23
阿久比町	Xクリニック	2
	Yクリニック	1
武 豊 町	W病院	1
名古屋市	T病院	20
	L病院	3
	Z病院	3
	P病院	3
	Q病院	1
	V病院	1
	R病院	1
豊 明 市	A病院	4
刈 谷 市	N病院	3
合　　計		333

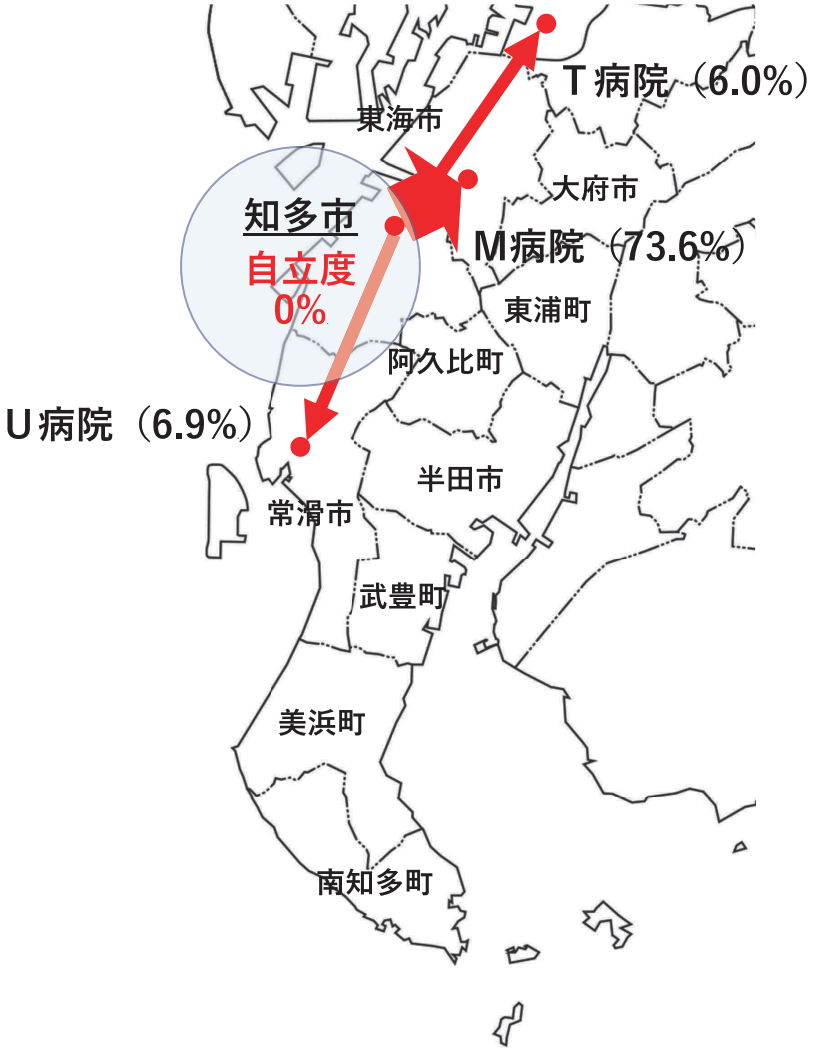
救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
M病院	245
U病院	23
T病院	20
O病院	18
Sセンター	4
A病院	4
N病院	3
L病院	3
Z病院	3
P病院	3
Xクリニック	2
Q病院	1
V病院	1
W病院	1
Yクリニック	1
R病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

知多市

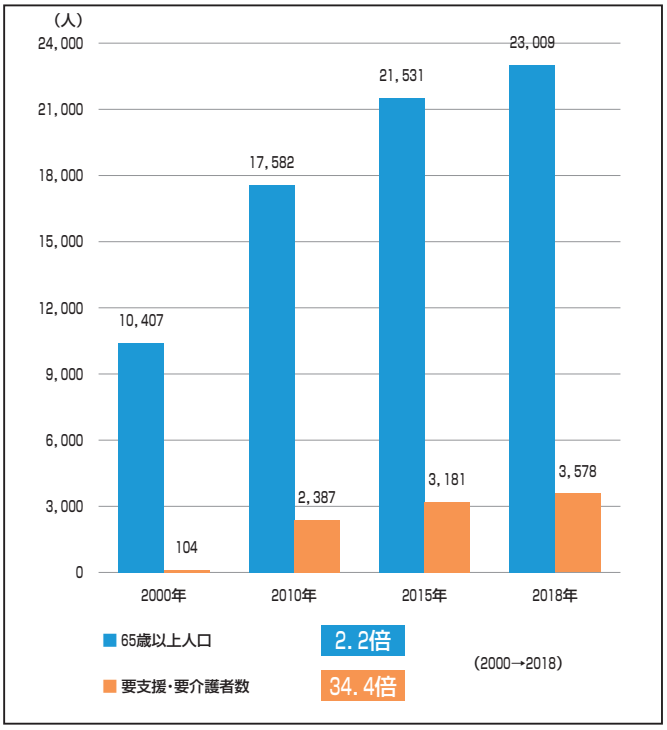


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

知多市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	10，407	17，582	21，531	23，009	2．21
要支援･要介護者数	104	2，387	3，181	3，578	34．40
	1．0%	13．6%	14．8%	15．6%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

知多市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	37,207,337	11,147,331	30.0%	26,060,006	70.0%	女性2.3倍（対男性）
2	脳梗塞	26,140,264	13,326,194	51.0%	12,814,070	49.0%	
3	慢性腎不全（透析あり）	22,105,247	11,542,720	52.2%	10,562,527	47.8%	
4	不整脈	16,315,248	11,366,739	69.7%	4,948,509	30.3%	男性2.3倍（対女性）
5	肺炎	16,067,899	10,219,777	63.6%	5,848,122	36.4%	男性1.7倍（対女性）
6	肺がん	15,582,056	10,567,280	67.8%	5,014,776	32.2%	男性2.1倍（対女性）
7	狭心症	15,460,522	10,193,788	65.9%	5,266,734	34.1%	男性1.9倍（対女性）
8	大腸がん	13,066,787	8,923,616	68.3%	4,143,171	31.7%	男性2.2倍（対女性）
9	関節疾患	11,875,426	2,196,922	18.5%	9,678,504	81.5%	女性4.4倍（対男性）
10	胃がん	9,279,552	7,150,995	77.1%	2,128,557	22.9%	男性3.4倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎不全（透析あり）

10位疾患男女合計：183,100,338点（約18億3000万円）
10位疾患男性合計：　96,635,362点（約　9億7000万円）
10位疾患女性合計：　86,464,976点（約　8億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

知多市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	53,664,405	28,644,530	53.4%	25,019,875	46.6%	
2	高血圧	49,613,692	22,164,690	44.7%	27,449,002	55.3%	
3	慢性腎不全（透析あり）	36,703,629	22,907,187	62.4%	13,796,442	37.6%	男性1.7倍（対女性）
4	関節疾患	35,875,480	9,764,655	27.2%	26,110,825	72.8%	女性2.7倍（対男性）
5	脂質異常症	34,910,154	12,832,702	36.8%	22,077,452	63.2%	女性1.7倍（対男性）
6	骨粗しょう症	24,570,273	2,677,227	10.9%	21,893,046	89.1%	女性8.2倍（対男性）
7	不整脈	24,081,984	14,773,288	61.3%	9,308,696	38.7%	男性1.6倍（対女性）
8	緑内障	19,572,795	8,542,570	43.6%	11,030,225	56.4%	
9	肺がん	16,927,490	9,213,890	54.4%	7,713,600	45.6%	
10	前立腺がん	16,582,762	16,582,762	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、高血圧、慢性腎不全（透析あり）

10位疾患男女合計：312,502,664点（約31億3000万円）
10位疾患男性合計：148,103,501点（約14億8000万円）
10位疾患女性合計：164,399,163点（約16億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

知多市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	70.7%	13.3%	12.7%	3.3%
	要支援2	6.0%	76.7%	12.2%	5.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
29.3%が重度化
16.0%は要介護

要支援2の
17.2%が要介護

③　現在の介護連携

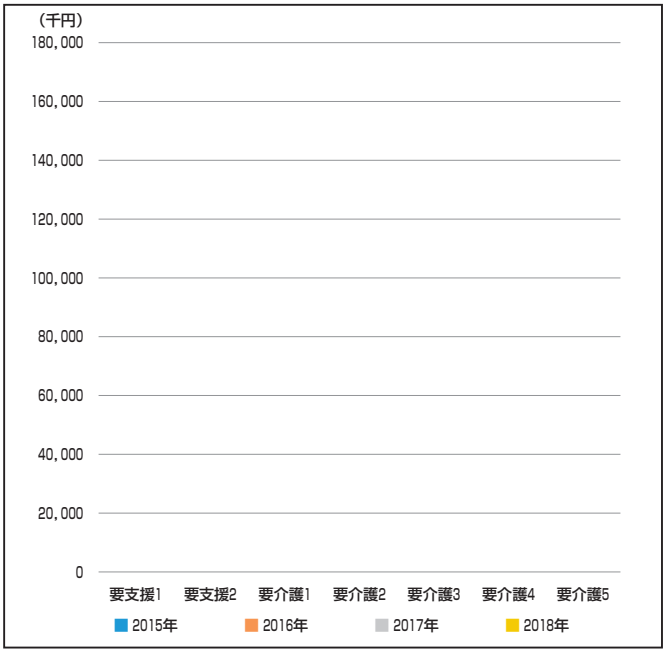
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

知多市　※データなし

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



③　現在の介護連携

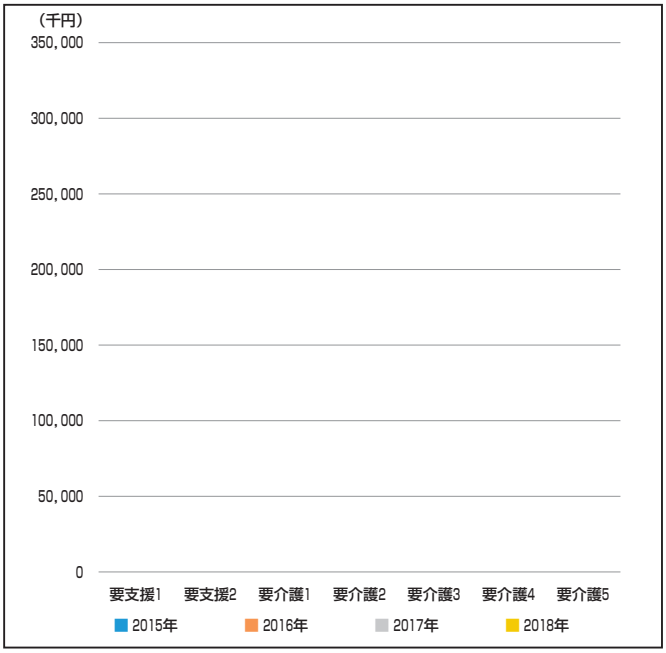
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

知多市　※データなし

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

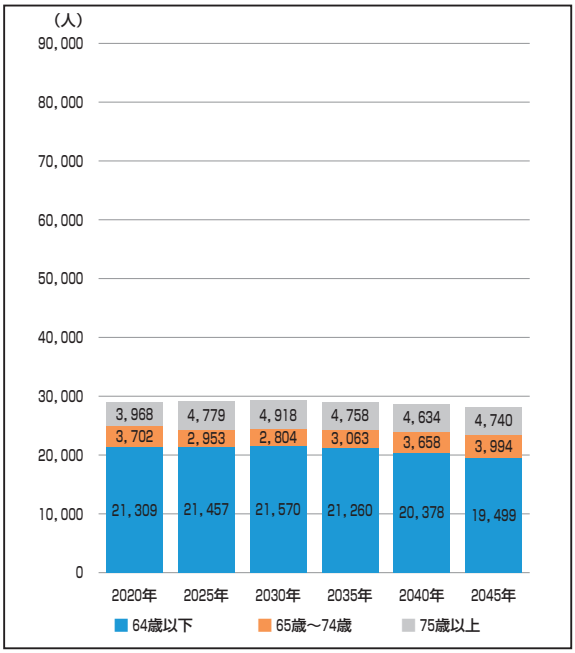
１）将来の人口推計

阿久比町

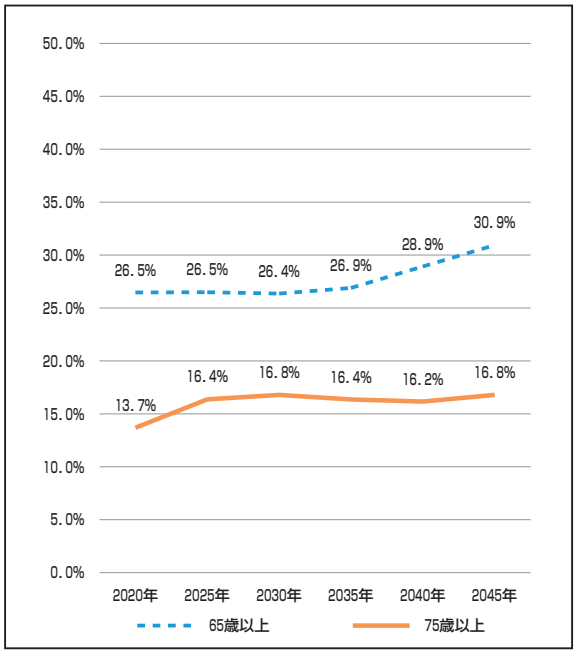
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	4,878	4,826	4,518	4,423	4,337	4,213
生産年齢人口（15～64歳）	16,431	16,631	17,052	16,837	16,041	15,286
高齢者人口（65歳以上）	7,670	7,732	7,722	7,821	8,292	8,734
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	3,968	4,779	4,918	4,758	4,634	4,740
総人口	28,979	29,189	29,292	29,081	28,670	28,233

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

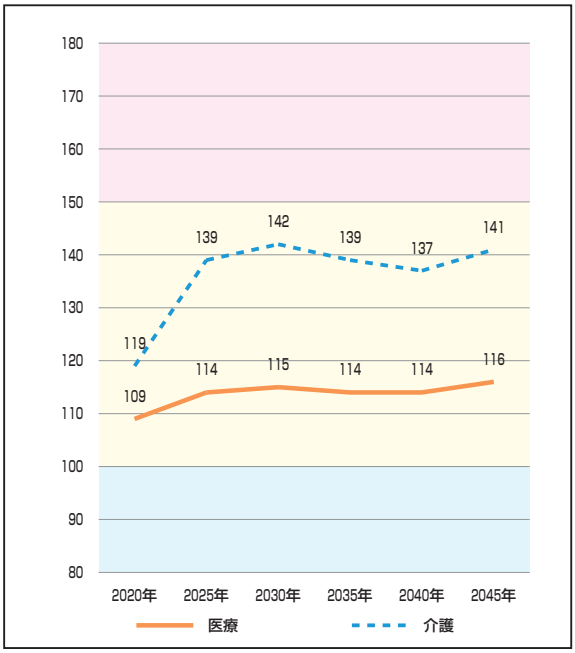
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

阿久比町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	阿久比町
医　療	109	114	115	114	114	116	医療需要
介　護	119	139	142	139	137	141	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

阿久比町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

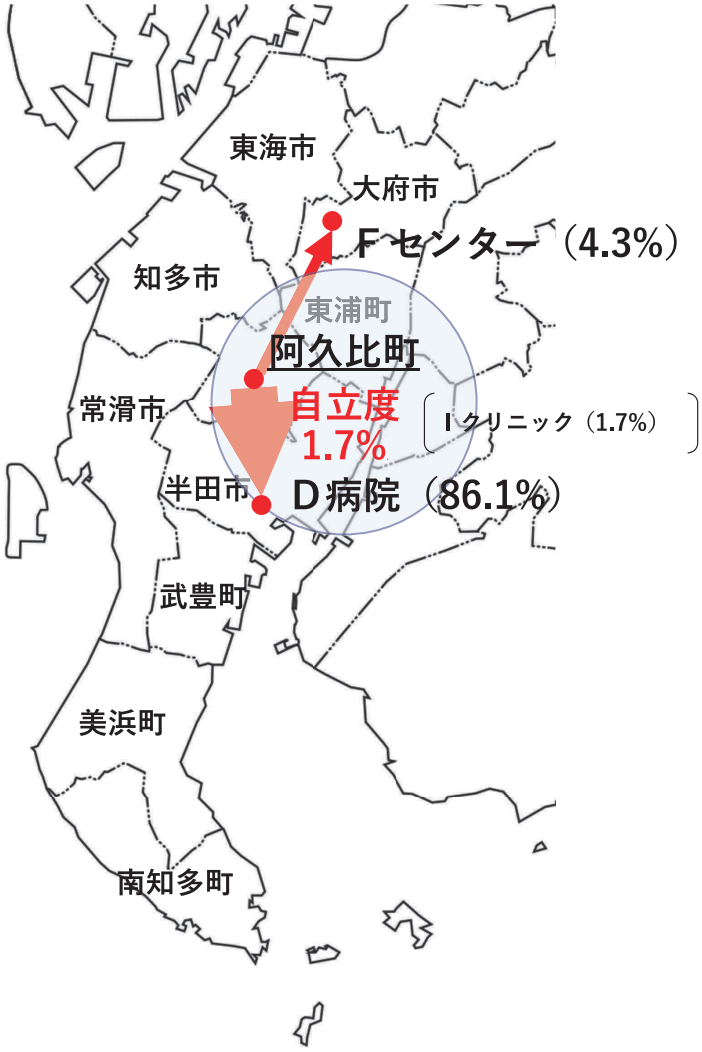
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	D病院	99
東 海 市	B病院	3
大 府 市	Fセンター	5
阿久比町	Ｉクリニック	2
武 豊 町	H病院	1
名古屋市	J病院	1
	Eセンター	1
刈 谷 市	C病院	2
碧 南 市	G病院	1
合　　計		115

医 療 機 関 名 称	件　数
D病院	99
Fセンター	5
B病院	3
Ｉクリニック	2
C病院	2
H病院	1
J病院	1
G病院	1
Eセンター	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

阿久比町

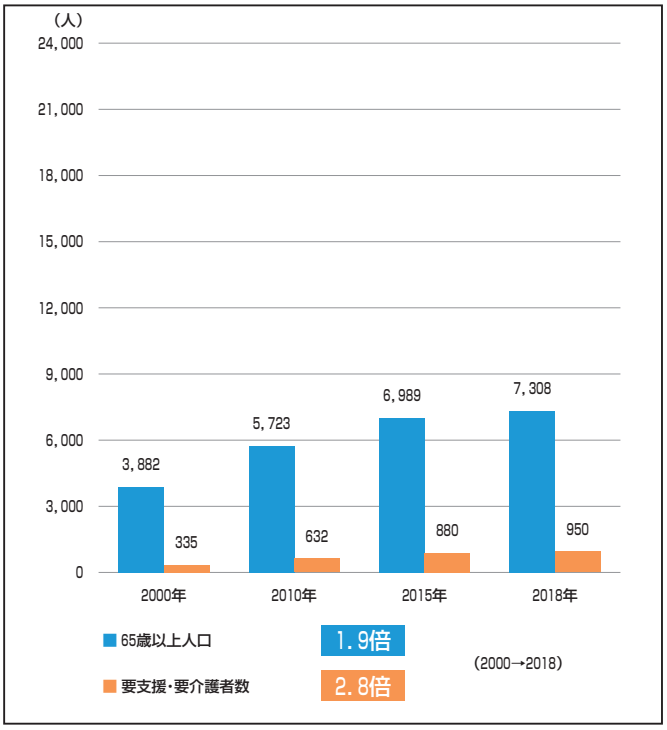


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

阿久比町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	3,882	5,723	6,989	7,308	1.88
要支援･要介護者数	335	632	880	950	2.84
	8.6%	11.0%	12.6%	13.0%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

阿久比町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	14,418,584	3,260,553	22.6%	11,158,031	77.4%	女性3.4倍（対男性）
2	狭心症	5,844,569	4,443,289	76.0%	1,401,280	24.0%	男性3.2倍（対女性）
3	関節疾患	5,763,702	1,309,427	22.7%	4,454,275	77.3%	女性3.4倍（対男性）
4	肺炎	5,496,577	2,910,434	52.9%	2,586,143	47.1%	
5	脳梗塞	3,864,153	1,630,204	42.2%	2,233,949	57.8%	
6	肺がん	3,861,291	2,982,289	77.2%	879,002	22.8%	男性3.4倍（対女性）
7	不整脈	3,526,984	1,884,657	53.4%	1,642,327	46.6%	
8	大腸がん	3,349,810	1,850,975	55.3%	1,498,835	44.7%	
9	骨粗しょう症	2,388,078	410,526	17.2%	1,977,552	82.8%	女性4.8倍（対男性）
10	胃がん	2,373,654	1,735,464	73.1%	638,190	26.9%	男性2.7倍（対女性）

トップ3：骨折、狭心症、関節疾患

10位疾患男女合計：50,887,402点（約5億1000万円）
10位疾患男性合計：22,417,818点（約2億2000万円）
10位疾患女性合計：28,469,584点（約2億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

阿久比町

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	23,006,740	15,981,900	69.5%	7,024,840	30.5%	男性2.3倍（対女性）
2	糖尿病	21,073,200	11,270,214	53.5%	9,802,986	46.5%	
3	高血圧症	15,291,434	6,893,058	45.1%	8,398,376	54.9%	
4	関節疾患	12,998,418	2,912,790	22.4%	10,085,628	77.6%	女性3.5倍（対男性）
5	不整脈	10,212,892	6,509,544	63.7%	3,703,348	36.3%	男性1.8倍（対女性）
6	脂質異常症	9,164,688	2,971,289	32.4%	6,193,399	67.6%	女性2.1倍（対男性）
7	骨粗しょう症	8,988,703	945,029	10.5%	8,043,674	89.5%	女性8.5倍（対男性）
8	白内障	6,097,754	2,740,478	44.9%	3,357,276	55.1%	
9	緑内障	5,948,993	2,356,392	39.6%	3,592,601	60.4%	女性1.5倍（対男性）
10	前立腺がん	4,420,211	4,420,211	100.0%	0	0.0%	

トップ３：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、高血圧症

10位疾患男女合計：117,203,033点（約11億7000万円）
10位疾患男性合計：　57,000,905点（約　5億7000万円）
10位疾患女性合計：　60,202,128点（約　6億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

阿久比町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	51.6%	21.0%	21.0%	4.8%
	要支援2	18.6%	37.3%	25.5%	17.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
46.8%が重度化
25.8%は要介護

要支援2の
42.5%が要介護

③　現在の介護連携

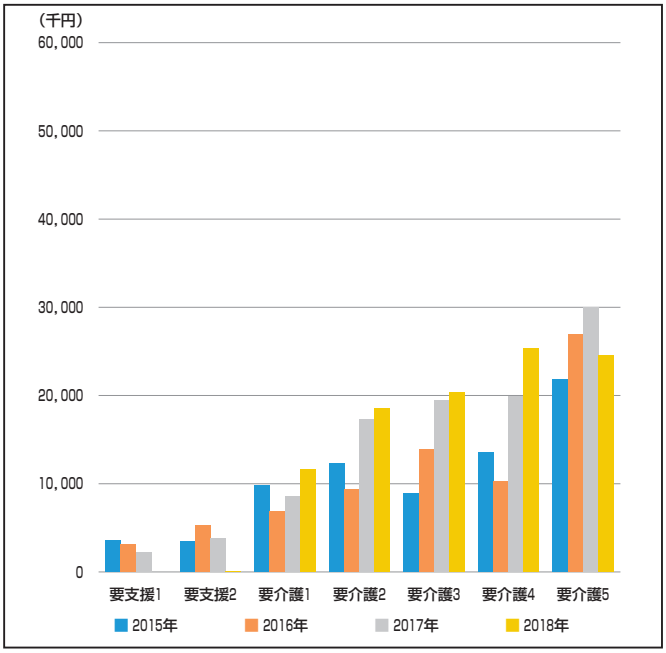
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

阿久比町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	3,593	3,170	2,168	0
要支援2	3,467	5,237	3,843	21
要介護1	9,784	6,898	8,570	11,622
要介護2	12,296	9,408	17,328	18,492
要介護3	8,865	13,902	19,455	20,342
要介護4	13,500	10,202	19,938	25,325
要介護5	21,782	26,867	29,985	24,588



③　現在の介護連携

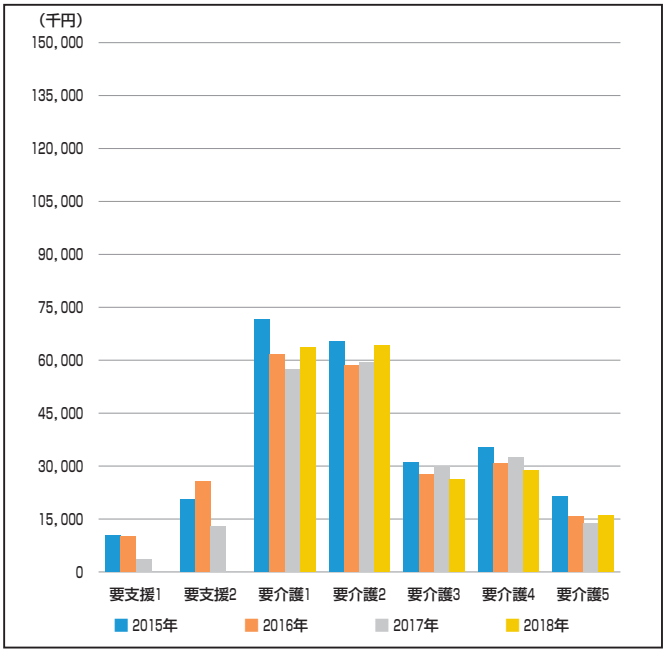
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

阿久比町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	10,205	10,048	3,528	35
要支援2	20,525	25,512	12,920	34
要介護1	71,533	61,671	57,372	63,525
要介護2	65,292	58,423	59,398	64,064
要介護3	31,037	27,538	29,800	26,188
要介護4	35,332	30,711	32,515	28,791
要介護5	21,476	15,723	13,629	16,141



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

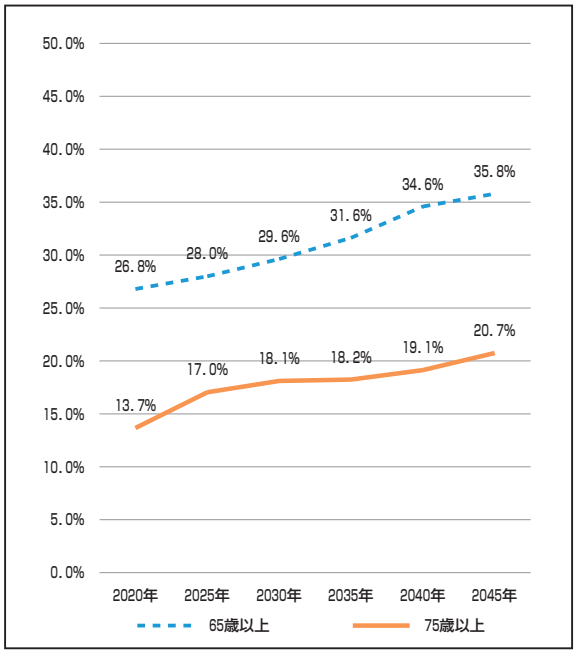
東浦町

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	6,467	5,978	5,607	5,324	5,175	4,998
生産年齢人口（15～64歳）	29,159	28,390	27,158	25,641	23,552	22,334
高齢者人口（65歳以上）	13,041	13,359	13,793	14,322	15,189	15,237
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	6,652	8,133	8,431	8,260	8,402	8,831
総人口	48,667	47,727	46,558	45,287	43,916	42,569

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

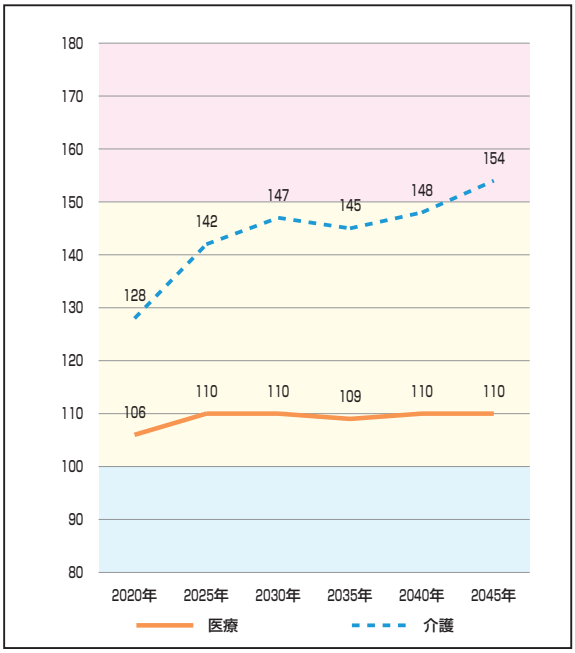
東浦町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	106	110	110	109	110	110
介　護	128	142	147	145	148	154

東浦町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

東浦町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	M病院	57
東 海 市	K病院	19
大 府 市	Nセンター	37
知 多 市	O病院	1
豊 明 市	P病院	1
刈 谷 市	L病院	115
合　　計		230

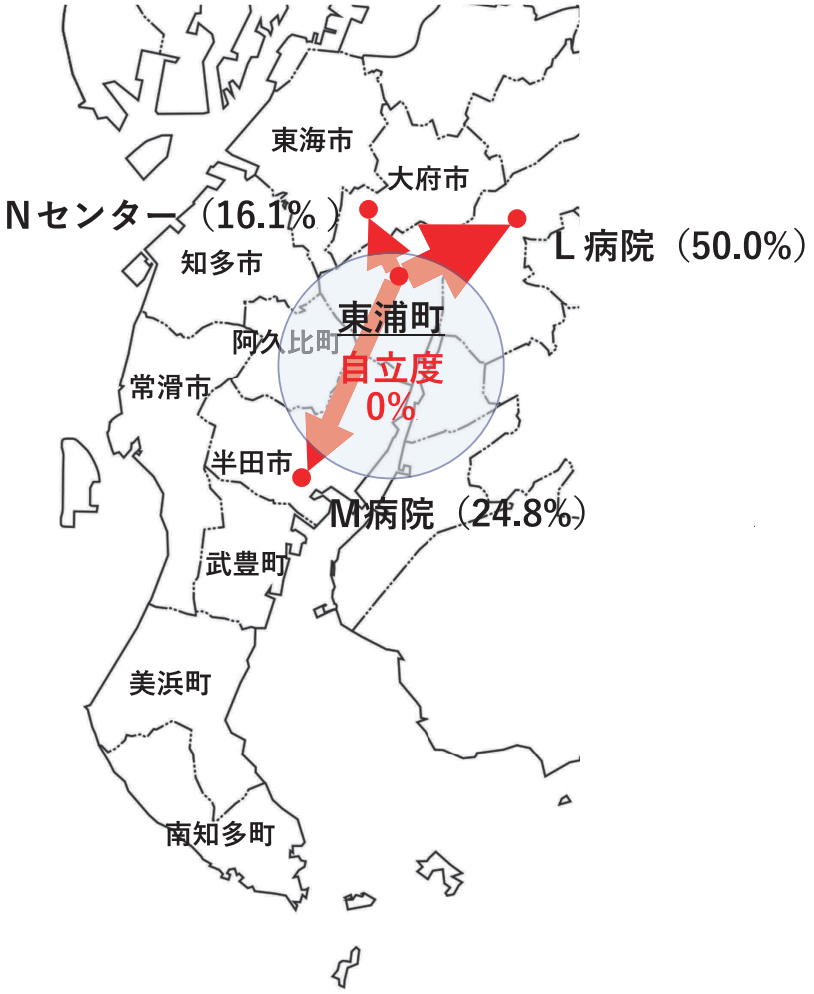
医 療 機 関 名 称	件　数
L病院	115
M病院	57
Nセンター	37
K病院	19
O病院	1
P病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況

患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

東浦町

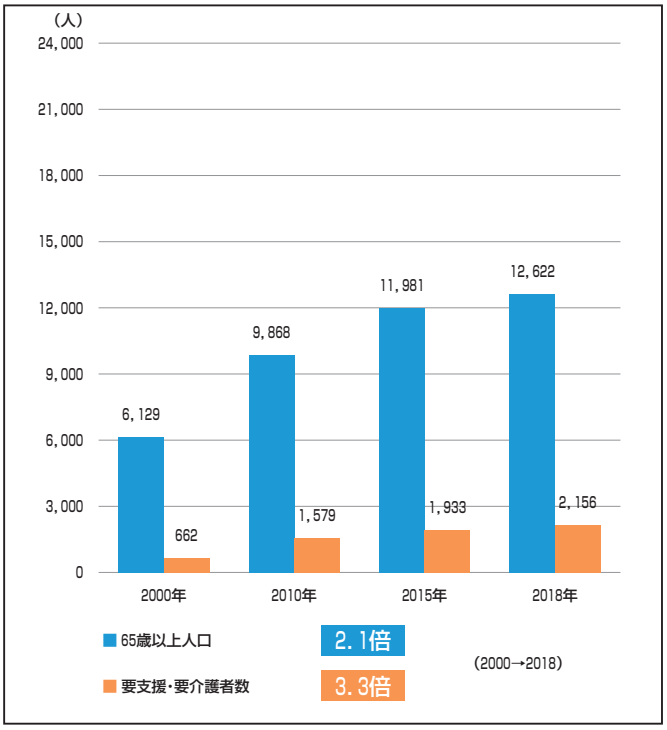


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

東浦町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	6，129	9，868	11，981	12，622	2．06
要支援・要介護者数	662	1，579	1，933	2，156	3．26
	10．8%	16．0%	16．1%	17．1%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

東浦町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	20,096,872	4,043,315	20.1%	16,053,557	79.9%	女性4.0倍（対男性）
2	脳梗塞	18,898,544	8,327,161	44.1%	10,571,383	55.9%	
3	関節疾患	9,351,469	2,849,584	30.5%	6,501,885	69.5%	女性2.3倍（対男性）
4	肺炎	8,519,460	5,597,819	65.7%	2,921,641	34.3%	男性1.9倍（対女性）
5	不整脈	7,863,039	3,526,756	44.9%	4,336,283	55.1%	
6	肺がん	7,070,266	5,748,675	81.3%	1,321,591	18.7%	男性4.3倍（対女性）
7	大腸がん	6,899,057	3,733,204	54.1%	3,165,853	45.9%	
8	慢性腎臓病（透析あり）	6,635,200	4,069,629	61.3%	2,565,571	38.7%	男性1.6倍（対女性）
9	狭心症	6,029,586	4,245,738	70.4%	1,783,848	29.6%	男性2.4倍（対女性）
10	パーキンソン病	5,272,619	2,471,109	46.9%	2,801,510	53.1%	

トップ3：骨折、脳梗塞、関節疾患

10位疾患男女合計：96,636,112点（約9億7000万円）
10位疾患男性合計：44,612,990点（約4億5000万円）
10位疾患女性合計：52,023,122点（約5億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

東浦町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	31,062,430	16,670,983	53.7%	14,391,447	46.3%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	30,085,508	20,010,415	66.5%	10,075,093	33.5%	男性2.0倍（対女性）
3	高血圧症	27,484,657	11,888,865	43.3%	15,595,792	56.7%	
4	不整脈	16,858,280	9,476,852	56.2%	7,381,428	43.8%	
5	関節疾患	16,660,172	4,342,059	26.1%	12,318,113	73.9%	女性2.8倍（対男性）
6	脂質異常症	16,427,794	5,723,796	34.8%	10,703,998	65.2%	女性1.9倍（対男性）
7	骨粗しょう症	13,228,569	1,124,897	8.5%	12,103,672	91.5%	女性10.8倍（対男性）
8	肺がん	9,853,488	6,421,434	65.2%	3,432,054	34.8%	男性1.9倍（対女性）
9	緑内障	8,870,837	4,099,380	46.2%	4,771,457	53.8%	
10	前立腺がん	8,609,162	8,609,162	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：179,140,897点（約17億9000万円）
10位疾患男性合計：　88,367,843点（約　8億8000万円）
10位疾患女性合計：　90,773,054点（約　9億1000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

東浦町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	74.0%	13.3%	8.6%	4.0%
	要支援2	4.0%	79.1%	11.6%	5.4%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
25.9%が重度化
12.6%は要介護

要支援2の
17.0%が要介護

③　現在の介護連携

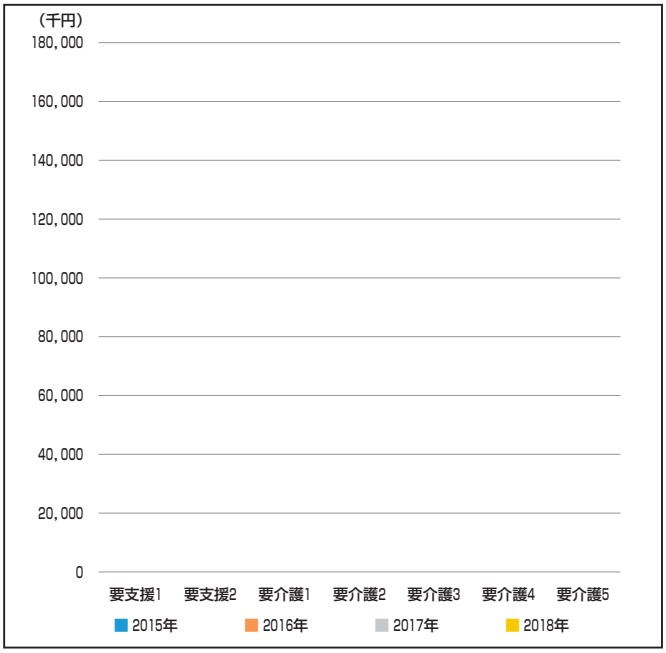
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

東浦町　※データなし

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



③　現在の介護連携

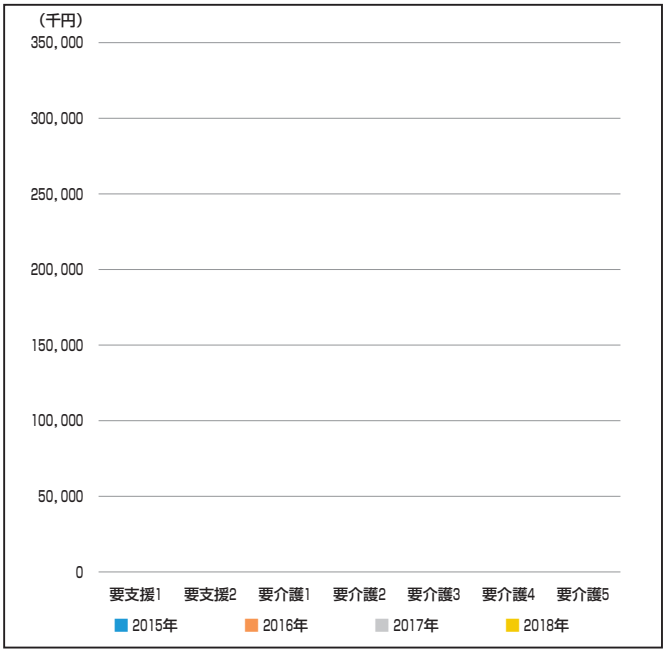
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

東浦町　※データなし

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

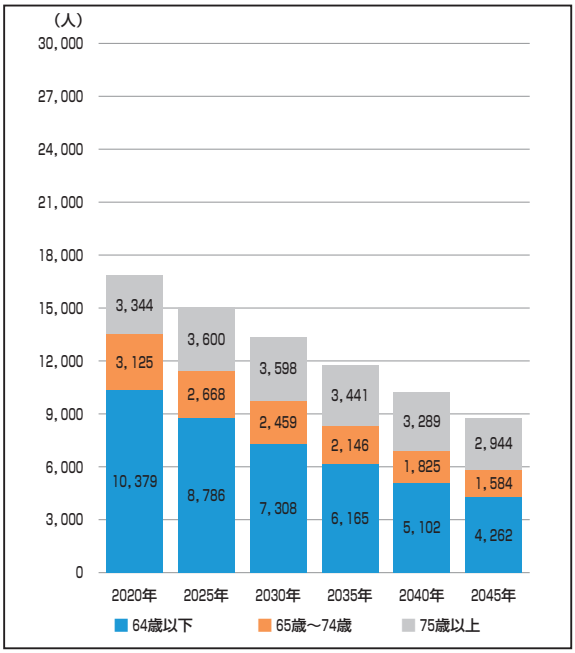
１）将来の人口推計

南知多町

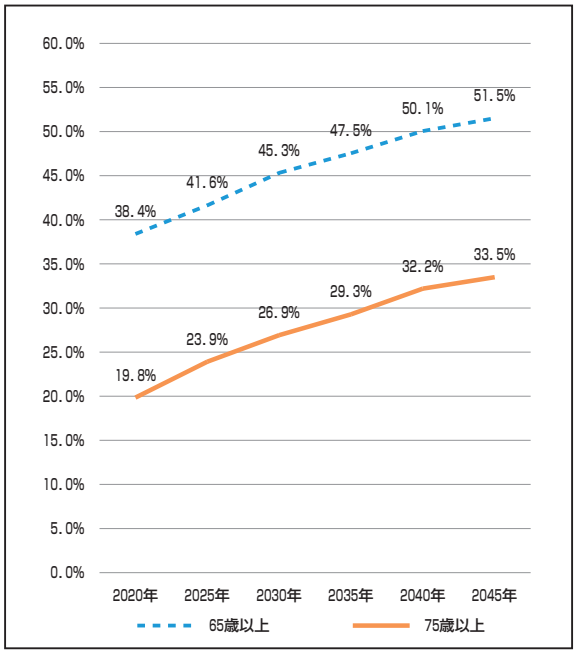
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	1,530	1,259	1,059	895	755	624
生産年齢人口（15～64歳）	8,849	7,527	6,249	5,270	4,347	3,638
高齢者人口（65歳以上）	6,469	6,268	6,057	5,587	5,114	4,528
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	3,344	3,600	3,598	3,441	3,289	2,944
総人口	16,848	15,054	13,365	11,752	10,216	8,790

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

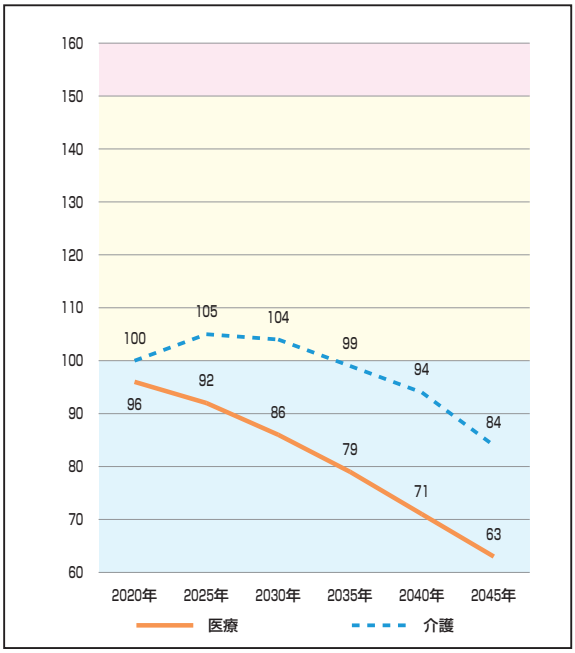
南知多町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	96	92	86	79	71	63
介　護	100	105	104	99	94	84

南知多町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

南知多町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	R病院	15
武 豊 町	Sクリニック	1
美 浜 町	V病院	100
	U病院	17
	Tクリニック	1
名古屋市	Q病院	1
合　　計		135

医 療 機 関 名 称	件　数
V病院	100
U病院	17
R病院	15
Tクリニック	1
Sクリニック	1
Q病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

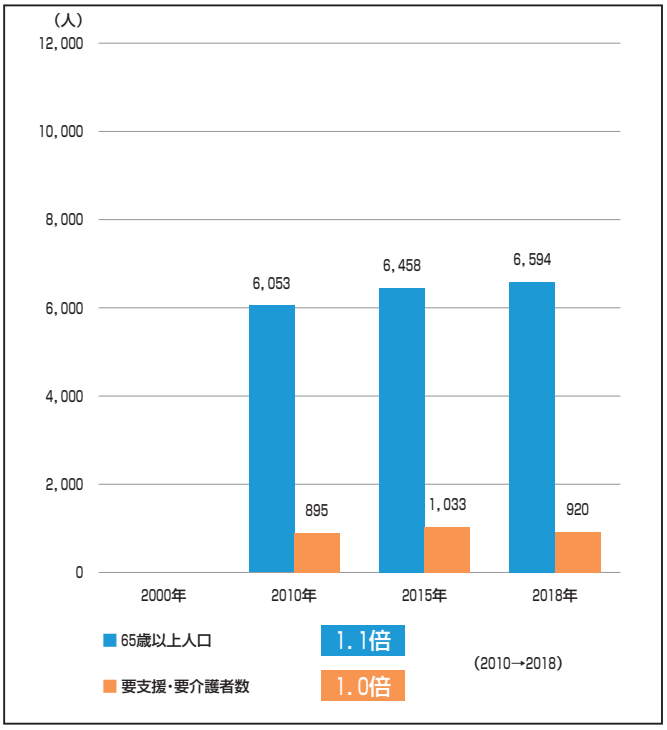
南知多町

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

南知多町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2010-18年）
65歳以上人口		6,053	6,458	6,594	1.09
要支援・要介護者数		895	1,033	920	1.03
		14.8%	16.0%	14.0%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

南知多町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	15,931,122	2,972,603	18.7%	12,958,519	81.3%	女性4.4倍（対男性）
2	脳梗塞	13,393,967	6,825,113	51.0%	6,568,854	49.0%	
3	統合失調症	6,725,608	3,156,925	46.9%	3,568,683	53.1%	
4	うつ病	6,569,551	4,172,225	63.5%	2,397,326	36.5%	男性1.7倍（対女性）
5	肺炎	6,148,779	3,128,951	50.9%	3,019,828	49.1%	
6	不整脈	5,738,002	2,607,725	45.4%	3,130,277	54.6%	
7	慢性腎臓病（透析あり）	4,480,755	2,880,385	64.3%	1,600,370	35.7%	男性1.8倍（対女性）
8	大腸がん	4,018,358	2,081,020	51.8%	1,937,338	48.2%	
9	白内障	3,898,521	1,734,331	44.5%	2,164,190	55.5%	
10	胆石症	3,602,030	1,857,675	51.6%	1,744,355	48.4%	

トップ3：骨折、脳梗塞、統合失調症

10位疾患男女合計：70,506,693点（約7億1000万円）
10位疾患男性合計：31,416,953点（約3億1000万円）
10位疾患女性合計：39,089,740点（約3億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

南知多町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	16,918,083	8,970,522	53.0%	7,947,561	47.0%	
2	高血圧症	14,353,166	5,295,833	36.9%	9,057,333	63.1%	女性1.7倍（対男性）
3	関節疾患	10,967,362	3,455,776	31.5%	7,511,586	68.5%	女性2.2倍（対男性）
4	脂質異常症	9,700,997	3,299,606	34.0%	6,401,391	66.0%	女性1.9倍（対男性）
5	不整脈	8,082,440	4,508,827	55.8%	3,573,613	44.2%	
6	慢性腎臓病（透析あり）	5,815,829	2,301,763	39.6%	3,514,066	60.4%	女性1.5倍（対男性）
7	前立腺がん	5,220,769	5,220,769	100.0%	0	0.0%	
8	骨粗しょう症	4,958,032	586,828	11.8%	4,371,204	88.2%	女性7.4倍（対男性）
9	胃潰瘍	4,050,111	1,384,034	34.2%	2,666,077	65.8%	女性1.9倍（対男性）
10	肺がん	4,008,791	2,940,093	73.3%	1,068,698	26.7%	男性2.8倍（対女性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、関節疾患

10位疾患男女合計：84,075,580点（約8億4000万円）
10位疾患男性合計：37,964,051点（約3億8000万円）
10位疾患女性合計：46,111,529点（約4億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

南知多町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	39.5%	11.8%	14.5%	5.2%
	要支援2	5.7%	56.8%	11.9%	6.8%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
31.5%が重度化
19.7%は要介護

要支援2の
18.7%が要介護

③　現在の介護連携

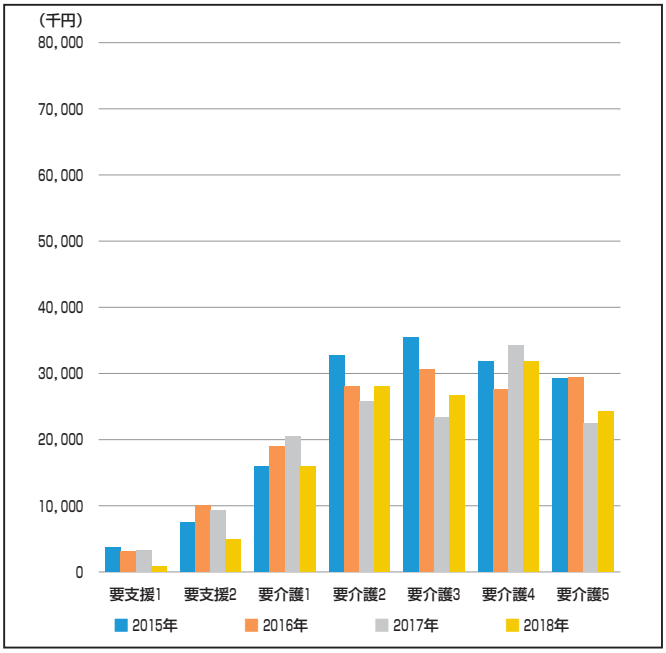
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

南知多町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	3,665	3,033	3,188	760
要支援2	7,535	10,084	9,285	4,897
要介護1	15,991	18,951	20,530	15,883
要介護2	32,703	28,031	25,715	27,980
要介護3	35,484	30,539	23,320	26,708
要介護4	31,752	27,646	34,299	31,851
要介護5	29,243	29,384	22,507	24,195



③　現在の介護連携

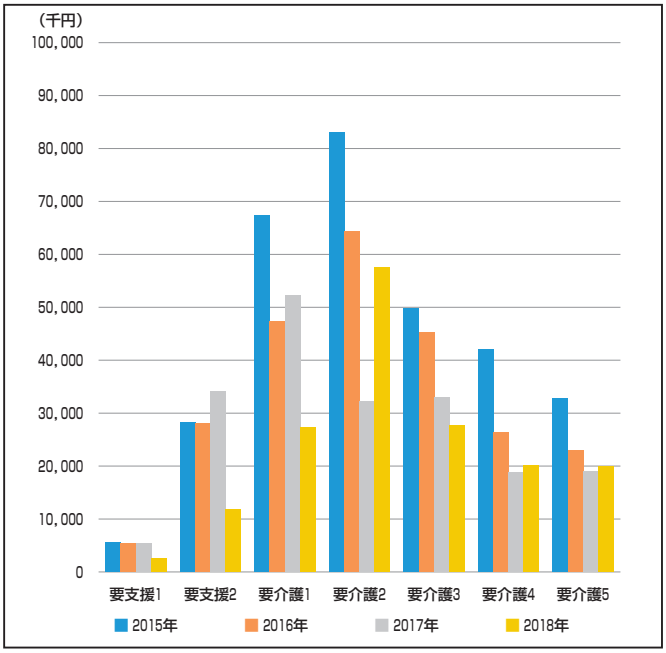
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

南知多町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	5,600	5,296	5,330	2,534
要支援2	28,157	28,059	34,061	11,718
要介護1	67,386	47,365	52,199	27,262
要介護2	83,034	64,425	32,199	57,457
要介護3	49,726	45,211	32,976	27,629
要介護4	42,008	26,362	18,732	20,081
要介護5	32,837	22,988	18,942	19,991



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

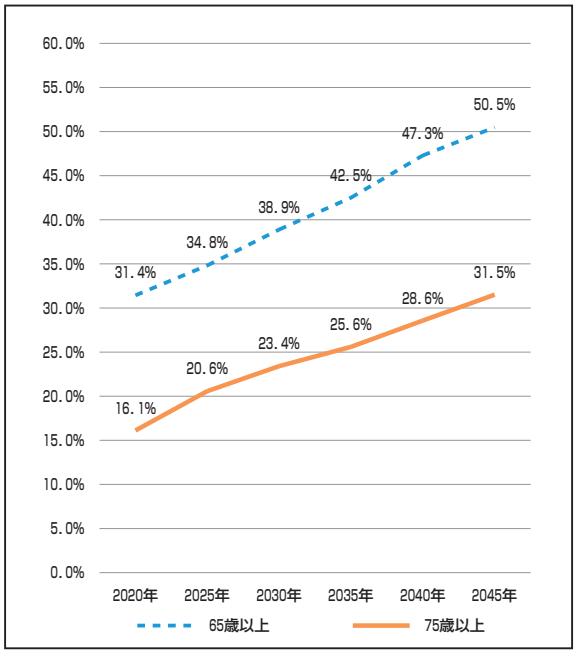
美浜町

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	2,201	1,844	1,540	1,280	1,085	911
生産年齢人口（15～64歳）	12,813	11,288	9,703	8,323	6,817	5,679
高齢者人口（65歳以上）	6,885	7,017	7,156	7,100	7,090	6,718
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	3,530	4,146	4,307	4,275	4,284	4,193
総人口	21,899	20,149	18,399	16,703	14,992	13,308

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

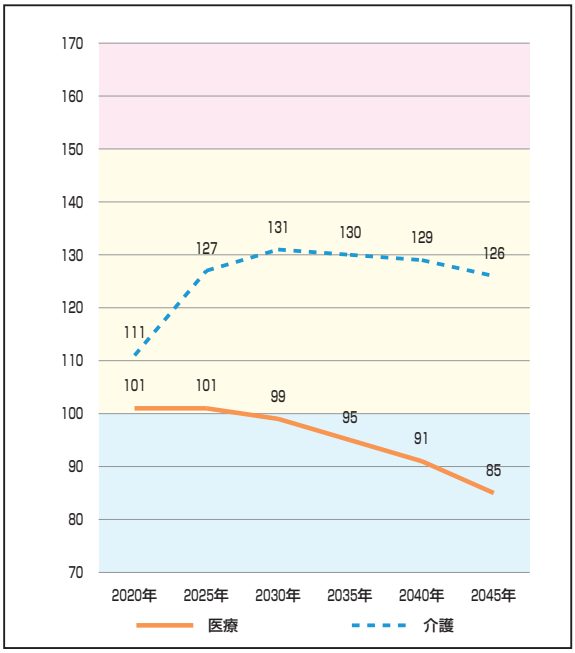
美浜町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	101	101	99	95	91	85
介　護	111	127	131	130	129	126

美浜町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

美浜町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

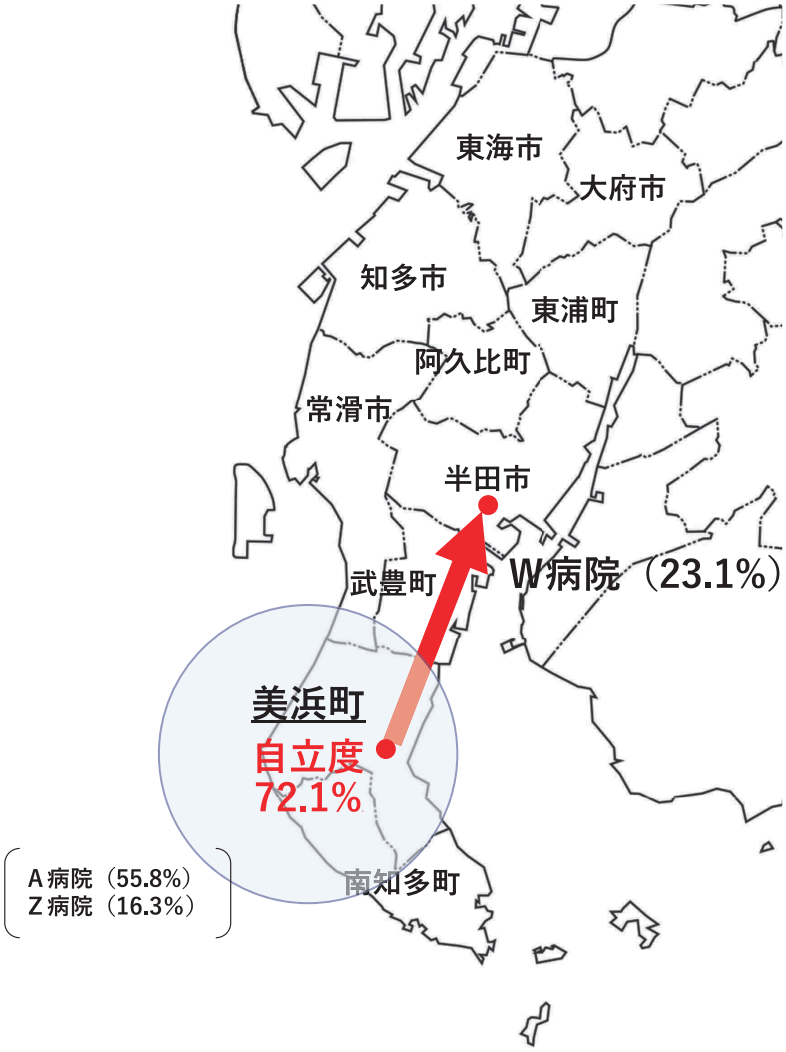
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	W病院	24
大 府 市	Xセンター	1
常 滑 市	Y病院	2
美 浜 町	A病院	58
	Z病院	17
名古屋市	B病院	1
豊 明 市	C病院	1
合　　計		104

医 療 機 関 名 称	件　数
A病院	58
W病院	24
Z病院	17
Y病院	2
Xセンター	1
B病院	1
C病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

美浜町

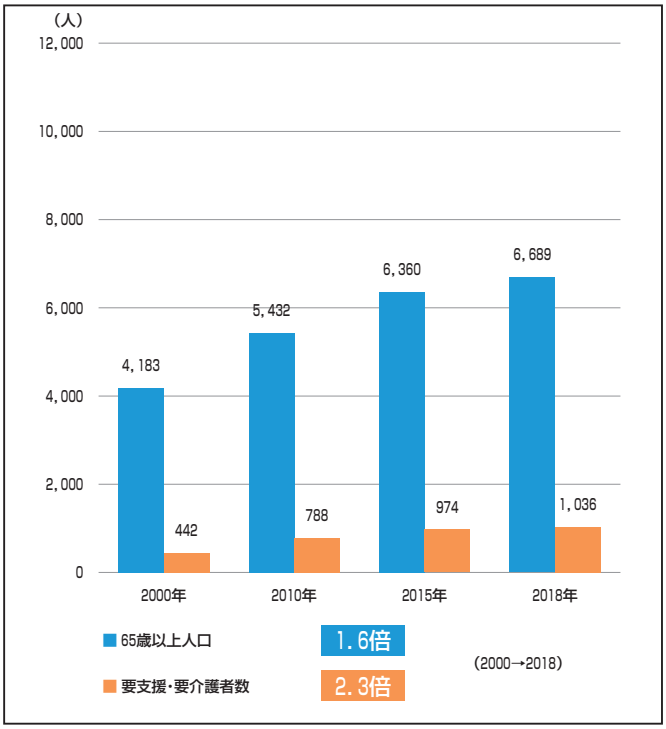


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

美浜町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	4，183	5，432	6，360	6，689	1．60
要支援･要介護者数	442	788	974	1，036	2．34
	10．6%	14．5%	15．3%	15．5%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

美浜町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	15,298,373	3,290,769	21.5%	12,007,604	78.5%	女性3.6倍（対男性）
2	脳梗塞	13,884,497	5,678,495	40.9%	8,206,002	59.1%	
3	統合失調症	7,221,563	2,256,072	31.2%	4,965,491	68.8%	女性2.2倍（対男性）
4	慢性腎臓病（透析あり）	6,747,522	4,301,437	63.7%	2,446,085	36.3%	男性1.8倍（対女性）
5	肺炎	6,199,870	3,528,522	56.9%	2,671,348	43.1%	
6	不整脈	4,959,169	2,422,975	48.9%	2,536,194	51.1%	
7	狭心症	4,646,812	3,789,229	81.5%	857,583	18.5%	男性4.4倍（対女性）
8	関節疾患	4,342,574	1,334,103	30.7%	3,008,471	69.3%	女性2.3倍（対男性）
9	白内障	4,158,423	2,222,083	53.4%	1,936,340	46.6%	
10	大腸がん	3,625,458	2,629,758	72.5%	995,700	27.5%	男性2.6倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、統合失調症

10位疾患男女合計：71,084,261点（約7億1000万円）
10位疾患男性合計：31,453,443点（約3億1000万円）
10位疾患女性合計：39,630,818点（約4億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

美浜町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	16,187,164	8,166,762	50.5%	8,020,402	49.5%	
2	関節疾患	11,635,395	3,342,925	28.7%	8,292,470	71.3%	女性2.5倍（対男性）
3	高血圧症	11,560,695	4,975,794	43.0%	6,584,901	57.0%	
4	脂質異常症	10,615,798	3,433,954	32.3%	7,181,844	67.7%	女性2.1倍（対男性）
5	不整脈	7,798,975	4,481,504	57.5%	3,317,471	42.5%	
6	慢性腎臓病（透析あり）	7,165,109	5,210,590	72.7%	1,954,519	27.3%	男性2.7倍（対女性）
7	前立腺がん	6,229,755	6,229,755	100.0%	0	0.0%	
8	骨粗しょう症	5,904,848	755,209	12.8%	5,149,639	87.2%	女性6.8倍（対男性）
9	緑内障	3,600,198	1,657,591	46.0%	1,942,607	54.0%	
10	肺がん	3,558,141	1,688,945	47.5%	1,869,196	52.5%	

トップ3：糖尿病、関節疾患、高血圧症

10位疾患男女合計：84,256,078点（約8億4000万円）
10位疾患男性合計：39,943,029点（約4億0000万円）
10位疾患女性合計：44,313,049点（約4億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

美浜町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	62.3%	12.1%	9.8%	3.0%
	要支援2	8.8%	65.7%	18.6%	3.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
24.9%が重度化
12.8%は要介護

要支援2の
21.6%が要介護

③　現在の介護連携

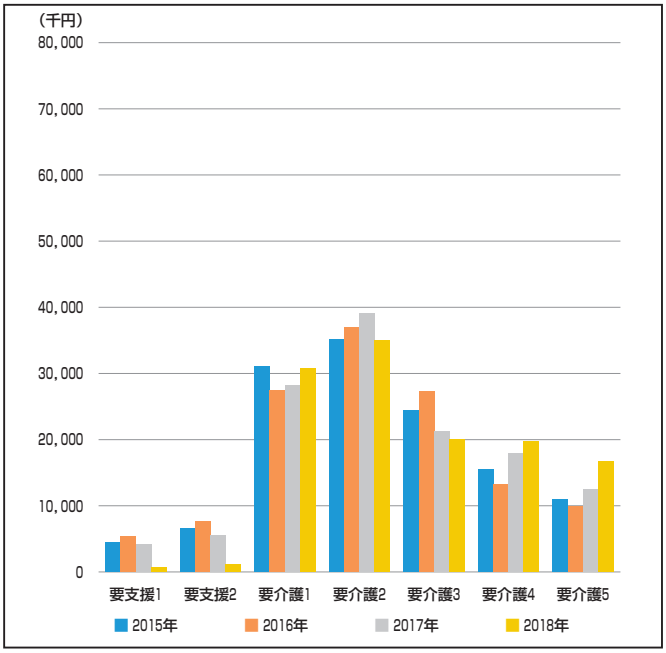
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

美浜町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	4,462	5,404	4,178	604
要支援2	6,611	7,580	5,569	1,196
要介護1	31,023	27,482	28,178	30,726
要介護2	35,180	36,911	39,054	34,916
要介護3	24,381	27,217	21,306	19,962
要介護4	15,522	13,191	17,991	19,747
要介護5	10,917	9,917	12,498	16,642



③　現在の介護連携

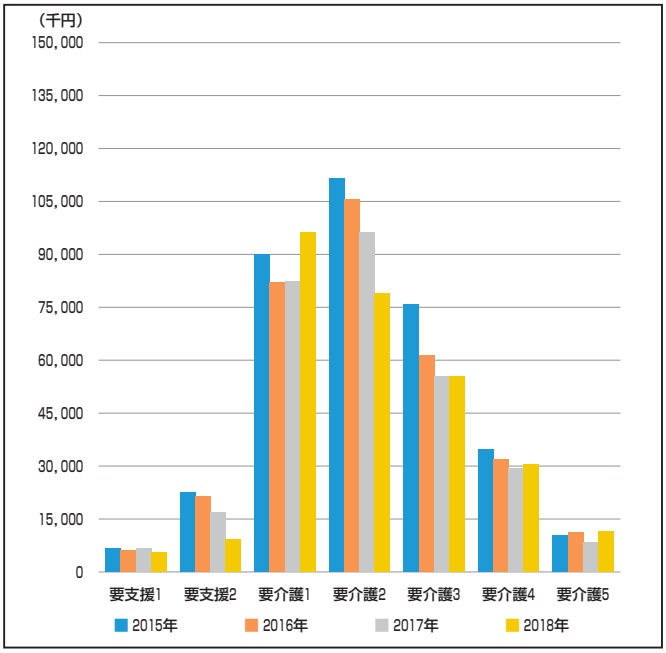
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

美浜町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	6,696	6,037	6,703	5,556
要支援2	22,553	21,319	16,876	9,304
要介護1	89,966	82,073	82,189	96,118
要介護2	111,542	105,671	96,127	79,038
要介護3	75,801	61,272	55,489	55,297
要介護4	34,665	32,022	29,272	30,450
要介護5	10,362	11,059	8,408	11,370



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　412 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

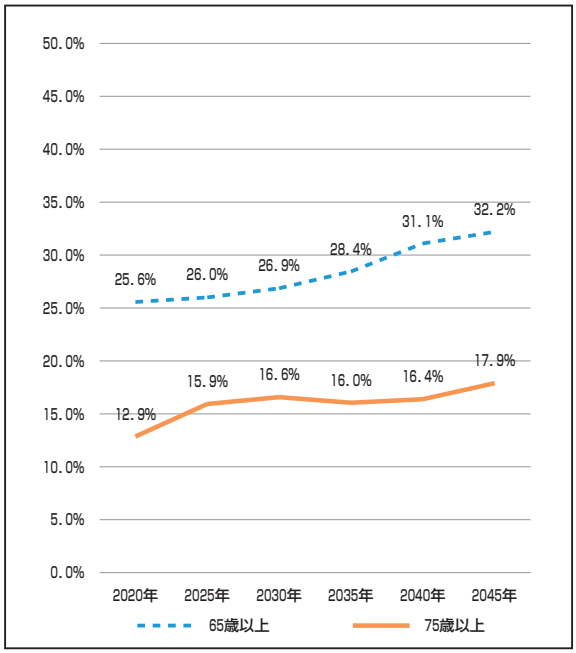
武豊町

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	5,822	5,426	5,180	4,967	4,847	4,684
生産年齢人口（15～64歳）	25,614	25,312	24,449	23,159	21,386	20,324
高齢者人口（65歳以上）	10,799	10,799	10,881	11,183	11,839	11,873
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	5,434	6,619	6,716	6,309	6,238	6,601
総人口	42,235	41,537	40,510	39,309	38,072	36,881

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

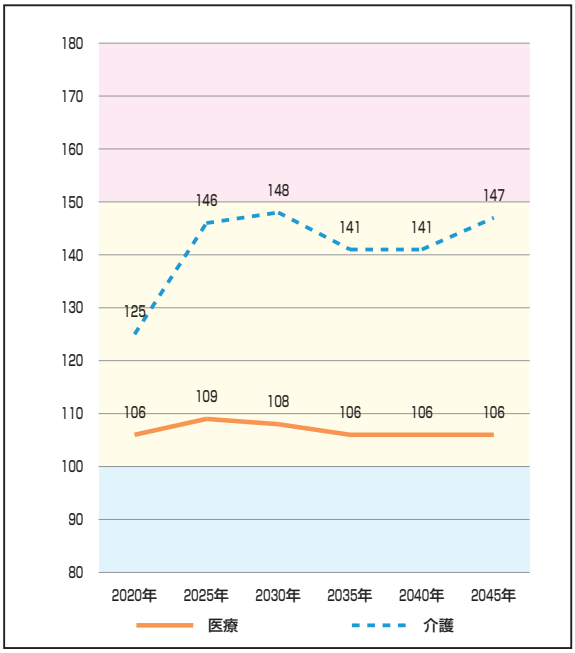
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

武豊町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	武豊町
医　療	106	109	108	106	106	106	医療需要
介　護	125	146	148	141	141	147	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

武豊町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

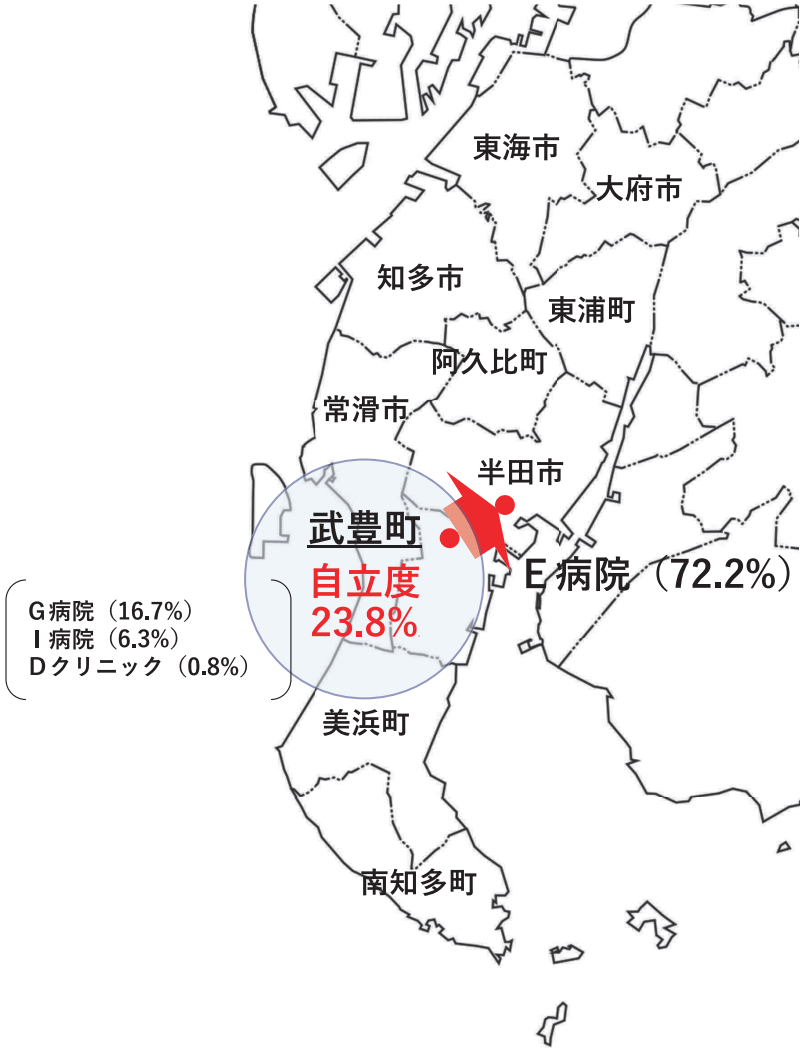
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
半 田 市	E病院	91
常 滑 市	F病院	1
武 豊 町	G病院	21
	Ｉ病院	8
	Dクリニック	1
美 浜 町	H病院	3
豊 明 市	J病院	1
合　　計		126

医 療 機 関 名 称	件　数
E病院	91
G病院	21
Ｉ病院	8
H病院	3
F病院	1
J病院	1
Dクリニック	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

武豊町

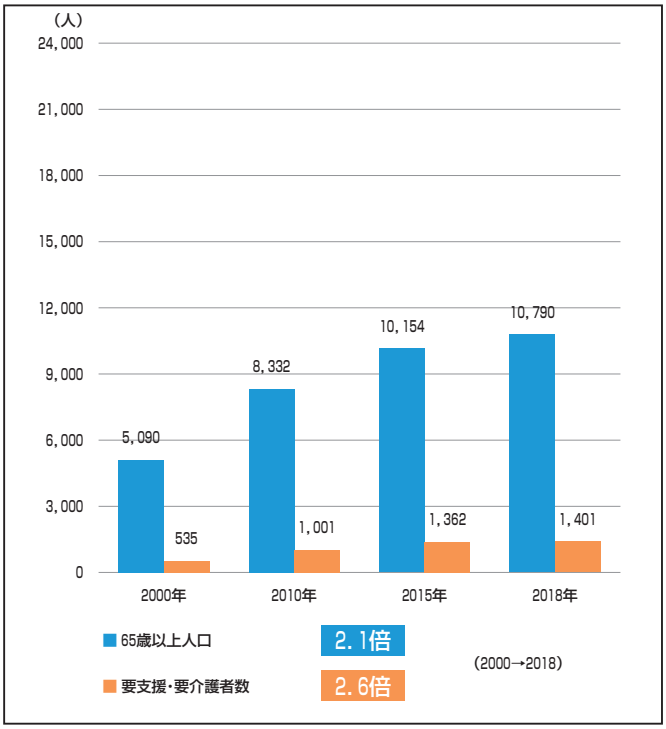


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

武豊町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	5，090	8，332	10，154	10，790	2．12
要支援・要介護者数	535	1，001	1，362	1，401	2．62
	10．5%	12．0%	13．4%	13．0%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

武豊町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	18,995,861	3,946,496	20.8%	15,049,366	79.2%	女性3.8倍（対男性）
2	肺炎	10,570,747	5,078,297	48.0%	5,492,450	52.0%	
3	脳梗塞	8,442,883	4,510,920	53.4%	3,931,963	46.6%	
4	関節疾患	8,107,509	2,128,971	26.3%	5,978,538	73.7%	女性2.8倍（対男性）
5	統合失調症	7,600,538	3,798,125	50.0%	3,802,413	50.0%	
6	狭心症	6,736,995	4,267,168	63.3%	2,469,827	36.7%	男性1.7倍（対女性）
7	不整脈	6,182,530	3,211,499	51.9%	2,971,031	48.1%	
8	慢性腎臓病（透析あり）	5,415,138	4,497,974	83.1%	917,164	16.9%	男性4.9倍（対女性）
9	心臓弁膜症	4,392,745	3,723,258	84.8%	669,487	15.2%	男性5.6倍（対女性）
10	大腸がん	4,025,819	1,760,672	43.7%	2,265,147	56.3%	

トップ3：骨折、肺炎、脳梗塞

10位疾患男女合計：80,470,765点（約8億0000万円）
10位疾患男性合計：36,923,380点（約3億7000万円）
10位疾患女性合計：43,547,386点（約4億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

武豊町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	28,359,064	15,705,931	55.4%	12,653,133	44.6%	
2	関節疾患	22,397,115	5,740,790	25.6%	16,656,325	74.4%	女性2.9倍（対男性）
3	高血圧症	22,365,897	10,516,600	47.0%	11,849,297	53.0%	
4	慢性腎臓病（透析あり）	16,190,982	9,761,910	60.3%	6,429,072	39.7%	男性1.5倍（対女性）
5	脂質異常症	12,878,098	4,326,426	33.6%	8,551,672	66.4%	女性2.0倍（対男性）
6	不整脈	11,503,603	6,449,977	56.1%	5,053,626	43.9%	
7	前立腺がん	10,242,572	10,242,572	100.0%	0	0.0%	
8	骨粗しょう症	8,298,624	907,744	10.9%	7,390,880	89.1%	女性8.1倍（対男性）
9	気管支喘息	7,699,257	2,986,310	38.8%	4,712,947	61.2%	女性1.6倍（対男性）
10	緑内障	7,425,026	3,061,623	41.2%	4,363,403	58.8%	

トップ3：糖尿病、関節疾患、高血圧症

10位疾患男女合計：147,360,238点（約14億7000万円）
10位疾患男性合計：　69,699,883点（約　7億0000万円）
10位疾患女性合計：　77,660,355点（約　7億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

武豊町

要支援の重度化率　重度化予防が十分ではない理由の探索が重要

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	63.0%	13.2%	6.3%	1.1%
	要支援2	5.5%	64.3%	10.7%	4.4%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
20.6%が重度化
7.4%は要介護

要支援2の
15.1%が要介護

③　現在の介護連携

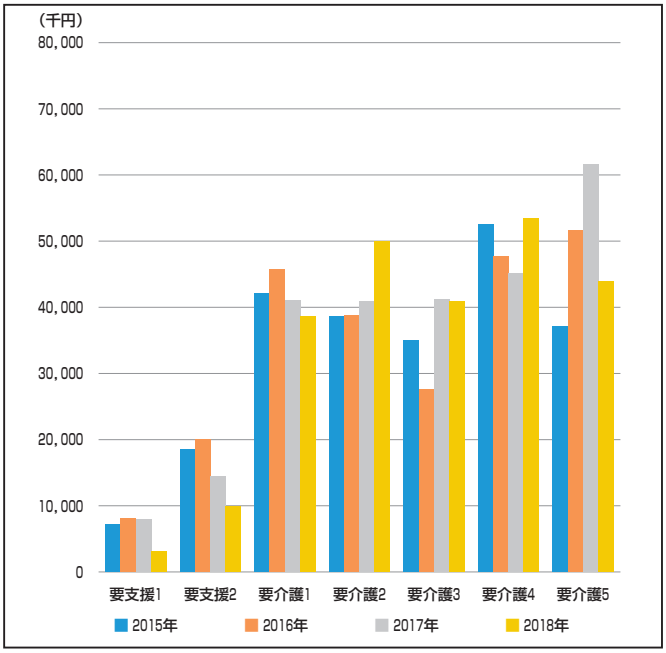
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

武豊町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	7,131	8,126	7,957	3,111
要支援2	18,447	19,981	14,509	9,892
要介護1	42,074	45,742	41,057	38,590
要介護2	38,654	38,745	40,806	49,932
要介護3	35,005	27,571	41,132	40,949
要介護4	52,581	47,646	45,133	53,436
要介護5	37,032	51,568	61,566	43,920



③　現在の介護連携

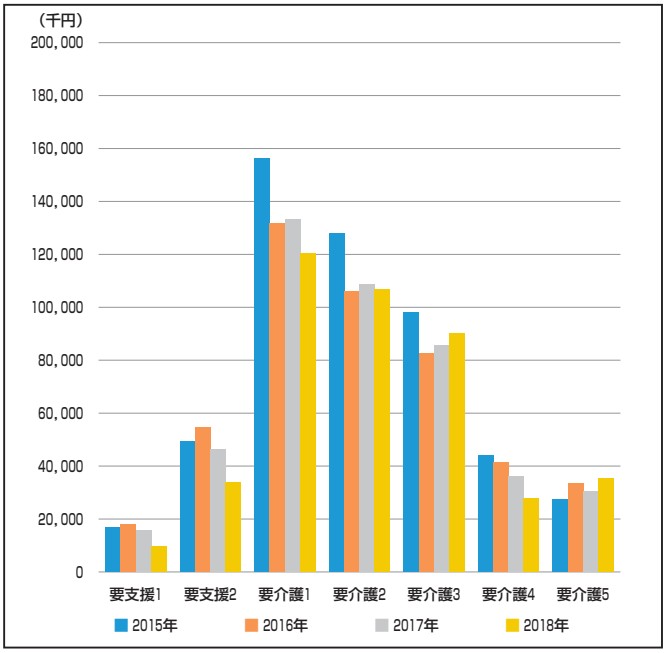
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

武豊町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	16,829	17,815	15,666	9,644
要支援2	49,132	54,702	46,245	33,647
要介護1	156,302	131,707	133,157	120,200
要介護2	127,901	105,928	108,630	106,873
要介護3	98,049	82,598	85,672	90,039
要介護4	44,117	41,308	36,149	27,910
要介護5	27,248	33,334	30,488	35,227



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　412 ページ参照

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《半田市》

・訪問型サービス　・通所型サービス

《東海市》

・配食サービス…要介護、要支援又は事業対象者の 65 歳以上の独居（日中含む）もしくは高齢者世帯に配達員が弁当を手渡す。１食について市の補助あり。課税状況に応じ自己負担あり。
・寝具クリーニングサービス…要介護4・5で在宅の方に掛・敷布団、毛布のクリーニング。回数は課税状況に応じ年４回もしくは12回。

《常滑市》

・配食サービス　・家族介護用品支給事業
・訪問理髪サービス　・寝具乾燥クリーニングサービス
・外出支援サービス　・軽度生活援助サービス
・緊急通報サービス　・家具転倒防止支援事業
・徘徊高齢者家族支援サービス　・福祉電話設置事業
・高齢者サポーターの訪問　・成年後見制度利用促進事業
・見守りキット（救急医療情報キット）配布事業

《大府市》

・短期入所（ショートステイ）事業：何らかの理由（疾病、出産、冠婚葬祭、事故、災害、失踪、出張、看護、学校等の公的行事への参加、私的理由）により、一時的に自宅で生活することができない高齢者を養護老人ホームなどで短期宿泊することができる。
・認知症高齢者見守り・捜索支援サービス：GPS 端末を貸与し、端末

を携帯した認知症の高齢者が行方不明になったときに、早期に発見できるシステム。

・理美容サービス事業：在宅のねたきり高齢者や重度身体障害者に理美容券を発行し、市内の理・美容組合が各家庭を訪問して調髪などを行う。

・寝具のクリーニング・乾燥サービス：寝具のクリーニング及び乾燥を行う。

・家族介護用品支給事業：在宅で介護を必要とする高齢者等を介護している家族の経済的負担の軽減を図るとともに要介護高齢者の在宅生活の維持向上を図るために介護用品券を支給している。

・リフト付福祉タクシー料金の助成：移動の際に、車椅子やストレッチャーを必要とする方の経済的負担を軽減するために、リフト付福祉タクシー料金の助成券を発行している。

・軽度生活支援事業（ねこの手サービス）：75 歳以上のひとり暮らし世帯または、75 歳以上の方だけで暮らしている世帯に対し、軽度な日常生活上の援助を行うことにより、住み慣れた地域での安心した生活の維持や、その世帯の経済的負担の軽減を図っている。

・配食サービス：在宅の要援護高齢者及び重度の身体障がい者に対し、食事の自宅等への配達を行う。

・緊急通報装置の設置：虚弱なひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の緊急事態に対する不安を解消するため、緊急通報装置を設置し、24 時間体制で緊急時の対応及び相談業務を行う。

・福祉電話の貸与：ひとり暮らし高齢者等及び在宅重度身体障がい者に対して福祉電話を貸与し、相談、助言等各種のサービスを提供する。

・家具等転倒防止器具の設置：家具を固定することにより、災害時における家具転倒事故の防止を図り、高齢者が安心して生活できる環境を維持する。

《知多市》

・要介護高齢者福祉手当

要介護認定で要介護４以上に認定された 65 歳以上の方に、福祉手当を支給します。月額 6,000 円。（本人非課税）

・家族介護用品支給事業

要介護認定で要介護４以上に認定された方を自宅で介護している家族に介護用品の購入券を交付します。年間 25 枚以内（75,000 円以内）。（世帯全員非課税）

・理髪サービス事業

要介護認定で要介護３以上に認定された方のうち、自宅で介護を受けている方に理髪サービス利用券を交付します。利用者一部負担により市内組合加入理髪業者から出張理髪を受けることができます。年間６枚以内。（１枚につき 1,000 円補助）（本人非課税）

・寝具クリーニングサービス事業

市の委託業者が寝具を回収し、水洗い、乾燥を行います。２か月に１回（年間６回）の実施で、１回につき掛・敷布団各１枚、毛布２枚まで利用できます。要介護認定で要介護３以上に認定された方のうち、自宅で介護を受けている方。（本人非課税）

・食事サービス事業

ひとり暮らし高齢者で要支援・要介護の認定を受けている方または、要支援・要介護の認定を受けている方がいる高齢者世帯で、安否確認を必要とする状況が継続し、買物や調理が困難な世帯。課税状況により 280 円／食又は 380 円／食を補助。

・リフト付きタクシー料金助成事業

リフト付きタクシー料金助成利用券を交付（年間 36 枚以内）。利用券１枚につき 30 分又は 10 km の乗車料金相当額若しくは１時

間又は 20 km の乗車料金の８割相当額（ただし上限 4,510 円）を助成します。要介護３以上に認定された方で、ねたきり状態又は車椅子を使用する必要がある方。

・福祉タクシー料金助成事業

福祉タクシー料金助成利用券を交付（年間 24 枚以内）。基本料金（初乗りから 1.2 キロメートルまでの乗車料金）を助成します。満 65 歳以上の方で、要支援・要介護の認定を受けている方

・住宅リフォーム相談

リフォーム相談員が、直接自宅を訪問し住宅の改修に関する相談に応じます。

・住宅改修費助成事業

介護保険の住宅改修費支給制度（20 万円）を受けた方に、不足分を最大 40 万円まで上乗せ助成します。

・ショートステイ（短期入所）事業

家族が疾病、冠婚葬祭などの理由で家を空けるときに、高齢者を養護老人ホームで一時的にお世話します。要支援・要介護の認定を申請したが非該当となった方。利用料金１日当たり 1,730 円

・福祉電話設置事業

電話を所有していないひとり暮らし高齢者の自宅に福祉電話を設置して急病や災害などの緊急時の連絡手段を確保し、またコミュニケーション手段としての活用により孤立感の解消を図ります。（本人非課税）

・緊急通報装置設置事業

日常生活において不安のある高齢者が緊急時に迅速かつ適切な対応を図れるよう、緊急通報装置を設置します。ひとり暮らし高齢者のうち、持病などがあり緊急通報装置の設置が必要と認めた方で通報

先として身内の方を登録できる方。

・家具等転倒防止対策事業

地震災害時の備えとしての家具等の転倒防止器具の取付けを一人で行うことができない高齢者に、社会福祉協議会に登録されたボランティアグループが取付け作業を行います。固定する家具は一世帯あたり３つまで。

・救急医療情報キット配布事業（安心ポット）

緊急時に救急隊が駆けつけた際、迅速な対応ができるよう、あらかじめ主治医や服薬、緊急連絡先などを記入した用紙をプラスチック製の容器に入れ、冷蔵庫で保管し、もしもの事態に備えるもの。

・認知症高齢者等家族支援サービス事業

位置検索のための専用端末機を貸与し、認知症高齢者などが行方不明になった場合に、位置情報を提供します。

・認知症高齢者等あんしんネットワーク事業

認知症高齢者等の特徴や写真などの情報をあらかじめ長寿課に登録し、行方不明時に関係機関に迅速に情報配信して捜索協力依頼を行います。

・ちた・あんしん見守りネットメルマガ

認知症高齢者等の行方不明時に家族などから捜索協力があった場合に、早期発見・早期保護につながるよう、対象者の情報を見守りネット会員（メルマガ登録会員）にメールマガジンで配信します。見守りネット会員は自分のできる範囲で捜索協力を行います。

・防災ラジオ無料貸与事業

地震や津波など災害時における緊急情報、災害情報及び避難情報の収集や迅速な避難行動を支援するため、防災ラジオを無料で貸与します。

・認知症高齢者あんしん見守り賠償責任保険
　認知症高齢者等あんしんネットワーク事業に登録された高齢者を対象に、個人賠償保険を市で加入します。
・認知症高齢者あんしん見守りシール
　認知症高齢者等あんしんネットワーク事業に登録された高齢者のうち希望者に、衣類等に貼付する QR コードが印刷されたシールを配布します。発見者がシールに印刷された QR コードを読み取ることで、発見時の場所や状況について家族と情報共有を図ることができます。

《阿久比町》
・訪問型サービス A

《東浦町》
・配食サービス
　食事の準備が困難な高齢者に対し、夕食を 365 日配達し、安否の確認を行います。
・軽度生活援助
　月４時間を限度として、外出時の援助、買い物、掃除などの軽度な日常生活の支援を行います。
・リフト付きタクシー料金の助成
　通常の交通機関を利用することが困難な状態で、ストレッチャーが必要な方などにリフト付タクシー料金の一部助成をします。
・緊急通報システムの設置
　自宅電話に、緊急時にボタンを押すだけであらかじめ登録された方や半田消防署東浦支署に緊急事態を通報する通報装置を設置します。

・訪問理髪サービス援助事業
自分で外出することのできない寝たきり高齢者などの保健衛生および介護者の介護負担の軽減を図ることを目的とし、町内の理容組合の協力を得て、訪問理髪の出張料を補助する利用券を年度内６枚交付します。
・ごみ出し支援
燃えるごみを近くのごみステーションまで持ち出すことが困難な方に対して、ごみ出し支援を行います。

《南知多町》
・生活支援体制整備事業において、生活支援コーディネーターを配置し、半島側と２つの離島に第２層協議体を立ち上げた。

《美浜町》
・コミュニティバスの運営

《武豊町》
・手すり設置費用助成事業
・高齢者世帯見守り収集支援事業　・寝具クリーニング・乾燥事業
・配食サービス（社協へ委託）　・高齢者台帳（シルバーカード）
・憩いのサロン　・武豊町コミュニティーバス（接続タクシーあり）

（ｂ）公的保険外サービス

《半田市》

・高齢者配食サービス事業
・認知症による行方不明高齢者等捜索機器貸与事業
・介護用品支給事業　・家庭訪問支援事業
・高齢者等訪問収集事業　・在宅寝たきり高齢者理髪サービス事業
・寝具乾燥クリーニングサービス事業　・高齢者日常生活用具給付事業
・緊急通報装置貸与事業

《東海市》

・地域支えあい活動…町内会・自治会やコミュニティ単位で構成された「地域支えあい活動登録団体」の一部が、自分たちの地域を中心に移動支援、ゴミ出し、包丁とぎ、庭木剪定などの生活支援を実施。市は登録団体に交付金交付。

《常滑市》

・常滑市シルバー人材センター
　在宅支援
・NPO 法人あかり
　家事　簡単な介護　・福祉有償運送
・常滑市社会福祉協議会
　福祉車両貸出し　・車いす貸出し　・介護用品支給事業
　高齢者等家屋修繕及び地震対策支援制度
　日常生活自立支援事業
・事業所：６カ所
　配食サービス

《阿久比町》
・緊急通報装置設置事業　・配食サービス事業
・住宅用火災警報器設置事業　・高齢者おかえりサポート事業
・タクシー料金助成　・温水プール利用料助成
・社会福祉法人による社会貢献事業としての託老所への送迎（一部地域）

《東浦町》
・住民ボランティアによるサロンの送迎
・買い物支援として配達やお店までの送迎

《南知多町》
・配食サービスを独居または高齢者のみの世帯を対象に実施している。
・介護保険施設のない日間賀島において週１回、通いの場を提供する生きがい活動支援通所事業を実施している。
・２ヶ月に１度、役場職員が一人暮らし高齢者を訪問する高齢者見守り事業を実施している。
・離島の住民に介護サービスを提供する事業者に対し、海上交通費および駐車料金を助成する介護保険離島交通費助成事業を実施している。

《武豊町》
・見守り協定推進事業

西三河北部医療圏

豊田市
みよし市

①　将来の医療需要・介護需要の予測

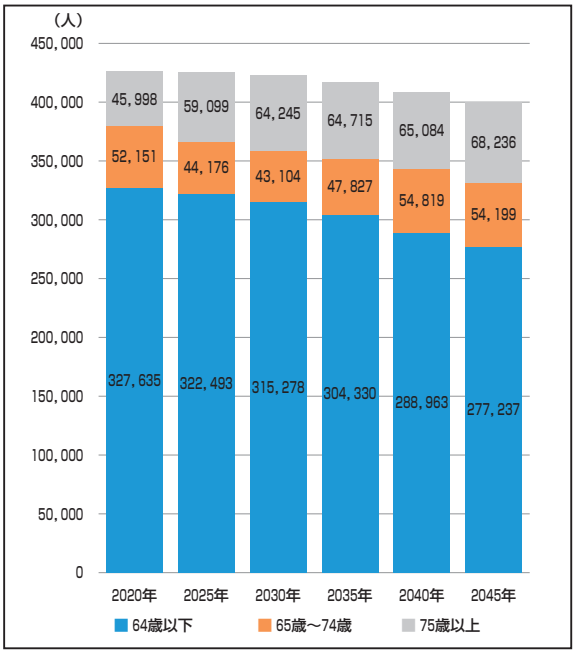
１）将来の人口推計

豊田市

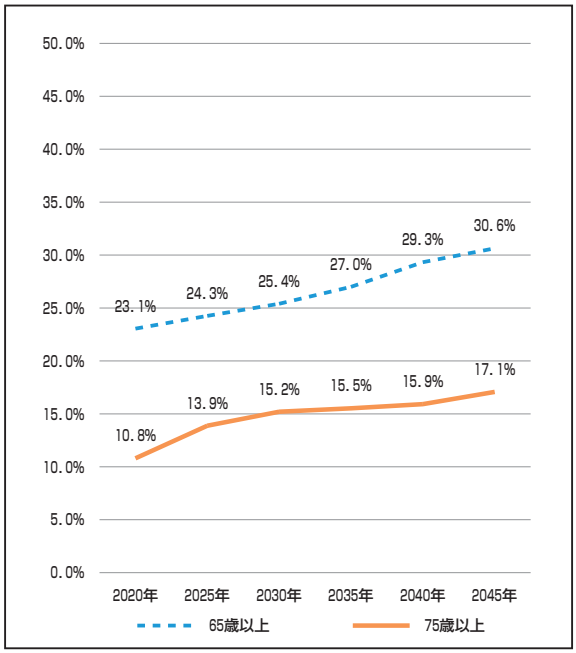
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	58,044	55,434	53,712	52,136	51,188	49,888
生産年齢人口（15～64歳）	269,591	267,059	261,566	252,194	237,775	227,349
高齢者人口（65歳以上）	98,149	103,275	107,349	112,542	119,903	122,435
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	45,998	59,099	64,245	64,715	65,084	68,236
総人口	425,784	425,768	422,627	416,872	408,866	399,672

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測

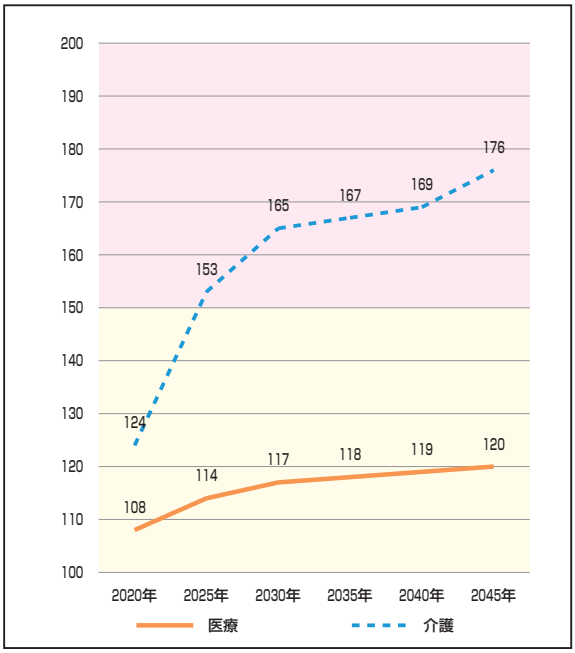
2）将来の医療需要・介護需要

豊田市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	豊田市
医　療	108	114	117	118	119	120	医療需要
介　護	124	153	165	167	169	176	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊田市　※データなし

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
合　　計		0

医 療 機 関 名 称	件　数

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

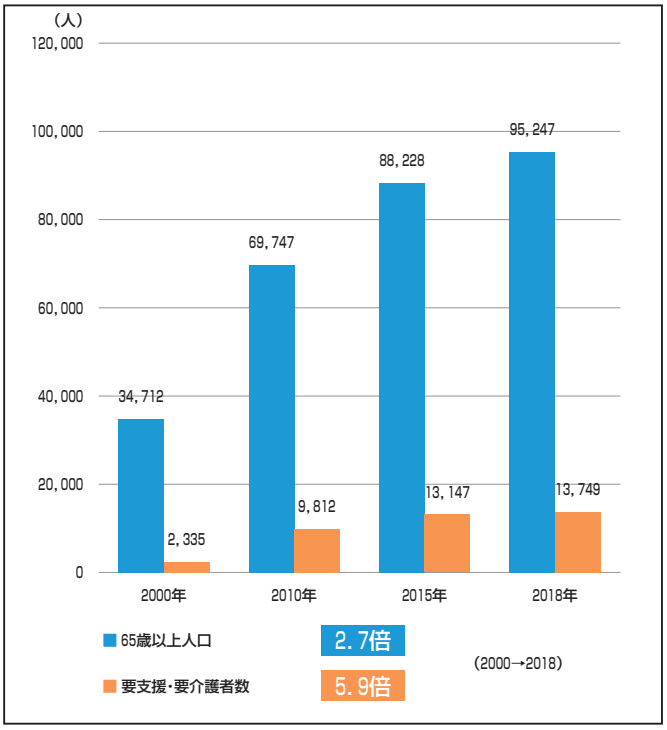
豊田市　※データなし

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

豊田市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	34, 712	69, 747	88, 228	95, 247	2. 74
要支援・要介護者数	2, 335	9, 812	13, 147	13, 749	5. 89
	6. 7%	14. 1%	14. 9%	14. 4%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊田市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	不整脈	40,777,602	25,131,062	61.6%	15,646,540	38.4%	男性1.6倍（対女性）
2	狭心症	29,653,509	23,111,134	77.9%	6,542,375	22.1%	男性3.5倍（対女性）
3	関節疾患	25,162,920	6,816,130	27.1%	18,346,790	72.9%	女性2.7倍（対男性）
4	脳梗塞	22,932,528	14,614,531	63.7%	8,317,997	36.3%	男性1.8倍（対女性）
5	肺がん	21,553,349	15,892,694	73.7%	5,660,655	26.3%	男性2.8倍（対女性）
6	骨折	21,082,866	8,068,582	38.3%	13,014,284	61.7%	女性1.6倍（対男性）
7	大腸がん	15,457,052	9,726,435	62.9%	5,730,617	37.1%	男性1.7倍（対女性）
8	胃がん	14,181,355	11,432,488	80.6%	2,748,867	19.4%	男性4.2倍（対女性）
9	白内障	9,370,296	3,980,977	42.5%	5,389,319	57.5%	
10	大動脈瘤	8,326,669	6,285,450	75.5%	2,041,219	24.5%	男性3.1倍（対女性）

トップ3：不整脈、狭心症、関節疾患

10位疾患男女合計：208,498,146点（約20億8000万円）
10位疾患男性合計：125,059,483点（約12億5000万円）
10位疾患女性合計：　83,438,663点（約　8億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊田市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	118,126,580	66,425,901	56.2%	51,700,679	43.8%	
2	高血圧症	83,750,173	42,397,198	50.6%	41,352,975	49.4%	
3	脂質異常症	71,843,119	27,317,053	38.0%	44,526,066	62.0%	女性1.6倍（対男性）
4	関節疾患	41,047,946	12,509,044	30.5%	28,538,902	69.5%	女性2.3倍（対男性）
5	肺がん	32,778,577	19,529,412	59.6%	13,249,165	40.4%	男性1.5倍（対女性）
6	不整脈	32,592,677	21,665,297	66.5%	10,927,380	33.5%	男性2.0倍（対女性）
7	骨粗しょう症	25,726,429	1,686,506	6.6%	24,039,923	93.4%	女性14.3倍（対男性）
8	緑内障	20,225,360	8,864,700	43.8%	11,360,660	56.2%	
9	白内障	17,314,839	6,679,290	38.6%	10,635,549	61.4%	女性1.6倍（対男性）
10	胃がん	16,910,153	14,509,048	85.8%	2,401,105	14.2%	男性6.0倍（対女性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、脂質異常症

10位疾患男女合計：460,315,853点（約46億0000万円）
10位疾患男性合計：221,583,449点（約22億2000万円）
10位疾患女性合計：238,732,404点（約23億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

豊田市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	71.8%	10.2%	13.0%	4.9%
	要支援2	7.2%	73.7%	11.8%	7.2%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
28.1%が重度化
17.9%は要介護

要支援2の
19.0%が要介護

③　現在の介護連携

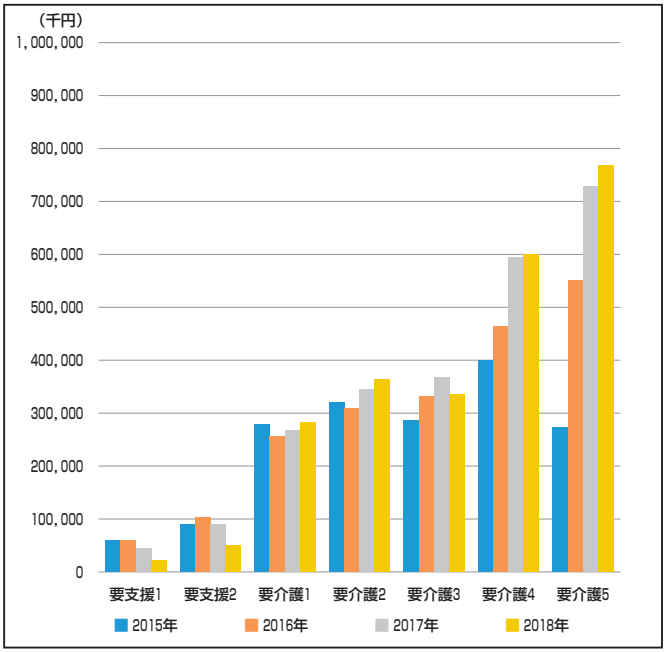
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊田市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	58,834	59,564	45,166	22,573
要支援2	89,234	103,718	89,406	49,261
要介護1	279,640	256,560	267,617	283,287
要介護2	320,334	308,797	344,050	363,620
要介護3	285,904	330,932	367,334	335,882
要介護4	400,421	463,473	594,716	599,495
要介護5	273,261	551,261	728,426	768,730



③　現在の介護連携

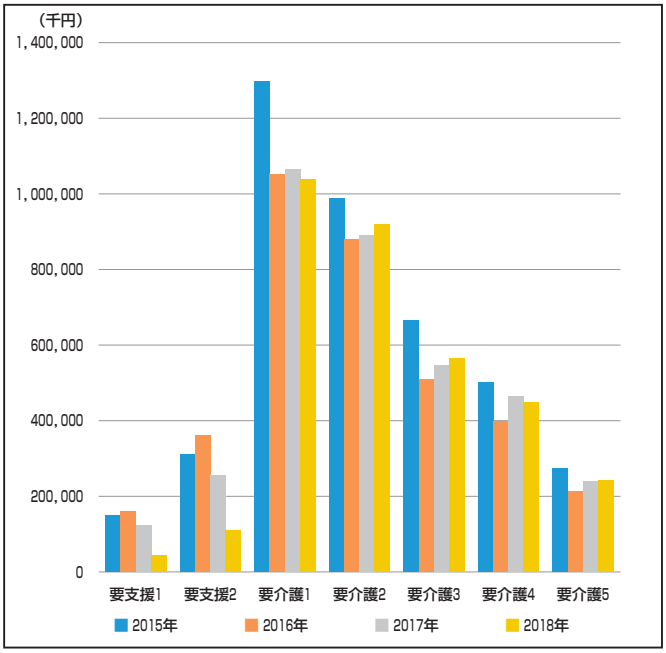
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊田市

（ⅱ）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	149,854	161,394	122,495	42,506
要支援2	310,053	361,266	254,788	108,553
要介護1	1,298,440	1,051,920	1,063,625	1,039,299
要介護2	988,861	879,856	890,706	920,054
要介護3	665,179	509,965	546,822	565,495
要介護4	502,174	398,723	465,200	448,982
要介護5	273,261	212,304	240,147	241,055



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　442 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

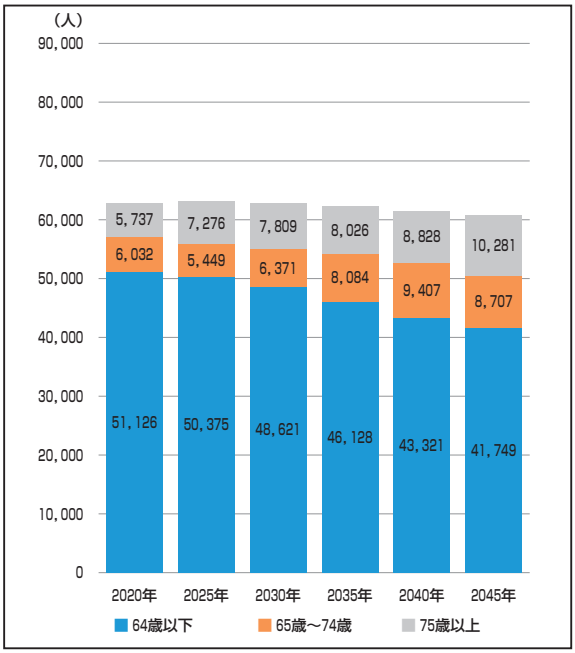
１）将来の人口推計

みよし市

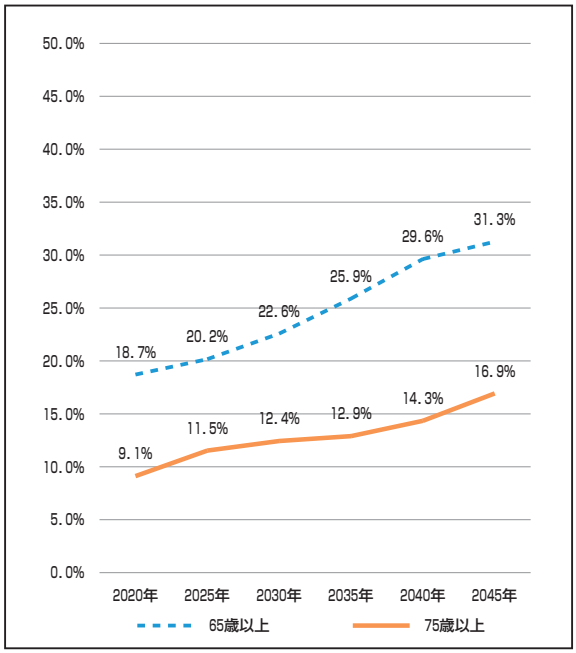
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	9,214	8,566	8,258	7,957	7,842	7,674
生産年齢人口（15～64歳）	41,912	41,809	40,363	38,171	35,479	34,075
高齢者人口（65歳以上）	11,769	12,725	14,180	16,110	18,235	18,988
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	5,737	7,276	7,809	8,026	8,828	10,281
総人口	62,895	63,100	62,801	62,238	61,556	60,737

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測

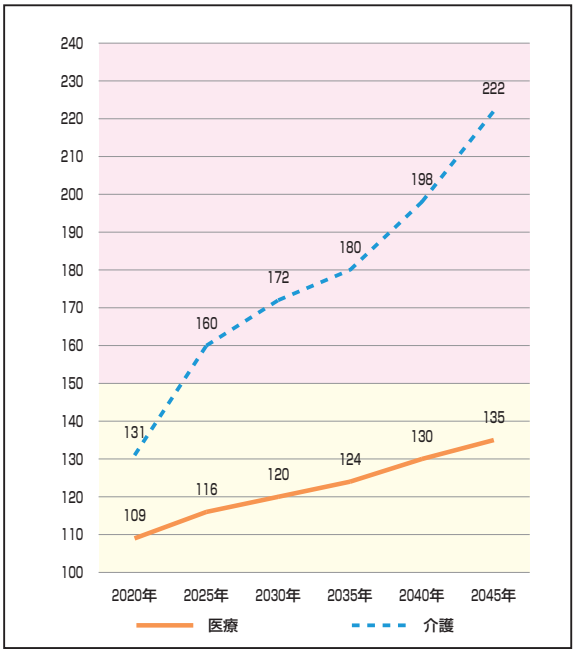
2）将来の医療需要・介護需要

みよし市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	みよし市
医　療	109	116	120	124	130	135	医療需要
介　護	131	160	172	180	198	222	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

みよし市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年１月 ～ 2019年２月 ＞

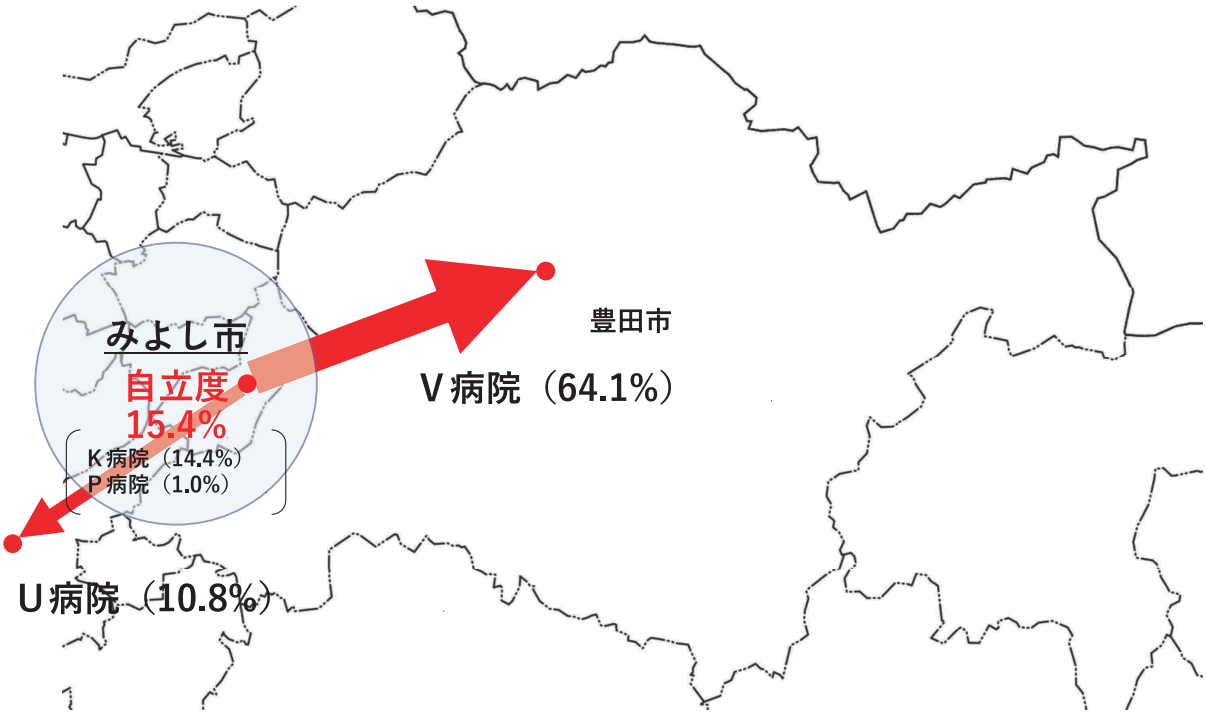
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
豊 田 市	V病院	125
	L病院	6
みよし市	K病院	28
	P病院	2
名古屋市	O病院	1
	N病院	1
刈 谷 市	M病院	1
知 立 市	T病院	1
長久手市	Q病院	1
日 進 市	R病院	6
	S病院	2
豊 明 市	U病院	21
合　　計		195

医 療 機 関 名 称	件　数
V病院	125
U病院	21
K病院	28
L病院	6
R病院	6
P病院	2
S病院	2
O病院	1
N病院	1
Q病院	1
M病院	1
T病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

みよし市

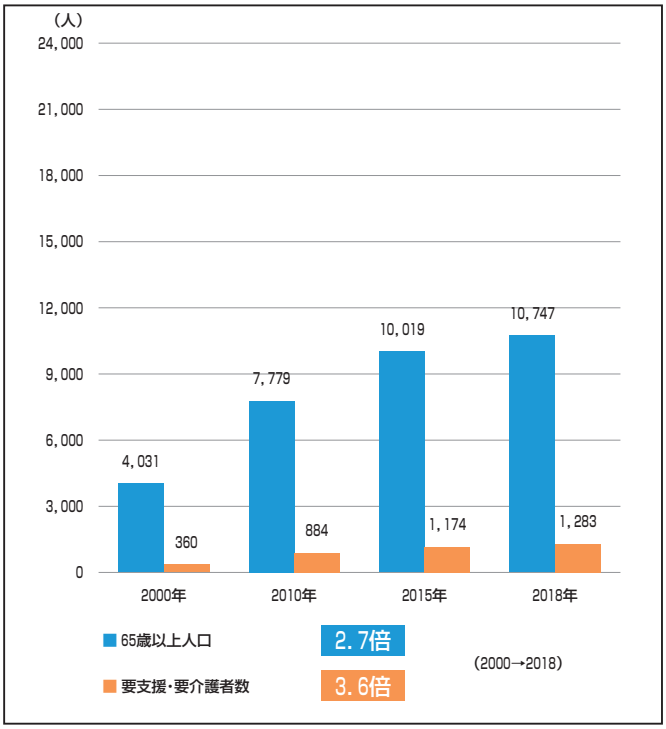


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

みよし市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	4,031	7,779	10,019	10,747	2.67
要支援･要介護者数	360	884	1,174	1,283	3.56
	8.9%	11.4%	11.7%	11.9%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

みよし市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	脳梗塞	19,565,123	11,717,056	59.9%	7,848,067	40.1%	男性1.5倍（対女性）
2	骨折	16,264,582	4,415,825	27.1%	11,848,757	72.9%	女性2.7倍（対男性）
3	不整脈	15,379,893	11,313,480	73.6%	4,066,413	26.4%	男性2.8倍（対女性）
4	関節疾患	14,065,957	3,417,548	24.3%	10,648,409	75.7%	女性3.1倍（対男性）
5	狭心症	11,712,390	8,370,154	71.5%	3,342,236	28.5%	男性2.5倍（対女性）
6	慢性腎臓病（透析あり）	8,195,154	4,853,051	59.2%	3,342,103	40.8%	男性1.5倍（対女性）
7	脳出血	8,135,052	4,701,697	57.8%	3,433,355	42.2%	
8	統合失調症	6,990,958	2,134,619	30.5%	4,856,339	69.5%	女性2.3倍（対男性）
9	肺炎	6,170,591	3,716,645	60.2%	2,453,946	39.8%	男性1.5倍（対女性）
10	肺がん	5,712,955	4,083,146	71.5%	1,629,809	28.5%	男性2.5倍（対女性）

トップ3：脳梗塞、骨折、不整脈

10位疾患男女合計：112,192,655点（約11億2000万円）
10位疾患男性合計：　58,723,221点（約　5億9000万円）
10位疾患女性合計：　53,469,434点（約　5億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

みよし市

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	29,494,275	22,036,633	74.7%	7,457,642	25.3%	男性3.0倍（対女性）
2	糖尿病	25,680,110	13,641,030	53.1%	12,039,080	46.9%	
3	骨粗しょう症	23,097,271	2,099,205	9.1%	20,998,066	90.9%	女性10.0倍（対男性）
4	関節疾患	21,130,744	6,486,333	30.7%	14,644,411	69.3%	女性2.3倍（対男性）
5	高血圧症	19,382,242	8,863,282	45.7%	10,518,960	54.3%	
6	脂質異常症	14,425,616	4,769,836	33.1%	9,655,780	66.9%	女性2.0倍（対男性）
7	不整脈	12,929,828	7,634,218	59.0%	5,295,610	41.0%	
8	前立腺がん	7,720,901	7,720,901	100.0%	0	0.0%	
9	肺がん	7,593,173	5,754,384	75.8%	1,838,789	24.2%	男性3.1倍（対女性）
10	緑内障	6,839,328	2,842,176	41.6%	3,997,152	58.4%	

トップ３：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、骨粗しょう症

10位疾患男女合計：168,293,488点（約16億8000万円）
10位疾患男性合計：　81,847,998点（約　8億2000万円）
10位疾患女性合計：　86,445,490点（約　8億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

みよし市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	64.0%	8.0%	19.0%	9.0%
	要支援2	2.0%	76.0%	10.0%	12.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
36.0%が重度化
28.0%は要介護

要支援2の
22.0%が要介護

③　現在の介護連携

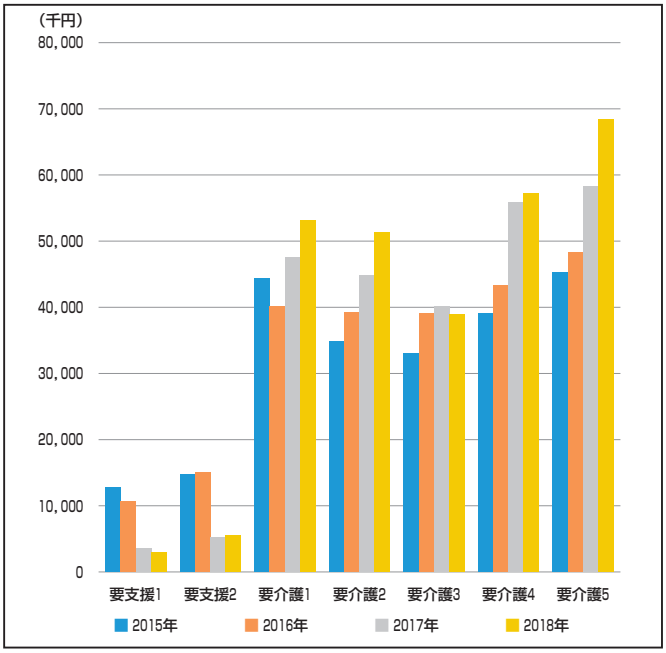
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

みよし市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	12,798	10,604	3,500	2,938
要支援2	14,751	15,111	5,277	5,518
要介護1	44,361	40,116	47,503	53,176
要介護2	34,818	39,191	44,880	51,334
要介護3	33,017	39,032	40,110	38,870
要介護4	39,133	43,372	55,835	57,201
要介護5	45,198	48,289	58,268	68,455



③　現在の介護連携

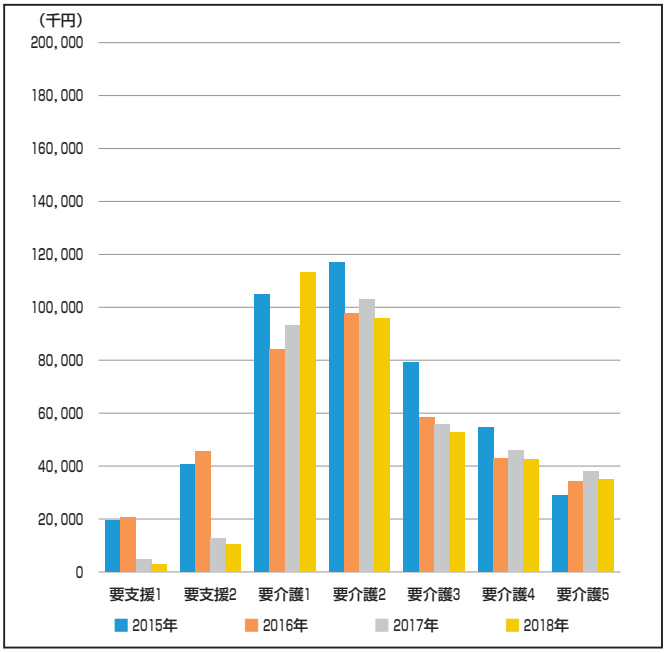
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

みよし市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	19,548	20,501	4,889	2,964
要支援2	40,782	45,707	12,580	10,468
要介護1	104,811	84,033	93,071	113,341
要介護2	117,042	97,597	102,958	95,664
要介護3	79,206	58,338	55,563	52,872
要介護4	54,564	43,026	46,078	42,359
要介護5	28,920	34,017	37,801	34,888



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　442 ページ参照

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《豊田市》

介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）に基づき、以下のサービスを展開

・訪問型サービス（第１号訪問事業）：訪問介護・訪問型サービスＡ
・通所型サービス（第１号通所事業）：通所介護・通所型サービスＡ
・その他の生活支援サービス（第１号生活支援事業）：栄養改善の目的とした配食

《みよし市》

・高齢者配食サービス：調理が困難な高齢者に対して、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、安否を確認する。
・緊急通報システム：緊急事態の発生が予想される高齢者等に緊急通報システム機器を貸出し、高齢者等の安全確保を図る。
・認知症高齢者等家族支援サービス：行方不明の可能性のある高齢者等を介護している方に、位置探索用の端末装置を貸出し、行方不明高齢者等の早期発見と安全の確保に役立てる。

（ｂ）公的保険外サービス

《豊田市》

・介護予防・健康づくり教室
・認知症当家族支援

徘徊高齢者・障がい者等事前登録制度：徘徊のおそれのある人の情報を事前に登録し、地域包括支援センターや民生委員による日頃の見守りや、徘徊時の捜索活動に活用する制度。

かえるメールとよた：行方不明になった高齢者の情報を、登録して

いる人にメールで一斉配信し、早期発見につなげるサービス。
見守り安心マーク（かえるマーク）：連絡先を書いて、高齢者本人の洋服に貼れる反射素材の名札を配布。
徘徊者捜索機器利用促進補助金（GPS 機器助成）：GPS 機器の導入費用を全額補助します。市指定の機器から選択。
認知症カフェ：認知症の人やその家族、地域住民、医療・介護の専門職などが参加。
認知症介護家族会：認知症の人を介護する家族が集まり、月に１回交流会を開催。

・生活支援・安心支援サービス

「食」の自立支援事業（配食サービス）：調理が困難な高齢者世帯や障がい者世帯等へ栄養バランスのとれたお弁当の配達と安否確認を行う。
緊急通報システム設置事業：ひとり暮らしの高齢者や障がい者の自宅に緊急通報システムを設置。
福祉電話訪問事業：ひとり暮らしの高齢者や重度身体障がい者に対して、週１回の電話訪問を行う。
ささえあいネット（高齢者見守りほっとライン）：地域の事業者等（会社や個人店など）が高齢者の見守り支援のために協力機関として登録し、地域で支えあうネットワークを構築。
自動車学校のスクールバス事業：市内自動車学校の教習生送迎用バスの空きスペースに高齢者や障がい者の人が乗車できる。
シルバーカー購入助成事業：足腰の衰えにより、歩行に不安のある高齢者を対象に歩行の補助として使うシルバーカー（歩行補助者）を購入する費用の一部を助成。
ひとり暮らし高齢者等移動費助成事業：移動に関して家族の支援を受けることが困難なひとり暮らし高齢者等を対象にタクシーの乗車

料金の一部を助成。
訪問理美容サービス事業：外出して理美容店を利用することが困難な高齢者や障がい者を対象に訪問による理美容サービスの利用が可能。
ひとり暮らし高齢者等登録制度：登録された人の情報を市消防本部や民生委員、地域包括支援センターに提供し、地域の見守り体制を支援。
成年後見制度利用支援事業：身寄りのない認知症高齢者等で判断能力が不十分な人への後見開始等の審判請求を行う。また、後見人等の報酬費用を支払うことが困難な人に対してその費用を助成。
生活管理指導短期宿泊事業：日常生活を営むのに支障があると認められる高齢者等を、一時的に養護老人ホームに受け入れ、生活支援や生活習慣の改善を行う。
避難行動要支援者名簿制度：災害時等の避難の際に特に支援を必要とする人（避難行動要支援者）の名簿を自治区や民生委員等に提供して地域における支援体制を整備。
低所得者利用者支援事業：介護保険の認定者又は総合事業対象者のうち在宅サービス（訪問介護、通所介護、短期入所生活介護等）を利用する低所得者に対して、利用料の一部を助成。
家族リフレッシュショートステイ利用事業：介護保険の認定者のうち支給限度額を超えてショートステイを利用する人に対して、利用料の一部を助成。
高齢者寝具貸与及び寝具クリーニング事業：独居等により衛生管理が困難な人のうち、在宅で介護を受ける高齢者等に寝具の貸与・交換又は自己所有の寝具クリーニングに係る費用の一部を助成。
すこやか住宅リフォーム助成事業：介護保険の認定者のうち、在宅で介護を受けている人が居住する住宅の改善工事に要する経費の一部を助成。

《みよし市》

・高齢者日常生活用具の給付：一人暮らし高齢者等の日常生活の便宜を図るため、用具を給付する。（電磁調理器、自動消火器、シルバーカー）

・認知症高齢者等あんしん補償事業：認知症高齢者等の情報を市に事前登録することにより、行方不明になった場合において、早期発見・保護するために役立てる。また、市が契約者となる個人賠償責任保険に加入することで､外出中の事故などでご家族などが損害賠償責任を負った場合に、保険金の支払いを受けることが出来る。

・家族介護用品の支給：在宅でねたきり高齢者などを介護している家族を対象に介護用品を支給することにより、介護家族の身体的、経済的負担の軽減を図る。

西三河南部東医療圏

岡崎市
幸田町

①　将来の医療需要・介護需要の予測

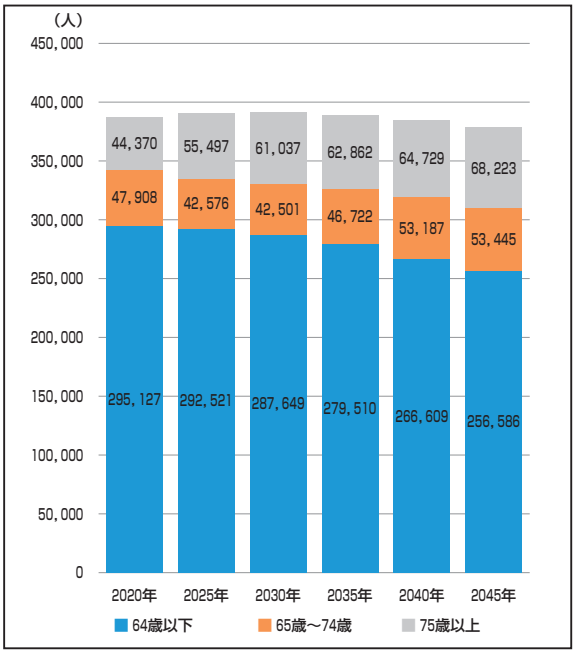
１）将来の人口推計

岡崎市

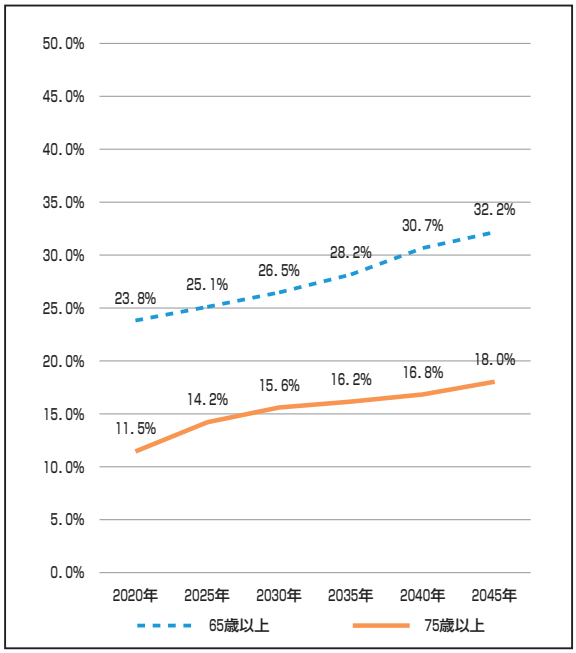
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	55,624	53,776	51,885	50,320	49,459	48,276
生産年齢人口（15～64歳）	239,503	238,745	235,764	229,190	217,150	208,310
高齢者人口（65歳以上）	92,278	98,073	103,538	109,584	117,916	121,668
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	44,370	55,497	61,037	62,862	64,729	68,223
総人口	387,405	390,594	391,187	389,094	384,525	378,254

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

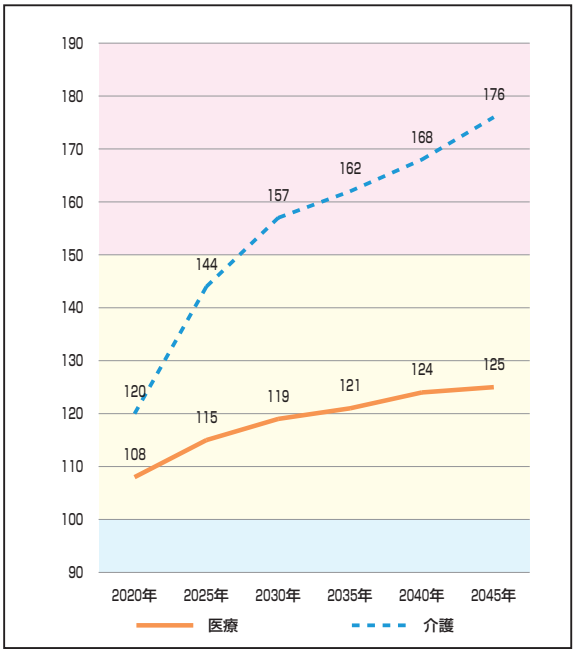
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

岡崎市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	岡崎市
医　療	108	115	119	121	124	125	医療需要
介　護	120	144	157	162	168	176	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

岡崎市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
岡 崎 市	ＺＹ病院	1,061
	ＶＬ病院	116
	ＲＣ病院	50
	ＹＫ病院	22
	ＣＮ病院	11
	ＴＫクリニック	8
	ＬＰ病院	6
	ＭＰクリニック	6
	ＧＨクリニック	4
	ＩＨクリニック	3
	ＫＴクリニック	3
	ＸＭ病院	3
	ＰＵ病院	3
	ＺＴクリニック	2
	ＡＺ医院	2
	ＦＥクリニック	2
	ＪＯクリニック	2
	ＸＦクリニック	1
	ＹＰクリニック	1
	ＢＸクリニック	1
	ＣＨクリニック	1
	ＤＲクリニック	1
	ＥＸクリニック	1
	ＧＪクリニック	1
	ＨＡクリニック	1
	ＫＢ病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
岡 崎 市	ＢＰクリニック	1
	ＵＬクリニック	1
	ＴＯクリニック	1
	ＳＯクリニック	1
	ＤＰクリニック	1
	ＩＯクリニック	1
	ＥＣクリニック	1
	ＦＨクリニック	1
	ＯＰクリニック	1
	ＨＫクリニック	1
	ＮＧクリニック	1
	ＳＵクリニック	1
	ＵＢクリニック	1
幸 田 町	ＡＬクリニック	1
安 城 市	ＷＳ病院	151
	ＯＮ病院	68
蒲 郡 市	ＬＫ病院	3
刈 谷 市	ＱＷ病院	3
西 尾 市	ＭＢ病院	18
	ＮＩ病院	1
知 立 市	ＷＮクリニック	1
豊 川 市	ＰＰ病院	10
豊 田 市	ＪＺ病院	44
	ＲＸ病院	1
	ＱＩ病院	1
合　　計		1,628

救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
ＺＹ病院	1,061
ＷＳ病院	151
ＶＬ病院	116
ＯＮ病院	68
ＲＣ病院	50
ＪＺ病院	44
ＹＫ病院	22
ＭＢ病院	18
ＣＮ病院	11
ＰＰ病院	10
ＴＫクリニック	8
ＬＰ病院	6
ＭＰクリニック	6
ＧＨクリニック	4
ＩＨクリニック	3
ＫＴクリニック	3
ＸＭ病院	3
ＬＫ病院	3
ＱＷ病院	3
ＰＵ病院	3
ＺＴクリニック	2
ＡＺクリニック	2
ＦＥクリニック	2
ＪＯクリニック	2
ＮＩ病院	1
ＷＮクリニック	1

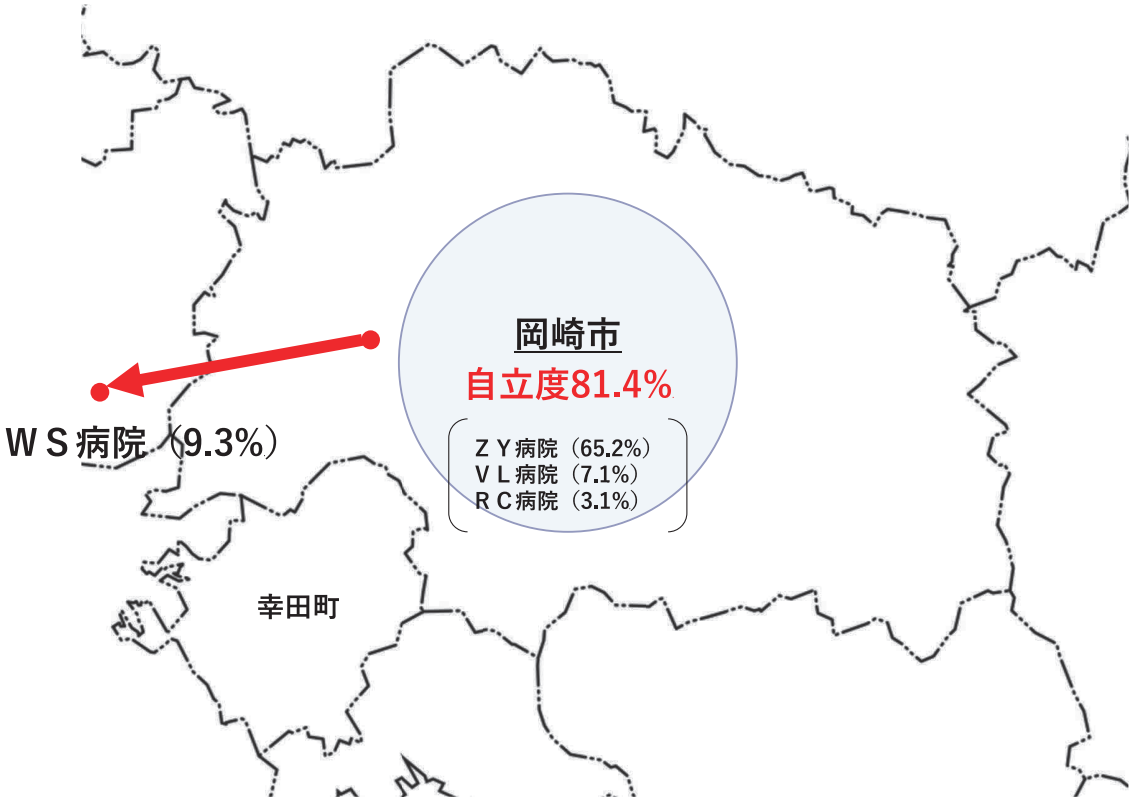
救急搬送先（消防等によるデータ）

医療機関名称	件　数
ＸＦクリニック	1
ＹＰクリニック	1
ＡＬクリニック	1
ＢＸクリニック	1
ＣＨクリニック	1
ＤＲクリニック	1
ＥＸクリニック	1
ＧＪクリニック	1
ＨＡクリニック	1
ＫＢ病院	1
ＢＰクリニック	1
ＵＬクリニック	1
ＴＯクリニック	1
ＳＯクリニック	1
ＤＰクリニック	1
ＩＯクリニック	1
ＥＣクリニック	1
ＦＨクリニック	1
ＯＰクリニック	1
ＨＫクリニック	1
ＲＸ病院	1
ＮＧクリニック	1
ＳＵクリニック	1
ＵＢクリニック	1
ＱＩ病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

岡崎市

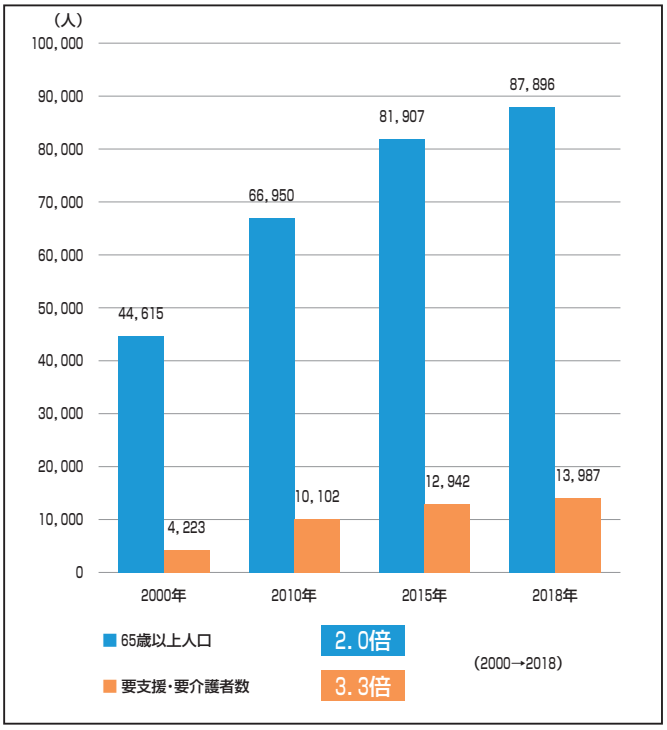


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

岡崎市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	44，615	66，950	81，907	87，896	1．97
要支援・要介護者数	4，223	10，102	12，942	13，987	3．31
	9．5%	15．1%	15．8%	15．9%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

岡崎市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	95,840,756	24,521,691	25.6%	71,319,065	74.4%	女性2.9倍（対男性）
2	脳梗塞	85,192,581	38,932,645	45.7%	46,259,936	54.3%	
3	関節疾患	36,436,571	6,118,048	16.8%	30,318,523	83.2%	女性5.0倍（対男性）
4	不整脈	32,666,821	18,544,275	56.8%	14,122,546	43.2%	
5	慢性腎臓病（透析あり）	31,486,529	17,271,087	54.9%	14,215,442	45.1%	
6	狭心症	25,668,221	18,469,992	72.0%	7,198,229	28.0%	男性2.6倍（対女性）
7	肺炎	24,121,407	12,140,981	50.3%	11,980,426	49.7%	
8	統合失調症	23,889,518	10,817,064	45.3%	13,072,454	54.7%	
9	骨粗しょう症	22,962,981	4,667,280	20.3%	18,295,701	79.7%	女性3.9倍（対男性）
10	大腸がん	22,586,455	13,331,833	59.0%	9,254,622	41.0%	

トップ3：骨折、脳梗塞、関節疾患

10位疾患男女合計：400,851,840点（約40億1000万円）
10位疾患男性合計：164,814,896点（約16億5000万円）
10位疾患女性合計：236,036,944点（約23億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

岡崎市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	146,088,903	79,157,760	54.2%	66,931,143	45.8%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	139,927,328	93,125,039	66.6%	46,802,289	33.4%	男性2.0倍（対女性）
3	高血圧症	114,527,965	47,948,114	41.9%	66,579,851	58.1%	
4	関節疾患	100,913,104	26,760,410	26.5%	74,152,694	73.5%	女性2.8倍（対男性）
5	脂質異常症	77,986,501	28,562,030	36.6%	49,424,471	63.4%	女性1.7倍（対男性）
6	骨粗しょう症	68,166,005	5,716,387	8.4%	62,449,618	91.6%	女性10.9倍（対男性）
7	不整脈	55,449,431	31,923,249	57.6%	23,526,182	42.4%	
8	前立腺がん	35,417,745	35,417,745	100.0%	0	0.0%	
9	肺がん	28,415,889	18,704,990	65.8%	9,710,899	34.2%	男性1.9倍（対女性）
10	緑内障	27,637,362	12,479,577	45.2%	15,157,785	54.8%	

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：794,530,233点（約79億5000万円）
10位疾患男性合計：379,795,301点（約38億0000万円）
10位疾患女性合計：414,734,932点（約41億5000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

岡崎市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	58.9%	23.9%	13.4%	3.5%
	要支援2	4.3%	74.1%	16.7%	4.5%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
40.8%が重度化
16.9%は要介護

要支援2の
21.2%が要介護

③　現在の介護連携

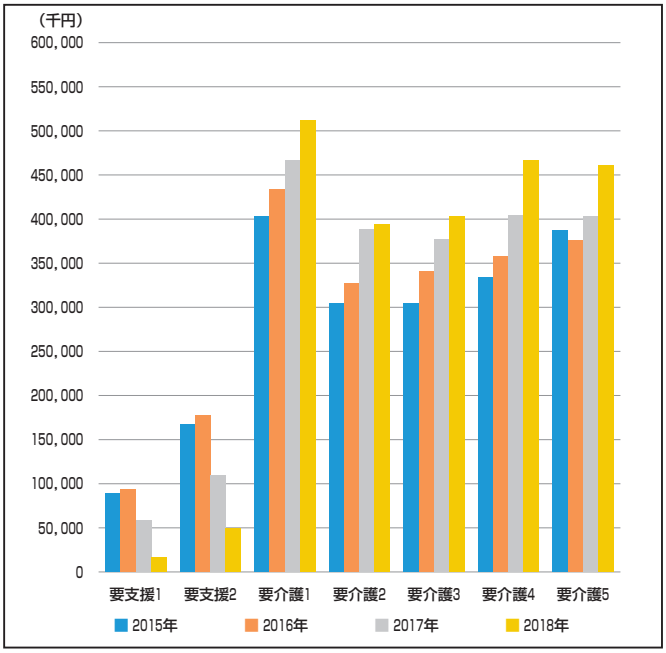
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

岡崎市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	89,079	93,602	58,048	16,022
要支援2	167,177	177,490	109,824	49,589
要介護1	403,310	433,133	466,901	512,103
要介護2	303,962	327,093	388,717	394,108
要介護3	304,849	340,396	376,794	403,431
要介護4	333,923	357,653	403,605	466,967
要介護5	386,744	376,215	402,858	460,340



③　現在の介護連携

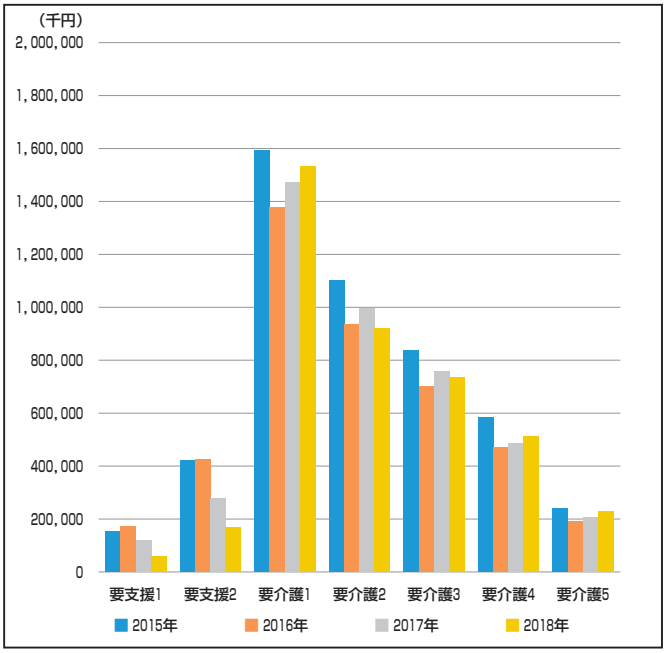
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

岡崎市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	154,992	171,626	120,083	57,370
要支援2	422,621	426,646	276,108	168,035
要介護1	1,594,438	1,379,237	1,473,070	1,531,495
要介護2	1,099,731	933,502	993,813	920,622
要介護3	836,166	699,536	759,337	735,267
要介護4	582,168	469,910	486,439	512,298
要介護5	238,439	192,129	207,866	230,413



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　472 ページ参照（岡崎市データなし）

①　将来の医療需要・介護需要の予測

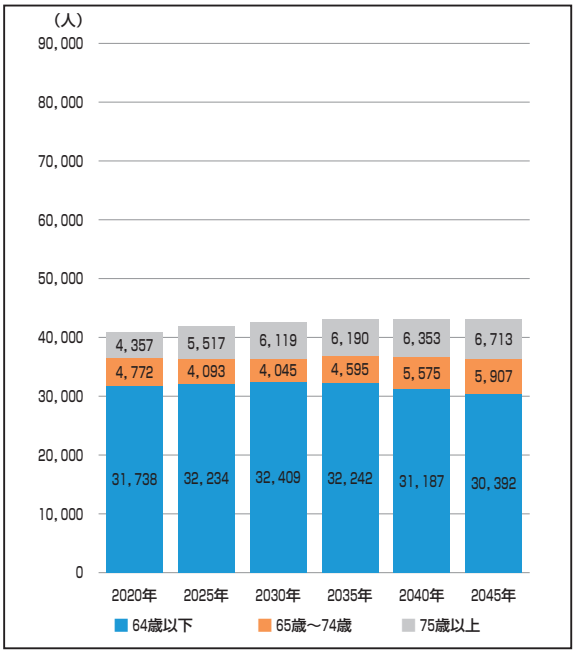
１）将来の人口推計

幸田町

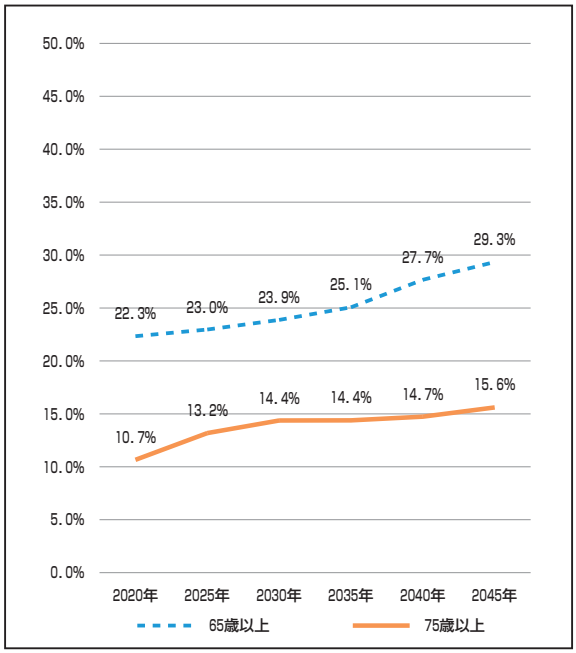
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	6,827	6,760	6,633	6,524	6,489	6,431
生産年齢人口（15～64歳）	24,911	25,474	25,776	25,718	24,698	23,961
高齢者人口（65歳以上）	9,129	9,610	10,164	10,785	11,928	12,620
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	4,357	5,517	6,119	6,190	6,353	6,713
総人口	40,867	41,844	42,573	43,027	43,115	43,012

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

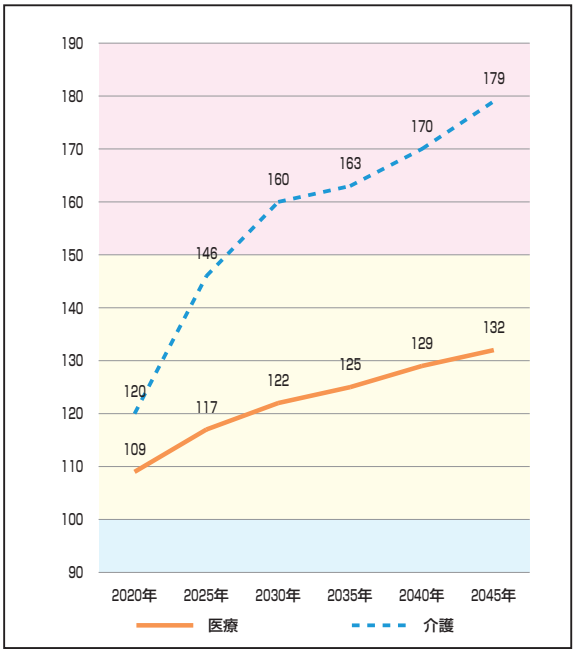
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

幸田町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	幸田町
医　療	109	117	122	125	129	132	医療需要
介　護	120	146	160	163	170	179	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

幸田町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

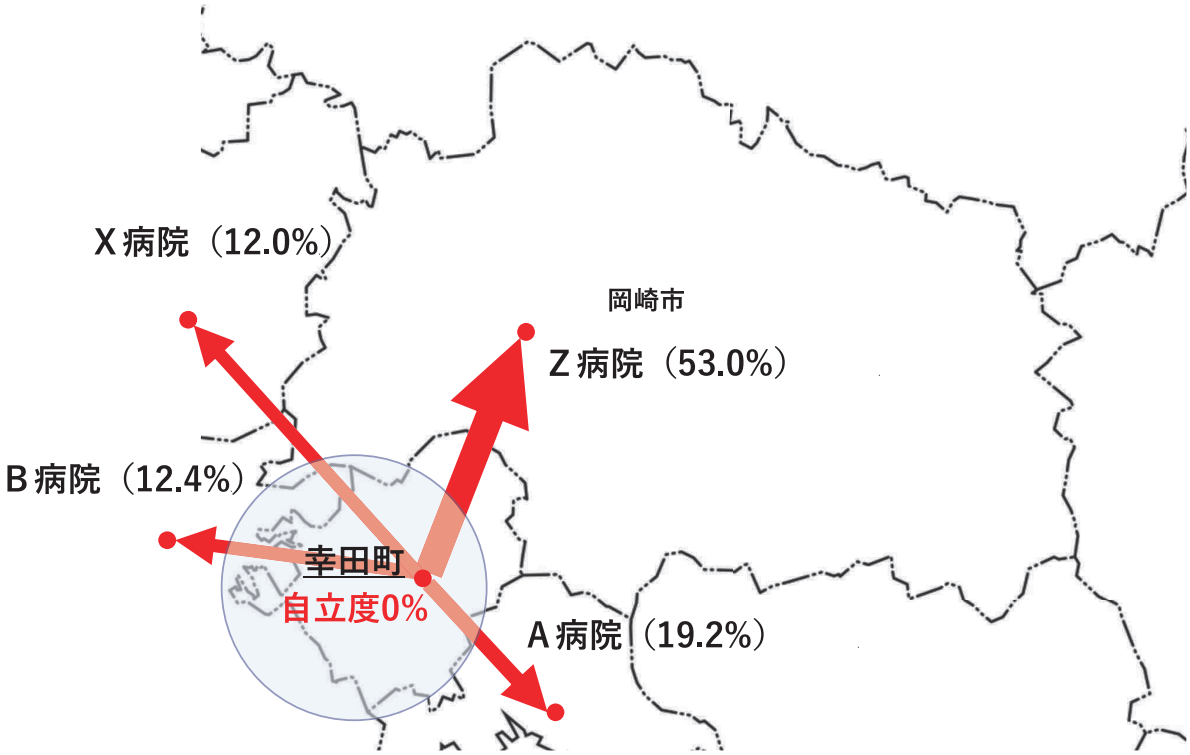
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
岡 崎 市	Z病院	141
	Y病院	5
	W病院	4
安 城 市	X病院	32
蒲 郡 市	A病院	51
西 尾 市	B病院	33
合　　計		266

医 療 機 関 名 称	件　数
Z病院	141
A病院	51
B病院	33
X病院	32
Y病院	5
W病院	4

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

幸田町

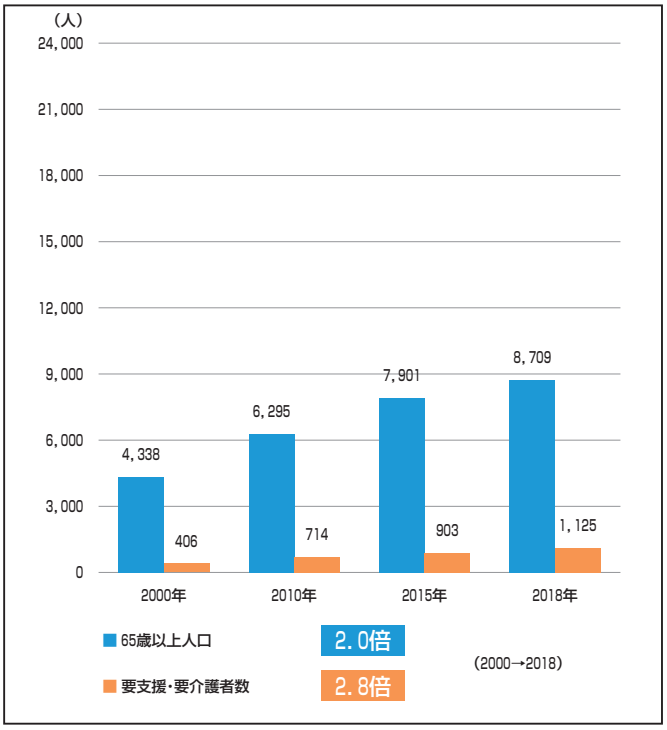


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

幸田町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	4,338	6,295	7,901	8,709	2.01
要支援・要介護者数	406	714	903	1,125	2.77
	9.4%	11.3%	11.4%	12.9%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

幸田町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	関節疾患	2,285,074	1,158,258	50.7%	1,126,816	49.3%	
2	肺がん	2,157,342	964,977	44.7%	1,192,365	55.3%	
3	不整脈	1,981,209	932,287	47.1%	1,048,922	52.9%	
4	骨折	1,954,341	387,078	19.8%	1,567,263	80.2%	女性4.0倍（対男性）
5	大腸がん	1,938,615	1,452,697	74.9%	485,918	25.1%	男性3.0倍（対女性）
6	脳梗塞	1,396,207	1,293,397	92.6%	102,810	7.4%	男性12.6倍（対女性）
7	狭心症	1,309,324	994,326	75.9%	314,998	24.1%	男性3.2倍（対女性）
8	胃がん	1,108,377	674,096	60.8%	434,281	39.2%	男性1.6倍（対女性）
9	脳出血	1,015,115	612,719	60.4%	402,396	39.6%	男性1.5倍（対女性）
10	前立腺がん	925,957	925,957	100.0%	0	0.0%	

トップ3：関節疾患、肺がん、不整脈

10位疾患男女合計：16,071,561点（約1億6000万円）
10位疾患男性合計：　9,395,792点（約9000万円）
10位疾患女性合計：　6,675,769点（約7000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

幸田町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	11,425,603	6,599,474	57.8%	4,826,129	42.2%	
2	脂質異常症	7,985,537	3,253,318	40.7%	4,732,219	59.3%	女性1.5倍（対男性）
3	高血圧症	7,533,097	3,696,815	49.1%	3,658,282	48.6%	
4	関節疾患	4,635,107	1,286,599	27.8%	3,348,508	72.2%	女性2.6倍（対男性）
5	骨粗しょう症	3,020,299	220,603	7.3%	2,799,696	92.7%	女性12.7倍（対男性）
6	肺がん	2,837,923	2,167,131	76.4%	670,792	23.6%	男性3.2倍（対女性）
7	大腸がん	2,109,003	1,375,321	65.2%	733,682	34.8%	男性1.9倍（対女性）
8	前立腺がん	2,069,886	2,069,886	100.0%	0	0.0%	
9	不整脈	2,050,410	1,283,537	62.6%	766,873	37.4%	男性1.7倍（対女性）
10	乳がん	1,840,390	0	0.0%	1,840,390	100.0%	

トップ3：糖尿病、脂質異常症、高血圧症

10位疾患男女合計：45,507,255点（約4億6000万円）
10位疾患男性合計：21,952,684点（約2億2000万円）
10位疾患女性合計：23,376,571点（約2億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

幸田町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	81.7%	11.3%	0.6%	0.0%
	要支援2	6.1%	73.6%	0.0%	0.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
11.9%が重度化
0.6%は要介護

要支援2の
0.0%が要介護

③　現在の介護連携

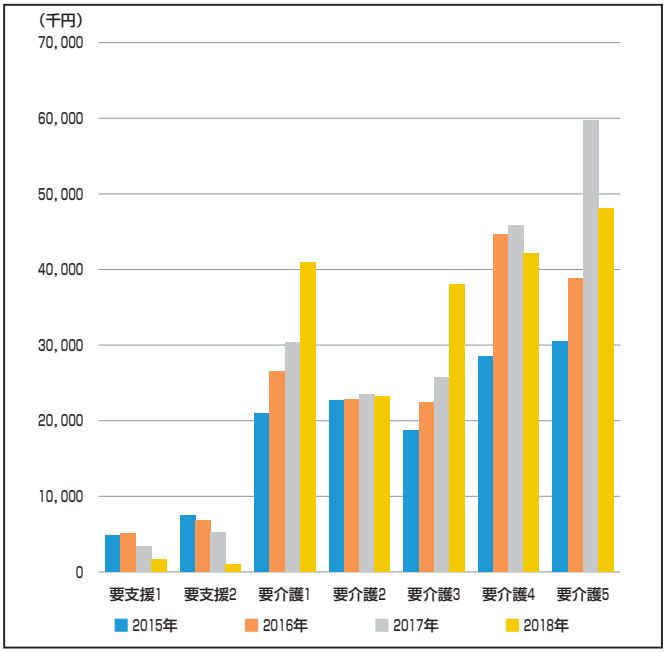
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

幸田町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	4,771	5,065	3,361	1,651
要支援2	7,477	6,873	5,213	987
要介護1	20,989	26,489	30,412	40,963
要介護2	22,732	22,842	23,508	23,157
要介護3	18,779	22,445	25,672	38,048
要介護4	28,558	44,653	45,888	42,186
要介護5	30,506	38,820	59,732	48,066



③　現在の介護連携

２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

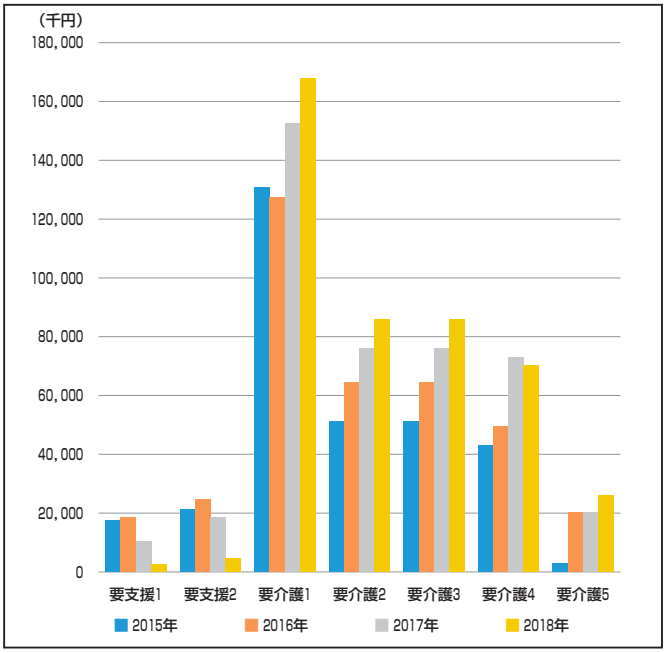
幸田町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

	区分	2015年	2016年	2017年	2018年
	要支援1	17,624	18,566	10,287	2,437
	要支援2	21,220	24,734	18,629	4,706
	要介護1	130,733	127,416	152,563	167,885
※	要介護2	51,273	64,301	76,181	85,856
※	要介護3	51,273	64,301	76,181	85,856
	要介護4	42,940	49,447	73,032	70,274
	要介護5	2,985	20,112	20,108	25,848

※ 調査回答のまま掲載



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　472 ページ参照

３　現在の介護連携

３）生活支援

（ａ）公的サービス

《幸田町》

・在宅介護手当　・紙おむつ引換え補助券の支給
・訪問理容サービス　・寝具洗浄乾燥事業
・見守り配食サービス事業　・認知症高齢者等事前登録事業
・緊急通報装置の貸与　・認知症高齢者等捜索支援事業
・認知症介護家族交流会　・おれんじカフェ
・若年性認知症カフェ　・家具転倒防止器具取付支援事業
・住宅用火災警報器取付支援事業
・軽度生活支援事業

（ｂ）公的保険外サービス

《幸田町》

・生きがいデイサービス　・お達者体操　・げんきかい
・いきいきサロン　・在宅高齢者外出支援タクシー利用助成

西三河南部西医療圏

碧南市
刈谷市
知立市
高浜市
安城市
西尾市

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

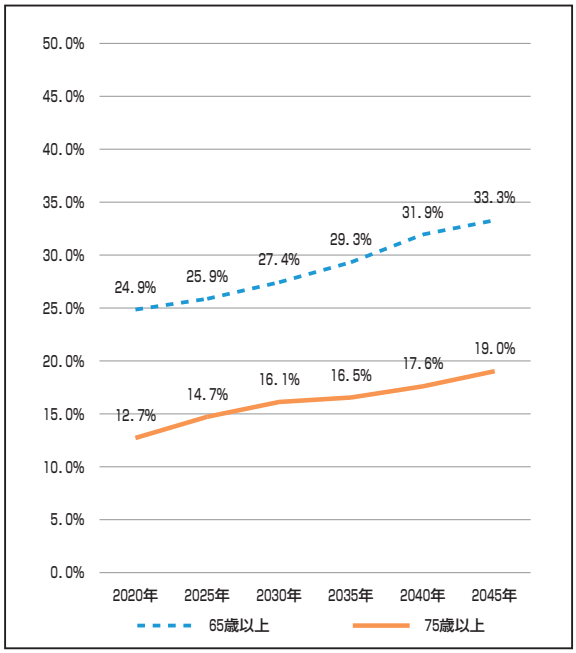
碧南市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	9,392	8,481	7,968	7,536	7,220	6,872
生産年齢人口（15～64歳）	43,556	42,765	41,059	38,933	36,201	34,301
高齢者人口（65歳以上）	17,509	17,884	18,530	19,278	20,379	20,545
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	8,965	10,180	10,892	10,878	11,228	11,745
総人口	70,457	69,130	67,557	65,747	63,800	61,718

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

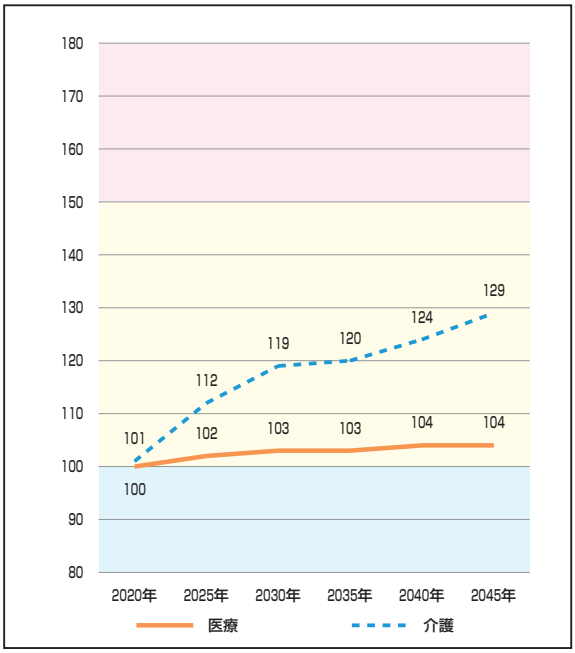
碧南市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	100	102	103	103	104	104
介　護	101	112	119	120	124	129

碧南市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

碧南市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

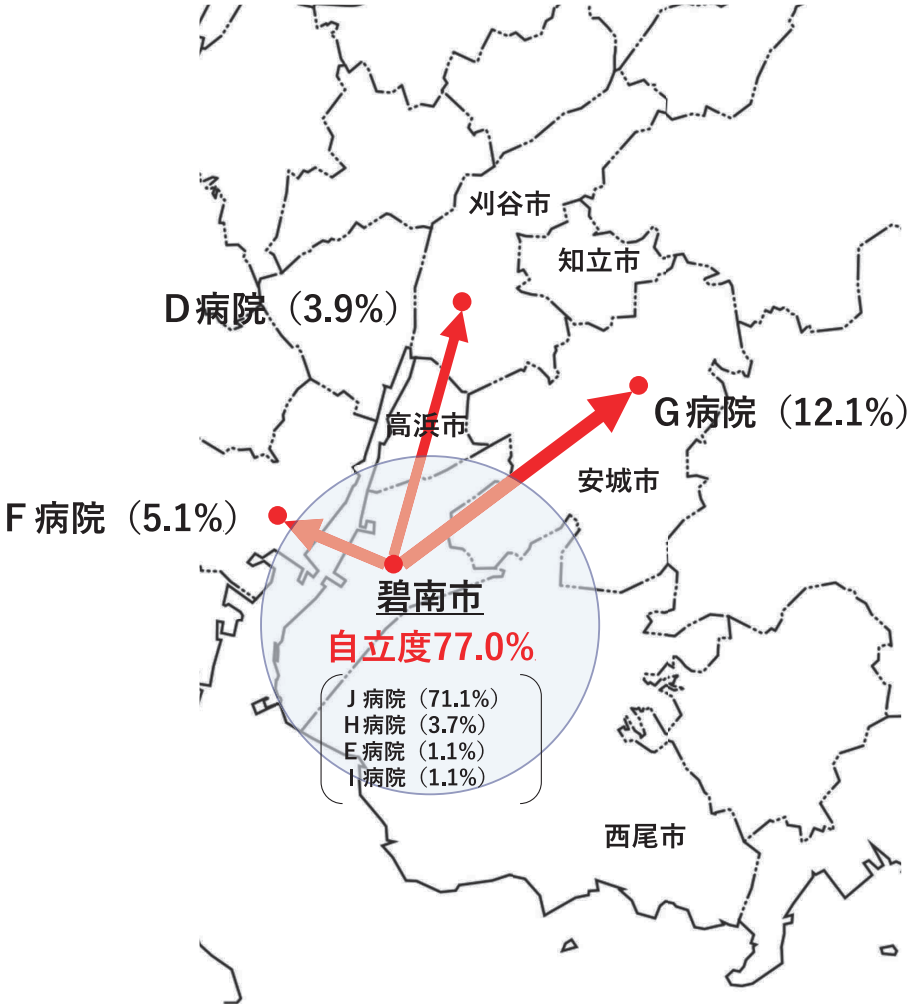
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
碧 南 市	Ｊ病院	253
	Ｈ病院	13
	Ｅ病院	4
	Ｉ病院	4
刈 谷 市	Ｄ病院	14
安 城 市	Ｇ病院	43
	Ｃ病院	2
西 尾 市	Ｋ病院	5
半 田 市	Ｆ病院	18
合　　計		356

医 療 機 関 名 称	件　数
Ｊ病院	253
Ｇ病院	43
Ｆ病院	18
Ｄ病院	14
Ｈ病院	13
Ｋ病院	5
Ｅ病院	4
Ｉ病院	4
Ｃ病院	2

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

碧南市

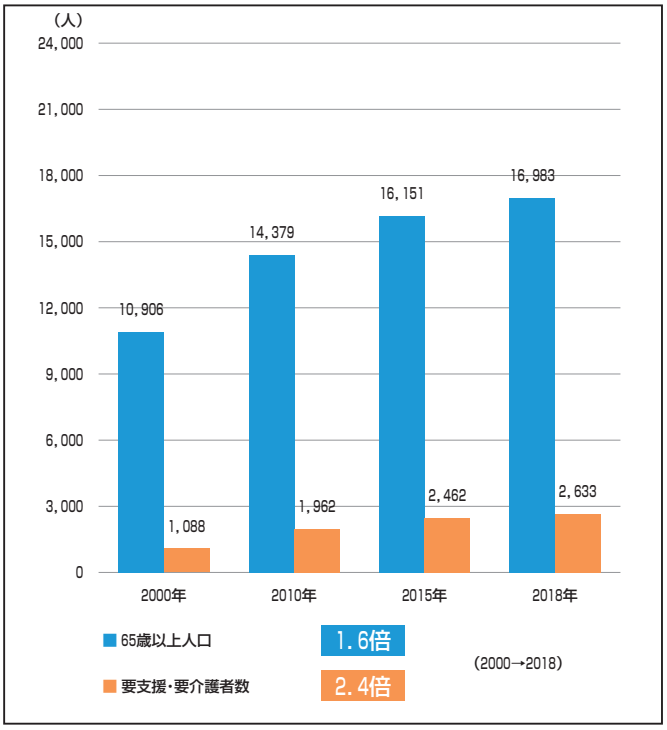


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

碧南市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	10，906	14，379	16，151	16，983	1．56
要支援・要介護者数	1，088	1，962	2，462	2，633	2．42
	10．0%	13．6%	15．2%	15．5%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

碧南市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	45,293,085	9,938,524	21.9%	35,354,561	78.1%	女性3.6倍（対男性）
2	脳梗塞	32,795,601	14,863,785	45.3%	17,931,816	54.7%	
3	不整脈	13,003,067	6,866,787	52.8%	6,136,280	47.2%	
4	肺炎	11,572,077	6,434,276	55.6%	5,137,801	44.4%	
5	慢性腎臓病	10,517,256	6,750,023	64.2%	3,767,233	35.8%	男性1.8倍（対女性）
6	関節疾患	10,507,514	882,046	8.4%	9,625,468	91.6%	女性10.9倍（対男性）
7	脳出血	10,386,280	4,293,570	41.3%	6,092,710	58.7%	
8	大腸がん	9,407,090	5,834,857	62.0%	3,572,233	38.0%	男性1.6倍（対女性）
9	骨粗しょう症	9,223,235	842,832	9.1%	8,380,403	90.9%	女性9.9倍（対男性）
10	肺がん	8,559,149	5,836,711	68.2%	2,722,438	31.8%	男性2.1倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、不整脈

10位疾患男女合計：161,264,354点（約16億1000万円）
10位疾患男性合計：　62,543,411点（約　6億3000万円）
10位疾患女性合計：　98,720,943点（約　9億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

碧南市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	52,453,712	27,958,749	53.3%	24,494,963	46.7%	
2	慢性腎臓病	39,187,959	23,904,245	61.0%	15,283,714	39.0%	男性1.6倍（対女性）
3	高血圧症	38,263,861	15,846,604	41.4%	22,417,257	58.6%	
4	関節疾患	25,474,816	7,492,757	29.4%	17,982,059	70.6%	女性2.4倍（対男性）
5	骨粗しょう症	23,145,455	2,644,341	11.4%	20,501,114	88.6%	女性7.8倍（対男性）
6	脂質異常症	22,425,913	8,093,940	36.1%	14,331,973	63.9%	女性1.8倍（対男性）
7	不整脈	22,322,330	11,368,493	50.9%	10,953,837	49.1%	
8	緑内障	11,914,525	5,090,308	42.7%	6,824,217	57.3%	
9	肺がん	9,966,426	5,373,656	53.9%	4,592,770	46.1%	
10	前立腺がん	8,742,785	8,742,785	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病、高血圧症

10位疾患男女合計：253,897,782点（約25億4000万円）
10位疾患男性合計：116,515,878点（約11億7000万円）
10位疾患女性合計：137,381,904点（約13億7000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

碧南市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	26.3%	3.3%	6.0%	1.9%
	要支援2	2.7%	45.4%	9.0%	5.3%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
11.2%が重度化
7.9%は要介護

要支援2の
14.3%が要介護

③　現在の介護連携

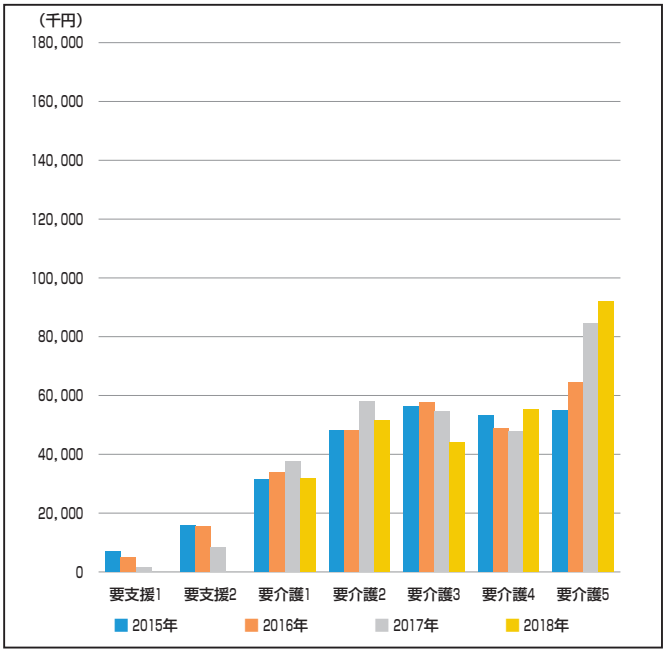
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

碧南市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	6,797	5,050	1,470	22
要支援2	15,762	15,340	8,262	20
要介護1	31,345	33,876	37,631	31,944
要介護2	48,195	48,025	57,844	51,545
要介護3	56,348	57,648	54,740	43,951
要介護4	53,205	48,962	47,908	55,379
要介護5	55,036	64,477	84,663	91,981



③　現在の介護連携

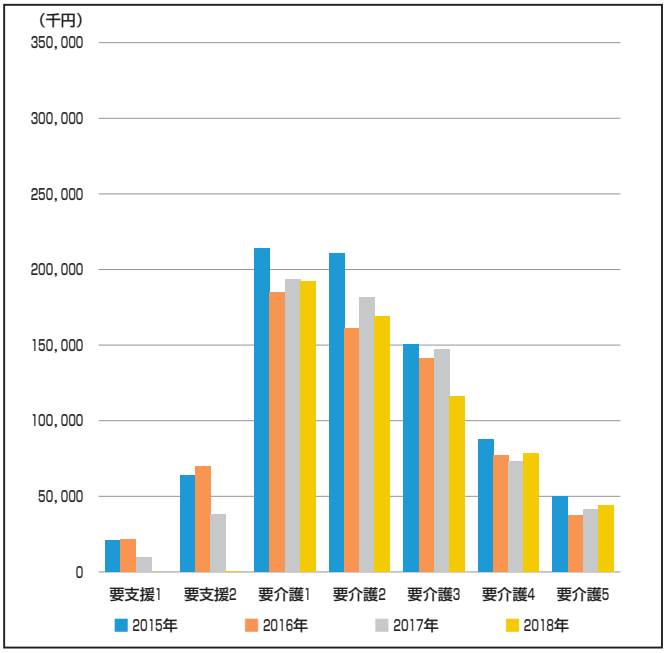
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

碧南市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	21,014	21,763	9,871	17
要支援2	63,935	69,551	38,266	104
要介護1	213,689	184,991	193,727	191,768
要介護2	210,420	161,136	181,360	168,779
要介護3	150,541	141,225	147,243	116,232
要介護4	87,961	76,913	73,371	78,528
要介護5	49,910	37,704	41,306	43,747



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　536 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

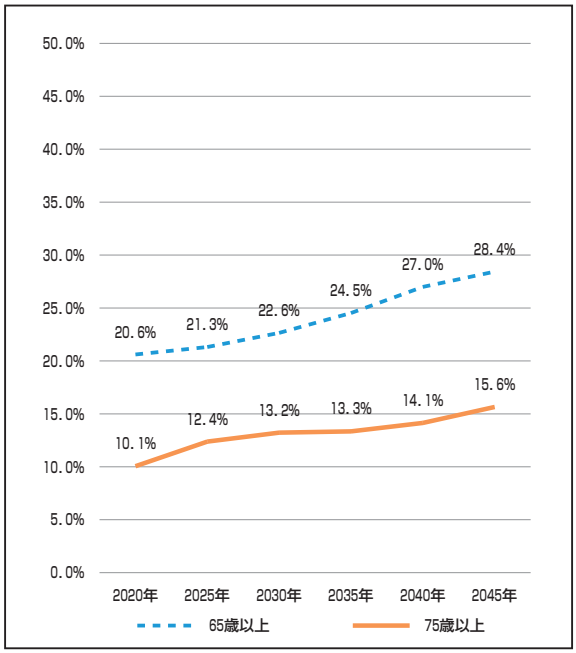
刈谷市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	21,651	21,125	20,581	20,143	19,943	19,522
生産年齢人口（15～64歳）	99,670	100,542	99,531	96,743	92,147	88,916
高齢者人口（65歳以上）	31,495	32,957	35,169	37,979	41,443	43,083
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	15,369	19,142	20,537	20,666	21,713	23,711
総人口	152,816	154,624	155,281	154,865	153,533	151,521

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

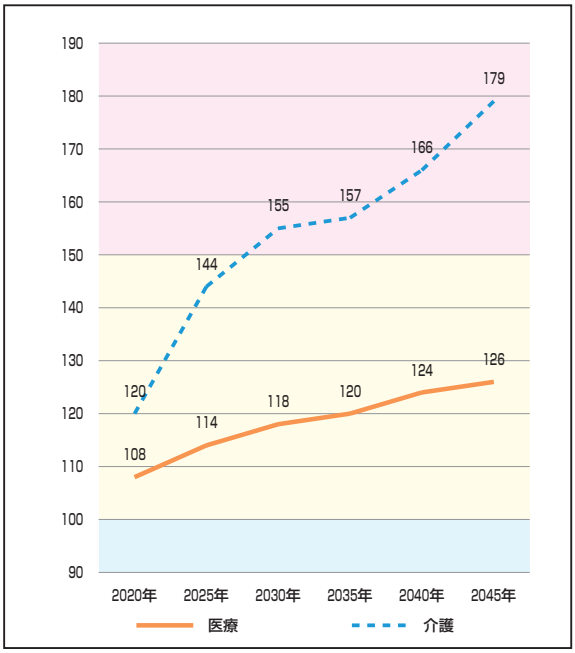
刈谷市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	108	114	118	120	124	126
介　護	120	144	155	157	166	179

刈谷市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

刈谷市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
碧 南 市	X病院	9
刈 谷 市	R病院	378
	M病院	7
	Q病院	1
高 浜 市	S病院	1
知 立 市	Y病院	30
	W病院	8
安 城 市	P病院	33
	V病院	29
西 尾 市	B病院	1
	C病院	1
名古屋市	N病院	1
	Z病院	1
	T病院	1
大 府 市	Uセンター	1
豊 田 市	O病院	1
	D病院	1
豊 明 市	A病院	51
合　　計		555

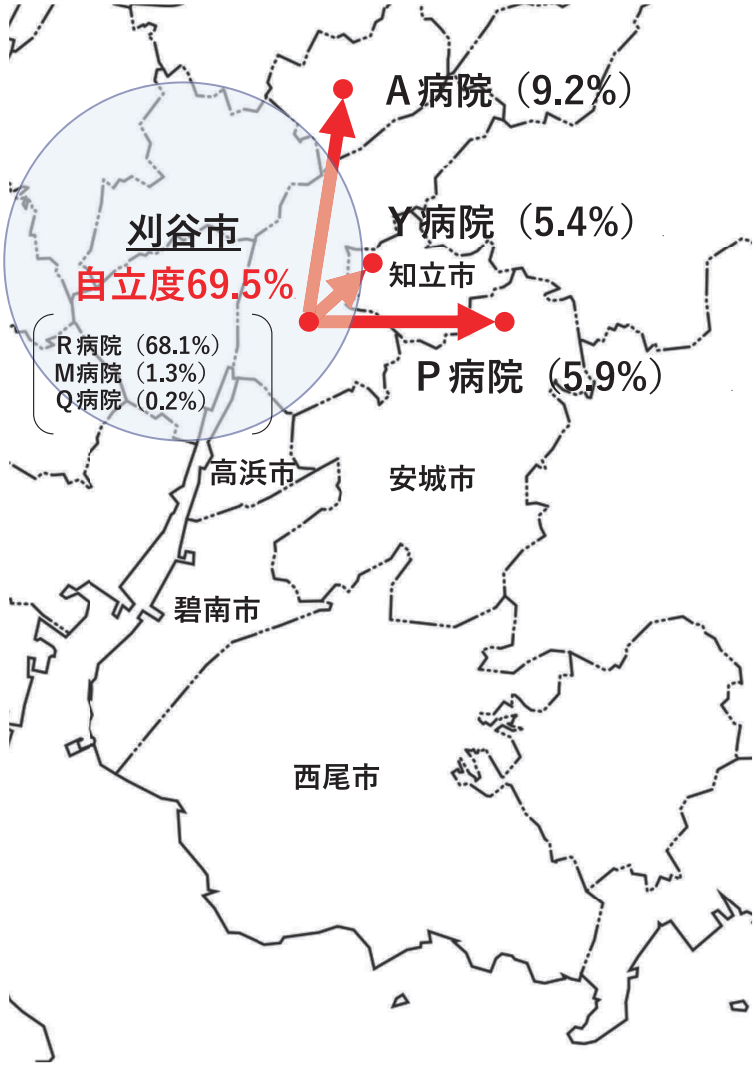
救急搬送先（消防等によるデータ）

医 療 機 関 名 称	件　数
R病院	378
A病院	51
P病院	33
Y病院	30
V病院	29
X病院	9
W病院	8
M病院	7
Q病院	1
S病院	1
Uセンター	1
B病院	1
C病院	1
N病院	1
O病院	1
Z病院	1
D病院	1
T病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

刈谷市

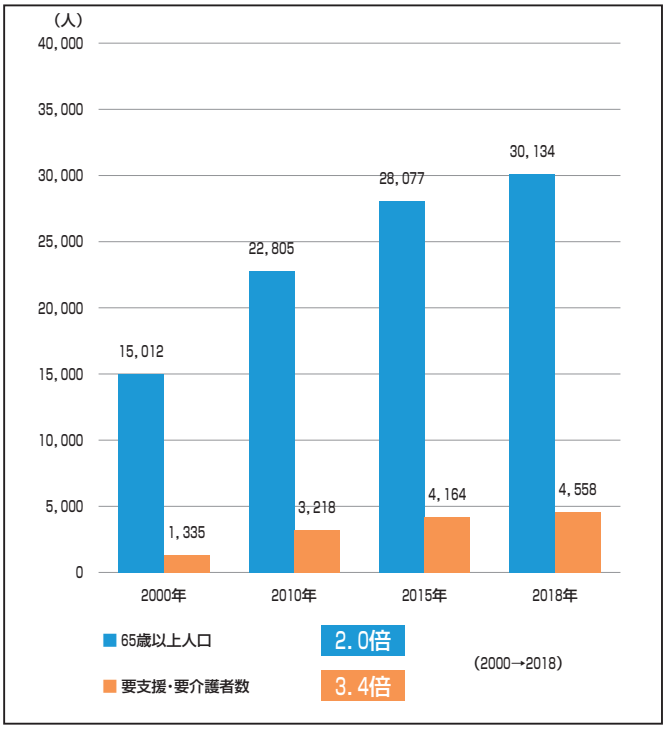


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

刈谷市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	15，012	22，805	28，077	30，134	2．01
要支援・要介護者数	1，335	3，218	4，164	4，558	3．41
	8．9%	14．1%	14．8%	15．1%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

刈谷市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	脳梗塞	60,768,889	28,474,794	46.9%	32,294,095	53.1%	
2	骨折	53,494,876	12,838,957	24.0%	40,655,919	76.0%	女性3.2倍（対男性）
3	関節疾患	22,307,229	6,097,172	27.3%	16,210,057	72.7%	女性2.7倍（対男性）
4	不整脈	20,003,762	11,626,586	58.1%	8,377,176	41.9%	
5	肺炎	19,861,640	12,278,349	61.8%	7,583,291	38.2%	男性1.6倍（対女性）
6	脳出血	18,199,826	9,242,970	50.8%	8,956,856	49.2%	
7	慢性腎臓病（透析あり）	17,931,112	9,207,068	51.3%	8,724,044	48.7%	
8	大腸がん	16,037,909	8,454,457	52.7%	7,583,452	47.3%	
9	肺がん	14,949,057	9,953,259	66.6%	4,995,798	33.4%	男性2.0倍（対女性）
10	認知症	13,019,057	4,339,413	33.3%	8,679,644	66.7%	女性2.0倍（対男性）

トップ3：脳梗塞、骨折、関節疾患

10位疾患男女合計：256,573,357点（約25億7000万円）
10位疾患男性合計：112,513,025点（約11億3000万円）
10位疾患女性合計：144,060,332点（約14億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

刈谷市

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	92,143,191	49,327,768	53.5%	42,815,423	46.5%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	74,830,736	45,677,453	61.0%	29,153,283	39.0%	男性1.6倍（対女性）
3	高血圧症	64,208,827	27,543,020	42.9%	36,665,807	57.1%	
4	脂質異常症	43,152,206	15,264,658	35.4%	27,887,548	64.6%	女性1.8倍（対男性）
5	関節疾患	37,312,947	10,299,263	27.6%	27,013,684	72.4%	女性2.6倍（対男性）
6	不整脈	32,564,002	18,984,096	58.3%	13,579,906	41.7%	
7	骨粗しょう症	31,369,424	1,699,065	5.4%	29,670,359	94.6%	女性17.5倍（対男性）
8	肺がん	24,377,139	14,779,157	60.6%	9,597,982	39.4%	男性1.5倍（対女性）
9	前立腺がん	17,317,898	17,317,898	100.0%	0	0.0%	
10	緑内障	15,651,020	7,078,349	45.2%	8,572,671	54.8%	

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：432,927,390点（約43億3000万円）
10位疾患男性合計：207,970,727点（約20億8000万円）
10位疾患女性合計：224,956,663点（約22億5000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

刈谷市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	67.3%	12.0%	15.0%	5.7%
	要支援2	4.5%	77.5%	13.3%	4.6%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
32.7%が重度化
20.7%は要介護

要支援2の
17.9%が要介護

③　現在の介護連携

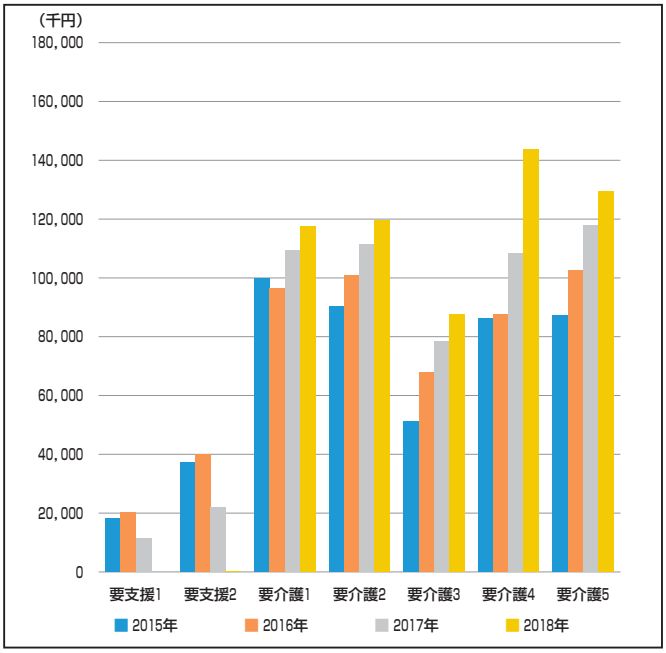
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

刈谷市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	18,324	20,318	11,468	145
要支援2	37,225	40,060	21,790	72
要介護1	99,726	96,453	109,182	117,595
要介護2	90,286	100,672	111,247	119,613
要介護3	51,302	68,019	78,523	87,629
要介護4	86,077	87,451	108,189	143,793
要介護5	87,388	102,692	117,887	129,356



③　現在の介護連携

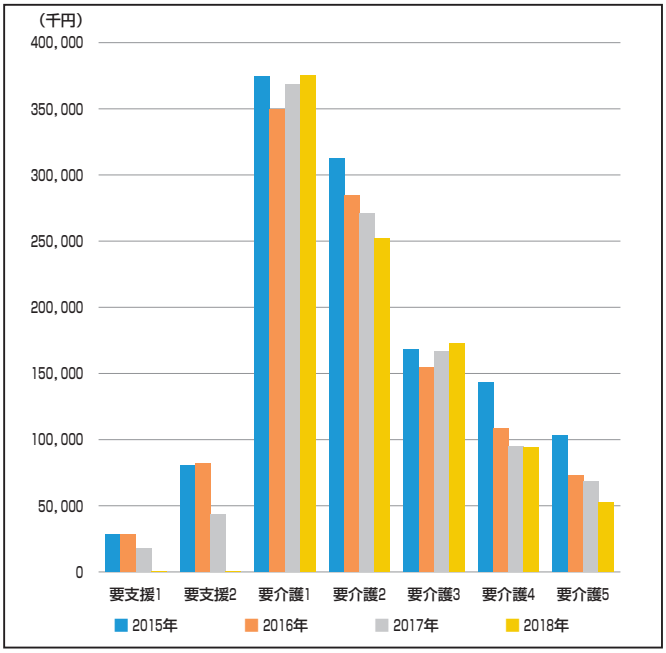
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

刈谷市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	28,634	28,528	18,071	188
要支援2	80,762	82,019	43,122	162
要介護1	374,612	349,425	368,114	375,052
要介護2	312,374	284,809	270,614	251,687
要介護3	168,096	154,538	166,323	172,787
要介護4	143,126	108,133	95,041	93,807
要介護5	103,138	73,081	68,451	52,423



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　536 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

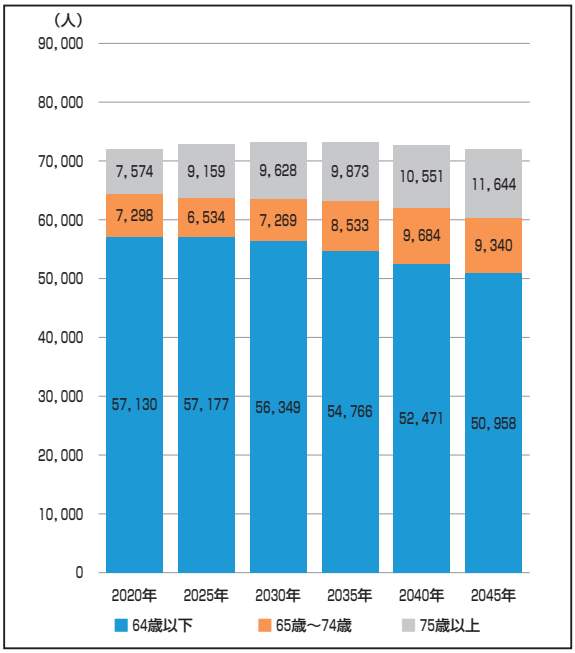
１）将来の人口推計

知立市

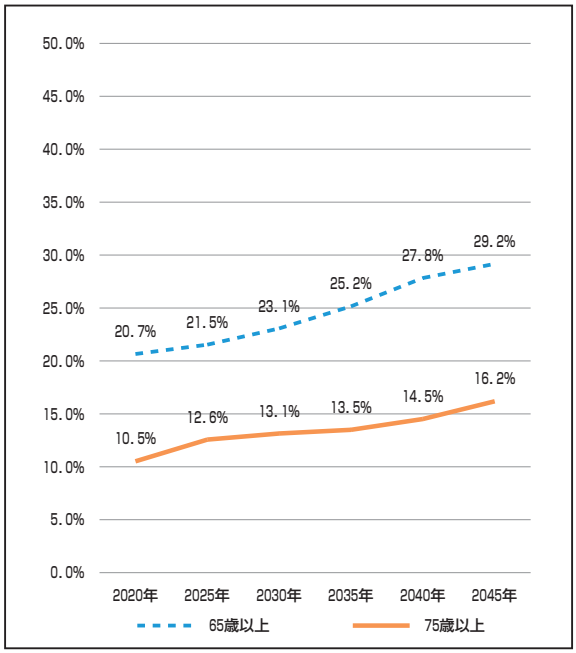
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	9,781	9,420	9,198	8,998	8,904	8,714
生産年齢人口（15～64歳）	47,349	47,757	47,151	45,768	43,567	42,244
高齢者人口（65歳以上）	14,872	15,693	16,897	18,406	20,235	20,984
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	7,574	9,159	9,628	9,873	10,551	11,644
総人口	72,002	72,870	73,246	73,172	72,706	71,942

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

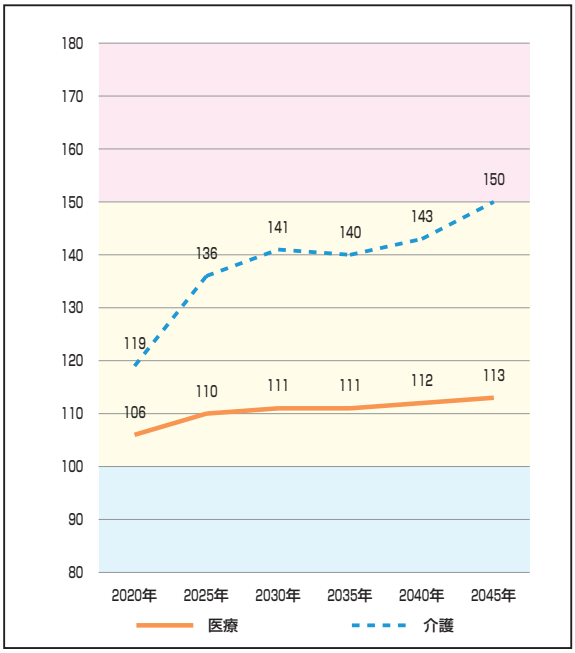
知立市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	106	110	111	111	112	113
介　護	119	136	141	140	143	150

知立市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

知立市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

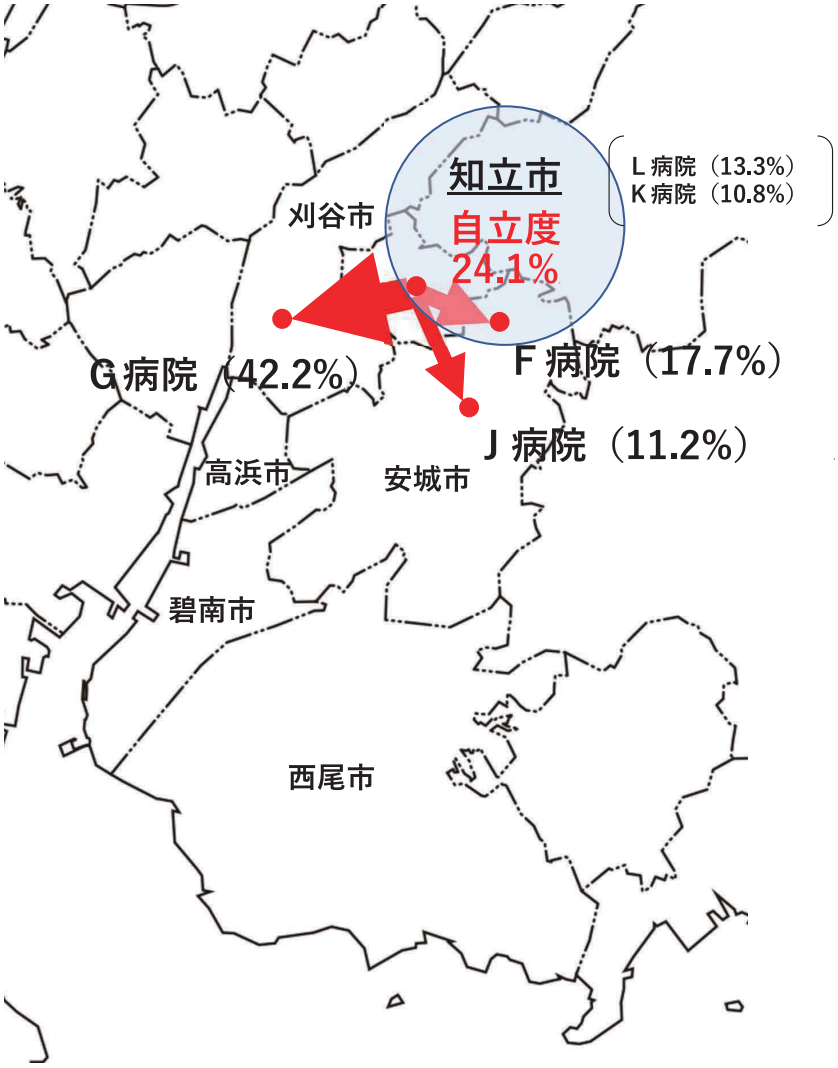
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
刈 谷 市	G病院	105
	E病院	1
知 立 市	L病院	33
	K病院	27
安 城 市	F病院	44
	J病院	28
名古屋市	H病院	1
豊 明 市	M病院	9
不　　明	I病院	1
合　　計		249

医 療 機 関 名 称	件　数
G病院	105
F病院	44
L病院	33
J病院	28
K病院	27
M病院	9
E病院	1
H病院	1
I病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

知立市

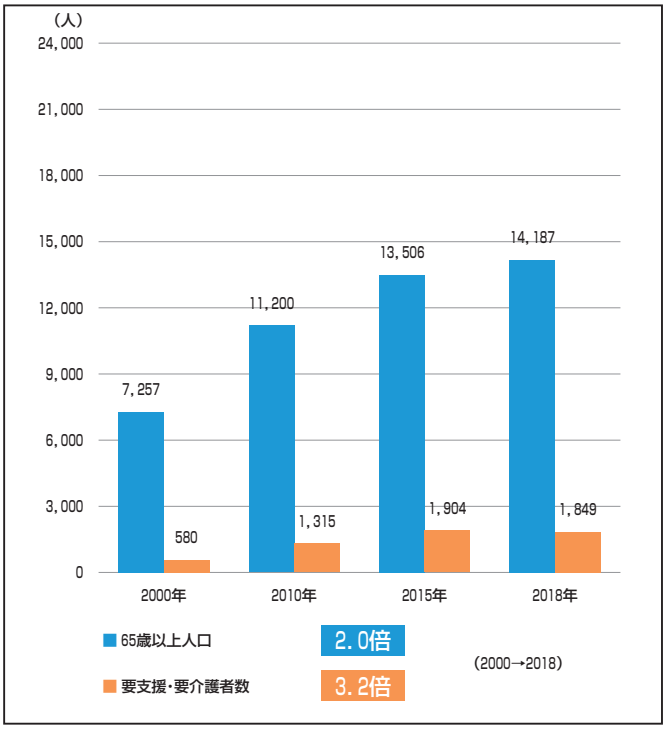


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

知立市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	7,257	11,200	13,506	14,187	1.95
要支援・要介護者数	580	1,315	1,904	1,849	3.19
	8.0%	11.7%	14.1%	13.0%	



③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

知立市

（ｉ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	38,028,779	21,944,805	57.7%	16,083,974	42.3%	
2	脳梗塞	33,195,212	14,275,712	43.0%	18,919,500	57.0%	
3	骨折	31,104,947	8,786,254	28.2%	22,318,693	71.8%	女性2.5倍（対男性）
4	関節疾患	25,782,222	4,980,880	19.3%	20,801,342	80.7%	女性4.2倍（対男性）
5	糖尿病	25,312,252	13,173,273	52.0%	12,138,979	48.0%	
6	不整脈	20,650,470	11,313,848	54.8%	9,336,622	45.2%	
7	骨粗しょう症	17,839,450	2,414,059	13.5%	15,425,391	86.5%	女性6.4倍（対男性）
8	高血圧症	17,346,708	7,398,155	42.6%	9,948,553	57.4%	
9	大腸がん	13,931,505	7,544,596	54.2%	6,386,909	45.8%	
10	肺がん	11,111,187	6,859,054	61.7%	4,252,133	38.3%	男性1.6倍（対女性）

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、脳梗塞、骨折

10位疾患男女合計：234,302,732点（約23億4000万円）
10位疾患男性合計：　98,690,636点（約　9億9000万円）
10位疾患女性合計：135,612,096点（約13億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

知立市

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	39,621,922	23,198,823	58.6%	16,423,099	41.4%	
2	糖尿病	39,587,271	21,055,828	53.2%	18,531,443	46.8%	
3	脳梗塞	29,166,338	11,690,045	40.1%	17,476,293	59.9%	女性1.5倍（対男性）
4	関節疾患	28,657,581	6,204,081	21.6%	22,453,500	78.4%	女性3.6倍（対男性）
5	骨折	27,230,172	7,812,711	28.7%	19,417,461	71.3%	女性2.5倍（対男性）
6	高血圧症	26,626,921	12,031,160	45.2%	14,595,761	54.8%	
7	不整脈	21,964,994	11,994,228	54.6%	9,970,766	45.4%	
8	骨粗しょう症	20,435,947	2,545,538	12.5%	17,890,409	87.5%	女性7.0倍（対男性）
9	脂質異常症	18,585,639	6,775,060	36.5%	11,810,579	63.5%	女性1.7倍（対男性）
10	大腸がん	15,322,290	8,903,114	58.1%	6,419,176	41.9%	

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、脳梗塞

10位疾患男女合計：267,199,075点（約26億7000万円）
10位疾患男性合計：112,210,588点（約11億2000万円）
10位疾患女性合計：154,988,487点（約15億5000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

知立市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	78.0%	8.0%	9.0%	4.0%
	要支援2	5.0%	74.0%	17.0%	3.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
21.0%が重度化
13.0%は要介護

要支援2の
20.0%が要介護

③　現在の介護連携

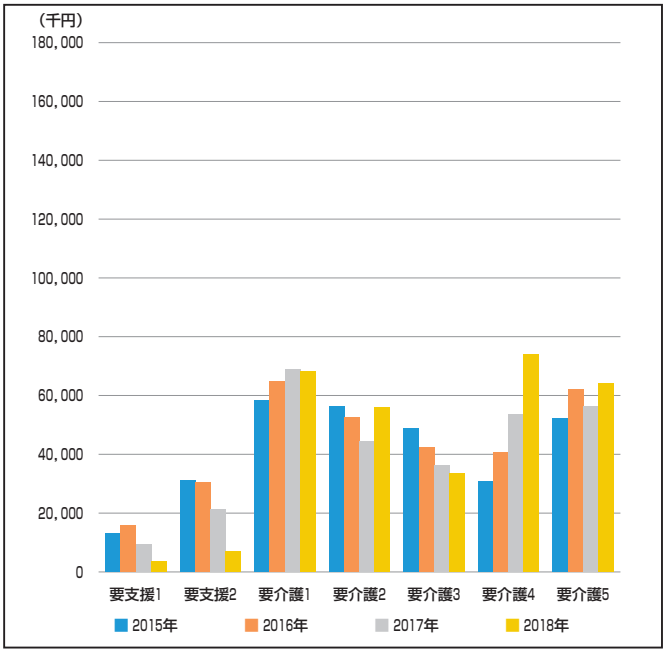
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

知立市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	13,183	15,853	9,329	3,669
要支援2	31,265	30,282	21,339	6,869
要介護1	58,298	64,628	68,985	68,339
要介護2	56,424	52,465	44,500	56,089
要介護3	48,736	42,398	36,367	33,512
要介護4	30,714	40,810	53,563	74,107
要介護5	52,222	61,932	56,218	64,060



③　現在の介護連携

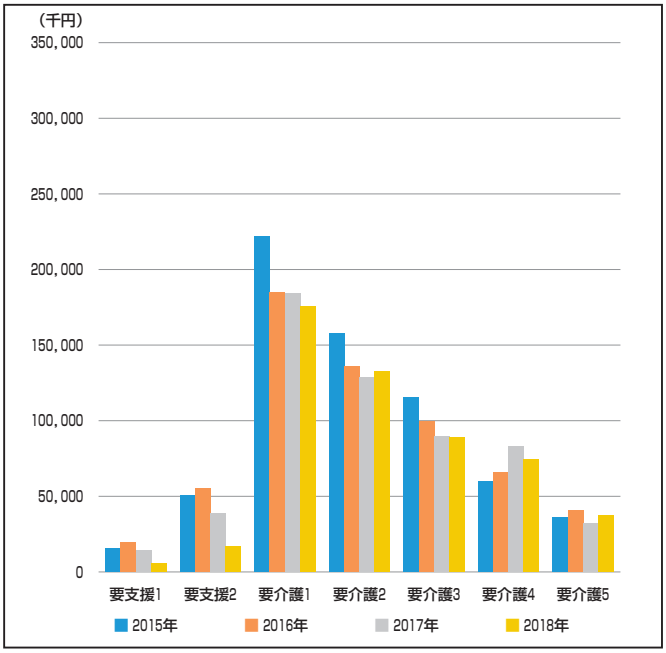
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

知立市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	15,511	19,448	14,247	5,451
要支援2	50,918	55,298	38,813	17,085
要介護1	221,620	184,832	184,419	175,804
要介護2	157,653	135,594	128,605	132,762
要介護3	115,207	99,751	89,663	89,032
要介護4	59,920	65,854	83,104	74,251
要介護5	35,988	40,877	32,249	37,515



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　536 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

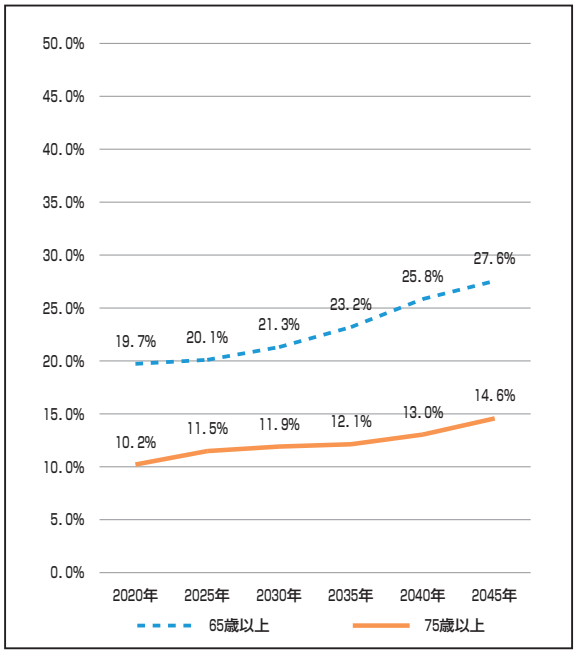
高浜市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	7,332	7,119	7,119	7,088	7,091	7,017
生産年齢人口（15～64歳）	31,241	32,392	32,634	32,301	31,286	30,602
高齢者人口（65歳以上）	9,479	9,942	10,763	11,896	13,377	14,307
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	4,908	5,680	6,017	6,220	6,750	7,565
総人口	48,052	49,453	50,516	51,285	51,754	51,926

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

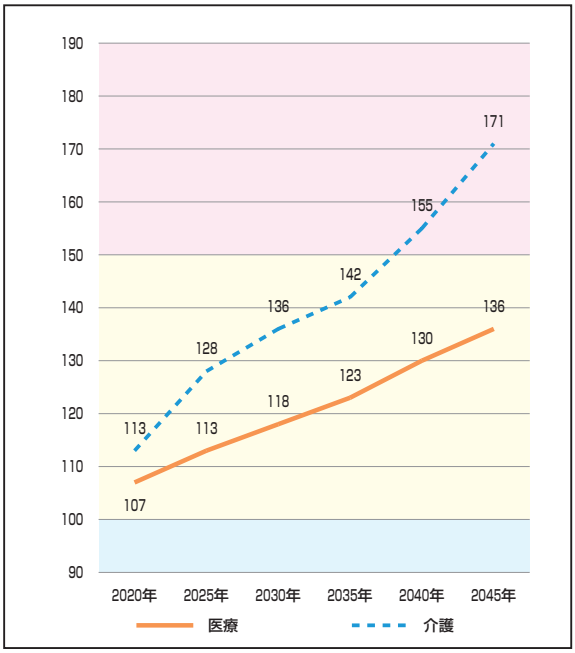
高浜市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	107	113	118	123	130	136
介　護	113	128	136	142	155	171

高浜市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

高浜市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

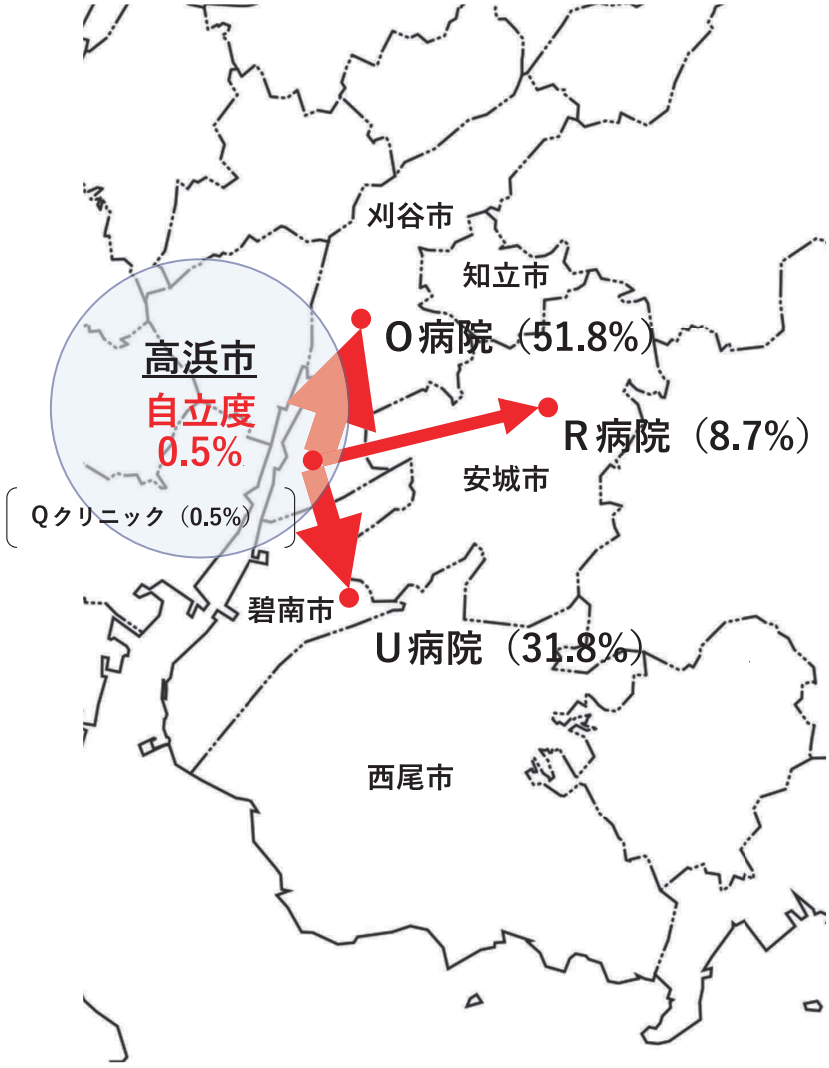
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
碧 南 市	U病院	62
	S病院	7
	T病院	2
刈 谷 市	O病院	101
高 浜 市	Qクリニック	1
安 城 市	R病院	17
	N病院	1
西 尾 市	V病院	1
半 田 市	P病院	3
合　　計		195

医 療 機 関 名 称	件　数
O病院	101
U病院	62
R病院	17
S病院	7
P病院	3
T病院	2
V病院	1
N病院	1
Qクリニック	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

高浜市

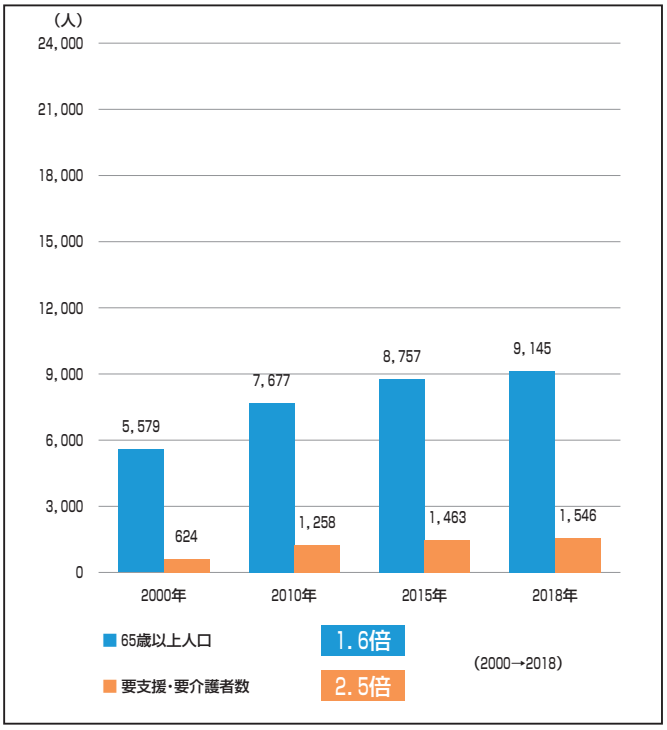


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

高浜市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	5,579	7,677	8,757	9,145	1.64
要支援･要介護者数	624	1,258	1,463	1,546	2.48
	11.2%	16.4%	16.7%	16.9%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

高浜市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	18,332,693	5,178,989	28.3%	13,153,704	71.7%	女性2.5倍（対男性）
2	脳梗塞	13,787,649	7,753,497	56.2%	6,034,152	43.8%	
3	関節疾患	6,730,511	1,123,277	16.7%	5,607,234	83.3%	女性5.0倍（対男性）
4	肺炎	6,273,668	3,160,427	50.4%	3,113,241	49.6%	
5	慢性腎臓病（透析あり）	5,974,670	3,130,562	52.4%	2,844,108	47.6%	
6	肺がん	4,654,857	2,963,340	63.7%	1,691,517	36.3%	男性1.8倍（対女性）
7	脳出血	4,397,050	2,153,381	49.0%	2,243,669	51.0%	
8	狭心症	4,268,163	3,296,455	77.2%	971,708	22.8%	男性3.4倍（対女性）
9	骨粗しょう症	4,052,092	1,138,540	28.1%	2,913,552	71.9%	女性2.6倍（対男性）
10	大腸がん	3,525,458	2,252,829	63.9%	1,272,629	36.1%	男性1.8倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、関節疾患

10位疾患男女合計：71,996,811点（約7億2000万円）
10位疾患男性合計：32,151,297点（約3億2000万円）
10位疾患女性合計：39,845,514点（約4億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

高浜市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	26,460,727	12,079,712	45.7%	14,381,015	54.3%	
2	慢性腎臓病（透析あり）	21,662,583	13,468,357	62.2%	8,194,226	37.8%	男性1.6倍（対女性）
3	高血圧症	19,269,929	8,085,717	42.0%	11,184,212	58.0%	
4	関節疾患	11,472,852	2,967,980	25.9%	8,504,872	74.1%	女性2.9倍（対男性）
5	脂質異常症	10,945,052	3,882,478	35.5%	7,062,574	64.5%	女性1.8倍（対男性）
6	不整脈	10,071,012	4,863,532	48.3%	5,207,480	51.7%	
7	骨粗しょう症	9,552,788	777,957	8.1%	8,774,831	91.9%	女性11.3倍（対男性）
8	緑内障	8,566,820	3,589,808	41.9%	4,977,012	58.1%	
9	前立腺がん	5,345,929	5,345,929	100.0%	0	0.0%	
10	気管支喘息	5,008,700	2,247,019	44.9%	2,761,681	55.1%	

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析あり）、高血圧症

10位疾患男女合計：128,356,392点（約12億8000万円）
10位疾患男性合計：　57,308,489点（約　5億7000万円）
10位疾患女性合計：　71,047,903点（約　7億1000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

高浜市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	54.9%	9.8%	12.8%	1.5%
	要支援2	7.5%	56.0%	16.0%	5.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
24.1%が重度化
14.3%は要介護

要支援2の
21.0%が要介護

③　現在の介護連携

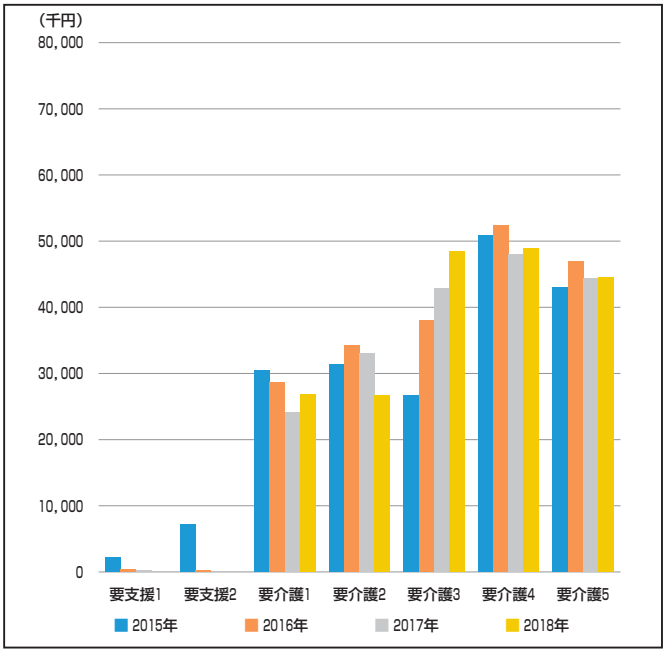
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

高浜市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	2,243	320	198	0
要支援2	7,151	295	0	0
要介護1	30,508	28,721	24,073	26,799
要介護2	31,398	34,197	33,000	26,689
要介護3	26,608	38,054	42,836	48,446
要介護4	50,799	52,333	48,034	48,921
要介護5	43,018	46,881	44,349	44,563



③　現在の介護連携

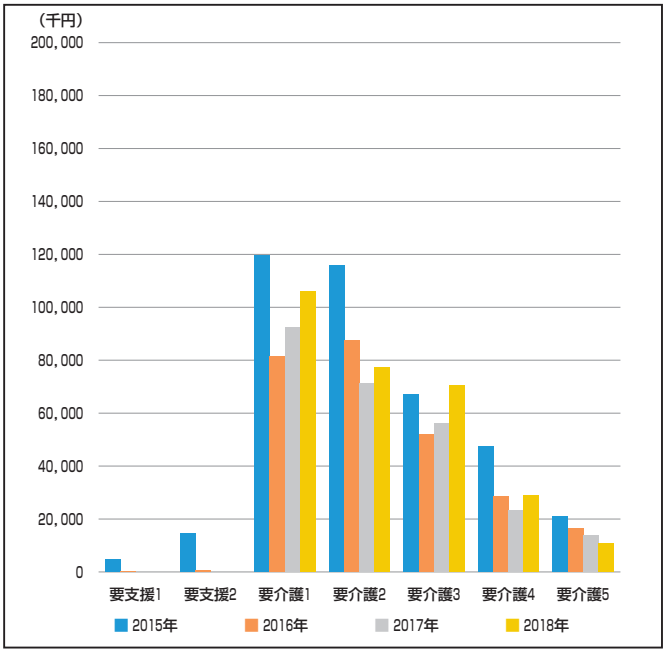
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

高浜市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	4,785	130	0	0
要支援2	14,524	680	0	0
要介護1	119,453	81,247	92,405	105,965
要介護2	115,979	87,512	71,066	77,230
要介護3	67,065	51,973	56,090	70,537
要介護4	47,259	28,415	23,071	28,772
要介護5	21,091	16,325	13,965	10,863



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　536 ページ参照（高浜市データなし）

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

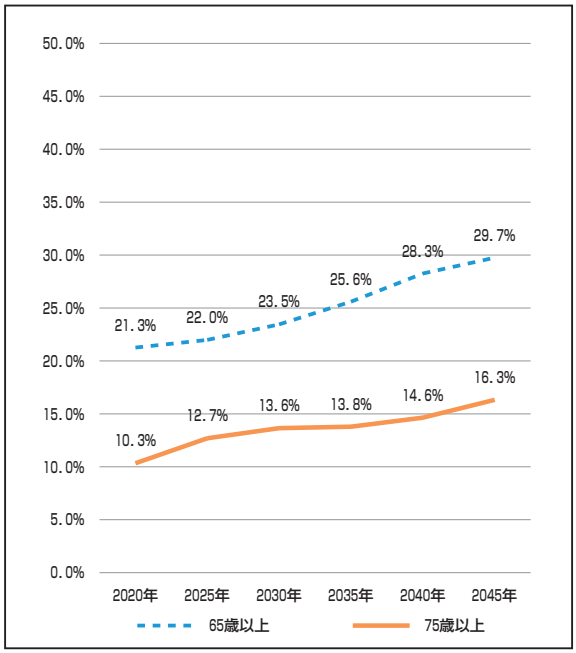
安城市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	28,016	26,833	26,078	25,461	25,177	24,695
生産年齢人口（15～64歳）	120,216	121,775	120,300	116,472	110,589	106,685
高齢者人口（65歳以上）	40,027	41,883	44,849	48,824	53,476	55,637
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	19,459	24,184	26,101	26,300	27,705	30,527
総人口	188,259	190,491	191,227	190,757	189,242	187,017

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

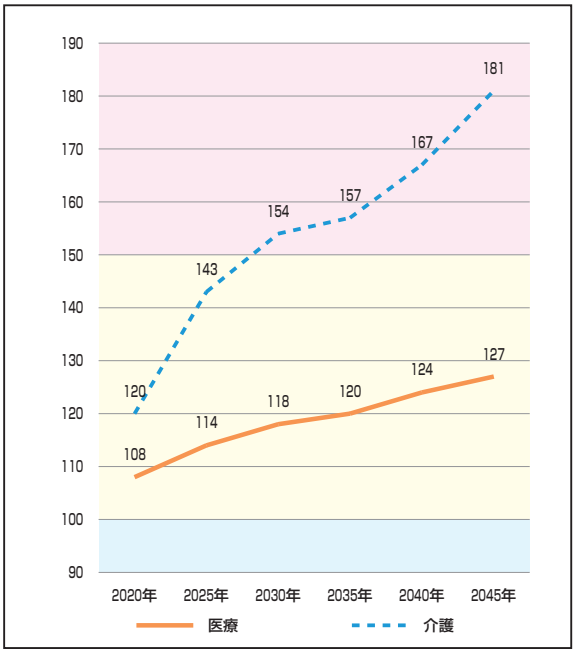
安城市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	108	114	118	120	124	127
介　護	120	143	154	157	167	181

安城市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

安城市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

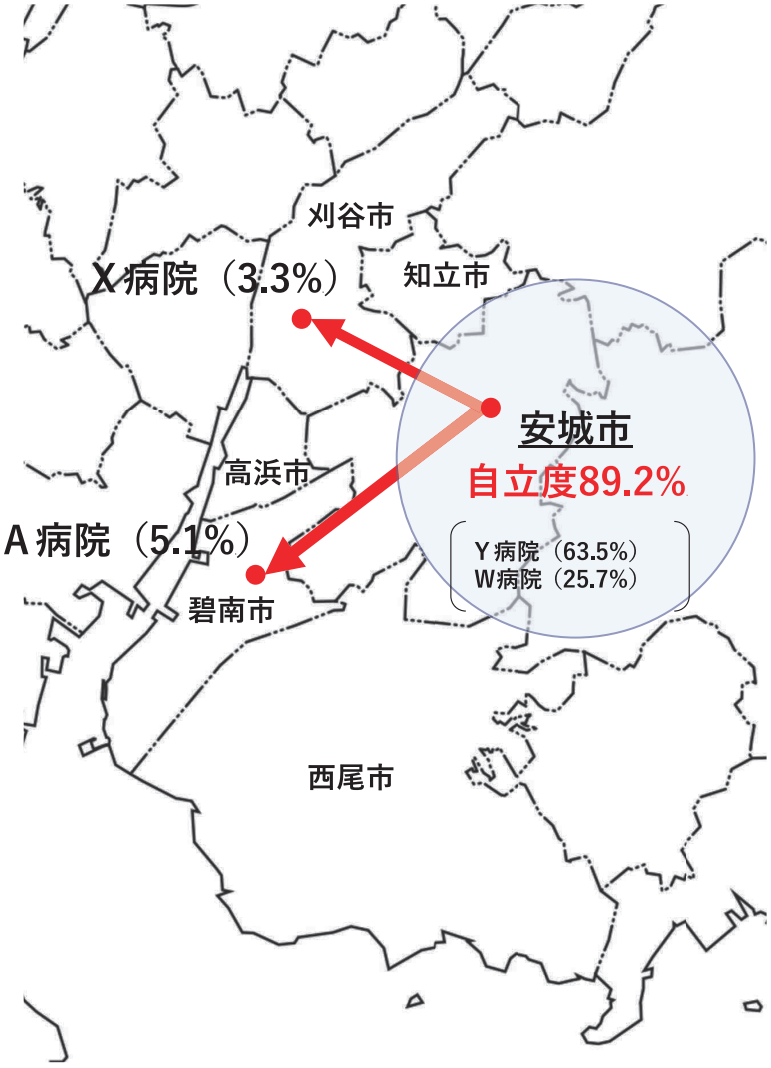
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
碧 南 市	A病院	28
刈 谷 市	X病院	18
知 立 市	Z病院	8
安 城 市	Y病院	351
	W病院	142
西 尾 市	B病院	6
合　　計		553

医 療 機 関 名 称	件　数
Y病院	351
W病院	142
A病院	28
X病院	18
Z病院	8
B病院	6

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

安城市

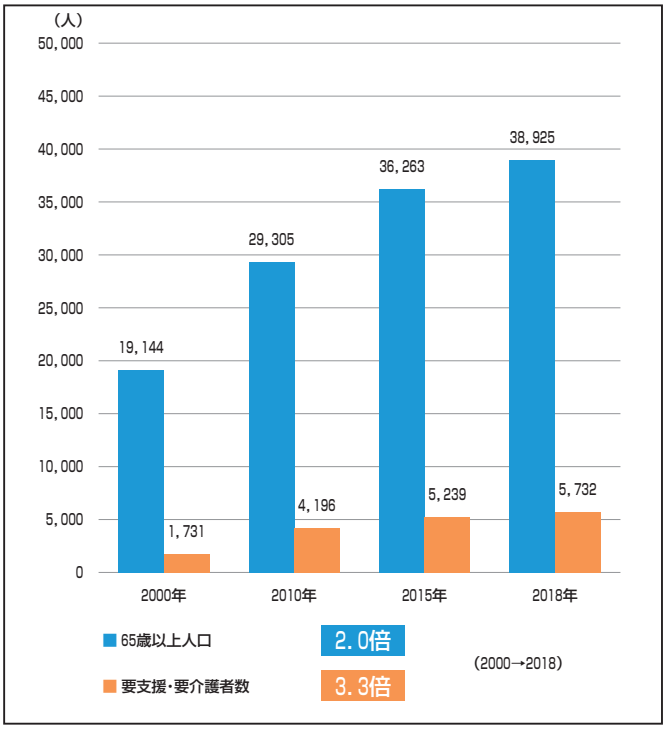


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

安城市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	19, 144	29, 305	36, 263	38, 925	2. 03
要支援・要介護者数	1, 731	4, 196	5, 239	5, 732	3. 31
	9. 0%	14. 3%	14. 4%	14. 7%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

安城市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	61,584,541	17,970,783	29.2%	43,613,758	70.8%	女性2.4倍（対男性）
2	脳梗塞	58,029,623	29,089,548	50.1%	28,940,075	49.9%	
3	不整脈	29,850,567	16,103,277	53.9%	13,747,290	46.1%	
4	慢性腎臓病（透析あり）	23,635,974	14,580,077	61.7%	9,055,897	38.3%	男性1.6倍（対女性）
5	狭心症	23,126,751	16,069,763	69.5%	7,056,988	30.5%	男性2.3倍（対女性）
6	大腸がん	20,421,667	12,044,103	59.0%	8,377,564	41.0%	
7	肺炎	18,802,221	11,308,867	60.1%	7,493,354	39.9%	男性1.5倍（対女性）
8	関節疾患	18,721,276	3,735,779	20.0%	14,985,497	80.0%	女性4.0倍（対男性）
9	脳出血	17,172,211	9,843,236	57.3%	7,328,975	42.7%	
10	肺がん	15,650,835	10,480,958	67.0%	5,169,877	33.0%	男性2.0倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、不整脈

10位疾患男女合計：286,995,666点（約28億7000万円）
10位疾患男性合計：141,226,391点（約14億1000万円）
10位疾患女性合計：145,769,275点（約14億6000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ｂ）原因検索

安城市

（ⅱ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	慢性腎臓病（透析あり）	114,835,560	74,972,073	65.3%	39,863,487	34.7%	男性1.9倍（対女性）
2	糖尿病	102,274,807	54,172,191	53.0%	48,102,616	47.0%	
3	高血圧症	72,240,277	29,415,152	40.7%	42,825,125	59.3%	女性1.5倍（対男性）
4	脂質異常症	66,191,469	24,872,914	37.6%	41,318,555	62.4%	女性1.7倍（対男性）
5	関節疾患	44,378,384	13,242,105	29.8%	31,136,279	70.2%	女性2.4倍（対男性）
6	不整脈	42,805,796	25,376,268	59.3%	17,429,528	40.7%	男性1.5倍（対女性）
7	骨粗しょう症	39,810,280	3,785,950	9.5%	36,024,330	90.5%	女性9.5倍（対男性）
8	前立腺がん	30,979,281	30,979,281	100.0%	0	0.0%	
9	肺がん	29,281,949	18,794,607	64.2%	10,487,342	35.8%	男性1.8倍（対女性）
10	緑内障	23,288,553	9,973,903	42.8%	13,314,650	57.2%	

トップ3：慢性腎臓病（透析あり）、糖尿病、高血圧症

10位疾患男女合計：566,086,356点（約56億6000万円）
10位疾患男性合計：285,584,444点（約28億6000万円）
10位疾患女性合計：280,501,912点（約28億1000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

安城市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	75.1%	7.4%	12.1%	5.3%
	要支援2	8.8%	69.7%	13.4%	8.1%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
24.8%が重度化
17.4%は要介護

要支援2の
21.5%が要介護

③　現在の介護連携

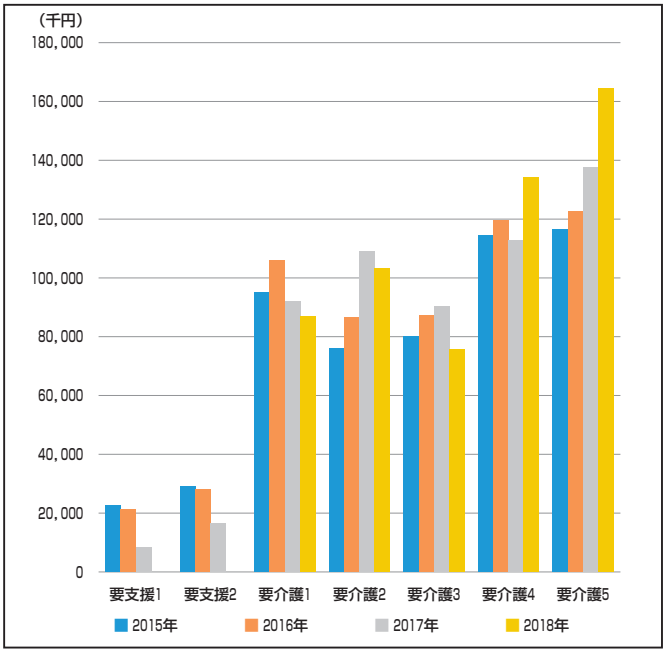
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

安城市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	22,539	21,345	8,350	0
要支援2	28,991	28,011	16,482	0
要介護1	95,050	106,086	92,116	86,825
要介護2	75,889	86,661	108,845	103,326
要介護3	80,252	87,083	90,178	75,794
要介護4	114,346	119,553	112,701	134,199
要介護5	116,553	122,672	137,708	164,398



③　現在の介護連携

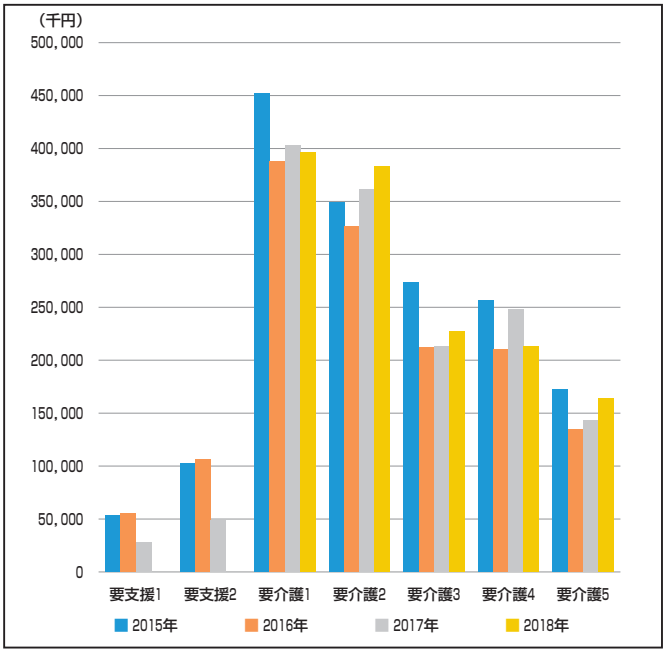
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

安城市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	53,352	55,486	28,105	0
要支援2	102,150	105,954	48,575	0
要介護1	452,039	387,362	402,779	396,432
要介護2	349,335	326,619	361,669	382,835
要介護3	273,286	211,896	212,672	227,525
要介護4	256,048	210,197	248,334	213,398
要介護5	172,005	134,249	142,845	163,531



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　536 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

１）将来の人口推計

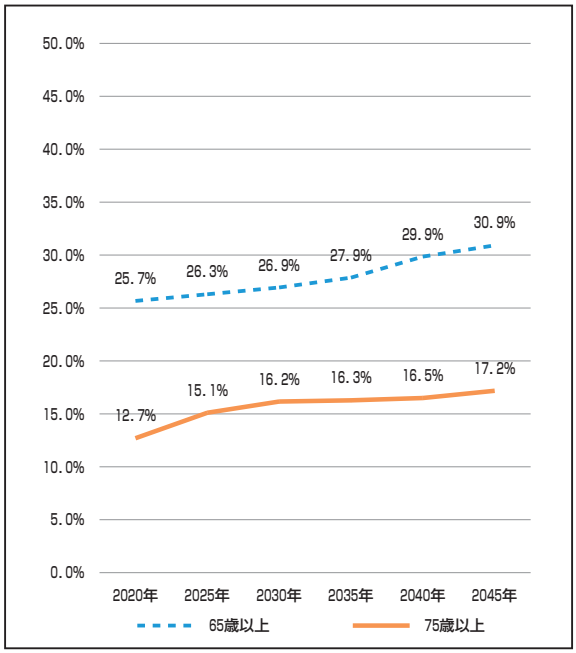
西尾市

（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	23,967	23,300	22,700	22,194	21,959	21,543
生産年齢人口（15～64歳）	102,305	102,399	101,761	99,977	95,610	92,659
高齢者人口（65歳以上）	43,606	44,851	45,890	47,198	50,036	51,106
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	21,573	25,761	27,535	27,569	27,649	28,401
総人口	169,878	170,550	170,351	169,369	167,605	165,308

将来推計人口

高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

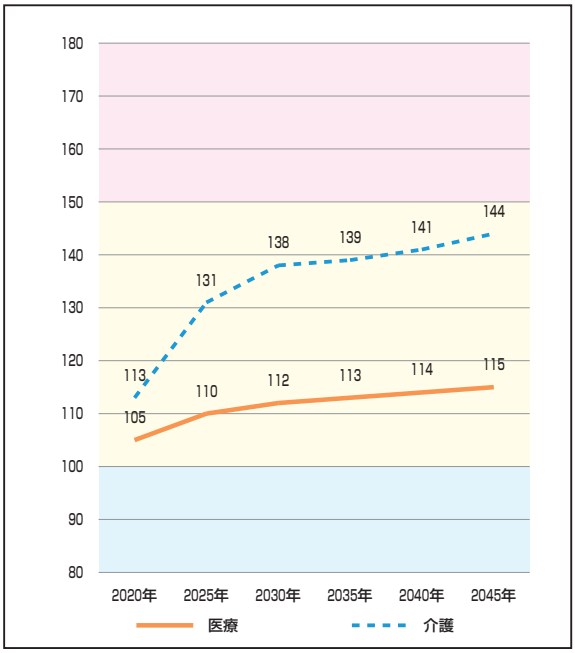
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

西尾市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	西尾市
医　療	105	110	112	113	114	115	医療需要
介　護	113	131	138	139	141	144	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

西尾市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
西 尾 市	C病院	441
	D病院	69
	E病院	26
	F病院	3
合　　計		539

医 療 機 関 名 称	件　数
C病院	441
D病院	69
E病院	26
F病院	3

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

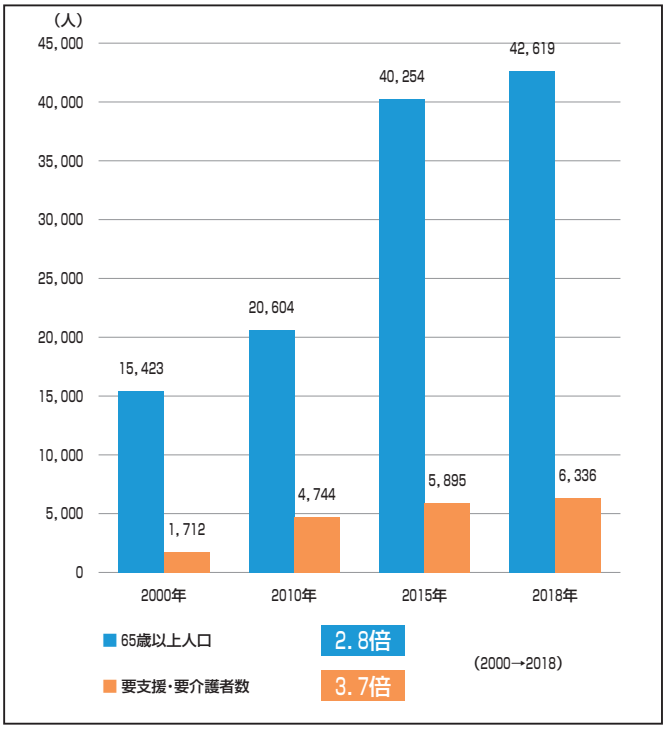
西尾市

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

西尾市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	15, 423	20, 604	40, 254	42, 619	2. 76
要支援・要介護者数	1, 712	4, 744	5, 895	6, 336	3. 70
	11. 1%	23. 0%	14. 6%	14. 9%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

西尾市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	狭心症	11,113,676	8,800,413	79.2%	2,313,263	20.8%	男性3.8倍（対女性）
2	脳梗塞	10,056,170	8,042,197	80.0%	2,013,973	20.0%	男性4.0倍（対女性）
3	骨折	9,681,473	3,907,594	40.4%	5,773,879	59.6%	女性1.5倍（対男性）
4	肺がん	8,874,544	6,681,612	75.3%	2,192,932	24.7%	男性3.0倍（対女性）
5	大腸がん	7,239,194	4,296,839	59.4%	2,942,355	40.6%	男性1.5倍（対女性）
6	大動脈がん	7,035,049	4,344,833	61.8%	2,690,216	38.2%	男性1.6倍（対女性）
7	関節疾患	6,406,363	1,893,015	29.5%	4,513,348	70.5%	女性2.4倍（対男性）
8	胃がん	5,848,865	4,447,080	76.0%	1,401,785	24.0%	男性3.2倍（対女性）
9	不整脈	5,818,062	4,610,546	79.2%	1,207,516	20.8%	男性3.8倍（対女性）
10	白内障	5,749,568	2,635,802	45.8%	3,113,766	54.2%	女性1.2倍（対男性）

トップ3：狭心症、脳梗塞、骨折

10位疾患男女合計：77,822,964点（約7億8000万円）
10位疾患男性合計：49,659,931点（約5億0000万円）
10位疾患女性合計：28,163,033点（約2億8000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

西尾市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	45,552,272	25,932,163	56.9%	19,620,109	43.1%	
2	高血圧症	33,228,829	16,445,432	49.5%	16,783,397	50.5%	
3	脂質異常症	28,127,227	11,428,577	40.6%	16,698,650	59.4%	女性1.5倍（対男性）
4	肺がん	19,590,477	15,681,189	80.0%	3,909,288	20.0%	男性4.0倍（対女性）
5	関節疾患	14,616,804	3,788,850	25.9%	10,827,954	74.1%	女性2.9倍（対男性）
6	不整脈	11,351,107	7,740,715	68.2%	3,610,392	31.8%	男性2.1倍（対女性）
7	緑内障	9,694,118	4,076,821	42.1%	5,617,297	57.9%	
8	C型肝炎	9,502,743	3,413,220	35.9%	6,089,523	64.1%	女性1.8倍（対男性）
9	前立腺がん	9,113,278	9,113,278	100.0%	0	0.0%	
10	骨粗しょう症	8,174,260	640,888	7.8%	7,533,372	92.2%	女性11.8倍（対男性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、脂質異常症

10位疾患男女合計：188,951,115点（約18億9000万円）
10位疾患男性合計：　98,261,133点（約　9億8000万円）
10位疾患女性合計：　90,689,982点（約　9億1000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

西尾市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	63.8%	6.3%	13.5%	3.8%
	要支援2	6.4%	65.8%	11.5%	5.4%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
23.6%が重度化
17.3%は要介護

要支援2の
16.9%が要介護

③　現在の介護連携

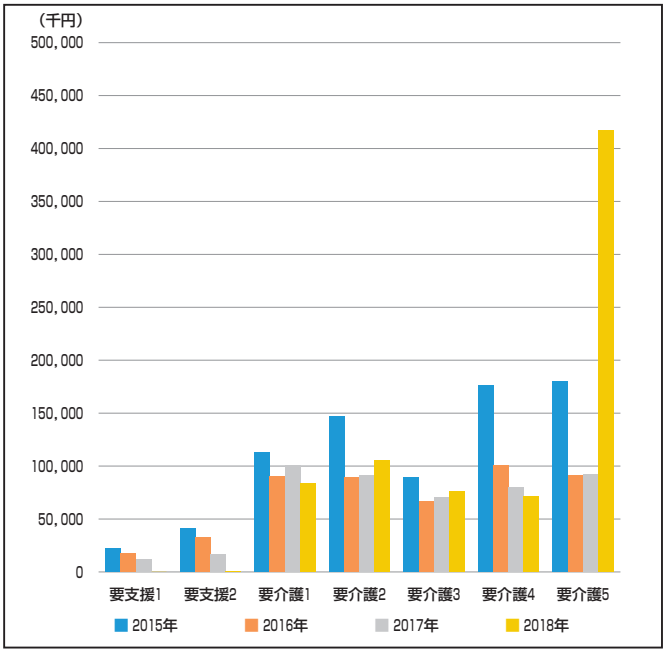
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

西尾市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	22,218	17,275	11,346	10
要支援2	40,716	32,126	16,688	49
要介護1	113,268	90,200	100,728	83,209
要介護2	146,441	89,054	91,195	105,442
要介護3	89,683	66,672	70,559	76,452
要介護4	176,255	101,100	79,878	71,623
要介護5	179,582	91,581	91,939	417,456



③　現在の介護連携

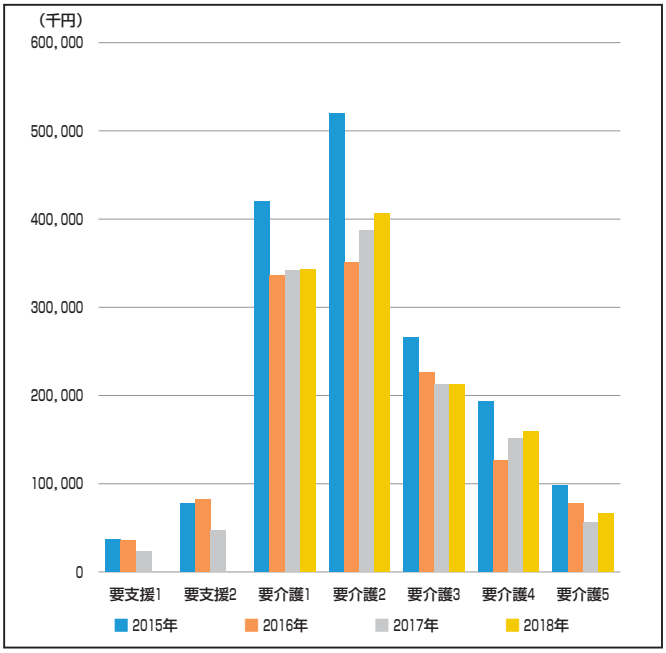
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

西尾市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	37,165	36,207	22,785	92
要支援2	77,806	81,639	46,608	142
要介護1	420,434	336,178	341,396	343,004
要介護2	519,828	351,048	387,377	406,149
要介護3	266,072	226,136	212,888	212,932
要介護4	193,047	126,802	151,649	159,480
要介護5	98,510	77,714	56,470	66,445



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　536 ページ参照

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《碧南市》

・高齢者福祉事業

配食、寝具洗濯サービス、外出支援サービス、訪問理容サービス、軽度生活援助、無料入浴サービス、緊急通報システム機器貸与、GPS機器貸与、介護用品支給、日常生活用具給付、家具等転倒防止、救急医療情報キット配布

《刈谷市》

・緊急通報システム、福祉電話、日常生活用具の給付、介護家族慰労金、住宅バリアフリー化工事費補助、ショートステイ、あつまりん、配食サービス、家具転倒防止器具取付、高齢者タクシー料金助成利用券、介護タクシー料金助成利用券、在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金、在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成利用券、寝具クリーニング、寝具貸与、布団乾燥など

ごみなどの個別収集、粗大ごみの運搬補助

不審電話防止装置の販売

《知立市》

・訪問型サービスＡ　・訪問型サービスＢ

《安城市》

・介護予防・日常生活支援総合事業

・生活支援訪問サービス住民主体訪問サービス、、生活支援通所サービス（機能訓練型、ミニディ型)、住民主体通所サービス

・軽度生活援助・訪問利用サービス・外出支援サービス・福祉電話・緊急通報装置の貸与・友愛訪問・自動消火器の給付・給食サービス・鍵の預かり事業・自動消火器の給付・寝具の洗濯、乾燥・家具転倒防止器具取付・訪問利用サービス・あんくるバス乗車料金無料・介護予防
・老人福祉センター（60 歳以上の高齢者の憩いと生きがいと健康増進の場の提供、サロンの定期開催）

（ｂ）公的保険外サービス

《知立市》

・見守り　・傾聴ボランティア　・配食サービス

《安城市》

・生活支援見守り協力店事業・福祉委員会の見守り・生活支援・お出かけ見守り隊・サロン開催など

《西尾市》

・高齢者生活支援サービス

対象：65 歳以上の一人暮らし、または高齢者世帯の方で介護保険などの公的サービスが利用できない、該当せず、シルバー人材センターや他民間サービス等が利用できない方。

サービス内容：定期的な見守り、会話、趣味のお相手、居室の掃除・ゴミ出し、洗濯物干し・取り入れ、庭木・植木の水やり等

費用：無償

東三河北部医療圏

新城市
設楽町
東栄町
豊根村

①　将来の医療需要・介護需要の予測

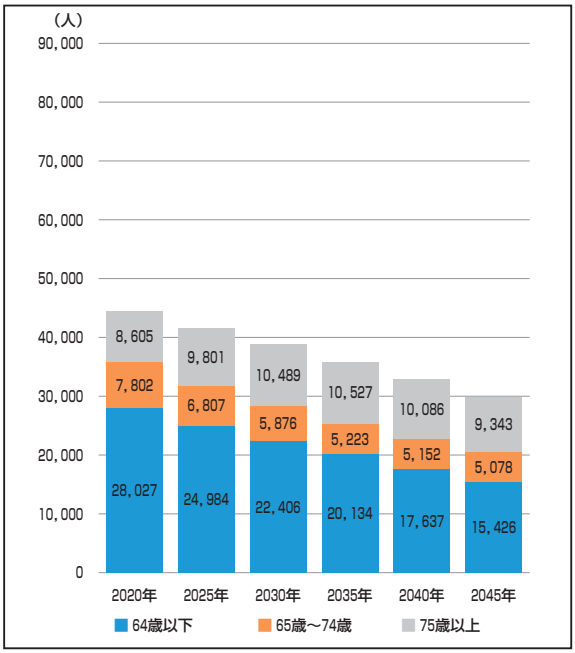
１）将来の人口推計

新城市

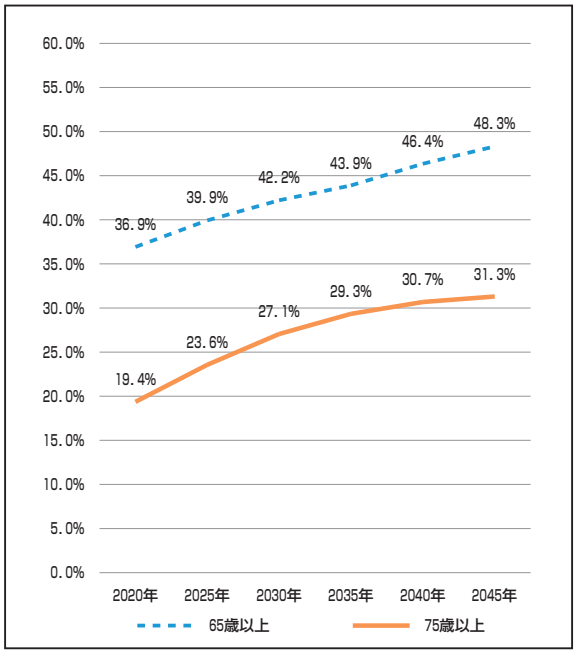
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	4,908	4,382	3,897	3,448	3,080	2,733
生産年齢人口（15～64歳）	23,119	20,602	18,509	16,686	14,557	12,693
高齢者人口（65歳以上）	16,407	16,608	16,365	15,750	15,238	14,421
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	8,605	9,801	10,489	10,527	10,086	9,343
総人口	44,434	41,592	38,771	35,884	32,875	29,847

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

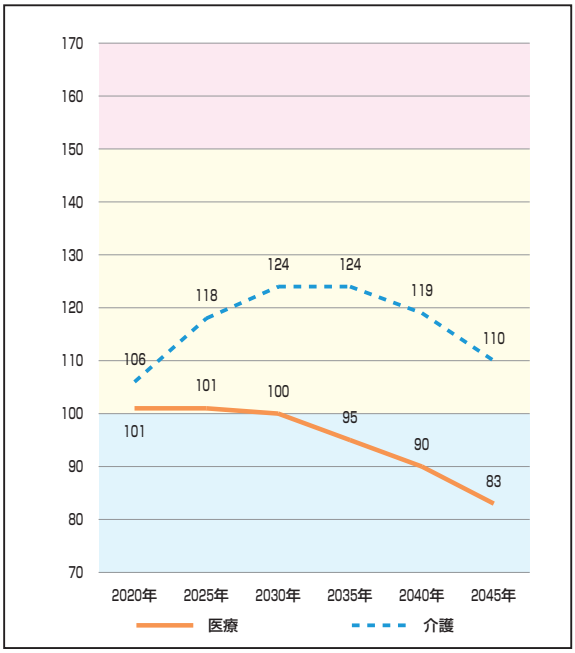
新城市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	101	101	100	95	90	83
介　護	106	118	124	124	119	110

新城市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

新城市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

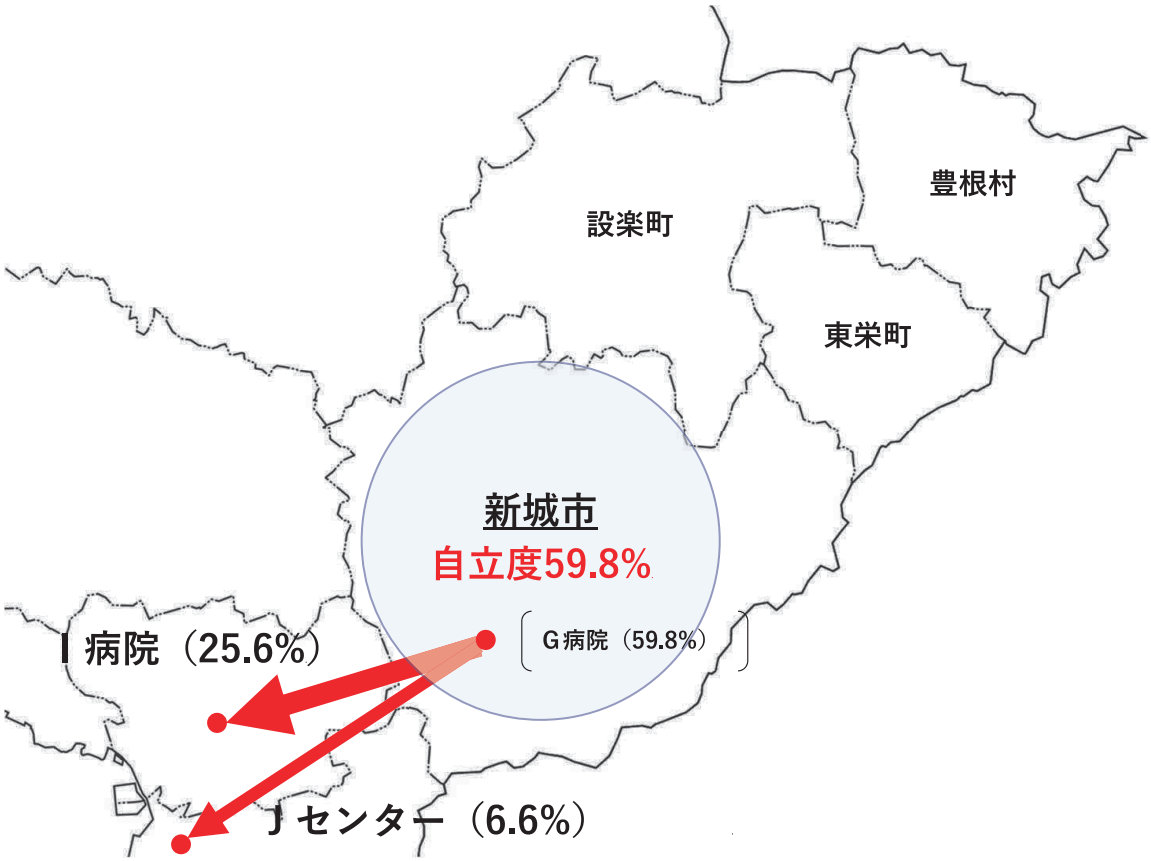
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
新 城 市	G病院	208
豊 川 市	Ｉ病院	89
	H病院	7
豊 橋 市	Ｊセンター	23
	Ｌ病院	15
	Ｋセンター	6
合　　計		348

医 療 機 関 名 称	件　数
G病院	208
Ｉ病院	89
Ｊセンター	23
Ｌ病院	15
H病院	7
Ｋセンター	6

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

新城市

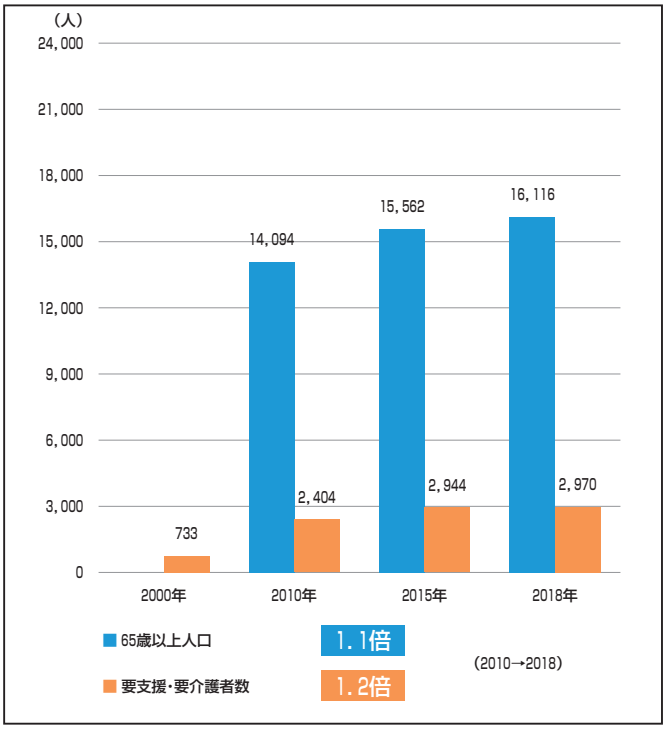


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

新城市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2010-18年）
65歳以上人口		14,094	15,562	16,116	1.14
要支援・要介護者数	733	2,404	2,944	2,970	1.24
		17.1%	18.9%	18.4%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

新城市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	31,615,336	7,975,702	25.2%	23,639,634	74.8%	女性3.0倍（対男性）
2	脳梗塞	20,885,504	10,713,957	51.3%	10,171,547	48.7%	
3	狭心症	15,375,382	11,169,097	72.6%	4,206,285	27.4%	男性2.7倍（対女性）
4	不整脈	10,345,618	4,594,120	44.4%	5,751,498	55.6%	
5	関節疾患	9,632,965	2,050,832	21.3%	7,582,133	78.7%	女性3.7倍（対男性）
6	統合失調症	9,551,373	4,225,948	44.2%	5,325,425	55.8%	
7	脳出血	9,017,606	4,038,206	44.8%	4,979,400	55.2%	
8	慢性腎臓病（透析あり）	8,684,404	5,867,448	67.6%	2,816,956	32.4%	男性2.1倍（対女性）
9	大腸がん	8,519,873	5,438,574	63.8%	3,081,299	36.2%	男性1.8倍（対女性）
10	肺炎	7,461,286	4,487,510	60.1%	2,973,776	39.9%	男性1.5倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、狭心症

10位疾患男女合計：131,089,347点（約13億1000万円）
10位疾患男性合計：　60,561,394点（約　6億1000万円）
10位疾患女性合計：　70,527,953点（約　7億1000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

新城市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	43,500,759	23,521,146	54.1%	19,979,613	45.9%	
2	慢性腎臓病（透析）	35,362,848	22,236,376	62.9%	13,126,472	37.1%	男性1.7倍（対女性）
3	高血圧	33,676,858	13,802,042	41.0%	19,874,816	59.0%	
4	関節疾患	21,201,243	5,055,376	23.8%	16,145,867	76.2%	女性3.2倍（対男性）
5	脂質異常症	17,467,459	5,578,833	31.9%	11,888,626	68.1%	女性2.1倍（対男性）
6	不整脈	16,557,716	9,421,965	56.9%	7,135,751	43.1%	
7	骨粗しょう症	14,585,102	1,248,848	8.6%	13,336,254	91.4%	女性10.7倍（対男性）
8	前立腺がん	13,832,721	13,832,721	100.0%	0	0.0%	
9	緑内障	9,188,613	3,877,947	42.2%	5,130,666	55.8%	
10	狭心症	8,145,564	4,811,930	59.1%	3,333,634	40.9%	

トップ3：糖尿病、慢性腎臓病（透析）、高血圧

10位疾患男女合計：213,518,883点（約21億4000万円）
10位疾患男性合計：103,387,184点（約10億3000万円）
10位疾患女性合計：109,951,699点（約11億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

新城市

要支援の重度化率　重度化予防が十分ではない理由の探索が重要

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	71.0%	15.0%	11.0%	4.0%
	要支援2	7.0%	71.0%	16.0%	6.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
30.0%が重度化
15.0%は要介護

要支援2の
22.0%が要介護

③　現在の介護連携

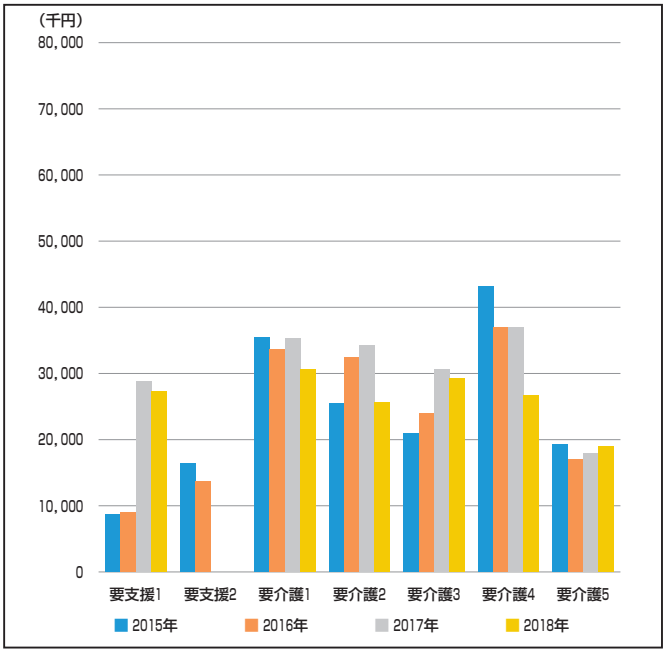
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

新城市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	8,662	8,955	28,742	27,231
要支援2	16,366	13,739		
要介護1	35,491	33,643	35,274	30,598
要介護2	25,446	32,351	34,278	25,666
要介護3	20,932	23,893	30,650	29,207
要介護4	43,181	37,024	36,951	26,652
要介護5	19,306	17,020	17,960	18,938



③　現在の介護連携

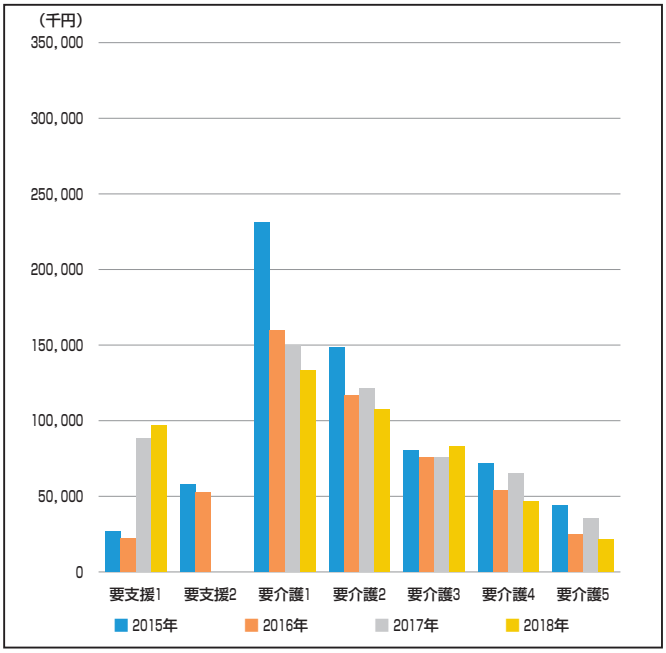
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

新城市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	26,592	21,999	88,558	97,165
要支援2	58,087	52,331		
要介護1	231,030	159,519	149,928	132,944
要介護2	148,284	116,732	121,032	107,738
要介護3	80,657	75,816	75,816	83,121
要介護4	71,692	53,867	65,269	46,655
要介護5	44,129	24,853	35,136	21,690



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　580 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

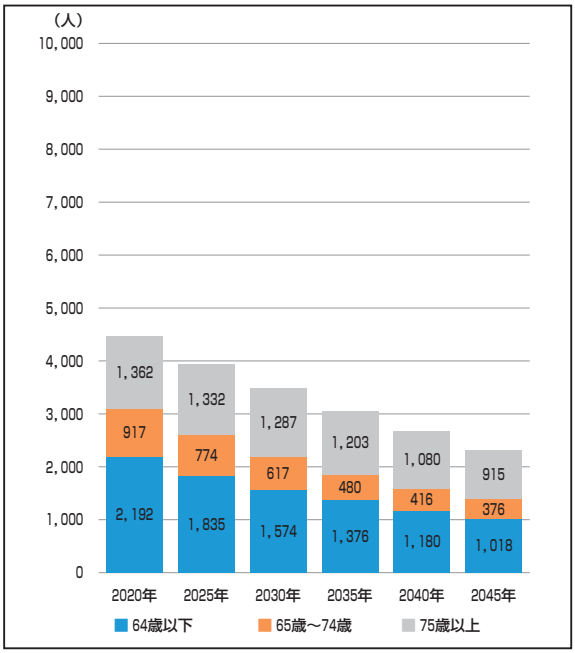
１）将来の人口推計

設楽町

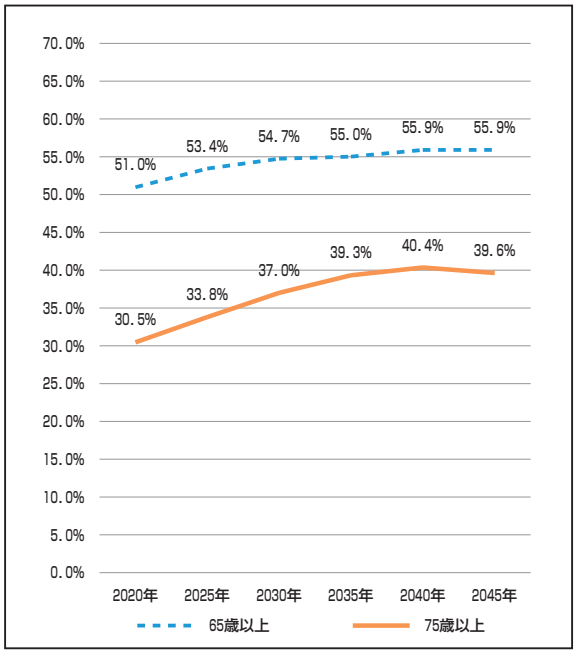
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	322	275	248	221	200	173
生産年齢人口（15～64歳）	1,870	1,560	1,326	1,155	980	845
高齢者人口（65歳以上）	2,279	2,106	1,904	1,683	1,496	1,291
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	1,362	1,332	1,287	1,203	1,080	915
総人口	4,471	3,941	3,478	3,059	2,676	2,309

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

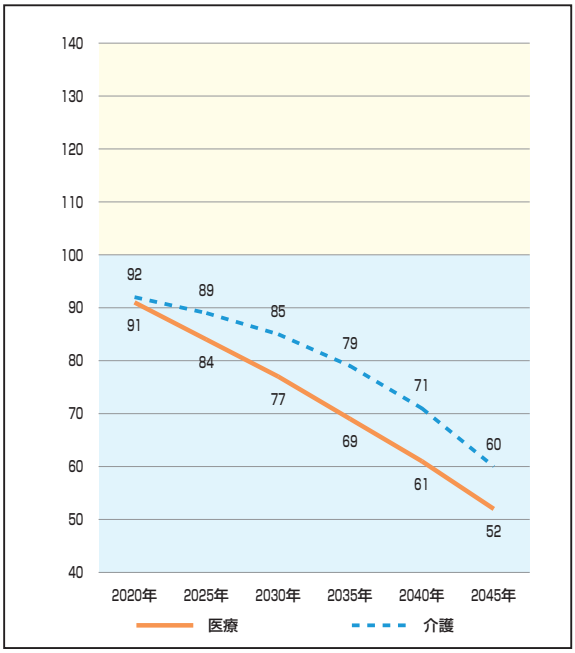
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

設楽町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	設楽町
医　療	91	84	77	69	61	52	医療需要
介　護	92	89	85	79	71	60	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

設楽町　※データなし

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数

医 療 機 関 名 称	件　数

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

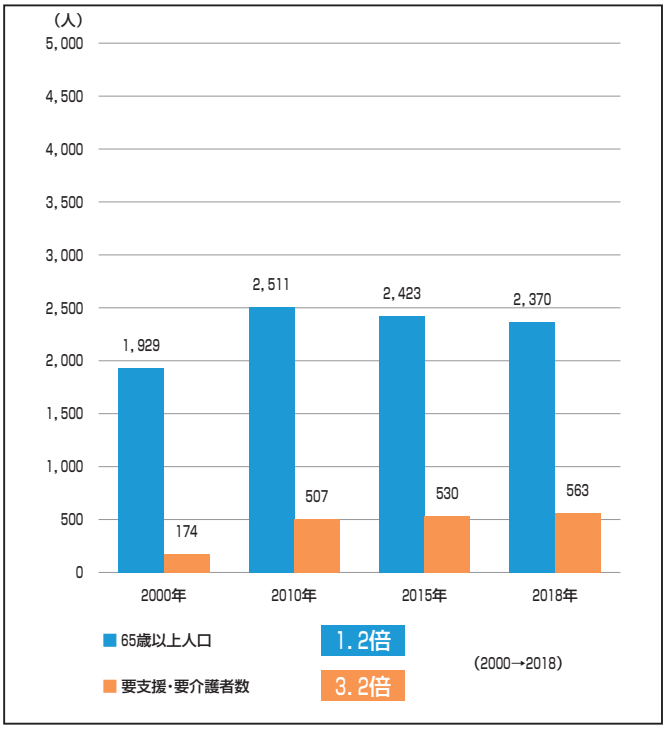
設楽町　※データなし

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

設楽町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	1，929	2，511	2，423	2，370	1．23
要支援・要介護者数	174	507	530	563	3．24
	9．0%	20．2%	21．9%	23．8%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

設楽町　※データなし

（ｉ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

トップ3：

10位疾患男女合計：
10位疾患男性合計：
10位疾患女性合計：

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

設楽町　※データなし

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

トップ3：

10位疾患男女合計：
10位疾患男性合計：
10位疾患女性合計：

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

設楽町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	59.0%	5.0%	12.0%	6.0%
	要支援2	6.0%	37.0%	18.0%	2.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
23.0%が重度化
18.0%は要介護

要支援2の
20.0%が要介護

③　現在の介護連携

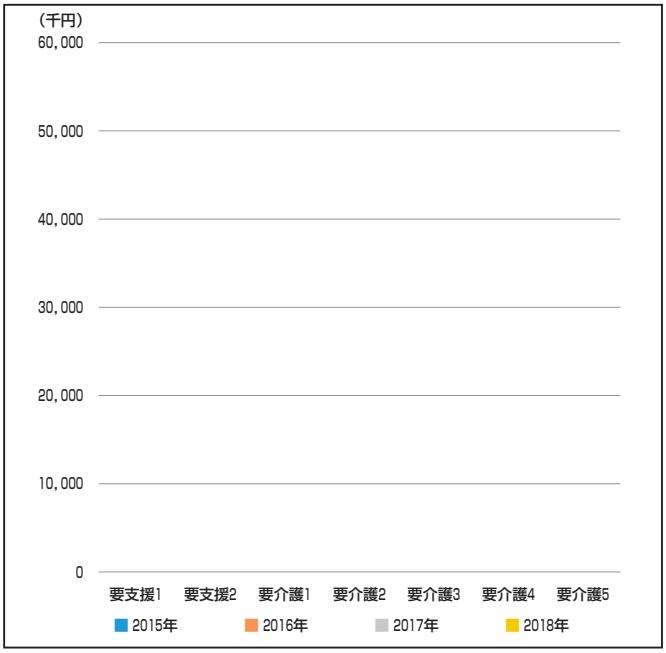
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

設楽町　※データなし

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



③　現在の介護連携

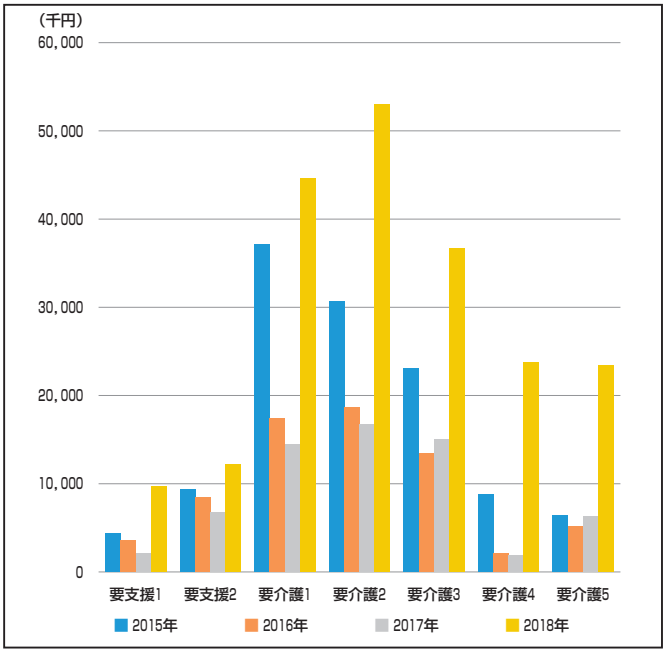
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

設楽町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	4,354	3,531	2,091	9,721
要支援2	9,334	8,456	6,743	12,134
要介護1	37,072	17,423	14,452	44,635
要介護2	30,662	18,642	16,759	52,988
要介護3	23,093	13,473	15,029	36,687
要介護4	8,773	2,062	1,840	23,805
要介護5	6,443	5,136	6,314	23,381



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　580 ページ参照（設楽町データなし）

①　将来の医療需要・介護需要の予測

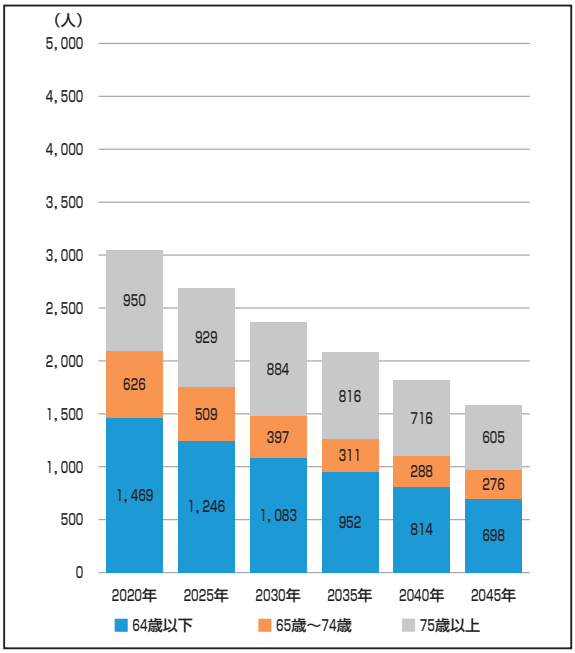
１）将来の人口推計

東栄町

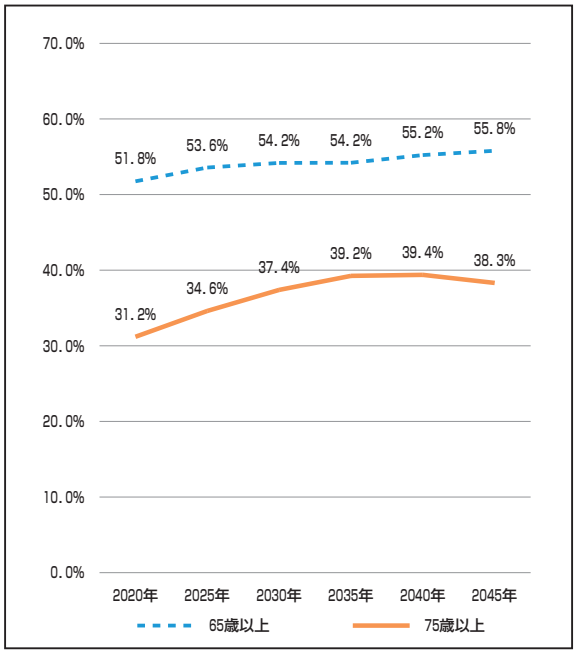
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	245	211	181	152	130	111
生産年齢人口（15～64歳）	1,224	1,035	902	800	684	587
高齢者人口（65歳以上）	1,576	1,438	1,281	1,127	1,004	881
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	950	929	884	816	716	605
総人口	3,045	2,684	2,364	2,079	1,818	1,579

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

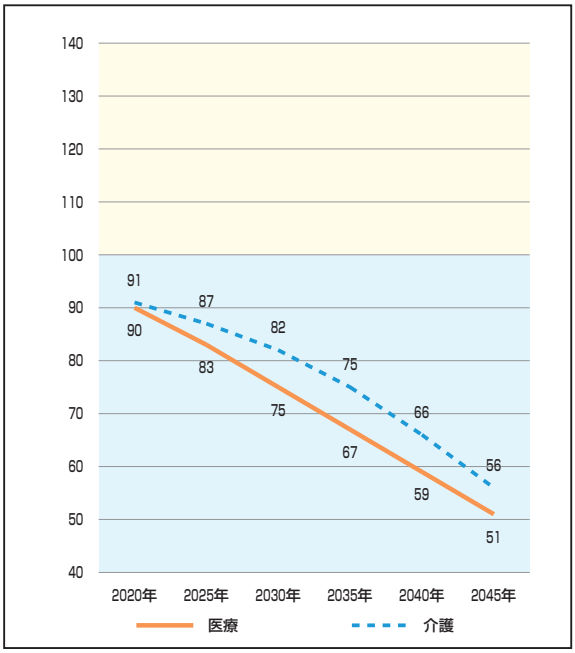
東栄町

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	90	83	75	67	59	51
介　護	91	87	82	75	66	56

東栄町
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

東栄町

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

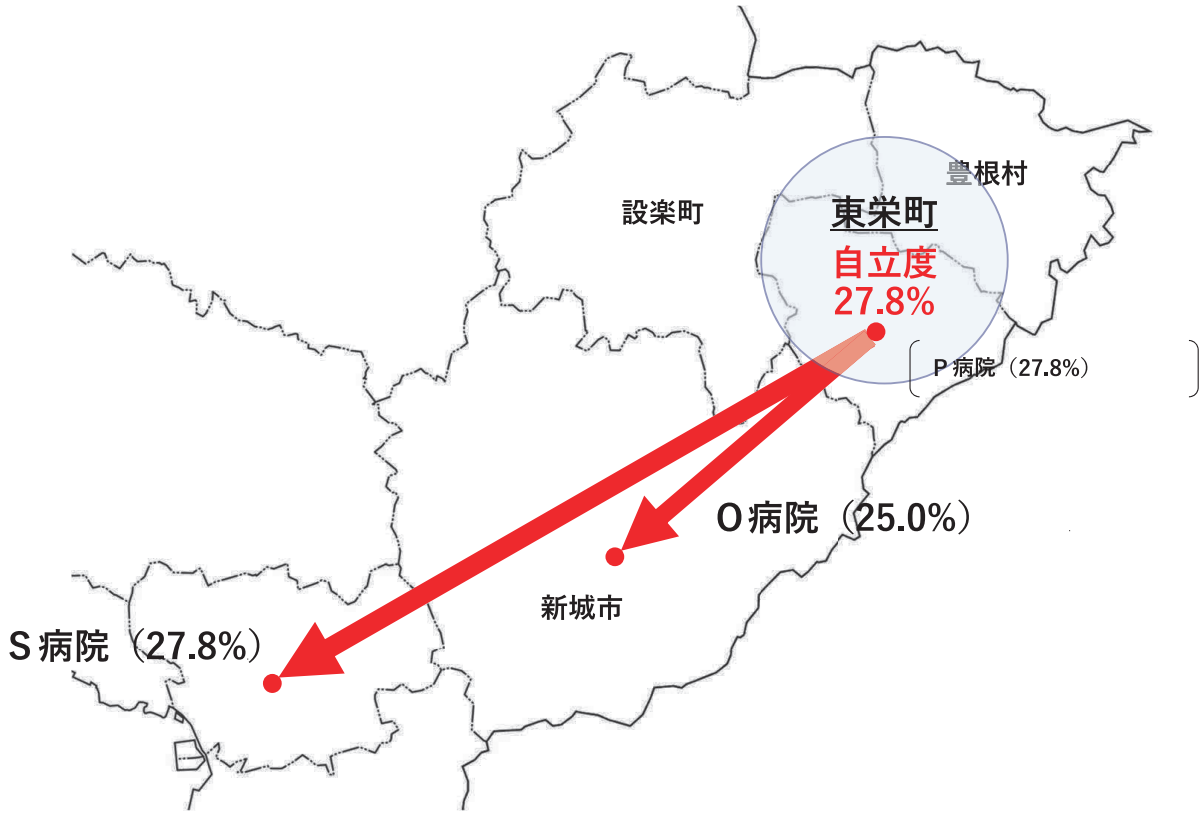
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
新 城 市	O病院	9
東 栄 町	P病院	10
豊 川 市	S病院	10
	Q病院	1
豊 橋 市	U病院	2
	Tセンター	1
	N病院	1
静 岡 県	R病院	1
	M病院	1
合　　計		36

医 療 機 関 名 称	件　数
P病院	10
S病院	10
O病院	9
U病院	2
Q病院	1
Tセンター	1
N病院	1
R病院	1
M病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

東栄町

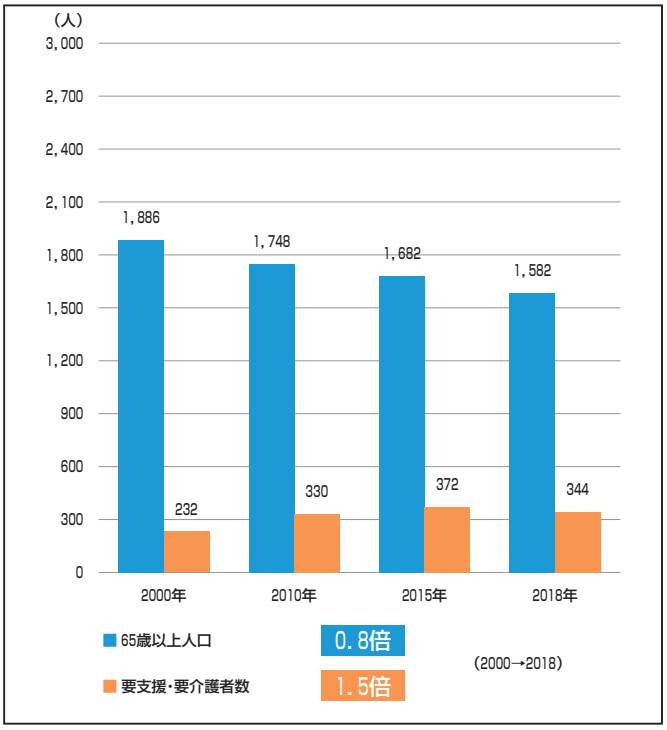


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

東栄町

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	1，886	1，748	1，682	1，582	0．84
要支援･要介護者数	232	330	372	344	1．48
	12．3%	18．9%	22．1%	21．7%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

東栄町

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

		区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
			総点数	総点数	割合	総点数	割合	
	1	骨折	4,972,017	1,649,544	33.2%	3,222,173	64.8%	女性2.0倍（対男性）
	2	不整脈	2,670,263	903,878	33.8%	1,766,385	66.2%	女性2.0倍（対男性）
	3	関節疾患	1,883,380	730,835	38.8%	1,132,545	60.1%	女性1.5倍（対男性）
	4	肺炎	1,852,497	831,223	44.9%	1,021,274	55.1%	
	5	慢性腎臓病（透析あり）	1,521,545	940,418	61.8%	581,127	38.2%	男性1.6倍（対女性）
※	6	白内障	1,497,384	399,036	26.6%	898,272	60.0%	女性2.3倍（対男性）
	7	心臓弁膜症	1,434,427	1,365,206	95.2%	69,217	4.8%	男性19.7倍（対女性）
	8	狭心症	1,157,332	935,622	80.8%	196,503	17.0%	男性4.8倍（対女性）
	9	脳梗塞	1,076,741	500,157	46.5%	576,584	53.5%	
※	10	脳出血	1,008,835	957,636	94.9%	545,283	54.1%	男性1.8倍（対女性）

※ 調査回答のまま掲載

トップ3：骨折、不整脈、関節疾患

10位疾患男女合計：19,074,421点（約1億9000万円）
10位疾患男性合計：　9,213,555点（約9000万円）
10位疾患女性合計：10,009,363点（約1億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

東栄町

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	4,459,857	1,494,485	33.5%	2,965,372	66.5%	女性2.0倍（対男性）
2	関節疾患	2,137,680	827,151	38.7%	1,310,529	61.3%	女性1.6倍（対男性）
3	不整脈	2,031,779	618,373	30.4%	1,413,409	69.6%	女性2.3倍（対男性）
4	肺炎	1,831,764	810,490	44.2%	1,021,274	55.8%	
5	糖尿病	1,569,512	926,032	59.0%	643,480	41.0%	
6	慢性腎臓病（透析あり）	1,521,545	940,418	61.8%	581,127	38.2%	男性1.6倍（対女性）
7	白内障	1,249,738	507,271	40.6%	742,467	59.4%	女性1.5倍（対男性）
8	脳梗塞	1,128,051	531,661	47.1%	596,390	52.9%	
9	骨粗しょう症	1,052,114	167,260	15.9%	885,394	84.2%	女性5.3倍（対男性）
10	脳出血	1,008,835	957,636	94.9%	51,199	5.1%	男性18.7倍（対女性）

トップ3：骨折、関節疾患、不整脈

10位疾患男女合計：17,990,875点（約1億8000万円）
10位疾患男性合計：　7,780,777点（約8000万円）
10位疾患女性合計：10,210,641点（約1億0000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

東栄町

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	42.9%	11.4%	17.1%	0.0%
	要支援2	13.8%	37.9%	13.8%	6.9%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
28.5%が重度化
17.1%は要介護

要支援2の
20.7%が要介護

③　現在の介護連携

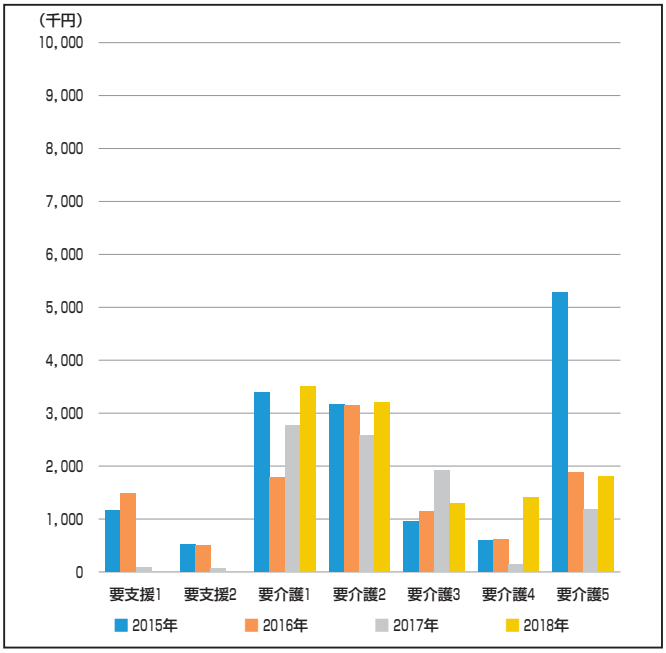
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

東栄町

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	1,168	1,479	78	0
要支援2	522	503	67	0
要介護1	3,394	1,791	2,760	3,513
要介護2	3,164	3,142	2,587	3,200
要介護3	960	1,146	1,926	1,287
要介護4	589	613	148	1,415
要介護5	5,284	1,874	1,182	1,813



③　現在の介護連携

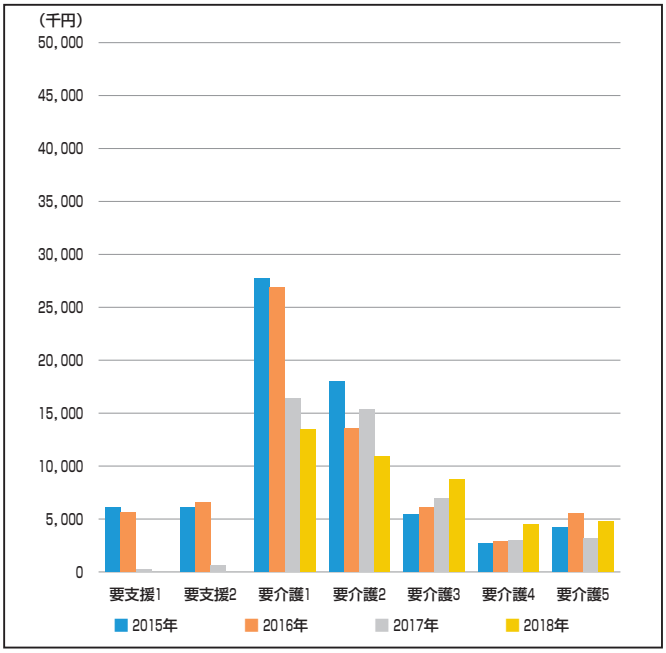
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

東栄町

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	6,048	5,643	215	0
要支援2	6,130	6,554	647	0
要介護1	27,695	26,884	16,381	13,457
要介護2	17,956	13,604	15,350	10,929
要介護3	5,451	6,096	6,980	8,758
要介護4	2,677	2,868	3,001	4,455
要介護5	4,247	5,543	3,168	4,770



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　580 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

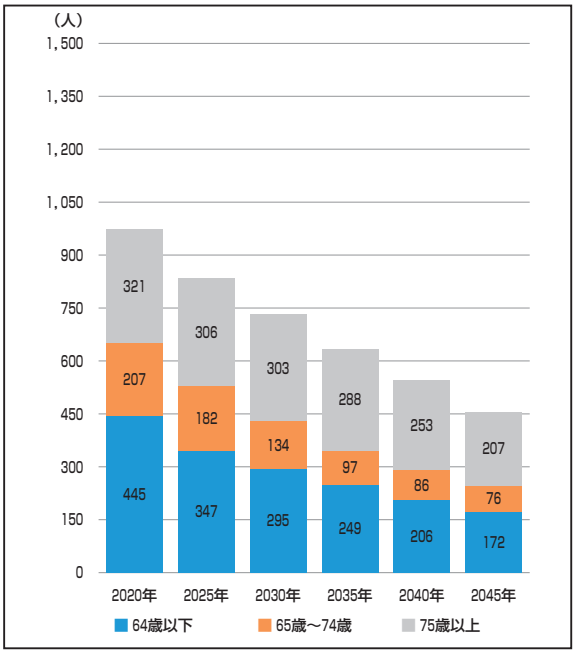
１）将来の人口推計

豊根村

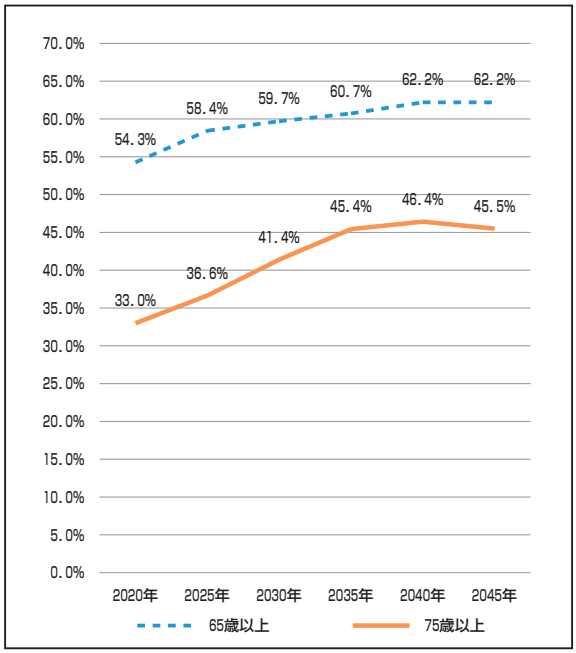
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	73	54	50	40	34	30
生産年齢人口（15～64歳）	372	293	245	209	172	142
高齢者人口（65歳以上）	528	488	437	385	339	283
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	321	306	303	288	253	207
総人口	973	835	732	634	545	455

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

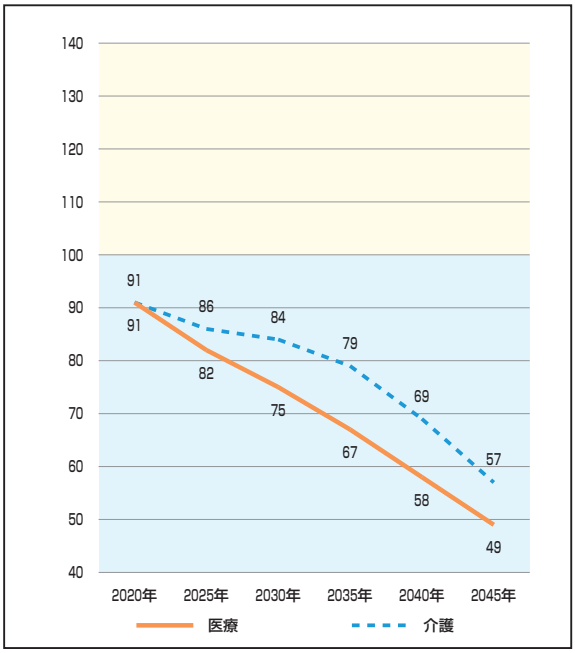
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

豊根村

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	豊根村
医　療	91	82	75	67	58	49	医療需要
介　護	91	86	84	79	69	57	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊根村　※データなし

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数

医 療 機 関 名 称	件　数

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

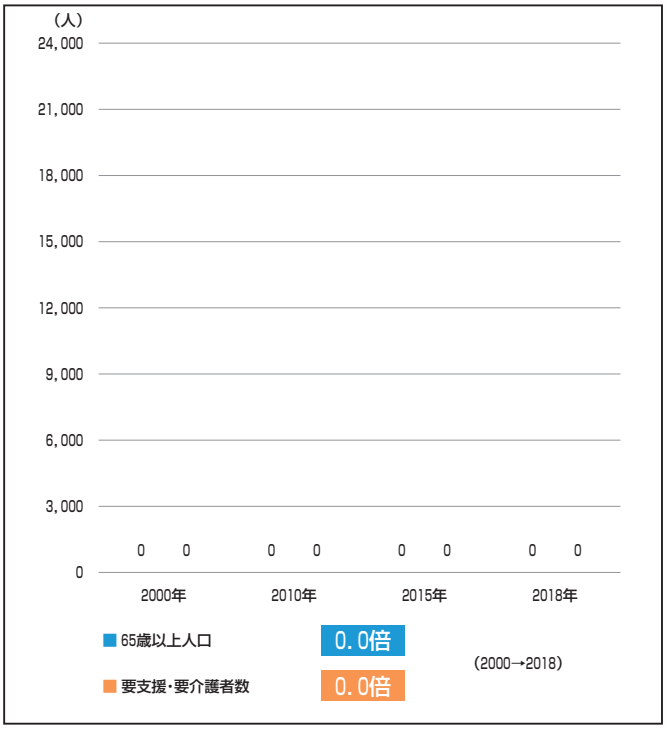
豊根村　※データなし

③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援･要介護者数

豊根村　※データなし

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口					
要支援･要介護者数					



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊根村　※データなし

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

トップ3：

10位疾患男女合計：
10位疾患男性合計：
10位疾患女性合計：

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊根村　※データなし

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

トップ3：

10位疾患男女合計：
10位疾患男性合計：
10位疾患女性合計：

国保データベースより

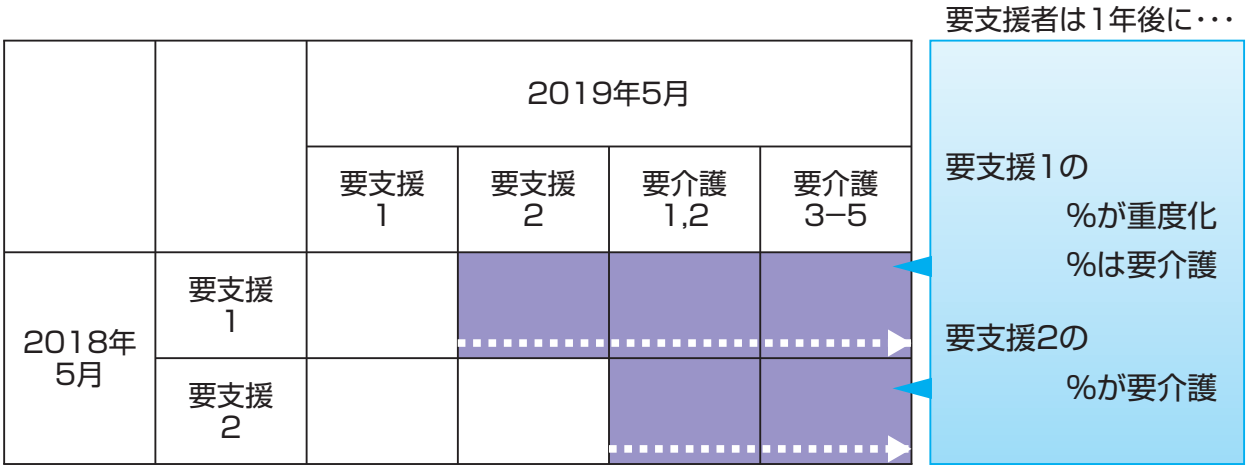
③　現在の介護連携

２）重度化予防　（ａ）１年後のfollow up（要支援・要介護）

豊根村　※データなし

要支援の重度化率　重度化予防が十分ではない理由の探索が重要

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞



③　現在の介護連携

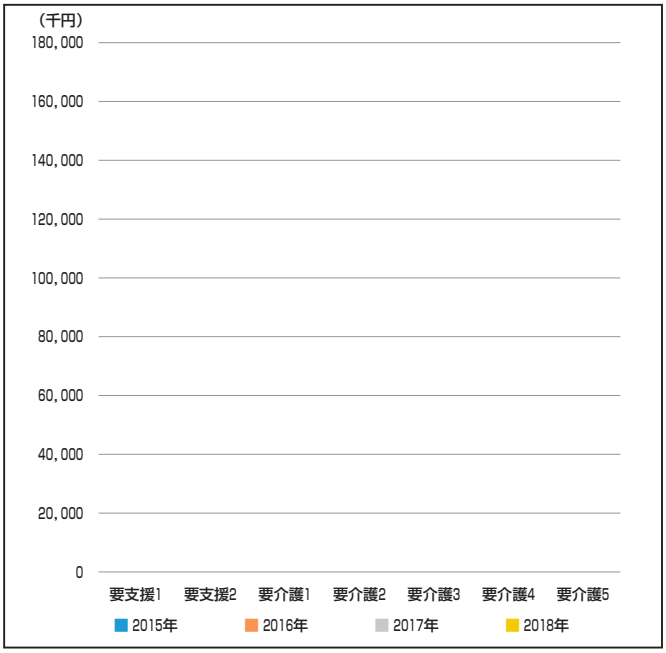
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊根村　※データなし

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



③　現在の介護連携

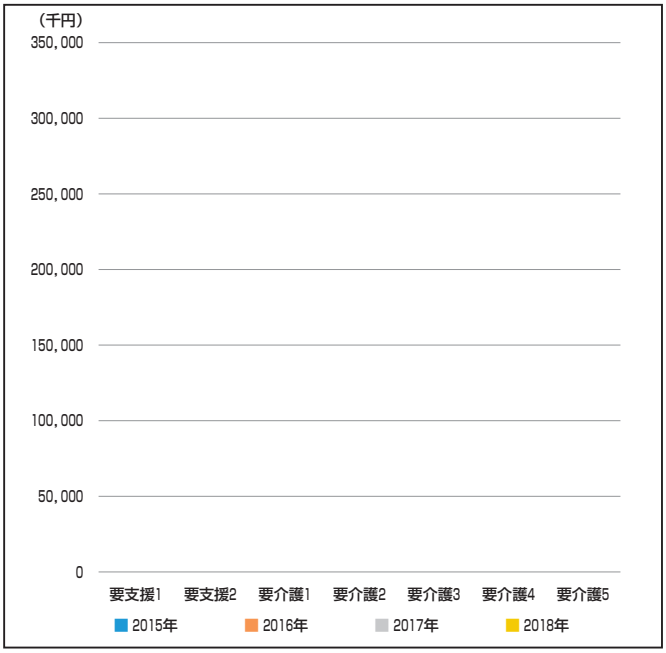
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊根村　※データなし

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				
要支援2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　580 ページ参照（豊根村データなし）

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《新城市》

・生活支援：家事支援、配食サービス、ミニデイサービス、健康づくりリーダー研修。

《東栄町》

・配食サービス（東三河広域連合事業分）

（ｂ）公的保険外サービス

《新城市》

・住まい：家具転倒防止用具、緊急通報システム、緊急医療情報キット、高齢者世話付住宅生活援助員派遣、友愛訪問、市営住宅、作手高齢者生活福祉センター居住提供。

・交通：高齢者タクシー料金助成。　・作手バス（デマンド式）

《東栄町》

・配食サービス　・緊急通報システム

東三河南部医療圏

豊橋市
豊川市
蒲郡市
田原市

①　将来の医療需要・介護需要の予測

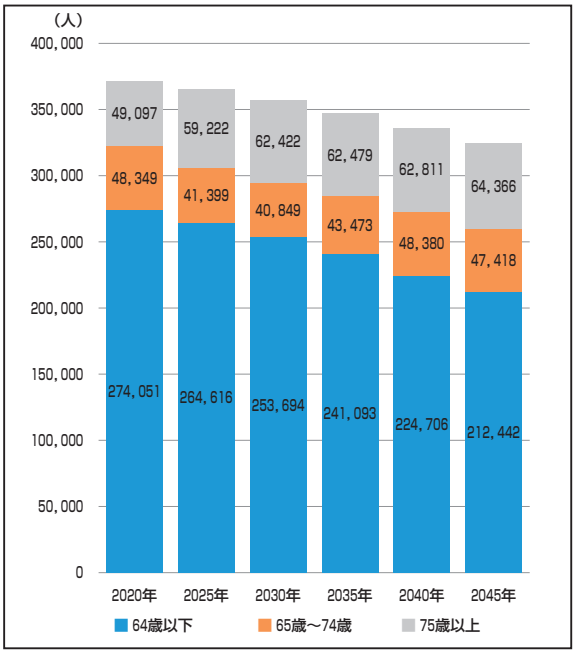
１）将来の人口推計

豊橋市

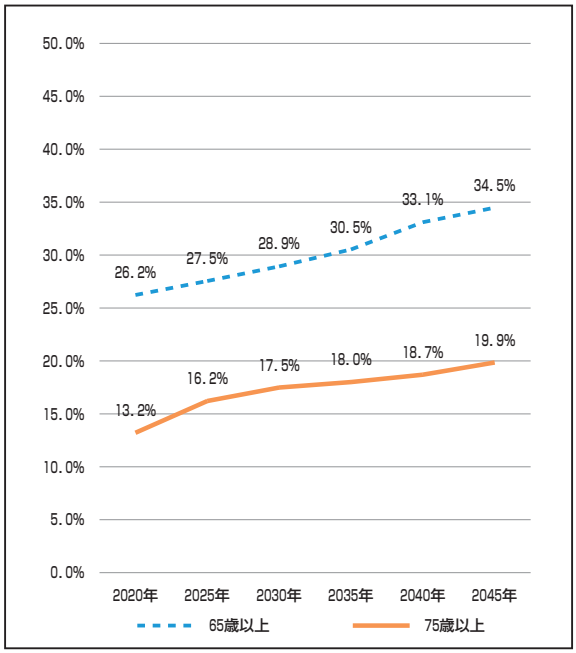
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	49, 752	46, 548	43, 785	41, 405	39, 870	38, 273
生産年齢人口（15～64歳）	224, 299	218, 068	209, 909	199, 688	184, 836	174, 169
高齢者人口（65歳以上）	97, 446	100, 621	103, 271	105, 952	111, 191	111, 784
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	49, 097	59, 222	62, 422	62, 479	62, 811	64, 366
総人口	371, 497	365, 237	356, 965	347, 045	335, 897	324, 226

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

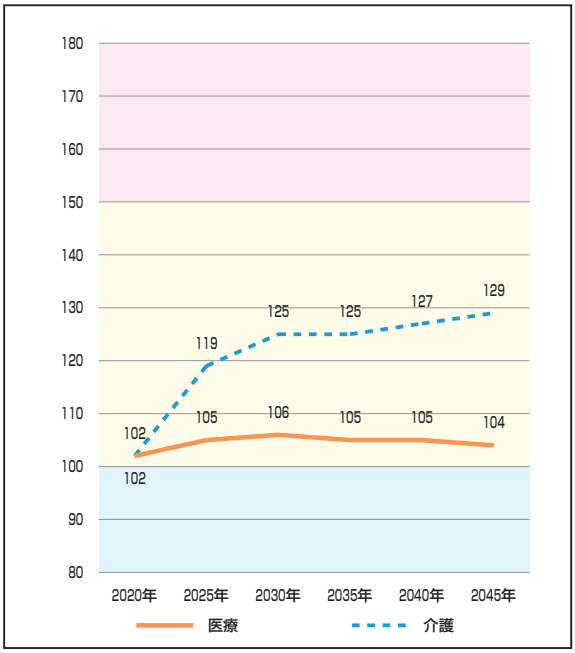
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

豊橋市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	豊橋市
医　療	102	105	106	105	105	104	医療需要
介　護	102	119	125	125	127	129	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊橋市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

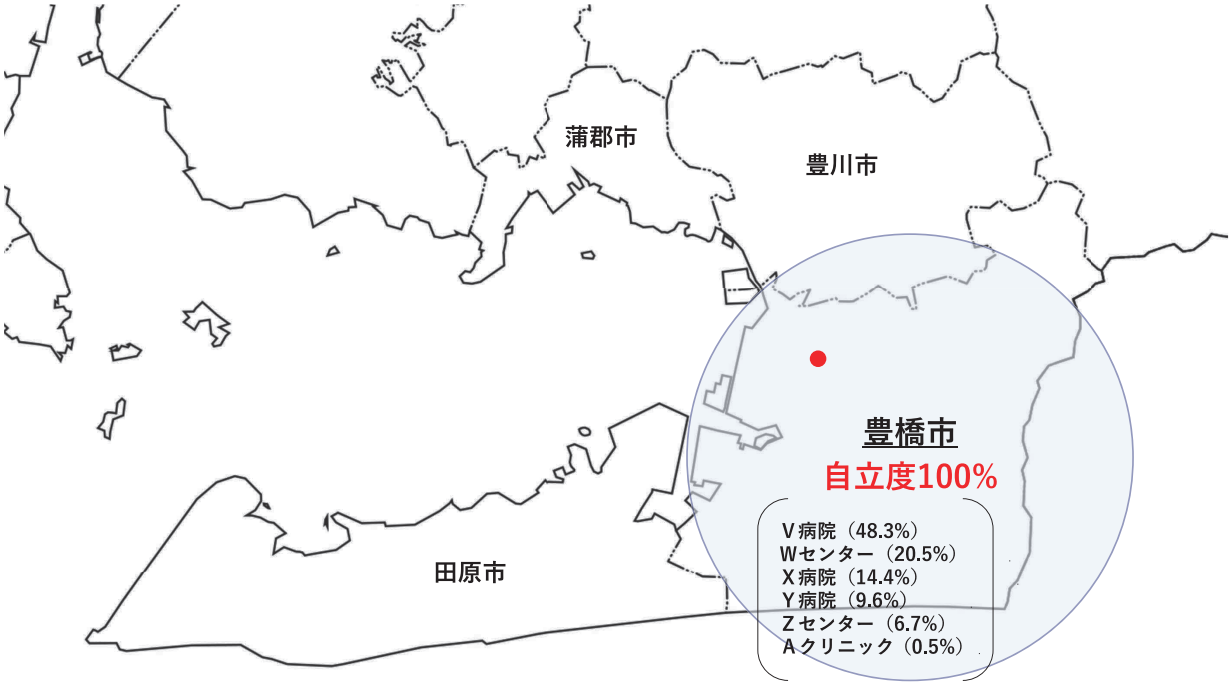
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
豊 橋 市	Ｖ病院	725
	Ｗセンター	307
	Ｘ病院	216
	Ｙ病院	144
	Ｚセンター	101
	Ａクリニック	8
合　　計		1,501

医 療 機 関 名 称	件　数
Ｖ病院	725
Ｗセンター	307
Ｘ病院	216
Ｙ病院	144
Ｚセンター	101
Ａクリニック	8

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊橋市

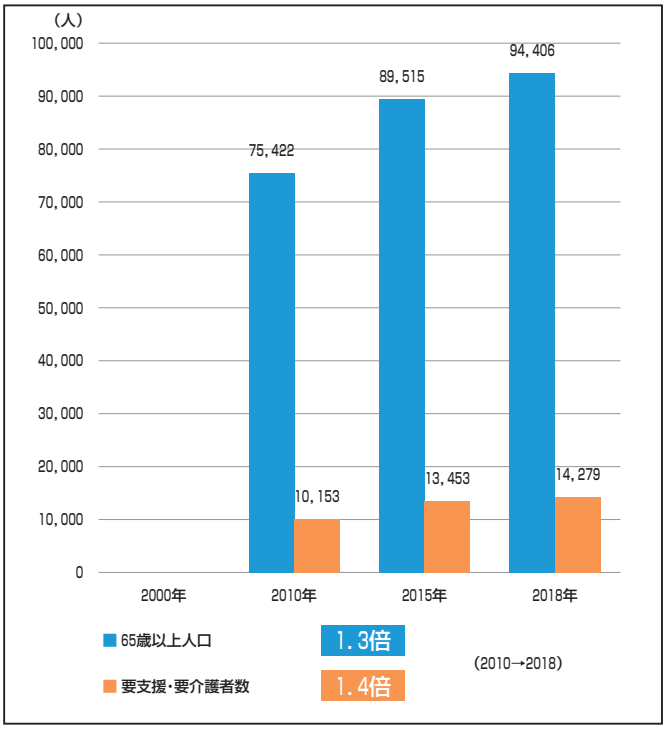


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

豊橋市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2010-18年）
65歳以上人口		75, 422	89, 515	94, 406	1. 25
要支援・要介護者数		10, 153	13, 453	14, 279	1. 41
		13. 5%	15. 0%	15. 1%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊橋市　※データなし

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

トップ3：

10位疾患男女合計：
10位疾患男性合計：
10位疾患女性合計：

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊橋市　※データなし

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

トップ3：

10位疾患男女合計：
10位疾患男性合計：
10位疾患女性合計：

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

豊橋市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	82.5%	7.3%	8.4%	1.8%
	要支援2	7.1%	82.0%	7.9%	3.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
17.5%が重度化
10.2%は要介護

要支援2の
10.9%が要介護

③　現在の介護連携

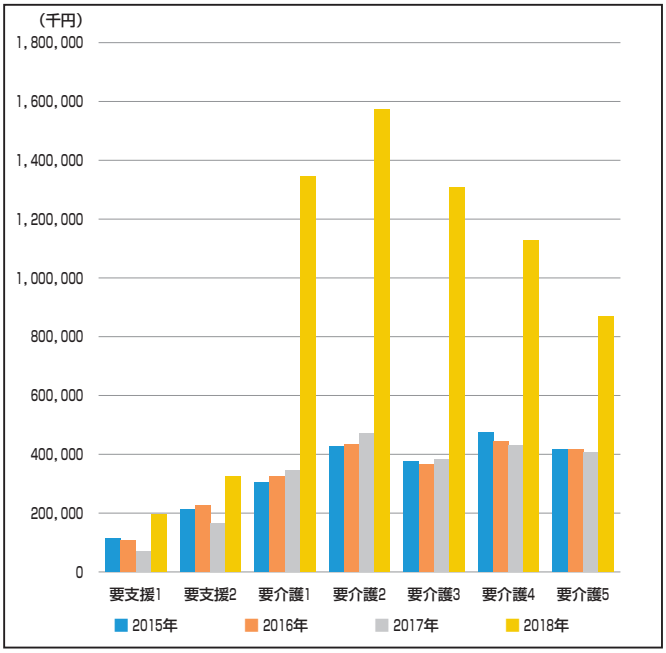
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊橋市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	113,145	105,502	68,094	196,215
要支援2	212,859	224,758	165,060	325,361
要介護1	304,501	323,620	345,972	1,344,904
要介護2	425,447	433,929	471,092	1,574,100
要介護3	375,270	364,530	381,241	1,307,143
要介護4	474,405	444,218	428,567	1,127,347
要介護5	417,867	415,058	406,543	869,745



③　現在の介護連携

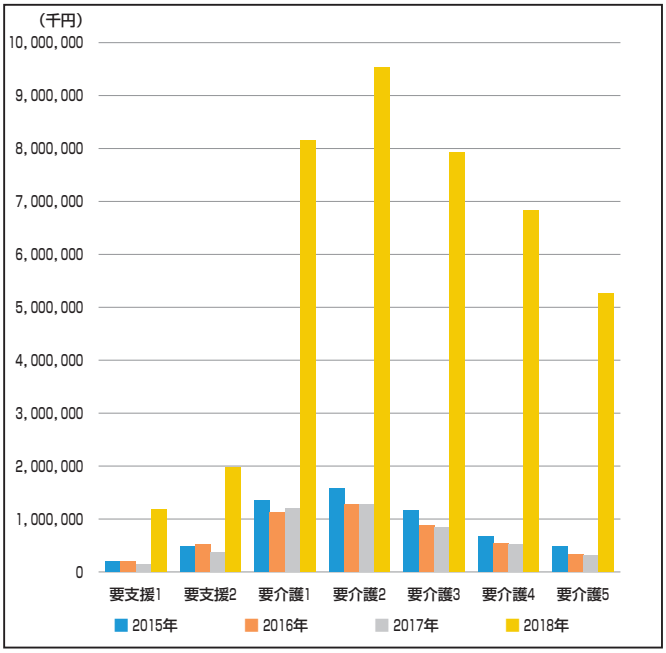
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊橋市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	201,364	207,834	147,182	1,188,778
要支援2	485,109	516,431	376,339	1,971,602
要介護1	1,343,408	1,132,236	1,195,610	8,149,829
要介護2	1,573,002	1,272,320	1,277,370	9,538,488
要介護3	1,154,688	885,078	842,844	7,920,663
要介護4	673,855	529,675	514,361	6,831,856
要介護5	477,864	334,878	306,541	5,271,023



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　622 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

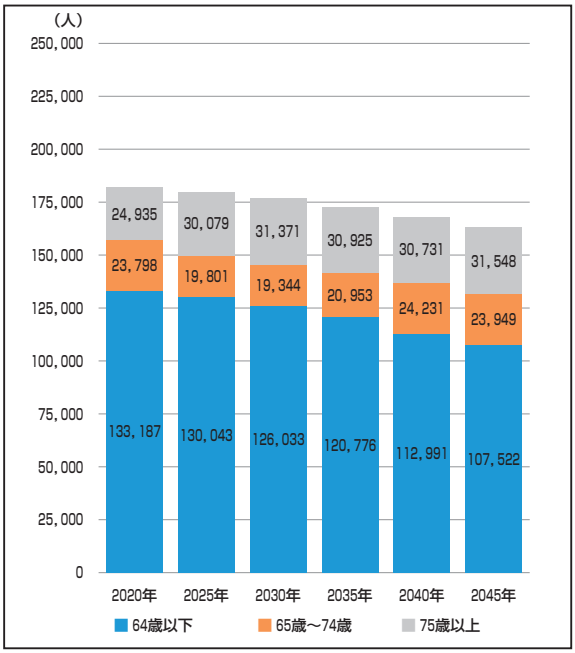
１）将来の人口推計

豊川市

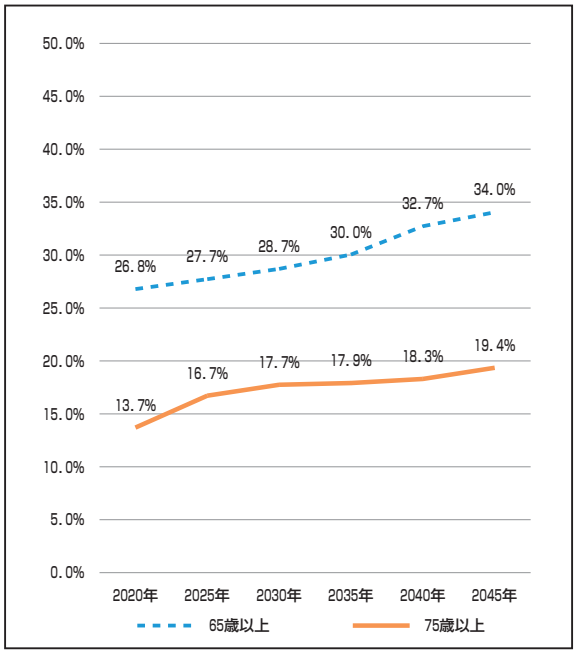
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	25,060	23,561	22,354	21,286	20,628	19,902
生産年齢人口（15～64歳）	108,127	106,482	103,679	99,490	92,363	87,620
高齢者人口（65歳以上）	48,733	49,880	50,715	51,878	54,962	55,497
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	24,935	30,079	31,371	30,925	30,731	31,548
総人口	181,920	179,923	176,748	172,654	167,953	163,019

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

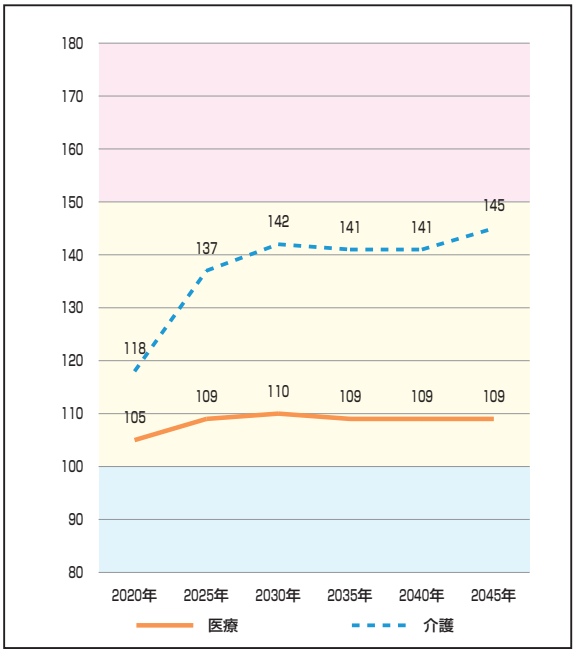
①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

豊川市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	豊川市
医　療	105	109	110	109	109	109	医療需要
介　護	118	137	142	141	141	145	介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊川市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

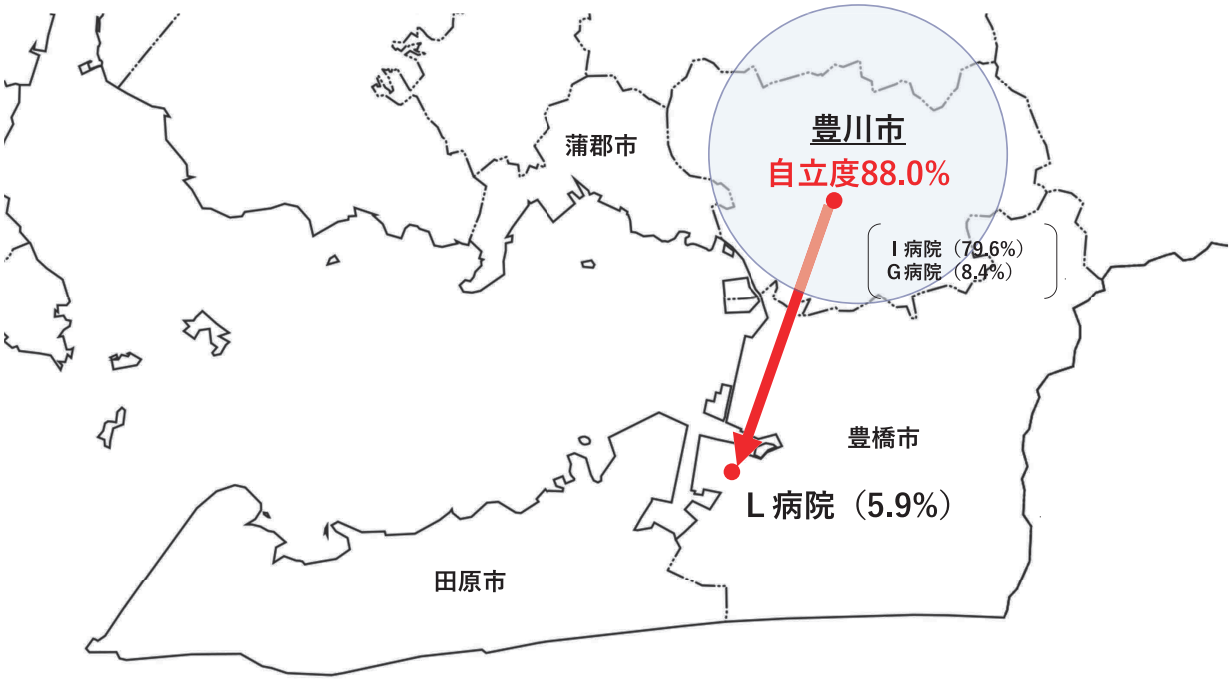
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
豊 橋 市	Ｌ病院	47
	Ｋセンター	14
	Ｊセンター	12
	Ｅ病院	11
	Ｃ病院	4
豊 川 市	Ｉ病院	635
	Ｇ病院	67
蒲 郡 市	Ｈ病院	3
名古屋市	Ｂ病院	1
新 城 市	Ｆ病院	3
岡 崎 市	Ｄ病院	1
合　　計		798

医 療 機 関 名 称	件　数
Ｉ病院	635
Ｇ病院	67
Ｌ病院	47
Ｋセンター	14
Ｊセンター	12
Ｅ病院	11
Ｃ病院	4
Ｈ病院	3
Ｆ病院	3
Ｄ病院	1
Ｂ病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

豊川市

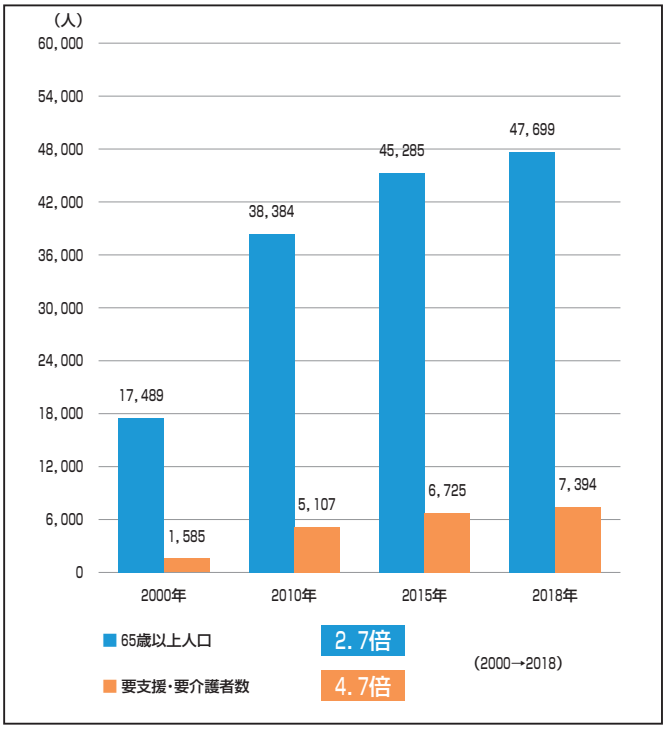


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

豊川市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	17，489	38，384	45，285	47，699	2．73
要支援・要介護者数	1，585	5，107	6，725	7，394	4．66
	9．1%	13．3%	14．9%	15．5%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊川市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	11,430,842	4,284,518	37.5%	7,146,324	62.5%	女性1.7倍（対男性）
2	脳梗塞	11,382,506	8,008,146	70.4%	3,374,360	29.6%	男性2.4倍（対女性）
3	大腸がん	10,302,879	6,142,985	59.6%	4,159,894	40.4%	男性1.5倍（対女性）
4	肺がん	9,445,927	6,901,505	73.1%	2,544,422	26.9%	男性2.7倍（対女性）
5	不整脈	7,862,379	4,964,995	63.1%	2,897,384	36.9%	男性1.7倍（対女性）
6	狭心症	7,340,697	5,911,928	80.5%	1,428,769	19.5%	男性4.1倍（対女性）
7	関節疾患	6,814,625	1,556,263	22.8%	5,258,362	77.2%	女性3.4倍（対男性）
8	脳出血	6,571,257	4,417,861	67.2%	2,153,396	32.8%	男性2.1倍（対女性）
9	白内障	5,089,666	2,336,091	45.9%	2,753,575	54.1%	
10	大動脈瘤	4,601,533	3,315,231	72.0%	1,286,302	28.0%	男性2.6倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、大腸がん

10位疾患男女合計：80,842,311点（約8億1000万円）
10位疾患男性合計：47,839,523点（約4億8000万円）
10位疾患女性合計：33,002,788点（約3億3000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

豊川市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	46,340,139	26,446,627	57.1%	19,893,512	42.9%	
2	高血圧症	37,603,840	17,968,215	47.8%	19,635,625	52.2%	
3	脂質異常症	23,331,944	7,899,935	33.9%	15,432,009	66.1%	女性2.0倍（対男性）
4	関節疾患	20,667,873	5,970,199	28.9%	14,697,674	71.1%	女性2.5倍（対男性）
5	肺がん	12,557,287	5,748,471	45.8%	6,808,816	54.2%	
6	不整脈	11,556,308	7,643,272	66.1%	3,913,036	33.9%	男性2.0倍（対女性）
7	大腸がん	9,570,452	5,188,061	54.2%	4,382,391	45.8%	
8	骨粗しょう症	9,423,214	634,430	6.7%	8,788,784	93.3%	女性13.9倍（対男性）
9	緑内障	9,209,344	3,880,811	42.1%	5,328,533	57.9%	
10	前立腺がん	8,292,604	8,292,604	100.0%	0	0.0%	

トップ3：糖尿病、高血圧症、脂質異常症

10位疾患男女合計：188,553,005点（約18億9000万円）
10位疾患男性合計：　89,672,625点（約　9億0000万円）
10位疾患女性合計：　98,880,380点（約　9億9000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

豊川市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	71.5%	9.9%	12.9%	5.7%
	要支援2	4.2%	78.3%	11.4%	5.9%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
28.5%が重度化
18.6%は要介護

要支援2の
17.3%が要介護

③　現在の介護連携

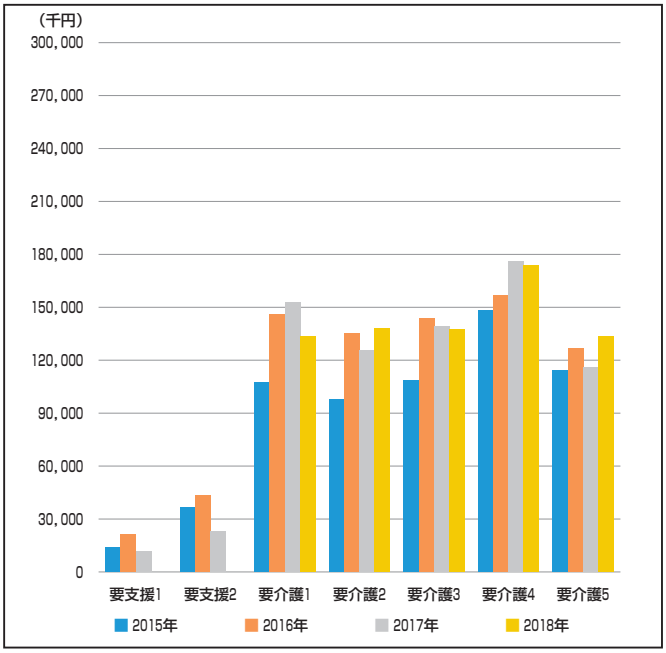
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊川市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	14,072	21,078	11,484	37
要支援2	36,645	43,089	23,086	26
要介護1	107,652	145,816	152,691	133,492
要介護2	97,873	135,218	125,631	138,171
要介護3	108,667	143,881	139,120	137,564
要介護4	148,316	156,888	175,816	173,719
要介護5	114,312	126,728	115,668	133,729



③　現在の介護連携

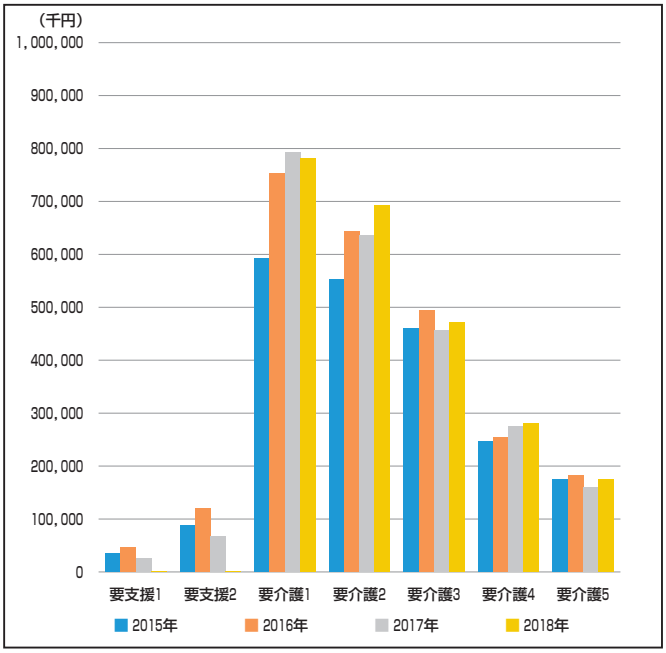
2）重度化予防　（b）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

豊川市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	34,822	46,526	26,108	142
要支援2	87,039	120,620	66,640	376
要介護1	592,402	752,619	791,921	781,513
要介護2	552,430	643,141	636,370	692,127
要介護3	459,522	494,916	456,364	472,152
要介護4	245,869	253,760	275,384	281,143
要介護5	175,019	182,051	159,809	175,072



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　622 ページ参照

①　将来の医療需要・介護需要の予測

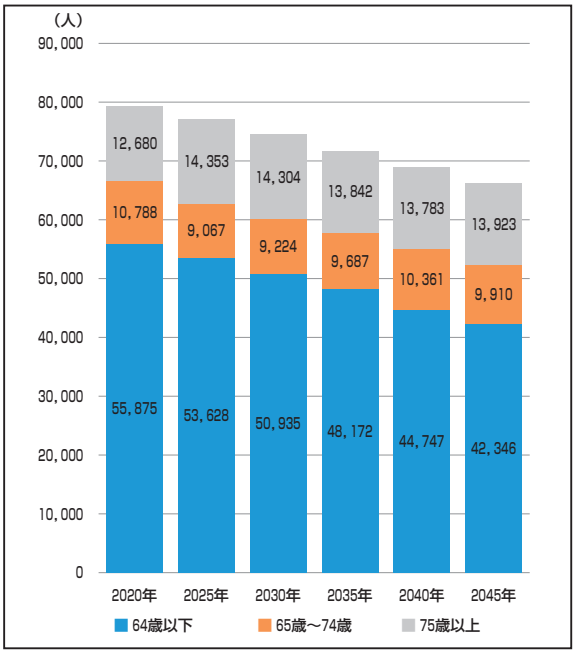
１）将来の人口推計

蒲郡市

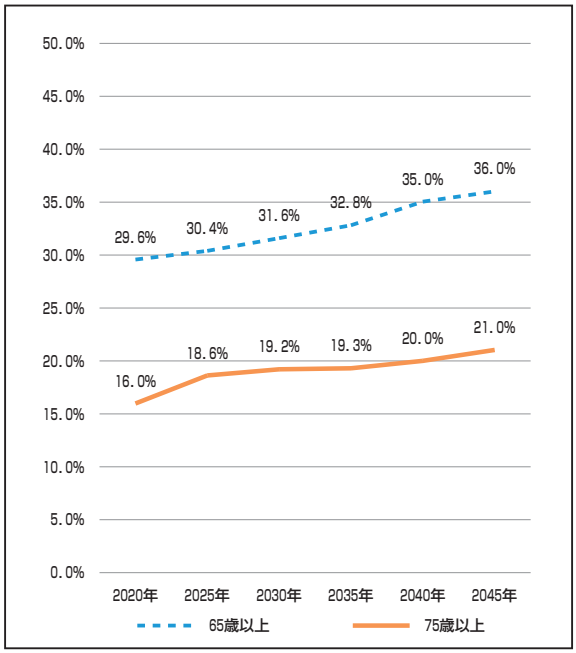
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	9,740	8,980	8,372	7,864	7,515	7,138
生産年齢人口（15～64歳）	46,135	44,648	42,563	40,308	37,232	35,208
高齢者人口（65歳以上）	23,468	23,420	23,528	23,529	24,144	23,833
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	12,680	14,353	14,304	13,842	13,783	13,923
総人口	79,343	77,048	74,463	71,701	68,891	66,179

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

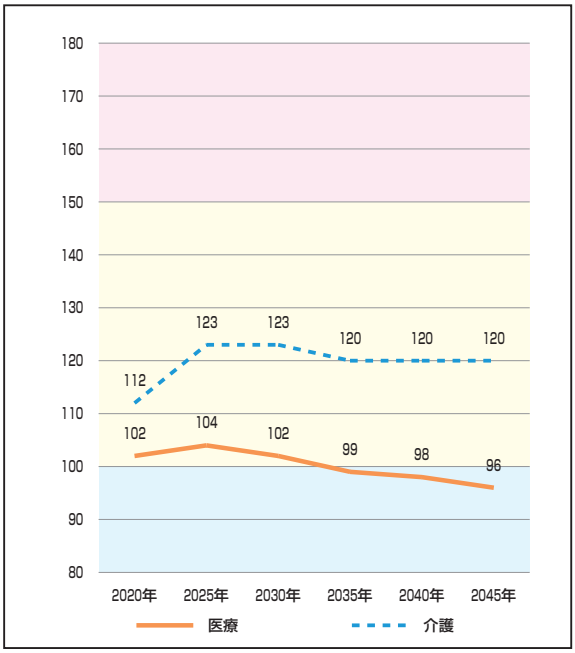
蒲郡市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	102	104	102	99	98	96
介　護	112	123	123	120	120	120

蒲郡市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

蒲郡市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

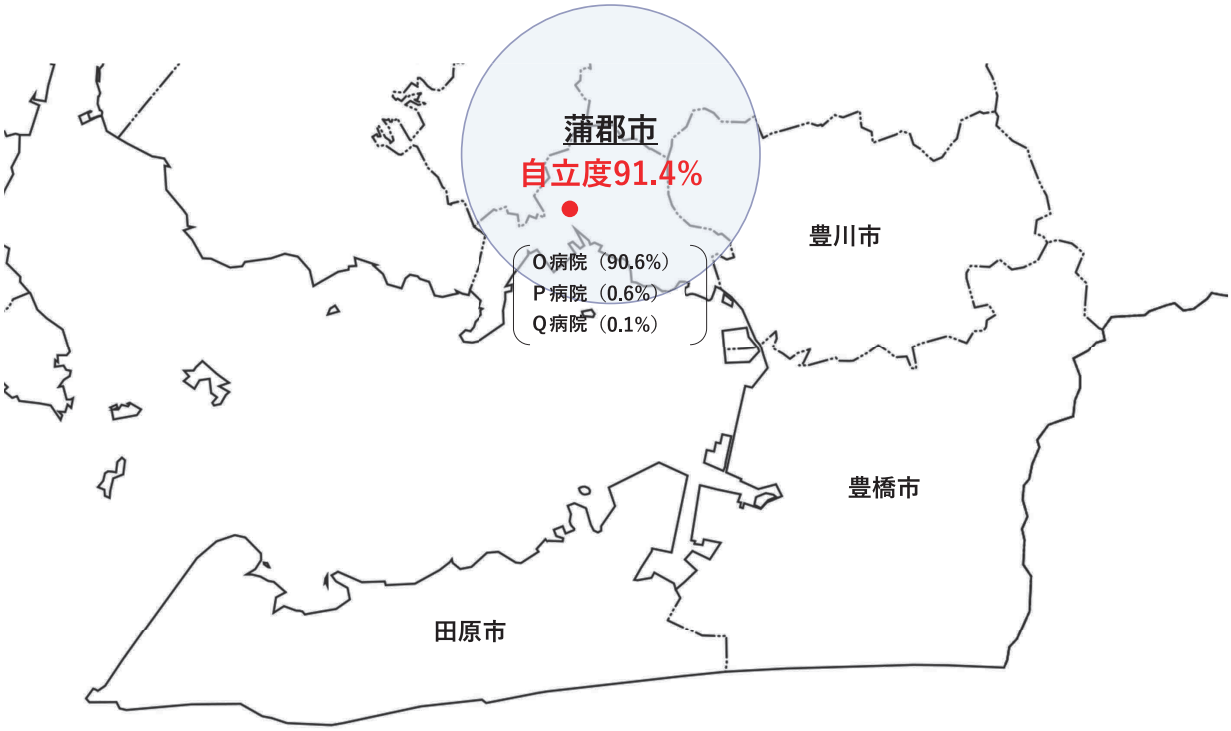
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
蒲 郡 市	O病院	1,506
	P病院	10
	Q病院	2
	Rクリニック	1
	市外医療機関	143
合　　計		1,662

医 療 機 関 名 称	件　数
O病院	1,506
P病院	10
Q病院	2
Rクリニック	1
市外医療機関	143

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

蒲郡市

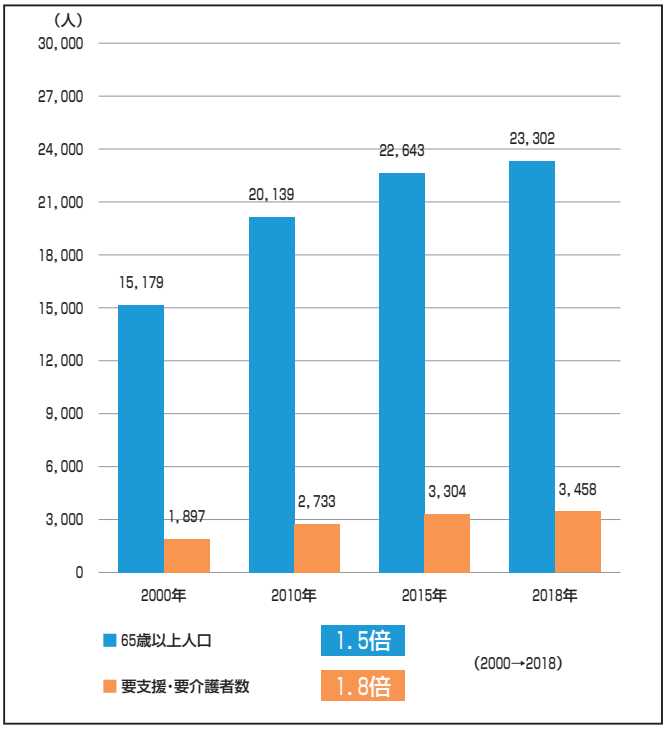


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

蒲郡市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2000-18年）
65歳以上人口	15，179	20，139	22，643	23，302	1．54
要支援・要介護者数	1，897	2，733	3，304	3，458	1．82
	12．5%	13．6%	14．6%	14．8%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

蒲郡市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	23,071,773	5,398,699	23.4%	17,673,074	76.6%	女性3.3倍（対男性）
2	脳梗塞	18,223,111	9,020,781	49.5%	9,202,330	50.5%	
3	慢性腎臓病（透析あり）	10,197,117	5,896,447	57.8%	4,300,670	42.2%	
4	不整脈	9,169,934	4,503,332	49.1%	4,666,602	50.9%	
5	関節疾患	9,027,077	1,856,230	20.6%	7,170,847	79.4%	女性3.9倍（対男性）
6	肺炎	8,235,247	4,016,205	48.8%	4,219,042	51.2%	
7	統合失調症	8,181,281	3,590,108	43.9%	4,591,173	56.1%	
8	肺がん	6,960,254	3,713,053	53.3%	3,247,201	46.7%	
9	認知症	6,313,484	2,120,521	33.6%	4,192,963	66.4%	女性2.0倍（対男性）
10	狭心症	5,757,041	3,508,997	61.0%	2,248,044	39.0%	男性1.6倍（対女性）

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：105,136,319点（約10億5000万円）
10位疾患男性合計：　43,624,373点（約　4億4000万円）
10位疾患女性合計：　61,511,946点（約　6億2000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

蒲郡市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	糖尿病	32,706,510	16,730,799	51.2%	15,975,711	48.8%	
2	高血圧症	32,574,224	12,877,278	39.5%	19,696,946	60.5%	
3	慢性腎臓病（透析あり）	24,768,347	15,524,162	62.7%	9,244,185	37.3%	男性1.7倍（対女性）
4	関節疾患	19,366,845	5,559,424	28.7%	13,807,421	71.3%	女性2.5倍（対男性）
5	脂質異常症	15,413,240	5,082,634	33.0%	10,330,606	67.0%	女性2.0倍（対男性）
6	不整脈	13,174,701	7,245,298	55.0%	5,929,403	45.0%	
7	骨粗しょう症	11,348,512	929,419	8.2%	10,419,093	91.8%	女性11.2倍（対男性）
8	前立腺がん	10,016,471	10,016,471	100.0%	0	0.0%	
9	肺がん	9,398,836	5,627,881	59.9%	3,770,955	40.1%	男性1.5倍（対女性）
10	緑内障	7,280,706	2,952,676	40.6%	4,328,030	59.4%	女性1.5倍（対男性）

トップ3：糖尿病、高血圧症、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：176,048,392点（約17億6000万円）
10位疾患男性合計：　82,546,042点（約　8億3000万円）
10位疾患女性合計：　93,502,350点（約　9億4000万円）

国保データベースより

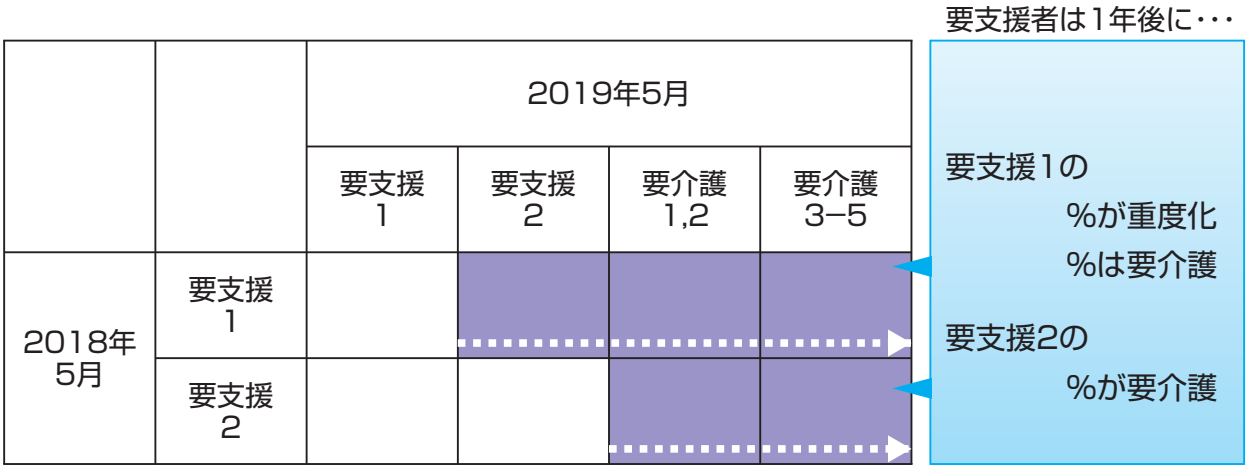
③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

蒲郡市　※データなし

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞



③　現在の介護連携

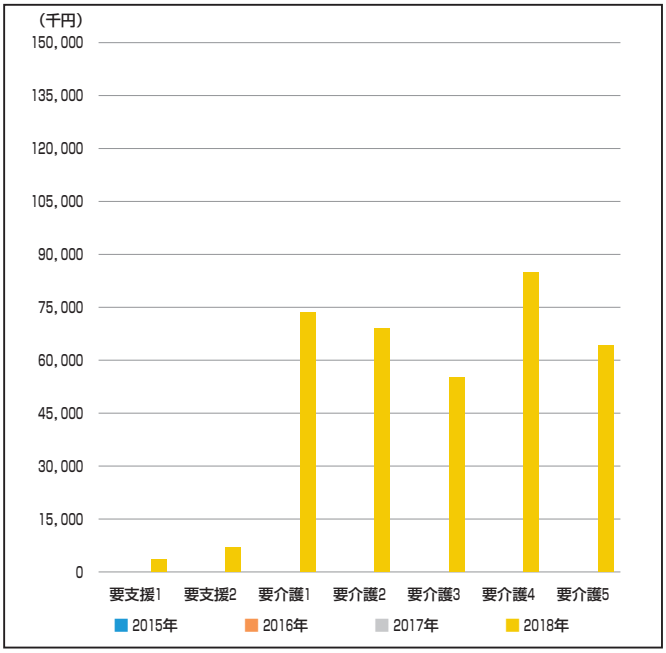
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

蒲郡市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				3,535
要支援2				7,002
要介護1				73,581
要介護2				68,896
要介護3				55,163
要介護4				84,883
要介護5				64,100



③　現在の介護連携

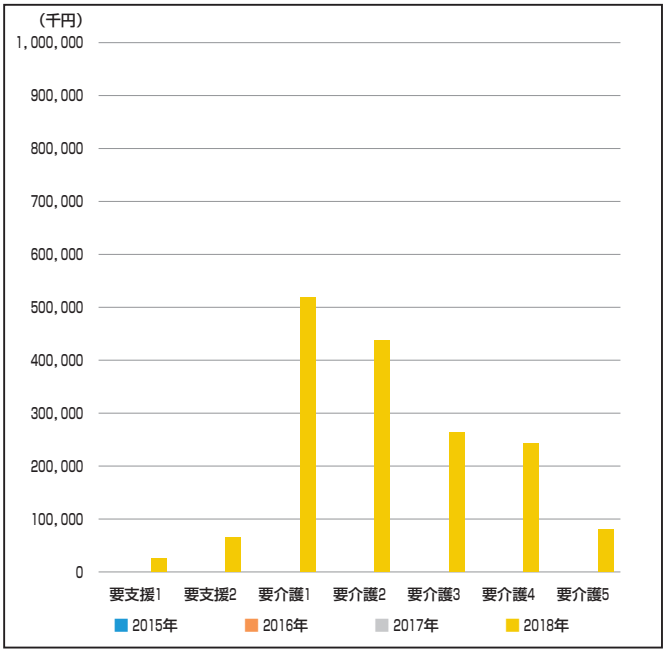
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

蒲郡市

（ii）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1				25,870
要支援2				64,371
要介護1				518,037
要介護2				437,638
要介護3				264,135
要介護4				242,211
要介護5				80,271



「３　現在の介護連携　３）生活支援」は　622 ページ参照（蒲郡市データなし）

①　将来の医療需要・介護需要の予測

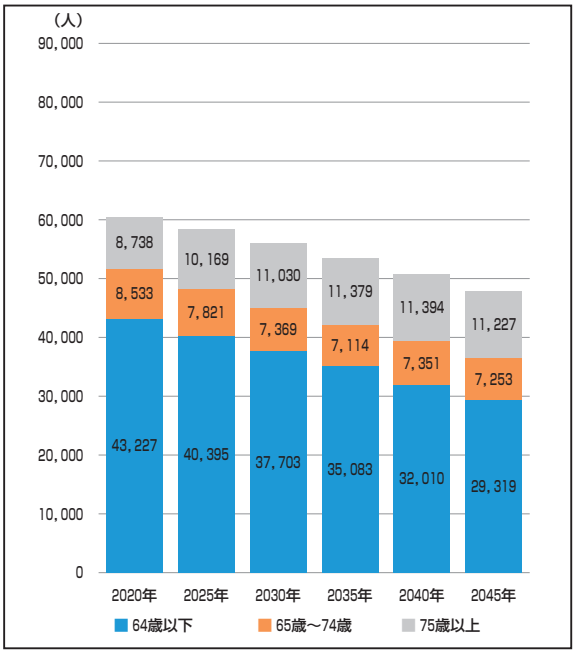
１）将来の人口推計

田原市

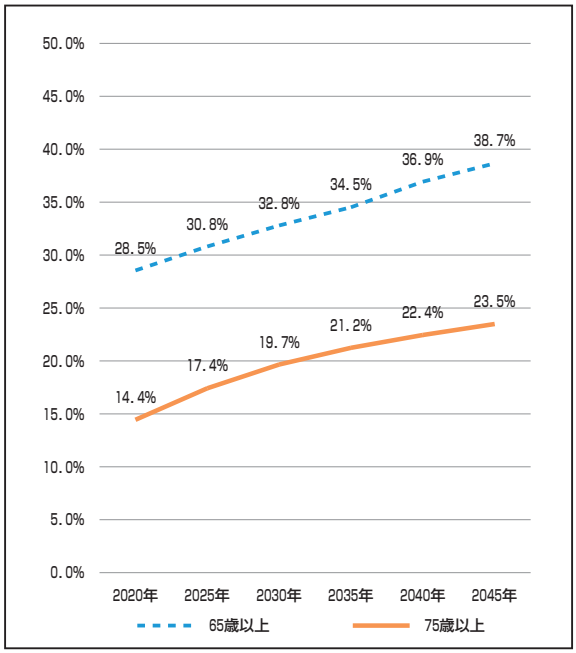
（単位：人）

年齢階層	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	7,597	6,967	6,338	5,770	5,280	4,807
生産年齢人口（15～64歳）	35,630	33,428	31,365	29,313	26,730	24,512
高齢者人口（65歳以上）	17,271	17,990	18,399	18,493	18,745	18,480
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	8,738	10,169	11,030	11,379	11,394	11,227
総人口	60,498	58,385	56,102	53,576	50,755	47,799

将来推計人口



高齢化率



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

①　将来の医療需要・介護需要の予測
2）将来の医療需要・介護需要

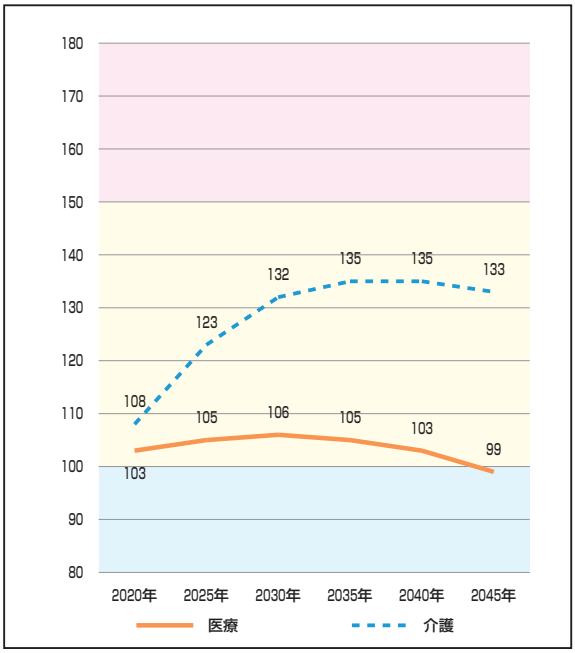
田原市

将来の医療需要・介護需要

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
医　療	103	105	106	105	103	99
介　護	108	123	132	135	135	133

田原市
医療需要
介護需要

医療経済的　150<　100−150　100>



地域医療情報システム（https://jmap.jp/cities/detail/pref/23）より

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

田原市

65歳以上の国保加入者の２ヶ月の動向

＜ 期間：2019年1月 ～ 2019年2月 ＞

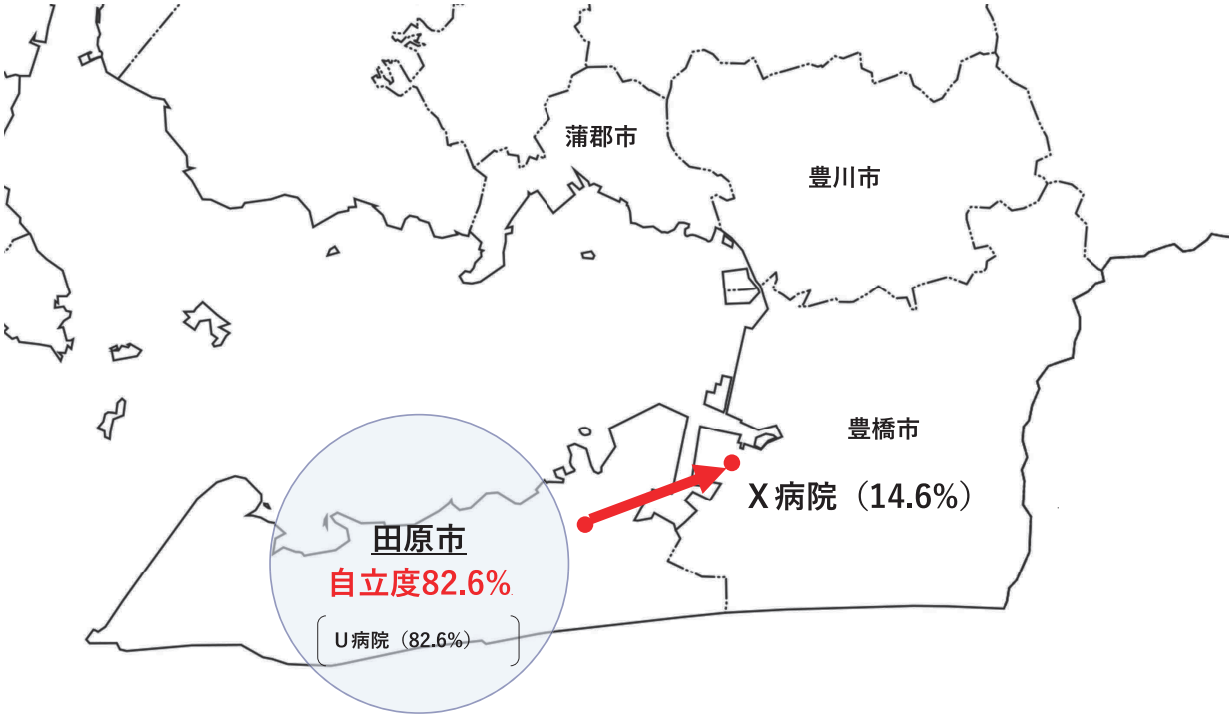
搬送病院所在地	医 療 機 関 名	件　数
豊 橋 市	X病院	56
	Vセンター	8
	Wセンター	1
	T病院	1
	S病院	1
田 原 市	U病院	317
合　　計		384

医 療 機 関 名 称	件　数
U病院	317
X病院	56
Vセンター	8
Wセンター	1
T病院	1
S病院	1

救急搬送先（消防等によるデータ）

②　医療提供状況
患者動向（急性期医療はどこが担っているのか？）

田原市

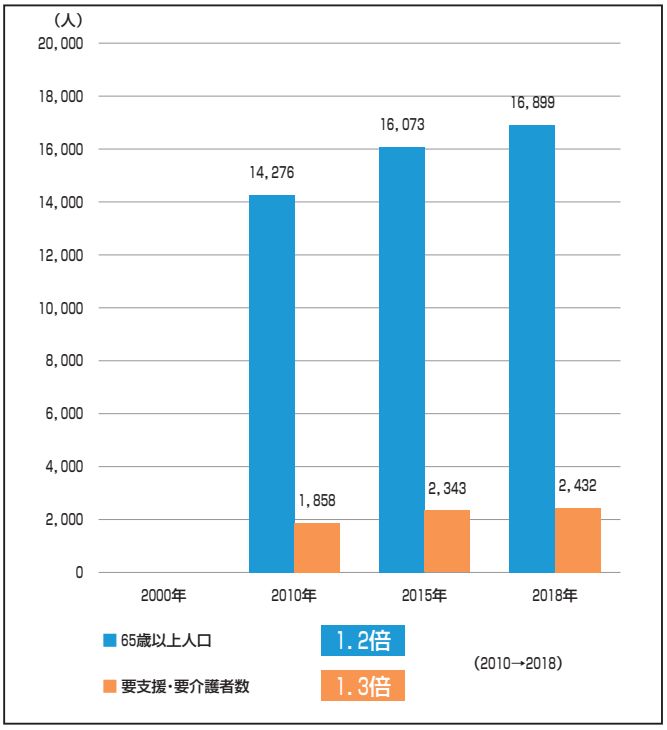


③　現在の介護連携

１）介護予防　（ａ）高齢者の増加（人口）と要支援・要介護者数

田原市

	2000年10月	2010年10月	2015年10月	2018年10月	倍率（2010-18年）
65歳以上人口		14,276	16,073	16,899	1.18
要支援・要介護者数		1,858	2,343	2,432	1.31
		13.0%	14.6%	14.4%	



③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

田原市

（ⅰ）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜入院＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	入院（男性）		入院（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	骨折	38,084,592	10,325,131	27.1%	27,759,461	72.9%	女性2.7倍（対男性）
2	脳梗塞	21,530,411	12,743,185	59.2%	8,787,226	40.8%	男性1.5倍（対女性）
3	慢性腎臓病（透析あり）	15,192,529	7,745,644	51.0%	7,446,885	49.0%	
4	狭心症	14,289,811	9,571,863	67.0%	4,717,948	33.0%	
5	不整脈	13,025,011	6,540,665	50.2%	6,484,346	49.8%	
6	関節疾患	12,403,000	2,818,635	22.7%	9,584,365	77.3%	女性3.4倍（対男性）
7	肺炎	11,670,501	6,935,949	59.4%	4,764,552	40.8%	男性1.5倍（対女性）
8	肺がん	11,439,236	8,553,424	74.8%	2,885,812	25.2%	男性3.0倍（対女性）
9	統合失調症	10,439,236	4,026,857	38.6%	6,412,833	61.4%	女性1.6倍（対男性）
10	白内障	8,749,928	3,451,928	39.5%	5,298,000	60.5%	女性1.5倍（対男性）

トップ3：骨折、脳梗塞、慢性腎臓病（透析あり）

10位疾患男女合計：156,824,255点（約15億7000万円）
10位疾患男性合計：　72,713,281点（約　7億3000万円）
10位疾患女性合計：　84,141,428点（約　8億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

1）介護予防　（b）原因検索

田原市

（ii）原因検索１：レセプトデータから重要疾患を抽出（市町村レベル）
＜外来＞65歳以上でのレセプト総点数上位10疾患比較

	区分	合計	外来（男性）		外来（女性）		男女差特徴
		総点数	総点数	割合	総点数	割合	
1	高血圧	35,921,314	15,014,806	41.8%	20,906,508	58.2%	
2	糖尿病	34,453,481	18,999,547	55.1%	15,454,934	44.9%	
3	関節疾患	22,952,163	6,196,222	27.0%	16,755,941	73.0%	女性2.7倍（対男性）
4	慢性腎臓病（透析あり）	22,304,423	14,075,673	63.1%	8,228,750	36.9%	男性1.7倍（対女性）
5	脂質異常症	20,778,599	7,209,884	34.7%	13,568,715	65.3%	女性1.9倍（対男性）
6	緑内障	17,588,201	6,929,420	39.4%	10,658,781	60.6%	女性1.5倍（対男性）
7	不整脈	15,205,015	8,056,297	53.0%	7,148,718	47.0%	
8	気管支喘息	11,251,764	4,759,483	42.3%	6,492,281	57.7%	
9	肺がん	10,983,054	6,417,360	58.4%	4,565,694	41.6%	
10	前立腺がん	9,611,816	9,611,816	100.0%	0	0.0%	

トップ3：高血圧、糖尿病、関節疾患

10位疾患男女合計：201,049,830点（約20億1000万円）
10位疾患男性合計：　97,270,508点（約　9億7000万円）
10位疾患女性合計：103,780,322点（約10億4000万円）

国保データベースより

③　現在の介護連携

2）重度化予防　（a）1年後のfollow up(要支援･要介護)

田原市

要支援の重度化率　**重度化予防が十分ではない理由の探索が重要**

＜期間　2018年5月 × 2019年5月＞

		2019年5月			
		要支援1	要支援2	要介護1,2	要介護3–5
2018年5月	要支援1	79.8%	0.5%	16.5%	3.2%
	要支援2	6.3%	74.0%	11.7%	8.0%

要支援者は1年後に･･･

要支援1の
20.2%が重度化
19.7%は要介護

要支援2の
19.7%が要介護

③　現在の介護連携

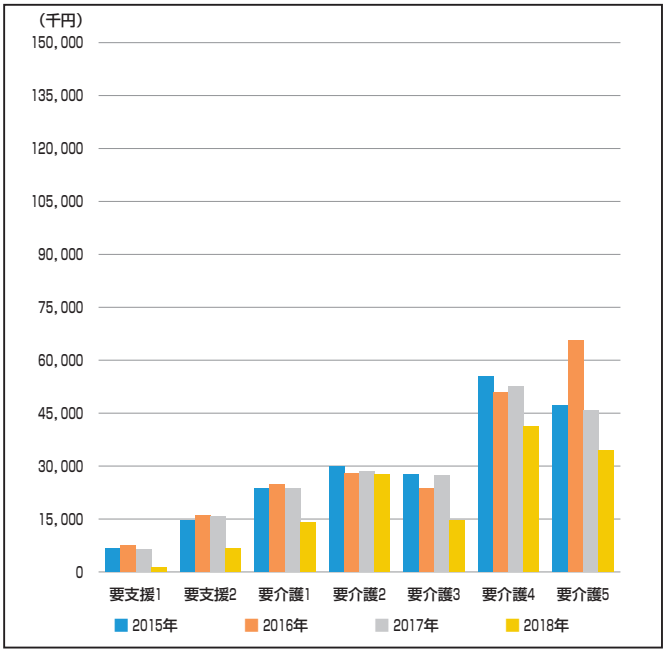
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

田原市

（ｉ）介護予防訪問介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	6,623	7,379	6,469	1,203
要支援2	14,719	15,969	15,662	6,716
要介護1	23,643	24,699	23,803	14,006
要介護2	29,804	27,864	28,566	27,572
要介護3	27,542	23,710	27,270	14,560
要介護4	55,455	50,958	52,591	41,186
要介護5	47,265	65,741	45,674	34,393



③　現在の介護連携

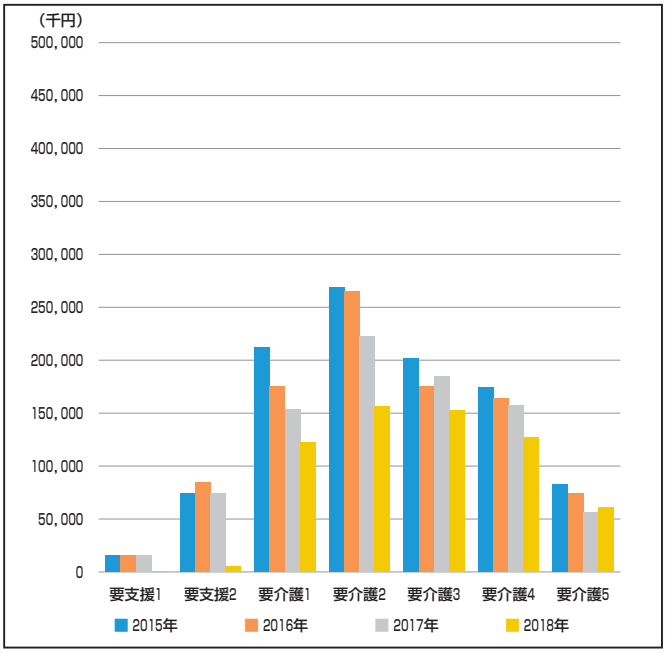
２）重度化予防　（ｂ）要支援･要介護に係る経費の推移(2015-2018年)

田原市

（ⅱ）介護予防通所介護費の推移(2015-2018)

（単位：千円）

区分	2015年	2016年	2017年	2018年
要支援1	15,607	15,891	15,706	775
要支援2	73,781	84,452	73,713	5,316
要介護1	212,339	174,967	153,538	121,907
要介護2	269,210	264,570	222,592	156,144
要介護3	202,111	175,130	184,639	152,139
要介護4	173,968	163,731	156,863	126,883
要介護5	82,936	74,061	56,099	61,177



「3　現在の介護連携　3）生活支援」は　622 ページ参照

３　現在の介護連携
３）生活支援

（ａ）公的サービス

《豊橋市》

・移動支援事業　・ガス漏れ警報器設置事業
・緊急通報装置設置事業　・寝具乾燥事業
・在日外国人高齢者福祉手当　・老人ホーム入所者生活補給金

《豊川市》

・高齢者交通料金助成事業
外出を支援するため、豊鉄バス及び豊川市コミュニティバス全線で利用できる回数券を助成する。
・あんしん訪問収集
ごみ、資源物を所定の集積場に自ら出すことが困難な方に、週に１回、玄関先までごみ、資源物を戸別収集する。
・介護予防教室
ちから塾（総合型機能向上）、たまり場（閉じこもり予防）、体力テスト（運動器機能向上）、脳ちから塾（認知症予防）、回想法教室（認知症予防）、いきいき元気運動教室（運動器機能向上）を市内全域で行い、介護予防の秘訣を知ることで、自分らしく生きがいや役割を持って生活できるようにする。
・ひとり暮らし高齢者ガス安全対策事業
ガス漏れを防止するために、ガスを自動的に遮断しガス漏れを知るせる機器を設置する。
・緊急通報システム事業
急病や災害時に緊急ボタンを押すことにより、助けを求めることができる緊急通報システム用の機器を貸与する。
・災害時要援護者支援制度登録事業

大規模の災害時に人的被害の防止や軽減を図るため、自主防災会をはじめ近隣の地域支援者、民生委員・児童委員等の協力により避難誘導が速やかに実施できるよう、あらかじめ氏名、住所などの必要な事項を市に登録する制度である。また、登録された方には、緊急連絡先やかかりつけの病院などの医療情報を入れておく緊急情報キットを配布している。

・配食サービス

市と給食サービス事業を契約している事業所に限り、週５食を上限として１日１食を配達し、安否の確認を行う。（１食につき 305 円を市が負担する。）

《田原市》

公的サービスとしては、介護保険の訪問サービス、通所サービス、配食サービスや緊急通報システムの利用、家族介護用品券購入補助券の交付、訪問理美容サービス、寝具乾燥消毒サービス、福祉タクシー券等の交付、福祉有償運送料金助成券の交付、人にやさしい住宅リフォーム補助金　等

（ｂ）公的保険外サービス

《豊橋市》

・高齢者安心生活サポート事業　・総合事業　・給食サービス

《豊川市》

・ワンコインサービス

シルバー人材センターに登録する地域の会員が、１回 30 分程度でできる「日常生活のチョットした困りごと」をワンコイン（500 円）

で請ける。

・買物支援サービス

全国で移動販売車を展開する企業「とくし丸」と、地元の食品スーパー「フードオアシスあつみ」を展開する「渥美フーズ」が連携して行い、高齢者や体の不自由な方となど、買物に苦労している方の自宅まで移動販売車で出向き、商品を販売する。（品物価格は、商品１品につき、スーパーの店頭価格にプラス 10 円する。）

・配食サービス

市内で４事業所が行っている。おかゆ、刻み食無料対応、カロリー調整食、透析食、低蛋白質食などを提供している。（サービス内容や料金体系については、各事業所によって異なる。）

・家事援助サービス

市内で 17 事業所が行っている。家事サービス（調理・洗濯・掃除等）、代行サービス（買物・書類の確認等）、ペット関連サービス等を提供している。（サービス内容や料金体系については、各事業所によって異なる。）

・外出支援サービス

市内で７事業所が行っている。普通車タクシー、介護タクシー、福祉タクシー等を利用して外出支援を行っている。（サービス内容や料金体系については、各事業所によって異なる。）

《田原市》

徘徊高齢者見守り SOS ネットワークで、郵便局、ガソリンスタンド、新聞店、ガス、電気関係、タクシー会社等に協力してもらい徘徊による事故を防ぐため連絡体制を組んで早期発見に努めている。

（ 2019年度地域医療・介護評価指標調査 ）

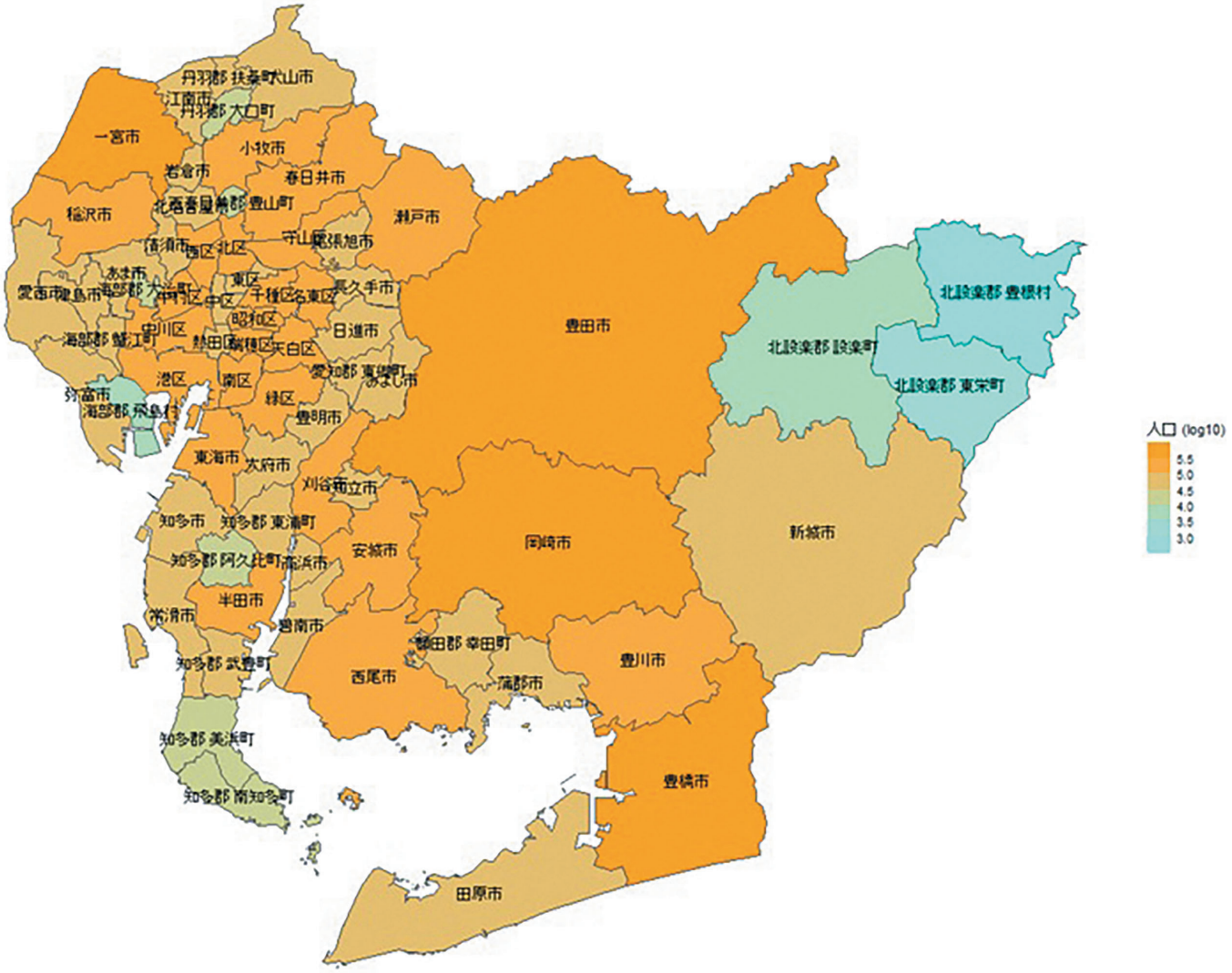
2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来

※ 本章の図表は 2020 年度の予測値に基づき作成しています

2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来

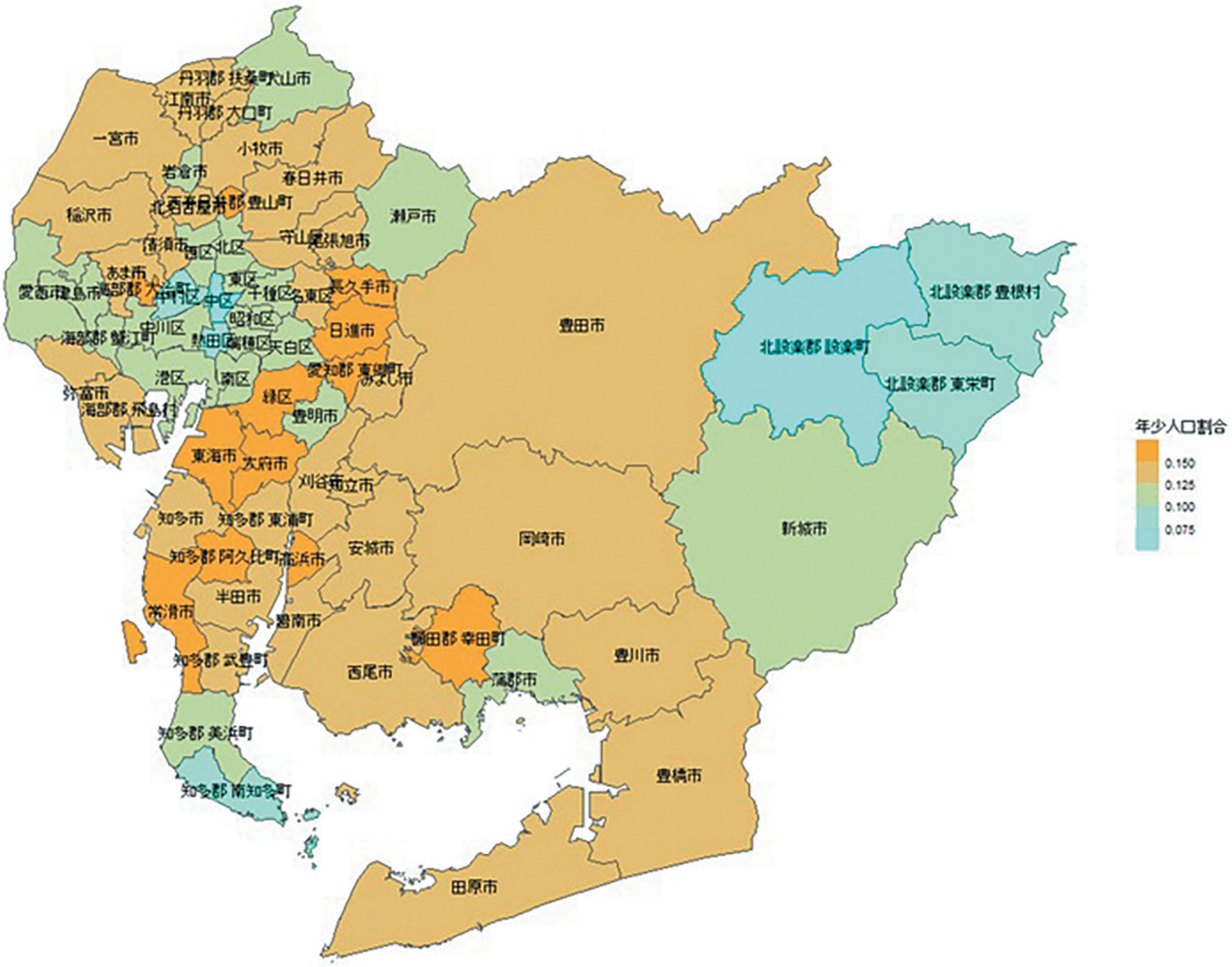
（ａ）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

（ａ）－１　地域別総人口



2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来
（ａ）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

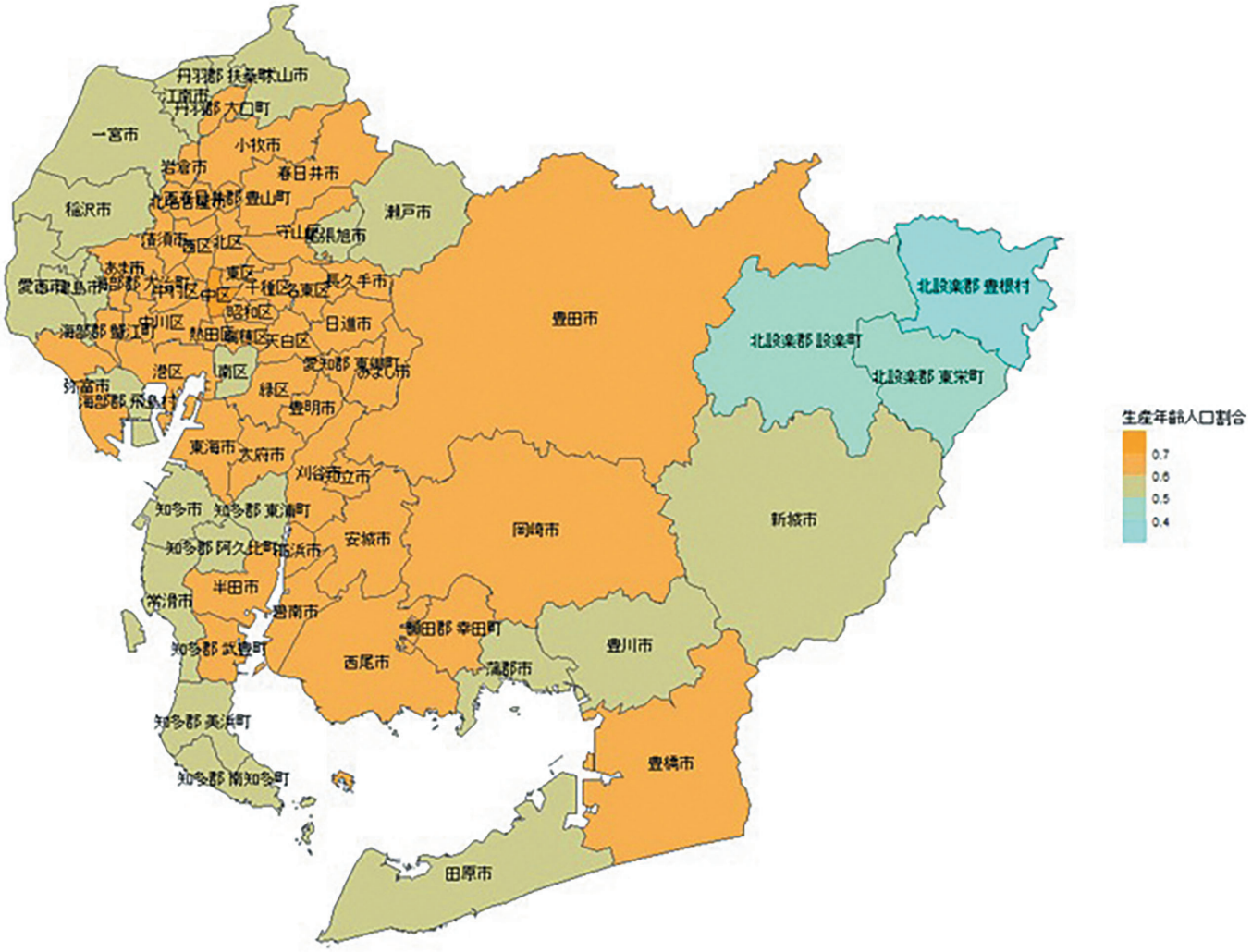
（ａ）－２　年少人口割合



北設楽郡は年少人口割合が低い。
名古屋市中区も低い。

2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来
（ａ）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

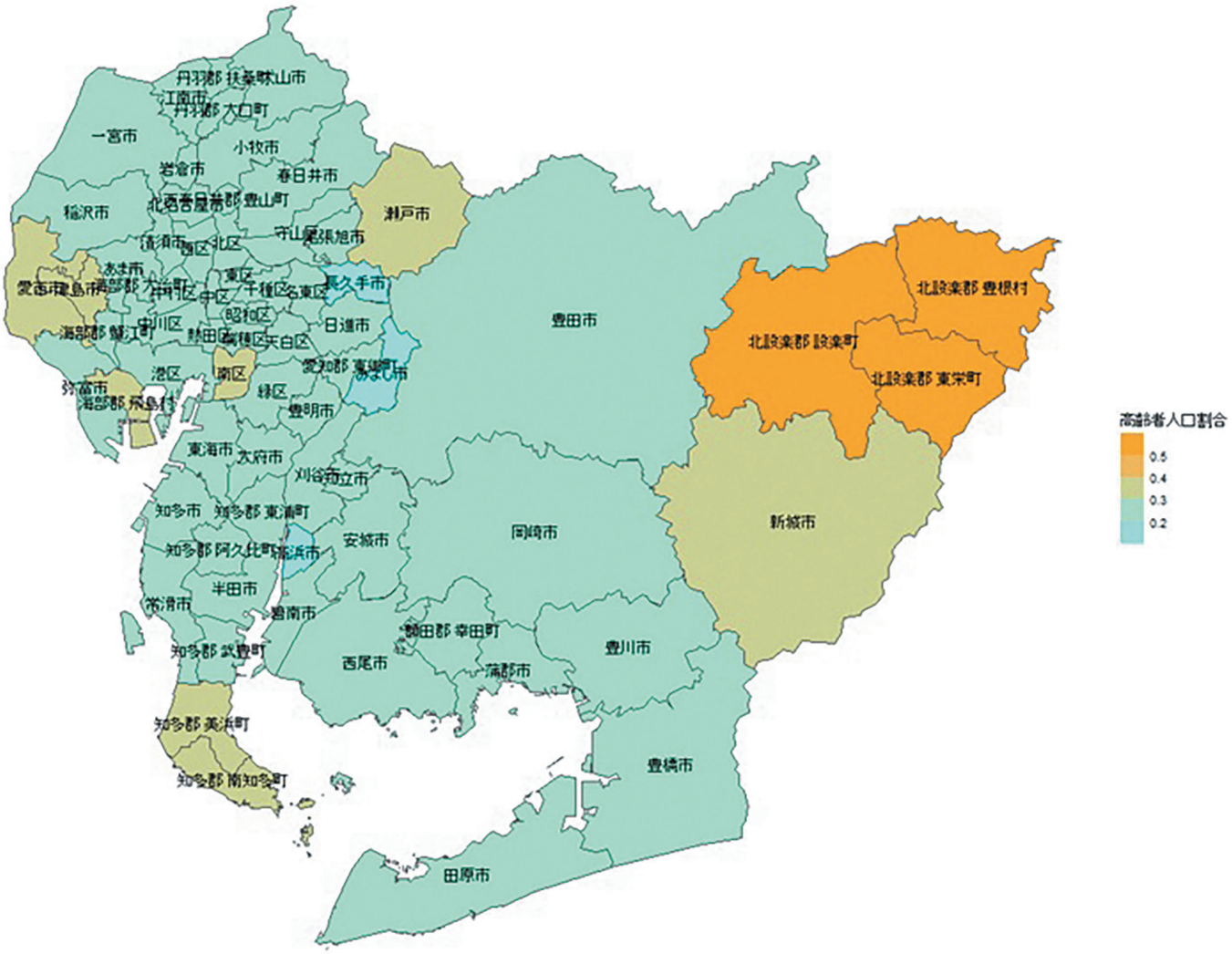
（ａ）－３　生産年齢人口割合



北設楽郡は生産年齢人口割合が低い。

2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来
（ａ）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

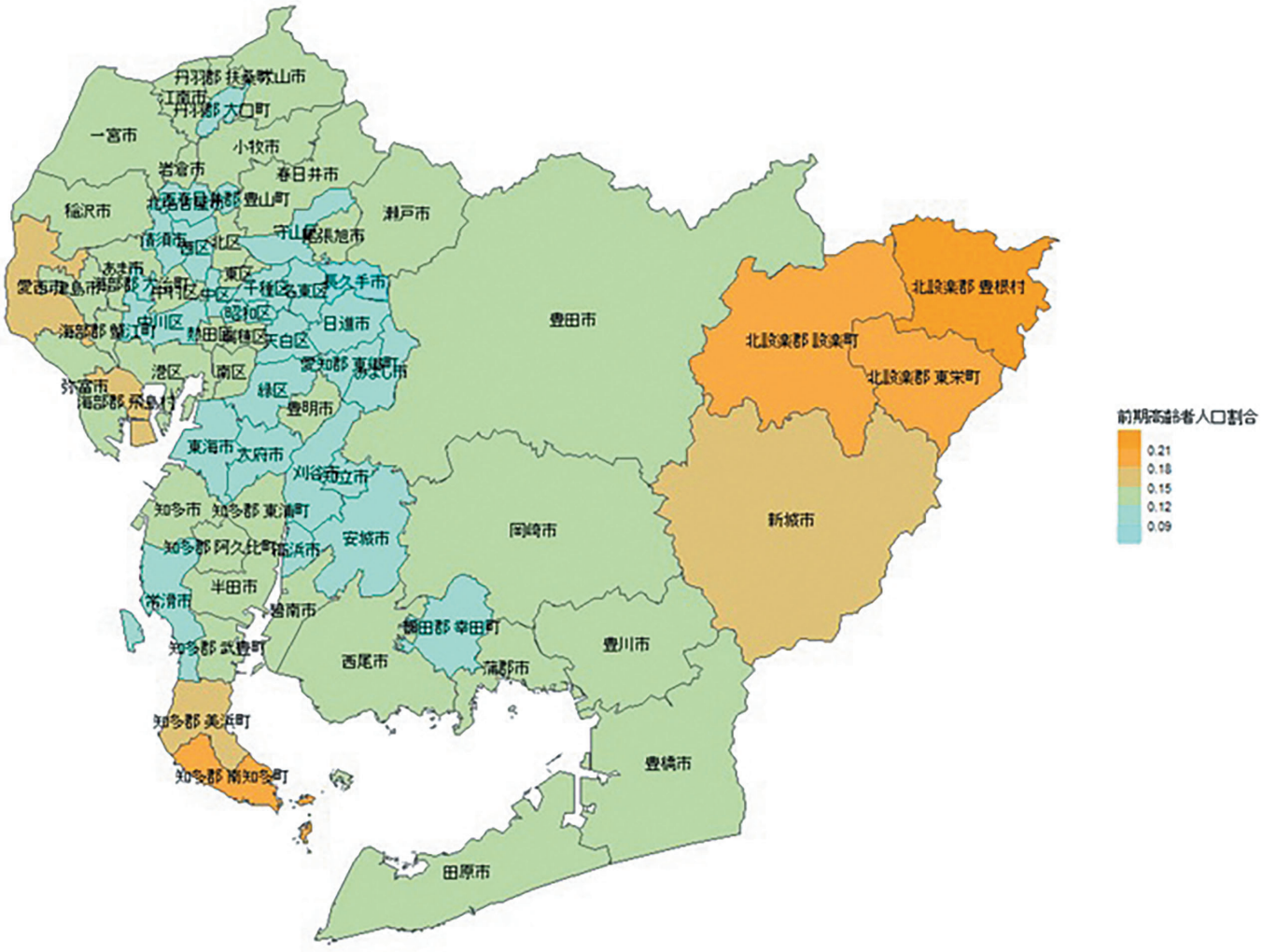
（ａ）－４　高齢者人口割合



北設楽郡は高齢者人口割合が高い。

2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来
（ａ）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

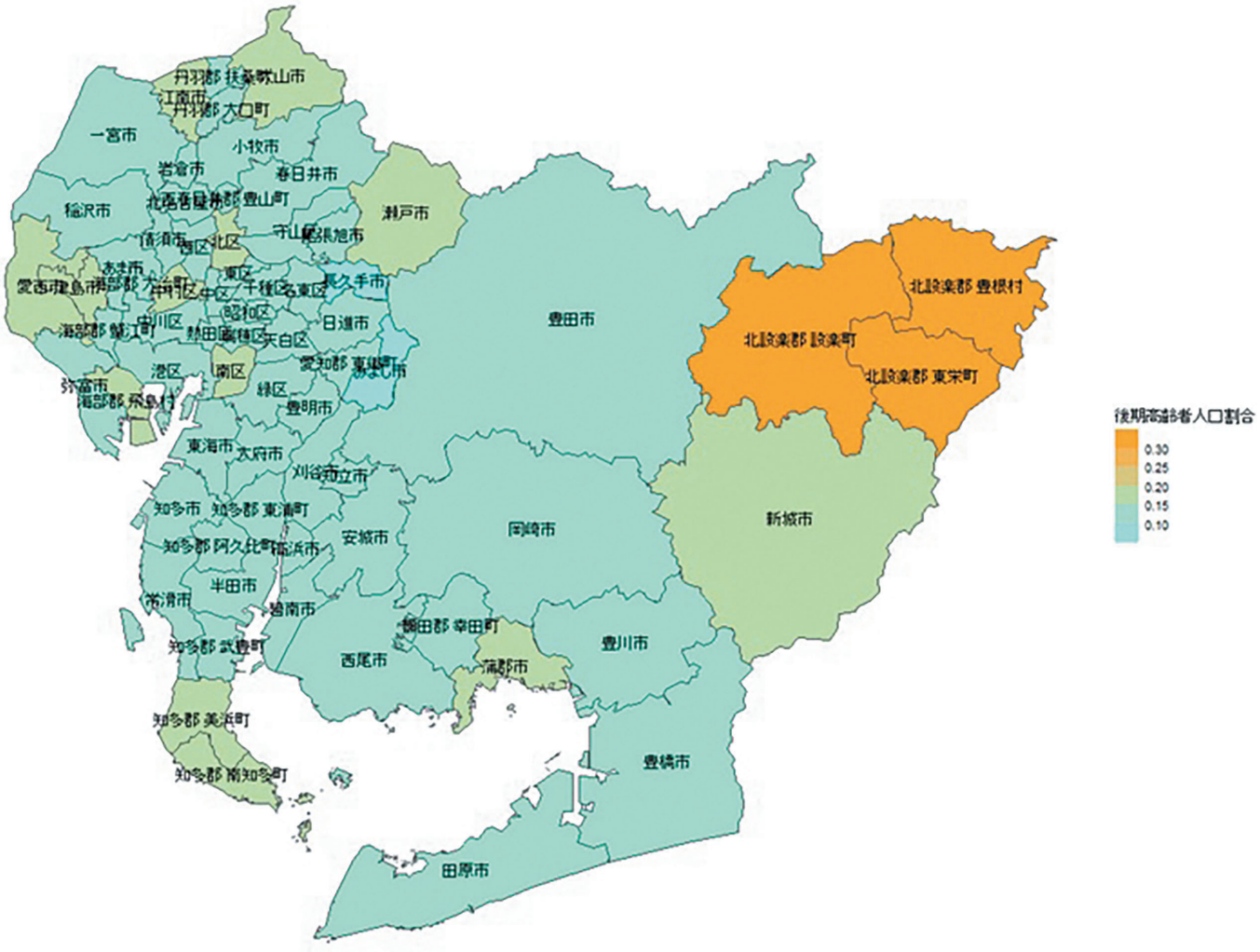
（ａ）－５　前期高齢者人口割合



北設楽郡は前期高齢者人口割合が高い。

2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来
（ａ）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

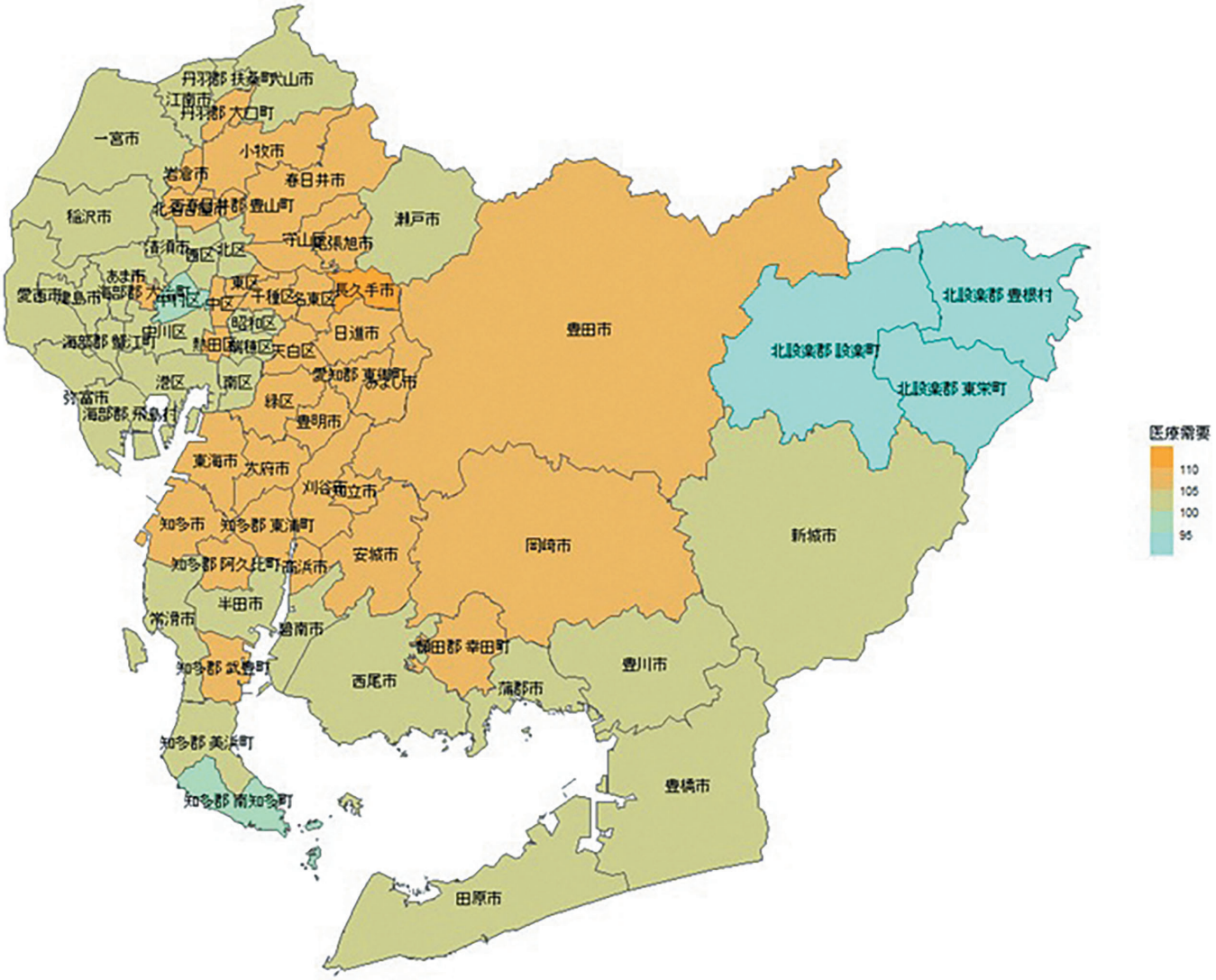
（ａ）－６　後期高齢者人口割合



北設楽郡は後期高齢者人口割合が高い。

2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来
（ａ）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

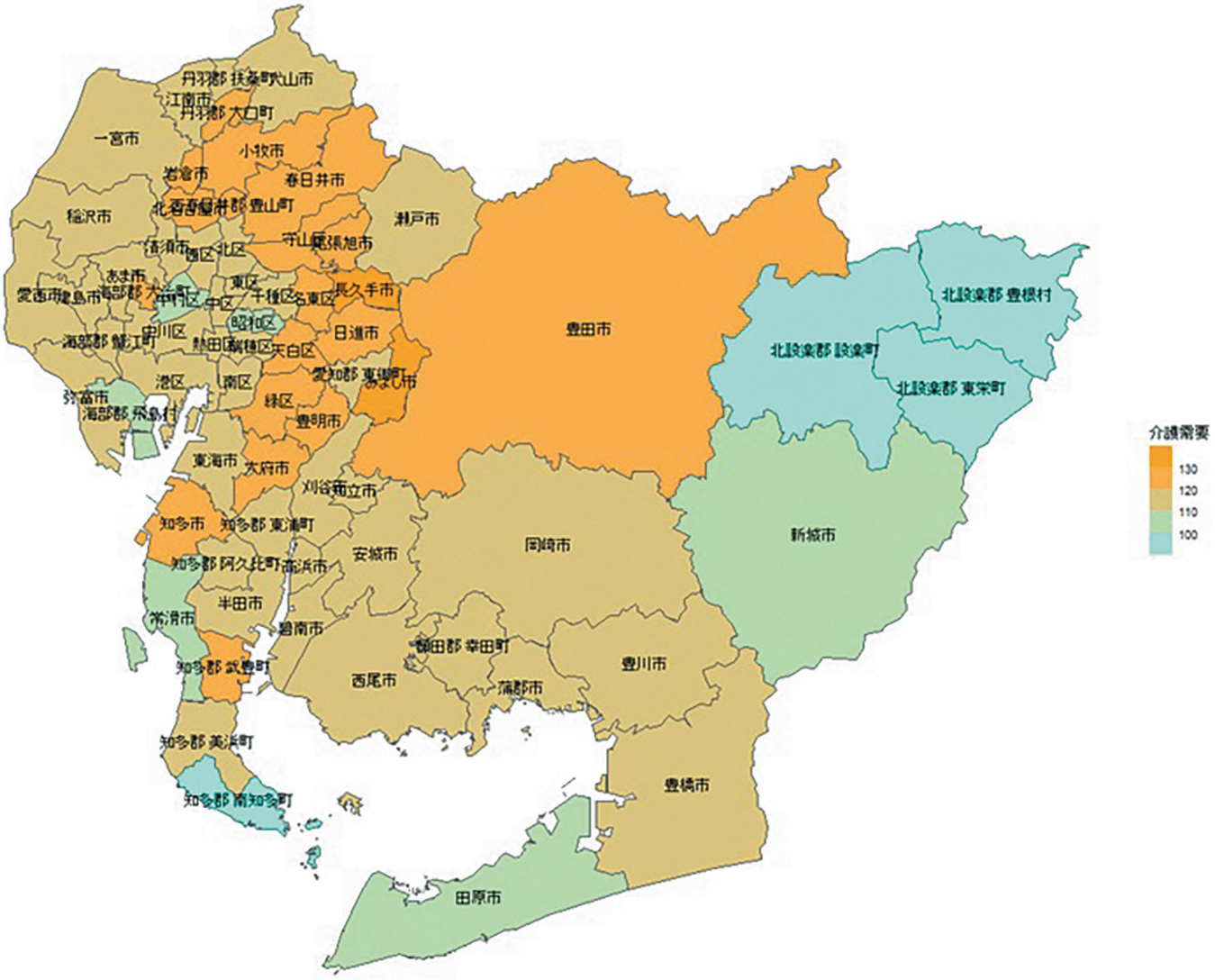
（ａ）－７　医療需要



北設楽郡以外で増加傾向。特に長久手市。
北設楽郡は高齢化が進んでいるものの総人口自体が減るため相対的に減少。

2）県からみた在宅医療・介護連携の現状と将来
（ａ）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

（ａ）－８　介護需要



北設楽郡以外で増加傾向。特に長久手市、みよし市。
北設楽郡は高齢化が進んでいるものの総人口自体が減るため相対的に減少。

Ⅲ　調査並びに分析結果

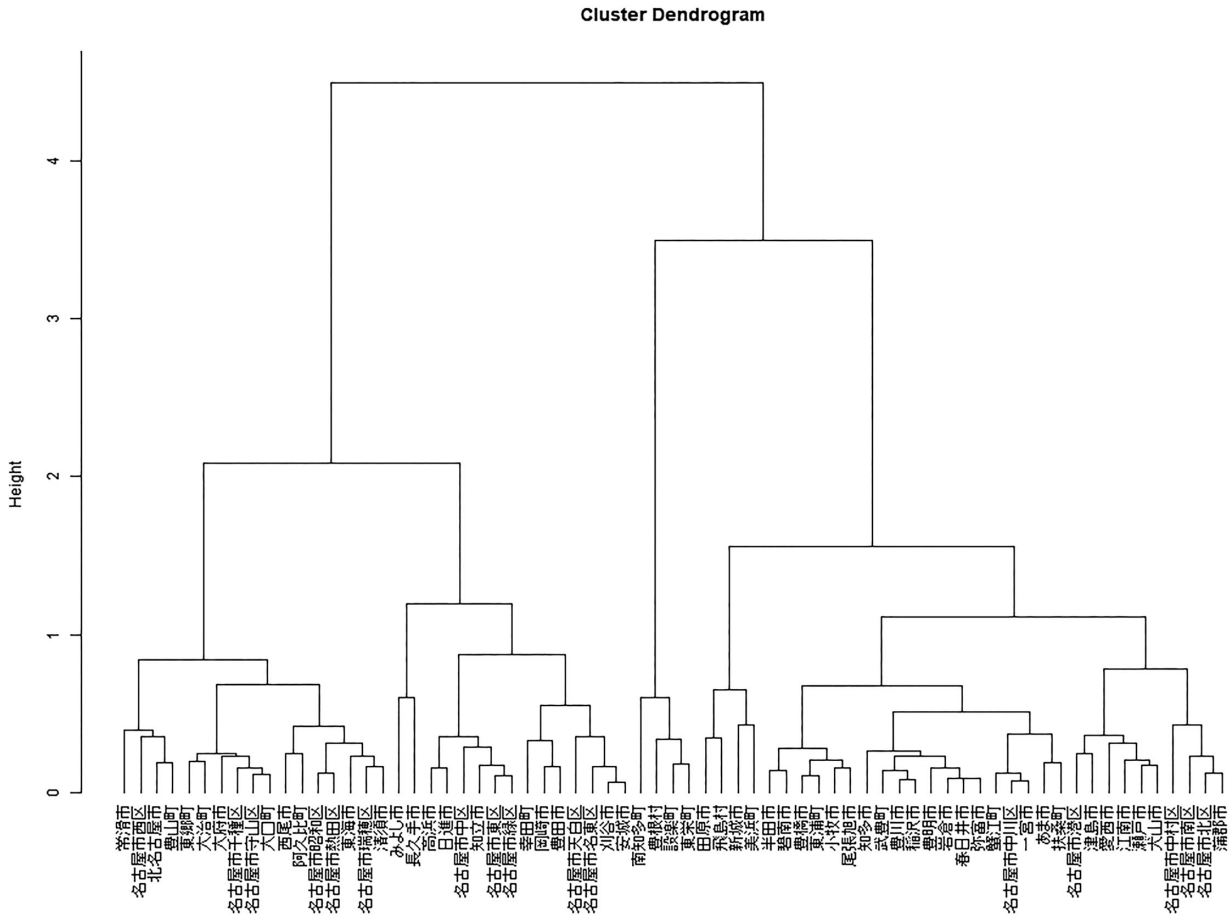
Ⅲ　調査並びに分析結果

１）人口推計からみた自治体分類

（ａ）－１　将来の人口の推移のパターン化

将来の人口変化パターンについてクラスター分析を行った。

2020年度における各世代人口の予測値を１としたときの変化パターンに階層的クラスタリングを適用。解析条件として、非類似度にはユークリッド距離を採用し、ウォード法で実施した。Height=３で類似パターンを持つ３つの自治体群（クラスター）が確認された。



高さ（Height）：クラスターの連結基準（非類似度の基準。低い位置で連結しているクラスターほど互いにより類似していることを示す）

Ⅲ　調査並びに分析結果

１）人口推計からみた自治体分類

クラスター分析によって確認された３つのクラスターの平均的変化パターンを記載

縦軸　：2020年度を１とした各世代の人口比

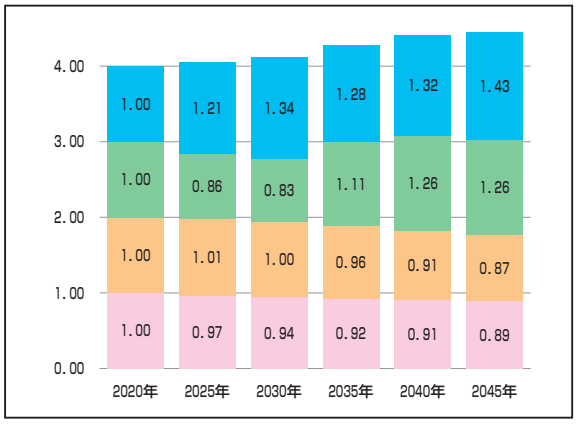
水色：後期高齢者

緑：前期高齢者

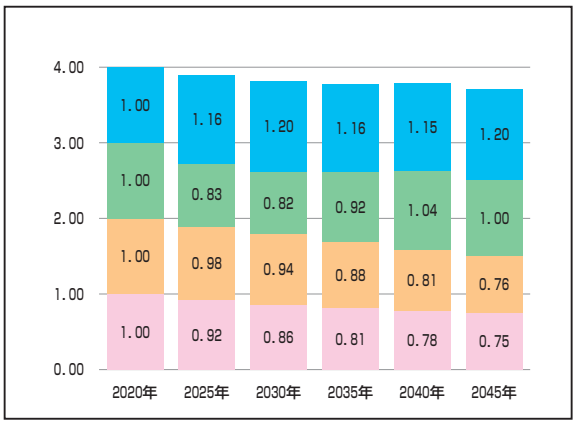
ｵﾚﾝｼﾞ：生産年齢

ﾋﾟﾝｸ：年少

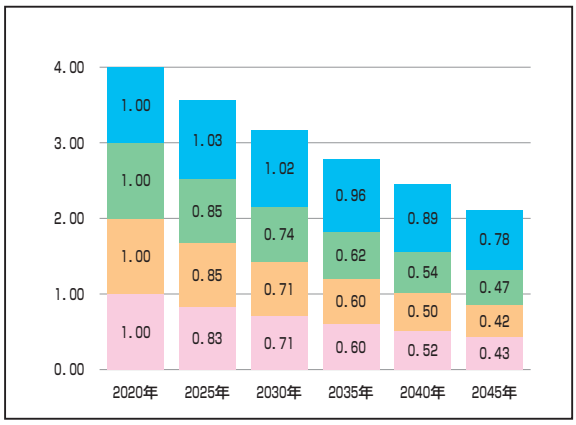
クラスター１（高齢者増加、生産年齢・年少微減）



クラスター２（生産年齢・年少が減少、後期高齢者微増）



クラスター３（全世代減少）



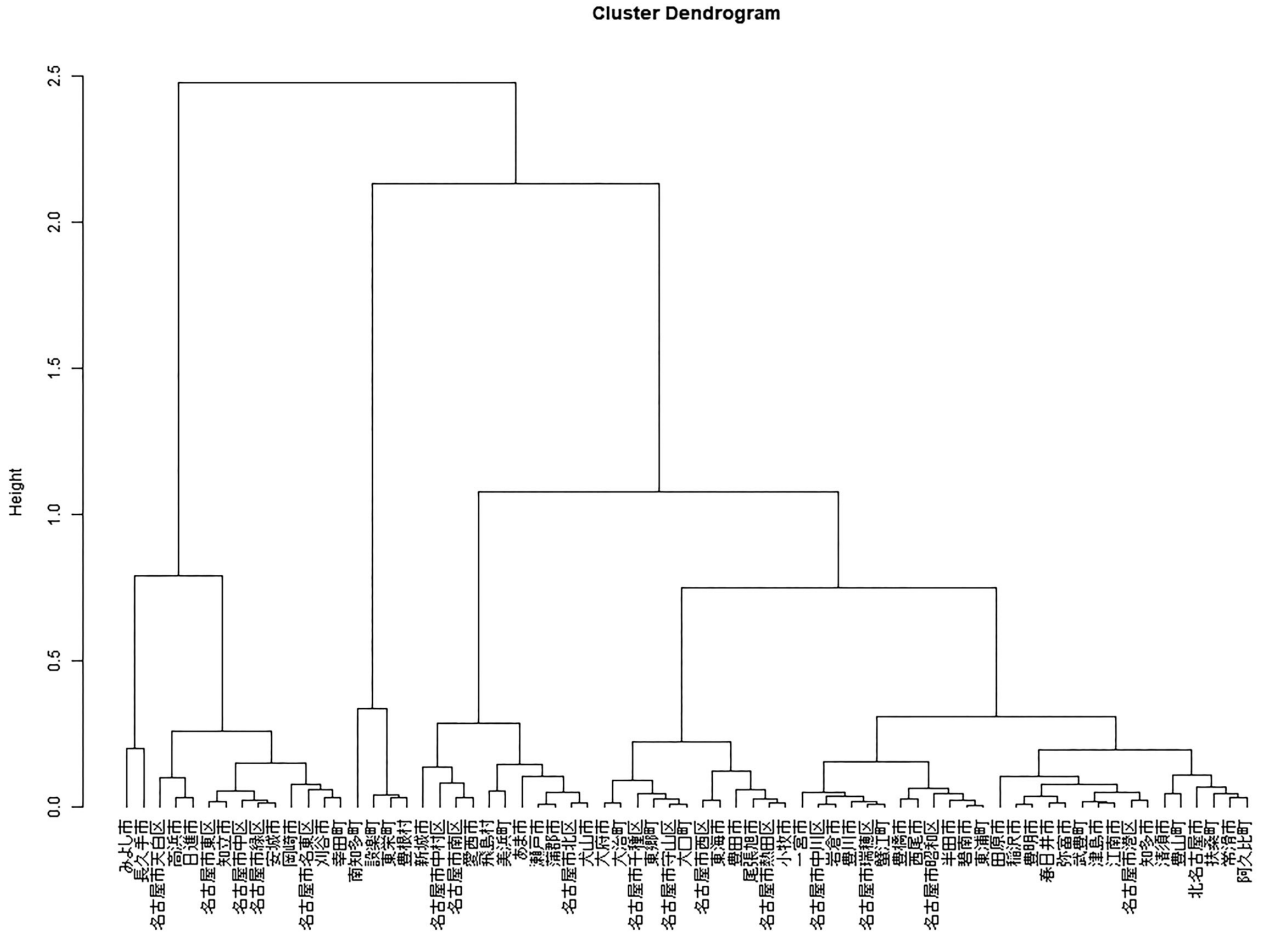
	自　治　体　名
クラスター１ （３２市区町）	常滑市、名古屋市西区、北名古屋市、豊山町、東郷町、大治町、大府市、名古屋市千種区、名古屋市守山区、大口町、西尾市、阿久比町、名古屋市昭和区、名古屋市熱田区、東海市、名古屋市瑞穂区、清須市、みよし市、長久手市、高浜市、日進市、名古屋市中区、知立市、名古屋市東区、名古屋市緑区、幸田町、岡崎市、豊田市、名古屋市天白区、名古屋市名東区、刈谷市、安城市
クラスター２ （３３市区町村）	田原市、飛島村、新城市、美浜町、半田市、碧南市、豊橋市、東浦町、小牧市、尾張旭市、知多市、武豊町、豊川市、稲沢市、豊明市、岩倉市、春日井市、弥富市、蟹江町、名古屋市中川区、一宮市、あま市、扶桑町、名古屋市港区、津島市、愛西市、江南市、瀬戸市、犬山市、名古屋市中村区、名古屋市南区、名古屋市北区、蒲郡市
クラスター３ （４町村）	南知多町、豊根村、設楽町、東栄町

Ⅲ　調査並びに分析結果

１）人口推計からみた自治体分類

（ａ）－２　将来の高齢化人口の推移のパターン化

高齢者の人口変化パターンについてクラスター分析を行った。
2020年度における高齢者人口の予測値を１としたときの変化パターンに階層的クラスタリングを適用。解析条件として、非類似度にはユークリッド距離を採用し、ウォード法で実施した。Height=２で類似パターンを持つ３つの自治体群（クラスター）が確認された。



高さ（Height）：クラスターの連結基準（非類似度の基準。低い位置で連結しているクラスターほど互いにより類似していることを示す）

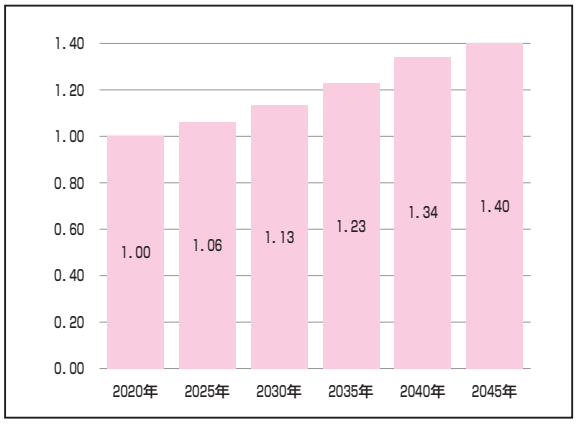
Ⅲ　調査並びに分析結果

１）人口推計からみた自治体分類

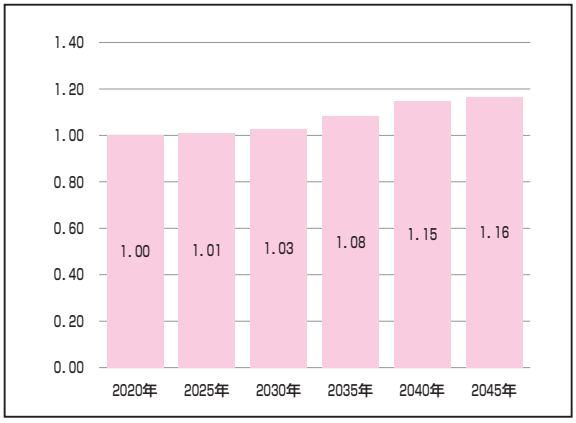
クラスター分析によって確認された３つのクラスターの平均的変化パターンを記載

縦軸 ：2020年度を１とした高齢者の人口比

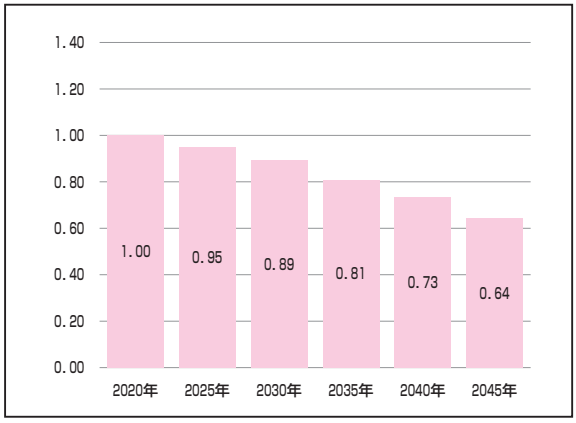
クラスター１（高齢者増加）



クラスター２（高齢者微増）



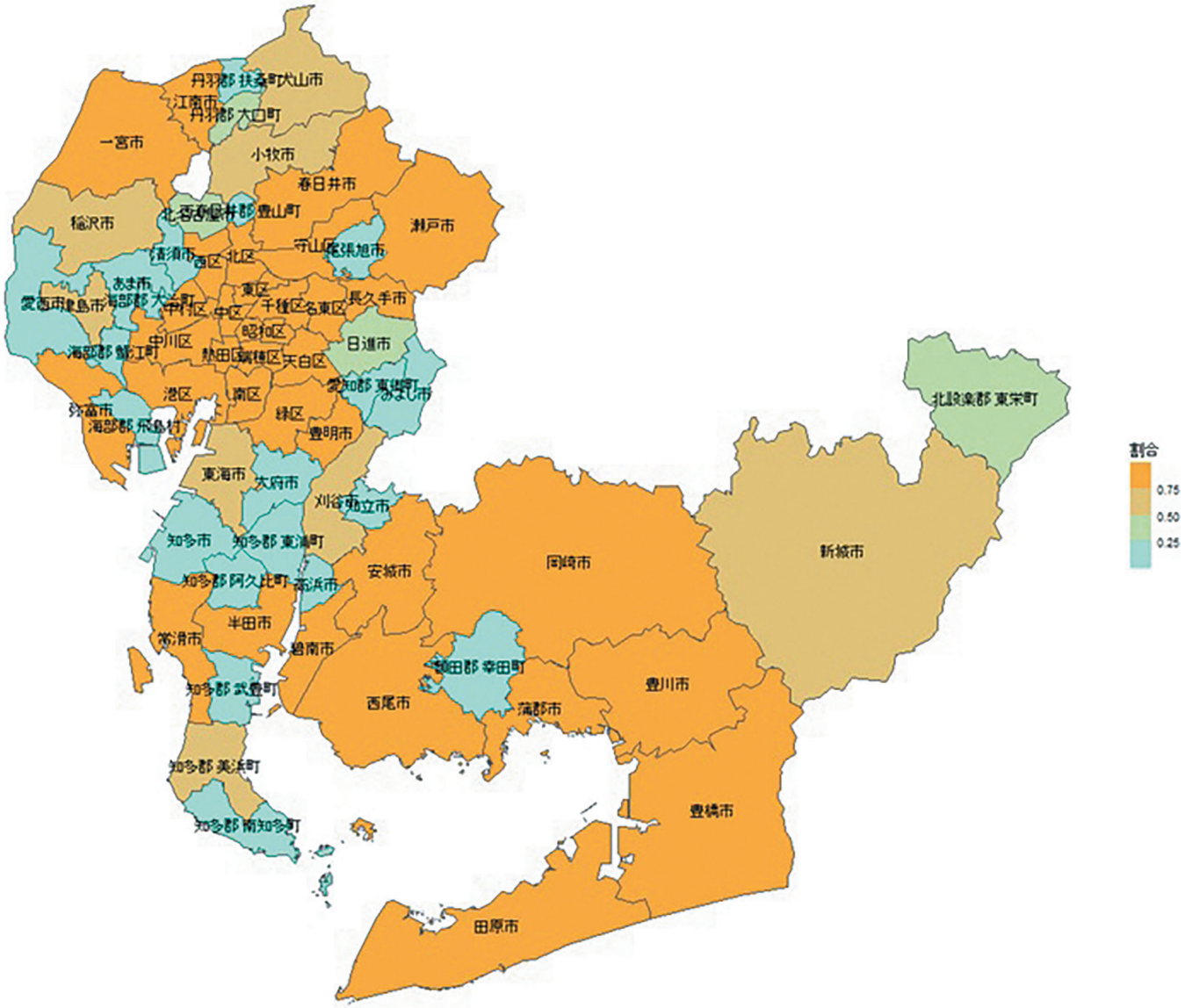
クラスター３（高齢者減少）



	自　治　体　名
クラスター１ （１４市区町）	みよし市、長久手市、名古屋市天白区、高浜市、日進市、名古屋市東区、知立市、名古屋市中区、名古屋市緑区、安城市、岡崎市、名古屋市名東区、刈谷市、幸田町
クラスター２ （５１市区町村）	新城市、名古屋市中村区、名古屋市南区、愛西市、飛島村、美浜町、あま市、瀬戸市、蒲郡市、名古屋市北区、犬山市、大府市、大治町、名古屋市千種区、東郷町、名古屋市守山区、大口町、名古屋市西区、東海市、豊田市、尾張旭市、名古屋市熱田区、小牧市、一宮市、名古屋市中川区、岩倉市、豊川市、名古屋市瑞穂区、蟹江町、豊橋市、西尾市、名古屋市昭和区、半田市、碧南市、東浦町、田原市、稲沢市、豊明市、春日井市、弥富市、武豊町、津島市、江南市、名古屋市港区、知多市、清須市、豊山町、北名古屋市、扶桑町、常滑市、阿久比町
クラスター３ （４町村）	南知多町、設楽町、東栄町、豊根村

2）患者動向からみた自治体の立ち位置
（a）自治体ごとの自給割合

各自治体の急患は、自らの自治体で担えているか？



複数の自治体が自らの自治体では担えていない。

＜注意事項＞

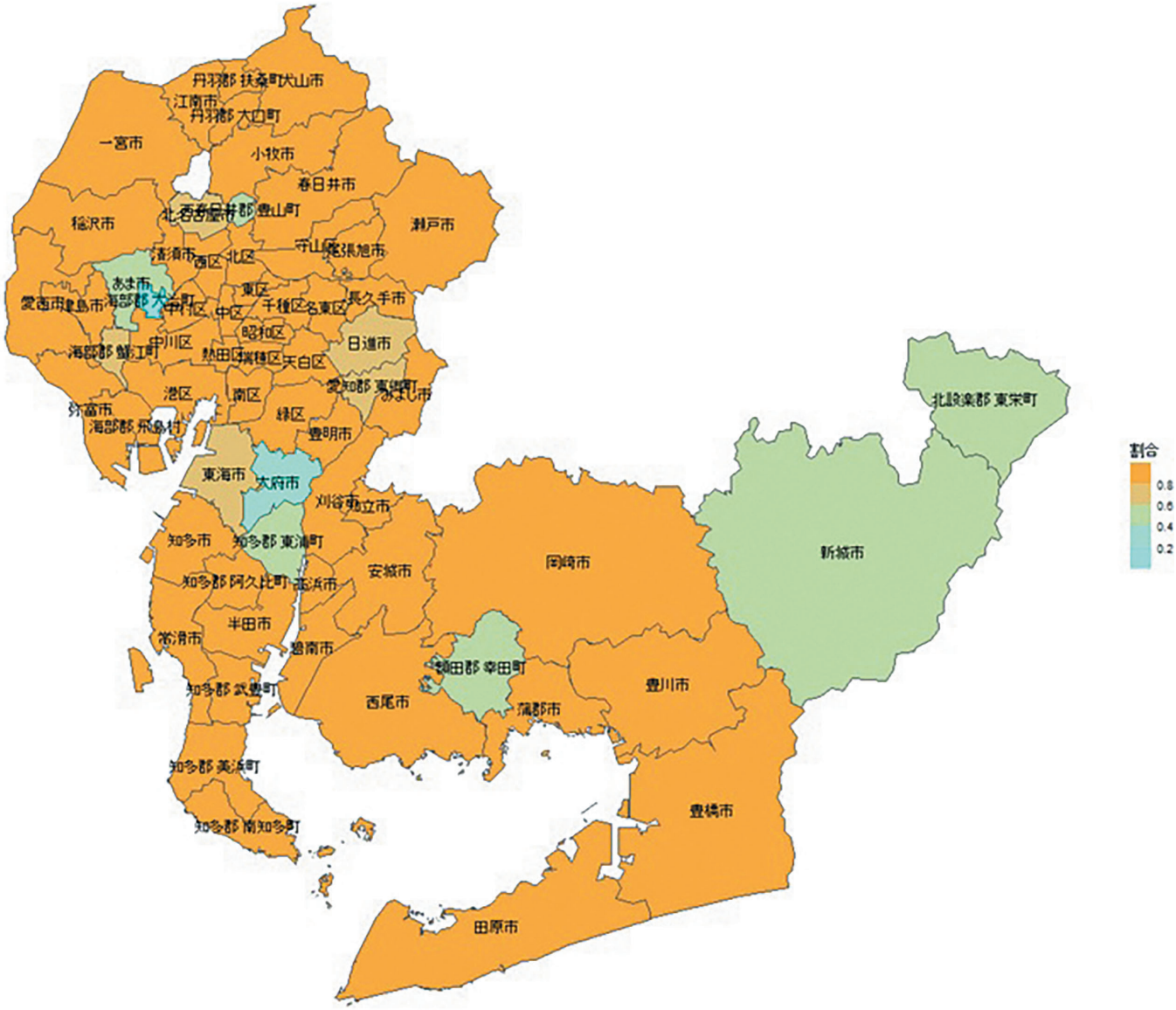
・名古屋市は区ごとではなく市としてまとめて集計した

・豊田市、岩倉市、設楽町、豊根村においては、件数データがないまたはその他の理由で集計に含めていない

・上記で対象外とした自治体や県外からの受け入れ件数および“その他の医療機関”や“市外医療機関”となっている医療機関は本集計の対象に含めていない

2）患者動向からみた自治体の立ち位置
（b）自治体ごとの医療圏自給割合

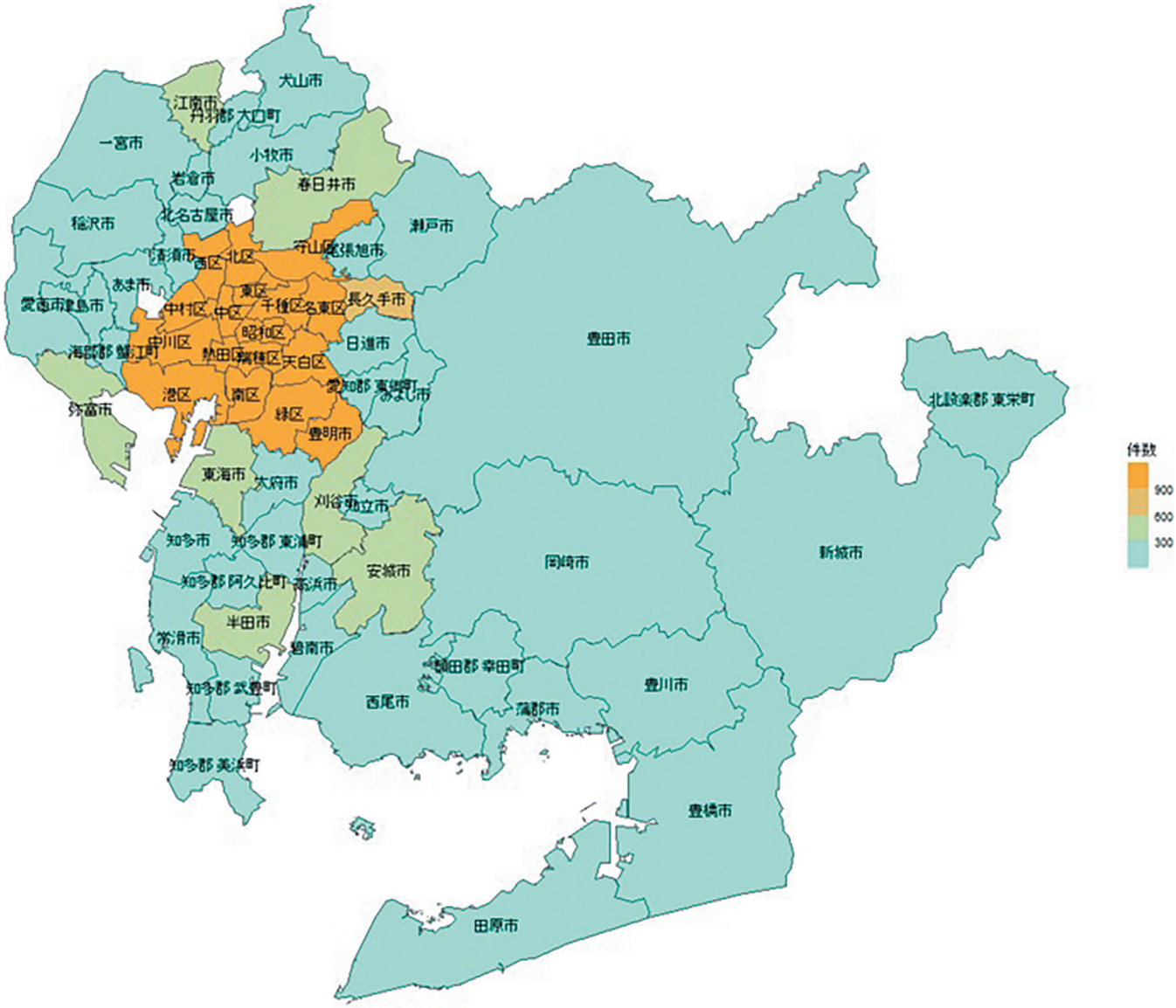
各自治体の急患は、自らの医療圏で担えているか？



大治町が非常に低い（海部医療圏だが、名古屋・尾張中部医療圏にも依存）
大府市も低い（知多半島医療圏だが、名古屋・尾張中部医療圏、尾張東部医療圏、西三河南部西医療圏にも依存）
＜注意事項＞
・名古屋市は区ごとではなく市としてまとめて集計した
・豊田市、岩倉市、設楽町、豊根村においては、件数データがないまたはその他の理由で集計に含めていない
・上記で対象外とした自治体や県外からの受け入れ件数および“その他の医療機関”や“市外医療機関”となっている医療機関は本集計の対象に含めていない

2）患者動向からみた自治体の立ち位置
（c）他自治体からの受け入れ件数

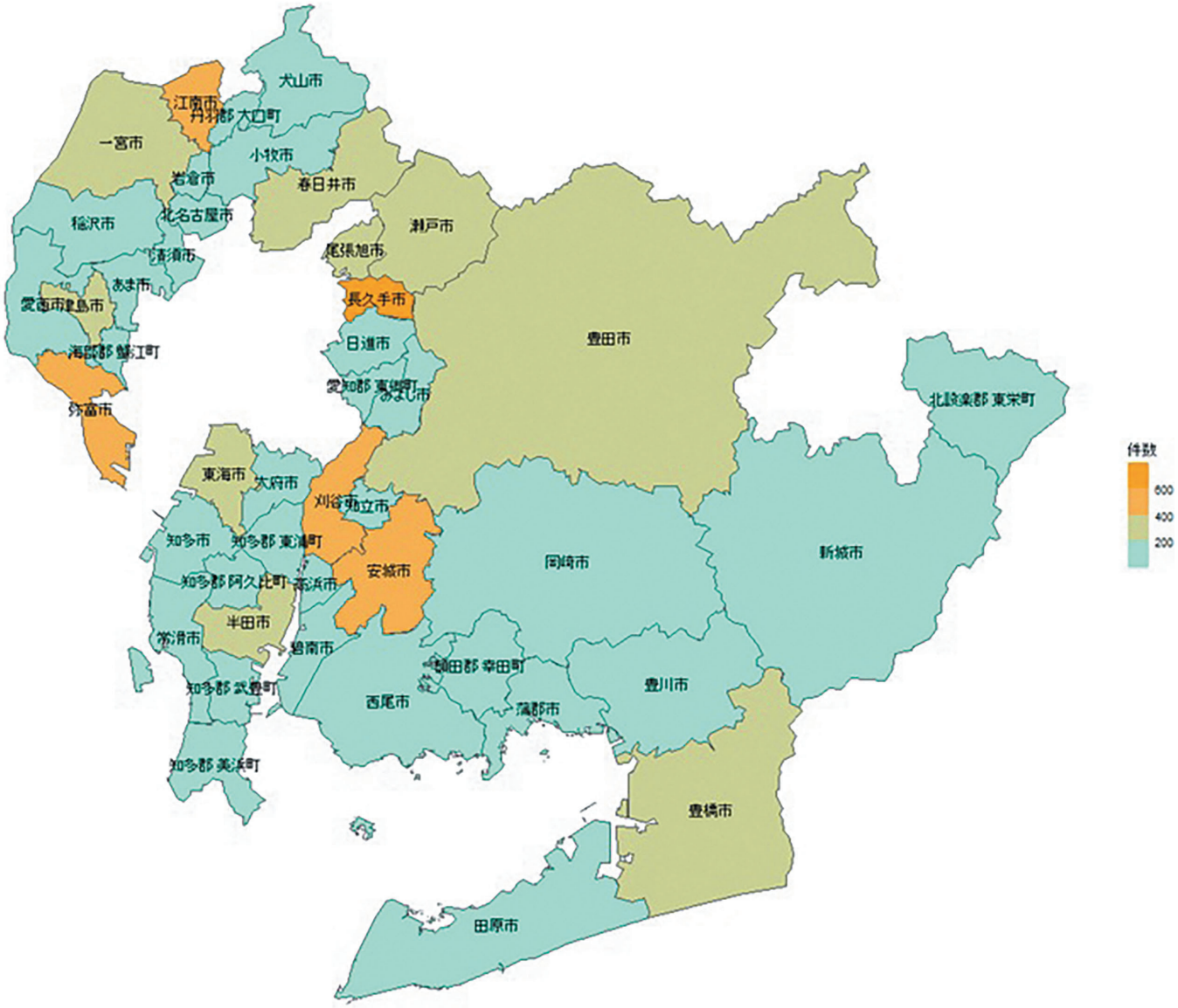
（c）－１　全自治体



名古屋市は、名古屋市外からも受け入れている。
豊明市が高いのは藤田医科大学病院が豊明市外からも受け入れている。
＜注意事項＞
・名古屋市は区ごとではなく市としてまとめて集計した
・豊田市、岩倉市、設楽町、豊根村においては、件数データがないまたはその他の理由で集計に含めていない
・上記で対象外とした自治体や県外からの受け入れ件数および“その他の医療機関”や“市外医療機関”となっている医療機関は本集計の対象に含めていない

2）患者動向からみた自治体の立ち位置
（c）他自治体からの受け入れ件数

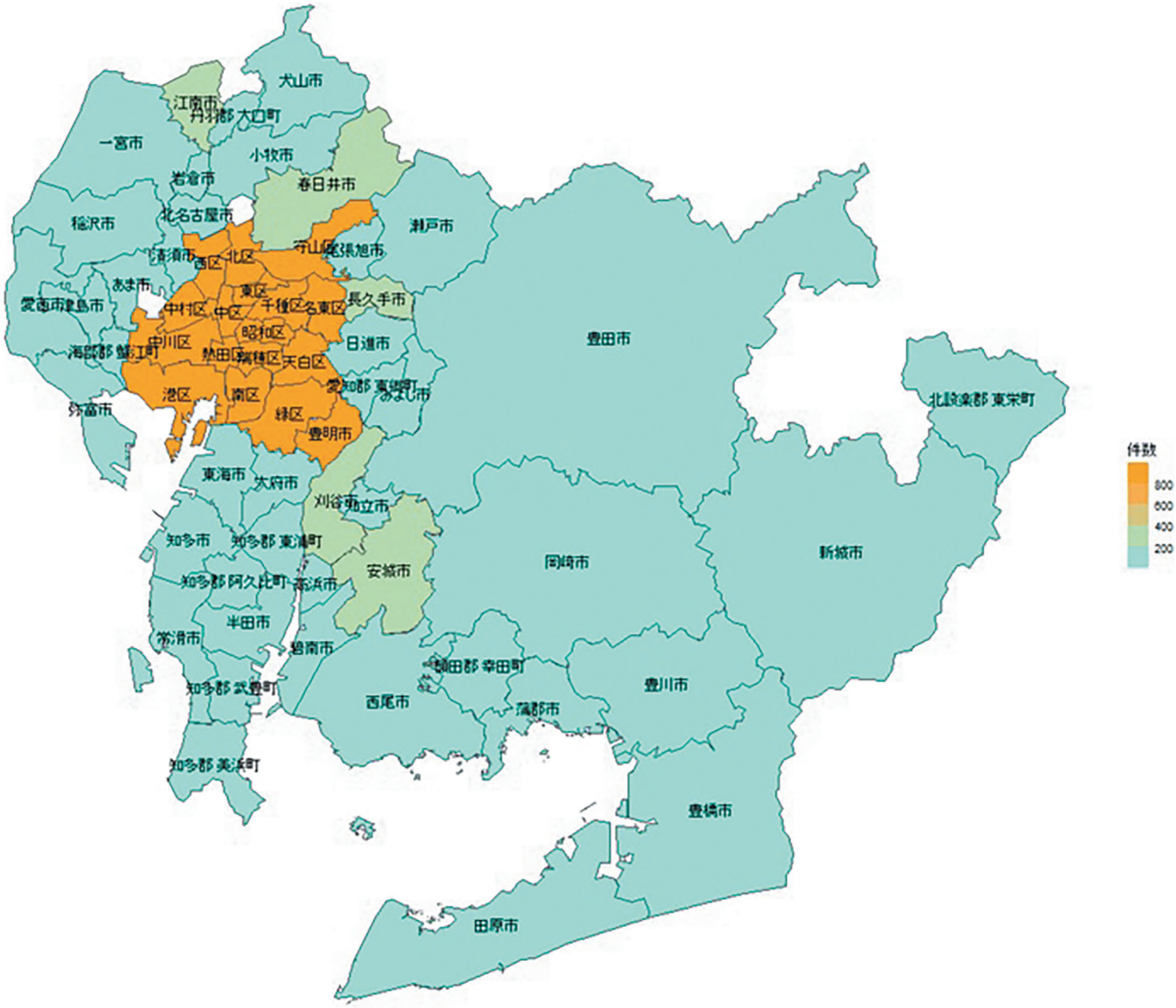
（c）－2　名古屋市と豊明市を除いた自治体



＜注意事項＞
・豊田市、岩倉市、設楽町、豊根村においては、件数データがないまたはその他の理由で集計に含めていない
・上記で対象外とした自治体や県外からの受け入れ件数および“その他の医療機関”や“市外医療機関”となっている医療機関は本集計の対象に含めていない

2）患者動向からみた自治体の立ち位置
（d）他医療圏からの受け入れ件数

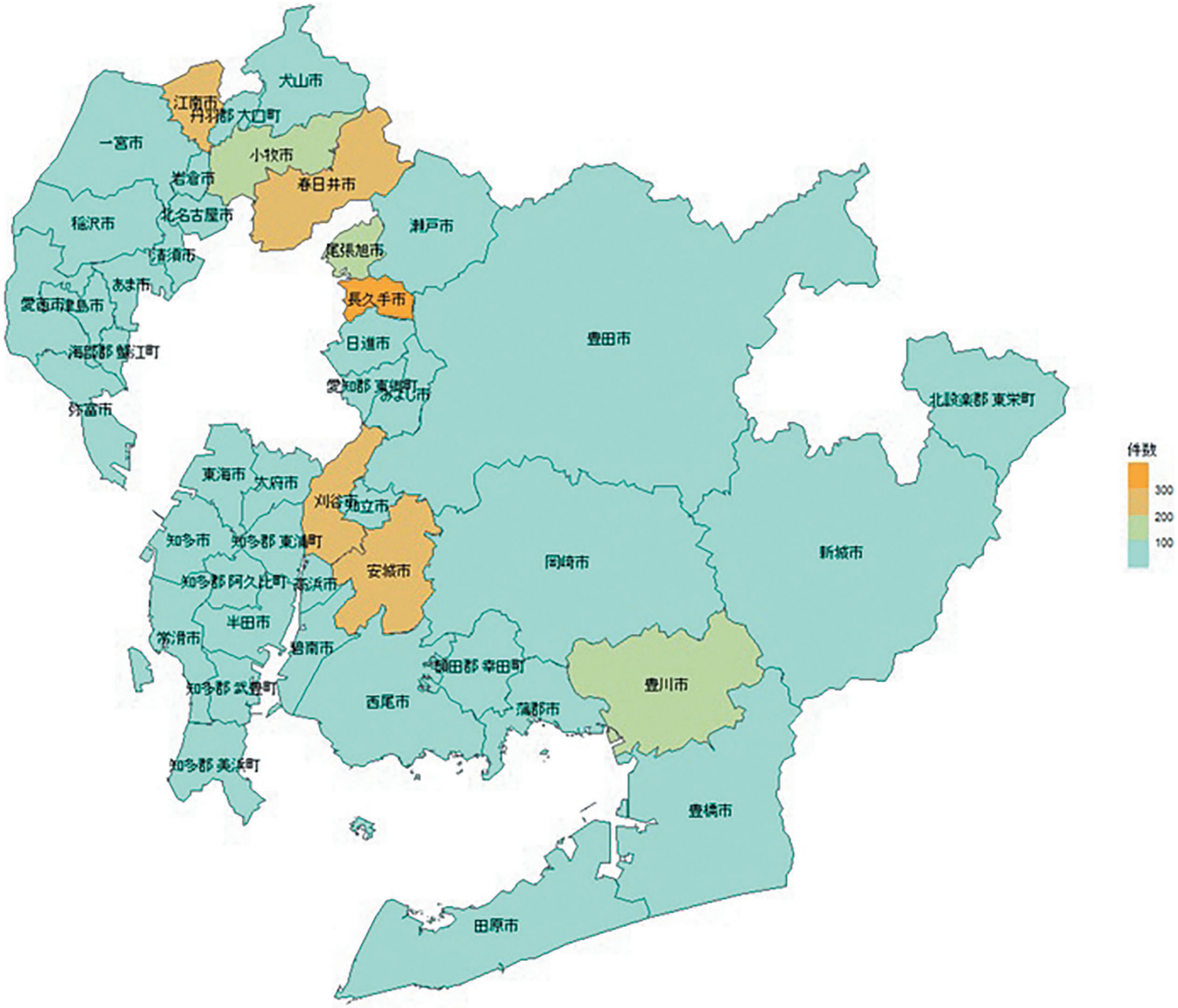
（d）－１　全自治体



名古屋市は、名古屋・尾張中部医療圏外からも受け入れている。
豊明市が高いのは藤田医科大学病院が尾張東部医療圏外からも受け入れているため。
＜注意事項＞
・名古屋市は区ごとではなく市としてまとめて集計した
・豊田市、岩倉市、設楽町、豊根村においては、件数データがないまたはその他の理由で集計に含めていない
・上記で対象外とした自治体や県外からの受け入れ件数および“その他の医療機関”や“市外医療機関”となっている医療機関は本集計の対象に含めていない

2）患者動向からみた自治体の立ち位置
（d）他医療圏からの受け入れ件数

（d）－２　名古屋市と豊明市を除いた自治体



＜注意事項＞

・豊田市、岩倉市、設楽町、豊根村においては、件数データがないまたはその他の理由で集計に含めていない

・上記で対象外とした自治体や県外からの受け入れ件数および“その他の医療機関”や“市外医療機関”となっている医療機関は本集計の対象に含めていない

Ⅳ　在宅医療・介護連携推進のための地域課題の抽出とその解決策

Ⅳ　在宅医療・介護連携推進のための地域課題の抽出とその解決策

1　在宅医療・介護連携推進で目指すもの

高齢者の尊厳を支える医療とケア

高齢者が人生の最期まで住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるための医療とケア

これは高齢者が疾病を発症し、たとえ他の地域で急性期、回復期、維持期医療を受けてきたとしても、その後はすべて自らの地域に戻し支援を続けうる体制を作り上げねばならないことを意味しています。

2　地域課題抽出のための基本的考え方

（a）「① 医療需要・介護需要の予測」関連

医療・介護需要度が 100 以下のグリーンゾーンに入っている自治体は、現行機能の維持が望まれます。その際、在宅医療・介護担当人材の年齢や施設の老朽化等の検証が必要です。

医療・介護需要度が 100－150 のイエローゾーンに入っている自治体は、現行機能のさらなる強化を検討することが望まれます。その際、在宅医療・介護担当人材の医療・介護ストレス度合いを評価し、新たな資源（人、施設、資金等）の投入が必要かどうかの検証が必要です。

医療・介護需要度が 150 以上のレッドーゾーンに入っている自治体は、現行機能のさらなる強化だけでは対応が難しく、新たな資源（人、施設、資金等）の投入が必要と考えられます。在宅医療・介護担当人材の増員や施設の増加等の必要数の算出が求められます。

（b）「② 医療提供状況」関連

ここでの自立度が低い自治体においては、他の自治体でお世話になった患者をできるだけ早く自らの自治体で受け入れる体制の整備が急務です。

（c）「③ 介護連携」関連

（c）－ 1　介護予防

要支援・要介護者数の増加が高齢者人口の増加より高い自治体においては、現行の介護予防政策がしっかり機能しているかどうかの検証が必要です。

（注）介護保険制度の住民への周知と普及が数字に大きく影響している場合がありますので、直近 5 年ないし 10 年の変化を目安にするとより正確な評価に繋がります。

介護予防ができていない原因がなにかを特定することは大変難しいものの、65 歳以上のレセプトデータはその一助になります。特に寝たきりを誘導する入院のデータは重要で

す。上位に位置付けられた疾患の発症予防に努めることが介護予防に繋がります。特に「骨折」は他の疾患より予防対策の取りやすい部分もあることから、「骨折（入院）」が上位の自治体は「骨折予防」の取組みに尽力することが大切です。

（ｃ）－２　重度化予防

多くの自治体で、「要支援 1」と認定されたサービス利用者のかなりの人がたった 1 年で「要支援2」さらには「介護」に移行しています。また、同様に「要支援 2」と認定されたサービス利用者のかなりの人が「介護」に移行しています。このように重度化予防ができていません。その原因を自治体ごとに見出すことが求められています。大学等健康医療データを詳細に分析できる機関との協働が望まれます。

また、こういった取組みを進めることが、要支援・要介護に係る経費の削減やサービスの内容改善につながります。

（ｄ）「④ 生活支援」関連

それぞれの自治体がそれぞれで試行錯誤しながら、その自治体に合った取組みをみつけようと努力している段階です。地域課題の解決に繋がった好事例を共有してできるだけ早期に自らの自治体にいるサービス利用者に対し、喜ばれるサービスの提供を目指しましょう。

３　地域課題解決のための基本的考え方

地域課題の解決には「着眼大局着手小局」の精神が肝要です。その精神を皆で共有し、以下の手順で地域課題の解決に繋げます。

①　ビジョンをつくります。

まずは時期を定めます。例えば 2025 年（2025 年問題の解決が望まれている時期）、2040 年（団塊の世代のジュニアが 75 歳を迎える時期）等。

そしてその時期にあるべき自らの街の健康医療分野における理想の姿を考え、イメージとして固めます。図に落とし込めるとベターです。

ここでは「理想はこうだけど、できないよね」といって後ろ向きの考えは捨て、「現行制度はどうあれ、住民のためにはこうあるべきだよね」といった前向きの考えを皆で持つことが重要です。

②　目標を定めます。

ビジョンを達成するために求められる目標を定めます。

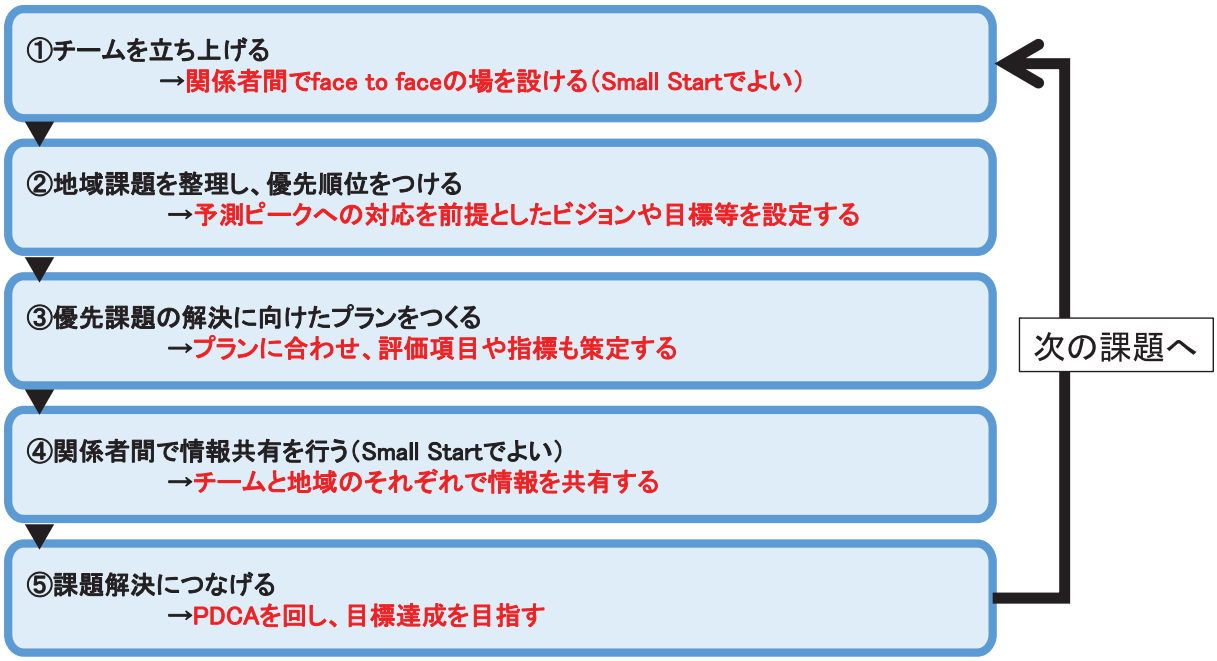
この目標を決めるソースとなるのが、上記分析から導き出される地域課題です。

通常は複数課題ありますので、抽出後は優先順位をつけてください。

Ⅳ　在宅医療・介護連携推進のための地域課題の抽出とその解決策

③　目標達成に向けたプランづくりを行います。
　目標達成に向けてのプランづくりは、「バックキャスティング」でつくります。
　「バックキャスティング」とは目標達成を掲げた時期を展望しつつ、「今、なにをやるべきか」「来年はなにをやるべきか」「再来年はなにをやるべきか」、「5 年後にはなにをやるべきか」といったように、目標と時期を常に見つめ、その年に行うべきことを少しずつ今に近づけていく手法を指します。

④　チームをつくり、プランを実行していきます。
　この取り組みにおいては常に PDCA サイクルを回すことが大切です。特に評価やアセスメントは重要です。
　手順を以下に示します。



　当該課題が解決しましたら、次の課題解決に移り、②③④のサイクルを回します。

4　地域課題の抽出及び解決策を理解するための事例

（背景）

　人口 5 万人の A 市では、現在介護対象者数が 1000 人。うち約 1/3 に当たる 300 人を在宅医療・介護連携で診ています。担当医は 10 人でなんとか 300 人を診てもらっています。担当医ひとりあたり平均で 30 人を診てもらっていることになります。担当医にお聞き

Ⅳ　在宅医療・介護連携推進のための地域課題の抽出とその解決策

すると「現在の人数で手一杯。これ以上は受け入れられない」とおっしゃっています。
一方で、3 年後の 2025 年には高齢者が 1.5 倍になることが予測されています。
このような事例においては以下のように考え、地域課題の解決に努めることになります。

① ビジョンをつくります。
ビジョンは「2025 年になっても必要性を訴えるすべての高齢者が在宅医療・介護連携を受けられる街づくり」となります。

② 目標を定めます。
3 年後の 2025 年には高齢者が今の 1.5 倍になることから、在宅医療・介護連携で診るべき高齢者数も今の 1.5 倍の 450 人くらいになるでしょう。担当医は「現在の人数で手一杯。これ以上は受け入れられない」とおっしゃっていることから 450 人を診るには担当医を 1.5 倍の 15 人にしなければなりません。
目標は「2025 年までに担当医を 5 人増の 15 人にする」となります。

③ 目標達成に向けたプランづくりを行います。
3 年で担当医を 5 人増やすためには、3 年先に突然 5 人増は現実的ではないので、バックキャスティングして今年は新たに 2 人を勧誘、来年はさらに 2 人を勧誘、再来年に残りの 1 人を勧誘することにしますといったプランを立てこの実現を目指すことになります。
この種のプランにはよく落とし穴があります。現在、担当医をされている先生の年齢は考慮すべきです。地方では 80 歳代の医師が現役で活躍されている場合もあります。ご活躍は地域にとって大変嬉しいことですが、いずれ世代交代を考える必要があります。

④ チームをつくり、プランを実行していきます。
チームをつくり、医師の確保に努めます。

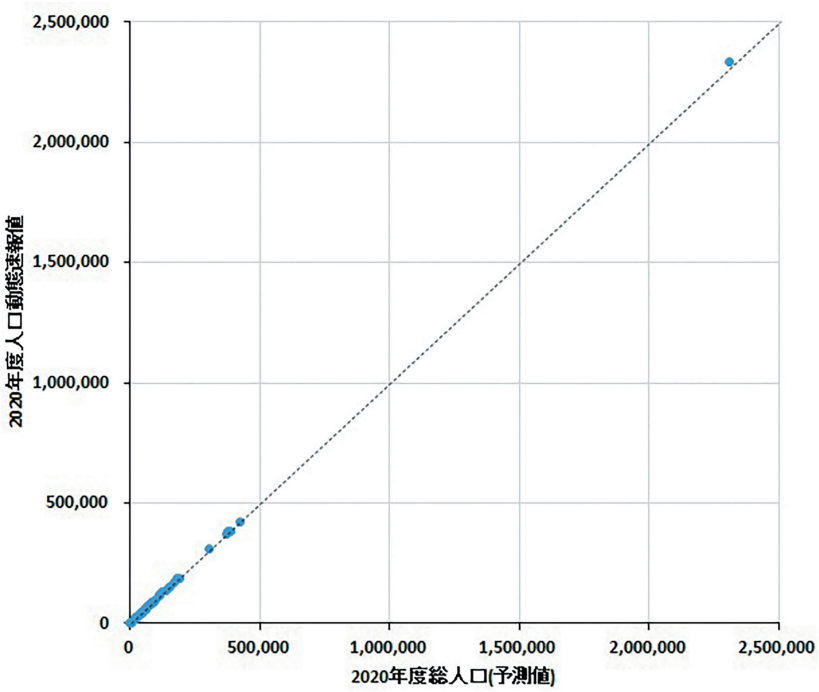
参 考

①　将来の医療需要・介護需要の予測

1）将来の人口推計

自治体ごとの将来の人口推計には、日本医師会が提供する「地域医療情報システム　愛知県　https://jmap.jp/cities/detail/pref/23」を活用した。

「地域医療情報システム　愛知県　https://jmap.jp/cities/detail/pref/23」の予測値と実測値の照合



2020年度総人口の予測値と、
2020年度人口動態から得られた速報値を照合

大きなズレはないと判断